

第 99 春季年会プログラム [会場別]

アドバンスト・テクノロジー・プログラム(ATP)は P. 8 ～

アカデミックプログラム(AP)は P. 15 ～となります

委員会企画・学会賞・コラボレーション企画・中長期企画・特別企画・特別講演ほか

付設展示会

(10 : 00～17 : 00)

詳細は別掲ページをご覧ください。

ATP 交流会

3月16日午後

(17 : 40～19 : 10)

詳細は別掲ページをご覧ください。

第 99 春季年会 懇親会

3月17日午後

(18 : 00～20 : 00)

詳細は別掲ページをご覧ください。

目指せ未来の科学者～小学生向け「実験教室」

3月17日

詳細は別掲ページをご覧ください。

なぜナニ化学クイズショー

詳細は別掲ページをご覧ください。

Chem-Station イブニングミキサー

3月18日午後

(18 : 00～20 : 00)

詳細は別掲ページをご覧ください。

S1 会場

1号館 133 教室

化学者のための放射光ことはじめ —XAFS 構造解析の基礎と先端応用

3月16日午前

座長 高谷 光 (9 : 30～10 : 40)

1S1-01 特別企画講演 XAFS 構造解析の基礎 (北大触媒科学研) ○朝倉清高 (09:30～10:10)

1S1-02 特別企画講演 XANES の使いどころ: 酸化数と pre-edge peak (徳島大院社会産業理工) ○山本 孝 (10:10～10:40)

座長 本間 徹生 (10 : 40～12 : 00)

1S1-03 特別企画講演 理論計算による XANES シミュレーションの基礎と応用 (富山大理) ○畑田圭介 (10:40～11:10)

1S1-04 特別企画講演 情報科学と XAFS の融合で駆動する物質科学 (JASRI) ○水牧仁一朗 (11:10～11:40)

1S1-05 特別企画講演 産業利用: XAFS で観る電池の中身 (日産アーク) ○伊藤孝憲 (11:40～12:00)

座長 高谷 光 (12 : 00～12 : 30)

1S1-06 特別企画講演 軟 X 線 XAFS の使いどころ: 何が観えて何が解かるのか (分子研) ○長坂将成 (12:00～12:30)

人工光合成最前線: その実現の鍵を探る

3月16日午後

(13 : 30～13 : 35)

1S1-07 中長期企画講演 Opening Remarks (京大院工) ○阿部 竜 (13:30～13:35)

座長 阿部 竜 (13 : 35～15 : 15)

1S1-08 中長期企画講演 光触媒水素製造技術の進展と実用化への課題 (信大環エネ研・東大院工) ○堂免一成 (13:35～14:15)

1S1-09 中長期企画講演 ソーラー水素と二酸化炭素をどう使いこなすか? (三菱ケミカル) ○瀬戸山 亨 (14:15～14:45)

1S1-10 中長期企画講演 脱炭素社会に向けた東芝における二酸化炭素資源化技術の取り組み (東芝研究開発セ) ○北川良太・小藤勇介・菅野義経・田村 淳・御子柴 智 (14:45～15:15)

座長 工藤 昭彦 (15 : 25～16 : 25)

1S1-11 中長期企画講演 人工光合成実現のための光触媒材料設計 (京大院工) ○阿部 竜 (15:25～15:55)

1S1-12 中長期企画講演 「CO₂と水と太陽光で高効率に有機物合成」を実証したのちに目指しているもの (豊田中研) ○森川健志 (15:55～16:25)

座長 石谷 治 (16 : 25～17 : 25)

1S1-13 中長期企画講演 人工光合成に関する昭和シェル石油の取り組み (昭和シェル石油) ジェア チンシン○脇 一太郎 (16:25～16:55)

1S1-14 中長期企画講演 分子光触媒の固体表面への集積化による人工光合成系の構築 (豊田中研) ○稲垣伸二 (16:55～17:25)

(17 : 25～17 : 30)

1S1-15 中長期企画講演 Closing Remarks (京大院工) ○阿部 竜 (17:25～17:30)

Chemical design of exotic states of matter - quantum spin liquids

3月19日午前

(9 : 30～9 : 35)

4S1-01 Special Program Lecture Introduction & challenges (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.) ○PRASSIDES, Kosmas (09:30～09:35)

座長 Prassides Kosmas (9 : 35～11 : 02)

4S1-02 Special Program Lecture Identifying and understanding quantum spin liquid materials (RIIS, Okayama Univ.) ○JESCHKE, Harald (09:35～10:04)

4S1-03 Special Program Lecture Exotic electronic states in and around quantum spin liquid based on Pd(dmit)₂ (Condensed Molecular Mat. Lab., RIKEN) ○KATO, Reizo (10:04～10:33)

4S1-04 Special Program Lecture Quantum liquid of magnetic and electric dipoles in a proton-electron coupled molecular crystal (ISSP, The Univ. of Tokyo) ○MORI, Hatsumi (10:33～11:02)

座長 MORI Hatsumi (11 : 02～12 : 30)

4S1-05 Special Program Lecture Study on quantum spin states and spin liquids by organic radicals (Grad. Sch. Sci., Osaka Pref. Univ.) ○HOSOKOSHI, Yuko (11:02～11:31)

4S1-06 Special Program Lecture Quantum Spin Liquid State in Organic Hyper-Kagome Lattice of Mott Dimers (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○AWAGA, Kunio (11:31～12:00)

4S1-07 Special Program Lecture Quantum magnetism in fully-frustrated all-carbon π -electron systems (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.) ○PRASSIDES, Kosmas (12:00～12:30)

量子位相に着目した有機デバイスの新展開

3月19日午後

座長 若林 裕助 (13 : 30～14 : 45)

4S1-08 特別企画講演 量子位相に着目した有機デバイスの新展開 (分子研・総研大・理研) ○山本浩史 (13:30～13:55)

4S1-09 特別企画講演 プロトン移動制御による機能性材料設計 (産総研 FLEC) ○堀内佐智雄・石橋章司・小林賢介・熊井玲児 (13:55～14:25)

4S1-10 特別企画講演 有機電荷移動錯体におけるシフト電流光電変換 (理研 CEMS) ○中村優男 (14:25～14:45)

座長 山本 浩史 (15 : 00～16 : 30)

4S1-11 特別企画講演 電流励起有機半導体レーザー (東北大院理・東北大 WPI-AIMR) ○下谷秀和・サンガベル カナガセカラン・小貫駿・三浦大輝・谷垣勝己 (15:00～15:30)

- 4S1-12 特別企画講演** 分子性固体中の量子干渉の制御（奈良先端大先端科技）○香月浩之（15:30～16:00）
- 4S1-13 特別企画講演** 筒状分子の遷移モーメントと円偏光発光（東大院理）○磯部寛之（16:00～16:30）

S2 会場

1号館 141 教室

生命科学における分子化学のプレゼンス

3月16日午前

(9:30～9:35)

- 1S2-01 中長期企画講演** 趣旨説明（東北大院生命科学）○有本博一（09:30～09:35）

座長 有本 博一（9:35～10:35）

- 1S2-02 中長期企画講演** 中分子戦略と複合化による生物機能中分子の創製（阪大院理）○深瀬浩一（09:35～10:10）
- 1S2-03 中長期企画講演** 中分子環状ペプチドの合成、生物活性、三次元構造（東北大院薬）○土井隆行（10:10～10:35）

座長 北 将樹（10:35～11:35）

- 1S2-04 中長期企画講演** 化学コミュニケーションの理解が織りなす生命科学（京大院薬）○掛谷秀昭（10:35～11:10）
- 1S2-05 中長期企画講演** カイメンの二次代謝産物生産を可能にする化学コミュニケーション（東大院農・北里大・北大）○松永茂樹・高田健太郎・藤田雅紀（11:10～11:35）

座長 有本 博一（11:35～12:05）

- 1S2-06 中長期企画講演** 化学と生物学の融合的アプローチによる植物ホルモンの分子機構の解析（京大化研）○山口信次郎（11:35～12:05）

(12:05～12:10)

- 1S2-07 中長期企画講演** おわりに（名大院生命農）○北 将樹（12:05～12:10）

開殻性分子種：ファジーボンドが拓く新たな化学

3月16日午後

(13:30～13:40)

- 1S2-08 中長期企画講演** 趣意説明（阪大院理）○久保孝史（13:30～13:40）

座長 久保 孝史（13:40～15:20）

- 1S2-09 中長期企画講演** π 単結合(C-C)性化合物の創製とその化学（広島大院理）○安倍 学（13:40～14:05）
- 1S2-10 中長期企画講演** 超結合：共有結合の限界を超えた化学（北大院理）○鈴木孝紀（14:05～14:30）
- 1S2-11 中長期企画講演** 特異な立体配置のケイ素-ケイ素結合を持つ化合物（東北大院理）○岩本武明（14:30～14:55）
- 1S2-12 中長期企画講演** 精密電子密度分布解析によるラジカルおよび結合開裂過程の観測（理研 CEMS）○橋爪大輔（14:55～15:20）

座長 池田 浩（15:30～17:10）

- 1S2-13 中長期企画講演** 開殻電子系が関与する反応の理論化学：系間交差のポテンシャル面（北大触媒科学研）○長谷川淳也（15:30～15:55）
- 1S2-14 中長期企画講演** 開殻性に基づく新奇光機能物質の量子設計：非線形光学物性と一重項分裂（阪大院基礎工）○中野雅由（15:55～16:20）
- 1S2-15 中長期企画講演** メカノクロミズムを示す機能性動的共有結合ポリマーの設計（東工大物質理工）○大塚英幸（16:20～16:45）
- 1S2-16 中長期企画講演** 刺激応答性結合を利用する多分岐高分子の制御合成（京大化研）○山子 茂（16:45～17:10）

(17:10～17:20)

- 1S2-17 中長期企画講演** おわりに（阪府大院工）○池田 浩（17:10～17:20）

革新的触媒の創製：炭素—水素結合の活性化

3月17日午前

座長 野崎 京子（9:00～10:30）

- 2S2-01 中長期企画講演** 協働金属触媒によるC-H官能基化反応（京大院工）○中尾佳亮（09:00～09:30）
- 2S2-02 中長期企画講演** オキシラジカルおよびナイトレンラジカル錯体を用いた触媒的なC(sp³)-H結合の酸化（阪大院工）○伊東 忍

(09:30～10:00)

- 2S2-03 中長期企画講演** 炭素-水素結合の活性化をめざした人工生体触媒の創製（阪大院工）○林 高史（10:00～10:30）

座長 北川 宏（10:30～12:00）

- 2S2-04 中長期企画講演** レドックス酸化物触媒を用いた低温電場中でのメタン酸化カップリング（JST さきがけ・早大理工総研）○小河 脩平（10:30～11:00）
- 2S2-05 中長期企画講演** 結晶性複合酸化物触媒による炭化水素の酸素酸化反応（東工大科学技術創成研究院）○鎌田慶吾（11:00～11:30）
- 2S2-06 中長期企画講演** メタン活性化の軌道原理と水酸化機構（九大先導研）○吉澤一成（11:30～12:00）

分子エレクトロニクスと分子スピントロニクスの最前線

3月17日午後

座長 山田 鉄兵（13:30～15:45）

- 2S2-07 中長期企画講演** 有機半導体分子の現在・過去・未来（理研 CEMS・東北大院理）○瀧宮和男（13:30～14:15）
- 2S2-08 中長期企画講演** 有機半導体の電荷とスピン（東大院新領域）○竹谷純一（14:15～15:00）
- 2S2-09 中長期企画講演** 一次元・二次元錯体と分子エレクトロニクス（東大院理）○西原 寛（15:00～15:45）

座長 原野 幸治（15:45～17:15）

- 2S2-10 中長期企画講演** 単分子接合のキャリア・スピン・熱輸送（阪大院基礎工）○多田博一（15:45～16:30）
- 2S2-11 中長期企画講演** 単分子磁石を用いた量子分子スピントロニクス：近藤効果・単分子メモリー・スピנק्यूビット・Rabi Nutation（東北大 WPI-AIMR）○山下正廣（16:30～17:15）

革新的医工連携による 次世代の疾病診断・治療技術の創製

3月19日午前

(9:30～9:35)

- 4S2-01 特別企画講演** 趣旨説明（東工大生命理工）○小倉俊一郎（09:30～09:35）

座長 小倉 俊一郎（9:35～10:35）

- 4S2-02 特別企画講演** 医工連携による光線力学療法用次世代糖連結光感受性物質の開発（奈良女大共生科学研究セ）○矢野重信（09:35～10:05）
- 4S2-03 特別企画講演** 小動物腫瘍に対する光線力学療法（鳥取大農）○大崎智弘・石塚昌宏・田中 徹・阪田 功・野元昭宏・矢野重信・片岡洋望・岡本芳晴（10:05～10:35）

座長 宇都 義浩（10:35～11:30）

- 4S2-04 特別企画講演** 産学医工連携による5-アミノレブリン酸(ALA)の医学応用開発（SBI ファーマ）○高橋 究（10:35～11:00）
- 4S2-05 特別企画講演** 癌治療の新戦略—ワールブルグ効果を逆手に取る—（高知大医）○井上啓史（11:00～11:30）

座長 高橋 究（11:30～12:30）

- 4S2-06 特別企画講演** 医工連携による超音波増感剤および免疫賦活剤の開発（徳島大院社会産業理工）○宇都義浩・山田久嗣・中島元夫・石塚昌宏・田中 徹・山中信康・倉橋 司・久保健太郎・乾 利夫（11:30～12:00）
- 4S2-07 特別企画講演** 鉄と病態との関連を探索する新たな二価鉄蛍光プローブ分子の開発と応用（岐阜薬大）○平山 祐（12:00～12:30）

機能性をもつ柔らかな分子結晶の新展開

3月19日午後

(13:30～13:40)

- 4S2-08 特別企画講演** 主旨説明（九大院理）○恩田 健・加藤昌子（13:30～13:40）

座長 恩田 健（13:40～14:55）

- 4S2-09 特別企画講演** D- π -A 型蛍光性色素のメカノフルオロクロミズムの解明とソフトクリスタル群の構築（広島大院工）○大山陽介（13:40～14:05）
- 4S2-10 特別企画講演** 結晶相転移によるキラリティーの発現とコントロール（奈良女大理）○松本有正（14:05～14:30）
- 4S2-11 特別企画講演** 結晶多形変換における結晶の生死とキラル情報伝搬（東理大研究推進機構総合研）○黒田玲子（14:30～14:55）

座長 石井 和之（14:55～16:20）

- 4S2-12 特別企画講演** ソフトクリスタルの光誘起現象を超高速時間分解電子線回折法で観察する（岡山大院自然・筑波大 TREMS）○羽田 真毅（14:55～15:20）
- 4S2-13 特別企画講演** 時間分解赤外分光を用いた柔らかい分子結晶

における光機能の解明（九大院理）○恩田 健（15:20～15:45）

4S2-14 特別企画講演 ソフトクリスタルの結晶計算と多形転移解析の技術考（豊橋技科大院工）○後藤仁志（15:45～16:10）

4S2-15 特別企画講演 分子・分子性結晶の機能を解明するための計算化学ソフトウェアの利活用（コンプレックス）○中山尚史（16:10～16:20）

S3 会場

1号館 142教室

革新的マイクロ波技術による持続可能な化学プロセス

3月16日午前

(9:30～9:35)

1S3-01 特別企画講演 はじめに（東北大院工）○福島 潤（09:30～09:35）

座長 福島 潤（9:35～10:55）

1S3-02 特別企画講演 マイクロ波照射下で固体表面に発生する局所高温場の観測と化学反応制御（東工大物質理工）○和田雄二（09:35～09:55）

1S3-03 特別企画講演 マイクロ波非平衡反応場を利用した無機材料プロセス（東北大院工）○滝澤博胤（09:55～10:15）

1S3-04 特別企画講演 マイクロ波の加熱効果と特異効果：有機合成反応への適用（慶大理工）○山田 徹（10:15～10:35）

1S3-05 特別企画講演 高活性・再利用性の固定化触媒の開発（理研 CSRS）○山田陽一（10:35～10:55）

座長 椿 俊太郎（11:05～12:25）

1S3-06 特別企画講演 フロー型マイクロ波合成用デスクトッププラントの開発（静岡大院総合科学技術）○間瀬暢之（11:05～11:25）

1S3-07 特別企画講演 小型半導体マイクロ波源を活用した化学プロセスの開発～分析装置組込みから、スケールアップまで～（産総研化学プロセス）○西岡将輝（11:25～11:45）

1S3-08 特別企画講演 マイクロ波化学プロセスのグローバルスタンダード化（マイクロ波化学）○塚原保徳（11:45～12:05）

1S3-09 特別企画講演 マイクロ波アプリケーションの設計・ワイヤレス給電技術からのスピノフ（京大生存研）○篠原真毅（12:05～12:25）

(12:25～12:30)

1S3-10 特別企画講演 総括（東工大物質理工）○椿 俊太郎（12:25～12:30）

Engine, molecular energy conversion, for motion and function

3月16日午後

(13:30～13:35)

1S3-11 Special Program Lecture Opening Remarks (RCFM, NIMS) ○NAKANISHI, Waka（13:30～13:35）

座長 角五 彰（13:35～14:25）

1S3-12 Special Program Lecture Conformation control of molecules by mechanical energy at interfaces (RCFM, NIMS) ○NAKANISHI, Waka（13:35～13:55）

1S3-13 Special Program Lecture Crawling motion of crystals on solid surfaces by photoinduced crystal-to-melt phase transition (EPRI, AIST) ○NORIKANE, Yasuo（13:55～14:25）

座長 穴戸 厚（14:25～15:25）

1S3-14 Special Program Lecture Emergence of autonomous functions through hierarchical integration of molecular engines (Fac. Sci., Hokkaido Univ.) ○KAKUGO, Akira（14:25～14:55）

1S3-15 Special Program Lecture Unique dynamics of molecular self-assemblies induced by chemical reactions (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) ○BANNO, Taisuke（14:55～15:25）

座長 上野 隆史（15:25～16:25）

1S3-16 Special Program Lecture Interfacial instability induced by aggregate formation-experimental model for amoeboid motion (Fac. Sci., TUS) ○SUMINO, Yutaka（15:25～15:55）

1S3-17 Special Program Lecture Two-dimensional self-assembly patterning by scanning wave photopolymerization (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) ○SHISHIDO, Atsushi（15:55～16:25）

(16:25～16:30)

1S3-18 Special Program Lecture Closing Remarks (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) ○UENO, Takafumi（16:25～16:30）

統合1細胞解析に向けた革新的バイオイメージングと技術の開発

JST さきがけ「1細胞解析」領域、第4回成果報告会—2期生（平成27年度採択）
3月17日

(9:30～16:30)

詳細は別掲ページをご覧ください。

CREST&さきがけ「超空間制御」シンポジウム（研究成果報告会） ～超空間が拓く革新的機能と新素材～

3月18日

(10:00～16:45)

詳細は別掲ページをご覧ください。

Systemic Catalytic Science

3月19日午前

(9:30～9:40)

4S3-01 Special Program Lecture Opening remarks (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) ○KANAI, Motomu（09:30～09:40）

座長 石田 直樹（9:40～11:10）

4S3-02 Special Program Lecture C(sp³)-H Bond Functionalization Mediated by Hydride Shift/Cyclization System (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○MORI, Keiji（09:40～10:10）

4S3-03 Special Program Lecture Regio- and Stereo-controlled Ring-Opening Cross-Coupling of Aziridines Enabled by Pd Catalysis (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○TAKEDA, Youhei（10:10～10:40）

4S3-04 Special Program Lecture Development of photochemical reactions using carbazole architecture (Grad. Sch. Sci., Kobe Univ.) ○MATSUBARA, Ryosuke（10:40～11:10）

座長 金井 求（11:20～12:20）

4S3-05 Special Program Lecture Photo/Metal Hybrid Catalysis for C-H Carboxylation with CO₂ (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○ISHIDA, Naoki（11:20～11:50）

4S3-06 Special Program Lecture Catalyst Design toward Selective Dearomative Functionalizations (Fac. Sci. Eng., Waseda Univ.) ○MUTO, Kei（11:50～12:20）

(12:20～12:30)

4S3-07 Special Program Lecture Closing remarks (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) ○KANAI, Motomu（12:20～12:30）

分子のレジデンスを考える —新しい機能分子設計の鍵として—

3月19日午後

(13:30～13:35)

4S3-08 特別企画講演 趣旨説明（産総研 Molprof）○広川貴次（13:30～13:35）

座長 高山 正己（13:35～14:35）

4S3-09 特別企画講演 側鎖による三環性骨格制御を基盤とする新規PPAR γ 作動薬の創製（協和発酵キリン）○山本圭介・田村友裕・中村梨菜・松原正浩・中島健太・永田恵子・鈴木道彦・齋藤純一・小平浩史・田原晴信・上森健至・上野公久・周東 智（13:35～14:10）

4S3-10 特別企画講演 分子レジデンスを制御した近赤外蛍光葉酸受容体検出蛍光プローブの開発（東大院薬）○花岡健二郎（14:10～14:35）

座長 有澤 光弘（14:35～15:25）

4S3-11 特別企画講演 Wet と Dry のコミュニケーションによるレジデンス化合物の検索（立命館大院 MOT・北大院薬）○児玉耕太・斎尾智英・福原秀雄・乙黒聡子・新妻清夏・松丸尊紀・五十嵐 学・前仲勝実（14:35～15:00）

4S3-12 特別企画講演 分子シミュレーションによる分子レジデンス解析（産総研 Molprof）○広川貴次（15:00～15:25）

座長 広川 貴次（15:25～16:25）

4S3-13 特別企画講演 「In situ ナノ空間制御法」を用いた機能性分子合成用金属ナノ粒子触媒の創製（阪大薬）○有澤光弘（15:25～15:50）

4S3-14 特別企画講演 新規メカニズムを有する抗インフルエンザ薬の創製（塩野義製薬）○河井 真（15:50～16:25）

(16:25～16:30)

4S3-15 特別企画講演 総括（塩野義製薬）○高山正己（16:25～16:30）

S4 会場

5号館 511 教室

SDGs に貢献する サステナブル・機能レドックス化学

3月16日午前

(9:30~9:35)

1S4-01 特別企画講演 趣旨説明 (東工大物質理工) ○稲木信介 (09:30~09:35)

座長 岡田 洋平 (9:35~10:25)

1S4-02 特別企画講演 ホスホン酸部位を有する自己ドーブ型導電性高分子 (阪大院工) ○雨夜 徹 (09:35~10:00)

1S4-03 特別企画講演 有機分子の光誘起電子移動をトリガーとするレドックス化学反応 (福井大院工) ○吉見泰治 (10:00~10:25)

座長 大山 陽介 (10:25~11:15)

1S4-04 特別企画講演 分子間電荷移動に基づいた有機蓄光システム (九大 OPERA) ○嘉部量太 (10:25~10:50)

1S4-05 特別企画講演 分子性色素増感光電気化学セルによる太陽光水分解 (九大院理) ○小澤弘宜 (10:50~11:15)

座長 跡部 真人 (11:15~12:25)

1S4-06 特別企画講演 モリブデン・バナジウム酸化物の酸化還元によるミクロ細孔制御 (広島大院工・神奈川大工) ○定金正洋・上田 渉 (11:15~11:45)

1S4-07 特別企画講演 元素間コミュニケーションをもつ π 共役高分子の構築とこれに基づく電子的機能の創出 (東工大物質理工) ○富田育義 (11:45~12:25)

市民公開講座 身近なスゴい科学 ～心とからだの豊かさを求めて～

3月16日午後

(13:25~17:00)

詳細は別掲ページをご覧ください。

座長 木田 敏之 (13:30~14:20)

1S4-08 市民公開講座 スメルハラスメントにならないために ～体臭ケアのコツ～ (マダム) ○椿原 操 (13:30~14:20)

座長 北岸 宏亮 (14:20~15:10)

1S4-09 市民公開講座 赤ちゃん医療の最前線 (日大医) ○森岡一朗 (14:20~15:10)

座長 片桐 幸輔 (15:20~16:10)

1S4-10 市民公開講座 人の動きを科学した最新の健康管理 (アシックス) ○原野健一 (15:20~16:10)

座長 林 高史 (16:10~17:00)

1S4-11 市民公開講座 宮沢賢治の文学と化学の世界 (京葉大名誉) ○桜井 弘 (16:10~17:00)

学会賞

3月17日午前

座長 大江 浩一 (10:00~11:00)

2S4-01 CSJ Award Presentation Development of Novel and Environmentally Benign Methodologies for Organic Synthesis (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○KOBAYASHI, Shu (10:00~11:00)

座長 宮坂 力 (11:20~12:20)

2S4-02 CSJ Award Presentation Development of Glass-Based Inorganic Solid Electrolytes for All-Solid-State Secondary Batteries (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.) ○TATSUMISAGO, Masahiro (11:20~12:20)

外国人の特別講演

3月17日午後

座長 林 雄二郎 (13:00~13:50)

2S4-03 Special Lecture New Adventures in Amino-Cope Chemistry (Univ. of Arizona) DAS, Pradipta; QURESHI, Haziq; DELOST, Michael; CHOGH, Isaac; ○NJARDARSON, Jon T. (13:00~13:50)

座長 小松 直樹 (14:00~14:50)

2S4-04 Special Lecture Controlled multifunctionalisation of carbon

nanomaterials (CNRS) ○BIANCO, Alberto (14:00~14:50)

ケミカルレコード・レクチャー 2019

3月18日午前

(10:30~11:30)

詳細は別掲ページをご覧ください。

英語講演へのファーストステップ

3月18日午後

(13:30~15:30)

詳細は別掲ページをご覧ください。

CSJ ジャーナルフォーラム 「ジャーナルの将来像を考える」

(15:30~17:40)

詳細は別掲ページをご覧ください。

1 分子技術へ進化するナノスケール分子科学

3月19日午前

(9:30~9:35)

4S4-01 特別企画講演 趣旨説明 (阪大産研) ○谷口正輝 (09:30~09:35)

座長 木口 学 (9:35~10:55)

4S4-02 特別企画講演 1分子計測で抗がん剤の作用機序を調べる (阪大産研・JST CREST) ○谷口正輝 (09:35~09:55)

4S4-03 特別企画講演 ロタキサン構造を有する単分子性機能材料の合成 (東大院総合) ○寺尾 潤 (09:55~10:15)

4S4-04 特別企画講演 含フッ素アクセプターを導入した π 共役系の開発と太陽電池応用 (阪大産研) ○家 裕隆 (10:15~10:35)

4S4-05 特別企画講演 準局在状態間トンネル伝導に関する理論的研究 (東工大元素戦略研セ) ○多田朋史 (10:35~10:55)

座長 谷口 正輝 (11:05~12:25)

4S4-06 特別企画講演 走査トンネル顕微鏡を用いた三重項励起子形成の単一分子計測 (理研 SISL) ○金 有洙 (11:05~11:25)

4S4-07 特別企画講演 エマージェンゲデバイス材料の基礎学理を理論化学で考える (産総研 CD-FMat) ○中村恒夫 (11:25~11:45)

4S4-08 特別企画講演 単分子接合の電流電圧特性の解析による電子状態と吸着構造の評価 (阪大院基礎工) ○山田 亮・大戸達彦・Helen Stewart・井上拓哉・沼井優一・家 裕隆・安蘇芳雄・多田博一 (11:45~12:05)

4S4-09 特別企画講演 表面増強ラマン散乱と電気計測を用いた単一分子計測 (東大理) ○木口 学 (12:05~12:25)

(12:25~12:30)

4S4-10 特別企画講演 おわりに (東大院理工) ○木口 学 (12:25~12:30)

核酸分析・機能創出の新展開

3月19日午後

(13:30~13:35)

4S4-11 特別企画講演 趣旨説明 (東大院総合) ○吉本敬太郎 (13:30~13:35)

座長 吉本 敬太郎 (13:35~14:25)

4S4-12 特別企画講演 RNA 高次構造を標的とした蛍光性プローブの開発 (東北大院理) ○佐藤雄介 (13:35~14:00)

4S4-13 特別企画講演 分子夾雑環境における核酸の定量解析: 核酸四重らせん構造に対する分子標的型光線力学療法の構築に向けて (甲南大 FIRST) ○三好大輔 (14:00~14:25)

座長 前田 瑞夫 (14:35~15:25)

4S4-14 特別企画講演 増殖因子ミメティクス核酸 ~再生医療応用と化学ツールとしての展開~ (東大院工) ○植木亮介 (14:35~15:00)

4S4-15 特別企画講演 核酸の高次構造制御に基づく機能創出 (熊本大院先端科学) ○井原敏博 (15:00~15:25)

座長 佐藤 守俊 (15:35~16:25)

4S4-16 特別企画講演 MACE/NGS-SELEX で発見されたトロンピンアプタマーの抗凝固活性と中和 (東大院総合) ○吉本敬太郎 (15:35~16:00)

4S4-17 特別企画講演 アプタマーベアの電気泳動選抜と高性能多価アプタマーの開発 (埼玉大院理工) ○齋藤伸吾 (16:00~16:25)

(16:25~16:30)
4S4-18 特別企画講演 まとめ (東大院総合) ○佐藤守俊 (16:25~16:30)

S5 会場

5号館 521 教室

分子を集める・分子を数える ～「分子統計化学」を駆使した ソフトマテリアル・溶液の機能構築

3月16日午前

(9:40~9:45)
1S5-01 特別企画講演 趣旨説明 (名城大) ○西山 桂 (09:40~09:45)

座長 西山 桂 (9:45~11:00)
1S5-02 特別企画講演 タンパク質の熱力学的安定性と溶媒効果 (岡山大 RIIS) ○墨 智成・甲賀研一郎 (09:45~10:10)

1S5-03 特別企画講演 イオン液体と分子性液体の混合と相分離の微視的観測 (佐賀大理工) ○高椋利幸 (10:10~10:35)

1S5-04 特別企画講演 半導体ナノ粒子の合成とデバイス応用 (KRI) ○荒木圭一 (10:35~11:00)

座長 高椋 利幸 (11:10~12:25)
1S5-05 特別企画講演 中性子準弾性散乱で観測されるメソポーラスシリカ内のグリシン水溶液のダイナミクス (福岡大理) ○吉田亨次 (11:10~11:35)

1S5-06 特別企画講演 水とイオンが駆動する生体分子機能の統計力学 (九大院理) ○吉田紀生 (11:35~12:00)

1S5-07 特別企画講演 自己組織化を用いたソフトマテリアル創成と分子統計化学 (名城大理工) ○西山 桂 (12:00~12:25)

複雑系のための分子科学 —集まって立ち現れる分子機能の理解と設計

3月16日午後

(13:30~17:30)
詳細は別掲ページをご覧ください。

第13回化学遺産市民公開講座

3月17日午前

(9:00~12:30)
詳細は別掲ページをご覧ください。

論説フォーラム、徹底討論、 「大学革命—今やらなければ—」

3月18日午前

(9:30~12:00)
詳細は別掲ページをご覧ください。

聞いてみよう！化学系人気企業・しごとの現場の ホントの話 (男女共同参画シンポジウム)

3月18日午後

(15:00~17:15)
詳細は別掲ページをご覧ください。

分散凝集の学理構築への挑戦

3月19日午前

(9:30~9:35)
4S5-01 特別企画講演 趣旨説明 (武田コロイドテクノ・コンサルティング) ○武田真一 (09:30~09:35)

座長 川崎 英也 (9:35~10:05)
4S5-02 特別企画講演 統計型微粒子分散モデルの構築 (神戸大院工) ○鈴木 洋 (09:35~10:05)

座長 小林 幹佳 (10:05~10:35)
4S5-03 特別企画講演 非吸着性高分子の添加に伴う基板近傍のコロイド粒子らの層構造の変化 (京大院工) ○天野健一 (10:05~10:35)

座長 藤井 秀司 (10:35~11:05)
4S5-04 特別企画講演 in-situ 相互作用力測定に基づく2成分系コロイド自己集積機構の解明 (京大院工) ○渡邊 哲・新井 希・宮原 稔 (10:35~11:05)

座長 武田 真一 (11:05~11:35)
4S5-05 特別企画講演 高濃度単分散粒子分散系の液構造とレオロジー (豊田中研) ○中村 浩 (11:05~11:35)

座長 石田 尚之 (11:35~12:05)
4S5-06 特別企画講演 コロイド分散系の直接数値計算: Beyond DLVO (京大院工) 施 俊羽・John J. Molina○山本量一 (11:35~12:05)

座長 米澤 徹 (12:05~12:30)
4S5-07 特別企画講演 高速攪拌機による分散制御とその活用技術 (ブライミクス) ○高橋唯仁 (12:05~12:30)

精密キラル空間制御に基づく円偏光発光色素の新展開

3月19日午後

(13:30~13:35)
4S5-08 特別企画講演 趣旨説明 (京府大院生命環境) ○椿 一典 (13:30~13:35)

座長 椿 一典 (13:35~14:50)
4S5-09 特別企画講演 分子構造と分子軌道の設計によるキラル光学特性の制御 (京大院工) ○松田建児 (13:35~14:00)

4S5-10 特別企画講演 ナフタレン多量体のキラル光学特性 (岡山大院自然) ○高石和人 (14:00~14:25)

4S5-11 特別企画講演 環状 π 共役系化合物でつくるキラル分子の光学特性 (北里大院理) ○長谷川真士 (14:25~14:50)

座長 永森 浩司 (14:50~15:40)
4S5-12 特別企画講演 π 拡張軸不斉ビリアルが誘起する諸性質 (首都大院理) ○杉浦健一 (14:50~15:15)

4S5-13 特別企画講演 μ m サイズ不斉空間制御による共鳴増強 CPL 分光 (奈良先端大物質) ○藤木道也 (15:15~15:40)

座長 杉浦 健一 (15:40~16:30)
4S5-14 特別企画講演 精密キラル空間制御に基づく非古典的円偏光発光(CPL)特性制御 (近畿大理工) ○今井喜胤 (15:40~16:05)

4S5-15 特別企画講演 キラルPDI誘導体を用いた有機EL素子の開発 (茨城大院理工) ○西川浩之 (16:05~16:30)

S6 会場

5号館 522 教室

高エネルギー液相プロセッシング応用

3月16日午前

(9:30~9:35)
1S6-01 特別企画講演 趣旨説明 (阪市大院理) ○ハッ橋知幸 (09:30~09:35)

座長 石川 善恵 (9:35~11:05)
1S6-02 特別企画講演 液中レーザー溶融法による球状金サブミクロン粒子の作製と生成機構 (島根大院自然・北大院工・産総研ナノ材料) ○辻 剛志・榊 祥太・石川善恵・越崎直人 (09:35~10:00)

1S6-03 特別企画講演 近赤外レーザー光を利用した接着システム (ADEKA) ○山田慎介・小川 亮 (10:00~10:25)

1S6-04 特別企画講演 液中レーザーアブレーション法による薬剤ナノ粒子作製 (応用化学系・奈良先端大物質) ○杉山輝樹 (10:25~10:45)

1S6-05 特別企画講演 レーザー誘起核生成法により形成された金属・合金ナノ粒子の特徴 (東北大多元研・東北大院工) 黒田陸斗○中村貴宏・中川 勝 (10:45~11:05)

座長 佐伯 盛久 (11:20~12:30)
1S6-06 特別企画講演 レーザー誘起プラズマにおける分子発光の増大と表面微細構造を利用した液体の微量分析 (兵庫県大院工) ○松本歩・八重真治 (11:20~11:45)

1S6-07 特別企画講演 マイクロ波液中プラズマ: 産業利用への改良 (アリオス) ○森 邦彦・有屋田 修 (11:45~12:10)

1S6-08 特別企画講演 液中レーザーアブレーション法によるナノ粒子作製とその光学的応用 (東工大物質理工) ○和田裕之 (12:10~12:30)

第 26 回化学教育フォーラム 「探究活動とおした主体性の育成」

3月16日午後

(13:30~17:05)

詳細は別掲ページをご覧ください。

Reaxys Prize Club シンポジウム in Japan 2019

3月18日午後

(13:30~16:30)

詳細は別掲ページをご覧ください。

イオン性 2 次元ナノ材料の構造構築と機能化

3月19日午前

(9:30~9:35)

4S6-01 特別企画講演 趣旨説明 (九工大院工) ○中戸晃之 (09:30~09:35)

座長 岡田 友彦 (9:35~10:50)

4S6-02 特別企画講演 層状複水酸化物のナノ結晶化による特異な表面反応場の創出 (阪府大院工) ○徳留靖明・岡田健司・高橋雅英 (09:35~10:00)

4S6-03 特別企画講演 層状複水酸化物の層間でなぜ炭酸イオンは安定なのか? -2次元空間での静電相互作用と水和を考える- (島根大院自然) ○笹井 亮 (10:00~10:25)

4S6-04 特別企画講演 電気化学デバイス材料としての LDH の可能性 (北大院工) ○忠永清治 (10:25~10:50)

座長 藤村 卓也 (11:05~12:20)

4S6-05 特別企画講演 水存在下で有効に機能するアニオン交換性層状希土類水酸化物触媒の設計 (千葉大院工) ○原 孝佳 (11:05~11:30)

4S6-06 特別企画講演 イオン性2次元空間を用いた金属ナノ粒子の合成と特異的光学応答 (新潟大院自然) ○由井樹人 (11:30~11:55)

4S6-07 特別企画講演 無機ナノシートおよび酵素分子の複合体合成および協奏機能 (長崎大院工) ○鎌田 海 (11:55~12:20)

(12:20~12:30)

4S6-08 特別企画講演 おわりに (島根大院自然) ○笹井 亮 (12:20~12:30)

S7 会場

5 号館 525 教室

大学生・大学院生のためのキャリアパスを考える
相談会 (ランチョンセミナー)
~企業で研究者になるために必要なことは? 今の
研究をどう活かす?~
3月18日午前

(11:30~13:00)

詳細は別掲ページをご覧ください。

S8 会場

8 号館 813 教室

ルミネッセンス化学アンサンブル：発光の未来を探る

3月16日午前

(9:30~9:45)

1S8-01 特別企画講演 趣旨説明：ルミネッセンス化学アンサンブル -発光の未来を探る- (北里大院理) ○石田 斉 (09:30~09:45)

座長 清中 茂樹 (9:45~10:15)

1S8-02 特別企画講演 生物発光で切り拓くケミカルバイオロジー (東大院理) ○小澤岳昌 (09:45~10:15)

座長 長谷川 美貴 (10:15~10:40)

1S8-03 特別企画講演 新奇分子骨格の設計と光分解過程の解明を鍵とする超耐光性蛍光色素の創製 (京大 iCeMS) ○深澤愛子 (10:15~

10:40)

座長 柘植 清志 (10:40~11:05)

1S8-04 特別企画講演 発光性希土類錯体の集合化と光機能性の探索 (東理大理) ○湯浅順平 (10:40~11:05)

座長 草本 哲郎 (11:05~11:30)

1S8-05 特別企画講演 高効率分子蓄光に向けた三重項輻射と非輻射過程の解析 (電通大院情報理工) ○平田修造 (11:05~11:30)

座長 山本 典史 (11:30~11:55)

1S8-06 特別企画講演 無輻射失活経路探索計算による発光能の予測 (北大院理) ○斉田謙一郎 (11:30~11:55)

座長 杉本 直己 (11:55~12:25)

1S8-07 特別企画講演 ルミネッセンス化学が拓く未来社会 (名大院工) ○馬場嘉信 (11:55~12:25)

(12:25~12:30)

1S8-08 特別企画講演 閉会の挨拶 (ユニソク) ○中川達央 (12:25~12:30)

科研費改革と将来像

3月16日午後

(13:30~13:40)

1S8-09 特別企画講演 趣旨説明 (学習院大理) ○秋山隆彦 (13:30~13:40)

座長 秋山 隆彦 (13:40~14:50)

1S8-10 特別企画講演 科研費改革について (東北大 RIEC) ○尾辻泰一 (13:40~14:15)

1S8-11 特別企画講演 化学分野の科研費申請書-執筆のポイント (岡山大院自然) ○高井和彦 (14:15~14:50)

座長 君塚 信夫 (14:50~16:30)

1S8-12 特別企画講演 大学の現状・将来と科研費 (名大) ○渡辺芳人 (14:50~15:25)

1S8-13 特別企画講演 企業から見た基礎研究のあり方と研究費の位置づけ (明電舎) ○京藤倫久 (15:25~16:00)

1S8-14 特別企画講演 科研費の現況について (文部科学省) ○松本昌三 (16:00~16:30)

国際周期表年 2019 特別企画： 自然も暮らしもすべて元素でできている！

3月17日午前

(9:00~12:25)

詳細は別掲ページをご覧ください。

Precise organic synthesis and functional materials based on molecular space

3月19日午前

(9:30~9:35)

4S8-01 Special Program Lecture Introduction (Grad. Sch. Fish. & Env. Sci., Nagasaki Univ.) ○SHIRAKAWA, Seiji (09:30~09:35)

座長 高島 義徳 (9:35~10:20)

4S8-02 Special Program Lecture Design of chiral organosulfur catalysts (Grad. Sch. Fish. & Env. Sci., Nagasaki Univ.) ○SHIRAKAWA, Seiji (09:35~09:50)

4S8-03 Special Program Lecture Dynamic molecular space for reaction control (Dept. Industrial Chem., TUS) ○IMAHORI, Tatsushi (09:50~10:05)

4S8-04 Special Program Lecture Pillar[n]arene-based molecular porous materials (NanoLSI, Kanazawa Univ.) ○OGOSHI, Tomoki (10:05~10:20)

座長 今堀 龍志 (10:30~11:15)

4S8-05 Special Program Lecture Chemistry empowered by unique heterocycles (IMC) ○KUMAGAI, Naoya (10:30~10:45)

4S8-06 Special Program Lecture Strategies to control chiral environments constructed by molecular catalysts and enzymes (RIKEN CPR) ○SOHTOME, Yoshihiro (10:45~11:00)

4S8-07 Special Program Lecture Elucidation of the mechanism of the solvent-dependent helix inversion of poly(quinaxaline-2,3-diyl)s (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○NAGATA, Yuuya (11:00~11:15)

座長 五月女 宜裕 (11:30~12:30)

4S8-08 Special Program Lecture Creation of functional photostimuli responsive supramolecular materials based on host-guest interactions (IACS,

Osaka Univ.) ○TAKASHIMA, Yoshinori (11:30~11:45)

4S8-09 Special Program Lecture Aniline-type biaryl catalysts for regio-, stereo-, and substrate-selective transformations (Kyoto Pharm. Univ.) ○FURUTA, Takumi (11:45~12:00)

4S8-10 Special Program Lecture Functionalization of crystals by using peptide metal complexes (Fac. Core Res., Ochanomizu Univ.; PRESTO, JST) ○MIYAKE, Ryosuke (12:00~12:15)

4S8-11 Special Program Lecture Aromatic stacks and skeletal transformations of partially-fluorinated helicenes (Fac. Sci., Yamagata Univ.) ○MURASE, Takashi (12:15~12:30)

未来機能を生み出す p-ブロック統合化学

3月19日午後

(13 : 30~13 : 35)

4S8-12 特別企画講演 はじめに (東北大院理) ○岩本 武明 (13:30~13:35)

座長 岩本 武明 (13 : 35~14 : 50)

4S8-13 特別企画講演 13 族元素の空軌道と占有軌道の同時利用による新反応 (名大院工) ○山下 誠 (13:35~14:00)

4S8-14 特別企画講演 高エネルギースルホニウムカチオンが拓く高難度分子変換 (京大院理) ○依光英樹 (14:00~14:25)

4S8-15 特別企画講演 p ブロック官能基を用いる有機半導体の結晶構造制御 (東北大院理・理研 CEMS) ○瀧宮和男 (14:25~14:50)

座長 山口 茂弘 (15 : 00~16 : 15)

4S8-16 特別企画講演 p-ブロック元素を用いた光電変換材料開発 (京大化研) ○若宮淳志 (15:00~15:25)

4S8-17 特別企画講演 リン含有蛍光色素による革新的生体イメージング技術 (名大 WPI-ITbM) ○多喜正泰 (15:25~15:50)

4S8-18 特別企画講演 化学反応経路ネットワークを利用した反応機構の理解と予測 (北大院理) ○前田 理 (15:50~16:15)

(16 : 15~16 : 20)

4S8-19 特別企画講演 おわりに (東工大理) ○後藤 敬 (16:15~16:20)

S9 会場

甲友会館大ホール

学会賞

3月16日午前

座長 桑野 良一 (11 : 00~12 : 00)

1S9-01 CSJ Award Presentation Design and Synthesis of New Organometallic Complexes for Novel Chemical Transformations (RIKEN CSRS) ○HOU, Zhaomin (11:00~12:00)

3月16日午後

座長 齊藤 真司 (13 : 00~14 : 00)

1S9-02 CSJ Award Presentation Development of novel functional phase-transition materials based on solid state thermodynamics (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○OHKOSHI, Shin-ichi (13:00~14:00)

座長 末永 智一 (14 : 30~15 : 30)

1S9-03 CSJ Award Presentation Pioneering of Nanofluidics (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○KITAMORI, Takehiko (14:30~15:30)

会長講演・表彰式

3月17日午後

(15 : 00~17 : 10)

詳細は別掲ページをご覧ください。

学会賞

3月19日午前

座長 杉山 弘 (11 : 00~12 : 00)

4S9-01 CSJ Award Presentation Structure/Function Study of Photoreceptive Proteins by FTIR Spectroscopy (Grad. Sch. Eng., Nagoya Inst. of Tech.; OBTRC, Nagoya Inst. of Tech.) ○KANDORI, Hideki (11:00~12:00)

A1 会場

1号館 121 教室

社会を支える基盤技術

3月16日午前

IoT・AI 社会、ソフトロボットの支える アクチュエータ・センサ材料

(10:20~10:30)

1A1-09 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明(産総研無機機能)○安積 欣志(10:20~10:30)

座長 安積 欣志(10:30~12:00)

1A1-10 ATP 基調講演 IoT・AI 社会におけるアクチュエータ・センサ(名大院情報)○大岡昌博・小村 啓(10:30~11:20)

1A1-15 ATP 招待講演 圧電性キラル高分子センサ(関西大システム理工)○田實佳郎(11:20~12:00)

3月16日午後

座長 安積 欣志(13:30~14:50)

1A1-28 ATP 招待講演 PVC ゲルアクチュエータの開発とソフトロボットへの応用(信州大繊維)○橋本 稔(13:30~14:10)

1A1-32 ATP 招待講演 ロボット技術を取りまく環境・技術動向とこれを支える要素技術(NEDO TSC)○高梨伸彰・山本知幸・平井成興(14:10~14:50)

(14:50~15:00)

1A1-36 ATP インキュベーションタイム (14:50~15:00)

座長 山本 政宏(15:00~16:00)

1A1-37 ATP 依頼講演 紙1枚で構築された Origami Hand(都立産技高専)○深谷直樹(15:00~15:30)

1A1-40 ATP 依頼講演 e-Rubber(誘電アクチュエータ・センサ)の応用について(豊田合成)○竹内宏充(15:30~16:00)

(16:00~16:10)

1A1-43 ATP インキュベーションタイム (16:00~16:10)

座長 飯野 裕明(16:10~17:10)

1A1-44 ATP 依頼講演 高分子フィラメントを用いた小型・軽量・高静粛なファイバー型アクチュエーター(リンデック)○河原 準・大類知生・近藤 健(16:10~16:40)

1A1-47 ATP 依頼講演 イオン導電性高分子アクチュエータ(産総研無機機能)○安積欣志(16:40~17:10)

3月17日午前

インフォマティクスが変える化学合成

(9:30~9:40)

2A1-04 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明(産総研触媒化学融合研セ)○佐藤一彦(09:30~09:40)

座長 高谷 光(9:40~10:40)

2A1-05 ATP 基調講演 データ駆動による新材料の発見(京大院工)○田中 功・世古敦人・林 博之・東後篤史(09:40~10:30)

2A1-10 ATP インキュベーションタイム (10:30~10:40)

座長 原 賢二(10:40~12:00)

2A1-11 ATP 招待講演 キャタリストインフォマティクスの最近の動向(北大触媒科学研)○清水研一(10:40~11:20)

2A1-15 ATP インキュベーションタイム (11:20~11:30)

2A1-16 ATP 依頼講演 キャタリストインフォマティクスによるエポキシ化触媒反応の収率の予測(産総研触媒化学融合研セ)○矢田 陽(11:30~12:00)

3月17日午後

座長 高谷 光(13:00~14:00)

2A1-25 ATP 基調講演 マテリアルズインフォマティクスの最前線(統数研・物材機構 CMI²)○吉田 亮(13:00~13:50)

2A1-30 ATP インキュベーションタイム (13:50~14:00)

座長 松本 和弘(14:00~15:00)

2A1-31 ATP 依頼講演 マテリアルズ・インフォマティクスによるリチウムイオン電池の電解液材料探索(物材機構 MaDIS)○袖山慶太郎(14:00~14:30)

2A1-34 ATP 依頼講演 データ駆動型材料設計—少ないデータからどう予測モデルを作るか?—(奈良先端大研究推進機構)○畑中美穂(14:30~15:00)

座長 土淵 毅(15:00~16:10)

2A1-37 ATP 依頼講演 SciFinder-n における反応ルールに基づく逆合成ルート探索と予測(化情協)○上野京子(15:00~15:30)

2A1-40 ATP インキュベーションタイム (15:30~15:40)

2A1-41 ATP 依頼講演 機械学習・量子化学計算による NMR スペクトル解析の革新(理研 CSRS)○菊地 淳(15:40~16:10)

座長 井山 浩暢(16:10~17:20)

2A1-44 ATP 依頼講演 データ科学で理解するスペクトロスコピー(東大生研)○溝口照康・清原 慎(16:10~16:40)

2A1-47 ATP 招待講演 データ科学と理論・計算化学の融合(早大理工)○中井浩巳(16:40~17:20)

(17:20~17:30)

2A1-51 閉会挨拶(産総研触媒化学融合研セ)○佐藤一彦(17:20~17:30)

3月18日午前

革新的膜工学の研究最前線 2019

(9:30~9:40)

3A1-04 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明(神戸大院工)○松山秀人(09:30~09:40)

座長 松山 秀人(9:40~12:00)

3A1-05 ATP 基調講演 ナノカーボンを用いた耐ファウリング性逆浸透膜(信州大 ICCER)○遠藤守信・竹内健司・林 卓哉(09:40~10:30)

3A1-10 ATP インキュベーションタイム (10:30~10:40)

3A1-11 ATP 招待講演 下水道事業の最近の動向(国土交通省)○森岡泰裕(10:40~11:20)

3A1-15 ATP 依頼講演 水回収における膜のファウリング対策(オルガノ)大江太郎○中村勇規(11:20~11:50)

3A1-18 ATP インキュベーションタイム (11:50~12:00)

3月18日午後

座長 中川 敬三(13:00~15:10)

3A1-25 ATP Keynote Lecture Membrane technologies for removal of ions from wastewater and waste streams(National Taiwan Univ.)○DA-MING, Wang(13:00~13:50)

3A1-30 ATP 招待講演 水チャネル膜における水透過の分子シミュレーション(神戸大院科技イノベーション)○吉岡朋久(13:50~14:30)

3A1-34 ATP 依頼講演 PTFE 中空糸膜モジュールの概要と排水処理への適用事例(住友電気工業)○池田啓一(14:30~15:00)

3A1-37 ATP インキュベーションタイム (15:00~15:10)

座長 新谷 卓司(15:10~16:50)

3A1-38 ATP 招待講演 水問題や食糧不足を解決する「魔法のトイレ」(京大 RCEQM)○清水芳久(15:10~15:50)

3A1-42 ATP 依頼講演 膜分離活性汚泥法(MBR)の最新技術および事例紹介(クボタ)○永江信也(15:50~16:20)

3A1-45 ATP 依頼講演 MBR を用いた下排水処理技術・事例(三菱ケミカルアクア・ソリューションズ)○小林真澄(16:20~16:50)

(16:50~17:00)

3A1-48 閉会挨拶(神戸大院工)○松山秀人(16:50~17:00)

3月19日午前

セルロースナノファイバーの社会実装に向けた研究最前線

座長 江利山 祐一(9:30~10:50)

4A1-04 ATP 招待講演 セルロースナノファイバーの社会実装に向けた政策と動向(経産省製造産業局)○沼館 建(09:30~10:10)

4A1-08 ATP 招待講演 CNF の構造と機能(東大院農)○磯貝 明(10:10~10:50)

3月19日午後

座長 渡部 英司 (13:00~15:10)

- 4A1-25 ATP 依頼講演** 構造多糖が構造制御する有機分子触媒反応 (九大院農) ○北岡卓也 (13:00~13:30)
- 4A1-28 ATP 依頼講演** バクテリアを用いたナノセルロースの調製とその利用 (北大院工) ○田島健次 (13:30~14:00)
- 4A1-31 ATP 依頼講演** 樹脂との複合化に向けた CNF の構造最適化 (花王) ○福井俊介・吉田 穰・大和恭平・熊本吉晃・磯貝 明 (14:00~14:30)
- 4A1-34 ATP 依頼講演** 乳化・分散におけるセルロースナノファイバーの機能と作用機構 (第一工業製薬) ○後居洋介・藤澤秀次・齋藤継之・磯貝 明 (14:30~15:00)
- 4A1-37 ATP インキュベーションタイム** (15:00~15:10)

座長 久保 伸夫 (15:10~16:40)

- 4A1-38 ATP 依頼講演** CNF のプラスチックおよびゴムとの複合化と物性改質 (信州大) ○野口 徹・新原健一・前川康二・磯貝 明 (15:10~15:40)
- 4A1-41 ATP 依頼講演** セルロースナノファイバー・ゲルでの細胞培養による生体組織作製 (早大院先進理工) ○武田直也 (15:40~16:10)
- 4A1-44 ATP 依頼講演** CNF を用いた高性能エアフィルタと強化材料 (北越コーポレーション) ○根本純司 (16:10~16:40)
- *10:50 より、A1 会場にてサンプル・製品展示会を開催します。

A2 会場

1 号館 122 教室

サステナブル社会構築のためのエネルギー化学

3月16日午前

有機系太陽電池の新展開

(9:00~9:10)

- 1A2-01 趣旨説明** オーガナイザー趣旨説明 (桐蔭横浜大医工用) ○宮坂 力 (09:00~09:10)
- 座長 瀬川 浩司 (9:10~10:40)
- 1A2-02 ATP 招待講演** ペロブスカイト太陽電池の効率と耐久性向上 (桐蔭横浜大医工用) ○宮坂 力 (09:10~09:50)
- 1A2-06 ATP 招待講演** 狭バンドギャップを有するペロブスカイト太陽電池の研究開発動向 (九工大生命体工) ○早瀬修二 (09:50~10:30)
- 1A2-10 ATP インキュベーションタイム** (10:30~10:40)

座長 早瀬 修二 (10:40~12:10)

- 1A2-11 ATP 依頼講演** 界面制御による高耐久性ペロブスカイト太陽電池の実現 (物材機構 GREEN) ○白井康裕・KHADKA Dhruba B・ISLAM Md. Bodiul・柳田真利・野田武司・宮野健次郎 (10:40~11:10)
- 1A2-14 ATP 基調講演** 実用化に近づいた有機金属ハライドペロブスカイト太陽電池 (東大院総合・東大先端研セ) ○瀬川浩司 (11:10~12:00)
- 1A2-19 ATP インキュベーションタイム** (12:00~12:10)

3月16日午後

座長 松尾 豊 (13:00~15:10)

- 1A2-25 ATP Keynote Lecture** High Performance Polymer/oligomer Based Solar Cells (Nankai Univ.) ○CHEN, Yongsheng (13:00~13:50)
- 1A2-30 ATP Invited Lecture** Hybrid Organic Semiconductor Materials for Perovskite Solar Cells (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○SHANG, Rui; NAKAMURA, Eiichi (13:50~14:20)
- 1A2-33 ATP 招待講演** 材料化学で挑むペロブスカイト太陽電池の実用化 (京大化研) ○若宮淳志 (14:20~15:00)
- 1A2-37 ATP インキュベーションタイム** (15:00~15:10)

座長 宮坂 力 (15:10~16:30)

- 1A2-38 ATP 招待講演** ペロブスカイト太陽電池モジュールの開発 (東芝研究開発セ) ○都島顕司 (15:10~15:50)
- 1A2-42 ATP 招待講演** IoT デバイス向け色素増感太陽電池の開発 (リコー) ○木野徳重・堀内 保・田中裕二・兼為直道・霜村浩義 (15:50~16:30)

座長 池田 茂 (16:30~17:30)

- 1A2-46 ATP 依頼講演** 有機薄膜太陽電池における界面のエネルギー準位接続制御 (分子研物質) ○伊澤誠一郎・平本昌宏 (16:30~17:00)
- 1A2-49 ATP 依頼講演** ナノカーボン材料を活用した安定でフレキシブルな有機およびペロブスカイト太陽電池の創製 (東大院工) ○松尾豊 (17:00~17:30)

3月17日午前

低炭素社会構築のためのグリーン水素・二酸化炭素利用研究最前線

(9:30~9:40)

- 2A2-04 趣旨説明** オーガナイザー趣旨説明 (産総研太陽光発電研セ) ○佐山和弘 (09:30~09:40)

座長 砂田 祐輔 (9:40~11:10)

- 2A2-05 ATP 招待講演** 全固体光触媒を用いた H₂O を電子源とする CO₂ の光還元 (京大院工) ○寺村謙太郎・堀 和貴・長谷川雄大・寺尾陽介・巽 浩之・鹿 瑞・黄 澤暉・井口翔之・王 征・朝倉博行・細川三郎・田中庸裕 (09:40~10:20)
- 2A2-09 ATP 招待講演** 二酸化炭素とジオールからの直接ポリカーボネート合成 (東北大院工) ○田村正純 (10:20~11:00)
- 2A2-13 ATP インキュベーションタイム** (11:00~11:10)

座長 佐山 和弘 (11:10~12:00)

- 2A2-14 ATP 基調講演** 水素社会実現のための研究開発の展望 (環境再生保全機構) ○亀山秀雄 (11:10~12:00)

3月17日午後

座長 池田 茂 (13:00~14:20)

- 2A2-25 ATP 依頼講演** 多金属ヒドロクラスタによる小分子の活性化と物質変換反応の開発 (理研 CSRS) ○島 隆則 (13:00~13:30)
- 2A2-28 ATP 招待講演** 再生可能エネルギーのメタンへの変換技術〜低炭素化社会を目指して、日立造船の取組〜 (日立造船) ○熊谷直和・泉屋宏一・高野裕之・橋本功二 (13:30~14:10)
- 2A2-32 ATP インキュベーションタイム** (14:10~14:20)

座長 山田 裕介 (14:20~15:50)

- 2A2-33 ATP 招待講演** イリジウム錯体の触媒的脱水素化機能を活用

瞬時に触媒・残留金属濃度を ppm ~ ppb 未満に

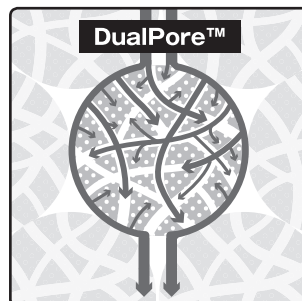
DualPore™ Metal Scavenger

ー パーフュージョン効果を発揮する高純度シリカ ー

- ☑ ICH ガイドライン対応
- ☑ フロースルーで簡単に吸着除去
- ☑ 容易にスケールアップ



株式会社ディーピーエス
〒615-8245 京都市西京区御陵大原1-39
京大桂ベンチャープラザ南館2215号
TEL.075-393-5843 FAX.075-874-5743 info@dps-inc.co.jp



日本化学会 第99回春年會にて技術詳細発表

- ① 講演番号:1PC-045 (ATPポスター)
2019年3月16日 15:00~16:30
- ② 講演番号:3D6-30 (口頭A講演)
2019年3月18日 13:50~14:00

する水素製造・貯蔵法の開発（京大院人環）○藤田健一（14:20～15:00）
2A2-37 ATP 招待講演 高密度にヒドリドイオンを有したアンモニア合成触媒の開発（東工大元素戦略研セ）○北野政明（15:00～15:40）
2A2-41 ATP インキュベーションタイム（15:40～15:50）

座長 天尾 豊（15:50～17:10）
2A2-42 ATP 招待講演 CO₂フリー水素社会の長期ビジョン（エネルギー総合工学研究所）○飯田重樹（15:50～16:30）
2A2-46 ATP 招待講演 過酸化水素のエネルギー利用技術（阪市大院工）○山田裕介（16:30～17:10）

（17:10～17:20）
2A2-50 閉会挨拶（阪市大複合先端研）○天尾 豊（17:10～17:20）

3月18日午前

グリーン水素を利用した低炭素社会構築のための技術開発

（10:00～10:10）
3A2-07 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明（産総研再エネ研セ）○古谷博秀（10:00～10:10）

座長 古谷 博秀（10:10～12:00）
3A2-08 ATP 基調講演 水素エネルギー活用拡大に向けた課題と将来展望（東工大科学技術創成研究院）○岡崎 健（10:10～11:00）
3A2-13 ATP インキュベーションタイム（11:00～11:10）
3A2-14 ATP 招待講演 水素スマートシティ神戸構想の推進（神戸市環境局）○南部法行（11:10～11:50）
3A2-18 ATP インキュベーションタイム（11:50～12:00）

3月18日午後

座長 光島 重徳（13:00～13:50）
3A2-25 ATP 招待講演 自動車工場ゼロエミッション化に向けたエネルギーフロー最適化（豊田中研）○志知 明（13:00～13:40）
3A2-29 ATP インキュベーションタイム（13:40～13:50）

座長 志知 明（13:50～15:10）
3A2-30 ATP 招待講演 再生可能エネルギーを用いたアルカリ水電解の開発の課題とその解決（横国大院工・横国大IAS）○光島重徳・長澤兼作・黒田義之（13:50～14:30）
3A2-34 ATP 依頼講演 水素社会実現に向けた神鋼環境ソリューションの取組み（神鋼環境ソリューション）○石井 豊（14:30～15:00）
3A2-37 ATP インキュベーションタイム（15:00～15:10）

座長 姫田 雄一郎（15:10～16:30）
3A2-38 ATP 招待講演 H₂、CO₂の分離回収・精製の現状と課題（工学院大先進工）○中尾真一（15:10～15:50）
3A2-42 ATP 依頼講演 化学吸収法による高効率 CO₂回収システム（新日鉄住金エンジニアリング）萩生大介・林 幹洋・三村知弘○五十嵐正之（15:50～16:20）
3A2-45 ATP インキュベーションタイム（16:20～16:30）

座長 天尾 豊（16:30～17:40）
3A2-46 ATP 招待講演 バイオマス由来ジオールの合成と二酸化炭素との反応（東北大院工）○富重圭一（16:30～17:10）
3A2-50 ATP 依頼講演 メタノールおよび乙酸合成のための二酸化炭素の水素化触媒の開発（産総研再エネ研セ）○姫田雄一郎（17:10～17:40）

（17:40～17:50）
3A2-53 閉会挨拶（産総研再エネ研セ）○古谷博秀（17:40～17:50）

A4 会場

1号館 132教室

ヘルスケア革新技術

3月16日午後

診断技術が切り開く未来のヘルスケア

（13:00～13:10）
1A4-25 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明（東大院理）○小澤岳昌（13:00～13:10）

座長 小澤 岳昌（13:10～15:20）
1A4-26 ATP 招待講演 ナノテクノロジーによるがん・生活習慣病診断技術（名大院工・名大ナノバイオ研セ）○馬場嘉信（13:10～13:50）
1A4-30 ATP 招待講演 指尖からの経皮蛍光測定の臨床的意義

（シャープライフサイエンス）○山中幹宏（13:50～14:30）
1A4-34 ATP 招待講演 アルツハイマー病早期発見のための質量分析法（島津製作所）○金子直樹（14:30～15:10）
1A4-38 ATP インキュベーションタイム（15:10～15:20）

座長 櫻井 香里（15:20～16:40）
1A4-39 ATP 招待講演 ナノバイオセンサーの開発と生医学診断への応用（阪大院工）○民谷栄一（15:20～16:00）
1A4-43 ATP 招待講演 サルファールインデックス*解析で見えてくる医療分野での新展開（筑波大院生命環境）○大津巖生（16:00～16:40）

3月17日午前

医療・ライフサイエンス材料の新展開

（9:30～9:40）
2A4-04 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明（九大先導研）○田中 賢（09:30～09:40）

座長 青井 啓悟（9:40～11:00）
2A4-05 ATP 招待講演 生体の分子機構から発想するバイオ界面制御（東工大物質理工）○芹澤 武（09:40～10:20）
2A4-09 ATP 招待講演 “ナノ絆創膏” “電子ナノ絆創膏” のヘルスケア領域への応用（早大院先進理工）○武岡真司（10:20～11:00）

座長 田中 賢（11:00～12:00）
2A4-13 ATP 基調講演 超親水性ポリマーブラシの水界面における構造と物性（九大先導研）○高原 淳（11:00～11:50）
2A4-18 ATP インキュベーションタイム（11:50～12:00）

3月17日午後

座長 大西 智之（13:00～15:10）
2A4-25 ATP 招待講演 非特異的相互作用を制御する界面と医療製品への応用（九大先導研）○田中 賢（13:00～13:40）
2A4-29 ATP 招待講演 界面のナノ構造を駆使した医療デバイス用マテリアル創製（東大院工）○高井まどか（13:40～14:20）
2A4-33 ATP 招待講演 医療機器と高分子材料（テルモ）○川西徹朗（14:20～15:00）
2A4-37 ATP インキュベーションタイム（15:00～15:10）

座長 大橋 秀和（15:10～17:20）
2A4-38 ATP 招待講演 表面科学とデータ科学の融合によるバイオ界面の分子プロセスの解析（東工大物質理工）○林 智広（15:10～15:50）
2A4-42 ATP 招待講演 FcEm series 三次元培養培地の紹介（日産化学）○堀川雅人（15:50～16:30）
2A4-46 ATP 招待講演 新規材料による表面設計技術とスフェロイド形成速度の制御（東洋インキSCホールディングス）○萩原直人（16:30～17:10）
2A4-50 ATP インキュベーションタイム（17:10～17:20）

サステイナブル社会構築のためのエネルギー化学

3月18日午前

革新的な蓄電技術開発

（10:30～10:40）
3A4-10 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明（横国大院工）○藪内直明（10:30～10:40）

座長 細野 英司（10:40～12:00）
3A4-11 ATP 招待講演 イオン液体電解質を用いたナトリウム二次電池（京大院エネルギー）○松本一彦・野平俊之・萩原理加（10:40～11:20）
3A4-15 ATP 依頼講演 チタン酸化物系負極を用いた安全かつ急速充電可能なリチウムイオン二次電池開発（東芝研究開発セ）○保科圭吾・原田康宏・高見則雄（11:20～11:50）
3A4-18 ATP インキュベーションタイム（11:50～12:00）

3月18日午後

座長 藪内 直明（13:30～15:00）
3A4-28 ATP 基調講演 汎用アルカリ元素を用いる蓄電池の材料化学（東理大理工・京大ESICB）○駒場慎一・久保田 圭・坂坂知宙（13:30～14:20）
3A4-33 ATP 依頼講演 酸化物系固体電解質の開発とその応用例（オハラ）○小笠和仁・佐藤遼平・大野友美・加藤高志（14:20～14:50）
3A4-36 ATP インキュベーションタイム（14:50～15:00）

座長 保科 圭吾（15:00～16:50）
3A4-37 ATP 招待講演 網羅計算を用いたNa⁺イオン電池用酸化物電極の探索とキャラクターゼーション（名工大生命応化）○谷端直人・前田将基・近藤裕生・山田祥平・武田はやみ・中山将伸（15:00～

15:40)

3A4-41 ATP 依頼講演 大型蓄電池における安全性規格と安全性評価法の最新動向（電気安全環境研究所）○本多啓三（15:40～16:10）
3A4-44 ATP 招待講演 全固体電池の革新を目指した新規な固体電解質及び電極活性物質の開発（阪府大院工）○作田 敦・林 晃敏・辰巳 砂昌弘（16:10～16:50）

（16：50～17：00）

3A4-48 閉会挨拶（横国大院工）○藪内直明（16:50～17:00）

3月19日午前

熱電変換技術の最前線

（10：20～10：30）

4A4-09 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明（産総研省エネ）○山本 淳（10:20～10:30）

座長 細野 英司（10：30～11：10）

4A4-10 ATP 招待講演 印刷技術を用いた熱電エネルギーハーベスターの開発（九工大工）○宮崎康次（10:30～11:10）

座長 山本 淳（11：10～12：10）

4A4-14 ATP 基調講演 熱電変換：従来の設計指針を超えて（名大院理）○寺崎一郎（11:10～12:00）

4A4-19 ATP インキュベーションタイム（12:00～12:10）

3月19日午後

座長 細野 英司（13：30～14：00）

4A4-28 ATP 依頼講演 Ge-Sb-Te 系熱電材料の構造と熱電特性（阪府大院理・JST さきがけ）○小菅厚子（13:30～14:00）

座長 山本 淳（14：00～15：30）

4A4-31 ATP 依頼講演 熱電材料・モジュールの評価方法（アドバンス理工）○池内賢朗（14:00～14:30）

4A4-34 ATP インキュベーションタイム（14:30～14:40）

4A4-35 ATP 基調講演 熱電材料の高性能化へ向けた新原理の開発（物材機構 RCFM）○森 孝雄（14:40～15:30）

座長 細野 英司（15：30～16：10）

4A4-40 ATP 招待講演 熱電変換の実用化へ：変換効率の大幅向上と資源制約からの脱却（産総研省エネ）○太田道広（15:30～16:10）

（16：10～16：20）

4A4-44 閉会挨拶（産総研省エネ）○山本 淳（16:10～16:20）

A5 会場

1号館 133教室

シーズ共創プログラム～産学官連携の新しいカタチ～

3月17日午後

（12：50～13：00）

2A5-24 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明（三菱ケミカルホールディングス）○浦田尚男（12:50～13:00）

座長 辻 良太郎（13：00～14：30）

2A5-25 ATP 招待講演 オープンイノベーションの課題と打開策（一橋大院経営管理）○西野和美（13:00～13:40）

2A5-29 ATP 招待講演 ナノテクノロジー・物質・材料科学技術の動向・課題と研究開発戦略（JST）○中山智弘（13:40～14:20）

2A5-33 ATP インキュベーションタイム（14:20～14:30）

座長 阿部 竜（14：30～17：40）

2A5-34 ATP 招待講演 産学官共創大学院構想～オープンイノベーション加速のために～（阪大院工）○倉敷哲生（14:30～15:10）

2A5-38 ATP 招待講演 「化学がつながる」新たなイノベーションの共創（JACI）○片岡正樹（15:10～15:50）

2A5-42 ATP インキュベーションタイム（15:50～16:00）

2A5-43 ATP 招待講演 多様性を活かし創造を生む「すり合わせ文化と日本型能力主義」（湧志創造）○堂免 恵（16:00～16:40）

2A5-47 パネルディスカッション シーズ共創～産学官連携の新しいカタチ～（三菱ケミカルホールディングス・昭和電工・湧志創造・阪大院工・京大化研・広島大）○浦田尚男・田中 淳・堂免 恵・倉敷哲生・若宮淳志・柳下 宏（16:40～17:40）

ヘルスケア革新技術

3月18日午後

新モダリティーを基軸としたバイオベンチャー

（13：00～13：10）

3A5-25 趣旨説明 オーガナイザー趣旨説明（東大院理）○菅 裕明（13:00～13:10）

座長 大野 修（13：10～15：00）

3A5-26 ATP Special Invited Lecture Aptamer as a therapeutic middle molecule and its development to clinical trials (RIBOMIC) ○NAKAMURA, Yoshikazu（13:10～13:50）

3A5-30 ATP 依頼講演 ペプチド創薬と抗体誘導ペプチド（ファンベップ）○平井昭光（13:50～14:20）

3A5-33 ATP インキュベーションタイム（14:20～14:30）

3A5-34 ATP 依頼講演 抗癌剤開発の変遷と非天然ペプチド CBP501 の研究開発（キャンパス）○河邊拓己（14:30～15:00）

座長 湯村 秀一（15：00～16：50）

3A5-37 ATP 依頼講演 テロメラーゼ依存性腫瘍溶解ウイルス「テロメライシン®」の開発（オンコリスバイオファーマ）○浦田泰生（15:00～15:30）

3A5-40 ATP インキュベーションタイム（15:30～15:40）

3A5-41 ATP 依頼講演 医薬ビジネスからみたニューモダリティーへの期待と課題（第一三共）○久保祐一（15:40～16:10）

3A5-44 ATP 依頼講演 モジュラス：最先端計算科学を駆使したネットワーク型創薬ベンチャー（モジュラス）○木村俊ロイ（16:10～16:40）

3A5-47 ATP インキュベーションタイム（16:40～16:50）

P 会場

講堂兼体育館 アリーナ

3月16日午後

（15：00～16：30）

エネルギー

1PC-001 フタロシアニン-ポルフィリン超分子を用いた色素増感太陽電池（島根県産業技術センター食品技術科・神戸天然物化学）○松林和彦・小田由貴子・田中孝一・山本 裕・赤澤雅子

1PC-002 フタロシアニン誘導体とテトラフェニルポルフィリンによって構成される自己組織化超分子の結晶構造（島根県産技センター，JASRI/Spring-8）○牧野正知・松林和彦・小田由貴子・今若直人・水野伸宏・熊坂 崇・吉野勝美

1PC-003 Development of Sulfurized Polyacrylonitrile (SPAN) Anode for Lithium-Ion Secondary Batteries (ADEKA Corp.) ○KAKIAGE, Kenji; AOYAMA, Yohei; KIMIJIMA, Kouichi

1PC-004 Highly efficient photon upconversion based on the control of dimensional nanostructures in chromophoric ionic liquids (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.; CMS, Kyushu Univ.; PRESTO, JST; Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) ○HISAMITSU, Shota; SHIMIZU, Karina; LOPES, José Nuno Canongia; MAGOME, Eisuke; YANAI, Nobuhiro; KIMIZUKA, Nobuo

1PC-005 The Role of Solvent Charge Donation in the Stabilization of Metal Ions in Aqueous Solution (Dept. of Mech. Eng., Nat. Univ. of Singapore) ○KOCH, Daniel Michael; MANZHOS, Sergei

1PC-006 中温電気化学デバイスを指向した新規配位高分子プロトン伝導体の創製（デンソー・京大 iCeMS・東工大元素戦略研）○高橋一輝・板倉智也・加美謙一郎・堀毛悟史・多田朋史・北川 進

1PC-007 Creation of solution-processed intermediate-band solar cells with PbS quantum dots and perovskites (Kao Corp.; RCAST, The Univ. of Tokyo; Grad. Sch. Life Sci. Sys. Eng., KIT) ○OKONOGI, Akinori; HOSOKAWA, Hiroji; TAMAKI, Ryo; SAWADA, Takuya; SATO, Haruyuki; OGOMI, Yuhei; HAYASE, Shuzi; OKADA, Yoshitaka; YANO, Toshihiro

1PC-008 ボールミリングにより作製した Si 微粒子と水の反応による水素生成（広島大院理・広島大 N-BARD）○大田晴久・齋藤健一

1PC-009 Hydrogen synthesized from reaction between metal and water: mechanism of extraordinary amount of hydrogen generation (Fac. Sci., Hiroshima Univ.) ○YAMAMOTO, Takuya; SAITOW, Ken-ichi

1PC-010 Synthesis of visible-light-responsive Sillén-Aurivillius triple-layered perovskite oxyhalide and their photocatalytic activity (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○OZAKI, Daichi; NAKADA, Akinobu; HIGASHI, Masanobu; TOMITA, Osamu; ABE, Ryu

1PC-011 Cation Affinities throughout the Periodic Table (Fac. Sci., Vrije Univ. of Amsterdam) ○BOUGHLALA, Zakaria; FONSECA GUERRA, Celia; BICKELHAUPT, F Matthias

1PC-012 非晶質炭素電極モデルを用いた電極電解液界面の分子動力学

シミュレーション解析 (名大院情報) ○藤江拓哉・竹中規雄・稲垣泰一・長岡正隆

1PC-013 熱誘起分子技術を用いた、高ゼーベック係数を有する熱化学電池の創成 (九大理工) ○山田鉄兵・小林 傑・林 慶祐・井上博王・岩見理沙・梁 益民・君塚信夫

1PC-014 Electrochemical Deposition of Gold Nanowires Coated with Ruthenium Oxide for High-performance Supercapacitors (Department of Applied Chemistry) ○LIU, Chao-hua; CHIU, Hsin-tien

1PC-015 Hydrothermal syntheses of SnO₂ nanosheets for sodium-ion battery application (Department of Applied Chemistry) ○SU, Ching-hua; CHIU, Hsin-tien

1PC-016 バイオ燃料電池に適した隔膜の開発と燃料電池セル応用 (アイシン・コスモス研究所) ○伊勢崎由佳・澤 春夫・中沖優一郎

1PC-017 木質系バイオマスを原料とするセルロース系エタノール生産プロセスのスケールアップ検証 (JXTG エネルギー・王子ホールディングス) ○兼澤みゆき・井手浩平・福田 明・中川幸次郎・関沢真吾・塚本 晃・安住尚也・古城 敦

1PC-018 Fabrication and evaluation of phosphorescent materials modified with gold nanoparticles (Sch. Eng., The Univ. of Shiga Pref.) ○MATSUMIYA, Yusuke; AKIYAMA, Tsuyoshi; OKU, Takeo

1PC-019 窒化鉄からのアンモニア生成過程における物質収支の評価 (都市大院総理工) ○榊添優希・江場宏美

資源・環境・GSC(Green Sustainable Chemistry)

1PC-020 フローマイクロリアクターによる α -キノンの電解発生及び Diels-Alder 反応への応用 (横国大院環境情報) ○田中健太・吉澤宏奈・跡部真人

1PC-021 脂肪酸エステルを持つ-N-サリチリデンピレンの合成と熱物性 (兵工技セ) ○阿知良浩人

1PC-022 Property control of poly(methyl methacrylate) by metal salt addition (JAIST) ○ITO, Asae; YAMAGUCHI, Masayuki; MAENO, Ryota; MIYAGAWA, Azusa

1PC-023 Au ナノ粒子触媒による CO₂還元セルの電流密度向上 (東芝研究開発セ) ○小藤勇介・小野昭彦・工藤由紀・菅野義経・御子柴智・北川良太

1PC-024 TEMPO 修飾カラムフロー電解セルを用いたベンジルアルコールの効率的酸化反応 (横国大工) ○須賀達哉・田中健太・跡部真人

1PC-025 フローマイクロリアクター中での電解酸化重合を用いるポリ(*p*-フェニレン)の合成および分子量制御 (横国大工) ○中村悠人・田中健太・跡部真人

1PC-026 金ナノ粒子触媒を担持した PEM 型リアクターを用いるシクロヘキセンの電極触媒酸化 (横国大工) ○伊土悠人・清水祐太郎・箕島樹里・深澤 篤・田中健太

1PC-027 Cu 系複合酸化物修飾 FTO 電極上における水からの酸化的な過酸化水素生成 (東理大院理工・産総研太陽光発電研セ) ○宮瀬雄太・三石雄悟・郡司天博・佐山和弘

1PC-028 liquid zwitterion を用いた難溶性セルロースの選択的溶解 (金沢大理工) ○角川立樹・黒田浩介・仁宮一章・高橋憲司

1PC-029 光酸化法を用いた新規メッキ前処理技術 (阪大院工) ○浅原時泰・賈 燕坤・麻生隆彬・大久保 敬・宇山 浩・井上 豪

1PC-030 ナノメートル構造制御による樹脂-金属直接接合 (豊田中研) ○坂倉 夏・竹内久人・月ヶ瀬あずさ・梅本和彦

1PC-031 分子間 N-H...Cl 水素結合を利用してビス(ベンゾイミダゾール)配位金属ジクロロド錯体が形成する多孔性ネットワーク構造とその機能 (弘大院理工・弘大理工) ○太田 俊・岩淵由理香・岡崎雅明

1PC-032 Si-H 基を規則的に含む大環状ポリシロキサンを精密合成 (産総研触媒化学融合研セ) ○河津貴大・松本和弘・崔 準哲・佐藤一彦

1PC-033 Surface Plasmon Effect of Core-Shell Ag-TiO₂ for Photocatalytic CO₂ Reduction (IRC3, AIST) ○HONG, Dachao; LYU, Lian-ming; KON, Yoshihiro

1PC-034 硝酸塩触媒とケイ素系還元剤を用いた CO₂資源化反応 (東工大物質理工) ○中川智尋・PRAMUDITA Ria Ayu・眞中雄一・本倉健

1PC-035 Synthesis of α -Trifluoromethylated Ketones using Trifluoromethanesulfonic Acid or Anhydride (Grad. Sch. Sci. Tech., Yamaguchi Univ.) ○KAWAMOTO, Takuji; SASAKI, Rio; TAKATA, Ryotaro; NOGUCHI, Kohki; MOCHIMIZO, Keisuke; KAMIMURA, Akio

1PC-036 Aggregation-induced emission properties of 2-vinylpyrrole derivatives and their applications (NIT, Kitakyushu College) ○OKAWARA, Toru; MATSUFUJI, Yurina; MIZUNO, Kohei; TAKEHARA, Kenji

1PC-037 蠕動運動型人工筋肉混合器を用いた安全な固体ロケット推進薬連続ミキシングプロセスの研究及びロケット燃焼試験による技術実証 (JAXA・中大・日本カーリット) ○岩崎祥大・芦垣恭太・萩原大輝・田上賢悟・野副克彦・山田泰之・中村太郎・羽生宏人

1PC-038 Efficient Mineralization of Poly(vinylidene fluoride) and Related Copolymers in Low-temperature Subcritical Water in the Presence of Manganese Compound (Grad. Sch. Fac. Sci., Kanagawa Univ.) ○HONMA, Ryo; HORI, Hisao

1PC-039 Rapid, low temperature formation of covalent organic frameworks catalyzed by Lewis acids and their applications for water purification (MANA, NIMS; Dept. Chem., Northwestern Univ.) ○MATSUMOTO, Michio; DICHTTEL, William

1PC-040 軽質ガスオイルの水素化脱硫反応における分子種解析 (九大

院総理工) ○真塩昂志・渡辺洸悟・中林康治・宮脇 仁・尹 聖昊・持田 勲

1PC-041 環境中のアンモニア活用を目指したカルバミン酸アンモニウムからの触媒的尿素合成 (東工大物質理工) ○長塚祐樹・本倉 健・眞中雄一

1PC-042 Visible-light-emitting Si quantum dots synthesized from rice husks: surface passivation and solvent dispersion (Grad. Sch. Sci., Hiroshima Univ.; N-BARD, Hiroshima Univ.) ○TERADA, Shiho; SAITOW, Ken-ichi

1PC-043 Gramicidin A を透過孔に用いた生体模倣型逆透過膜の開発 (信州大工・神戸大院工・栗田工業開発本部) ○佐伯大輔・奥野健太・川勝孝博・藤村 侑・松山秀人

1PC-044 講演中止

1PC-045 Study on dynamic adsorption behaviors of metal scavenger using DualPore silica aiming to remove of metals to ppt level (DPS Inc.) BAI, Honzhi; ○RIICHI, Miyamoto

1PC-046 Aldol condensation of ketone using Micro Flow Reactor (M.F.R.) (JNC CORP. Production Tech. Dept., Minamata) ○FURUSATO, Shinichi; KAWANABE, Toshiyuki; TACHIBANA, Kohei

1PC-047 Continuous process development using Micro Flow Reactor (JNC) ○KAWANABE, Toshiyuki; FURUSATO, Shinichi

1PC-048 「連続フロー合成用マイクロプラント」を用いたエステル化 (理薬工房・マックエンジニアリング・滋賀県工技セ) ○中山伸之・小谷 功・小谷研太郎・中居直浩

1PC-049 耐ファウリング PVDF 中空糸膜による都市下水再利用プロセス (東レ地球環境研) ○岩井健太・小林憲太郎・花川正行

1PC-050 Scalable Continuous Flow Synthesis of Pt NPs with Narrow Size Distribution for Pt@Carbon Catalysts (Grad. Sch. Integrated Sci. and Tech., Shizuoka Univ.) ○SINGH, Ankil; MIYABAYASHI, Keiko

1PC-051 R-アルピンボランを開始剤とする重合における共存酸素の影響 (東北生活文化大) ○菅野修一

1PC-052 リワーク型樹脂を用いた光インプリントとその光・熱バタニング (阪府大院工) ○岡村晴之・館 秀樹

1PC-053 バイオマス由来高分子を用いた育苗培土の固化・成形技術に関する研究 (金沢工大) 鈴木智也・吉村 治・大西明日見・清水一史・長澤教夫・芹沢啓明○附木貴行

1PC-054 Fabrication of Nano-Fibers using Electro-spinning Method for Efficient Separation of Different Surface tension (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) ○KWON, Soonil; SUZUKI, Ryuki; KYUNG, Kyuhong; WENG, Wei; SHIRATORI, Seimei

1PC-055 Enhanced Photocatalysis from Truncated Octahedral Bipyramids of Anatase TiO₂ with Exposed {001}/{101} Facets (Department of Applied Chemistry) ○LEE, Tsu-yuan; CHIU, Hsin-tien

1PC-056 半導体マイクロ波源を搭載したフロー型マイクロ波リアクターの開発とその応用 (凌和電子) ○板垣 篤

1PC-057 Degradation of polyester fiber or polyester-cotton mixed fiber by microwave heating (Fac. Eng., Sojo Univ.) ○IKENAGA, Kazutoshi; KINJYO, Taichi

1PC-058 MOF を用いたガス中微量水分分析計の開発 (大陽日酸) ○遠藤仁晃・中村奈央・三木雄輔・阿部豊彦・広瀬泰夫・大平慎一・戸田 敏

1PC-059 サステナブルナノファイラーとしてのシャツ裁断後切端を原料としたセルロースナノクリスタル (CNC) 粉体の作製 (ファイラーバンク・東北大多元研) ○有田裕彦・池本裕之・竹本健二・川口亮太・勝野晴孝

1PC-060 Process Development for Scalable Synthesis of a Chiral α -Arylpropionic Acid (MTPC SC Process) ○YAMAGAMI, Takafumi

新素材

1PC-061 液滴乾燥に伴うゲル微粒子混合体の集積挙動 (信州大繊維・信州大国際ファイバー研) ○本田健士郎・滝沢優哉・渡邊拓巳・鈴木大介

1PC-062 セルロースナノファイバーによる香り徐放性の挙動評価 (静岡県工業技術研究所) ○石橋佳奈

1PC-063 Rapid Self-healing materials consisting of polyrotaxane cross-linked by host-guest interactions (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○KOBAYASHI, Yuichiro; TAKASHIMA, Yoshinori; YAMAGUCHI, Hiroyasu; HARADA, Akira

1PC-064 Inclusion of Metal Ions by Tiara-like Platinum-Thiolate Complexes (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) ○AKANUMA, Yuki; IMAOKA, Takane; YAMAMOTO, Kimihisa

1PC-065 リガンド導入液晶高分子の合成とその相転移挙動 (関西大化学学生命工) ○田中宏樹・間嶋健矢・河村曉文・宮田隆志

1PC-066 多孔質シリカ断熱材料におけるカーボンナチューブ・セルロースナノファイバーの複合化と特性評価 (名大院工) ○塩浦尚人・松嶋一樹・大里智樹・上野智永・井須紀文・橋本 剛・八名拓実

1PC-067 Functionalization of phosphine-protected gold clusters by ligand modification (Grad. Sch. Sci., TMU) ○CHUDATEMIYA, Vorakit; MATSUYAMA, Tomoki; TAKAYA, Hikaru; YASUDA, Nobuhiro; YAMAZOE, Seiji

1PC-068 Mechano optical properties of cholesteric-liquid-crystal elastomers: strain induced change in reflection color (Grad. Sch. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) ○KU, Kyosun; KIMURA, Seiya; AKAMATSU, Norihisa; SHISHIDO, Atsushi; HISANO, Kyohei; TSUTSUMI, Osamu

1PC-069 Photophysical evaluation of mechanofluorochromic pyrene deriva-

tives (ENS Paris-Saclay, CNRS) ○HIRAI, Yuichi; WRONA-PIOTROWICZ, Anna; ZAKRZEWSKI, Janusz; MÉTIVIER, Rémi; ALLAIN, Clémence

1PC-070 三核金錯体のマルチクロミック発光挙動における結晶サイズ依存性 (立命館大院生命科学) ○黒田由紀・伊藤冬樹・久野恭平・堤治

1PC-071 脂肪族環状炭化水素を基本骨格とした液晶性金錯体の発光挙動におけるアルキル鎖長の効果 (立命館大院生命科学) ○尾崎和久・久野恭平・堤治

1PC-072 テトラチエノナフタレン類の有機半導体特性における置換アルキル鎖長の偶奇効果 (阪府大院工・阪府大分子エレクトロニクスデバイス研・阪府大院理) ○谷口公哉・山本惇司・久米田元紀・末永悠・松井康哲・麻田俊雄・太田英輔・小関史朗・内藤裕義・池田 浩

1PC-073 Interface imaging of cobalt stearate LB films (Grad. Sch. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba) ○ZHAO, Wenyang; SAKURAI, Kenji

1PC-074 Physically deposited Nylon 6 thin film and the temperature response (Grad. Sch. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba) ○LIU, Yuwei; SAKURAI, Kenji

1PC-075 Synthesis of cyclic compounds and polymers via dynamic covalent chemistry-based topology transformation (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○AOKI, Daisuke; TSURUMI, Nao; OTSUKA, Hideyuki

1PC-076 Dynamic Photonic Crystals Mainly Composed of Water: Sensitive Changes of Structural Colors Exhibited by Thermoresponsive Phospholipid Bilayers (RIKEN CEMS) ○UCHIDA, Noriyuki; KENNY LOW, Zhi Wei; ISHIDA, Yasuhiro

1PC-077 貨幣金属を含まない可視プラズモニック合金ナノ材料の創出 (京大化研・分子研理論計算) ○佐藤良太・飯田健二・川脇徳久・寺西利治

1PC-078 Proposal of the revised sequence rule of P-94.2 of the IUPAC Rules for Nomenclature of Organic Chemistry for informatics (AIST) ○IZUMI, Hiroshi

1PC-079 種々のスペーサー構造を有するジェミニ型カチオン界面活性剤の気/液界面における吸着ダイナミクス (奈良女大院人間文化) ○守田つかさ・吉村倫一

1PC-080 CNFを添加した酢酸ビニル樹脂エマルジョンの接着性能 (静岡県工業技術研究所) ○前田研司・櫻川智史・山田雅章

1PC-081 アミノ基を有する2-フェニル-2H-ベンゾトリアゾール誘導体の合成とそれらの励起状態分子内プロトン移動特性 (シプロ化成・阪府大院工) ○上坂敏之・前田壮志・八木繁幸

1PC-082 粗視化モデルを用いたエポキシ樹脂の物性値と分子構造の関係性についての解析 (日鉄ケミカル&マテリアル) ○庄司直幸・山下雄史

1PC-083 Synthesis and photo-luminescent properties of iridium complexes doped polymer dots (ISIR, Osaka Univ.) ○LIU, Zuoyue; OSAKADA, Yasuko

1PC-084 Silver-Free Direct Synthesis of Alkynylphosphine Oxides via sp³-H/P(O)-H Dehydrogenative Coupling Catalyzed by Palladium (Div. of Chem., Fac. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba) ○ZHANG, Jian-qiu; HAN, Li-biao

1PC-085 Nucleophilic Substitution of Stereogenic Chlorophosphines and Stereoselective Conversions of Diastereomeric Secondary Phosphine Oxides to Tertiary Phosphine (Div. of Chem., Fac. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba) ○YE, Jing-jing; HAN, Li-biao

1PC-086 講演中止

1PC-087 ホスホン酸部位を有する自己ドーブ型導電性高分子の特性 (大八化学工業・阪大院工・京工繊材化・阪大産研・阪大科学機器リノベーション・工作支援センター・カネカ協働研) ○大條正人・阿部靖・Dao Quang-Duy・羽子岡仁志・村上洋輔・江口奈緒・稲田雄飛・雨夜 徹・鈴木健之・辻 良太郎・平尾俊一

1PC-088 光反応性サンドイッチ型 Ru 錯体を用いたポリイオンゲルの開発 (神戸大院理) ○角谷 凌・持田智行

1PC-089 イオン液体含有混合液体の光反応による配位高分子形成 (神戸大院理) ○日下部拓也・持田智行

1PC-090 9,10-ビス(トリメチルシリル)アントラセンを用いた銅(II)面上でのワンショット脱シリル-Glaser カップリング (岡山理大工) ○折田明浩・川井茂樹・Foster Adam S.・奥田靖浩・Meyer Ernst

1PC-091 高精度な分子動力学計算のための分子間相互作用パラメータの改良 (日鉄ケミカル&マテリアル・東大先端研セ) ○佐々木皓平・山下雄史

通信・エレクトロニクス

1PC-092 エラストイック結晶による柔軟で高性能な発光ウェブガイド (防衛大応化) ○林 正太郎・三影翔平

1PC-093 Synthesis and property of dinuclear organometallic molecular wires with higher acene linkers (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.; Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○KAWANO, Reo; TANAKA, Yuya; AKITA, Munetaka

1PC-094 Development of Dinuclear Organoplatinum(II) Complexes towards Control of Excimer Photoluminescence (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.) ○HOTEI, Junichi; YAMASHITA, Kouhei; MAEDA, Takeshi; YAGI, Shigeyuki

1PC-095 Novel Thermally Activated Delayed Fluorescent Material Having Arylsulfonyl Groups: Synthesis and iOLED Fabrication (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.; The Research Inst. for Molecular Electronic Devices, Osaka

Pref. Univ.) ○YOKOYAMA, Yudai; ISHIHARAGUCHI, Kenta; MATSUI, Yasunori; OHTA, Eisuke; NAITO, Hiroyoshi; IKEDA, Hiroshi

1PC-096 DNA ナノ構造体を用いた酵素-無電解めっきカスケード反応の可視化 (関西大化学生命工) ○石川竣平・赤松直秀・イスラム ムハンマド シラジュル・大矢裕一・葛谷明紀

1PC-097 微細銀グリッドを用いた分散型 EL の開発 (東京工芸大工) ○柳川和貴・竹田直樹・橋本夏樹・大沢正人・常安翔太・佐藤利文

1PC-098 微細銀グリッド電極を用いたエレクトロクロミックデバイスにおける光学・電気化学特性 (東京工芸大工) ○川縁美由樹・岡部綾華・橋本夏樹・大沢正人・常安翔太・佐藤利文

医療・ヘルスケア・バイオテクノロジー

1PC-099 Synthesis and Properties of A-D-A-Type Bridged Bithiophene Dimers Showing Photosensitization of Singlet Oxygen Generation (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.; Grad. Sch. Eng., Hiroshima Univ.) ○HAYASHI, Yuichiro; GOTO, Yusuke; MAEDA, Takeshi; YAGI, Shigeyuki; ENOKI, Toshiaki; OOOYAMA, Yousuke; OHSHITA, Joji

1PC-100 A-D-A-Type Dithienosilole Dimers Exhibiting Light Absorption and Emission in the First Biological Window (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.; Grad. Sch. Eng., Hiroshima Univ.) ○MORIMOTO, Ami; HAYASHI, Yuichiro; YAGI, Shigeyuki; MAEDA, Takeshi; ENOKI, Toshiaki; OOOYAMA, Yousuke; OHSHITA, Joji

1PC-101 Development of gold nanoparticle-based affinity labeling probes for target protein analysis (Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○SUTO, Nanako; UMEZAWA, Takumi; SAKURAI, Kaori

1PC-102 Development of gold nanoparticle-based click-photocapture agents for target protein identification (Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○MORI, Kanna; KOBAYASHI, Naohiro

1PC-103 柔軟性に優れた生分解性高分子の開発と小口径人工血管への応用 (東レ先端材料研) ○古川泰祐・門脇功治・藤田雅規・阪口有佳・坂口博一・棚橋一裕・三和敬史

1PC-104 海洋生物からの栄養飢餓選択的な細胞死誘導物質の探索 (工学院大先進工) ○長屋裕貴・向畑宥成・松野研司・大野 修

1PC-105 光励起三重項を利用した水中における動的核偏極 (九大院工・九大 CMS・JST さきがけ・理研仁科セ) ○西村直生・河野宏徳・立石健一郎・上坂知洋・楊井伸浩・君塚信夫

1PC-106 海洋生物由来小胞体ストレス誘導性アポトーシス阻害剤の探索 (工学院大先進工) ○佐藤慶吾・本間 椋・松野研司・大野 修

1PC-107 中性子小角散乱によるアミノ酸系界面活性剤の泡沫の構造解析 (奈良女大院人間文化・日油・クラシエホームプロダクツ・茨城大院理工) ○矢田詩歩・吉村倫一・下瀬川 紘・藤田博也・松江由香子・小泉 智

1PC-108 Rapid analysis of the differences of the separation profiles based on mAb's glycoforms at each cell culturing day with new FcR-Column (Tosoh) ○TERAO, Yosuke; OTAKE, Ryoko; YAMANAKA, Naoki

1PC-109 Surface coating on cotton fabric: super absorbent, non-adsorbing cell, high stability (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) ○SUZUKI, Ryuki; WANG, Jian; MUTO, Jun; SHIRATORI, Seimei

1PC-110 Process monitoring in Cell Culture using Ultrasonic-assisted Spectroscopy (Research & Development Group, Hitachi, Ltd.) ○NOJIMA, Akihiro; KONOI, Shunsuke; NOGUCHI, Toshimitsu; KAMBAYASHI, Takuya

1PC-111 水溶性偏極源を用いた Triplet-DNP 法による水分子の高核偏極化 (九大院工・九大 CMS・JST さきがけ・理研仁科セ) ○川嶋優介・藤原才也・河野宏徳・立石健一郎・上坂知洋・楊井伸浩・君塚信夫

1PC-112 両親媒性液晶高分子を用いた温度応答性自己集合体の設計とその薬物放出挙動 (関西大化学生命工) ○平野雄基・井上泰彰・河村曉文・宮田隆志

1PC-113 動的架橋点として金属錯体を有する刺激応答性ゾル-ゲル転移ポリマーの創製と細胞培養基材への応用 (関西大化学生命工) ○井手綾香・河村曉文・宮田隆志

1PC-114 Comprehensive Determination of the Absolute Configurations of a Series of Novel Bitter Compounds Derived from Hop (*Humulus lupulus* L.) by the Crystalline Sponge Method (Cent. Lab. for Key Tech., Kirin Co. Ltd.; App. Lab., Rigaku Corp.; Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo; IMS) ○TANIGUCHI, Yoshimasa; KIKUCHI, Takashi; FUJITA, Makoto

1PC-115 Development of spontaneously blinking fluorophores based on nucleophilic addition of intracellular glutathione for super-resolution imaging (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) ○MOROZUMI, Akihiko; KAMIYA, Mako; UNO, Shin-nosuke; UMEZAWA, Keitaro; YOSHIHARA, Tshitada; TOBITA, Seiji; URANO, Yasuteru

1PC-116 免疫調節機能を示す複合脂質型中分子の合成と機能解析 (慶大院理工) ○荒井洋平・相羽俊彦・齋藤良太・平田菜摘・松丸尊紀・井貫晋輔・藤本ゆかり

1PC-117 Chiral recognition of carboxylic acids using an achiral Ni(II) complex of pyridine-benzimidazole-based ligand (Grad. Sch. Sci., Eng., Yamagata Univ.) ○KUBOTA, Atsuko; ABE, Chihiro; HOSHINO, Nanami; KATAGIRI, Hiroshi

1PC-118 Coating and Functionalization of DNA-origami Nanostructure for Biomedical Applications (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○P.K, Hashim; KOHATA, Ai; STEPHANOPOULOS, Nicholas

1PC-119 Text-Displaying Competitive Lateral Flow Immunoassay Enabling Naked-Eye Semiquantitative Analysis (Grad. Sch. Sci. Tech., Keio Univ.;

Techno Medica Co., Ltd.) ○MISAWA, Kazushi; WATANABE, Daiki; YAMAMOTO, Tomohiro; HIRUTA, Yuki; YAMAZAKI, Hiroki; CITTERIO, Daniel

1PC-120 グラフト密度を制御した血液適合性高分子膜の作製と機能性評価 (九大理工) ○上田智也・村上大樹・小林慎吾・田中 賢

1PC-121 Development of Aminoacetylene Derivatives for Effective Synthesis of Organonitrogen Bioactive Compounds (Fac. of Eng., Okayama Univ. of Sci.) ○OKUDA, Yasuhiro; SEO, Tomoyo; SHIGEZANE, Yuki; ORITA, Akihiro

1PC-122 2'-β-セレン核酸アナログによるウイルス逆転写酵素の不可逆阻害 (名大院理) ○木村康明・新美結士・片倉秀雄・友池史明・鈴木哲朗・村上 努・児玉栄一・阿部 洋

1PC-123 Cancer Specific Fluorescence Imaging by the Development of Fluorescent Probes for Glycosidase Activities (Grad. Sch. Med., The Univ. of Tokyo) ○FUJITA, Kyohhei; KAMIYA, Mako; YOSHIOKA, Takafusa; NAKAJIMA, Jyun; UEO, Hiroaki; URANO, Yasuteru

1PC-124 Development of ultrafast DNA/RNA photo-cross-linker and its biological application (Sch. Mat. Sci., JAIST) ○MIHARA, Junichi; SASAGO, Shinobu; NAKAMURA, Shigetaka; FUJIMOTO, Kenzo

1PC-125 Drug efficacy estimation based on dynamic ligand-receptor-G protein interactions (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○NISHIGUCHI, Tomoki; YOSHIMURA, Hideaki; OZAWA, Takeaki

1PC-126 Highly sensitive antibody-associated fluorescence sensing materials capable of intact exosomes recognition for cancer diagnosis (Grad. Sch. Eng., Kobe Univ.) ○MORI, Kisho; KATAYAMA, Wataru; SHIMIZU, Taku; MINAMOTO, Kazuaki; MORISHIGE, Takahiro; TAKANO, Eri; KITAYAMA, Yukiya; TAKEUCHI, Toshihumi

1PC-127 DNA origamiを用いたDDS キャリアの開発 (関西大化学生命工) ○真野祐樹・石川峻平・山崎裕太・大矢裕一・葛谷明紀

1PC-128 Studies on synthesis and evaluation of peptide-polyamine conjugate from marine origin (Grad. Sch. Nanobiosci., Yokohama City Univ.) MIYAHARA, Masayoshi; ○IRIE, Raku; OIKAWA, Masato

1PC-129 スメクタイトに吸着した銀フタロシアニン錯体の水溶液中における分光学的性質 (物材機構 GREEN) ○砂金宏明・藤田晴美・杉森 保

1PC-130 金属 (Au, Pt) ナノ粒子-ラテックスナノコンポジット微粒子の開発とイムノクロマトの高感度検出への応用 (日鉄ケミカル&マテリアル) ○松村康史・榎本 靖・高橋麻里・前之園信也

1PC-131 Protein synthesis control in cell-free system (Hitachi, Ltd. R & D Group) ○SENDA, Naoko; ZHANG, Roulan; NISHIDA, Hirokazu

1PC-132 ウシ乳房炎に対する低分子化ホエイプロテインの治療効果 (徳島大院社会産業理工) ○井土侑香・田坂 徹・西川諒平・中村雄太・坂東康平・山田久嗣・前橋克彦・鶴沼英樹・徳永 彦・早川明夫・呉 明輝・呉 貴卿・宇都義浩

1PC-133 高弾性および不溶性ゼラチンゲルの合成と機械特性評価 (福岡工大工) 桑原順子○田代晃大・小林奎輔・橋口郁矢

1PC-134 球状分子集合体の界面における物質透過速度のモーメント解析 (立教大理) ○妹尾史織・岡安七海・宮部寛志・鈴木 望

1PC-135 特定のライソフォックスが形成するオルガノゲルの温度特性と化粧品としての応用 (ミルボン) ○井口 亮・瀧野雄介・堀内照夫

1PC-136 自然免疫受容体 TLR4/MD-2 アゴニスト開発を指向したフニコリン類縁体の合成研究 (慶大院理工) ○山口涼佑・随 尚人・佐藤啓介・松丸尊紀・井貫晋輔・藤本ゆかり

1PC-137 Development of a rapid magnetic immunostaining method using antibody-coated fluorescence magnetic beads (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.; Sch. Med., Keio Univ.; Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo; Matrix Cell Res. Institute Inc.; Dpt. Nanoparticle Trans. Res., Tokyo Med. Univ.) ○SAKAMOTO, Satoshi; MATSUDA, Sachiko; TSURUMA, Akinori; ONISHI, Tatsuya; KUWAHATA, Akihiro; SEKINO, Masaki; KUSAKABE, Moriaki; KITAGAWA, Yuku; HANDA, Hiroshi

1PC-138 液-液界面を利用した高密度充填銀ナノ粒子超薄膜の作製と光化学特性 (滋賀県大工) ○小山奈津季・秋山 毅・奥 健夫

1PC-139 Synthesis and evaluation of artificial glutamate analogs (Grad. Sch. Nanobiosci., Yokohama City Univ.) TSUKAMOTO, Shuntaro; IRIE, Raku; ○OIKAWA, Masato

1PC-140 ラクタム構造を有する N 結合型糖鎖の合成研究 (阪大理) ○森口達也・松野 剛・真木勇太・岡本 亮・和泉雅之・梶原康宏

本年度のハイライト分野「最先端触媒」

1PC-141 イオン液体ゲートによる触媒活性の電界制御 (物材機構) ○川崎聖治・阿部英樹・チャタジー アブジット

1PC-142 NH₃ combustion properties of CuOx/3Al₂O₃・2SiO₂ catalysts (Fac. Adv. Sci. Tech., Kumamoto Univ.) ○HINOKUMA, Satoshi; KIRITOSHI, Saaya; ARAKI, Kento; MACHIDA, Masato

1PC-143 金属イオンの原子価状態の制御により光生成キャリアのトラップサイトを分離させた高活性な可視光応答型酸化チタンの創出 (阪大産研) ○西山尚登・藤塚 守・真嶋哲朗・山崎鈴子

1PC-144 資源量豊富な Mn 錯体および β-FeOOH を触媒として用いた人工光合成システム (豊田中研) ○関澤佳太・荒井健男・佐藤俊介・鈴木登美子・森川健志

1PC-145 Aerobic Toluene Oxidation by Subnanocatalysts (IIR, Tokyo Tech.) ○HUDA, Miftakhul; MINAMISAWA, Keigo; TSUKAMOTO, Takamasa; TANABE, Makoto; YAMAMOTO, Kimihisa

1PC-146 Factors Affecting the Catalytic Performance for NO Direct

Decomposition on Several Cu-Zeolite Catalysts (IIS, The Univ. of Tokyo) ○OHATA, Yusuke; MOTEKI, Takahiko; OGURA, Masaru

1PC-147 New Insight into Propylene Formation on MTO Reaction over ZSM-5 via Transient Kinetic Analysis (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○HIDAKA, Kai; MOTEKI, Takahiko; OGURA, Masaru

1PC-148 価電子帯制御型光触媒である AgTaO₃を用いた高効率水分解 (東理大理) ○渡邊健太・岩瀬顕秀・工藤昭彦

1PC-149 温和な条件でエステル化反応を促進するイオン液体触媒の開発 (産総研化学プロセス) ○河野雄樹・牧野貴至・金久保光央

1PC-150 連続照射型マイクロ波とガラス担持型 Pd ナノ粒子触媒を用いた塩化アリール誘導体のリガンドフリー鈴木-宮浦カップリング反応の開発 (阪大院薬) ○山田真希人・秋山敏毅・大木裕太・高橋直行・本間徹生・村井健一・有澤光弘

1PC-151 金属酸化物に保護された金クラスター触媒の精密合成 (首都大理) ○澁澤一輝・根岸雄一・佃 達哉・山添誠司

1PC-152 M₂-Mo₄O₁₆複合クラスター (M = Ru, Rh) の触媒応用 (首都大理) ○小島 拓・三浦大樹・穴戸哲也・高谷 光・山添誠司

1PC-153 シリカ固定 Ir 錯体の協奏的触媒作用による芳香族 C-H ホウ素化反応の促進 (東工大物質理工) ○前田恭吾・上村洋平・田 旺帝・眞中雄一・本倉 健

1PC-154 可視光照射下における低温メタンドライリフォーミング (京大院人環・京大 ESICB) ○高見大地・伊東洋二・山本 旭・吉田寿雄

1PC-155 フェニルホウ酸の 1,4-付加反応に高活性を示すメソポーラスシリカ固定化 Rh 錯体-有機塩基触媒の開発 (東工大物質理工) ○橋口混平・前田恭吾・田 旺帝・南保雅之・眞中雄一・本倉 健

1PC-156 パナジン酸ナノシートから調製した BiVO₄光触媒粉末および光触媒電極による可視光照射下での酸素生成 (東理大理) ○Soontornchaiyakul Wasusate・岩瀬顕秀・工藤昭彦

1PC-157 アルカンによる芳香族直接アルキル化反応におけるモンモリロナイトの固体酸触媒作用 (東工大物質理工) ○高畠 萌・南保雅之・眞中雄一・本倉 健

1PC-158 Organophotoredox and Chiral Chromium Hybrid Catalysis for Catalytic Asymmetric Allylation of Aldehydes with Unactivated Alkenes (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) ○MITSUNUMA, Harunobu; TANABE, Syun; FUSE, Hiromu; OHKUBO, Kei; KANAI, Motomu

1PC-159 2 座ホスフィン配位子を有するロジウム錯体を触媒とする塩化アリールの高効率ヒドロシリル化反応 (産総研触媒化学融合研セ) ○猪股航也・佐藤一彦・中島裕美子

1PC-160 ニッケル触媒によるクロロシラン類と有機アルミニウム試薬のクロスカップリング反応の開発 (産総研触媒化学融合研セ) ○永縄友規・郭 海卿・坂本 圭・中島裕美子

1PC-161 水のみを副生成物とする求核剤アリル化反応における固定化 Pd 錯体と添加塩基の触媒作用 (東工大物質理工) ○川嶋沙依・南保雅之・眞中雄一・本倉 健

1PC-162 様々な条件で調製した金属錯体を電子伝達剤として用いた Z スキーム型可視光水分解 (東理大理) ○夏目脩平・吉野隼矢・岩瀬顕秀・工藤昭彦

1PC-163 高分子鎖担持型ハーフメタロセン触媒の担体構造設計と化学環境応答性に関する研究 (北陸先端大 先端科学) ○水谷祐太・アシュトシュ タクル・和田 透・谷俊俊明

1PC-164 ポリスチレン担持型金属フリー触媒によるエステル交換反応 (産総研触媒化学融合研セ) ○田中真司・小川敦子・中島拓哉・今喜裕・田村正則・佐藤一彦

1PC-165 半導体/金属錯体複合光電極による水を還元剤として用いた CO₂資源化反応の高機能化 (東工大理) ○鎌田龍太郎・熊谷 啓・山崎康臣・岩瀬由香里・東 正信・阿部 竜・石谷 治

1PC-166 Reaction mechanisms on CO₂ addition to cyclic ether and unsaturated alcohol over methylated nitrogen-substituted SBA-15 revealed by kinetic analysis (IIS, The Univ. of Tokyo) ○YAMAZAKI, Kiyoyuki; MOTEKI, Takahiko; OGURA, Masaru

1PC-167 New Amino Alcohol Organocatalyst for Asymmetric Michael Addition of β-Keto Ester with Nitroolefin (Grad. Sch. of Eng., Muroran Inst. of Tech.) ○BHUSSE, Manmath; SEKI, Chigusa; UWAI, Koji; NAKANO, Hiroto

1PC-168 β-amino alcohol organocatalyst for asymmetric hetero-Diels Alder reaction of isatins and enones (Grad. Sch. of Eng., Muroran Inst. of Tech.) ○PARASURAMAN, Perumalsamy; SEKI, Chigusa; UWAI, Koji; NAKANO, Hiroto

1PC-169 Sugar based γ-amino alcohol organocatalyst for the enantioselective Michael addition of β-keto esters with nitroolefins (Grad. Sch. of Eng., Muroran Inst. of Tech.) ○GANESAN, Divakar; SEKI, Chigusa; UWAI, Koji; HIROTO, Nakano

1PC-170 酵素の活性部位周辺に機能性分子を導入して新たな機能を創る (金沢工大応化) ○田村和彦・畠山貴大・古賀雅人・畔田博文・尾山 廣・小野 慎

アカデミックプログラム(AP)

A3 会場 1号館 131教室

物理化学—構造

3月16日午前

磁気共鳴

座長 森澤 勇介 (9:10~10:10)

※ PC 接続時間 9:00~9:10 (1A3-02, 1A3-03, 1A3-04, 1A3-05, 1A3-06, 1A3-07)

1A3-02 フェロセン置換型 1,3-ジアゼチジン-2,4-ジイミンで架橋されたニトロキシドピラジカルの多周波 ESR スペクトルと電子構造 (阪市大 院理) ○田中滉大・松岡秀人・杉崎研司・Bagryanskaya Irina・Gurskaya Larisa・Tretyakov Evgeny・工位武治・佐藤和信

1A3-03 高圧ガス雰囲気下のその場高分解能固体 NMR (徳島大院社会 産業理工) ○犬飼宗弘・栗原拓也・野田泰斗・吉川 輝・中村浩一

1A3-04 任意波形マイクロ波を用いたパルス ESR 技術による分子スピ ン制御 (阪市大院理・国際トモグラフィセンター) ○佐藤和信・平生 怜・山本 悟・IVANOV Konstantin・工位武治

1A3-05 CLPOT ナノチャンネルに包接された大きな TEMPO ラジカル 誘導体の分子配向と運動 (昭和大学) ○小林広和

1A3-06 光励起または電解生成を経由して生じた三重項状態のテトラメ チルペンゾビスジオキソール誘導体の比較 (京工繊院工芸) ○三宅祐 輔・廣瀬尚仁・FAN XINYU・金折賢二・田嶋邦彦

1A3-07 酸素内包フラーレン型分子におけるゼロ磁場分裂の第一原理計 算 (東工大物質理工) ○山田秀祐・二子石 師・村田靖次郎・多田朋 史

電子スペクトル・電子分光・電子状態

座長 小林 広和 (10:20~11:20)

※ PC 接続時間 10:10~10:20 (1A3-09, 1A3-10, 1A3-12, 1A3-13, 1A3-14)

1A3-09 長鎖アルコールの遠紫外分光研究 (近畿大理工) ○森澤勇介・ 小林未沙

1A3-10* Changes in electronic states of PEG in PEG-Alkali metal complex by kinds of anions (Grad. Sch. Sci. Eng., Kindai Univ.) ○UENO, Nami; MORISAWA, Yusuke; WAKABAYASHI, Tomonori; SATO, Harumi

1A3-12 水素イオン指数に応じたチモールブルー分子構造の決定 (弘大 教育) ○島田 透・棚内胡桃・長谷川 健

1A3-13 カルバゾールオリゴマーの中性および電子酸化状態における開 殻性と非線形光学物性に関する理論研究 (阪大基礎工) ○岡田早希・ 岸 亮平・中野雅由

1A3-14 光検出音響分光法によるクロロジフェニルアセチレンの二光 子吸収スペクトル (青山学院大理工) ○石井哲郎・安藤早紀・磯崎 輔・柏原 航・鈴木 正

座長 島田 透 (11:30~12:30)

※ PC 接続時間 11:20~11:30 (1A3-16, 1A3-17, 1A3-19, 1A3-20, 1A3-21)

1A3-16 非対称ビアントロン誘導体の開殻性、電荷非対称性および非線 形光学特性の立体構造依存性についての理論研究 (阪大院基礎工) ○北野実史・岸 亮平・平尾泰一・久保孝史・中野雅由

1A3-17* Photoionization of excited states of rare gas atoms prepared by electron impact excitation (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○HIROI, Takashi; MORIMOTO, Yuya; KANYA, Reika; YAMANOUCHI, Kaoru

1A3-19 Sub-micron focusing of soft x-ray high-order harmonics for time-resolved measurements of two-photon double ionization processes (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○MOTOYAMA, Hiroto; IWASAKI, Atsushi; SATO, Takahiro; TAKEI, Yoshinori; KUME, Takehiro; EGAWA, Satoru; MIMURA, Hidekazu; YAMANOUCHI, Kaoru

1A3-20 Fe₂P(0001)の表面電子状態 (立教大院理) ○吉田智耶・杉崎裕 一・島戸優輝・前島尚行・枝元一之

1A3-21 P 偏析に伴う Fe₂P(10-10)の電子状態の変化 (立教大院理) ○島 戸優輝・杉崎裕一・吉田智耶・前島尚行・枝元一之

3月16日午後

表面・界面

座長 笹原 亮 (13:40~14:40)

※ PC 接続時間 13:30~13:40 (1A3-29, 1A3-32, 1A3-34)

1A3-29 Young Scholar Lectures of CSJ In-situ Spectroscopic Ob-servation of Electrochemical Reactions Triggered by Interfacial Restructuring

in Ionic Liquids (Grad. Sch. Eng., Nagoya Inst. of Tech.) ○MOTOBAYASHI, Kenta

1A3-32* Ion species dependence of hysteresis behavior at the interfaces of Pt electrode and ionic liquids (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○IWAHASHI, Takashi; ZHOU, Sei; KIM, Doseok; OUCHI, Yukio

1A3-34 分子動力学法によるグラファイトエッジ近傍での界面イオン液 体の局所構造解析 (阪大院基礎工) ○米川昌輝・田邊一郎・福井賢 一・森川良忠・稲垣耕司

座長 渡邊 一也 (14:50~16:00)

※ PC 接続時間 14:40~14:50 (1A3-36, 1A3-37, 1A3-38, 1A3-39, 1A3-41)

1A3-36 界面電荷をもつ有機半導体電極に接する界面イオン液体の局所 構造と運動性の MD 計算による解析 (阪大院基礎工) ○佐藤大輝・宮 本洋雄・田邊一郎・稲垣耕司・森川良忠・福井賢一

1A3-37 周波数変調原子間力顕微鏡 (FM-AFM) を用いた酸化鉄単結晶 表面の溶媒中解析 (神戸大院理) ○笹原 亮・森口志穂・粉川良平・ 辻本鉄平・大西 洋

1A3-38 X 線光電子分光の深さ方向解析によるイオン液体薄膜中での Mg²⁺ の拡散挙動 (阪大院基礎工) ○片山千滉・高橋堯広・田邊一郎・ 今西哲士・福井賢一

1A3-39* Heterogeneity at Amorphous Silica/Water Interface: Molecular Dynamics Simulations of Sum Frequency Generation Spectroscopy (Coll. Eng., Ibaraki Univ.) ○JOUTSUKA, Tatsuya; MORITA, Akihiro

1A3-41* Surface segregation of P on Fe₂P(0001) by annealing process with valence band electronic structure changes (Coll. Sci., Rikkyo Univ.) ○MAEJIMA, Naoyuki; SHIMATO, Yuki; SUGIZAKI, Yuichi; YOSHIDA, Tomoya; EDAMOTO, Kazuyuki

座長 岩橋 崇 (16:10~17:10)

※ PC 接続時間 16:00~16:10 (1A3-44, 1A3-45, 1A3-46, 1A3-48, 1A3-49)

1A3-44 Mechanism of Water Bending Bands at the Charged Interfaces Observed by Heterodyne-Detected Sum Frequency Generation: Quadrupole Contribution (Molecular Spectroscopy Lab., RIKEN) ○MOHAMMED, Ahmed; NIHONYANAGI, Satoshi; TAHARA, Tahei

1A3-45 Vibrational relaxation dynamics of OH stretch of water at air/H₂O interface investigated by time-resolved heterodyne-detected vibrational sum-frequency generation spectroscopy (Molecular Spectroscopy Lab., RIKEN; RIKEN RAP) ○SUNG, Woongmo; INOUE, Ken-ichi; NIHONYANAGI, Satoshi; TAHARA, Tahei

1A3-46* Rh(111)表面上の氷表面構造の膜厚依存性 (京大院理・分子研 メゾスコピック計測研セ・JST さきがけ・豊田理研) 大槻友志○渡邊 一也・杉本敏樹・松本吉泰

1A3-48 アモルファス氷表面のヘテロダイナミクス検出と周波発生分光 (埼 大院理工・物材機構 AMCP) ○山本康太・野嶋優妃・鈴木芳治・山口祥 一

1A3-49 TRHEPD を用いた VO/Ag(100)の構造決定 (立教大院理) ○杉 本吏輝・杉崎裕一・枝元一之・前島尚行・望月出海

3月17日午後

気相分光

座長 廣田 榮治 (13:00~14:00)

※ PC 接続時間 12:50~13:00 (2A3-25, 2A3-26, 2A3-28, 2A3-30)

2A3-25 超音速ジェット法による 7,7,8,8-テトラシアノキノジメタン (TCNQ) のレーザー分光 (広島大院理) ○茶木信雅・飯田祐士・見 生聖彰・村松 悟・井口佳哉・飯森俊文・江幡孝之

2A3-26* Rotationally-resolved high-resolution laser spectroscopy of S₁-S₀ transition of fluorene: Perturbation in the S₁ state (MPRC, Kobe Univ.) ○KASAHARA, Shunji; KURODA, Shinji

2A3-28* 含金属フリーラジカルのジェット分光 (広島市大院情報科学) ○福島 勝・石渡 孝

2A3-30 アセチレン巨大クラスターの二次元相関赤外分光 (静岡大理) 鈴木 亮・野間草太○松本剛昭

座長 笠原 俊二 (14:10~15:00)

※ PC 接続時間 14:00~14:10 (2A3-32, 2A3-34, 2A3-35)

2A3-32* Local structure analysis of heme protein by resonance Raman spectroscopy in the gas phase (Fac. Sci., Gakushuin Univ.) ○ASAMI, Hiroya; KAWAUCHI, Norishi; KAWABATA, Rina; KOHNO, Jun-ya

2A3-34 液滴分子赤外レーザー蒸発法を用いた気相アルブミンイオンの 円偏光二色性の測定 (学習院大理) ○北崎陽寛・浅見祐也・河野淳也

2A3-35* Double-minimum potential in molecular chirality (SOKENDAI) ○HIROTA, Eizi

座長 松本 剛昭 (15:10~16:00)

※ PC 接続時間 15:00~15:10 (2A3-38, 2A3-40, 2A3-41, 2A3-42)

2A3-38* Collision-induced absorption of oxygen molecule as studied by highly

sensitive absorption spectroscopy (Coll. Sci. Eng., Aoyama Gakuin Univ.)
○KASHIHARA, Wataru; KAWAI, Akio

2A3-40 Development of laser-induced molecular alignment and orientation simulator (LIMAO) and its application to field-free alignment of polyatomic molecules (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○MAHO, Jono; TAMÁS, Szidarovszky; ATUSHI, Iwasaki; KAORU, Yamanouchi

2A3-41 溶媒と構造の違いによるベンゾオキサゾールクラスターの安定性への影響 (福岡大理) ○山田勇治・仁部芳則

2A3-42 Production of cryogenic molecular ions in superfluid He droplets (RIKEN) ○IGUCHI, Arisa; KUMA, Susumu; AZUMA, Toshiyuki

International Symposium on Molecular Science - Physical Chemistry / Theoretical Chemistry, Chemoinformatics, Computational Chemistry - Cosponsored by Japan Society for Molecular Science

3月18日午前

(9:00~9:10)

3A3-01 Opening Remarks / Closing Remarks Opening address (RIKEN) ○Tahara, Tahei (09:00~09:10)

Chair: Ohshima, Yasuhiro (9:10~10:30)

3A3-02 Invited Lecture Frequency and time-domain study on cold gas-phase functional molecules (Hiroshima Univ.) ○Ebata, Takayuki (09:10~09:50)

3A3-06 Asia Special Lecture Conformation-specific circular dichroism spectroscopy of jet-cooled molecules and clusters (Chungbuk National Univ.) ○Kim, Nam Joon (09:50~10:30)

Chair: Fujii, Masaaki (10:40~12:00)

3A3-11 Asia Special Lecture Photoisomerization of biochromophores in the gas phase (Univ. of Melbourne) ○Bieske, Evan J. (10:40~11:20)

3A3-15 Invited Lecture Crown ether complexes studied by cold, gas-phase spectroscopy: relationship between structures and functions (Hiroshima Univ.) ○Inokuchi, Yoshiya (11:20~11:40)

3A3-17 Invited Lecture Ultrafast time-domain vibrational spectroscopy of complex molecular systems (RIKEN; PRESTO, JST) ○Kuramochi, Hikaru (11:40~12:00)

3月18日午後

Chair: Tachikawa, Masanori (13:00~14:20)

3A3-25 Asia Special Lecture Learning vibrational coupling in protonated species from the dark states in IRPD (Academia Sinica) ○Kuo, Jer-Lai (13:00~13:40)

3A3-29 Invited Lecture Promotion of homogeneous ice nucleation by soluble molecules (Shinshu Univ.) ○Mochizuki, Kenji (13:40~14:00)

3A3-31 Invited Lecture Ab initio molecular dynamics study of hydration structure of trimethylamine N-oxide and urea (Osaka Univ.) ○Ohto, Tatsuhiko (14:00~14:20)

Chair: Hishikawa, Akiyoshi (14:30~15:50)

3A3-34 Keynote Lecture Ultrafast radiation chemistry: Femtosecond electronic relaxation and coherent vibrational dynamics of ionized aqueous solutions (Nanyang Technological Univ.) ○Loh, Zhi-Heng (14:30~15:10)

3A3-38 Invited Lecture Probing ultrafast dynamics during and after passing through conical intersections (Kyoto Univ.) ○Adachi, Shunsuke (15:10~15:30)

3A3-40 Invited Lecture Water migration dynamics in hydrated clusters -Real-time observation by time-resolved IR spectroscopy- (Tokyo Inst. of Technology) ○Miyazaki, Mitsuhiro (15:30~15:50)

Chair: Saito, Shinji (16:00~17:20)

3A3-43 Asia Special Lecture Nonadiabatic Molecular Dynamics Theory and Simulations: Azobenzene Photoisomerization Mechanisms on Multi-state Potential Energy Surfaces (National Chiao Tung Univ.) ○Zhu, Chaoyuan (16:00~16:40)

3A3-47 Invited Lecture Ultrafast internal conversion cascade and subsequent photofragmentation of XUV excited caffeine molecule (Tohoku Univ.) ○Yamazaki, Kaoru (16:40~17:00)

3A3-49 Invited Lecture Exploring potential crossings: Understanding nonadiabatic decay processes (Hokkaido Univ.) ○Saita, Kenichiro (17:00~17:20)

(17:20~17:30)

3A3-51 Opening Remarks / Closing Remarks Closing remarks (Shizuoka Univ.) ○Torii, Hajime (17:20~17:30)

物理化学—構造

3月19日午前

赤外・ラマン分光

座長 重藤 真介 (9:10~10:10)

※ PC 接続時間 9:00~9:10 (4A3-02, 4A3-03, 4A3-04, 4A3-05, 4A3-06)

4A3-02 赤外分光法によるパーフルオロアルカン水面上単分子膜の解析 (京大化研) ○福海紅希・下赤卓史・塩谷暢貴・長谷川 健

4A3-03 メタノール-ビリジン会合体の水素結合エネルギーの溶媒依存とメタノール単量体の OH 伸縮振動の基本音・倍音の吸収強度 (熊本高専・城西大理・関西学院大理工) ○二見能資・尾崎 裕・尾崎幸洋

4A3-04 新型光受容タンパク質 Heliorhodopsin の発色団構造 (阪大理) ○大友章裕・水野 操・シンハ マニッシュ・志甫谷 渉・井上圭一・瀧木 理・ベジャ オデッド・神取秀樹・水谷泰久

4A3-05 EF ハンドモチーフの Ca^{2+} 配位構造-特異的同位体ラベル合成ペプチドアナログの赤外分光によるアプローチ (医科歯科大) ○奈良雅之・森井尚之・坂本 章・宮川拓也・田之倉 優

4A3-06* Fifth-order impulsive stimulated Raman spectroscopy for visualizing vibrational coupling in reactive excited states (Molecular Spectroscopy Lab., RIKEN) ○KURAMOCHI, Hikaru; TAKEUCHI, Satoshi; KAMIKUBO, Hironari; KATAOKA, Mikio; TAHARA, Tahei

座長 二見 能資 (10:20~11:20)

※ PC 接続時間 10:10~10:20 (4A3-09, 4A3-10, 4A3-11, 4A3-12, 4A3-13)

4A3-09 pMAIRS-CLS 法によるペンタセン前駆体薄膜の熱転化反応の定量的解析 (京大化研) ○藤原龍以・塩谷暢貴・富田和孝・下赤卓史・長谷川 健

4A3-10 pMAIRS-GIXD 法を用いたボルフィリン誘導体薄膜の構造制御因子の解明 (京大化研) ○富田和孝・塩谷暢貴・下赤卓史・長谷川 健

4A3-11 電場変調赤外分光法を用いたアセチルアセトンのケト-エノール互変異性の研究 (関西学院大院理工) ○平岡貴行・重藤真介

4A3-12 顕微ラマン分光によるマイクロリアクター中の溶液混合過程の複合的定量的解析 (青山学院大理工) ○岡島 元・寺田知美・山田志織・坂本 章

4A3-13* Effects of Anion Species on Temperature-Dependent Low-Frequency Spectral Features of Pyrrolidinium-Based Ionic Liquids (Grad. Sch. Adv. Integration Sci., Chiba Univ.) ○KAKINUMA, Shohei; SHIROTA, Hideaki

結晶構造

座長 水野 操 (11:30~12:10)

※ PC 接続時間 11:20~11:30 (4A3-16, 4A3-18)

4A3-16* Sorption of Channel-type Macrocyclic Molecular Crystals with Structural Flexibility (IMRAM, Tohoku Univ.) ○YUAN, Guohao; TAKEDA, Takashi; HOSHINO, Norihisa; AKUTAGAWA, Tomoyuki

4A3-18* Controlling Chirality of Triglycine sulfate Crystals doped with a tiny amount of Alanine (Grad. Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.) ○TERASAWA, Yukana; ISHIKAWA, Kazuhiko; ICHIKI, Masaaki; ASAHII, Toru

B1 会場

2号館 221 教室

触媒

3月17日午前

座長 阿部 竜 (10:00~11:00)

※ PC 接続時間 9:50~10:00 (2B1-07)

2B1-07 CSJ Award for Creative Works Investigation of heterogeneous catalysis using surface ion hopping and its utilization (Grad. Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.) ○SEKINE, Yasushi

座長 邨次 智 (11:10~12:10)

※ PC 接続時間 11:00~11:10 (2B1-14, 2B1-15, 2B1-16, 2B1-18)

2B1-14 マイクロ波加熱を用いたペロブスカイト型酸化物を介したメタン改質反応の促進 (東工大物質理工) ○伊藤耕太郎・松久将之・椿俊太郎・藤井 知・鈴木榮一・福島 潤・滝澤博胤・和田雄二

2B1-15 マイクロ波照射下でのペロブスカイト型金属酸化物の表面状態の電気化学的モニタリング (東工大物質理工) ○松久将之・藤井 知・椿 俊太郎・清水亮太・鈴木榮一・一杉太郎・和田雄二

2B1-16* Field Effect Control of Catalytic Activity via Ionic Liquid Gating (NIMS) ○KAWASAKI, Seiji; ABE, Hideki; CHATTERJEE, Abhijit

2B1-18* Adsorption and Activation of Methane on Metal Oxide Surface (IMCE, Kyushu Univ.) ○TSUJI, Yuta; YOSHIZAWA, Kazunari

座長 椿 俊太郎 (13 : 20~14 : 20)
※ PC 接続時間 13 : 10~13 : 20 (2B1-27, 2B1-28, 2B1-30, 2B1-31, 2B1-32)
2B1-27 Low-temperature Redox Behavior and Selective Oxidation Performances of Ceria-based Mixed Oxides with Cr and Rh (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○IKEMOTO, Satoru; MATSUI, Hirotsuke; MURATSUGU, Satoshi; TADA, Mizuki
2B1-28* カーボンペーパー固定した金属イオン種の酸素発生反応(OER)触媒能 (山形大理) ○石崎 学・丹野弘也・須藤 輝・栗原正人
2B1-30 TiO₂担持非平衡 RhCu 合金触媒の開発とその触媒作用 (阪大工) ○俊 和希・増田晋也・森 浩亮・山下弘巳
2B1-31 各種アミノ酸-金錯体の構造と担持金ナノ粒子前駆体としての性質 (九大理) ○高木真由・村山美乃・本間徹生・大橋弘範・山本英治・徳永 信
2B1-32 酸化銅サブナノ粒子を用いた気相系酸化反応の開発 (東工大化生研) ○富加津智哉・園部量崇・田邊 真・山元公寿

座長 清水 研一 (14 : 30~15 : 30)
※ PC 接続時間 14 : 20~14 : 30 (2B1-34, 2B1-36, 2B1-38)
2B1-34* Novel, Highly Stable Gold Nanoclusters Modified by Bidentate N-Heterocyclic Carbene Ligands (WPI-ITbM, Nagoya Univ.) ○MAN, Renee; NAMBO, Masakazu; CRUDDEN, Cathleen
2B1-36* N-Heterocyclic Carbene-Functionalized Gold Nanoclusters (WPI-ITbM, Nagoya Univ.) ○OSTEN, Kimberly; NAROUZ, Mina R.; MAN, Renee; TAKANO, Shinjiro; NAMBO, Masakazu; TSUKUDA, Tatsuya; CRUDDEN, Cathleen M.
2B1-38* Preparation of Nanoparticle Assembly of Cyano-Bridged Polynuclear Metal Complexes for Adsorption and Catalytic Hydrolysis of Organophosphates (Grad. Sch. Eng., Osaka City Univ.; OCARINA) ○TABE, Hiroyasu; TERASHIMA, Chihiro; YAMANE, Mari; YOROZU, Shoma; YAMADA, Yusuke

座長 辻 雄太 (15 : 40~16 : 30)
※ PC 接続時間 15 : 30~15 : 40 (2B1-41, 2B1-42, 2B1-44, 2B1-45)
2B1-41 Cu を導入した Pt/TiN 電極触媒の調製と酸素還元反応の活性化 (名大院理) ○庄司麻子・松井公佑・石黒 志・宇留賀朋哉・唯 美津木
2B1-42* Theoretical study of surface protonation and water oxidation on small IrO_x clusters (Sch. Sci., Tokyo Tech.) ○JUHASZ, Gergely
2B1-44 第一原理計算に基づく MOF 光触媒上における水分解反応機構解析 (阪府大院工・北大触媒科学研) ○峯 真也・帯刀賢太・鳥屋尾隆・堀内 悠・池野豪一・松岡雅也
2B1-45 金属ドーブされた酸化セリウムを用いたメタンの C-H 結合活性化に関する理論的研究 (北大触媒科学研) ○伊勢家正裕・中山哲・長谷川淳也

座長 寺村 謙太郎 (16 : 40~17 : 40)
※ PC 接続時間 16 : 30~16 : 40 (2B1-47, 2B1-48, 2B1-49, 2B1-51)
2B1-47 Selective catalytic reduction of NO over Cu-Cr/Al₂O₃ catalysts (Grad. Sch. Urban Env. Sci., TMU; ESICB, Kyoto Univ.) ○PIAO, Shengyan; MIURA, Hiroki; SHISHIDO, Tetsuya
2B1-48 セリア系酸化物の新規作製法の開発と耐熱性評価 (信州大院工・東北大金研・名工大セラ研) ○桑原 聖・佐野花織・梅津理恵・加藤秀実・羽田政明・浅尾直樹
2B1-49* Enhancement of electrocatalytic oxygen reduction performance for Pt-based nanoparticle catalysts prepared from Pt and lanthanide complex (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○MURATSUGU, Satoshi; ICHIHASHI, Kentaro; TADA, Mizuki
2B1-51* NH₃ combustion properties of CuOx/3Al₂O₃・2SiO₂ catalysts (Fac. Adv. Sci. Tech., Kumamoto Univ.) ○HINOKUMA, Satoshi; KIRITOSHI, Saaya; ARAKI, Kento; MACHIDA, Masato

座長 三浦 大樹 (10 : 00~11 : 00)
※ PC 接続時間 9 : 50~10 : 00 (3B1-07, 3B1-09, 3B1-10, 3B1-11, 3B1-12)
3B1-07* アミノポリマーと Pd ナノ粒子を内包した中空シリカ触媒によるアルキンの部分水素化反応 (阪大院工) ○桑原泰隆・寒河裕人・山下弘巳
3B1-09 Design of Ag-based Plasmonic Nanocatalysts for Hydrogen Production under Visible Light Irradiation (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○VERMA, Priyanka; KUWAHARA, Yasutaka; MORI, Kohsuke; YAMASHITA, Hiromi
3B1-10 固定化イオン液体を導入した SBA-15 上の金属ナノ粒子触媒の調製と触媒反応 (東大院新領域) Kusumawati Etty Nurlia○佐々木岳彦
3B1-11 Nanostructure control of IrO_x catalysts for highly efficient water oxidation anodes (Grad. Sch. Sci. and Technol., Niigata Univ.) ○SAITO, Tetsuya; SAITO, Kenji; YUI, Tatsuto; YAGI, Masayuki
3B1-12 ボトムアップ型メソ多孔性シリカに担持した水酸化イリジウムの水の光酸化反応に対する触媒耐久性の向上 (阪市大院工) ○坂本弦太郎・田部博康・山田裕介

座長 桑原 泰隆 (11 : 10~12 : 10)
※ PC 接続時間 11 : 00~11 : 10 (3B1-14, 3B1-16, 3B1-17, 3B1-18, 3B1-19)
3B1-14* Practical Synthesis of Zeolite Nanosheets with High Anisotropic Lamellar Building Unit (Grad. Sch. Eng., Hiroshima Univ.) ○TSUNOJI, Nao; SADAKANE, Masahiro; SANO, Tsuneji
3B1-16 メカノケミカル法を用いた[Ga]-MFI の調製およびメタン転換反応触媒としての応用 (東北大工) ○芳田元洋・武藤郁弥・堀江真未・敷下瑞帆・真木祥千子・蟹江澄志・横井俊之・村松淳司
3B1-17 Mo/H-MFI 触媒への V 共修飾によるメタン脱水素芳香族化の高耐久化 (埼玉大) 小笠原奎士・茂木 昂・内野圭梧○有谷博文
3B1-18 過渡応答解析法により得られる ZSM-5 上での MTO 反応におけるプロピレン形成に関する新たな知見 (東大院工) ○日高 海・茂木堯彦・小倉 賢
3B1-19 貨幣金属含有 ZSM-5 ゼオライトによるメタン C-H 結合の活性化に関する QM/MM ONIOM 計算 (京工繊院工芸) ○永久 智・湯村尚史

座長 喜多 祐介 (14 : 40~15 : 40)
※ PC 接続時間 14 : 30~14 : 40 (3B1-35, 3B1-36, 3B1-37, 3B1-38, 3B1-39, 3B1-40)
3B1-35 トリフェニルホウ素の生成を経由するフェニルホウ酸とクロロアレーンのカップリング反応経路 (東工大物質理工) ○福田拓磨・眞中雄一・本倉 健
3B1-36 固定化 Rh 錯体-第四級アンモニウム塩触媒による末端シリル化アルキルカーボネートのワンポット合成 (東工大物質理工・沼津高専) ○宮下昂大・前田恭吾・稲津晃司・眞中雄一・本倉 健
3B1-37 固定化 Pd 錯体と添加塩基によるメソ細孔内での求核剤アリル化反応の促進 (東工大物質理工) ○川嶋沙依・南保雅之・眞中雄一・本倉 健
3B1-38 Ir 錯体-有機官能基固定触媒を用いた芳香族 C-H ホウ素化反応 (東工大物質理工) ○前田恭吾・上村洋平・田 旺帝・眞中雄一・本倉 健
3B1-39 フェニルホウ酸の 1,4-付加反応におけるメソポーラスシリカ固定化 Rh 錯体の協奏的触媒作用 (東工大物質理工) ○橋口混平・前田恭吾・田 旺帝・南保雅之・眞中雄一・本倉 健
3B1-40 亜鉛錯体を固定化したビリジン架橋メソポーラス有機シリカの合成と反応性評価 (筑波大院数理物質・産総研触媒化学融合研セ・豊田中研) ○林 暁涛・松本和弘・前川佳史・稲垣伸二・崔 準哲

座長 満留 敬人 (15 : 50~16 : 40)
※ PC 接続時間 15 : 40~15 : 50 (3B1-42, 3B1-44, 3B1-45, 3B1-46)
3B1-42* Nb₂O₅・nH₂O catalyst for low-temperature production of primary amines by reductive amination (IIR, Tokyo Tech.) ○DENG, Dian; KITA, Yusuke; KAMATA, Keigo; HARA, Michikazu
3B1-44 1,3-Rearrangement of allylic Esters with Metal-Oxide Supported Noble Metal Catalysts (Grad. Sch. Sci., Kyushu Univ.) ○HUANG, Qian; MURAYAMA, Haruno; HARUTA, Asahi; KUMAMOTO, Yuhya; HASHIGUCHI, Taishin; YAMAMOTO, Eiji; HONMA, Tetsuo; ISHIDA, Tamao; TANIGUCHI, Shouhei; IZAWA, Yusuke; TOKUNAGA, Makoto
3B1-45 高分子鎖担持型ハーフメタロセン触媒の担体構造設計と化学環境応答性に関する研究 (北陸先端大先端科学) ○水谷祐太・アシュトシュ タクル・和田 透・谷池俊明
3B1-46 担持 NiAu 触媒によるアルキンのヒドロシリル化: Ni 導入による活性の向上 (首都大都市環境・京大 ESICB) ○福田要平・小川亮一・三浦大樹・穴戸哲也

座長 鎌田 慶吾 (10 : 00~10 : 50)
※ PC 接続時間 9 : 50~10 : 00 (4B1-07, 4B1-08, 4B1-09, 4B1-10, 4B1-11)
4B1-07 酸化セリウム担持パラジウム触媒による一級アルコールの選択的 C-C 結合切断反応 (阪大院基礎工) ○近藤大貴・満留敬人・水垣共雄・實川浩一郎
4B1-08 温和な反応条件下において効率的にアミドをアミンへと変換する Rh-Mo バイメタル触媒の開発 (阪大院基礎工) ○高橋一広・木村未歩・満留敬人・水垣共雄・實川浩一郎
4B1-09 アルケンの選択的ヒドロシリル化反応を促進する酸化チタン担持コバルト酸化物ナノ粒子触媒の開発 (阪大院基礎工) ○盛 敏・藤田 周・満留敬人・水垣共雄・實川浩一郎
4B1-10 酸化チタン光触媒と担持パラジウム触媒による脱水素のベンゼンのシアノメチル化反応 (京大院人環・京大 ESICB) 吉田寿雄・山本旭○齊藤祐太
4B1-11 シリカ修飾酸化チタン光触媒によるベンゼンの官能基化反応 (京大院人環・京大 ESICB) ○今村仁美・浪花晋平・山本 旭・吉田寿雄

座長 池田 茂 (11 : 00~11 : 40)
※ PC 接続時間 10 : 50~11 : 00 (4B1-13)
4B1-13 化学技術賞受賞講演 プロパンのアンモ酸化触媒、および該触媒を用いたプロパンからのアクリロニトリル製造技術の開発 (旭化成) ○日名子英範・駒田 悟・加藤高明・渡邊春彦・桐野俊也

3月19日午後

座長 山口 和也 (13:00~13:50)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (4B1-25, 4B1-26, 4B1-27, 4B1-29)
- 4B1-25** スルホニルアミド鉄錯体触媒によるリグニンの酸化分解 (京大化研・京大院工) ○杜納貴文・高谷 光・伊藤正人・中村正治
- 4B1-26** X線顕微CTによる木質組織の酸化分解過程の観察 (京大化研・京大院工) 高谷 光○杜納貴文・武田佳彦・中谷祐也・中村正治
- 4B1-27*** Aerobic Toluene Oxidation by Subnanocatalysts (IIR, Tokyo Tech.) ○Huda, Miftakhul; MINAMISAWA, Keigo; TSUKAMOTO, Takamasa; TANABE, Makoto; YAMAMOTO, Kimihisa
- 4B1-29** サブナノ触媒によるシクロヘキサンの酸変換 (東工大化生研) ○松浦耕大・MIFTAKHUL Huda・田邊 真・山元公寿

座長 高谷 光 (14:00~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:50~14:00 (4B1-31, 4B1-32, 4B1-33, 4B1-34)
- 4B1-31** 銅-ニトロキシル触媒による*N*-メチルアミンの位置選択的 α -酸化反応 (東大院工) ○中井 諭・鈴木康介・笹野裕介・岩瀬好治・水野哲孝・山口和也
- 4B1-32** 種々の結晶構造をもつ二酸化マンガン触媒による5-ヒドロキシメチルフルフラールから2,5-フランジカルボン酸への酸化反応 (東工大科学技術創成研究院) ○林 愛理・山口ゆい・鎌田慶吾・角田直樹・熊谷 悠・大場史康・原 亨和
- 4B1-33** 5-ヒドロキシメチルフルフラールの酸化反応に有効な高表面積 β -MnO₂の合成とキャラクタリゼーション (東工大科学技術創成研究院) ○山口ゆい・林 愛理・鎌田慶吾・原 亨和
- 4B1-34** 高原子価鉄を含むペロブスカイト型酸化物触媒による分子状酸素を用いたアルカン類の選択酸化反応 (東工大科学技術創成研究院) ○柴田聡美・鎌田慶吾・原 亨和

座長 小河 脩平 (14:50~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:40~14:50 (4B1-36, 4B1-38, 4B1-39, 4B1-40, 4B1-41)
- 4B1-36*** A study on cryogenic hydrogen oxidation reaction of Pd-perovskite catalyst using oxygen isotope (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○TANAKA, Hirohisa; TAKENAKA, Keisuke; ONO, Hitomi; KITA, Tomoaki; TANIGUCHI, Masashi; MATSUMURA, Daiju
- 4B1-38** Mnハイドロタルサイト触媒の合成と触媒能の検討 (近畿大) ○友滝拓也・芦田利文・岡田芳治
- 4B1-39** 有機汚染物質の効果的な分解無害化を可能にする鉄系層状複水酸化物の開発 (関西大環境都市工) ○轟 真誠・金井徳波・岩村一志・福 康二郎・池永直樹
- 4B1-40** BiVO₄光触媒と過酸化水素を利用したオレフィン酸化反応の高効率化 (関西大院理工) ○小田切大知・福 康二郎・池永直樹
- 4B1-41** モンモロロナイト触媒を用いたアルカンによるベンゼンの直接アルキル化反応 (東工大物質理工) ○高島 萌・南保雅之・眞中雄一・本倉 健

B2 会場

2号館 222教室

高分子

3月16日午前

座長 石船 学 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1B2-01, 1B2-03, 1B2-05, 1B2-06)
- 1B2-01*** Study on Artificial Catalytic Function of Vanadium Coordinated with Dendritic Molecules for in situ Anticancer Drug Synthesis (Grad. Sch. Eng., Kobe Univ.) ○OOYA, Tooru; KOZONO, Yudai
- 1B2-03*** Multi-functional supramolecular materials by mixing hydrophobic cyclodextrin based host polymer and guest polymer: recycle, healing, and toughening (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.; IACS, Osaka Univ.; PRC, Osaka Univ.) ○PARK, Junsu; TAKASHIMA, Yoshinori; HARADA, Akira; YAMAGUCHI, Hiroyasu
- 1B2-05** キラル溶媒蒸気によるアキラルポリ (キノキサリン-2,3-ジイル) 主鎖不斉らせん誘起に基づいたコレステリック型超構造の形成 (京大院工) 長田裕也○足利駿輔・杉野目道紀
- 1B2-06** アキラルカルボン酸側鎖を有するポリ (キノキサリン-2,3-ジイル) のキラルアミン類とのイオン性相互作用による高効率主鎖らせん不斉誘起 (京大工) 長田裕也○山脇大昇・黒田拓馬・杉野目道紀

座長 廣瀬 大祐 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1B2-08, 1B2-09, 1B2-10, 1B2-11, 1B2-12, 1B2-13)
- 1B2-08** 天然アミノ酸誘導体とアキラルポリ (キノキサリン-2,3-ジイル) 間の非結合性相互作用による主鎖らせん不斉誘起とその触媒的不斉合成への応用 (京大院工) 長田裕也○池田翔真・杉野目道紀
- 1B2-09** Tuning of Chirality-Switchable Helical Polymer Ligand Based on the Modification of *o*-Phenylene Linker of Phosphine Pendants (Grad. Sch. Eng.,

Kyoto Univ.) ○FUJIE, Takaya; YAMAMOTO, Takeshi; SUGINOME, Michinori

- 1B2-10** 光学活性ならびに熱応答性を有するアクリルアミド系ブロック共重合体が形成する疎水場内での Diels-Alder 反応 (近畿大院総理工) ○宮北奏紀・石船 学
- 1B2-11** ランタノイド錯体導入光学活性熱応答性ポリアクリルアミドの合成 (近畿大理工) ○喜多愛実・石船 学
- 1B2-12** ルイス酸点を有する熱応答性高分子の水中での凝集挙動と反応場形成 (近畿大理工) ○森本紘生・石船 学
- 1B2-13** pH ならびに熱応答性を有する光学活性高分子の合成とそれを用いた不斉認識 (近畿大理工) ○西山菜緒子・石船 学

座長 長田 裕也 (11:20~12:10)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1B2-15, 1B2-16, 1B2-17, 1B2-18, 1B2-19)
- 1B2-15** 反応性希釈剤を用いたシアネートエステル樹脂の硬化物特性 (三菱電機先端技術研) ○佐藤 悟・馬淵貴裕
- 1B2-16** 有機触媒部位を側鎖に有するらせん状ポリアセチレン誘導体の合成と応用 (名大院工) ○安藤光香・石立涼馬・前田勝浩・八島栄次
- 1B2-17** 光学不活性なポリ (ジフェニルアセチレン) 誘導体をプローブとして用いたキラルアミン類のエナンチオマー比の比色検出 (金沢大院自然) ○野崎真衣・廣瀬大祐・石橋秀隆・西村達也・井改知幸・前田勝浩
- 1B2-18** ポリ (ビフェニルイルアセチレン) 誘導体の単一エナンチオマーのみを用いたらせん構造制御と光学分割材料への応用 (金沢大院自然) ○森 太郎・廣瀬大祐・井改知幸・八島栄次・前田勝浩
- 1B2-19** エナンチオマー選択らせん選択重合体の円偏光らせん選択 SCAT による dl-メントールの光学分割 (新潟大院自然) ○鈴木純平・寺口昌宏・金子隆司・青木俊樹

3月16日午後

座長 須賀 健雄 (14:30~15:30)

- ※ PC 接続時間 14:20~14:30 (1B2-34, 1B2-36, 1B2-37, 1B2-38, 1B2-39)
- 1B2-34*** Synthesis of Solvatochromic Tetraphenylethene Polymer Binding with Methylene Units (Grad. Sch. Nat. Sci. Technol., Kanazawa Univ.) ○KAKUTA, Takahiro; NAKANISHI, Ryota; OGOSHI, Tomoki; YAMAGISHI, Tada-aki
- 1B2-36** 固体担持型環状パラジウム錯体触媒の合成と触媒能の評価 (東工大物質理工) ○行木 陸・中菌和子・打田 聖・高田十志和
- 1B2-37** 可動性架橋導入による疎水性高分子材料の強靱化 (阪大理) ○以倉峻平・大崎基史・山口浩靖・原田 明・高島義徳
- 1B2-38** ホストゲスト相互作用を用いた光刺激応答性高分子材料の作製 (阪大院理・阪大高等共創研) ○岡野七海・山口浩靖・原田 明・高島義徳
- 1B2-39** 求核剤の共存時のみ光刺激応答性を示す発光性ゲルの開発 (東大院総合) ○ラッセル豪マーティン・正井 宏・玉木 孝・寺尾 潤

座長 生越 友樹 (15:40~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:30~15:40 (1B2-41, 1B2-43, 1B2-44, 1B2-45, 1B2-46)
- 1B2-41*** Supramolecular Polymers Rotaxane-Cross-Linked through Hydrogen Bonding Interactions of Ureido Pyrimidine Groups (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○RAO, Sijia; NAKAZONO, Kazuko; TAKATA, Toshikazu
- 1B2-43** 両親媒性ランダムコポリマーミセルを動的架橋点に利用したハイドロゲル: 物性制御から自己修復性/接着性材料へ (京大院工) ○阿形健一・伊藤大城・大内 誠・寺島崇矢
- 1B2-44** ポリジアザントラキノ誘導体の合成と有機正極活性物質への応用 (早大先進理工) ○呉 朝逸・赤羽智紀・鈴木美結・小柳津研一
- 1B2-45** チオール-エン反応を用いた高解離性イオン部位を有するポリエーテルの合成と高分子電解質としてのリチウム硫黄電池への応用 (早大先進理工) ○木村 聡・坂本昌樹・小柳津研一
- 1B2-46** Redox-active Polyethers and Polyimidazolium electrolyte for a Totally Organic-based, Solid-state Secondary Battery (Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.) ○MATSUMOTO, Satoshi; HATAKEYAMA, Kan; OYAIU, Kenichi

座長 寺島 崇矢 (16:50~17:50)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (1B2-48, 1B2-50, 1B2-51, 1B2-52, 1B2-53)
- 1B2-48*** Synthesis of Lithium-ion conducting polyethers assisted by machine learning (Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.) ○HATAKEYAMA, Kan; TEZUKA, Toshiki; NISHIKITANI, Yoshinori; NISHIDE, Hiroyuki; OYAIU, Kenichi
- 1B2-50** ポリ (ビニルキノキサリン) の合成と水素化・脱水素反応 (早大先進理工) ○海和雄亮・岡 弘樹・西出宏之・小柳津研一
- 1B2-51** ポリ (ビニルフルオレン) 微粒子の可逆な水素化・水素発生 (早大先進理工) ○村尾沙樹・古川周平・岡 弘樹・西出宏之・小柳津研一
- 1B2-52** 高分子添加インキの調製とバーコート製膜によるペロブスカイト太陽電池の作製 (早大先進理工) ○大和田健加・岡田明洋・白金佑太・須賀健雄・小柳津研一・瀬川浩司・西出宏之
- 1B2-53** ペロブスカイト層表面処理とポリトリアリールアミンを正孔輸

送層とする素子の光電変換特性（早大先進理工）○神守広一郎・岡太航・須賀健雄・小柳津研一・瀬川浩司・西出宏之

座長 宇部 達（18：00～18：50）
※ PC 接続時間 17：50～18：00（1B2-55, 1B2-56, 1B2-57, 1B2-58, 1B2-59）
1B2-55 高導電性 PEDOT:PSS の合成（山梨大院医工）○小澤巧実・勝山直哉・奥崎秀典
1B2-56 導電性フィラメントの作製と 3D プリンタへの応用（山梨大院医工）○加藤優希・工藤一希・箭野裕一・奥崎秀典
1B2-57 透水性パリレン薄膜内の自由体積制御（信州大繊維）○後藤瑞生・木村 睦
1B2-58 9,9-ビフルオレニリデン骨格からなる共役高分子の合成と光物性（信州大繊維）○吉井竜也・木村 睦
1B2-59 長鎖アルキル基を有するポリ(オルト-フェニレン)の合成とその応用（信州大繊維）○園部将大・木村 睦

3月17日午前

座長 角田 貴洋（9：00～10：00）
※ PC 接続時間 8：50～9：00（2B2-01, 2B2-02, 2B2-03, 2B2-04, 2B2-05, 2B2-06）
2B2-01 触媒担持温度応答性高分子の相転移挙動による触媒活性の制御（北大理）○三島康太・深谷直紀・黒島佳希・小門憲太・佐田和己
2B2-02 電荷移動相互作用部位および水素結合部位を持つ高分子溶液の相転移挙動における会合度の評価（北大院総化）○深谷直紀・黒島佳希・小門憲太・佐田和己
2B2-03 多積層型光運動材料の創製（中大理工）○内藤圭吾・宇部達・池田富樹
2B2-04 極低温における架橋液晶高分子の光運動に対するモノマーの分子構造の影響（中大理工・中大研究開発機構・分子研協奏分子研）○荻久保俊哉・橋本 岳・宇部 達・須田理行・山本浩史・池田富樹
2B2-05 主鎖に組み替え可能な架橋を有する架橋液晶高分子の光応答性の評価（中大理工）○松下将也・川崎恭平・宇部 達・池田富樹
2B2-06 フォトクロミック分子を有する液晶/高分子複合材料の光散乱特性（中大理工）○今井順平・鈴木貴也・宇部 達・藤沢 宣・長谷部浩史・高津晴義・池田富樹

座長 小門 憲太（10：10～11：10）
※ PC 接続時間 10：00～10：10（2B2-08, 2B2-09, 2B2-10, 2B2-11, 2B2-12, 2B2-13）
2B2-08 異なる主鎖構造を持つアゾベンゼンホモポリマーの光応答挙動（中大理工）○浦添直紀・宇部 達・池田富樹
2B2-09 液晶性アゾベンゼンを有するコポリマーの光応答性（中大理工）○宮崎翔太郎・宇部 達・池田富樹
2B2-10 ポリウレタンを基材としたアゾベンゼン含有フィルムにおける光応答性の評価（中大理工）○中山露夢・宇部 達・片山建二・池田富樹
2B2-11 光熱変換型プローブにตอบสนองする UCST 型ポリマーの合成（東大院工）赤木友紀・安楽泰孝・五所 卓○山本鴻貴
2B2-12 カチオン性 π 共役系高分子の生体分子センシング(III) -ジブロック共重合体の共重合比の影響-（上智大院理工）○島田友衣・藤田正博・竹岡裕子・陸川政弘
2B2-13 DNA/Ru(bpy)₃²⁺複合膜の微細構造と高速応答電気化学発光メカニズム（千葉大院融合）○阿部悠成・南 晴貴・中村一希・小林範久

座長 大谷 亨（11：20～12：20）
※ PC 接続時間 11：10～11：20（2B2-15, 2B2-16, 2B2-17, 2B2-18, 2B2-19, 2B2-20）
2B2-15 ポルフィリンを側鎖にもつ両親媒性ブロック共重合体の合成と物性評価（和歌山大院システム工）○児玉裕貴・大須賀秀次・坂本英文
2B2-16 N,N'-二置換グアニジノ基によるポリエチレンイミンの修飾と機能（滋賀医科大）○相馬大貴・古荘義雄・中江由希・寺島智也・小島秀人
2B2-17 キチンを溶解・膨潤する深共晶溶媒の開発（鹿児島大院理工）○井手之上悟志・山元和哉・門川淳一
2B2-18 ホスホリラーゼ酵素触媒重合による新規高次構造を有する α -グルカンの合成（鹿児島大院理工）○中村祥汰・山元和哉・門川淳一
2B2-19 両末端にカルボキシラート基を有するマルトオリゴ糖の酵素合成（鹿児島大院理工）○千北大喬・山元和哉・門川淳一
2B2-20 自己組織化キチンナノファイバー上へのアシル化反応による半結晶性フィルムの創製（鹿児島大院理工）○門川淳一・河野照東・山元和哉

3月17日午後

座長 門川 淳一（13：30～14：30）
※ PC 接続時間 13：20～13：30（2B2-28, 2B2-31, 2B2-32, 2B2-33）
2B2-28 若い世代の特別講演会 繊維状ウイルスを利用したソフトマテリアルの創製とその機能開拓（東工大物質理工・JST さきがけ）○澤田敏樹
2B2-31 繊維状ウイルスを含むナノコンポジットフィルムの調製とその特性評価（東工大物質理工）○岸田崇史・澤田敏樹・芹澤 武

2B2-32 化学的に表面修飾した繊維状ウイルスの構築と熱伝導性材料への展開（東工大物質理工）○鶴岡大樹・澤田敏樹・芹澤 武
2B2-33 グアニジル化キトサンの合成（鳥取大院工）○井澤浩則・木内美月・伊福伸介・森本 稔・齋本博之

座長 伊福 伸介（14：40～15：40）
※ PC 接続時間 14：30～14：40（2B2-35, 2B2-37, 2B2-39）
2B2-35* Supramolecular Polymerization of GroEL Protein and siRNA for "Artificial Viruses" (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○P.K, Hashim; SEUNGHYUN, Sim; OKURO, Kou; AIDA, Takuzo
2B2-37* Affinity-based partitioning of proteins fused with polymer-binding peptides in aqueous two-phase systems (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○SUZUKI, Seigo; KOJIMA, Taisuke; SAWADA, Toshiki; TAKAYAMA, Shuichi; SERIZAWA, Takeshi
2B2-39* Evaluation of Permeability of Middle-Size Molecules Across Polysaccharide Composite Films (Fac. Eng., TUS; Grad. Sch. Chem. Sci. Technol., TUS) ○YATAKA, Yusuke; SATO, Ryo; IJIMA, Kazutoshi; HASHIZUME, Mineo

座長 澤田 敏樹（15：50～16：50）
※ PC 接続時間 15：40～15：50（2B2-42, 2B2-44, 2B2-45, 2B2-46, 2B2-47）
2B2-42* Designing Covalent Organic Frameworks for Light emitting and Anion Sensing (Sch. Mat. Sci., JAIST) ○LI, Zhongping; NAGAO, Yuki; JIANG, Donglin
2B2-44 キラル多孔性金属錯体を用いたキラルポリチオフェンの合成（東大院新領域）○長坂勇次郎・北尾岳史・植村卓史
2B2-45 Ni/ホスフィンスルホンアミド触媒を用いたノルボルネン誘導体の重合（高知工大院工）○小松健人・杉本隆一
2B2-46 トリブチルボラン（TBB）を用いるポリオレフィンへの極性モノマーのグラフト重合（高知工大環境理工）○西村侑樹・杉本隆一
2B2-47 開環グラフト重合によるキチン、キトサンへの化学修飾（高知工大環境理工）○松本悠理・杉本隆一

座長 杉本 隆一（17：00～17：40）
※ PC 接続時間 16：50～17：00（2B2-49, 2B2-51, 2B2-52）
2B2-49* Designing Stable Covalent Organic Frameworks for Proton Conduction (Sch. Mat. Sci., JAIST) ○TAO, Shanshan; NAGAO, Yuki; JIANG, Donglin
2B2-51 アレン類のリビング配位重合に基づく感温磁性ナノ粒子の構築（東工大物質理工）○浅見里奈・西山寛貴・稲木信介・脇屋武司・富田育義
2B2-52 X 線光電子分光を用いたイオン液体添加高分子材料の帯電防止機能及び表面状態に関する研究（東工大物質理工）○加藤直人・任傑・岩橋 崇・青柳博樹・斉藤雄太・島村寛人・掘 哲也・大内幸雄

3月18日午前

座長 宮田 隆志（9：00～10：00）
※ PC 接続時間 8：50～9：00（3B2-01, 3B2-02, 3B2-03, 3B2-04, 3B2-05, 3B2-06）
3B2-01 アルキル化ポリアルブチンの合成およびミセルの特性評価（岩手大院工）○瀬戸彩佳・小藤田久義・大石好行・芝崎祐二
3B2-02 ポリアルブチンおよびその誘導体の合成と抗菌特性（岩手大院工）○梶原里華・小藤田久義・大石好行・芝崎祐二
3B2-03 Inhibit cancer metastasis via integrin-targeted polymer-assembly (OIST) ○YUKAWA, Sachie; ZHANG, Ye
3B2-04 二種類のモデル薬物を含有した多糖複合フィルムの作製と放出挙動の評価（東理大工・東理大院総化）○三嶋栞緒里・大塚雄介・柴田智教・家高佑輔・橋詰峰雄
3B2-05 ヒアルロン酸/キトサン複合ゲルの塩処理による物性制御（東理大工・東理大院工）○岩城晴奈・榊原みなみ・近藤哲平・家高佑輔・橋詰峰雄
3B2-06 多孔質多糖ポリイオンコンプレックスフィルムの作製とそのタンパク質吸着能評価（東理大工）○門脇佳祐・飯塚綾子・家高佑輔・橋詰峰雄

座長 井原 栄治（10：10～10：50）
※ PC 接続時間 10：00～10：10（3B2-08）
3B2-08 化学技術賞受賞講演 新規ポリオレフィン-シリコーンブロック共重合体の開発（三井化学・Mitsui Chemicals America, Inc.）○岡部晃博・朝重直樹・永井 直・松浦貞彦・原田 保

座長 芝崎 祐二（11：00～11：50）
※ PC 接続時間 10：50～11：00（3B2-13, 3B2-14, 3B2-15, 3B2-16, 3B2-17）
3B2-13 簡便に表面微細加工可能な光応答性フィルムの創製と細胞パターンニングへの応用（関西大化学生命工）○東野美玲・河村曉文・宮田隆志
3B2-14 がん細胞への選択的な取り込みを示す PEG 修飾ナノ粒子の設計（関西大化学生命工）○魚住 葵・河村曉文・宮田隆志
3B2-15 水溶性活性エステル担持ポリマーを用いた糖鎖高分子の合成と機能評価（京工繊院工芸）○辻 爽太郎・田中知成
3B2-16 Protein Cyborgization by Main Chain Substitution (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) ○AOKI, Yusuke; UI, Mihoko; MATSUI, Takashi;

TANAKA, Yoshikazu; MURAOKA, Takahiro; SATO, Kohei; KINBARA, Kazushi

3B2-17 Preparation of porous materials using biodegradable polymers and application to scaffold materials (III) -Biodegradability of poly(L-lactic acid) monolith- (Grad. Sch. of Sci. Technol., Sophia Univ.) ○MUKAI, Marika; FUJITA, Masahiro; TAKEOKA, Yuko; RIKUKAWA, Masahiro

Asian International Symposium - Polymer -

3月18日午後

Chair: Kadokawa, Jun-ichi (13 : 00～14 : 10)

3B2-25 Invited Lecture Design of hydrogels for biomedical application (The Univ. of Tokyo) ○Sakai, Takamasa (13:00～13:20)

3B2-27 Invited Lecture Development of low-toxic cellulose solvents and their medical application as an Asian researcher (Kanazawa Univ.) ○Kuroda, Kosuke (13:20～13:40)

3B2-29 Keynote Lecture Preservation and separation of bio-molecules using green solvent systems (Central Salt and Marine Chemicals Research Inst.) ○Prasad, Kamallesh (13:40～14:10)

Chair: Naka, Kensuke (14 : 20～15 : 00)

3B2-33 Invited Lecture Protonic conduction in europium(III)-based metallo-supramolecular polymers (NIMS) ○Yemenini, S. L. V. Narayana (14:20～14:40)

3B2-35 Invited Lecture Development of hybrid polymer nanosheets (Tohoku Univ.) ○Yamamoto, Shunsuke (14:40～15:00)

Chair: Ihara, Eiji (15 : 00～15 : 50)

3B2-37 Invited Lecture Ion Conductive Polymer Nanofibers: Fabrication, Characterization, and Application (Tokyo Metropolitan Univ.) ○Tanaka, Manabu (15:00～15:20)

3B2-39 Keynote Lecture Installing/uninstalling functional groups by postpolymerization modification (Korea Advanced Inst. of Science and Technology) ○Seo, Myungeun (15:20～15:50)

Chair: Hashidzume, Akihito (16 : 00～16 : 40)

3B2-43 Invited Lecture Cationic Terpolymerization of Vinyl, Cyclic, and Carbonyl Monomers via Selective Crossover Reactions (Osaka Univ.) ○Kanazawa, Arihiro (16:00～16:20)

3B2-45 Invited Lecture Designed Monomers for Polymers Leading Backbone Destruction and Reconstruction Reactions (Shinshu Univ.) ○Kohsaka, Yasuhiro (16:20～16:40)

Chair: Satoh, Kotaro (16 : 40～17 : 30)

3B2-47 Invited Lecture Controlled Self-Assembly of Amphiphilic Copolymers for Functional Nanomaterials (Kyoto Univ.) ○Terashima, Takaya (16:40～17:00)

3B2-49 Keynote Lecture Sequence-regulated Polymers Based on Malimide Chemistry (Soochow Univ.) ○Zhang, Zhengbiao (17:00～17:30)

B3 会場 2号館 223教室

高分子

3月16日午前

座長 西山 寛樹 (9 : 00～10 : 00)

※ PC 接続時間 8 : 50～9 : 00 (1B3-01, 1B3-02, 1B3-03, 1B3-04, 1B3-05, 1B3-06)

1B3-01 剛直なフタルイミドを主鎖骨格とする光学活性高分子側鎖への様々な置換基の導入 (阪大院理) ○三枝真理奈・神林直哉・石堂祐規・岡村高明・鬼塚清孝

1B3-02 共役らせん芳香族ポリイソシアニドの表面開始グラフト重合 (京工繊工芸) ○大村永美花・浅岡定幸

1B3-03 内壁に金属錯体を集積させた高規則性一次元メソチャネルをもつナノ薄膜の開発 (京工繊工芸) ○菰田万喜・浅岡定幸・中尾慶太

1B3-04 ポルフィリン環状多層集積化膜の光電変換特性の評価 (京工繊工芸) ○青木薫也・浅岡定幸・岡崎凌平

1B3-05 BTBTを側鎖液晶メソゲンとする両親媒性液晶ブロック共重合体の開発 (京工繊工芸) ○山口直浩・浅岡定幸

1B3-06 カルバゾール含有不完全かご型シルセスキオキサン誘導体の合成と物性 (京工繊工芸) ○上田幸歩・佐藤友理・井本裕顕・中 建介

座長 神林 直哉 (10 : 10～11 : 10)

※ PC 接続時間 10 : 00～10 : 10 (1B3-08, 1B3-09, 1B3-11, 1B3-12, 1B3-13)

1B3-08 不完全かご型シルセスキオキサンを用いた可溶性ネットワークポリマーの合成 (京工繊工芸) ○石田彩乃・橋本真理・井本裕顕・中 建介

1B3-09* Synthesis and Characterization of Segmented Polyurethane with Rotaxane Structure (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○SAWADA, Jun; AKAE, Yousuke; TSUKAMOTO, Tadashi; TAKATA, Toshikazu

1B3-11 トポロジー変換を利用した Two-tail-tadpole 型ポリマーの合成とその物性評価 (東工大物質理工) ○相原豪太・中菌和子・打田 聖・高田志和

1B3-12 ホスホリルアニオン骨格を有する反応性高分子を経由するインターエレメント結合を有するホスホール含有 π 共役高分子の合成 (東工大物質理工) ○林 優美子・青田紘和・西山寛樹・稲木信介・富田育義

1B3-13 アレン類のリビング配位分散ブロック共重合に基づく機能性多孔質高分子微粒子の構築 (東工大物質理工) ○宮坂直登・西山寛樹・稲木信介・脇屋武司・富田育義

座長 井本 裕顕 (11 : 20～12 : 00)

※ PC 接続時間 11 : 10～11 : 20 (1B3-15, 1B3-16, 1B3-17, 1B3-18)

1B3-15 光精密ラジカル重合の分散重合への適用と微粒子内部のミクロ相分離形成 (早大先進理工) ○早川雅宏・住田裕代・高田 要・須賀健雄・小柳津研一

1B3-16 ジアザシクロオクタン骨格を主鎖に含む高い柔軟性と構造対称性を併せ持つラダーポリマーの合成と性質 (東工大化生研) ○井上恵希・石割文崇・福島孝典

1B3-17 ジアザシクロオクタン骨格含有ラダーポリマーへのルイス酸の配位/脱離による可逆的配座柔軟性スイッチング (東工大化生研) ○大淵萌々子・石割文崇・福島孝典

1B3-18 ポリスチレン側鎖を導入した超分子カプセルとゲストポリマーの分子認識によるグラフトポリマーの合成と熱物性 (広島大院理) ○新田菜摘・高塚芽衣・木原伸一・灰野岳晴

3月16日午後

座長 脇岡 正幸 (14 : 30～15 : 30)

※ PC 接続時間 14 : 20～14 : 30 (1B3-34, 1B3-35, 1B3-36, 1B3-37, 1B3-38)

1B3-34 二酸化炭素を原料とするメチルアルミノキサン調製法の開発 (広島大院工) ○田中 亮・岡島裕矢・中山祐正・塩野 毅

1B3-35 環状亜鉛配位子を有するセリウム錯体を触媒としたエポキシドと二酸化炭素の交互共重合反応におけるテロメリゼーション添加剤の検討 (阪大院基礎工) ○芥川心之介・長江春樹・シンドラー トビアス・スバニエル トーマス・奥田 純・真島和志

1B3-36 Copolymerization of ethylene and aniline-functionalized propylenes by a scandium catalyst (RIKEN CSRS) ○WU, Xia; WANG, Haobing; NISHIURA, Masayoshi; HOU, Zhaomin

1B3-37 希土類触媒によるアニシル基含有ブタジエンとエチレンの共重合 (理研 CSRS) ○斎藤雄介・西浦正芳・俣 召民

1B3-38* Synthesis of self-healing polymers by scandium-catalysed copolymerization of ethylene and anisylpropylenes (RIKEN CSRS) ○WANG, Haobing; YANG, Yang; NISHIURA, Masayoshi; HOU, Zhaomin

座長 田中 亮 (15 : 40～16 : 40)

※ PC 接続時間 15 : 30～15 : 40 (1B3-41, 1B3-43, 1B3-44, 1B3-45, 1B3-46)

1B3-41* Copolymerization of ethylene and polar monomers using a cobalt complex with tethered cyclopentadienyl ligand (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○JUNG, Jin; NOZAKI, Kyoto

1B3-43 側鎖にアミノ酸を有する光学活性ポリキノリレンメチレンの合成と二次構造 (阪大院理) ○片岡裕貴・神林直哉・岡村高明・鬼塚清孝

1B3-44 ジメシチルポリル基を側鎖に有するポリジフェニルアセチレンの合成と蛍光特性 (新潟大院自然) ○荒木大地・寺口昌宏・青木俊樹・金子隆司

1B3-45 テトラフェニルエチレン部位を有するポリ(1,3-フェニレンエチレン)の合成と蛍光特性 (新潟大院自然) ○番場 望・寺口昌宏・青木俊樹・金子隆司

1B3-46 パラジウム触媒クロスカップリング重縮合による含アレンポリマーの合成 (防衛大応化) ○齊藤裕徳・宮原 啓・林 正太郎・小泉俊雄・山本進一

座長 中山 祐正 (16 : 50～17 : 50)

※ PC 接続時間 16 : 40～16 : 50 (1B3-48, 1B3-49, 1B3-50, 1B3-52, 1B3-53)

1B3-48 パラジウム触媒によるベンゾジチオフェン類の高選択的直接的アリール化重合 (京大化研・広島大院工) ○鳥居直弘・脇岡正幸・斎藤慎彦・尾坂 格・小澤文幸

1B3-49 アジエン結合を有する π 共役高分子の合成法の最適化と半導体材料への応用 (筑波大 TREMS) ○鈴木佳太・桑原純平・神原貴樹

1B3-50* Asymmetric Polycondensations Composed of Tandem reactions of α -(Halomethyl)acryl monomers (Fac. Textile Sci. Technol., Shinshu Univ.) ○HAGIWARA, Keito; KOHSAKA, Yasuhiro

1B3-52 ベンゾオキサザポリリン構造を持つ大環状化合物の重縮合条件下における合成: 反応条件の最適化 (成蹊大理工) ○深井諒一・大石智之・横山明弘

1B3-53 分解性機能材料への応用に向けた六員環状カーボネートへの機能性官能基の導入に関する新手法の検討 (山形大工) ○渡辺雄也・高

岡駿矢・羽賀悠太・福島和樹・鳴海 敦

座長 石割 文崇 (18:00~18:50)
※ PC 接続時間 17:50~18:00 (1B3-55, 1B3-57, 1B3-58, 1B3-59)
1B3-55* Synthesis of a dithienorazole polymer using electropolymerization (KIT; Dept. Appl. Chem., Nat. Def. Acad.) ○YAMAZAWA, Chieko; HAYASHI, Shotaro; IMOTO, Hiroaki; NAKA, Kensuke
1B3-57 L-乳酸、エチレングリコール、テレフタル酸からなる ABC 型周期共重合体の合成と性質 (広島大院工) ○中山祐正・秋山晃一・田中 亮・塩野 毅・川崎典起・山野尚子・中山敦好
1B3-58 ジアリアルジスルフィドの酸化重合によるメチル基置換ポリ(フェレニンスルフィド)および共重合体の合成とその性質 (早大先進理工) ○渡辺清翔・平井元康・小柳津研一
1B3-59 酸化重合による高屈折率芳香族ポリチオエーテルの合成とその性質 (早大先進理工) ○松島貫太・孫 雨舜・小柳津研一

3月17日午前

座長 山口 浩靖 (9:00~10:00)
※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2B3-01, 2B3-02, 2B3-03, 2B3-05, 2B3-06)
2B3-01 温度応答性高分子を有するグラフトコポリマーの側鎖長およびグラフト密度依存性 (横市大院生命ナノ) ○片桐駿平・本多 尚
2B3-02 Well-Structured Random Copolymers Bearing Anionic and Cationic Pendants and Their Tunable Thermo-responsive Behavior in Aqueous Solution (Grad. Sch. Eng., Univ. of Hyogo) ○SHARKER, Komol Kanta; OHARA, Yuki; SHIGETA, Yusuke; YUSA, Shin-ichi
2B3-03* Adhesion and Thermo-Responsive Behaviors of Alternating Peptides (Fac. Eng., Toyama Pref. Univ.) ○KOYAMA, Yasuhito; IHSAN, Abu Bin
2B3-05 親水-疎水 π 共役系ジブロック共重合体の自己組織化の評価(III)-溶媒効果の検討- (上智大院理工) ○佐々木葉月・陸川政弘
2B3-06 親水-疎水ジブロック共重合体の合成と固体基板上における表面特性評価(II)-粒子形態の評価- (上智大院理工) ○森川彩音・藤田正博・竹岡裕子・陸川政弘

座長 小山 靖人 (10:10~11:10)
※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2B3-08, 2B3-09, 2B3-10, 2B3-11, 2B3-12, 2B3-13)
2B3-08 スルホン化ポリイミド薄膜のアルキル側鎖長が組織構造とプロトン伝導度に及ぼす影響 (北陸先端大) ○本保徹也・小野祐太郎・末次輝太・原 光生・永野修作・長尾祐樹
2B3-09 Influence of organized structure and high proton conduction by hydrophobic group introduction in sulfonated polyimide thin films (JAIST; Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○NAGAO, Yuki; TANAKA, Teppei; SUETSUGU, Kota; HARA, Mitsuo; NAGANO, Shusaku
2B3-10 界面ナフィオン薄膜の界面構造とプロトン輸送特性 (北陸先端大マテリアル) ○遠田 葵・小野祐太郎・長尾祐樹
2B3-11 ホウ素層状物質の電気化学特性 (東工大化生研) ○山下拓也・神戸徹也・細野伶奈・今岡笙太郎・山元公寿
2B3-12 L-LDPE の力学物性および内部構造のせん断変形依存性 (福岡大工) ○上野泰子・バントン パチヤ・山崎奈都美・山下慶太郎・中野涼子・関口博史・八尾 滋
2B3-13 シクロデキストリンとカチオン性ゲスト分子の包接錯体により架橋された超分子ヒドロゲルの力学物性 (阪大院理・阪大高等共創研) ○小西 昂・荒本 光・高島義徳・原田 明・山口浩靖

座長 植村 卓史 (11:20~12:20)
※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2B3-15, 2B3-16, 2B3-18, 2B3-19, 2B3-20)
2B3-15 キラルなフェニルエチルフタライミド骨格で修飾したナノグラフェンの合成 (広島大院理) ○西谷翔平・関谷 亮・灰野岳晴
2B3-16* Assessment of the VDW interaction converting a zwitterionic sulfobetaine monomer from the thermal-motion form to the hydrogen-bonded form (Grad. Sch. Agric. Sci., Tohoku Univ.) ○TAKAHASHI, Masae; KIKUCHI, Shou
2B3-18 光ピンセットを用いた種々の温度応答性ポリマー液滴のラマン分光分析 (阪市大院理) ○東海林竜也・藤原華代・松本充央・麻生隆彬・坪井泰之
2B3-19 トリアリアルホウ素を構築素子とする多孔性高分子の合成と吸着特性 (九大理) ○松尾和哉・大坪宥太・河村拓哉・大場正昭
2B3-20 シリカ表面へのフェニルアゾメチンデンドロンの固定化と金属集積 (東工大化生研・JST-ERATO) ○鬼塚弥里・アルブレヒト 建・山元公寿

3月17日午後

座長 遊佐 真一 (13:30~14:30)
※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2B3-28, 2B3-29, 2B3-31, 2B3-32, 2B3-33)
2B3-28 Visualization of Rotaxane Effect: A Study on Movable Cross-Linking Point Using Mechanochromism (Dept. Chem. Sci. & Eng., Tokyo Tech.) ○LU, Yi; AOKI, Daisuke; SAWADA, Jun; KOSUGE, Takahiro; OTSUKA, Hideyuki; TAKATA, Toshikazu
2B3-29* ジチエンレクトン-ベンゼン共重合体のらせん不斉の制御 (阪府大院工・阪府大分子エレクトロニックデバイス研) ○太田英輔・古

賀蒼一朗・谷 周一・大垣拓也・松井康哲・池田 浩
2B3-31 エポキシへの CO₂保護を介したジアミン付加制御と超親水性ポリマーコーティングの作成 (早大先進理工) ○小石怜史・飯島正和・佐橋祐亮・須賀健雄・小柳津研一
2B3-32 ジフルオレニルスクシノニトリル骨格を有するメカノクロミックポリウレタンの合成と力学応答性 (東工大物質理工) ○瀬下湜太・酒井飛鷹・青木大輔・大塚英幸
2B3-33 界面に動的共有結合を有する反応性ポリマー/シリカナノコンボジットの合成 (東工大物質理工) ○片岡志門・鶴岡あゆ子・青木大輔・大塚英幸

座長 須賀 健雄 (14:40~15:40)
※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2B3-35, 2B3-37, 2B3-38, 2B3-40)
2B3-35* Development of a Polymer/silica Nanohybrids with Both Healability and Mechanochromic Properties Based on Dynamic Covalent Chemistry (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○KOSUGE, Takahiro; AOKI, Daisuke; OTSUKA, Hideyuki
2B3-37 フェニルマレイミドイソシアネート誘導体を用いた高分子修飾反応とその応用 (東工大物質理工) ○高嶋力任・木田淳平・青木大輔・大塚英幸
2B3-38* Synthesis of cyclic polymers via dynamic covalent chemistry-based topology transformation (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○AOKI, Daisuke; TSURUMI, Nao; OTSUKA, Hideyuki
2B3-40 水素結合による力学的な共有結合切断の活性化 (東工大物質理工) ○木田淳平・青木大輔・大塚英幸

座長 大塚 英幸 (15:50~16:50)
※ PC 接続時間 15:40~15:50 (2B3-42, 2B3-43, 2B3-44, 2B3-45, 2B3-46)
2B3-42 Polymer modification involving structural change of a polymer chain (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○MOON, Seunghwan; NOZAKI, Kyoko
2B3-43 ペプチド鎖含有ニトリルN-オキシドの合成とそれを用いる高分子の修飾 (東工大物質理工・東工大物質理工) ○池田立人・中藺和子・高田十志和
2B3-44 アセチレン含有高分子のヒドロシリル化反応における Pt マクロサイクル触媒の構造効果 (東工大物質理工) ○樋口和輝・中藺和子・打田 聖・高田十志和
2B3-45 芳香族求核置換反応を利用したオクタフルオロビフェニル骨格を有する π 共役高分子のポスト機能化 (東工大物質理工) ○二宮和之・西川享伸・信田尚毅・西山寛樹・富田育義・稲木信介
2B3-46* ポリエステル及びポリエステル-綿混合繊維のマイクロ波分解 (崇城大工) ○池永和敏・金城太一

座長 大場 正昭 (17:00~17:40)
※ PC 接続時間 16:50~17:00 (2B3-49, 2B3-50, 2B3-52)
2B3-49 ジアシルヒドラジンの酸化分解を利用した官能基化多孔性シリカゲルの開発 (神奈川大院理) ○工藤衛一・木原伸浩
2B3-50* Controlled synthesis of ladder polymer in coordination nanospaces toward functional carbon materials (Grad. Sch. Frontier Sci., The Univ. of Tokyo) ○KITAO, Takashi; HONGU, Ryoto; UEMURA, Takashi
2B3-52 モノマー間の反応確率が及ぼす重合度への影響 (北大院理) ○佐田和己・阿南静佳・小門憲太

3月18日午前

座長 佐藤 浩太郎 (9:10~10:00)
※ PC 接続時間 9:00~9:10 (3B3-02, 3B3-04, 3B3-05, 3B3-06)
3B3-02* 付加開裂連鎖移動剤の設計とポリフマル酸エステルマクロモノマー合成への応用 (阪市大院工) ○佐藤絵理子・倉橋洵一郎・玉利昇・甲田優太・堀邊英夫
3B3-04 光ヨウ化ペルフルオロアルキル化反応による制御ラジカル重合開始剤の合成と評価 (お茶大院人間文化創成) ○上野真菜美・矢島知子・神原 將
3B3-05 ルイスベース触媒による極性モノマー類のビニル重合 (名工大院工) ○松岡真一・清水淳志・武井萌々子・鈴木将人
3B3-06 α, β -不飽和カルボニル化合物に由来するアルコキシアミンの直接合成と重合開始剤としての応用 (都市大院工・奈良先端大先端科技) ○京兼周司・渡邊元樹・安藤 剛・塩月雅士

座長 高坂 泰弘 (10:10~11:10)
※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3B3-08, 3B3-09, 3B3-10, 3B3-11, 3B3-13)
3B3-08 Synthesis of Sequence-Regulated Vinyl Polymers by Combining Atom Transfer Radical Addition and Metathesis Polymerization (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○MIYAJIMA, Masato; SATOH, Kotaro; KAMIGAITO, Masami
3B3-09 Simultaneous Cationic/PET-RAFT Copolymerization Combining Photoredox Catalyst and Lewis Acid (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○SUN, Zhihong; UCHIYAMA, Mineto; SATOH, Kotaro; KAMIGAITO, Masami; XU, Jiangtao; BOYER, Cyrille
3B3-10 選択的環化重合によるアクリロイルアミノ酸ユニットを含む交互配列高分子の精密合成と交互配列に基づく特性評価 (京大工) ○清川慎介・亀谷優樹・寺島崇矢・大内 誠
3B3-11* Alkenyl Boronic Esters as a New Class of Monomers for Chain-

Growth Polymerization (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○NISHIKAWA, Tsuyoshi; OUCHI, Makoto
3B3-13 金属錯体化によるジピコリルアミンアクリレートモノマーのRAFT重合の促進と複数金属種からなる高分子金属錯体の合成(東理大院理) ○黒川颯介・大澤重仁・大塚英典

座長 大内 誠 (11:20~12:20)
※PC接続時間 11:10~11:20 (3B3-15, 3B3-16, 3B3-18, 3B3-19)
3B3-15 脱水アスピリンのラジカルおよびカチオン重合と生成ポリマーの分解(信州大繊維) ○風間 茜・高坂泰弘
3B3-16* Living Cationic Polymerization of Alicyclic Conjugated Dienes with a Reactive *exo*-Methylene Group Derived from Naturally-Occurring Terpenoids (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○NISHIDA, Takenori; SATOH, Kotaro; KAMIGAITO, Masami
3B3-18 開始末端に刺激応答性光学活性基を有するポリ(フェニルイソシアナート)誘導体のキロプティカル特性(金沢大院自然) ○福田茉莉・廣瀬大祐・Freire Félix・前田勝浩
3B3-19* Control of Random Copolymerization of Alkyl Methacrylates Using Flow Microreactors (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○TAKAHASHI, Yusuke; JIANG, Yiyuan; NAGAKI, Aiichiro

B4 会場

2号館 224教室

有機化学—物理有機化学 A. 構造と物性

3月16日午前

光分子物性

座長 松田 建児 (9:00~10:00)
※PC接続時間 8:50~9:00 (1B4-01, 1B4-02, 1B4-03, 1B4-04, 1B4-05, 1B4-06)
1B4-01 種々のアジン類が置換したカルバゾールBF₂錯体の合成と物性(群馬大院理工) ○山本浩司・松井 駿・中村洋介
1B4-02 Synthesis and Optical Properties of *o*-Carborane Derivatives with Nitrogen-containing Ring (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○OCHI, Junki; TANAKA, Kazuo; CHUJO, Yoshiki
1B4-03 ホスフィン酸部位を有する超耐光性ナフトホスホール色素の合成と光物性(名大院理・名大WPI-ITbM・京大iCeMS) ○中島菜月・深澤愛子・多喜正泰・山口茂弘
1B4-04 長波長光応答性薬剤放出を目指したキサンテン誘導体の合成(九大工) ○岩森碩平・小出太郎・久枝良雄
1B4-05 π 拡張した発光性7員環オキセピンの励起状態における構造平面化(京大院理・JST さきがけ) ○小谷亮太・劉 鵬鵬・齊藤尚平・大須賀篤弘
1B4-06 ペリレンイミド骨格をもつ羽ばたく蛍光分子の開発と励起状態ダイナミクス(京大院理・JST さきがけ・理研RAP・理研田原分子分光研) ○木村 僚・劉 鵬鵬・倉持 光・田原太平・齊藤尚平・大須賀篤弘

円偏光発光

座長 森崎 泰弘 (10:10~11:10)
※PC接続時間 10:00~10:10 (1B4-08, 1B4-09, 1B4-10, 1B4-12, 1B4-13)
1B4-08 シクロデキストリンを基盤とするプロペラキラル分子の創製と円偏光発光特性(阪大院工) ○梶原陸生・重光 孟・森 直・木田敏之
1B4-09 キラルなナフタレンジイミド2量体のキロプティカル特性における溶媒効果(東北大多元研) ○荒木保幸・佐藤岳人・黒沼 慎・柿崎知典・西嶋政樹・和田健彦
1B4-10* Tunability of Aggregation-Induced Emission enhanced(AIEh)-Circularly Polarized Luminescence(CPL) of chiral perylenediimide for CP-OLEDs (Fac. Sci. Eng., Kindai Univ.) ○HARA, Nobuyuki; TANIGUTHI, Ayano; WATANABE, Kouhei; MURATA, Ryosuke; HARADA, Takunori; NISHIKAWA, Hiroyuki; IMAI, Yoshitane
1B4-12 光学活性ピナフチル-ピリジン発光体における固体円偏光発光(CPL)(近畿大院総理工・大分大) ○中島 岳・奥田晃史・原 伸行・原田拓典・今井喜胤
1B4-13 円偏光発光(CPL)特性を有するソルバトクロミックピナフチル発光体の創製(近畿大院総理工) ○高村健也・原 伸行・関 やまな・今井喜胤

座長 長谷川 真士 (11:20~12:20)
※PC接続時間 11:10~11:20 (1B4-15, 1B4-16, 1B4-17, 1B4-18, 1B4-19, 1B4-20)
1B4-15 不斉配位子を置換したボロンジピロメテン2量体の合成と分光特性(慶大理工) ○鈴木悠大・酒井隼人・羽曾部 卓
1B4-16 励起三重項状態の $[n]$ カルボヘリセン($n = 6, 9$)の過渡円二色性スペクトル(東北大多元研) ○黒沼 慎・荒木保幸・西嶋政樹・森

直・和田健彦

1B4-17 Face-to-face キラルアントラセン2量体の合成とキロプティカル特性の評価(東北大多元研) ○柿崎知典・黒沼 慎・荒木保幸・西嶋政樹・和田健彦
1B4-18 Synthesis and Optical Properties of Dinuclear triple helical metal complexes of Hydradine-Schiff Base Linked Bispyrrole (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) ○ISHIHAMA, Kohei; ONO, Toshikazu; HISAEDA, Yoshio
1B4-19 光学活性オリゴナフタレン/Eu(III)ハイブリッド発光体の創製と円偏光発光(CPL)特性(近畿大院総理工・京府大院生命環境・大阪技術研) ○楳 大輝・原 伸行・北山真珠美・静間基博・椿 一典・今井喜胤
1B4-20 光学活性ペブチド/Eu(III)ハイブリッド発光体による円偏光発光(CPL)(近畿大院総理工・大阪技術研) ○吉川弘基・味村優輝・本村友希・静間基博・北松瑞生・今井喜胤

3月16日午後

リン光

座長 谷 洋介 (13:30~14:30)
※PC接続時間 13:20~13:30 (1B4-28, 1B4-29, 1B4-30, 1B4-31, 1B4-33)
1B4-28 ビス(ジアリールホスフィニル)ビス(シリルメチルオキシ)ベンゼンの置換様式が発光に及ぼす影響(京工繊院工芸) ○長野翔・清水正毅
1B4-29 ジアロイルビス(シリルメチルオキシ)ベンゼン部位を発光団とする室温りん光性ポリマー(京工繊院工芸) ○木下沢泉・清水正毅
1B4-30 分子折尺をモチーフとした発光色/発光寿命可変材料の創製(九大工) ○木村一貴・小野利和・小出太郎・駕越 恒・久枝良雄
1B4-31* Organic alloys for triplet-state photophysics: Room temperature phosphorescence and optical sensor applications (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) ○ONO, Toshikazu; YAMANAKA, Yuri; HISAEDA, Yoshio
1B4-33 有機固体を利用した3重項光化学に関する大規模相対論的電子状態計算(お茶大理) ○佐々木美織・小野利和・森 寛敏

メカノクロミズム

座長 関 朋宏 (14:40~15:40)
※PC接続時間 14:30~14:40 (1B4-35, 1B4-36, 1B4-37, 1B4-38, 1B4-39, 1B4-40)
1B4-35 ジ(2,4-チエニル)ジケトン誘導体の室温りん光・りん光メカノクロミズムにおける5位置換基の立体効果(阪大院理) ○寺崎守永・谷 洋介・小川琢治
1B4-36 ジ(2,4-チエニル)ジケトン誘導体のりん光及びメカノクロミック挙動におけるプロモ基の効果(阪大院理) ○小村真央・寺崎守永・谷 洋介・小川琢治
1B4-37 トリエチルシリル基を有するビスエステル架橋スチルベン誘導体の発光性メカノクロミズム(阪大院理) ○小川拓朗・谷 洋介・小川琢治
1B4-38 ビレニルチオフェン誘導体の二成分系メカノクロミック発光(横国大理工) ○池谷美菜子・片田玄季・伊藤 傑
1B4-39 トリフェニルイミダゾリルベンゾチアゾール誘導体の固体発光特性(横国大院工) ○永井彩香・生方 俊・伊藤 傑
1B4-40 蛍光・リン光二重発光性化合物における発光色制御(久留米高専) ○田中穂乃香・松本泰昌・伊藤充範・日吉英孝・石井 努

光分子物性

座長 鈴木 修一 (15:50~16:50)
※PC接続時間 15:40~15:50 (1B4-42, 1B4-43, 1B4-44, 1B4-45, 1B4-47)
1B4-42 スチルバゾール類の一方的な光異性化反応の研究(徳島大院社会産業理工) ○上野雅晴・奥村眞優・大村 聡・三好徳和
1B4-43 λ^5 -ホスフィニン部位を導入したTTF類縁体の構造と光学特性(愛媛大院理工) ○木村 仁・半田彩夏・橋本直樹・吉村 彩・太田英俊・白旗 崇・林 実・御崎洋二
1B4-44 蛍光性ウレア誘導体のテトラブチルアンモニウムフルオリドに対する特異的な応答挙動(山梨大院医工) ○榎並裕介・小幡 誠・高橋正樹
1B4-45* Interaction of Mismatched Five-Coordinate Schiff Base Ligands with Zinc Ion for Enhanced Fluorescence (LCCMS, IMS; Univ. Nagasaki, Siebold; PRESTO, JST) ○KURAHASHI, Takuya
1B4-47 ヘキサフィリン(1,1,0,1,1,0)およびその類縁体の近赤外発光特性(阪大院理) ○若生貴大・山下健一・小川琢治

座長 草本 哲郎 (17:00~18:00)
※PC接続時間 16:50~17:00 (1B4-49, 1B4-51, 1B4-52, 1B4-53, 1B4-54)
1B4-49* ジエチニルピロール誘導体の蛍光特性とアニオン応答挙動(高知工大環境理工) ○横山創一・西脇永敏
1B4-51 マンガン2価錯体の結晶多形とルミノクロミズム(阪大院工・筑波大数理・自治医大医・ユニソク・日大工) ○北川康太・末延知義・中山健一・笠井秀隆・西堀英治・一柳光平・佐藤文菜・中川達央・加藤隆二

分子エレクトロニクス・有機ラジカル

- 1B4-52** ピラジカルジアリールエテン縮環異性体が示す交換相互作用の低減衰特性の理論計算予測及び実測評価（京大院工）○墨谷祐希・東口顕士・松田建児
- 1B4-53** 非対称スピロビニトロキシド誘導体の合成と物性（電通大院情報理工）○市橋佳奈・金友拓哉・榎本真哉・石田尚行
- 1B4-54** スピロビス（トリニトロキシド）の合成（東理大理）○金友拓哉・福島雄佑・市橋佳奈・石田尚行・榎本真哉

座長 石田 尚行（18：10～18：40）

※ PC 接続時間 18：00～18：10（1B4-56, 1B4-57, 1B4-58）

- 1B4-56** Development of D-A dyads with molecular-layer forming ability toward the realization of molecular diode（Grad. Sch. Chem. Sci. and Eng., Hokkaido Univ.）○NOJO, Wataru; NIJHUIS A., Christian; ISHIGAKI, Yusuke; SUZUKI, Takanori
- 1B4-57** Fabrication and Structure-Magnetism correlation of one-dimensional polymer complex consisting of paramagnetic metal ions and organic radicals（Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo）○UCHIDA, Hikaru; KIMURA, Syun; KUSAMOTO, Tetsuro; NISHIHARA, Hiroshi
- 1B4-58** キノイド構造を有するノルボルナジエン誘導体の光物性（広島大院理・愛媛大院理工）○田邊千佳・波多野さや佳・石橋千英・朝日剛・安倍 学

3月17日午前

有機半導体

座長 御崎 洋二（9：00～10：00）

※ PC 接続時間 8：50～9：00（2B4-01, 2B4-03, 2B4-05, 2B4-06）

- 2B4-01*** Control of packing structure of organic semiconductors by introduction of small substituents（RIKEN CEMS; Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.）○OGAKI, Takuya; TAKIMIYA, Kazuo
- 2B4-03*** Near-infrared absorbing organic semiconductors based on naphthodithiophenedione（Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.; RIKEN CEMS）○KAWABATA, Kohsuke; TAKIMIYA, Kazuo
- 2B4-05** 高いHOMO準位を持つビピラニリデン置換複素芳香族化合物の合成と物性（東北大院理）○松尾崇也・川畑公輔・瀧宮和男
- 2B4-06** カルボニル基を末端に有するキノイド型オリゴチオフェンの合成と物性（東北大院理・理研 CEMS）○阿相昂斗・川畑公輔・瀧宮和男

座長 岡本 敏宏（10：10～11：10）

※ PC 接続時間 10：00～10：10（2B4-08, 2B4-10, 2B4-12, 2B4-13）

- 2B4-08*** Novel electron-deficient Calamitic Liquid Crystalline Organic Semiconductors Based on Dibenzo[c,h][2,6]naphthyridine: Synthesis and Mesophase analysis（Imaging Sci. & Eng. Lab., Tokyo Tech.）○YANG, Ming-cong; IINO, Hiroaki; HANNA, Jun-ichi
- 2B4-10*** Rational Packing Design to Approach Thienocene-based Organic Semiconductors Rivaling Rubrene（CEMS, RIKEN）○WANG, Chengyuan; TAKIMIYA, Kazuo
- 2B4-12** β -ビス（メチルカルコゲノ）ベンゾジカルコゲノフェンの合成と電荷輸送特性（東北大院理・理研 CEMS）○竹中宏幸・川畑公輔・瀧宮和男・大垣拓也
- 2B4-13** テトラチエノナフタレン類の有機半導体特性における置換アルキル鎖長の偶奇効果（阪府大院工・阪府大分子エレクトロニックデバイス研・阪府大院理）○谷口公哉・山本惇司・久米田元紀・末永悠・松井康哲・麻田俊雄・太田英輔・小関史朗・内藤裕義・池田 浩

3月17日午後

固体発光

座長 西内 智彦（14：30～15：30）

- ※ PC 接続時間 14：20～14：30（2B4-34, 2B4-35, 2B4-36, 2B4-37, 2B4-38, 2B4-39）
- 2B4-34** オリゴエチレングリコール鎖により運動制限された環状テトラフェニルエテンの合成と光学特性（北大理）○田中佑磨・町田 崇・小門憲太・佐田和己
- 2B4-35** アゾ基を含む新規 AIE 色素の合成および物性評価（甲南大 FIRST）村嶋貴之○立岩雅大
- 2B4-36** 2-ビニルピロール誘導体の凝集誘起発光性の評価と応用（北九州高専）○大川原 徹・松藤由梨奈・水野康平・竹原健司
- 2B4-37** 非共有結合性相互作用を利用した蛍光材料の開発（九大先端研・九大総理工）○森 敏彰・吉越裕介・國信洋一郎
- 2B4-38** 固体状態で効率よく紫外蛍光を発する発光団の設計、合成および物性（京工繊院工芸）○西村賢汰・清水正毅
- 2B4-39** 液体状態で効率よく蛍光発光するケイ素架橋 2-アリールインドールの設計と物性（京工繊院工芸）○峯山瑞生・清水正毅

光分子物性

座長 鎌田 賢司（15：40～16：40）

※ PC 接続時間 15：30～15：40（2B4-41, 2B4-43, 2B4-45, 2B4-46）

- 2B4-41*** Observation of Quantitative Intermolecular Two-Electron Transfer Process through Highly Efficient Singlet Fission in Tetracene Dimer（Fac. Sci. Tech., Keio Univ.; MPRC, Kobe Univ.; Dept. Chem. Bioeng., Tampere Univ. Tech.）○NAKAMURA, Shunta; SAKAI, Hayato; NAGASHIMA, Hiroki; KOBORI, Yasuhiro; TKACHENKO, Nikolai; HASOBE, Taku
- 2B4-43*** Long-lived Triplet Excitons Formed by Intramolecular Singlet Fission of Adamantane-linked Tetracene Dyad（Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.; The Research Inst. for Molecular Electronic Devices, Osaka Pref. Univ.; MPRC, Kobe Univ.; UNISOKU Co., Ltd.）○MATSUI, Yasunori; KAWAOKA, Shuhei; NAGASHIMA, Hiroki; NAKAGAWA, Tatsuo; OKAMURA, Naoki; OHTA, Eisuke; YAGI, Shigeyuki; KOBORI, Yasuhiro; IKEDA, Hiroshi
- 2B4-45** シリル基置換アントラセンを用いた近赤外-青フォトン・アップコンバージョン（九大院工・九大 CMS・JST さきがけ）○晴気伶菜・佐々木陽一・楊井伸浩・君塚信夫
- 2B4-46** 種々のアリールセラニル BODIPY の合成とフォトンアップコンバージョン特性に与える置換基効果（首都大院都市環境）○長谷川 椋平・飯塚啓太・久保由治

座長 羽曾部 卓（16：50～17：40）

- ※ PC 接続時間 16：40～16：50（2B4-48, 2B4-49, 2B4-50, 2B4-52）
- 2B4-48** 長波長吸収を持つ熱活性化遅延蛍光分子を用いた単一成分薄膜太陽電池（阪大院工）○有泉恒亮・奥田佑希・末延知義・中山健一
- 2B4-49** 水溶性偏極源を用いた Triplet-DNP 法による水分子の高核偏極化（九大院工・九大 CMS・JST さきがけ・理研仁科せ）○川嶋優介・藤原才也・河野宏徳・立石健一郎・上坂知洋・楊井伸浩・君塚信夫
- 2B4-50*** Development of new triplet polarizing agents for triplet dynamic nuclear polarization（Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.; CMS, Kyushu Univ.; PRESTO, JST; RIKEN Nishina Center for Accelerator-Based Science）○KOUNO, Hironori; TATEISHI, Kenichiro; UESAKA, Tomohiro; YANAI, Nobuhiro; KIMIZUKA, Nobuo
- 2B4-52** [4]ラジアルレンの光反応による固体発光性五環式化合物の生成（徳島大院社会産業理工）八木下史敏○星 恵太・橋爪裕一・東 紀公子・手塚美彦・河村保彦

3月18日午前

座長 前田 利菜（9：00～10：00）

- ※ PC 接続時間 8：50～9：00（3B4-01, 3B4-02, 3B4-03, 3B4-05, 3B4-06）
- 3B4-01** 螺旋超分子ポリマーと結晶性ファイバーを与える超分子モノマー（千葉大 IGPR）○磯辺 篤・ディーパク ダヤナナンダン プラプフ・矢貝史樹
- 3B4-02** コイル状から線維状構造へのナノ構造転移を示す超分子ポリマー（千葉大 IGPR）○高橋 渉・矢貝史樹
- 3B4-03*** Supramolecular copolymers realized by inhomogeneous monomer composition along main chains（IGPR, Chiba Univ.; Grad. Sch. Adv. Integration Sci., Chiba Univ.）○KITAMOTO, Yuichi; PAN, Ziyang; PRABHU, Deepak; YAGAI, Shiki
- 3B4-05** Pd₁₂L₂₄型中空錯体における活性修飾部位の深度調節による金属酸化物ナノ粒子の構築制御（東大院工）○森田愛理・堂本悠也・藤田 誠
- 3B4-06** 織り込み構造を持つナノ層状ペブチド配位ポリマーの合成（東大院工）○久田祐太郎・齋藤杏実・澤田知久・藤田 誠

座長 羽毛田 洋平（10：10～11：10）

- ※ PC 接続時間 10：00～10：10（3B4-08, 3B4-09, 3B4-10, 3B4-12, 3B4-13）
- 3B4-08** 超分子ポリマーのトポロジー制御によるカテナン形成（千葉大工）○加藤泰輝・PRABHU Deepak D.・矢貝史樹
- 3B4-09** コイル状超分子ポリマーから結晶性シート構造への構造転移（千葉大 GP 機幹）○相澤 匠・矢貝史樹
- 3B4-10*** Fluorescent Supramolecular Polymers by Bent Terphenylenes（IGPR, Chiba Univ.）○OUCHI, Hayato; YAGAI, Shiki
- 3B4-12** 半導体ナノ粒子上にアルカンチオール単分子膜を介して化学修飾したペンタセン二量体の構造および光物性評価（慶大理工）○三枝稔幸・酒井隼人・羽曾部 卓
- 3B4-13** 色素内包カーボンナノチューブを光増感剤とする水分解反応に用いるベンゾチアアジアゾール色素の開発（岡山大院環境生命）○佐川涼平・三宅秀明・井澤拓己・田嶋智之・高口 豊

座長 澤田 知久（11：20～12：20）

- ※ PC 接続時間 11：10～11：20（3B4-15, 3B4-17, 3B4-19, 3B4-20）
- 3B4-15*** Pseudo-Polyrotaxane Nanosheet Fabricated Via Hierarchical Self-Assembly（Grad. Sch. Frontier Sci., The Univ. of Tokyo）○UENUMA, Shuntaro; MAEDA, Rina; YOKOYAMA, Hideaki; ITO, Kohzo
- 3B4-17*** Pseudo-polyrotaxane nanosheet for a novel drug delivery system（Grad. Sch. Frontier Sci., The Univ. of Tokyo）○MAEDA, Rina; UENUMA, Shuntaro; KOBAYASHI, Ryota; KASAI, Kengo; YOKOYAMA, Hideaki; ITO, Kohzo
- 3B4-19** マルトースを親水基とする低分子ヒドロゲル化剤の開発（静岡大理）○吉崎凌平・牧 拓実・山中正道
- 3B4-20** Catalyst nanoparticles fabrication for development of olefin metathesis reactions in aqueous media（IMRAM, Tohoku Univ.）○WANG, Yanlin; KOSEKI, Yoshitaka; KASAI, Hitoshi

3月18日午後

座長 堂本 悠也 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (3B4-28, 3B4-29, 3B4-30, 3B4-32)
- 3B4-28** アミノ化ポルフィリン亜鉛錯体の合成とその分子認識能 (立命館大生命科学) 民秋 均○中村創一
- 3B4-29** フラレンを有するクロロフィル二量体の合成と光物理的性質 (立命館大生命科学) ○篠崎喜脩・建部智洋・民秋 均
- 3B4-30*** Nanosheet of supramolecular assembly by a zinc chlorophyll derivative (Grad. Sch. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) ○SHOJI, Sunao; OGAWA, Tetsuya; TAMIaki, Hitoshi
- 3B4-32*** Columnar Liquid-Crystals of Giant Macrocyclic Accommodating Porphyrin (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○KAWANO, Shin-ichiro; SAKATA, Takuya; TANAKA, Kentaro

座長 関 朋宏 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (3B4-35, 3B4-36, 3B4-38)
- 3B4-35** 異方的リチウムイオン伝導場を目指したカラムナー液晶性大環状化合物の創製 (名大院理) ○富田恭平・河野慎一郎・吉尾正史・田中健太郎
- 3B4-36*** π 電子系イオンペアの合成と次元制御型集合体の形成 (立命館大生命科学) ○羽毛田洋平・前田大光
- 3B4-38** Young Scholar Lectures of CSJ Exploration of Nanospaces Utilizing Liquid-crystalline Macrocycles (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○KAWANO, Shin-ichiro

座長 酒井 隼人 (15:50~17:00)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (3B4-42, 3B4-43, 3B4-44, 3B4-45, 3B4-46, 3B4-47, 3B4-48)
- 3B4-42** シリル基を有する金(I)イソシアニド錯体の外部刺激応答性 (北大院工) ○豊島直喜・墨谷俊輝・関 朋宏・伊藤 肇
- 3B4-43** 発光性を示すN-ヘテロ環状カルベン金錯体の強弾性特性 (北大院工) ○馮 馳・榎山健太郎・関 朋宏・坂元駿一・高崎祐一・高見澤 聡・伊藤 肇
- 3B4-44** アミノ酸類縁体を用いた長寿命発光材料の開発 (北大院工) ○田口純平・眞下峻希・関 朋宏・伊藤 肇
- 3B4-45** イソプレノイド骨格を持つ合成二分子膜の合成と流動性に与える高圧効果 (大分大院工) ○安部雄太・信岡かおる・鈴木絢子・高橋徹・大賀 恭・石川雄一
- 3B4-46** CO₂の光貯蔵技術を指向する光応答性機能性材料の開発 (東理大院工) ○本山 遼・今堀龍志
- 3B4-47** 結晶内分子運動スイッチによる大きな固相間転移熱の観察 (首都大都市環境) ○瀬高 渉・高島英明・山口健太郎
- 3B4-48** Organic Synthesis with Three-dimensional Ball Mill using Liquid Materials as Starting Materials (NIT, Sendai College) ○ENDO, Tomoaki; NAGAO, Daisuke; NAGAO, Fumiyoshi; YAMAOKA, Yasuaki; KWON, Eunsang; NAGAIHIRO, Shinichirou

C1 会場 3号館 321 教室

錯体化学・有機金属化学

3月16日午後

Cu

座長 久米 晶子 (12:40~13:40)

- ※ PC 接続時間 12:30~12:40 (1C1-23, 1C1-24, 1C1-26, 1C1-27)
- 1C1-23** トリホスフィンとD-ペニシラミンをもつ金(I)銀(I)銅(II)多核錯体の構築 (阪大院理) ○竹田啓人・小島達弘・今野 巧
- 1C1-24*** Construction of Heterotrimetallic Coordination Polymers Showing a Heterogeneous Electrocatalytic Activity (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○KUWAMURA, Naoto; KURIOKA, Yoshinari; KONNO, Takumi
- 1C1-26** ビペラジンとの異相混晶化によるビス(ピリジル)エタン銅(II)配位高分子の発光性制御 (富山大院理工) ○竹内漱汰・大津英揮・柘植清志
- 1C1-27*** Elucidation of Multi-step Nucleation Process of Metal-Organic Frameworks by using Fluidic Systems (Grad. Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○TANAKA, Yoko; KITAMURA, Yu; KAWANO, Ryuji; HONMA, Tetsuo; TAKAYA, Hikaru; YOSHIKAWA, Hirofumi; TANAKA, Daisuke

座長 森本 祐麻 (13:50~14:50)

- ※ PC 接続時間 13:40~13:50 (1C1-30, 1C1-31, 1C1-32, 1C1-34)
- 1C1-30** 細胞導入を目的とする二核銅錯体の化学修飾 (同志社大理工) ○畑 真知・角谷優樹・人見 穰・小寺政人
- 1C1-31** 細胞内可視化を目的とするBODIPY修飾錯体の合成 (同志社大理工) ○田中芳樹・齋藤 樹・角谷優樹・人見 穰・小寺政人
- 1C1-32*** Development of Dicopper Complexes Accelerating Oxidative DNA

Cleavage with Hydrogen Peroxide and their Cytotoxicity (Grad. Sch. Eng., Doshisha Univ.) ○KADOYA, Yuki; HATA, Machi; HITOMI, Yutaka; KODERA, Masahito

- 1C1-34*** 光吸収能向上を指向したヘテロレプティック型Cu錯体レドックス光増感によるCO₂還元光触媒反応 (東工大理) ○竹田浩之・門馬由・石谷 治

座長 大津 英揮 (15:00~16:00)

- ※ PC 接続時間 14:50~15:00 (1C1-37, 1C1-38, 1C1-39, 1C1-40, 1C1-41)
- 1C1-37** DPA誘導体アミド型配位子の二核銅錯体: 合成、構造、酸化のDNA切断・細胞毒性 (同志社大理工) ○空田知樹・角谷優樹・人見 穰・小寺政人
- 1C1-38** 疎水的基質結合部位をもつ二核銅(II)錯体の合成、結晶構造、選択的アルカン酸化 (同志社大理工) ○和田一仁・高橋宏仁・辻 朋和・人見 穰・小寺政人
- 1C1-39** 一酸化窒素によるアルコールのニトロソ化反応を可能とする銅(II)-一酸化窒素活性種の観測 (阪大院工) ○清水雄介・森本祐麻・伊東 忍
- 1C1-40** 低級アルカンの水酸化反応触媒の開発をめざした単核銅錯体の合成とその反応性 (阪大院工) ○中西 彩・森本祐麻・杉本秀樹・伊東 忍
- 1C1-41*** Design, Synthesis, and Catalytic Activity of a Mononuclear Copper Complex as an Active Site Model of Copper Monooxygenases (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○FUKATSU, Arisa; MORIMOTO, Yuma; SUGIMOTO, Hideki; ITOH, Shinobu

座長 田中 大輔 (16:10~17:10)

- ※ PC 接続時間 16:00~16:10 (1C1-44, 1C1-45, 1C1-46, 1C1-47, 1C1-48, 1C1-49)
- 1C1-44** Oxidation reaction of dinuclear copper complex with asymmetric coordination environment mimicked as pMMO active site (Grad. Sch. Eng., Nagoya Inst. of Tech.) ○NISHIMURA, Shibuki; OCHIAI, Tatsuya; INOMATA, Tomohiko; OZAWA, Tomohiro; MASUDA, Hideki
- 1C1-45** 高速な外部刺激応答を示す多核銅錯体のルミノクロミズム (阪大院工) ○荒堀郁也・末延知義・中山健一・中川達央・加藤隆二
- 1C1-46** 構造柔軟性を有する層状ナノポーラス金属錯体の吸着熱の直接観測 (名大工) ○小寺雄太・日下心平・堀 彰宏・馬 運声・松田亮太郎
- 1C1-47** 配位不飽和サイトを有するナノポーラス金属錯体による希薄硫黄ガスの吸着除去 (名大院工・パナソニック テクノロジーイノベーション本部) ○米津 章・森田将司・日下心平・堀 彰宏・馬 運声・松田亮太郎
- 1C1-48** 量子効果を活用したナノポーラス金属錯体の水素同位体分離特性 (名大院工) ○清水定祐・日下心平・堀 彰宏・馬 運声・松田亮太郎
- 1C1-49** スピンコート法による強発光性銅(I)錯体を用いた薄膜の作製と蒸気応答性 (北大理) ○近藤早瑛・吉田将己・小林厚志・加藤昌子

座長 猪股 智彦 (17:20~18:20)

- ※ PC 接続時間 17:10~17:20 (1C1-51, 1C1-53, 1C1-55, 1C1-56)
- 1C1-51*** A noble-metal-free photocatalytic system for CO₂ reduction in fully aqueous media (Fac. Sci., Kyushu Univ.) ○ZHANG, Xian; CIBIAN, Mihaela; CALL, Arnau; SAKAI, Ken
- 1C1-53*** Selectivity of CO₂ Reduction Product Tuned by On-surface CuAAC Modification on Metallic Cu (Grad. Sch. Sci., Hiroshima Univ.) ○TAKEUCHI, Ryuji; IGARASHI, Ryota; ○KUME, Shoko
- 1C1-55** Structures and Properties of Assemblies Formed by Pyrazolato Derivative Bridged Cu dinuclear complex and TCNE/TCNQ (Fac. Sci., Fukuoka Univ.) ○UEMATSU, Mikoto; ISHIKAWA, Ryuta; KAWATA, Satoshi
- 1C1-56** ピラゾール架橋二核金属錯体における分子内磁気的相互作用についての理論研究 (阪大基礎工) ○藤井琢也・江良伊織・多田隼人・池永和輝・北河康隆・中野雅由

座長 小澤 智宏 (18:30~18:50)

- ※ PC 接続時間 18:20~18:30 (1C1-58, 1C1-59)
- 1C1-58** Characterization of one- and two-electron oxidized Cu(II)-salen complexes: Stabilization of the methylthiophenoxyl radical by the π - π stacking interaction (Grad. Sch. Natural Sci., Konan Univ.) ○TAKEYAMA, Tomoyuki; KIKUCHI, Misa; KOBAYASHI, Misato; OSHITA, Hiromi; IWATSUKI, Satoshi; SHIMAZAKI, Yuichi
- 1C1-59** Cu(II)-フェノラート錯体の空気酸化によるCu(II)-フェノキシラジカル錯体の生成 (茨城大院理工) ○鈴木 崇・大下宏美・島崎優一

3月17日午前

Ni, Pd

座長 山内 幸正 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2C1-01, 2C1-03, 2C1-05, 2C1-06)
- 2C1-01*** Stable Ni(I) Complexes With New Electron-Rich, Sterically Hindered PNP Pincer Ligands (OIST) ○LAPOINTE, Sebastien; KHASKIN, Eugene; KHUSNUTDINOVA, Julia

2C1-03* Stereochemistry of Au₂Ni^{II} trinuclear complex with mixed diphosphine, L-cysteinate, and D-penicillamine (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.)
○HANPRASIT, Sasikarn; YOSHINARI, Nobuto; KUWAMURA, Naoto; KONNO, Takumi

2C1-05 水素活性化を目指した互変異性を有する N2P2 型 Ni(II)錯体の性質 (名工大) ○加藤匠馬・猪股智彦・小澤智宏・増田秀樹

2C1-06 ビリジンペンダントを有する S₂N₂型 Ni 錯体による光触媒的 CO₂還元反応 (筑波大院数理工) ○河西拓也・塚越悠人・洪 達超・石塚智也・小谷弘明・小島隆彦

座長 小谷 弘明 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2C1-08, 2C1-09, 2C1-10, 2C1-11, 2C1-12, 2C1-13)

2C1-08 ビス(ベンゾイミダゾール)配位ニッケルジクロロド錯体の合成と結晶状態におけるネットワーク構造 (弘大理工・弘大院理工) ○岩淵由理香・岡崎雅明・太田 俊

2C1-09 自己組織型環状多核ニッケルおよび亜鉛錯体の触媒活性 (岡山大院自然) 高石和人○山田侑弥・Nath BIKASH DEV・小杉裕康・前田千尋・依馬 正

2C1-10 エーテル鎖を導入したフォトクロミックロジウムジチオナイト錯体の結晶相反応 (近畿大院総理工) ○宮田靖也・岸本拓也・清水真樹子・中井英隆

2C1-11 ニッケル/コバルト触媒系を用いた脂肪酸トシラートの還元的ホモカップリング反応 (広島大院工) ○常光竜介・道行拓哉・尾坂格・米山公啓

2C1-12 ニッケル/コバルト触媒系による脂肪酸トシラートの還元的アミド化反応 (広島大院工) ○道行拓哉・尾坂 格・米山公啓

2C1-13 二酸化炭素還元能を有するニッケル錯体に導入したイオン液体骨格の効果 (名工大) ○和田遥暉・永井琢也・猪股智彦・小澤智宏・増田秀樹

座長 吉成 信人 (11:20~12:10)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2C1-15, 2C1-16, 2C1-17, 2C1-19)

2C1-15 Formation of High-valent Nickel Complex Using Ozone as an Oxidant and Its Oxidation Activity (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) SHIMAOKA, Yuki; ○MORIMOTO, Yuma; ITOH, Shinobu

2C1-16 ビス(μ-オキシド)二核ニッケル(III)錯体によるフェノール誘導体の水酸化反応における塩基の加速効果 (阪大院工) ○安 哉泳・森本祐麻・伊東 忍

2C1-17* A Family of Molecular Nickel(II) Dithiolate Catalysts Promoting Hydrogen Evolution from Water with Low Overpotentials via the Ligand-centered PCET Processes (Fac. Sci., Kyushu Univ.; WPI-I2CNER; CMS, Kyushu Univ.) ○YAMAUCHI, Kosei; AIMOTO, Yutaro; KOSHIBA, Keita; SAKAI, Ken

2C1-19 Ni-ビスニトロキシド配位錯体の新しいスピン転移とその DFT 計算 (電通大院情報理工) ○京田幸也・石田尚行

3月17日午後

座長 中井 英隆 (13:30~14:30)

※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2C1-28, 2C1-30, 2C1-31, 2C1-33)

2C1-28* Construction and Evaluation of Functional Models of Methane-producing Enzyme by Combining a Ni Corrinoid Complex with a Protein Matrix as a Reaction Scaffold (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.; PRESTO, JST) ○MIYAZAKI, Yuta; OOHORA, Koji; HAYASHI, Takashi

2C1-30 π 拡張型含窒素および含硫黄前駆体を利用した非貴金属カーボン電極触媒の調製と酸素発生における活性評価 (阪大院工) ○松元香樹・小野田 晃・林 高史

2C1-31* 電子伝導性配位構造体による多電子移動型エネルギー貯蔵機構 (物材機構 GREEN) ○坂手 健・和田慶祐・西原 寛

2C1-33 Triptycene-derived Metal-Organic Frameworks: Unusual Topologies, Connectivities and Physical Properties (RCMS, Nagoya Univ.) ○ZHANG, Zhongyue; AWAGA, Kunio

座長 杉本 秀樹 (14:40~15:40)

※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2C1-35, 2C1-36, 2C1-37, 2C1-38, 2C1-39, 2C1-40)

2C1-35 トロポン Pd 三核サンドイッチ錯体の合成および還元挙動 (東工大物質理工) ○米田壮汰・工藤瑛士・山本浩二・村橋哲郎

2C1-36 シクロヘプタトリエンル配位子を有する多核 Pd クラスターの配位子交換反応 (東工大物質理工) ○宮澤孝矢・岩田晃輔・山本浩二・村橋哲郎

2C1-37 拡張アセン化合物のパラジウムクラスターへの配位挙動 (東工大物質理工) ○須川 毅・高瀬皓平・山本浩二・村橋哲郎

2C1-38 Linear Mixed-Metal Pd_(4-n)Pt_n (n = 0-2) Tetranuclear Complexes Supported by Imino-bridged Tetraphosphines, *rac*-dpmpnan (Fac. Sci., Nara Women's Univ.) ○TANAKA, Miho; NAKAMAE, Kanako; URA, Yasuyuki; NAKAJIMA, Takayuki; TANASE, Tomoaki

2C1-39 Chiral Octapalladium Chains (Fac. Sci., Nara Women's Univ.) ○NAKAMAE, Kanako; NAKAJIMA, Takayuki; TANASE, Tomoaki

2C1-40 D_{2h}-ペニシラミンをもつ白金(II)錯体配位子を用いた Pt^{II}Pd^{II}メタロリングの構築 (阪大院理) ○野村仁哉・桑村直人・今野 巧

座長 中島 隆行 (15:50~16:50)

※ PC 接続時間 15:40~15:50 (2C1-42, 2C1-44, 2C1-45, 2C1-46)

2C1-42* Dynamic Rotational Motions of Vaulted Chiral *trans*-Bis(salicylaldiminato)Pd(II) Complexes Bearing Rigid or Flexible Carbon Chain Linkers (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ○IKESHITA, Masahiro; NAOTA, Takeshi

2C1-44 チオフェン及びセレンフェンのパラジウム複核種に対する架橋配位挙動 (東工大物質理工) ○澤田純也・山本浩二・村橋哲郎

2C1-45 シクロメタレート型パラジウム4核錯体による光水素発生 (神奈川大理) ○山西典典・鈴木寿藍・安田 詢・山崎裕太・大館優斗・宮川勝也・川本達也

2C1-46* パラジウム触媒および遷移金属助触媒を用いた水中におけるハロゲン化ベンゼン誘導体の酸化的分解 (筑波大院数理工) ○下山祥弘・石塚智也・小谷弘明・小島隆彦

Cu

座長 中前 佳那子 (17:00~17:40)

※ PC 接続時間 16:50~17:00 (2C1-49, 2C1-50, 2C1-51)

2C1-49 界面合成法を用いた金属イオンドープ高分子基板上的の相互貫入型金属有機構造体の合成 (甲南大 FIRST) ○平尾翔也・大橋卓史・高嶋洋平・赤松謙祐・鶴岡孝章

2C1-50 様々な周辺置換基を導入した金属フタロシアニンの合成と機能評価 (埼玉大院理工) ○水野豊治・石丸雄大

2C1-51* Porous Coordination Networks from Multi-interactive Ligand and Labile CuI clusters (Sch. Sci., Tokyo Tech.) ○OHTSU, Hiroyoshi; ODAGAWA, Nozomu; KAWANO, Masaki

3月18日午前

Pd, Pt

座長 田代 省平 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3C1-01, 3C1-02, 3C1-03, 3C1-04, 3C1-05)

3C1-01 パラジウム錯体を用いた Si-O 結合の触媒的変換 (阪府大院理) ○北村功樹・亀尾 肇・松坂裕之

3C1-02 A Series of Aminosugar-Conjugated Schiff Base Complexes for Anticancer Therapy (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○ALBA, Lorenzo De Vera; HATANAKA, Tsubasa; NAKAI, Misaki; YANO, Shigenobu; YAJIMA, Tatsuo; NOMOTO, Akihiro; FUNAHASHI, Yasuhiro

3C1-03 N-[(3-ビリジノキシ)アルキル]イミノメチルフェノールの連続的分子内 C-H 活性化を経由するシクロメタレート型白金(II)錯体の合成と酸化的付加反応 (阪大院基礎工) ○朝倉 遥・安西研人・川守田創一・直田 健

3C1-04 白金多核メタロペプチドの合成 (東工大化生研) ○西山和輝・山元公寿・今岡享稔

3C1-05* Electrochemical and Kinetic Studies on H₂ Evolution from Water Catalyzed by Mononuclear Pt(bpy) Complexes (Fac. Sci., Kyushu Univ.; WPI-I2CNER; CMS, Kyushu Univ.) ○WAKIYAMA, Fumiaki; YAMAUCHI, Kosei; ROBERT, Marc; SAKAI, Ken

座長 亀尾 肇 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3C1-08, 3C1-10, 3C1-11, 3C1-12, 3C1-13)

3C1-08* Electronic State of Heterometallic Ln-Pt Complexes (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) ○YOSHIDA, Takefumi; C. IZUOGU, David; ZHANG, Hai-tao; COSQUER, Goulven; YAMASHITA, Masahiro

3C1-10 4 箇所の配位子置換活性部位をもつ白金-ロジウム複核錯体の一次元多核化能 (岐阜大工) ○植村一広・斉藤篤生

3C1-11 Construction of unsymmetric macrocyclic heterodinuclear metal complexes by sequential introduction of metal ions (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○SHIMIZU, Shun; TASHIRO, Shohei; SHIONOYA, Mitsuhiro

3C1-12 NHC 配位子を有する異種混合金属錯体の合成と構造 (長崎大院工) ○文 常準・堀内新之介・作田絵里・有川康弘・馬越啓介

3C1-13 3,3'-二置換 2,2'-ビビリジン配位子のねじれ構造を利用した Pd および Pt 二核錯体の合成と光化学物性 (京大院工) ○末崎雅大・笹倉康平・徳永大祐・岡本和紘・三木康嗣・大江浩一

座長 小寺 政人 (11:20~12:20)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3C1-15, 3C1-16, 3C1-18, 3C1-19, 3C1-20)

3C1-15 アルキル鎖で架橋したシス型ビス(イミノピロレート)白金(II)錯体およびその誘導体の合成と運動性 (阪大院基礎工) ○西野充洋・Le Ngoc Ha Thu・川守田創一郎・直田 健

3C1-16* Control of emission property of *trans*-Bis(salicylaldiminato)Pt(II) complex by liquid paraffin (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ○MAEDA, Takatoshi; NAOTA, Takeshi

3C1-18 特異な刺激応答性を示すテルビリジン白金(II)型カチオン性錯体の光物性 (阪大院基礎工) ○澤木友利華・鈴木修一・直田 健

3C1-19 固液相転移を示すトランス-ビス(サリチルアルジミナト)白金錯体の発光特性 (阪大院基礎工) ○杉浦 奨・鈴木修一・直田 健

3C1-20 一次元積層構造を有する強発光性N-ヘテロ環状カルベン白金(II)錯体の蒸気応答性と単結晶-単結晶相転移 (北大院総化) ○齋藤大將・吉田将己・小林厚志・加藤昌子

3月19日午前

Pt

座長 正岡 重行 (9:00~10:00)

※PC接続時間 8:50~9:00 (4C1-01, 4C1-03, 4C1-05, 4C1-06)

4C1-01* Photophysical Properties of Luminescent Pt(II) Complexes Having a Substituted Dicarbanionic Ligand (Fac. Sci., Hokkaido Univ.)
○YOSHIDA, Masaki; WAKASUGI, Chuei; KOBAYASHI, Atsushi; KATO, Masako

4C1-03* Inclusion of Metal Ions by Tiara-like Platinum-Thiolate Complexes (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) ○AKANUMA, Yuki; IMAOKA, Takane; YAMAMOTO, Kimihisa

4C1-05 Synthesis of the novel platinum square macrocyclic complex with electron acceptor ligand (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) ○AOKI, Kentaro; OTSUBO, Kazuya; KITAGAWA, Hiroshi

4C1-06 長鎖アルキル基を導入したハーブランタン型白金(II)二核錯体の気水界面での単分子膜形成と発光挙動 (兵庫県立大理) ○吉田幸太・小澤芳樹・田原圭志朗・森 泰蔵・有賀克彦・阿部正明

Rh, Ir

座長 小林 厚志 (10:10~11:10)

※PC接続時間 10:00~10:10 (4C1-08, 4C1-10, 4C1-12, 4C1-13)

4C1-08* Conjugation of a catalytically latent Cp*Rh(III) complex to construct a cell surface displayed biohybrid catalyst (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.; Inst. of Biotech, RWTH Aachen Univ.) ○KATO, Shunsuke; GRIMM, Alexander; ONODA, Akira; SCHWANEBERG, Ulrich; HAYASHI, Takashi

4C1-10* Metal-ligand Cooperative Reaction of Alkenes on an Iridium Complex Bearing a Pincer-type Alkoxy Carbene Ligand (Sch. Sci., Tokyo Tech.) ○TAKAHASHI, Kohei; IWASAWA, Nobuharu

4C1-12 Ir-Ru 超分子光触媒と半導体ハイブリッドによるCO₂還元光触媒反応 (東工大大理) ○中村聡士・前田和彦・石谷 治

4C1-13 アリールボウ素化合物を有するイリジウム(III)錯体を利用した二酸化炭素光還元反応 (長崎大院工) ○本村悠貴・吉田光洋・作田絵里・堀内新之介・有川康弘・馬越啓介

座長 小野田 晃 (11:20~12:20)

※PC接続時間 11:10~11:20 (4C1-15, 4C1-17, 4C1-19, 4C1-20)

4C1-15* Development of a new Ru(II)-Rh(III) supramolecular photocatalyst for CO₂ reduction (Sch. Sci., Tokyo Tech.) ○GHOSH, Debashis; TAKEDA, Hiroyuki; FABRY, David Christoph; TAMAKI, Yusuke; ISHITANI, Osamu

4C1-17* The development of the framework catalyst for visible-light driven hydrogen evolution (Dept. of Life and Coordination Complex Molecular Science) ○CHINAPANG, Pondchanok; KONDO, Mio; MASAOKA, Shigeyuki

4C1-19 Synthesis, Characterization and Photophysical Properties of Dinuclear Bis(salicylaliminato)di(2-phenylpyridinato)iridium(III)] (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ○AHADITO, Bijak Riyandi; KAWAMORITA, Soichiro; NAOTA, Takeshi

4C1-20 3(5)-置換ビラゾール三座配位子を有するIr(III)錯体の構造の光物理特性に与える影響 (中大院理工) ○佐藤和香・小高智子・芳賀正明

3月19日午後

座長 齊藤 尚平 (13:30~14:30)

※PC接続時間 13:20~13:30 (4C1-28, 4C1-30, 4C1-31, 4C1-32, 4C1-33)

4C1-28* Photooxidation of Iridium Complexes by 4-Bromobenzenediazonium salt (Grad. Sch. Arts and Sci., The Univ. of Tokyo) ○TAKIZAWA, Shinya; KOKATSU, Shunta; IKUTA, Naoya; MURATA, Shigeru

4C1-30 シクロメタル化によるフェニルアゾメチンデンドリマーへの強固な精密金属集積 (JST-ERATO・東工大化生研) ○高田健司・森田真理・アルブレヒト 建・今岡享稔・山元公寿

4C1-31 メチルビリジル基を有する新規コラニレン配位子の合成とイリジウムとの反応 (奈良先端大先端科技) ○北 勇真・山田美穂子・河合 壯

4C1-32 レドックス活性平面四座配位子を有するRh(III)錯体と有機アジド化合物との反応挙動 (阪大院工) ○藤田大輝・杉本秀樹・森本祐麻・伊東 忍

4C1-33 *o*-フェニレンジアミン配位子を有するロジウム(III)錯体を用いた触媒的C-Hアミノ化反応 (阪大院工) ○加賀 彬・藤田大輝・杉本秀樹・森本祐麻・伊東 忍

座長 山田 美穂子 (14:40~15:40)

※PC接続時間 14:30~14:40 (4C1-35, 4C1-36, 4C1-37, 4C1-38, 4C1-39, 4C1-40)

4C1-35 羽ばたく蛍光分子の金属錯体形成および刺激応答性 (京大院理・JST さきがけ) ○北鹿渡秀嗣・齊藤尚平・大須賀篤弘

Zr, Cd, Ge

4C1-36 ポルフィリン部位を有する光応答性ナノポーラス金属錯体の吸着特性 (パナソニック・名大院工) ○坂田直弥・森田将司・小原原輝・荒瀬秀和・堀 彰宏・松田亮太郎

4C1-37 電気分解による含ポルフィリン Zr-MOF の合成 (関西学院大理工) ○岡田敬斗・田中陽子・田中大輔

4C1-38 Construction and Structural Analysis of a [Cd₁₁L₆]²²⁺ Hexameric Supramolecular Cage Complex Composed of a Porphyrin Ligand having 5-Methyl-2,2' bipyridyl Units (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○IIZUKA, Fumiya; UBE, Hitoshi; SHIONOYA, Mitsuhiko

4C1-39 Photophysical properties of a multi-interactive ligand and syntheses of coordination networks by ligand aggregation (Sch. Sci., Tokyo Tech.) ○NAKANISHI, Keisuke; OHTSU, Hiroyoshi; FUKUHARA, Gaku; KAWANO, Masaki

4C1-40 *N*-ヘテロ環式カルベン-ホスフィンキレート配位子を用いた環状メタロゲルミレンおよびメタロスタニレンの合成 (東北大院理) ○町田良祐・渡邊孝仁・飛田博実

Si, Li, K

座長 船橋 靖博 (15:50~16:40)

※PC接続時間 15:40~15:50 (4C1-42, 4C1-43, 4C1-45)

4C1-42 ケイ素フタロシアニンの軸配位子開裂反応: 癌光免疫療法薬剤の細胞障害機構に関する計算化学的検討 (北大薬・北大院理・北大院薬) ○原田芽生・小林正人・安藤完太・高倉栄男・小川美香子・武次徹也

4C1-43* Synthesis and Solid-state Luminescence Properties of β -Diketiminato Alkali Metal Complexes (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○ITO, Shunichiro; TANAKA, Kazuo; CHUJO, Yoshiki

4C1-45* Migration of metal ions in the supramolecular framework of Rh^{III}₄Zn^{II}₄ octanuclear complex anions (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○YOSHINARI, Nobuto; SODKHOMKHUM, Rapheepraew; KONNO, Takumi

C2 会場

3号館 322 教室

錯体化学・有機金属化学

3月16日午前

Si, H, In

座長 桑村 直人 (9:00~9:40)

※PC接続時間 8:50~9:00 (1C2-01, 1C2-02, 1C2-03, 1C2-04)

1C2-01 直鎖状ポリエーテルで置換された両親媒性ケイ素フタロシアニン誘導体の合成 (新潟大院自然) ○高野 凌・佐藤敬一

1C2-02 直鎖ポリエーテルで置換した両親媒性フタロシアニン誘導体の有機相-水相間の二相間分配挙動と水相内会合度 (新潟大院自然) ○桐生拓哉・佐藤敬一

1C2-03 インジウム錯体およびそれを前駆体とする酸化インジウム薄膜の調製 (東理大理工) ○中村琴永・山本一樹・郡司天博

Co

1C2-04 Electrochemical Immobilization of Co Complex on Electrode and Its Catalytic Properties (SOKENDAI; IMS) ○IWAMI, Hikaru; KONDO, Mio; MASAOKA, Shigeyuki

3月16日午後

座長 大竹 研一 (12:40~13:40)

※PC接続時間 12:30~12:40 (1C2-23, 1C2-25, 1C2-27)

1C2-23* Crystallization Behavior of an Anionic Au^I₃Co^{III}₂ Pentanuclear Complex with Various Metal Ions and Phenanthroline (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○SOMSRI, Supattra; KUWAMURA, Naoto; KOJIMA, Tatsuhiko; KONNO, Takumi

1C2-25* Construction of Ionic Crystals Composed of Cationic Au^I₄Co^{III}Ni^{II} Complex (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○PRATIKHA, Rycce Sylviana; KOJIMA, Tatsuhiko; YOSHINARI, Nobuto; KONNO, Takumi

1C2-27* Structural changes induced by external stimuli in a nanochannel magnet and a layered magnet (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○NAKABAYASHI, Koji; OHNO, Takuro; MIYAMOTO, Yasuto; CHORAZY, Szymon; OHKOSHI, Shin-ichi

座長 和田 亨 (13:50~14:50)

※PC接続時間 13:40~13:50 (1C2-30, 1C2-32, 1C2-34, 1C2-35)

1C2-30* Control of Single Molecule Magnet Behaviour in a Cobalt(II)/Poly(4-vinylpyridine) Semi-solid Solution (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo)

○STEFANCZYK, Olaf; MAJCHER, Anna; DABCZYNSKI, Pawel; MARZEC, Mateusz; CEGLARSKA, Magdalena; RYSZ, Jakub; BERNASIK, Andrzej; OHKOSHI, Shin-ichi
1C2-32* Synthesis and catalysis property of metal-organic framework composites by close-system pyrolysis (WPI-iCeMS, Kyoto Univ.)
○HINOKIMOTO, Akira; HORIKE, Satoshi
1C2-34 嵩高いアシルアミノ基を持つビス (アレーンチオラート) コバルト錯体の固相異性化とクロミズム (阪大院理) ○富田悠介・岡村高明・鬼塚清孝
1C2-35 種々のビリジン誘導体を軸配位子としたコバルト原子価互変異性錯体の構造次元性制御 (福岡大理) ○三根可歩理・石川立太・川田知

座長 岡村 高明 (15:00~16:00)
※PC 接続時間 14:50~15:00 (1C2-37, 1C2-39, 1C2-40, 1C2-42)
1C2-37* Co-porphyrin based hybrid catalysts for CO₂ reduction in aqueous systems (Fac. Sci., Kyushu Univ.) ○TAN, Tze Hao; CALL, Arnau; SAKAI, Ken
1C2-39 トリス(ビビリジン)ルテニウムと化学結合したコバルトポルフィリン錯体の光水素発生反応 (立教大院理) ○山田将希・中菌孝志・和田 亨
1C2-40* Photochemical Water Oxidation Reactions of Cobalt-Hexaphyrin and -Porphyrin Complexes (Grad. Sch. Sci., Rikkyo Univ.) ○NAKAZONO, Takashi; NISHIMURA, Taiyo; YAMADA, Masaki; WADA, Tohru
1C2-42 2つのイミダゾリル基を含む多座ポレート配位子を用いた Co 錯体の酸素捕捉能および酸化触媒能 (神奈川大院工) ○山口優莉奈・引地史郎・中澤 順・西浦利紀・神原沙南・森田真史・野澤 遥

座長 三橋 了爾 (16:10~17:10)
※PC 接続時間 16:00~16:10 (1C2-44, 1C2-45, 1C2-46, 1C2-47, 1C2-48, 1C2-49)
1C2-44 2,2'-ビビリジンを骨格とする4座配位子を用いたCO₂還元触媒の開発 (東工大理) ○小泉博基・石谷 治
1C2-45 含硫5座型配位子を有するコバルト(III)錯体の合成と小分子との反応性 (名工大工) ○服部優里・小澤智宏・猪股智彦・増田秀樹
1C2-46 一酸化窒素ドナーを指向したジアミド型コバルト錯体の構築と反応性 (名工大院工) ○山口瑛名・小澤智宏・猪股智彦・増田秀樹
1C2-47 Co₄O₄キュバン型錯体の自己集積による新規フレームワーク構築 (分子研生命錯体) ○藤澤真由・石見 輝・可知真美・近藤美欧・正岡重行
1C2-48 Solvent Effect in a Neutral Cyanide-Bridged Charge Transfer Trinuclear Complex (IMCE, Kyushu Univ.) ○LI, Junqiu; SATO, Osamu
1C2-49 キラル配位子を用いた異種金属偽ラセミ錯体結晶の電子物性 (九大先導研) ○瀬島 響・金川慎治・中西 匠・佐藤 治

座長 吉成 信人 (17:20~18:20)
※PC 接続時間 17:10~17:20 (1C2-51, 1C2-52, 1C2-53, 1C2-55, 1C2-56)
1C2-51 共役系で連結したビスカテコール配位子を用いたコバルト二核錯体のスピン転移挙動 (近畿大院総理工) ○壬生託人・末永勇作
1C2-52 [Co(3,6-DTBQ)₂(R-py)]系原子価互変異性錯体における置換基導入効果 (中大理工) ○小西龍之助・松本 剛・高坂 亘・宮坂 等・張 浩徹
1C2-53* Magnetic Properties Based on Structural Phase Transition in Alkylated Cobalt(II) Complexes (Grad. Sch. Sci. & Tech., Kumamoto Univ.) ○KOBAYASHI, Fumiya; NAKAMURA, Masaaki; HAYAMI, Shinya
1C2-55 低スピン単核2価コバルト錯体における遅い磁気緩和挙動の観測 (阪大院理) ○赤木雅樹・石川直人・福田貴光・冬広 明
1C2-56 等配位構造で電子状態が異なる四面体型2価コバルト錯体における磁気緩和現象の比較 (阪大院理) ○高橋真理・石川直人・福田貴光・冬広 明

座長 近藤 美欧 (18:30~18:50)
※PC 接続時間 18:20~18:30 (1C2-58)
1C2-58* Hydrogen-Bonding Interactions in Tetracoordinated Cobalt(II) Single-Ion Magnets (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○MITSUHASHI, Ryoji; HOSOYA, Satoshi; SUZUKI, Takayoshi; SUNATSUKI, Yukinari; SAKIYAMA, Hiroshi; MIKURIYA, Masahiro

3月17日午前

Co

座長 坂本 良太 (9:00~10:00)
※PC 接続時間 8:50~9:00 (2C2-01, 2C2-02, 2C2-03, 2C2-04, 2C2-05, 2C2-06)
2C2-01 ジフェノール型配位子を有するニッケル錯体を用いたメタンの水酸化反応 (阪大院工) ○伊藤真結・森本祐麻・杉本秀樹○伊東 忍
2C2-02 フェノール系配位子を有するコバルト錯体の合成とアルカンの水酸化反応への応用 (阪大院工) ○新家朋哉・伊藤真結・森本祐麻・杉本秀樹・伊東 忍
2C2-03 コバルト(III)メタロクリプタンドの配位子交換によるラセミ化に伴うヘリシティ反転 (金沢大院自然・金沢大 NanoLSI) ○知場舜介・酒田陽子・秋根茂久

2C2-04 酸化還元活性配位子を有する金属錯体のメソポーラスシリカへの担持とそれを用いたアルカンの水酸化反応 (阪大院工・神奈川大工) ○鎌田隆介・深津亜里紗・森本祐麻・杉本秀樹・引地史郎・伊東 忍
2C2-05 コバルト単核活性部位を有するポリオキソメタレート錯体触媒の酸素発生反応機構解析 (九大院理・九大 I₂CNER・九大 CMS) ○多伊良夏樹・山内幸正・酒井 健
2C2-06 配位子還元体を活性種とするポルフィセンコバルト錯体の反応性制御 (九大院工) ○周 子涵・小出太郎・徐 寧・小野利和・嶋越恒・久枝良雄

座長 酒田 陽子 (10:10~11:10)
※PC 接続時間 10:00~10:10 (2C2-08, 2C2-09, 2C2-10, 2C2-11, 2C2-12)
2C2-08 新規コバルト五核錯体を用いた光化学的CO₂還元 (総研大物理・分子研生命錯体) ○赤井拓哉・LEE Sze Koon・伊豆 仁・岡村将也・近藤美欧・正岡重行
2C2-09 二重N-混乱ヘキサフィリンを配位子とした二核コバルト錯体の電気化学的な水素発生反応 (立教大院理) ○西村太陽・中菌孝志・和田 亨
2C2-10 Photochemical Oxygen Elimination and Addition Reactions of Dinuclear Cobalt μ -peroxo Complexes (Grad. Sch. Sci., Rikkyo Univ.) ○ARIMA, Hiroaki; NAKAZONO, Takashi; WADA, Tohru

Zn

2C2-11 ジアゾ基で修飾された細孔を有するナノポーラス金属錯体の合成と反応 (名大院工) ○中城世宣・日下心平・堀 彰宏・馬 運声・松田亮太郎
2C2-12* Dipyrrin coordination copolymers: heterostructure observation and intrachain exciton migration (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○TOYODA, Ryojun; SAKAMOTO, Ryota; FUKUI, Naoya; MATSUOKA, Ryota; TSUCHIYA, Mizuh; NISHIHARA, Hiroshi

座長 小野 利和 (11:20~12:20)
※PC 接続時間 11:10~11:20 (2C2-15, 2C2-16, 2C2-17, 2C2-18, 2C2-20)
2C2-15 Methylenedianiline 関連化合物から誘導されるN₂O₂型配位子を含む複核Zn(II)錯体の合成, 構造および分光学的特性 (佐賀大理工) ○押川雄紀・山田泰教
2C2-16 嵩高いエチレン部位を有する有機配位子とそれを用いたナノポーラス金属錯体の合成 (名大工) ○永井一輝・日下心平・堀 彰宏・馬 運声・松田亮太郎
2C2-17 ホウ素錯体配位子を導入した新規発光性配位高分子の合成と発光特性 (九大院理) ○佐藤友子・三浦大樹・芳野 遼・大場正昭
2C2-18* Synthesis of porous coordination polymers using carbon dioxide as a building block (WPI-iCeMS, Kyoto Univ.) ○KADOTA, Kentaro; HORIKE, Satoshi
2C2-20 Structure Determination of Three-Dimensional Metal Complexes by Quantitative Analysis of Transmission Electron Microscopic Movie (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○XING, Junfei; HARANO, Koji; NAKAMURA, Eiichi

3月17日午後

座長 田中 大輔 (13:30~14:30)
※PC 接続時間 13:20~13:30 (2C2-28, 2C2-30, 2C2-31, 2C2-32, 2C2-33)
2C2-28* Synthesis of proton conductive Zn(II) ionic liquid with coordination networks (AIST) ○OGAWA, Tomohiro; HORIKE, Satoshi
2C2-30 フッ化アルキル鎖で修飾されたナノポーラス亜鉛錯体による酸素分離 (名大院工) ○伊藤有優・日下心平・土方 優・堀 彰宏・馬 運声・松田亮太郎
2C2-31 ハロゲン化アルコキシ基を有するナノポーラス金属錯体の合成と吸着特性評価 (名大院工) ○原田悠生・土方 優・日下心平・堀 彰宏・馬 運声・松田亮太郎
2C2-32 ビラードレイヤー型ナノポーラス亜鉛錯体の合成と空気吸着分離特性 (名大工) ○川村 彩・日下心平・堀 彰宏・馬 運声・松田亮太郎
2C2-33 光照射により酸素を捕捉するナノポーラス金属錯体の合成と吸着特性 (名大院工) ○増田彩花・藤村真史・日下心平・堀 彰宏・馬 運声・松田亮太郎

座長 越山 友美 (14:40~15:40)
※PC 接続時間 14:30~14:40 (2C2-35, 2C2-36, 2C2-38, 2C2-40)
2C2-35 光励起三重項を用いた多孔性金属錯体の高核偏極化 (九大院工) ○藤原才也・細山田将士・立石健一郎・上坂知洋・出田圭子・楊井伸浩・玉塚信夫
2C2-36* Wrapping Flexible Metal-Organic Framework with Organic Polymers via Site-Specific Radical Polymerization from Its Crystal Surface (FIRST, Konan Univ.) ○TAKASHIMA, Yohei; FUKUDOME, Kenji; TSURUOKA, Takaaki; AKAMATSU, Kensuke
2C2-38* 高分子フィルム上での多孔性金属錯体の結晶成長制御 (甲南大 FIRST) ○大橋卓史・鶴岡孝章・高嶋洋平・赤松謙祐

B

2C2-40 非共役置換基を有するジイミンホウ素錯体の合成と光特性（京大院工）○橋詰 都・伊藤峻一郎・田中一生

Eu

座長 長谷川 美貴（15：50～16：50）

※ PC 接続時間 15：40～15：50（2C2-42, 2C2-43, 2C2-44, 2C2-46, 2C2-47）

2C2-42 Synthesis and photophysical properties of chiral Eu(III) coordination polymers with phase transition abilities (Sch. Eng., Hokkaido Univ.; Grad. Sch. Eng., Hokkaido Univ.; Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○TSURUI, Makoto; KITAGAWA, Yuichi; FUSHIMI, Koji; SEKI, Tomohiro; ITO, Hajime; GON, Masayuki; TANAKA, Kazuo; HASEGAWA, Yasuchika

2C2-43 Synthesis of luminescent lanthanide complex with hydroxy phosphine oxide (Sch. Eng., Hokkaido Univ.; Grad. Sch. Eng., Hokkaido Univ.) ○MORIAKE, Ryoma; KITAGAWA, Yuichi; FUSHIMI, Koji; HASEGAWA, Yasuchika

2C2-44* Europium(III)-Based Metallo-Supramolecular Polymers for Proton Conduction Application (Pol. Mater. Unit, NIMS) ○YEMINENI, Narayana; HIGUCHI, Masayoshi

2C2-46 複数のカルバゾール部位をもつ多核希土類金属錯体の合成と光学キラティール評価（東理大理）○板本英輝・湯浅順平

2C2-47 光照射下における 9 配位キラル Eu(III)錯体の光学特性評価（東理大理）○岡安祥徳・湯浅順平

Mo

座長 山内 美穂（17：00～17：40）

※ PC 接続時間 16：50～17：00（2C2-49, 2C2-51, 2C2-52）

2C2-49* Utilizations of Mo₃O₁₃ cluster ligands stabilized with 1,4,7-triazacyclononane complexes (Inst. Sci. Eng., Kanazawa Univ.) ○KAWAMOTO, Keisuke; SUGIARTO, Sugiarto; HAYASHI, Yoshihito

2C2-51 Electrochemical thin film of cyanide-bridged Cu-Mo bimetal assembly showing ferroelectricity (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○IKEDA, Yusuke; NAKAGAWA, Kosuke; IMOTO, Kenta; NAKABAYASHI, Koji; TOKORO, Hiroko; OHKOSHI, Shin-ichi

2C2-52 鉄-モリブデンジチオレン二核錯体の合成と性質（東理大理理工・広島大院工）○阿部高之・塚田 学・山本一樹・郡司天博

3月18日午前

La, Y, Eu, Dy, Gd, Ce, Tb, Mo

座長 関根 良博（9：00～10：00）

※ PC 接続時間 8：50～9：00（3C2-01, 3C2-02, 3C2-03, 3C2-04, 3C2-05）

3C2-01 Synthesis of Macrocyclic Cobalt/Lanthanide Multinuclear Complexes for Copolymerization of An Epoxide with Carbon Dioxide and Study on Its Activity (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○ASABA, Hiroki; IWASAKI, Takanori; NAGAE, Haruki; MASHIMA, Kazushi; NOZAKI, Kyoko

3C2-02 Photophysical properties of organic-aggregates composed of perylene frameworks in lanthanide complex (Sch. Eng., Hokkaido Univ.; Grad. Sch. Eng., Hokkaido Univ.; Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○NAITO, Ayu; KITAGAWA, Yuichi; FUSHIMI, Koji; GON, Masayuki; TANAKA, Kazuo; HASEGAWA, Yasuchika

3C2-03 Eu(III)錯体の誘起円偏光発光を用いた寒天中に分散したアミノ酸の顕微キラリイメージング（富山大院理工）○小池ひかる・野崎浩一・岩村宗高

3C2-04 ダブルデッカー型イットリウム(III)-フタロシアン錯体の分子間磁気的相互作用に関する理論研究（阪大基礎工）○池永和輝・北河康隆・加藤恵一・山下正廣・中野雅由

3C2-05* Effect of structural rearrangement and transition metal substitution on the cyanido-bridged multifunctional SMM systems (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○WANG, Junhao; CHORAZY, Szymon; NAKABAYASHI, Koji; SIEKLICKA, Barbara; OHKOSHI, Shin-ichi

座長 梶原 孝志（10：10～11：10）

※ PC 接続時間 10：00～10：10（3C2-08, 3C2-09, 3C2-10, 3C2-11, 3C2-12, 3C2-13）

3C2-08 Development of the functionalities of lanthanoid single-molecule magnets via molecular design (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) ○SATO, Tetsu; KATO, Keichi; BREEDLOVE, Brian; MASAHIRO, Yamashita

3C2-09 Switchable magnetic and luminescent properties in three-dimensional cyanido-bridged Dy-Co network by dehydration-hydration process (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○XIN, Yue; WANG, Junhao; CHORAZY, Szymon; NAKABAYASHI, Koji; OHKOSHI, Shin-ichi

3C2-10 環状ニトロキシドラジカルを用いた希土類錯体における分子内交換相互作用（電通大院情報理工）神谷茉咲・中村健志○石田尚行

3C2-11 基底三重項ラジカルを含んだランタノイド錯体の構造と磁性（電通大院情報理工）○関根弘泰・石田尚行

3C2-12 *s*-トリアジン骨格を有したトリラジカル化合物を用いた希土類-

ラジカル錯体の構造と磁性（東理大院理）○直井裕哉・金友拓哉・榎本真哉

3C2-13 アルコキシド架橋セリウム-銅複核錯体の合成と配位子置換反応（阪大院基礎工）○池田優里・白瀬 賢・剣 隼人・真島和志

座長 山田 泰之（11：20～12：10）

※ PC 接続時間 11：10～11：20（3C2-15, 3C2-16, 3C2-17, 3C2-18）

3C2-15 環状ヘリケート希土類錯体による新規ゲスト配位空間の構築（東理大理）○先崎達哉・湯浅順平

3C2-16 ビフェニル基を有する酸素応答性テルビウム錯体の合成と構造および発光特性（近畿大院総理工）○北村拓也・中井英隆

3C2-17 1,4,7,10-テトラアザシクロドデカン骨格およびビフェニル基を有する酸素応答性テルビウム錯体の合成と構造および発光特性（近畿大院総理工）○横山直紀・中井英隆

3C2-18* Magnetic properties and optical properties of polar one-dimensional cyanido-bridged bimetal assemblies (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○KOMINE, Masaya; CHORAZY, Szymon; IMOTO, Kenta; NAKABAYASHI, Koji; OHKOSHI, Shin-ichi

3月19日午前

Au

座長 猪股 智彦（9：00～10：00）

※ PC 接続時間 8：50～9：00（4C2-01, 4C2-03, 4C2-04, 4C2-05）

4C2-01* Optical properties and ligand environments of diphosphine-ligated gold clusters (Fac. Env. Earth Sci., Hokkaido Univ.) ○SHICHIBU, Yukatsu; OGAWA, Yuri; SUGIUCHI, Mizuho; KONISHI, Katsuaki

4C2-03 非球状 Au₆クラスターが示す特異なフォトクロミズム挙動（北大院環境）○渡邊 響・岡安岳史・七分勇勝・小西克明

4C2-04 サブナノ金クラスター / ポリ酸複合体の設計と発光特性（北大院環境）○胡 瀚・杉内瑞穂・七分勇勝・小西克明

4C2-05* Unique Au-H interaction in diphosphine-protected gold clusters (Grad. Sch. Env. Sci., Hokkaido Univ.) ○IWASAKI, Mitsuhiro; WANG, Shipeng; SHICHIBU, Yukatsu; KONISHI, Katsuaki

座長 篠田 哲史（10：10～11：10）

※ PC 接続時間 10：00～10：10（4C2-08, 4C2-09, 4C2-10, 4C2-11, 4C2-12, 4C2-13）

4C2-08 ビリジン架橋されたジホスフィン保護 Au クラスターの合成と特性（北大院環境）○板倉 寛・岩崎光敏・七分勇勝・小西克明

4C2-09 可溶性金チオラート配位高分子の分子量と発光特性（北大院環境・理研 CEMS）○村上 碧・松峰 陸・小野壮哉・堀本訓子・石田康博・七分勇勝・小西克明

Ag

4C2-10 銀フタロシアニン錯体の酸化ならびに生成物の分光学的性質（物材機構 GREEN）○砂金宏明・藤田晴美・杉森 保

4C2-11 4 核マンガニウム錯体を含むサンドイッチ型ポリ酸と銀エチニド錯体からなる二種の新規ポリ酸-銀クラスター複合体の合成とその構造（日大文理）○大橋賢二・尾関智二

4C2-12 ビラゾール架橋ビス（カルベン）配位子を用いた錯形成反応（長崎大院工）○鶴田裕紀・永田啓輔・有川康弘・堀内新之介・作田絵里・馬越啓介

4C2-13 機械学習を用いた銀と硫黄系配位子から成る新規 MOFs の合成条件探索（関西学院大理工）○脇谷拓真・鎌倉吉伸・田中大輔

Al

座長 張 浩徹（11：20～12：10）

※ PC 接続時間 11：10～11：20（4C2-15, 4C2-16, 4C2-17, 4C2-18, 4C2-19）

4C2-15 構造変換過程を経由する新規合成法を用いた高発光性 MOF の合成（甲南大 FIRST）○堀越篤人・高嶋洋平・鶴岡孝章・赤松謙祐

4C2-16 ヒドロキシ基を有する多孔性金属錯体の合成と構造変換特性（甲南大 FIRST）○金尾有太・高嶋洋平・堀越篤人・鶴岡孝章・赤松謙祐

4C2-17 金属イオンドープ高分子上における MOF 膜形成プロセスの解析（甲南大 FIRST）○畠 茉奈美・大橋卓史・高嶋洋平・赤松謙祐・鶴岡孝章

Nb

4C2-18 酸化還元活性ニオブ(V)配位高分子の合成と物性評価（関西学院大理工）○中尾圭佑・吉川浩史・田中大輔

4C2-19 Construction of chiral cyanide-bridged Mn-Nb bimetal assemblies showing second harmonic generation (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○OHNO, Takuro; IMOTO, Kenta; NAKABAYASHI, Kouji; OHKOSHI, Shin-ichi

3月19日午後

Sm, Tb, Eu, Ln, Pb

座長 石川 直人 (13:30~14:30)

※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4C2-28, 4C2-29, 4C2-30, 4C2-32, 4C2-33)

4C2-28 1,4-Diaminobutane から誘導される N₂O₄ 配位子を含む光学活性 Zn(II)-Ln(III)錯体の合成と分光学的性質 (佐賀大理工) ○郡 大心・土手佑真・山田泰教

4C2-29 光学活性な分岐状 N₄O₂ 配位子から誘導される Tb(III)錯体の置換基に依存した分光学的特性 (佐賀大理工) ○土手佑真・郡 大心・山田泰教

4C2-30* Metal complexes formed at the surface of aqueous solutions studied by sum frequency generation spectroscopy (NSEC, JAEA) ○KUSAKA, Ryoji; SCHNAARS, Kathleen; WATANABE, Masayuki

4C2-32 アンモニウムイオンとの相互作用を利用した Tb(III)-クラウンエーテル修飾フタロシアニンダブルデッカー錯体の構造・物性制御 (名大院理) ○西川敦基・小林千紗・山田泰之・田中健太郎

4C2-33 Dy^{III} and Tb^{III} based cyano-bridged two dimensional colorimetric and ratiometric thermometer (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○KUMAR, Kunal; CHORAZY, Szymon; NAKABAYASHI, Koji; SATO, Hiroyasu; SIEKLUCKA, Barbara; OHKOSHI, Shin-ichi

座長 小西 克明 (14:40~15:30)

※ PC 接続時間 14:30~14:40 (4C2-35, 4C2-36, 4C2-37, 4C2-38)

4C2-35 機械学習を利用した新規ランタノイド金属有機構造体の探索 (関西学院大理工) ○北村由羽・田中大輔

4C2-36 核間距離に依存したヘリケート希土類錯体形成における非線形現象の発現 (東理大理) ○須子菜摘・湯浅順平

4C2-37 三重結合スペーサーを用いたナノサイズ架橋型βジケトン配位子の合成と希土類イオンとの超分子形成 (東理大理) ○露木拓海・湯浅順平

4C2-38* The Synthesis and Evaluation of Optical and Electrical Properties of a Novel Lead-Sulfide Cluster Metal-Organic Frameworks (Grad. Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○KAMAKURA, Yoshinobu; HATAO, Shuya; YOSHIKAWA, Hirofumi; TANAKA, Daisuke

C3 会場

3号館 324 教室

錯体化学・有機金属化学

3月16日午後

Fe

座長 大場 正昭 (12:40~13:40)

※ PC 接続時間 12:30~12:40 (1C3-23, 1C3-24, 1C3-25, 1C3-26, 1C3-28)

1C3-23 液中レーザーアブレーションによる鉄含有錯体の合成 (阪大院工) ○本橋優香・焼山佑美・櫻井英博

1C3-24 新規イオン液体を用いた磁性イオン液体の合成とその教育的応用に関する研究 (香川大教育) ○久保孝介・高木由美子

1C3-25 Ion Conductivities of Fe-, Ru-based Metallo-Supramolecular Polymer with Naphthalenediimide Moiety (RCFM, NIMS) ○YOSHIDA, Takefumi; HIGUCHI, Masayoshi

1C3-26* Development of a coordination cage with an antiaromatic nanospace (Univ. of Cambridge) ○YAMASHINA, Masahiro; NITSCHKE, Jonathan

1C3-28 TPA 骨格を有するイソキノリン誘導体を配位子として用いた鉄二核錯体の構造と反応性 (奈良女大理) ○山本千尋・青野有理・中山広美・松本有正・三方裕司

座長 小島 達弘 (13:50~14:50)

※ PC 接続時間 13:40~13:50 (1C3-30, 1C3-31, 1C3-32, 1C3-34)

1C3-30 配位子にプロトン化部位を持つ CO 放出鉄錯体の合成 (阪市大院理) ○田中聖哉・廣津昌和・西岡孝訓・中島 洋

1C3-31 鉄錯体に架橋されたアルカリ土類金属クラスター構造を持つ新奇配位高分子の構築およびその物性 (東理大院理) ○松村真唯子・皆木秋穂・金友拓哉・岡澤 厚・榎本真哉

1C3-32* Multiple Spin State Changes of Magnetically-Bistable Alkane Clathrates (Grad. Sch. Sci., Kyushu Univ.; Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.; WPI-iCeMS, Kyoto Univ.) ○YOSHINO, Haruka; MISHIMA, Akio; OTAKE, Ken-ichi; KITAGAWA, Susumu; OHBA, Masaaki

1C3-34* Modulation of Magnetic Property of Porous Coordination Polymer through Control of Interactive Site Arrangement (Grad. Sch. Sci., Kyushu Univ.) ○TSUJI, Miho; OHTSUBO, Kazuya; FISCHER, Roland; KITAGAWA, Hiroshi; OHBA, Masaaki

座長 中島 洋 (15:00~16:00)

※ PC 接続時間 14:50~15:00 (1C3-37, 1C3-38, 1C3-39, 1C3-40, 1C3-41, 1C3-42)

1C3-37 Hofmann 型多孔性配位高分子を用いたハロゲン間化合物包接体の磁気挙動 (九大理) ○桁山雅旭・辻 美穂・芳野 遼・大場正昭

1C3-38 ヘテロレブティック鉄(III)スピントロスオーバー錯体誘導体の構造と物性 (神戸大院理・神戸大研究基盤セ・神戸大分子フォトセ) ○宮脇敦大・高橋一志・櫻井敬博・太田 仁

1C3-39 電荷を持つ鉄(II)錯体におけるスピントロスオーバー挙動のアニオン効果 (神戸大理・神戸大院理・神戸大研究基盤セ・神戸大分子フォトセ) ○東 亮介・高橋一志・櫻井敬博・太田 仁

1C3-40 Cyanido-bridged Fe^{II}-Nb^{IV} bimetal assembly exhibiting site-selective two-step spin-crossover (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○KAWABATA, Shintaro; OHNO, Takuro; SZYMON, Chorazy; IMOTO, Kenta; NAKABAYASHI, Koji; OHKOSHI, Shin-ichi

1C3-41 Spin-crossover behavior and magnetic properties of cyanido-bridged ternary-metal systems (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○IMOTO, Kenta; TAKANO, Shinjiro; OHKOSHI, Shin-ichi

1C3-42 Photo-reversible Switching of Faraday Effect on a Cyanido-bridged Fe-Nb Bimetallic Assembly (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○TABATA, Tomohiro; IMOTO, Kenta; NAKABAYASHI, Koji; OHKOSHI, Shin-ichi

座長 中林 耕二 (16:10~17:10)

※ PC 接続時間 16:00~16:10 (1C3-44, 1C3-45, 1C3-47, 1C3-49)

1C3-44 ステアリル置換配位子を有し緩やかなオーダー-ディスオーダー転移を伴うスピントロスオーバー鉄(II)錯体 (電通大院情報理工) ○嘉代 敦・染 佳梨子・小林義男・石田尚行

1C3-45* Electrochromic two-dimensional coordination nanosheets (Pol. Mater. Unit, NIMS) ○BERA, Manas Kumar; HIGUCHI, Masayoshi

1C3-47* Metallo-Supramolecular Polymer for Electrochromic Energy Storage Materials (NIMS) ○MONDAL, Sanjoy; HIGUCHI, Masayoshi

1C3-49 分子内プロトン移動を発現する鉄二価スピントロスオーバー錯体の置換基効果 (九大先導研) ○中西 匠・佐藤 治

座長 樋口 昌芳 (17:20~18:20)

※ PC 接続時間 17:10~17:20 (1C3-51, 1C3-53, 1C3-54, 1C3-55, 1C3-56)

1C3-51* Thermally Induced Valence Tautomeric Transition in a Two-Dimensional Fe-Tetraoxolene Honeycomb Network (IMR, Tohoku Univ.) ○CHEN, Jian; SEKINE, Yoshihiro; TANIGUCHI, Kouji; MIYASAKA, Hitoshi

1C3-53 シトクロム P450 compound I による芳香族水酸化の反応選択性についての研究 (奈良女大院人間文化) ○奥泉園子・本田裕樹・藤井浩

1C3-54 蛋白質と金属錯体との複合化による高機能酸化触媒の開発 (同志社大理工・阪大工・同志社大ナノバイオサイエンス研) ○上野夏奈子・加藤俊介・野村章子・小寺政人・小野田 晃・林 高史・人見 穰

1C3-55 [2Fe-2S] Ferredoxin 活性中心周囲の水素結合とタンパク場がイオン化ポテンシャルにもたらす影響に関する理論研究 (阪大院基礎工) ○江良伊織・多田隼人・藤井琢也・池永和輝・北河康隆・中野雅由

1C3-56 6-hpa^R (R = 4-NO₂, 4-OMe-3,5-Me₂)配位子のペルオキシ二核鉄(III)錯体: O-O 結合開裂による酸素活性化 (同志社大理工) ○田中佑季・辻 朋和・人見 穰・小寺政人

3月17日午前

Fe

座長 森本 祐麻 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2C3-01, 2C3-02, 2C3-03, 2C3-04, 2C3-05)

2C3-01 限定された反応空間を有する鉄(III)カルボキシルアミド錯体の開発 (同志社大理工) ○足立弘樹・小寺政人・人見 穰

2C3-02 アルカン酸化のための鉄(III)カルボキシルアミド錯体の開発 (同志社大理工) ○上田純平・小寺政人・人見 穰

2C3-03 N-ヘテロ環状カルベン-鉄(II)錯体を触媒とする水中における基質酸化反応 (筑波大院数理工) ○藤崎寛人・下山祥弘・石塚智也・小谷弘明・小島隆彦

2C3-04 PNN ビンサー鉄錯体を用いた芳香族化合物の C-H ボリル化反応 (北里大院理) ○日下晴貴・神谷昌宏・弓削秀隆

2C3-05* Reactivity of pentanuclear metal complexes in the electrochemical water oxidation reactions (IMS) ○VIJAYENDRAN, Praneeth; KONDO, Mio; KOON, Lee Sze; OKAMURA, Masaya; AKAI, Takuya; IZU, Hitoshi; MASAOKA, Shigeyuki

座長 石塚 智也 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2C3-08, 2C3-10, 2C3-11, 2C3-12)

2C3-08* Stabilization and Alkane Hydroxylation by Oxoiron(IV) Prophyrin π-Cation Radical Complex in α,α,α-Trifluorotoluene (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.; Fac. Sci., Nara Women's Univ.) ○MORIMOTO, Yuma; SHIMAOKA, Yuki; ISHIMIZU, Yuri; FUJII, Hiroshi; ITOH, Shinobu

2C3-10 鉄(III)錯体を触媒とするアルカンの水酸化反応における反応場

の効果 (阪大院工) ○福井晃佑・森本祐麻・伊東 忍
2C3-11 ジアザビリジノファン配位子を有する第一遷移金属錯体を触媒とした光化学的二酸化炭素還元反応 (九大院理) ○坂口雄人・Call Arnau・Cibian Mihaela・酒井 健
2C3-12* 5,15-ジアザボルフィリン鉄錯体の sp^3 C-H 酸化触媒としての利用 (名大院工) ○西村 翼・渡辺芳人・荳司長三・忍久保 洋・三宅由寛

Mn

座長 小野田 晃 (11:20~12:20)
※PC 接続時間 11:10~11:20 (2C3-15, 2C3-16, 2C3-17, 2C3-18)
2C3-15 ジアザボルフィリンマンガン錯体を用いたアルカンの直接的フッ素化反応 (名大院工) ○森 しほ・西村 翼・忍久保 洋・三宅由寛
2C3-16 解離性プロトンを持つマンガン五核錯体の合成と性質 (総研大物理) ○石原芽衣・岡村将也・近藤美咲・正岡重行
2C3-17 複数の β -ケトイミナート部位を有する分岐状配位子を用いた第一遷移系多核錯体の合成と性質 (阪大院理) ○荒井琢哉・楠本匡章・畑中 翼・船橋靖博
2C3-18 CSJ Award for Outstanding Young Women Chemists Synthesis, Photophysical and Photochemical Properties of Arylborane Compounds and Their Metal Complexes (Grad. Sch. Eng., Nagasaki Univ.) ○SAKUDA, Eri

3月17日午後

座長 正岡 重行 (13:30~14:30)
※PC 接続時間 13:20~13:30 (2C3-28, 2C3-29, 2C3-31, 2C3-32, 2C3-33)
2C3-28 水分子による極性一次元配位高分子の極性変換 (熊大本院自然) ○柳澤純一・大谷 亮・速水真也
2C3-29* Photocatalytic CO₂ Reduction with Novel Supramolecular Mn(I) Complexes (Sch. Sci., Tokyo Tech.) ○FABRY, David Christoph; KOIZUMI, Hiroki; GHOSH, Debashis; YAMAZAKI, Yasuomi; TAKEDA, Hiroyuki; TAMAKI, Yusuke; ISHITANI, Osamu
2C3-31 マンガンボルフィセン含有ヘムタンパク質による C-H 結合の水酸化触媒 (阪大院工・JST さきがけ) ○香川佳之・田中智也・千葉夏乃・大洞光司・林 高史
2C3-32 低級アルカン水酸化の触媒として機能するマンガンボルフィセン含有ミオグロビン変異体 (阪大院工・JST さきがけ) ○田中智也・新田航介・大洞光司・林 高史

Re

2C3-33 8-アミノキノリン誘導体を用いたルテニウム(V)錯体の選択的合成 (神戸高専) ○安徳七海・宮下芳太郎
座長 速水 真也 (14:40~15:40)
※PC 接続時間 14:30~14:40 (2C3-35, 2C3-37, 2C3-38, 2C3-40)
2C3-35* Guest Responsive Luminescent and Structural Changes of 1D-ladder-type Re(V)M(II) (M = Cu, Ag) Coordination Polymers (Grad. Sch. Sci., Kyushu Univ.) ○MIURA, Hiroki; OHBA, Masaaki
2C3-37 二次元型 Re(V)M(II) 配位高分子 (M = Zn, Cd) のゲスト応答的発光特性 (九大理) ○笹木健太・山手 瞳・三浦大樹・芳野 遼・大場正昭
2C3-38* Photocatalytic CO₂ Reduction Using Novel Water-Soluble Metal Complexes as Redox-Photosensitizers (Fac. Sci. and Technol., Seikei Univ.) ○YAMAZAKI, Yasuomi; TSUBOMURA, Taro
2C3-40 リング状 Re(I)四核錯体とポリ酸の複合体による光化学的多電子蓄積反応とその光触媒特性 (東工大理) ○高橋麻璃亜・山崎康臣・浅谷 剛・森本 樹・石谷 治

座長 坪村 太郎 (15:50~16:50)
※PC 接続時間 15:40~15:50 (2C3-42, 2C3-43, 2C3-44, 2C3-45, 2C3-46, 2C3-47)
2C3-42 Electrochemical reduction of CO₂ by using rhenium(I) complexes possessing asymmetrical second coordination spheres characterized by a Tafel plot (Dept. of Material & Life Chem., Kanagawa Univ.) ○MATSUBARA, Yasuo; TANAKA, Takeki; NISHIWAKI, Akito; SHIMOJIMA, Miho; KOIDE, Yoshihiro

Ru

2C3-43 カルコゲン間化合物が架橋した二核ルテニウム錯体の合成および反応性 (長崎大院工) ○辻田佑介・長岡拓弥・竹本頌子・有川康弘・堀内新之介・作田絵里・馬越啓介
2C3-44 Cp-Ar 混合配位子型三核トリヒドリド錯体の合成とその性質 (東工大物質理工) ○鈴木蒙矩・下川隆一・高尾俊郎
2C3-45 第二配位圏に水素結合サイトを有するルテニウム錯体の酸化還元挙動と反応性 (筑波大数理) ○粉川泰知・石塚智也・小谷弘明・小島隆彦
2C3-46 ニトリド架橋ルテニウム二核錯体に配位したニトリルの水との反応 (上智大理工) ○清水茉莉花・三澤智世・長尾宏隆
2C3-47 Studies on the Interactions of Ruthenium Complexes bearing Bis(2-

pyridylcarbonyl)aminato with Cations (Sci. Tec., Sophia Univ.)
○MISAWA, Tomoyo; SANO, Shunsuke; NAGAO, Hirotaka

座長 長尾 宏隆 (17:00~17:40)
※PC 接続時間 16:50~17:00 (2C3-49, 2C3-51, 2C3-52)
2C3-49* The rational syntheses and control over redox behaviors of heterometallic pentanuclear complexes (LCCMS, IMS; Sch. Physical Sci., SOKENDAI; Fac. Sci., Fukuoka Univ.) ○IZU, Hitoshi; OKAMURA, Masaya; LEE, Sze Koon; TOMODA, Misa; AKAI, Takuya; VIJAYENDRAN, Praneeth; KAWATA, Satoshi; KONDO, Mio; MASAOKA, Shigeyuki
2C3-51 Ru/Pd からなる二種金属中空錯体の構築と可視光反応への展開 (東大院工) ○春原晴香・竹澤浩気・藤田 誠
2C3-52 Structures and Photoluminescence Properties of Ruthenium-Terpyridyl Complexes with the Controlled Narrow Cavities (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○ASANO, Kyohei; HARA, Kanae; HATANAKA, Tsubasa; FUNAHASHI, Yasuhiro

3月18日午前

Ru

座長 佐竹 彰治 (9:00~10:00)
※PC 接続時間 8:50~9:00 (3C3-01, 3C3-02, 3C3-03, 3C3-04, 3C3-05, 3C3-06)
3C3-01 プルシアンブルー/プルシアンホワイトヘテロ接合により構築した光酸素発生アノードの電気化学特性 (北大院総化・北大院理) ○大塚滉喜・小林厚志・吉田将己・加藤昌子
3C3-02 ルテニウム錯体上におけるアゾ基の窒素-窒素結合開裂 (上智大理工) ○富岡 望・三澤智世・長尾宏隆
3C3-03 カルボキシルアミド配位を有するルテニウム錯体の合成と反応 (同志社大理工・筑波大院数理物質) ○和村聡士・小寺政人・小島隆彦・人見 穰
3C3-04 四酸化ルテニウムおよびそのアニオン付加体の酸化反応特性 (阪大院工) ○上條優斗・杉本秀樹・伊東 忍
3C3-05 ルテニウム(IV)-オキソ錯体による HAT 反応: 電子移動特性に基づく反応性評価 (筑波大数理) ○下村日夏・小谷弘明・石塚智也・小島隆彦
3C3-06 外部刺激応答性を示すルテニウムアーク錯体単分子膜の性質 (防衛大応化) ○後藤寛紀・平原将也・梅村泰史
座長 小谷 弘明 (10:10~11:10)
※PC 接続時間 10:00~10:10 (3C3-08, 3C3-10, 3C3-12, 3C3-13)
3C3-08* PCET 型 Ru 錯体の反応エントロピーを利用した熱化学電池の構築 (九大院工・九大 CMS・東理大理) ○山田鉄兵・小林 傑・田所誠・君塚信夫
3C3-10* The Origin of the Force in a Photoelectrochemical Cell Consisting of Two TiO₂ Electrodes (Grad. Sch. Sci., Kyushu Univ.) ○MORITA, Kohei; SAKAI, Ken; OZAWA, Hironobu
3C3-12 N-H イミダゾリルキノンの光化学的還元反応における置換基効果 (東理大院理) ○三浦 基・波江野 隼・倉持悠輔・佐竹彰治
3C3-13 ルテニウム二核ペプチド錯体による CO₂ 光還元触媒反応における CO/ギ酸選択性 (北里大院理) ○石田 斉・大塚敦史

座長 加藤 昌子 (11:20~12:20)
※PC 接続時間 11:10~11:20 (3C3-15, 3C3-16, 3C3-18)
3C3-15 Electrochemical water oxidation catalyzed by a dinuclear ruthenium complex having a carboxylate-anthridine ligand (Grad. Sch. Sci. and Technol., Niigata Univ.) ○SONOKAWA, Hiroki; TSUBONOUCHI, Yuta; SAITO, Kenji; YUI, Tatsuto; YAGI, Masayuki
3C3-16* Physicochemical properties and thermal isomerization of homoleptic ruthenium complexes with asymmetric ligands (Grad. Sch. Sci. and Technol., Niigata Univ.; Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.; Grad. Sch. Sci. Eng., Univ. of Toyama) ○TSUBONOUCHI, Yuta; SONOKAWA, Hiroki; SAITO, Kenji; YUI, Tatsuto; HATANAKA, Tsubasa; FUNAHASHI, Yasuhiro; NOZAKI, Koichi; YAGI, Masayuki
3C3-18 Young Scholar Lectures of CSJ Development of single-molecule devices based on metal acetylide frameworks (IIR, Tokyo Tech.) ○TANAKA, Yuya

Asian International Symposium - Coordination Chemistry and Organometallic Chemistry -

3月18日午後

Chair: Xu, Qiang (13:00~14:00)
3C3-25 Keynote Lecture Metal-organic Framework Derived Nanostructures for Electrochemical Energy Storage and Conversion (Peking Univ.) ○Zou, Ru-qiang (13:00~13:30)
3C3-28 Invited Lecture D-A Based Metal Complex AIEgens: Designing, Synthesis and Applications (Banaras Hindu Univ.) ○Pandey, Daya Shankar (13:30~14:00)

Chair: Matsuzaka, Hiroyuki (14:10~15:40)
3C3-32 Keynote Lecture New Explorations on s-Block Metal Catalysts

(Nankai Univ.) ○Guan, Bing-Tao (14:10~14:40)
3C3-35 Invited Lecture Ruthenium-Induced Alkyne Cycloisomerization: Construction of Functional Metalated Heterocycles and Revelation of Unconventional Reaction Pathways (City Univ. of Hong Kong) ○Wong, Chun-Yuen (14:40~15:00)
3C3-37 Invited Lecture Chiral Half-sandwich Rare-earth Catalysts for Asymmetric Transformations (RIKEN) ○Lou, Shao-Jie (15:00~15:20)
3C3-39 Invited Lecture Chemoselective Olefin/Ketone Hydrosilylation Catalyzed by Fe or Co Complexes Bearing an Iminobipyridine Ligand (Osaka City Univ.) ○Kobayashi, Katsuaki (15:20~15:40)

Chair: Ohba, Masaaki (15:50~17:00)

3C3-42 Keynote Lecture Flexible Crystals: Stretching the Boundaries of a Single Crystal (The Univ. of Queensland) ○Clegg, Jack Kay (15:50~16:20)
3C3-45 Invited Lecture Fluorescent Porous Materials for Chemical Sensing: From Molecular Design to Device Fabrication (National Univ. of Singapore) ○Zhao, Dan (16:20~16:40)
3C3-47 Invited Lecture Structural Dynamics of 1D and 2D Cyanide-bridged Coordination Polymers: Thermal Expansion and Melting (Kyushu Univ.) ○Ohtani, Ryo (16:40~17:00)

錯体化学・有機金属化学

3月19日午前

Sm, Tb, Eu, Ln, Pb

座長 駕越 恒 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4C3-01, 4C3-02, 4C3-03, 4C3-04, 4C3-05, 4C3-06)
4C3-01 新規 Ru(II)二核錯体と半導体から成る CO₂還元ハイブリッド光触媒の開発 (東工大) ○村越利帆・玉置悠祐・芳賀正明・石谷 治
4C3-02 電子プールを導入した複核錯体触媒による電気化学的 CO₂還元反応 (東工大) ○谷津大気・熊谷 啓・石谷 治
4C3-03 Ru(II)錯体ポリマー光触媒を修飾した新規分子光カソードによる CO₂還元反応 (東工大) ○鎌田龍太郎・熊谷 啓・山崎康臣・岩瀬由香里・東 正信・阿部 竜・石谷 治
4C3-04 NAD(H)機能を有する新規ルテニウム錯体の合成と酸化還元挙動 (立命館大生命科学) 民秋 均○山本竜太郎・木下雄介・小泉武昭・田中晃二
4C3-05 Ru 高分子錯体と酸化グラフェンによる交互積層膜の電気化学特性 (中大院理工) ○柿原典弥・芳賀正明
4C3-06 ルテニウム-(2-ピリジル)イミダゾールベンゾキノン錯体のレドックス特性 (中大院理工) ○渡辺拓実・矢野元気・佐竹彰治・芳賀正明

座長 田中 裕也 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4C3-08, 4C3-10, 4C3-11, 4C3-12)
4C3-08* CO₂-Reduction Catalysis of Supramolecular Photocatalysts Immobilized on Solid Surface (Sch. Sci., Tokyo Tech.) ○SAITO, Daiki; ISHITANI, Osamu
4C3-10 多核金属錯体に内包されたプロトンの酸塩基応答性 (総研大物理・分子研) ○友田美紗・伊豆 仁・金池真理・岡村将也・近藤美欧・正岡重行
4C3-11 トリスビピリジルルテニウム(II)錯体の光ラセミ化反応速度解析による無輻射失活過程に関する研究 (横市大院生命科学) ○浅原正紘・篠崎一英
4C3-12* Redox photosensitizing function of ruthenium(II) complexes with tridentate ligands (Sch. Sci., Tokyo Tech.) ○TAMAKI, Yusuke; ISHITANI, Osamu

座長 中田 明伸 (11:20~12:10)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4C3-15, 4C3-17, 4C3-19)
4C3-15* Control of Magnetism for Electrochemical Responsive thin film constructed by charge-transferred assembly of paddlewheel-type diruthenium complex and TCNQ derivatives (IMR, Tohoku Univ.) ○SEKINE, Yoshihiro; MIYASAKA, Hitoshi
4C3-17* Control of long-range magnetic ordering via gas adsorption in a π-stacked pillared layer Framework (IMR, Tohoku Univ.) ○KOSAKA, Wataru; NAGANO, Kohei; MIYASAKA, Hitoshi
4C3-19 酸化還元応答性有機金属分子スイッチの開発 (東工大物質理工・東工大化生研) ○矢代篤士・妻 えな・田中裕也・亀田宗隆

3月19日午後

座長 大洞 光司 (13:30~14:30)

※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4C3-28, 4C3-29, 4C3-30, 4C3-31, 4C3-32, 4C3-33)
4C3-28 ヘテロ五員環化合物で架橋したルテニウム二核分子ワイヤーの合成と金属間相互作用の評価 (東工大化生研・東工大物質理工) ○稲葉勇人・河野玲緒・田中裕也・亀田宗隆
4C3-29 アセン骨格を有するルテニウム二核有機金属分子ワイヤーの単分子電気伝導度計測 (東工大化生研・東工大物質理工・東工大) ○河野玲緒・田中裕也・藤井慎太郎・木口 学・亀田宗隆

4C3-30 配位子交換による Hoveyda-Grubbs 型錯体の生体分子への固定化(1):Hoveyda 配位子フェノキシ末端部分の官能基効果 (奈良先端大物質) ○五嶋健太・Jatmika Catur・廣田 俊・松尾貴史
4C3-31 Fixation of Hoveyda-Grubbs-type complexes onto biomolecules through ligand exchange(2):Ligand Exchange on proteins and peptides (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST; Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○JATMIKA, Catur; GOSHIMA, Kenta; HIROTA, Shun; YAMAGUCHI, Hiroyasu; MATSUO, Takashi

Os

4C3-32 Os(II)-Ru(II)超分子光触媒を用いた CO₂還元反応 (東工大) ○中村珠実・玉置悠祐・石谷 治
4C3-33 四酸化オスミウムを触媒とする過酸化水素によるアルカンの水酸化反応 (阪大院工) ○藤本智広・杉本秀樹・伊東 忍
座長 松尾 貴史 (14:40~15:40)
※ PC 接続時間 14:30~14:40 (4C3-35, 4C3-36, 4C3-37, 4C3-38, 4C3-39)
4C3-35 Ligand Effects on the Oxidation Reactivity of Organometallic Osmium Complexes Bearing 2-Phenylpyridine (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) AOKI, Kurumi; SUGIMOTO, Hideki; ITOH, Shinobu

Sn

4C3-36 嵩高いフェニレンジアミン配位子を有するスズ(II)錯体の合成と性質 (阪大院工) ○矢野まゆか・加賀 彬・杉本秀樹・伊東 忍

Cr

4C3-37 バドルホイール型二核金属錯体における単分子電気伝導性の金属種依存性に関する理論研究 (阪大院基礎工) ○多田隼人・江良伊織・藤井琢也・池永和輝・北河康隆・中野雅由
4C3-38 一次元ニッケル5核錯体の分子構造・電子状態と電気伝導性の相関に関する理論研究 (阪大院基礎工) ○北河康隆・多田隼人・江良伊織・藤井琢也・池永和輝・中野雅由
4C3-39* Acceleration and Efficiency Improvement for Nuclear Spin Conversion of Confined Molecular Hydrogen by Cyanide-Bridged Porous Coordination Polymers (Grad. Sch. Sci., Kyushu Univ.) ○OHTSUBO, Yuta; MISHIMA, Akio; HORI, Akihiro; OHBA, Masaaki

座長 古川 修平 (15:50~16:40)

※ PC 接続時間 15:40~15:50 (4C3-42, 4C3-43, 4C3-44, 4C3-45, 4C3-46)
4C3-42 Thermal Dynamics of Nanoporous Metal Complexes with Large Pore Volume upon Water Adsorption (Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○KOYAMA, Mai; KANESHIMA, Keita; KUSAKA, Shinpei; HORI, Akihiro; MA, Yunsheng; MATSUDA, Ryotaro

V

4C3-43 新奇シュウ酸架橋一次元ラダー型ヘテロ金属錯体における構造及び物性の評価 (東理大院理) ○和田康平・金友拓哉・榎本真哉
4C3-44 バナジル錯体による超臨界メタンの酸素酸化 (名大院工) ○山田海人・中野 遼・山下 誠
4C3-45 キラル配位子を修飾したシリカ表面へのバナジウム錯体の固定化 (名大院理) ○日比恵子・邨次 智・唯 美津木
4C3-46 The Reactivity of Divanadium Dinitrogen Complexes having a Triamidoamine Ligand (Fac. Eng., Aichi Inst. of Tech.) ○KOKUBO, Yoshiaki; KAJITA, Yuji

D1 会場

3号館 331 教室

錯体化学・有機金属化学

3月16日午前

Zn, Cu, Au

座長 中島 隆行 (9:00~9:40)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1D1-01, 1D1-02, 1D1-03, 1D1-04)
1D1-01 二重結合部位を有するナノポーラス金属錯体の設計と合成および光反応特性 (名大工) ○小野勝也・日下心平・堀 彰宏・馬 運声・松田亮太郎
1D1-02 Layer-by-layer 法を用いた金属有機構造体の合成における湿度の影響 (北陸先端大マテリアル) ○松澤俊孝・末次輝太・原 光生・永野修作・長尾祐樹
1D1-03 室温下における第三級ラジカル種の銅触媒脱芳香族付加反応による隣接第四級炭素構築法開発 (山口大工) ○土屋直輝・西形孝司
1D1-04 銅触媒によるスチレン、アルコールと2-プロモカルボニルの3

3月16日午後

座長 桑原 純平（13：30～14：30）

※ PC 接続時間 13：20～13：30（1D1-28, 1D1-30, 1D1-31, 1D1-32, 1D1-33）

1D1-28* Copper-Bipyridine-Catalyzed Stereospecific Intramolecular Suzuki-Miyaura Coupling of α -Aminoalkylboronic Esters (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○YOSHINAGA, Yukako; YAMAMOTO, Takeshi; SUGINOME, Michinori**1D1-30** Hydrogenation of CO₂ Catalyzed by Dinuclear Copper Hydride Complexes (Fac. Sci., Nara Women's Univ.) ○NAKAMAE, Kanako; NAKAJIMA, Takayuki; TANASE, Tomoaki**1D1-31** テトラアリアルジボラン(4)と酸素置換 11 族金属錯体との反応（名大工）○鈴木あかね・山下 誠**1D1-32** 金(I)チオラート錯体を起点とした含ケイ素配位子新規遷移金属錯体の合成（東工大化生研）○大熊一輝・神田篤志・土戸良高・小坂田耕太郎

Ni, Pd, Pt

1D1-33 ホスフィノメチル基の置換した NHC - ニッケル錯体を用いたエチレンと二酸化炭素からのアクリル酸塩の触媒的合成（東工大理）○岩井朝希・張 錦良・高橋謙平・岩澤伸治

座長 山下 誠（14：40～15：40）

※ PC 接続時間 14：30～14：40（1D1-35, 1D1-36, 1D1-37, 1D1-38, 1D1-39, 1D1-40）

1D1-35 かさ高い NHC/ホスフィン混合配位子をもつニッケル(I)錯体の合成と反応性（福岡大理）○藤井崇博・稲富貴裕・古賀裕二・松原公紀**1D1-36** Rapid ¹¹C-Cyanation of (Hetero)arylstannanes Mediated by Combined Use of Pd and Cu Complexes (RIKEN BDR) ○ZHANG, Zhouen; NIWA, Takashi; WATANABE, Yasuyoshi; HOSOYA, Takamitsu**1D1-37** 異種の単座リン配位子を有する空気に安定な Pd(0)触媒前駆体の合成（筑波大 TREMS）○佐藤亮太・桑原純平・神原貴樹**1D1-38** Design and Synthesis of Novel Palladium/Phosphine-Sulfonate Catalysts for Highly Stereospecific Polymerization of Propylene (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○TOMIZAWA, Izumi; KENGOYAMA, Chihiro; ITO, Shingo; NOZAKI, Kyoko**1D1-39** Pd/Photoredox 二元触媒系による二酸化炭素を用いたアリール及びアルケニルトリフラーートの可視光駆動型カルボキシル化反応の開発（東工大理）○中島知也・本田 純・Caner Joaquim・島海尚之・岩澤伸治**1D1-40** パラジウム触媒による脂肪族末端アルケンのアルデヒド選択的なワッカー型酸化反応（奈良女大理）○小森 咲・山口淑子・片岡靖隆・浦 康之

座長 浦 康之（15：50～16：50）

※ PC 接続時間 15：40～15：50（1D1-42, 1D1-43, 1D1-44, 1D1-45, 1D1-46, 1D1-47）

1D1-42 Pd/Ag 系 脱水素型クロスカップリング反応のメカニズム解明と Ag 塩の役割（筑波大 TREMS）○下山雄人・桑原純平・神原貴樹**1D1-43** 9 員環シクロノナテトラニル配位子を有する単核および三核パラジウム錯体の合成と構造（東工大物質理工）○森平梨紗子・山本浩二・村橋哲郎**1D1-44** 有機ゲルマニウム化合物を用いた選択的な第 10 族遷移金属錯体・クラスターの合成（東大院工）○加藤 岬・砂田祐輔**1D1-45** 二座ホスフィン配位子を有する単核および二核 Pd(I)錯体の合成と構造（東工大物質理工）○佐々木航汰・山本浩二・村橋哲郎**1D1-46** 環状ポリシランの Si-Si 結合への金属種の挿入を基軸とする Pd7 核クラスター合成（東大院工・東大生研）○島本賢登・砂田祐輔**1D1-47** Preparation and Dynamic Behavior of Triplatinum Complex with Bridging Si and Ge Ligands (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) ○DING, Siming; TSUCHIDO, Yoshitaka; KOIZUMI, Take-aki; OSAKADA, Kohtaro

座長 山本 浩二（17：00～18：00）

※ PC 接続時間 16：50～17：00（1D1-49, 1D1-51, 1D1-52, 1D1-53, 1D1-54）

1D1-49* Accelerated ligand exchange of metal acetylides by using light-induced structural change (Grad. Sch. Arts and Sci., The Univ. of Tokyo) ○KANEKO, Shunichi; MASAI, Hiroshi; TAMAKI, Takashi; TERAU, Jun

Co

1D1-51 PNNP コバルト錯体の金属-配位子協働効果を利用した C-Cl 結合の水素化反応（産総研触媒化学融合研セ）○石坂悠介・中島裕美子**1D1-52** コバルト-アルミニウム複核金属錯体の合成と反応性（京大院工）○下浦史也・仙波一彦・中尾佳亮**1D1-53** Syntheses and Reduction of Cobalt Complexes Bearing a Sterically Demanding Phenanthroline-based Ligand (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ○UEDA, Yohei; TSURUGI, Hayato; MASHIMA, Kazushi**1D1-54** コバルト錯体触媒を用いた脂肪族オレフィンの位置選択的ヒドロシリル化反応（阪市大院理）○田口大輔・小林克彰・森内敏之・中

座長 佐藤 哲也（18：10～18：40）

※ PC 接続時間 18：00～18：10（1D1-56）

1D1-56 Young Scholar Lectures of CSJ Catalytic Asymmetric C-H functionalization by high-valent group 9 metals (Grad. Sch. Pharm., Hokkaido Univ.) ○YOSHINO, Tatsuhiko

3月17日午前

Rh, Ir

座長 桑田 繁樹（9：00～10：00）

※ PC 接続時間 8：50～9：00（2D1-01, 2D1-02, 2D1-03, 2D1-04, 2D1-05, 2D1-06）

2D1-01 計算と実験のインタープレイによる高活性不斉ロジウム触媒の開発（岩手大）○是永敏伸・佐々木 遼・森谷映月**2D1-02** 2 座ホスフィン配位子を有するロジウム錯体を触媒とする塩化アリルの高効率ヒドロシリル化反応（産総研触媒化学融合研セ）○猪股航也・佐藤一彦・中島裕美子**2D1-03** ビロール骨格 PNP 型ピンサー配位子を持つロジウム錯体の合成と反応性（東大院工）○川上亮祐・荒芝和也・中島一成・西林仁昭**2D1-04** 低原子価 13 族金属含有ピンサー型配位子を持つ 9 族金属ヒドリド錯体の合成と反応（東工大理）○星野麻由子・植木加奈子・鷹谷 純・岩澤伸治**2D1-05** 電子豊富なメタロホスフィン配位子を有するイリジウムヒドリド錯体の合成と性質（阪府大院理）○阪上尚希・竹本 真・松坂裕之**2D1-06** 可視光によって促進される π 配位したアルケニルシランの立体特異的な酸化的付加反応（奈良女大理）○板倉彩華・浦 康之・片岡靖隆

Ir

座長 中島 裕美子（10：10～11：10）

※ PC 接続時間 10：00～10：10（2D1-08, 2D1-09, 2D1-10, 2D1-11, 2D1-12）

2D1-08 BINAP 配位子を含む二核イリジウムヒドリド錯体の合成と光触媒活性性能の調査（首都大院理）○祖父江友希・野村琴広・稲垣昭子**2D1-09** Photocatalytic hydrogenation of carbon dioxide by trinuclear hydride complex containing light absorbing diphosphine ligand (Fac. Sci., TMU) SHITAYA, Shoji; NOMURA, Kotohiro; ○INAGAKI, Akiko**2D1-10** 金属 β 位にプロトン応答部位をもつイリジウム錯体による不飽和アミンの環化カルボキシル化反応（東工大物質理工）○津田悠人・榎木啓人・桑田繁樹**2D1-11** ベンゾキノンジオキシム配位子をもつハーフサンドイッチ型イリジウム錯体の合成と反応性（東工大物質理工）高村泰心○原田卓弥・桑田繁樹**2D1-12*** Site- and enantioselective C-H borylation of cyclic amines by cooperative iridium/aluminum catalysis (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○KURODA, Yusuke; YADAV, Ramu; PARK, Kyungho; SHIRAIISHI, Hiroshi; RONG-LIN, Zhong; SAKAKI, Shigeyoshi; NAKAO, Yoshiaki

座長 小寺 政人（11：20～12：20）

※ PC 接続時間 11：10～11：20（2D1-15, 2D1-16, 2D1-17, 2D1-18, 2D1-19, 2D1-20）

2D1-15 シリル-NHC キレート配位子を持つイリジウム錯体の合成、構造および反応性（東北大理）○桜庭幹太・小室貴士・飛田博実**2D1-16** ビリジルフェニル配位子をもつ 9 族金属錯体上でのアルキンの酸素酸化反応（中大院理工）○難波孝行・秋山世治・桑原拓也・小玉晋太郎・石井洋一**2D1-17** P-Al-P ピンサー型 Ir 錯体の合成と触媒反応への応用（名大院工）○森迫祥吾・渡邊聖也・山下 誠**2D1-18** テトラ NHC マクロサイクル配位子を有する後周期金属錯体の合成および構造（名大院工）○小森彩香・伊藤淳一・山下 誠**2D1-19** ケイ素上にフェニル基を有するシランチオン配位イリジウム錯体の合成、構造および反応性（弘大院理工）○千葉悠也・大谷隆介・太田 俊・岡崎雅明**2D1-20** カチオン性ハーフサンドイッチ型 4 族遷移金属ヒドロシリルアミド錯体の合成、構造および性質（弘大院理工）○干場有記・太田俊・岡崎雅明

3月17日午後

Ir, Pt

座長 中島 一成（13：30～14：30）

※ PC 接続時間 13：20～13：30（2D1-28, 2D1-29, 2D1-30, 2D1-31, 2D1-32, 2D1-33）

2D1-28 水溶性 Ir 触媒を用いた二酸化炭素の電解還元による選択的変換（産総研創エネ）○兼賀量一・尾西尚弥・姫田雄一郎**2D1-29** Effect of ligands and sacrificial reagents for CO₂ photoreduction using an iridium complex as a photocatalyst (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; Toyota Central R&D Labs., Inc.) ○KAMADA, Kenji; JUNG, Jieun; SEKIZAWA, Keita; SATO, Shunsuke; MORIKAWA, Takeshi; SAITO, Susumu**2D1-30** P-alkyne-P 三座配位子のロジウム(I)またはイリジウム(I)への配

位に伴う二核錯体形成の機構研究（京大院工）○笹倉康平・岡本和紘・大江浩一

2D1-31 *N*-スルホニルジアミンと Cp*配位子を連結した*N*-テザー型イリジウム錯体の合成（東工大物質理工）○吉田実祈・桑田繁樹・榎木啓人

2D1-32 ビスフェノール類の二重 CH 活性化によるカルベン架橋 Ir 二核錯体の合成（中大院理工）○鳥海拓矢・石川幹也・桑原拓也・小玉晋太郎・石井洋一

2D1-33 Metal-Ligand Cooperative C-H Bond Formation and Cleavage by Cyclopentadienone Platinum Complexes (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○HIGASHI, Takuya; ANDO, Hideaki; KUSUMOTO, Shuhei; NOZAKI, Kyoko

Ru

座長 竹本 真 (14 : 40～15 : 40)

※ PC 接続時間 14 : 30～14 : 40 (2D1-35, 2D1-36, 2D1-37, 2D1-38, 2D1-39, 2D1-40)

2D1-35 ビス（プロテックジヒドロビリジデン）ルテニウム錯体における二座キレート配位子の挙動（東工大物質理工）○倉島健汰・榎木啓人・桑田繁樹

2D1-36 β-プロテックなルテニウム錯体を用いた不飽和アルコール類の C-O 結合切断反応（東工大物質理工）○田島直登・桑田繁樹

2D1-37 非キレート型ジホスフィン配位子によるルテニウム錯体の集積とその機能（東工大物質理工）○鈴木智之・戸田達朗・桑田繁樹

2D1-38 ルテニウム錯体を用いた触媒的なアンモニア酸化反応（東大院工・東邦大薬）○戸田広樹・中島一成・坂田 健・西林仁昭

2D1-39 ルテニウム触媒を用いたアンモニア酸化反応における反応中間体についての検討（東大院工・東邦大薬）○戸田広樹・中島一成・坂田 健・西林仁昭

2D1-40 ルテニウム触媒を用いたアンモニア酸化反応に関する量子化学的研究（東邦大薬・東大院工）○坂田 健・戸田広樹・中島一成・西林仁昭

座長 平野 雅文 (15 : 50～16 : 50)

※ PC 接続時間 15 : 40～15 : 50 (2D1-42, 2D1-43, 2D1-44, 2D1-46, 2D1-47)

2D1-42 ジアニオン性 2 核 Ru イミド錯体をテンプレートとする異種金属クラスターの選択的合成（阪府大院理）○大藪智史・竹本 真・松坂裕之

2D1-43 多核ルテニウム錯体を触媒とするギ酸のメタノールへの不均化反応（阪府大院理）○藤田裕成・竹本 真・松坂裕之

2D1-44* Unusual Rearrangement of a Modified PNP Ligand based Ru Complexes (OIST) ○DEOLKA, Shubham; KHASKIN, Eugene

2D1-46 ルテニウム錯体を触媒とするアンモニア酸化反応における置換基効果の検討（東大院工）○上間航洋・戸田広樹・中島一成・西林仁昭

2D1-47 ルテニウム触媒によるテトラフルオロエチレンを用いたクロスメタセシスにおける配位子効果の探索（東大院工）○森 健太・秋山みどり・高平祐介・音澤信行・岡添 隆・野崎京子

Ru, Fe

座長 榎木 啓人 (17 : 00～17 : 40)

※ PC 接続時間 16 : 50～17 : 00 (2D1-49, 2D1-50, 2D1-51, 2D1-52)

2D1-49 Synthesis and Properties of Anionic Ruthenium Complexes with a Selenonitrosyl Ligand (Grad. Sch. Sci., TUS) ○FUNG, Chi-wai; FUKADA, Go; TSUCHIDA, Noriko; MUTOH, Yuichiro; SAITO, Shinichi

2D1-50 15・16 族元素置換基を持つルテニウム二置換ビニリデン錯体の合成とそのクロミズム挙動（中大院理工）○坂尻浩祐・青木 寛・出口和樹・桑原拓也・北條博彦・石井洋一

2D1-51 非対称内部アルキンと共役ジエンを用いた共役トリエンの触媒的合成：位置選択性に及ぼす電子的及び立体的置換基効果（東農工大院工）○清田小織・平野雅文

2D1-52 四座リン配位子を有する鉄触媒を用いたポリシラン合成とその活性評価（阪市大院理）○土中陽介・板崎真澄・森内敏之・中沢 浩

3月18日午前

Fe

座長 西本 能弘 (9 : 00～10 : 00)

※ PC 接続時間 8 : 50～9 : 00 (3D1-01, 3D1-02, 3D1-03, 3D1-04, 3D1-05, 3D1-06)

3D1-01 1,1'-ビス(アリアルアミド)パナドセン配位子を有する鉄およびコバルト錯体の合成と還元反応（阪大院理・東工大理）○楠瀬ひなの・畑中 翼・川口博之・船橋靖博

3D1-02 ゲルミルアニオンを用いた後周期 3d 遷移金属錯体の開発（東大生研）○小林由尚・砂田祐輔

3D1-03 四座 PNNP 配位子を有する Fe(0)錯体によるクロロシラン類の Si-Cl 結合切断反応（筑波大数理）○竹下智博・中島裕美子

3D1-04 C₅Me₄SiEt₃配位子を持つキューバン型[Mo₃S₄Fe]クラスターの合成と N₂シリル化反応（名大理）○宗像健一郎・原 亮太・唯 美津木・高山 努・酒井陽一・大木靖弘

3D1-05 Fe(II)アミド錯体と P^tBu₃および HBpin の反応による多核 Fe ク

ラスターの合成（名大理）○大石峻也・唯 美津木・大木靖弘

3D1-06 ベンゼン骨格を基盤とするアニオン性 PCP 型ピンサー配位子を有する鉄-窒素錯体の合成と反応性（東大院工）○加藤 孟・荒芝和也・中島一成・西林仁昭

B

座長 大橋 理人 (10 : 10～11 : 10)

※ PC 接続時間 10 : 00～10 : 10 (3D1-08, 3D1-09, 3D1-10, 3D1-12)

3D1-08 再利用可能な有機ホウ素分子を用いた Ni/Ir 協働触媒による可視光レドックスカップリング反応の開発（理研 BDR）○隅田有人・隅田ともえ・力武 緑・橋爪大輔・細谷孝充

3D1-09 Electronic and Steric Controls of Catalytic Activity of Cage-Shaped Borates by Various Aryl Groups Surrounding the Boron Center (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○TANAKA, Daiki; KONISHI, Akihito; YASUDA, Makoto

3D1-10* Synthesis and reactivity of borata-alkene derivative bearing a phosphine moiety (Univ. of Muenster) ○WATANABE, Kohei; UENO, Atsushi; DANILIU, Constantiu; GERALD, Kehr; GERHARD, Erker

3D1-12* A novel rigid bidentate B/P ligand: Synthesis and Coordination Chemistry (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○SEIDEL, Falk William; NOZAKI, Kyoko

Al, Si

座長 岩崎 孝紀 (11 : 20～12 : 20)

※ PC 接続時間 11 : 10～11 : 20 (3D1-15, 3D1-17, 3D1-18, 3D1-19, 3D1-20)

3D1-15* Synthesis and Characterization of Pheox- and Phebox-Al Complexes and Its Application to the Lewis Acid Catalyzed Reactions (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○NAKAO, Shuichi; NISHIMOTO, Yoshihiro; YASUDA, Makoto

3D1-17 自己集積型 Al(III)-サレン錯体を用いたアルデヒドの触媒的不斉シアノシリル化反応の開発（東理大院工）○増永七海・今堀龍志

3D1-18 ラダーオリゴシランおよび関連化合物のポリアニオンの生成（群馬大院理工）○野村龍之介・久新莊一郎

3D1-19 シリル基とアルキル基で非対称に置換されたジシレンの合成、構造、および反応性（筑波大院数理物質）○日比風弥・鍋島達弥・一戸雅聡

3D1-20 アルキル置換 1,2-ジリチオジシランの発生（筑波大数理）○東條翔磨・鍋島達弥・一戸雅聡

3月18日午後

Si, Ge, Sn

座長 石田 真太郎 (13 : 30～14 : 30)

※ PC 接続時間 13 : 20～13 : 30 (3D1-28, 3D1-29, 3D1-30, 3D1-31, 3D1-32, 3D1-33)

3D1-28 拡張トリブチル骨格を活用したジシレンジアニオンの合成（立教大理）○西野龍平・箕浦真生

3D1-29 重いフェノキシドの合成（京大化研）藤森詩織○水畑吉行・時任宣博

3D1-30 1-ゲルマアズレンの合成研究（京大化研）○大城 卓・水畑吉行・時任宣博

3D1-31 アリルゲルマニウムを用いた高周期 14 族アリアル金属化合物の構造決定とアリル化反応の機構解明（阪大院工）南 陽平○西田健人・小西彬仁・安田 誠

3D1-32 メチレン基が隣接したゲルミレンの合成と反応（京大化研）○行本万里子・時任宣博

3D1-33 スタンナシクロヘプタトリエニリデンの合成と反応性（中大院理工）○伊藤正太郎・桑原拓也・石井洋一

Sn, In, Li

座長 箕浦 真生 (14 : 40～15 : 20)

※ PC 接続時間 14 : 30～14 : 40 (3D1-35, 3D1-36, 3D1-37, 3D1-38)

3D1-35 テトラスタンナシクロブタジエンの合成と構造（近畿大院総理工）○沼田泰幸・貞森和也・畑中美穂・松尾 司

3D1-36 スズアルコキシド触媒によるメルカプトケトンと活性アルケンの付加-環化反応（阪大院工）○坂本有紀・鈴木 至・芝田育也

3D1-37 ヒドロインジウム化を鍵とする共役ジエンとケトンの触媒的還元カップリング（阪大院工・阪大環境安全セ）○八木健介・鈴木至・芝田育也

3D1-38 刺激応答性 Li-BINOLate 触媒の開発（東理大院工）○野白悠太・大橋 賢・今堀龍志

3月19日午前

Si

座長 南条 真佐人 (9 : 00～10 : 00)

※ PC 接続時間 8 : 50～9 : 00 (4D1-01, 4D1-02, 4D1-03, 4D1-05)

4D1-01 新規ジアルキルシリレンの合成と性質（東北大院理）○小林良・石田真太郎・岩本武明

4D1-02 橋頭位にアリアルチオ基を有するテトラシラビシクロ[1.1.0]ブタン合成 (東北大院理) ○糠澤拓実・石田真太郎・岩本武明
4D1-03* Functionalization of 1-Iodobicyclo[1.1.1]pentasilanes at the Bridge-head Position (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) ○YOKOUCHI, Yuki; IWAMOTO, Takeaki
4D1-05* Precise Synthesis of Macrocyclic Polysiloxanes with Si-H Group (IRC3, AIST) ○KAWATSU, Takahiro; MATSUMOTO, Kazuhiro; CHOI, Jun-chul; SATO, Kazuhiko

座長 坂本 健吉 (10:10~11:10)

※PC接続時間 10:00~10:10 (4D1-08, 4D1-10, 4D1-11, 4D1-12, 4D1-13)
4D1-08* Coordination chemistry of iminophosphonamido silylene (Grad. Sch. Sci., Eng., Saitama Univ.) ○TAKAHASHI, Shintaro; NAKAYA, Kazuki; NAKATA, Norio; ISHII, Akihiko
4D1-10 ニッケル触媒によるクロロシラン類と有機アルミニウム試薬のクロスカップリング反応の開発 (産総研触媒化学融合研セ) ○永縄友規・郭 海卿・坂本 圭・中島裕美子
4D1-11 ルテニウム触媒による様々なヒドロシランを用いた1,3-ジエン類のヒドロシリル化反応 (群馬大院理工) ○野口聖矢・菅野研一郎・久新荘一郎
4D1-12 ケイ素クラスターの電子状態に及ぼすリン原子の効果 (群馬大院理工) ○円谷朋広・久新荘一郎
4D1-13 カチオン性トリス(イミノ)ホスホナミドシリレン-イリジウム錯体の合成と性質 (埼玉大院理工) ○中谷一貴・高橋慎太郎・中田憲男・石井昭彦

座長 中田 憲男 (11:20~12:20)

※PC接続時間 11:10~11:20 (4D1-15, 4D1-16, 4D1-17, 4D1-18, 4D1-19, 4D1-20)
4D1-15 シロキサンユニットをスルホン酸イオンに導入した新規イオン液体の合成と物性 (鳥取大院工) ○太田雅運・有田ひろ・南条真佐人
4D1-16 ケイ素含有ボラートを対イオンとしたハロゲンフリー新規イオン液体の開発 (鳥取大院工) ○笠原健太・長崎亘将・南条真佐人
4D1-17 アルコキシ置換ヘキサヒドロシラフェナレンの合成と反応 (静岡大院) ○古澤彩夏・高木春樺・岡 祥平・杉野拓実・坂本健吉
4D1-18 β -(tert-ブトキシ)ジシランリチウムを用いた官能性オリゴシランの合成 (法大院理工) ○松尾巧椰・河内 敦
4D1-19 ボラフルオレニル基を有する α -(シリル)(ボリル)ベンゼンの合成 (法大院理工) ○清水智美・河内 敦
4D1-20 かさ高いRind基を有するジハロジテレンの反応 (近畿大院総理工) ○大野稜真・小中重明・沼田泰幸・早川直輝・ROSAS-SANCHEZ Alfredo・橋爪大輔・松尾 司

3月19日午後

Fe, Mn, Mo

座長 村岡 貴子 (13:30~14:30)

※PC接続時間 13:20~13:30 (4D1-28, 4D1-29, 4D1-30, 4D1-32, 4D1-33)
4D1-28 鉄(II)トリアゾールイリデン錯体と芳香族アルデヒドの触媒的ヒドロシリル化反応 (福岡大院) ○池田 駿・古賀裕二・松原公紀
4D1-29 配位不飽和マンガニウム(II)-鉄(II)シリル錯体の合成と反応 (東大院工) ○荒田彰吾・砂田祐輔
4D1-30* Photochemical Synthesis of a Molybdenum Germlyne Complex and Its Catalytic Activity for Hydrosilylation of Aldehydes and Ketones (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) ○DHUNGANA, Tara Prasad; HASHIMOTO, Hisako; TOBITA, Hiromi
4D1-32 フェロセン骨格で架橋した二核モリブデン錯体の合成と反応性 (東大院工) ○板橋隆行・荒芝和也・永澤 彩・中島一成・西林仁昭
4D1-33 水素架橋ビス(シリレン)モリブデン錯体とカルボジイミドとの反応生成物の異性化反応 (東北大院理) ○小林勇斗・橋本久子・飛田博実

Mo, W, Ti

座長 劔 隼人 (14:40~15:40)

※PC接続時間 14:30~14:40 (4D1-35, 4D1-37, 4D1-38, 4D1-39, 4D1-40)
4D1-35* Transition Metal-Catalyzed Ammonia Formation by Using Alcohols and Water as Proton Sources (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○ASHIDA, Yuya; ARASHIBA, Kazuya; NAKAJIMA, Kazunari; NISHIBAYASHI, Yoshiaki
4D1-37 アルコール及び水をプロトン源とする触媒的アンモニア合成反応における置換基効果 (東大院工) ○水島拓郎・永澤 彩・芦田裕也・荒芝和也・中島一成・西林仁昭
4D1-38 {メシチル(メチル)シラノン}タングステン錯体の合成、構造および PMe_3 との反応 (群馬大院理工) ○石田太一・村岡貴子・上野圭司
4D1-39 ビス(インドリル)配位4族遷移金属ジアミド錯体の構造と動的挙動に及ぼすトリメチルシリル基の立体効果 (弘大院工・弘大院理工) ○高橋沙菜・赤澤佑太・宮本 量・岡崎雅明・太田 俊
4D1-40 ビス(インドリル)配位チタンジクロリド錯体の合成、構造および反応性 (弘大院理工) ○太田 俊・三浦也美・宮本 量・岡崎雅明

Ti, Sc, Y, Ce

座長 砂田 祐輔 (15:50~16:40)

※PC接続時間 15:40~15:50 (4D1-42, 4D1-44, 4D1-45, 4D1-46)
4D1-42* (ONO)型配位子を持つチタン錯体による窒素分子活性化 (東工大理) ○石田 豊・長谷川 慧・川口博之
4D1-44 Synthesis of Allylated *N,N*-Dimethylanilines by Scandium-Catalyzed C-H Addition of 2-Methyl Anilines to Internal Alkynes (Organometallic Chem. Lab., RIKEN) ○ZHOU, Wei; MASAYOSHI, Nishiura; HOU, Zhaomin
4D1-45 ビフェノール配位子を持つ有機イットリウム錯体の合成と構造: 2-ビニルピリジンの立体規則性重合 (東工大物質理工・名大院生農農) ○大石理貴・吉村玲二・野村信嘉
4D1-46 ジエチレントリアミン配位子を有する三価セリウム錯体を用いたカルボニル化合物のヒドロシリル化反応 (阪大院基礎工) ○篠原功一・劔 隼人・真島和志

D2 会場

3号館 332教室

触媒

3月17日午前

座長 森 浩亮 (10:00~11:00)

※PC接続時間 9:50~10:00 (2D2-07, 2D2-09, 2D2-11)
2D2-07* Selective hydrogenation of carboxylic acid derivatives over TiO_2 -supported Re catalysts (Inst. for Cat., Hokkaido Univ.) ○TOYAO, Takashi; TING, Kah Wei; SHIMIZU, Ken-ichi
2D2-09* BaOを添加したRu担持 CaH_2 による効率的アンモニア合成 (東工大セラ研) ○服部真史・新井智尋・多田朋史・北野政明・原享和・細野秀雄
2D2-11* Kinetic study on reaction mechanism of hydrogenolysis over $\text{Pt}/\text{WO}_3/\text{Al}_2\text{O}_3$ catalysts (Fac. Urban Envr. Sci., TMU; ESICB, Kyoto Univ.) ○AIHARA, Takeshi; MIURA, Hiroki; SHISHIDO, Tetsuya

座長 北野 政明 (11:10~12:10)

※PC接続時間 11:00~11:10 (2D2-14, 2D2-15, 2D2-16, 2D2-17, 2D2-18)
2D2-14 水素膜型電解セルを用いた窒素と水からのアンモニア合成 (福岡大院) ○今村佳奈子・久保田 純
2D2-15 担持Rh触媒による選択的 CO_2 水素化の反応機構 (首都大都市環境・京大ESICB) ○鈴木淳平・三浦大樹・穴戸哲也
2D2-16 セリウム含有酸化物担持ルテニウム触媒を用いたアンモニア合成 (沼津高専) ○村松央教・稲津晃司
2D2-17 金クラスター触媒上での酸素によるピペリドンのC-H結合活性化機構に関する理論的研究 (北大院総化・北大触媒科学研・東大院工) ○宮崎 玲・金 雄傑・吉井大地・谷田部孝文・山口和也・水野哲孝・長谷川淳也
2D2-18* CO_2 hydrogenation over isolated Pt atoms surrounded by Ni atoms in Ni-Pt alloy catalyst (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.; ESICB, Kyoto Univ.) ○KIKKAWA, Soichi; TERAMURA, Kentaro; ASAKURA, Hiroyuki; HOSOKAWA, Saburo; TANAKA, Tsunehiro

3月17日午後

座長 本倉 健 (13:20~14:20)

※PC接続時間 13:10~13:20 (2D2-27, 2D2-28, 2D2-30, 2D2-31, 2D2-32)
2D2-27 Ba_2SiO_4 担持Ru触媒によるアンモニア分解および合成 (東工大物質理工) ○高島 龍・小笠原気八・岸田和久・北野政明・細野秀雄
2D2-28* 二酸化炭素の水素化によるエネルギーキャリアとしてのギ酸合成触媒の開発 (阪大院工) ○森 浩亮・佐野泰基・山下弘巳
2D2-30 CaNH を用いた高活性なアンモニア分解Ni触媒の開発 (東工大物質理工) ○小笠原気八・岸田和久・北野政明・細野秀雄
2D2-31 Theoretical study of hetero-junction effect in Au-Ni bimetal nanoparticle catalyst (Sch. Sci., Osaka Univ.) ○ATO, Yoshinori; HAYASHI, Akihide; KAWAKAMI, Takashi; YAMANAKA, Shusuke; ISHIDA, Tamao; TOKUNAGA, Makoto; OKUMURA, Mitsutaka
2D2-32 ポリビニルピロリドンで分散した白金ナノ微粒子が触媒するギ酸分解に基づく水素生成機構 (阪市大理・阪市大複合先端研) ○南祐輔・池山秀作・天尾 豊

座長 田村 正純 (14:30~15:30)

※PC接続時間 14:20~14:30 (2D2-34, 2D2-35, 2D2-36, 2D2-37, 2D2-38, 2D2-39)
2D2-34 ギ酸塩触媒によるケイ素系還元剤を用いた CO_2 変換反応 (東工大物質理工) ○中川智尋・PRAMUDITA Ria Ayu・眞中雄一・本倉 健
2D2-35 Polystyrene-Supported Formate Catalyst for Transformative Reduc-

tion of Carbon Dioxide to Formic Acid with Silanes (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○PRAMUDITA, Ria Ayu; NAKAGAWA, Chihiro; MANAKA, Yuichi; MOTOKURA, Ken
2D2-36 新規酸化鉄系触媒を用いる n-ブテンの酸化的脱水素反応 (関西大院理工) ○清川貴康・福 康二郎・池永直樹
2D2-37 パラジウムコア-銀シェルナノ粒子担持酸化チタン(IV)光触媒を用いたアルキンの部分水素化反応 (近畿大院総理工) ○今井翔太・小島矢純・田中淳皓・古南 博
2D2-38 CO メタン化反応における Ni/TiO₂触媒の担体物性の効果 (神戸高専) ○久貝潤一郎・田子恭介
2D2-39 光触媒の核水素化反応における助触媒複合効果 (近畿大院総理工) ○荒木 栄・中西康介・田中淳皓・古南 博

座長 福 康二郎 (15:40~16:30)
※PC 接続時間 15:30~15:40 (2D2-41, 2D2-42, 2D2-43, 2D2-44, 2D2-45)
2D2-41 不飽和ケトンの選択的水素化用金属カチオン修飾 Ir/MgO 触媒の開発 (東北大院) ○林上奈央・田村正純・中川善直・富重圭一
2D2-42 ゲル骨格補強法による多層階層構造触媒の調製とその接触分解特性の解析 (三重大院工) ○石原 篤・森 和哉・林 史也・橋本忠範・那須弘行
2D2-43 有機塩基触媒を用いたカルバミン酸アンモニウムの尿素への変換反応 (東工大物質理工) ○長塚祐樹・本倉 健・眞中雄一
2D2-44 Controlled intersystem crossing in iron porphycene substituted myoglobin for cyclopropanation reaction: a theoretical study (Grad. Sch. Chem. Sci. and Eng., Hokkaido Univ.) ○ZHAO, Liming; NAKAYAMA, Akira; OOHORA, Koji; HAYASHI, Takashi; HASEGAWA, Jun-ya
2D2-45 シリカ担持金ナノ粒子を用いたジメチルトリスルファンの流通式除去 (九大院理・酒類総研) ○村山美乃・小宮晋世・木村萌水・山本英治・磯谷敦子・藤井 力・飯塚幸子・徳永 信

3月18日午前

座長 熊谷 啓 (9:30~10:20)
※PC 接続時間 9:20~9:30 (3D2-04, 3D2-05, 3D2-06, 3D2-07, 3D2-08)
3D2-04 Al₂O₃担持 Ga₂O₃光触媒の水による CO₂還元活性評価 (阪市大院工) ○伊藤良太・赤柄誠人・河口 悠・山本宗昭・田辺哲朗・吉田朋子
3D2-05 酸化ガリウム光触媒を用いた二酸化炭素還元反応における銀ナノ粒子助触媒担持効果 (阪市大院工・阪市大院工) ○吉岡こころ・小澤晃代・山本宗昭・田辺哲朗・吉田朋子
3D2-06 Effect of Zn species in Ag-loaded Zn-modified ZnTa₂O₆ for Photocatalytic conversion of CO₂ by H₂O (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○WANG, Shuying; TERAMURA, Kentaro; ASAKURA, Hiroyuki; HOSOKAWA, Saburo; TANAKA, Tsunehiro
3D2-07 金属硫化物を用いた二酸化炭素光触媒還元反応によるギ酸の選択的生成 (京大院工・京大 ESICB) ○森下真成・田中庸裕・寺村謙太郎・細川三郎・朝倉博行
3D2-08 Photocatalytic reduction of carbon dioxide with water over cation-doped K₂Ti₆O₁₃ with Ag cocatalyst (Grad. Sch. Human and Environ. Stud., Kyoto Univ.; ESICB, Kyoto Univ.) ○LI, Shuting; ZHU, Xing; YAMAMOTO, Akira; YOSHIDA, Hisao

座長 吉田 朋子 (10:30~11:20)
※PC 接続時間 10:20~10:30 (3D2-10, 3D2-11, 3D2-12, 3D2-13, 3D2-14)
3D2-10 光触媒反応速度の光強度および基質濃度依存性に対する二次元梯子モデルによる解析 (長岡技科大院工) ○野坂芳雄
3D2-11 光触媒反応を利用した酸化チタン中空粒子内外でのプロトン濃度勾配の形成 (阪大太陽エネ研セ) ○木村光佑・原田隆史・神谷和秀・中西周次
3D2-12 フロー式水中プラズマ反応場を利用した TiO₂の高活性化と大量処理 (東理大理工) ○佐々木舞緒・寺島千晶・鈴木孝宗・中田一弥・勝又健一・水越克彰・堀部博志・西村芳実・近藤剛史・湯浅真・藤嶋 昭
3D2-13 重要文化財の美観保持を目指した光触媒コーティング技術の開発 (東理大理工) ○加藤華月・安達隆尋・寺島千晶・鈴木孝宗・中田一弥・勝又健一・近藤剛史・湯浅 真・藤嶋 昭
3D2-14 酸化チタン(IV)の触媒・光触媒作用によるエタノールから1,1-ジエトキシエタンへの一段階合成 (高知大理附属水熱化学実験所) ○安井真優・恩田歩武・柳澤和道・今村和也

座長 堀内 悠 (11:30~12:10)
※PC 接続時間 11:20~11:30 (3D2-16, 3D2-17, 3D2-18, 3D2-19)
3D2-16 酸化チタンメソ結晶の制御されたナノ空間を利用した選択的光触媒反応 (神戸大院理・神戸大分子フォトセ) ○村上雄太・小堀康博・立川貴士
3D2-17 BiVO₄を用いた水と酸素からの H₂O₂生成の高効率化 (関西大院理工) ○岩村一志・福 康二郎・佐山和弘・池永直樹
3D2-18 錯体重合法での調製により高性能化された種々の元素置換 Ba₂In₂O₅光触媒による水分解 (東理大院理) ○中川馨太・岩瀬顕秀・加藤英樹・工藤昭彦
3D2-19 硫化カドミウムを用いた可視光照射下におけるアンモニア水溶液の分解 (東理大院理) ○鈴木晴也・岩瀬顕秀・工藤昭彦

3月18日午後

座長 久富 隆史 (14:40~15:40)
※PC 接続時間 14:30~14:40 (3D2-35, 3D2-37, 3D2-39)
3D2-35* Solar energy-mediated methane activation and conversion (Grad. Sch. Chem. Sci. and Eng., Hokkaido Univ.; NIMS) ○SONG, Hui; YE, Jinhua
3D2-37* Visible-light mediated photocatalytic reductive functionalization of CO₂ using a Re complex and Pd nanoparticles (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○KALIYAMOORTHY, Selvam; SAWANT, Dinesh; MORI, Shogo; SAITO, Susumu
3D2-39* 銀-酸化ジルコニウムを用いた CO₂光還元における光の二元的役割: バンドギャップでの電荷分離と局在表面プラズモン共鳴経路の熱 (千葉大院理・千葉大院工) ○張 宏伟・糸井貴臣・小西健久・泉康雄

座長 三石 雄悟 (15:50~16:50)
※PC 接続時間 15:40~15:50 (3D2-42, 3D2-44, 3D2-46)
3D2-42* 可視光水分解反応に活性な Y₂Ti₂S₂O₅光触媒 (信州大 X-Breed 研・東大院工・三菱ケミカル・人工光合成プロセス技術検討組合) ○久富隆史・王 謙・秋山誠治・山田太郎・高田 剛・堂免一成
3D2-44* Cu, Zn ベース光触媒の開発と XAFS 分析 (電通大燃料電池イノベーション研究セ) ○吉田祐介・金子拓真・東 晃太郎・宇留賀朋哉・岩澤康裕
3D2-46* 限界量子収率での水分解実証例 (信州大 X-Breed 研・山口大院創成科学) ○高田 剛・姜 君哲・酒多喜久・堂免一成

座長 富田 修 (17:00~17:40)
※PC 接続時間 16:50~17:00 (3D2-49, 3D2-50, 3D2-51, 3D2-52)
3D2-49 長波長の光にตอบสนองする SrTiO₃:Ru,Sb 酸素生成光触媒を用いた種々の Z スキーム型水分解系の構築 (東理大理) ○海谷恭平・吉野隼矢・岩瀬顕秀・工藤昭彦
3D2-50 Ti 系金属酸化物を還元側光触媒として用いる水を電子源とした Z スキーム型可視光 CO₂還元 (東理大院理) ○鹿島有人・岩瀬顕秀・工藤昭彦
3D2-51 Fe(III)吸着量が TiO₂および WO₃の光触媒活性に与える影響 (産総研太陽光発電研セ・東理大理工) ○保科和宏・佐山和弘・三石雄悟・郡司天博
3D2-52 MoSe₂/フラロデンドロンを光増感剤に用いた水分解水素生成反応 (岡山大院環境生命) ○岡部祥吾・田嶋智之・平山隆太郎・三宅秀明・高口 豊

3月19日午前

座長 三石 雄悟 (9:30~10:20)
※PC 接続時間 9:20~9:30 (4D2-04, 4D2-05, 4D2-06, 4D2-07, 4D2-08)
4D2-04 ソーラー水素生成系構築に向けたテル化亜鉛光電極の開発 (東大工) ○畑上絢太郎・兼古寛之・東 智弘・嶺岸 耕・堂免一成
4D2-05 Ta₃N₅薄膜透明電極を用いた太陽光による酸素発生反応 (東大院工) ○大塚結貴・東 智弘・佐々木 豊・西山 洋・片山正士・嶺岸耕・堂免一成
4D2-06 炭素繊維布上に形成した CuInS₂光カソード電極の表面修飾による高性能化 (京大工) ○郡 健一郎・富田 修・東 正信・中田明伸・阿部 竜
4D2-07 GaN 基板上に成膜した透明 Ta₃N₅による光電気化学的水分解反応 (東大院工) ○東 智弘・西山 洋・佐々木 豊・大塚結貴・久富隆史・片山正士・嶺岸 耕・山田太郎・堂免一成
4D2-08 ビスマス系層状オキシサルファイドを用いた光エネルギー変換系の開発 (京大工) ○脇阪祐介・東 正信・中田明伸・富田 修・阿部 竜

座長 今村 和也 (10:30~11:10)
※PC 接続時間 10:20~10:30 (4D2-10, 4D2-11, 4D2-12, 4D2-13)
4D2-10 疎水性 MOF を用いた二相系における光触媒的過酸化水素生成 (阪大工) ○河瀬佑大・井坂祐輔・桑原泰隆・森 浩亮・山下弘巳
4D2-11 酸性条件下で調製したレゾルシノール樹脂を光触媒とする過酸化水素生成 (阪大太陽エネ研セ・阪大基礎工) ○滝井啓浩・白石康浩・平井隆之
4D2-12 コアシェル Ag-TiO₂の表面プラズモン効果による二酸化炭素の光還元反応 (産総研触媒化学融合研セ) ○洪 達超・呂 煉明・今喜裕
4D2-13 光触媒 TiO₂/BiOCl 膜の均質化および色素添加による高電圧型太陽電池の改良 (千葉大院理) ○漆館和樹・松澤繁光・李 佑夫・小島 隆・泉 康雄

座長 田中 淳皓 (11:20~12:10)
※PC 接続時間 11:10~11:20 (4D2-15, 4D2-16, 4D2-17, 4D2-18, 4D2-19)
4D2-15 ポルフィリン修飾二酸化チタン光触媒を用いた可視光アルコール酸化反応 (京大院人環・京大 ESICB) ○後藤慎介・山本 旭・吉田寿雄
4D2-16 可視光照射下における低温メタンドライリフォーミング (京大院人環・京大 ESICB) ○高見大地・伊東洋二・山本 旭・吉田寿雄

- 4D2-17** Defects Engineering of Ru/MoS_{2-x} and Its Enhanced Photocatalytic/Electrocatalytic Hydrogen Evolution Activity (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○ZHANG, Yuxiao; KUWAHARA, Yasutaka; MORI, Kohsuke; YAMASHITA, Hiromi
- 4D2-18** ポルフィリン修飾二酸化チタン光触媒を用いたアミンの酸化反応 (京大院人環・京大 ESICB) ○今野翔斗・山本 旭・吉田寿雄
- 4D2-19** Visible-Light-Induced H₂ production from Ammonia Borane by Plasmonic Metal/Mo_xW_{1-x}O_{3-y} (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○YIN, Haibo; KUWAHARA, Yasutaka; YAMASHITA, Hiromi

3月19日午後

- 座長 中田 明伸 (13:20~14:00)
- ※PC 接続時間 13:10~13:20 (4D2-27, 4D2-28, 4D2-29, 4D2-30)
- 4D2-27** 白金イオンドーブにより光生成キャリアのトラップサイトを空間的に分離させた可視光応答型酸化チタンの光触媒活性 (阪大産研) ○西山尚登・藤塚 守・真嶋哲朗・山崎鈴子
- 4D2-28** 金ナノ粒子/二酸化チタンプラズモン光触媒の接合界面におけるニオブ種のドーブ効果 (阪大太陽エネ研セ・阪大院基礎工) ○今井純・白石康浩・平井隆之
- 4D2-29** ヨウ化物イオンを電子源としたルテニウム (II) 増感色素多層固定化光触媒ナノ粒子による水の光還元反応 (北大院総化) ○吉村修隆・小林厚志・吉田将己・加藤昌子
- 4D2-30** 半導体複合粒子による水分解光触媒の作製 (神奈川県立産技総研) ○秋山賢輔・野島咲子・高橋 亮・舟窪 浩・入江 寛

- 座長 東 智弘 (14:10~14:30)
- ※PC 接続時間 14:00~14:10 (4D2-32, 4D2-33, 4D2-34, 4D2-35)
- 4D2-32** Synthesis of visible-light-responsive Sillén-Aurivillius triple-layered perovskite oxyhalide and their photocatalytic activity (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○OZAKI, Daichi; NAKADA, Akinobu; HIGASHI, Masanobu; TOMITA, Osamu; ABE, Ryu
- 4D2-33** Ru 錯体/層状ニオブ酸塩複合体を用いた可視光増感型 H₂ 生成反応 (京大工) ○近藤智紀・中田明伸・東 正信・富田 修・阿部 竜
- 4D2-34** 可視光応答性 Bi オキシハライド光触媒と還元型酸化グラフェンの複合化による水素生成活性向上 (京大工) ○宮井健志・東 正信・中田明伸・富田 修・阿部 竜
- 4D2-35** Sillén 型層状 Bi オキシハライドのカチオン置換による構造制御および光触媒活性向上 (京大工) ○高比良 暉・中田明伸・鈴木 肇・藪内優賀・東 正信・富田 修・佐伯昭紀・阿部 竜

- 座長 東 正信 (15:00~15:30)
- ※PC 接続時間 14:50~15:00 (4D2-37, 4D2-38, 4D2-39)
- 4D2-37** Y₂Ti₂S₂O₅ の光触媒活性向上に効果的な助触媒の探索 (信州大 X-Breed 研・東大院工・三菱ケミカル・人工光合成プロセス技術検討組合) ○PARK YOHAN・Polliotto Valeria・Wang Qian・吉田絃章・久富隆史・高田 剛・堂免一成
- 4D2-38** BaTaO₂N 光触媒の合成条件及び Na 添加による水分解活性への効果 (東大院工) ○長谷川柊太・東 智弘・久富隆史・片山正土・嶺岸 耕・堂免一成
- 4D2-39** ペロブスカイト型前駆体酸化物を經由した BaNbO₂N 光触媒の合成と水分解活性 (東大院工) ○荒木祥太・東 智弘・久富隆史・片山正土・嶺岸 耕・堂免一成

D3 会場 3号館 333 教室

物理化学—物性

3月16日午前

液体

- 座長 吉村 幸浩 (9:00~9:30)
- ※PC 接続時間 8:50~9:00 (1D3-01, 1D3-03, 1D3-04, 1D3-05)
- 1D3-01*** 分子動力学法による飽和蒸気密度 (法大生命) ○片岡洋右
- 1D3-03** 第一原理有効フラグメントポテンシャル—分子動力学 (EFP-MD) 計算による浸透圧制御物質の水和動力学の調査 (お茶大理) ○内野幸奈・黒木菜保子・森 寛敏
- 1D3-04** 電解質水溶液の¹H NMR 強度の濃度依存性 (神戸大環境保全推進セ・神戸大院工) ○牧 秀志・十川 廉・水畑 穣
- 1D3-05** イオン液体/分子液体混合系の液体物性と低振動数スペクトル: アセトニトリルとメタノールの比較 (千葉大院理) ○安藤雅俊・城田 秀明

- 座長 城田 秀明 (10:00~10:30)
- ※PC 接続時間 9:50~10:00 (1D3-07, 1D3-08, 1D3-09, 1D3-10)
- 1D3-07** イオン液体を利用したアミロイド凝集体の可溶化/低温保存/再生に関する研究 (防衛大応化) ○竹清貴浩・山田菜月・吉村幸浩
- 1D3-08** Raman Spectroscopic Studies on the Imidazolium-based Ionic Liquid-

- Alcohol Mixtures (Dept. Appl. Chem., Nat. Def. Acad.) ○MORI, Takahiro; OHNO, Kengo; KANEKO, Kazuyoshi; TAKEKIYO, Takahiro; SHIMIZU, Akio; YOSHIMURA, Yukihiko
- 1D3-09** ビオロゲン化合物のカチオンがサーモトロピック液晶相に与える影響 (東理大院理) ○新井 智・中 裕美子
- 1D3-10*** Disclosing collective motion of a polymer above glass transition temperature by single molecule spectroscopy (Fac. Sci., Josai Univ.) ○ISHIKAWA, Mitsuru; TAKAHASHI, Taihei; HAYASHI, Yu-ichiro; UWADA, Takayuki

光物性・その他

- 座長 中野 雅由 (11:00~12:00)
- ※PC 接続時間 10:50~11:00 (1D3-13, 1D3-14, 1D3-15, 1D3-17, 1D3-18)
- 1D3-13** 空間捕捉した単一微小液滴が示す励起光共鳴に起因した蛍光増強効果の液滴サイズ依存性 (阪市大院理) ○佐野元哉・ハツ橋知幸・迫田憲治
- 1D3-14** 2種の蛍光体とらせんポリマーを含む複合材料の蛍光および偏光特性の評価 (京大院エネルギー) ○中谷真大・蜂谷 寛・佐川 尚
- 1D3-15*** Excited-State Relaxation Dynamics of a Porphyrin Array Modulated by Solvent Polarity (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○PARK, Jaehong
- 1D3-17** プラズモニック銀ナノ構造における表面増強ラマン散乱イメーシング (北大理) ○宮内 輝・小山田伸明・及川隼平・福島宏宏・村越 敬
- 1D3-18** 有機色素分子-格子プラズモン強結合系の光学特性評価 (北大院総化) ○林 峻大・及川隼平・南本大穂・村越 敬

3月16日午後

- 座長 村越 敬 (13:20~14:30)
- ※PC 接続時間 13:10~13:20 (1D3-27, 1D3-28, 1D3-29, 1D3-31)
- 1D3-27** ペンタセン二量体の一重項分裂誘起非線形光学特性の分子配向依存性に関する理論研究 (阪大基礎工) ○當波孝凱・永海貴識・岡田健治・中野雅由
- 1D3-28** ペンタセン二量体モデルのシングレットフィッション速度の方法論依存性の検討: 摂動論的アプローチと量子マスター方程式法によるアプローチ (阪大院基礎工) ○岡田健治・當波孝凱・永海貴識・中野雅由
- 1D3-29*** 分子集合系のシングレットフィッションダイナミクスの理論研究: 幾何構造依存性とエキシトンカップリング効果 (阪大院基礎工) ○中野雅由・岡田健治・當波孝凱・永海貴識・久保孝史
- 1D3-31*** Theoretical study on the vibronic coupling in singlet fission of dimer models composed of terrylene derivatives (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ○NAGAMI, Takanori; ITO, Soichi; TONAMI, Takayoshi; OKADA, Kenji; NAKANO, Masayoshi

- 座長 手木 芳男 (14:30~15:30)
- ※PC 接続時間 14:20~14:30 (1D3-34, 1D3-35, 1D3-36, 1D3-37, 1D3-38, 1D3-39)
- 1D3-34** シングレットバイラジカル NT が示す3次の非線形光学特性 (千葉大院理・千葉大 IGPR・千葉大工・千葉大院工・名大院理) ○水津理恵・千葉耕介・坂東弘之・坂本一之・星野勝義・阿波賀邦夫
- 1D3-35** ビビリジンとジチオレン配位子誘導体からなる分極性非対称白金錯体のエレクトロクロミック特性 (兵庫県立大理) ○堀 葵・久保和也・キム ユナ・森田朝子・友田千尋・角屋智史・野呂真一郎・玉置信之・中村貴義・山田順一
- 1D3-36** リチウムイオン伝導を示す Li₂([18] crown-6)₃[Ni(dmit)₂]₂(H₂O)₄ の熱伝導性評価 (広島大院理) ○西村拓巳・市橋克哉・今野大輔・井上克也・西原禎文
- 1D3-37** ジベンゾイルメタンフッ化ホウ素錯体の再沈殿結晶生成過程における蛍光変化 (信州大教育・阪大院工) ○伊藤冬樹・長縄竜治・七種真衣・藤内謙光
- 1D3-38** 多様な酸性分子にตอบสนองする塩基性ベンゾチアゾール誘導体の発光特性とその結晶構造変化 (東北大多元研) ○高橋慧瑚・中根由太・武田貴志・星野哲久・坂井賢一・芥川智行
- 1D3-39** 結晶性粉末サリドマイドの加熱によるラセミ化 (早大先進理工) ○篠原加奈子・新妻優花・田中康平・乙川光平・荻野禎之・足立風水也・朝日 透

- 座長 西原 禎文 (15:40~16:40)
- ※PC 接続時間 15:30~15:40 (1D3-41, 1D3-43, 1D3-44, 1D3-45)
- 1D3-41*** Magnetic field effect on luminescent spectrum and lifetime of a organic radical doped into host crystals (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; IMR, Tohoku Univ.; Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) ○KIMURA, Shun; KUSAMOTO, Tetsuro; KIMURA, Shojiro; KATO, Ken; TEKI, Yoshio; NISHIHARA, Hiroshi
- 1D3-43** TIPS 基とラジカル置換基の相乗効果による高い光耐久性を持つ有機ペンタセン-ラジカル誘導体の設計・合成とその物性 (阪市大理・阪市大院理) ○前口慶治郎・加藤 賢・清水章皓・加島源太・手木芳男
- 1D3-44** 光検出 ESR と時間分解発光スペクトルによる発光性ラジカルの励起状態ダイナミクスの研究 (阪市大院理・東大院理) ○加藤 賢・木村 舜・草本哲郎・西原 寛・手木芳男
- 1D3-45*** 室温でりん光を示すメタルフリー有機 EL 発光体の電子状態と

スピンドYNAMIX研究（阪市大院理）○松岡秀人・松井大樹・
Schiemann Olav

3月17日午後

クラスター

座長 今岡 享稔（13：20～13：40）
※ PC 接続時間 13：10～13：20（2D3-27, 2D3-28）
2D3-27 カウンターアニオンによるホスフィン保護金属クラスターの構造制御（首都大理）○藤本裕宇・松山知樹・高谷 光・安田伸広・中谷直輝・山添誠司
2D3-28 XAFS による配位子保護合金クラスターの電子状態解析（首都大理）○松山知樹・サキアット ホセイン・藏重 亘・朝倉博行・河村直己・根岸雄一・中谷直輝・山添誠司

座長 山添 誠司（13：50～14：30）
※ PC 接続時間 13：40～13：50（2D3-30, 2D3-31, 2D3-32, 2D3-33）
2D3-30 両親媒性シアン色素の繊維状 J 会合体形成に関する分光学的研究（阪市大院理）○山本駿介・ハツ橋知幸・迫田憲治
2D3-31 光吸収による電子の集団励起：銀クラスター 40-70 量体（九大院理）○藤本周平・河野 聖・荒川 雅・堀尾琢哉・安池智一・寺崎亨
2D3-32 担持金属クラスターの動態評価（東工大化生研）○大西孝明・森田真理・今岡享稔・山元公寿
2D3-33 電子顕微鏡を用いた白金クラスターの動態観察（東工大化生研）○豊永哲也・大西孝明・森田真理・今岡享稔・山元公寿

誘電体・その他

座長 高橋 一志（14：40～15：30）
※ PC 接続時間 14：30～14：40（2D3-35, 2D3-36, 2D3-37, 2D3-39）
2D3-35 ヘキサメチレンテトラミンからなるイオン結晶の誘電特性（山口大理）森田萩乃○綱島 亮
2D3-36 熱勾配による分子性単結晶の傾斜構造化（山口大院創成科学）○志賀美咲・綱島 亮
2D3-37* Structural phase transition in basket-shaped polyoxometalates Grafted with *n*-Butyl Molecules (Grad. Sch. Sci. Tech., Yamaguchi Univ.) ○FUJIBAYASHI, Masaru; TAKAHASHI, Kiyonori; NORO, Shin-ichiro; NAKAMURA, Takayoshi; TSUNASHIMA, Ryo
2D3-39 Ho イオンを内包したブレイスラー型ポリオキシメタレート合成と誘電物性（広島大理）○木村真貴・加藤智佐都・丸山莉央・井上克也・綱島 亮・定金正洋・西原禎文

座長 芥川 智行（15：40～16：30）
※ PC 接続時間 15：30～15：40（2D3-41, 2D3-42, 2D3-43, 2D3-44, 2D3-45）
2D3-41 フェロセン誘導体を用いた常磁性プラスチック結晶の合成と評価（神戸大院理）○木股寛統・櫻井敬博・太田 仁・持田智行
2D3-42 イオン液体を組み込んだアニオン性配位高分子の開発（神戸大理）○邱 益・木股寛統・持田智行
2D3-43 チオエーテル基を導入したサンドイッチ型ルテニウム錯体系イオン液体の開発（神戸大院理）○樊 蓉・角谷 凌・持田智行
2D3-44 光で配位高分子を形成するイオン液体含有二成分混合液体の開発（神戸大院理）○日下部拓也・持田智行
2D3-45 サンドイッチ型ルテニウム錯体をカチオンとする光反応性ポリイオン液体ゲルの開発（神戸大院理）○角谷 凌・持田智行

座長 綱島 亮（16：40～17：30）
※ PC 接続時間 16：30～16：40（2D3-47, 2D3-48, 2D3-49, 2D3-50, 2D3-51）
2D3-47 電子型誘電性を示す二核金属錯体[(Fe(RR-cth)(Co(SS-cth)(dhbq)](PF₆)₃のラマンスペクトル（岡山理大理）○知念拓己・渡邊臨及・金川慎治・塩田淑仁・吉澤一成・高橋一志・佐藤 治・山本 薫
2D3-48 Molecular Assembly Structures and Dielectric Response of Mixed Crystals of Ferroelectric and Antiferroelectric Alkylamide-Substituted Benzene Derivatives (Grad. Sch. Eng., Tohoku Univ.) ○WU, Jianyun; TAKEDA, Takashi; HOSHINO, Norihisa; AKUTAGAWA, Tomoyuki
2D3-49 テレフタルジアルキルアミド誘導体の強誘電性と偶奇効果（東北大院工）○川名萌枝子・武田貴志・星野哲久・芥川智行
2D3-50 Preparations, Molecular Assemblies, and Physical Properties of Benzenecarboxamides Bearing Hydrophobic -CONHC₁₀H₂₁ Chains and Hydrophilic -CONH(CH₂CH₂O)₃CH₃ Chains (IMRAM, Tohoku Univ.) ○JING, Xiaozhu; TAKEDA, Takashi; HOSHINO, Norihisa; AKUTAGAWA, Tomoyuki
2D3-51 Synthesis of metal substituted lambda-trititanium-pentoxide(λ-Ti₃O₅) (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○JIA, Fangda; YOSHIKIYO, Marie; NAKAGAWA, Kosuke; NAMAI, Asuka; OHKOSHI, Shinichi

3月18日午前

伝導体

座長 上田 顕（9：00～10：00）
※ PC 接続時間 8：50～9：00（3D3-01, 3D3-02, 3D3-03, 3D3-04, 3D3-05）
3D3-01 ナフタレンジイミド骨格を有する新規分子性導体の開発（東北大理）○山中竣太郎・山下正廣・井口弘章・高石慎也
3D3-02 ナフタレンジイミドジプロピオレートアルカリ金属塩の構造と物性（東北大多元研）○阿部春花・武田貴志・星野哲久・芥川智行
3D3-03 ジアニオン型ナフタレンジイミド誘導体の電子移動度とカチオン構造の相関（東北大院工）○川崎 渉・星野哲久・武田貴志・松田若菜・関 修平・芥川智行
3D3-04 Dibenzo[24]crown-8/1-ethyl-3-methylimidazolium 超分子カチオンを導入した[Ni(dmit)₂]アニオンラジカル塩の融解挙動と電気物性（北大電子研・北大院環境・東北大多元研・北大地球環境）○高橋仁徳・白川祐基・星野哲久・野呂真一郎・芥川智行・中村貴義
3D3-05* 超分子化学的なアプローチによる[Ni(dmit)₂]スピンラダーの電子状態制御（広島大院理）○市橋克哉・今野大輔・マリユニナ クセニヤ・井上克也・豊田和弘・芥川智行・中村貴義・西原禎文

座長 高石 慎也（10：10～11：10）
※ PC 接続時間 10：00～10：10（3D3-08, 3D3-09, 3D3-10, 3D3-12）
3D3-08 Li⁺(Crown ether)-TCNQ 錯体の構造と電気物性（東北大多元研）○三部宏平・星野哲久・武田貴志・中村貴義・芥川智行
3D3-09 (D)₂BrC₂H₄SO₃の構造と物性（D=BEDT-TTF, BETS）（阪大院理）小山悠太○坪 広樹・中澤康浩
3D3-10* Development of Ambipolar Superconducting FET using Molecular Strongly Correlated Material (CIMoS, IMS) ○KAWAGUCHI, Genta; SUDA, Masayuki; YAMAMOTO, Hiroshi
3D3-12* Quantum spin liquid in an organic triangular-lattice with disorder free anion (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) ○TOMENO, Shinya; YOSHIDA, Yukihiro; KISWANDHI, Andhika; MAESATO, Mitsuhiko; SHIMIZU, Yasuhiro; KITAGAWA, Hiroshi

座長 AWAGA Kunio（11：20～12：20）
※ PC 接続時間 11：10～11：20（3D3-15）
3D3-15 CSJ Award for Creative Works Studies on Phase-Transition Devices Based on Organic Mott Insulators (CIMoS, IMS) ○YAMAMOTO, Hiroshi

3月18日午後

座長 井口 弘章（13：30～14：10）
※ PC 接続時間 13：20～13：30（3D3-28, 3D3-29, 3D3-30, 3D3-31）
3D3-28 多機能性配位子を用いた配位高分子の構造と物性（神戸大院理）○杉谷真歩・高橋一志
3D3-29 三回対称性を有するトリブチセン誘導体を用いた分子性ハニカム構造の構築（名大院理）○珠玖良昭・阿波賀邦夫
3D3-30 光誘起分極電流による交流出力光電変換セル（名大VBL）○横倉聖也・松下未知雄・阿波賀邦夫
3D3-31 Ultrafast electron relaxation process in gold thin film observed by transient reflectometry (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○HAYASHI, Ryosuke; IWASAKI, Atsushi; YAMANOUCI, Kaoru

表面・薄膜・ナノ物性

座長 松本 卓也（14：20～15：20）
※ PC 接続時間 14：10～14：20（3D3-33）
3D3-33 CSJ Award for Creative Works Real-space investigation of energy transfer, conversion and dissipation of a single molecule at solid surfaces (RIKEN SISL) ○KIM, Yousoo

座長 田島 裕之（15：30～16：30）
※ PC 接続時間 15：20～15：30（3D3-40, 3D3-42, 3D3-44）
3D3-40* Photo-induced anomaly in ion transport of water over metal nanostructure (Grad. Sch. Sci., Hokkaido Univ.) ○FUKUSHIMA, Tomohiro; MURAKOSHI, Kei
3D3-42* Single-Particle Photoluminescence Switching Induced by Ion Dynamics in Organic-Inorganic Perovskite Nanoparticles (Grad. Sch. Sci., Kobe Univ.; MPRC, Kobe Univ.) ○KARIMATA, Izuru; KOBORI, Yasuhiro; TACHIKAWA, Takashi
3D3-44* Single-molecule recognition of monoamine neurotransmitters with machine learning (ISIR, Osaka Univ.) ○KOMOTO, Yuki; OHSHIRO, Takahito; TAKAAL, Takayuki; YOSHIDA, Takeshi; WASHIO, Takashi; TANIGUCHI, Masateru

座長 片山 哲郎（16：40～17：40）
※ PC 接続時間 16：30～16：40（3D3-47, 3D3-49, 3D3-51）
3D3-47* Ru 錯体を経由するトンネル伝導（阪大院理）大塚洋一・西嶋知史・阪本伶央・梶本健太郎○松本卓也
3D3-49* ナノグラフェンの電子状態と伝導特性（東工大理）○藤井慎太郎・木口 学

3D3-51* Physically deposited Nylon 6 thin film and the temperature response (Grad. Sch. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba) ○LIU, Yuwei; SAKURAI, Kenji

3月19日午前

表面・薄膜・ナノ物性

座長 立川 貴士 (9:00~10:10)

- ※PC接続時間 8:50~9:00 (4D3-01, 4D3-02, 4D3-03, 4D3-04, 4D3-05, 4D3-06)
- 4D3-01** InP および関連 III-V 族半導体量子ドットの合成とその光物性 (関西学院大理工) ○藤高綾那・碓井悠大・片山哲郎・玉井尚登
- 4D3-02** 金ナノプレートにおけるプラズモンモードの形状依存性と光電場増強 (早大院先進理工) ○長谷川誠樹・今枝佳祐・井村考平
- 4D3-03** 1,4-ベンゼンジチオール単分子接合における振動エネルギーの印加電圧依存性 (東工大理) ○安楽岡浩司・金子 哲・塚越一仁・木口 学
- 4D3-04** 規定された金ナノギャップにおけるニトロチオフェノールの光還元反応 (東工大理) ○金子 哲・渡部修平・葛西伸哉・塚越一仁・木口 学
- 4D3-05** 制限背面電極型素子を用いた蓄積電荷測定 (兵庫県大院物質・兵庫県大院工) ○谷村利精・荻野晃成・宮本裕太・角屋智史・小簀 剛・横松得滋・前中一介・田島裕之
- 4D3-06** MIS-CELV 法によるホール輸送性樹脂分散膜のキャリア移動度評価 (阪大院工) ○安達 祥・鈴木友菜・末延知義・中山健一

磁性体

座長 小簀 剛 (10:10~11:00)

- ※PC接続時間 10:00~10:10 (4D3-08, 4D3-09, 4D3-10, 4D3-11)
- 4D3-08** hybrid-DFT・DMRG-CAS 法による鉄ボルフィリン-酸素モデル錯体での電子状態の解析 (理研 R-CCS) ○川上貴資・鈴木雄太・宮川晃一・庄司光男・山中秀介・奥村光隆・中嶋隆人・山口 兆
- 4D3-09** カテコール縮環型金属ジチオオレン錯体の構造と物性に対する中心金属置換効果 (東大物性研) ○横森 創・上田 顕・森 初果
- 4D3-10** Crystal Structure, Dielectric and Magnetic properties of Oxalate-Bridged MnCr Complex with Supramolecular Cation of (Anilinium Derivatives)(Benzol[18]crown-6) (Grad. Sch. Env. Sci., Hokkaido Univ.) ○WU, Jiabing; TAKAHASHI, Kiyonori; HOSHINO, Norihisa; SUZUKI, Yasutaka; HISAKI, Ichiro; KAWAMATA, Jun; AKUTAGAWA, Tomoyuki; NAKAMURA, Takayoshi
- 4D3-11*** Crystal Structure and Physical Properties of Novel [Ni(dmit)₂] Salts of Protonated DABCO (Grad. Sch. Env. Sci., Hokkaido Univ.) ○LI, Simin; TAKAHASHI, Kiyonori; HISAKI, Ichiro; NAKAMURA, Takayoshi

座長 川上 貴資 (11:10~12:00)

- ※PC接続時間 11:00~11:10 (4D3-14, 4D3-15, 4D3-17, 4D3-18)
- 4D3-14** π拡張ヘテロレプティック鉄(III)スピノクロスオーバー錯体薄膜の評価 (神戸大院理・阪大院基礎工・神戸大研究基盤セ・神戸大分子フォトセ) ○宮脇敦大・高橋一志・PHAM Song-Toan・大戸達彦・多田博一・櫻井敬博・太田 仁
- 4D3-15*** Metal substitution site effect on ε-iron oxide hard magnetic ferrite (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○NAMAI, Asuka; YOSHIKIYO, Marie; OHKOSHI, Shin-ichi
- 4D3-17** 強磁性を有する有機-無機ペロブスカイト型化合物における磁気弾性効果 (広島大院理) ○土屋直人・青木沙耶・中山祐輝・マリユ ニナ クセニヤ・西原禎文・鈴木孝至・井上克也
- 4D3-18** 分子性スピンドラダー Cu₂(CO₃)(ClO₄)₂(NH₃)₆の極低温領域での磁気物性評価 (広島大理) ○眞邊 潤・西田一輝・張 笑・中野佑紀・井上克也・下野聖矢・久保田佳基・西原禎文

D4 会場 3号館 334 教室

無機化学

3月16日午後

ポリオキシメタレート

座長 石川 英里 (13:10~14:00)

- ※PC接続時間 13:00~13:10 (1D4-26, 1D4-27, 1D4-28, 1D4-29, 1D4-30)
- 1D4-26** カプセル状ポリオキシメタレートによる還元的金属イオン導入 (東大院総合) ○玉井奈々子・佐藤寛泰・内田さやか
- 1D4-27** レドックス型多孔性イオン結晶を用いた還元的銀導入とその反応ダイナミクス (東大院総合) ○奥永友貴・野田泰斗・立川貴士・内田さやか
- 1D4-28** ヘキサモリブドクロム酸塩の擬多形 (日大文理) 高柳真由・森谷 峻・岡安志人・大橋賢二○尾関智二

1D4-29 両親媒性重合性イオン液体を用いたリタナングステン酸ハイブリッド結晶の合成 (東海大理) ○三澤寿之・清田祥生・小口真一・伊藤 建

1D4-30 Keplerate 型球状ポリ酸の分解生成物の解明 (日大院総合) ○塩川優一・大橋賢二・尾関智二

座長 伊藤 建 (14:10~15:10)

- ※PC接続時間 14:00~14:10 (1D4-32, 1D4-33, 1D4-35, 1D4-36, 1D4-37)
- 1D4-32** 3d 金属多核構造を有するリング状ホスホタングステートの合成と特性 (東大院工) ○佐々木真一・米里健太郎・鈴木康介・水野哲孝・山口和也
- 1D4-33*** Organic-Inorganic Hybrids Based on Keggin-Type Trivacant Lacunary Phosphomolybdate and Pyridyl Ligands (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○LI, Chifeng; SUZUKI, Kosuke; MIZUNO, Noritaka; YAMAGUCHI, Kazuya
- 1D4-35** The effects of pH values on the solid-state electrochemistry of Wells-Dawson-type mono-aluminum-substituted polyoxotungstate (Grad. Sch. Sci., Eng., Yamagata Univ.) ○SHIBATA, Ko; MATSUI, Jun; NABIKI, Hideki; UNOURA, Kei
- 1D4-36** ポリオキシメタレートとポリアリアルアミンからなる結晶性高プロトン伝導体の創製 (東大院総合) ○岩野 司・宮沢 哲・内田さやか
- 1D4-37** Dawson 型ポリオキシメタレートとポリマーからなる結晶性複合体とプロトン伝導 (東大院総合) ○友田雅大・内田さやか

座長 菅原 義之 (15:20~16:00)

- ※PC接続時間 15:10~15:20 (1D4-39, 1D4-40, 1D4-41)
- 1D4-39** The application of Polyoxoniobates in Decontamination of Chemical Warfare Agent Simulants (Beijing Inst. of Tech.) ○JING, Dong; CHANGWEN, Hu; ZHENG GUO, Lin; MINHUA, Cao
- 1D4-40** 希土類金属を含むポリタングステン酸を触媒に用いた過酸化水素によるシクロヘキセンからアジピン酸への酸化反応 (中部大工) ○石川英里・戸川祐太
- 1D4-41*** Automated Synthesis of Hetero-Multinuclear Metal Clusters by Robot Platform and Discovery of New Single-Molecule Magnets (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo; Sch. Chem., Univ. of Glasgow) ○MINATO, Takuo; SALLEY, Daniel; CRONIN, Leroy; SUZUKI, Kosuke; MIZUNO, Noritaka; YAMAGUCHI, Kazuya

多孔性化合物・クラスター化合物

座長 内田 さやか (16:10~17:00)

- ※PC接続時間 16:00~16:10 (1D4-44, 1D4-45, 1D4-47)
- 1D4-44** Na-GTS 型チタノシリケートの Ni²⁺ 交換体の作製とその陽イオン分布 (山科大院創成科学) ○藤原恵子・中塚晃彦
- 1D4-45*** Identification of Side-on Co^{III}-Peroxo Featuring Square Planar Geometry of Cobalt Center (S = 1) Constrained by Lattice-Oxygen Atoms of Molecular Dimension Pore of MFI Zeolite (Grad. Sch. Nat. Sci. Technol., Okayama Univ.) ○ODA, Akira; MAMENARI, Yuki; OHKUBO, Takahiro; KURODA, Yasushige
- 1D4-47*** Multimetallic Clusters Synthesized by Dendrimer as a Template (IIR, Tokyo Tech.; ERATO, JST; PRESTO, JST; RIKEN) ○TSUKAMOTO, Takamasa; KAMBE, Tetsuya; NAKAO, Aiko; IMAOKA, Takane; YAMAMOTO, Kimihisa

3月17日午前

無機化合物の構造・物性

座長 島川 祐一 (10:20~11:10)

- ※PC接続時間 10:10~10:20 (2D4-09, 2D4-11, 2D4-12, 2D4-13)
- 2D4-09*** Lanthanide(III) triboluminescence: design and characterization by crystallography, spectroscopy and aerodynamics (ENS Paris-Saclay, CNRS) ○HIRAI, Yuichi; KOTANI, Akira; SAKAUE, Hirotaka; KITAGAWA, Yuichi; HASEGAWA, Yasuchika
- 2D4-11** 平面四配位を有する新規層状オキシカルコゲナイドの合成及び磁性 (京大院工) ○松本勇輝・山本隆文・中野晃佑・本郷健太・前園涼・陰山 洋
- 2D4-12** パナジウム酸ビスマス基 pn 接合の合成と光触媒特性の評価 (名工大セラ研) ○ラザヴィ ホソロシヤヒ ハディ・モハammadザデサラ・ホジャムベルディエフ ミラボス・北野 翔・山内美穂・藤正督
- 2D4-13** X線回折とNMRによるLiX-LiOH系におけるリチウムイオン伝導機構 (日大生産工) ○山田康治・福島幹大・山根庸平

座長 田中 勝久 (11:20~12:10)

- ※PC接続時間 11:10~11:20 (2D4-15, 2D4-17)
- 2D4-15*** H-欠損の不規則配列化によって生じる Sr₂LiH₃O の高 H⁻ 導電特性 (分子研) ○小林玄器・渡邊明尋・アユ スルイカブジ・馮 斌・野田泰斗・久保田亜紀子・竹入史隆・米村雅雄・柴田直哉・菅野了次
- 2D4-17** CSJ Award for Young Chemists Design and development of novel persistent phosphor by control of photo-induced electron transfer process (Grad. Sch. Human and Environ. Stud., Kyoto Univ.) ○UEDA, Junpei

3月17日午後

固体化学

座長 山本 隆文 (13:20~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:10~13:20 (2D4-27, 2D4-29, 2D4-31, 2D4-33)
- 2D4-27*** Structure-property relations in Ag-Bi-I compounds (ICR, Kyoto Univ.) ○KOEDTRUAD, Anucha; HANDA, Taketo; NAKAMURA, Tomoya; SAITO, Takashi; KAN, Daisuke; KANEMITSU, Yoshihiko; WAKAMIYA, Atsushi; SHIMAKAWA, Yuichi
- 2D4-29*** Magnetic order of A' -site iron spins in $\text{CaFe}_2\text{Ti}_4\text{O}_{12}$ and field-induced switching (ICR, Kyoto Univ.) ○AMANO PATINO, Midori; DENIS ROMERO, Fabio; GOTO, Masato; SAITO, Takashi; SHIMAKAWA, Yuichi
- 2D4-31*** Synthesis of new cation-ordered perovskites via high pressure reduction of defect pyrochlores (ICR, Kyoto Univ.) ○DENIS ROMERO, Fabio; AMANO, Midori; GOTO, Masato; SAITO, Takashi; ATTFIELD, J. Paul; SHIMAKAWA, Yuichi
- 2D4-33*** Oxygen release and accompanying structural changes in B -site-layer-ordered/disordered perovskites $\text{Ca}_2\text{FeMnO}_6$ with unusually high valence Fe^{4+} (ICR, Kyoto Univ.) ○GOTO, Masato; SAITO, Takashi; SHIMAKAWA, Yuichi

放射化学・核化学・f ブロック元素

座長 篠原 厚 (14:50~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:40~14:50 (2D4-36, 2D4-37, 2D4-38, 2D4-39, 2D4-41)
- 2D4-36** 生成モデルによる周期表の再発見 (総研大統計) ○草場 穂・吉田 亮
- 2D4-37** 超重元素の価電子構造決定に向けた低速原子ビーム取り出し技術の開発 (原子力機構先端研) ○富塚知博・床井健運・佐藤哲也・伊藤由太・鈴木楓人・浅井雅人・塚田和明・豊嶋厚史・Chiera Nadine M.・後藤真一・永目論一郎
- 2D4-38** 電子再結合型低速原子ビーム源の開発 (茨城大理・原子力機構先端研) ○鈴木楓人・伊藤由太・佐藤哲也・富塚知博・床井健運・浅井雅人・塚田和明・永目論一郎
- 2D4-39*** $^{206/207/208}\text{Pb}(^{11}\text{B},\alpha)^{212}\text{Fr}$ 反応の励起関数測定とクラウンエーテルを用いた Fr の錯形成反応 (理研仁科セ) ○小森有希子・羽場宏光・横北卓也・矢納慎也・佐藤 望・GHOSH Kaustab・酒見泰寛・川村広和
- 2D4-41** 5 族元素オキシ塩化物の等温ガスクロマトグラフ挙動 (原子力機構先端研) ○佐藤哲也・Chiera Nadine M.・富塚知博・床井健運・鈴木楓人・伊藤由太・浅井雅人・塚田和明・白井香里・井上浩樹・安達サディア・柏原歩那・永目論一郎・後藤真一・末木啓介・豊嶋厚史

座長 佐藤 哲也 (16:00~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (2D4-43, 2D4-44, 2D4-45, 2D4-46)
- 2D4-43** 阻止電場-磁気ボトル型電子分光装置を用いた $^{235}\text{m}\text{U}$ の内部転換電子分光測定および半減期測定 (阪大院理) ○重河優大・笠松良崇・山北佳宏・渡邊瑛介・安田勇輝・近藤成美・篠原 厚
- 2D4-44** 放射光励起化学反応による金属・酸化物粒子生成 (兵庫県大高度研) ○山口明啓・福岡隆夫・岡田育夫・桜井郁也・内海裕一
- 2D4-45** Rf の硫酸錯体研究に向けたパッチ型固液抽出装置による Zr 及び Hf の陰イオン交換 (理研仁科セ・阪大院理) ○横北卓也・笠松良崇・小森有希子・渡邊瑛介・ゴーシュ コースタブ・王 洋・森 大輝・篠原 厚・羽場宏光
- 2D4-46** 102 番元素 No のアンモニア水及び水酸化ナトリウム水溶液中におけるサマリウム共沈挙動 (阪大院理) ○二宮秀美・笠松良崇・速水 翔・永瀬将浩・重河優大・近藤成美・渡邊瑛介・羽場宏光・横北卓也・小森有希子・森 大輝・王 洋・ゴーシュ コースタブ・佐藤望・篠原 厚

3月18日午前

層状化合物

座長 長田 実 (9:10~10:00)

- ※ PC 接続時間 9:00~9:10 (3D4-02, 3D4-03, 3D4-04, 3D4-05)
- 3D4-02** Interlayer modification of layered nickel hydroxides using tripodal ligands with quaternary ammonium cation groups (Grad. Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.; Grad. Sch. Eng., Yokohama Natl. Univ.; Kagami Memorial Research Inst. Materials Sci. Tech., Waseda Univ.) ○YAMADA, Yumiko; MURAMATSU, Keisuke; HAYASHI, Shiori; KURODA, Yoshiyuki; WADA, Hiroaki; SHIMOJIMA, Atsushi; KURODA, Kazuyuki
- 3D4-03** 水酸化マグネシウムの形態に及ぼす三脚型配位子の効果 (早大先進理工・横国大院工・早大材研) ○上宇宿雄哉・村松佳祐・黒田義之・和田宏明・下嶋 敦・黒田一幸
- 3D4-04** 層状オクトシリケートの層表面へのシリル化におけるフッ化テトラブチルアンモニウム (TBAF) の効果 (早大先進理工・早大材研) ○彌富 昌・Nadège Rey・村上優樹・小池正和・齋藤祥平・和田宏明・下嶋 敦・Portehault David・Carenco Sophie・Clément Sanchez・Armelle Ouali・Carole Carcel・Wong Chi Man Michel・黒田一幸
- 3D4-05*** Preparation of metal hydroxide nanosheets through the hydrolysis

reaction of alkoxyated layered metal hydroxides (Grad. Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.; Grad. Sch. Eng., Yokohama Natl. Univ.; Kagami Memorial Research Inst. Materials Sci. Tech., Waseda Univ.) ○MURAMATSU, Keisuke; KURODA, Yoshiyuki; WADA, Hiroaki; SHIMOJIMA, Atsushi; KURODA, Kazuyuki

座長 山本 瑛祐 (10:10~11:00)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3D4-08, 3D4-09, 3D4-10, 3D4-12)
- 3D4-08** 結晶方位面が制御されたメソ多孔性酸化チタン薄膜の作製 (東理大総研機構) ○鈴木孝宗・寺島千晶・中田一弥・勝又健一・藤嶋昭
- 3D4-09** レーザー光照射によりもたらされるコロイド中のニオブ酸ナノシートの三次元階層構造 (山口大院創成科学) ○鈴木康孝・長下 敏・池田 暉・竹田光希・石飛 渉・中戸晃之・川俣 純
- 3D4-10*** Evaluation for Magnetic susceptibility of Nickel hydroxide between Graphene oxide layered (Dept. Chem., Grad. Sch. Sci. & Tech., Kumamoto Univ.) ○SHUDO, Yuta; HAYAMI, Shinya
- 3D4-12** Electric alignment of nanosheets in niobate-graphene oxide binary colloids (Grad. Sch. Eng., KIT) ○SIRINAKORN, Thipwipa; ISHITOBI, Wataru; MOURI, Emiko; OGAWA, Makato; NAKATO, Teruyuki

座長 田中 勝久 (11:10~11:50)

- ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (3D4-14, 3D4-15, 3D4-16)
- 3D4-14** 塩基性条件下での酸化グラフェンにおけるヒドロキシシリオン伝導性の発見 (熊本大院自然理) ○福田将大・速水真也
- 3D4-15** マンガン/コバルト比を変えた酸化物ナノシートの合成と置換化学 (物材機構 WPI-MANA) ○坂井伸行・佐々木高義
- 3D4-16*** Superior Anionic Transport in 2D Hydroxide Nanosheets (MANA, NIMS) SUN, Pengzhan; CHEN, Fashen; ZHOU, Wei; ○MA, Renzhi; SASAKI, Takayoshi

D5 会場

3号館 335 教室

エネルギーとその関連化学, 地球・宇宙化学

3月17日午後

座長 久保 貴哉 (9:30~10:20)

- ※ PC 接続時間 9:20~9:30 (2D5-04, 2D5-05, 2D5-06, 2D5-07, 2D5-08)
- 2D5-04** 10kw 石英窓型ソーラーガス化反応器の設計および温度分布測定・パッチ式反応器試験 (新潟大院自然) ○宮口陽輔・熊木 聡・倉田夏希・児玉竜也・旗町 剛・郷右近展之
- 2D5-05** 10kWh 石英窓型流動層ソーラーガス化反応器による石炭コークスの連続供給ガス化試験 (新潟大院自然) ○熊木 聡・宮口陽輔・倉田夏希・児玉竜也・旗町 剛・郷右近展之
- 2D5-06** 熱重量分析を用いたコバルトドーブセリアによる二段階熱化学サイクルの水分解性能に関する研究 (新潟大院自然) ○大畑陽向・志田円造・斉藤拓海・郷右近展之・旗町 剛・児玉竜也
- 2D5-07** 太陽熱発電における化学蓄熱材料としての金属ドーブ Mn 酸化物の検討 (新潟大院自然) ○西澤碧生・八幡岳宏・旗町 剛・児玉竜也・郷右近展之
- 2D5-08** 分子シミュレーションで見た燃焼反応の発光過程 (日大医) ○小松徳太郎・宮本良之

座長 郷右近 展之 (10:30~11:40)

- ※ PC 接続時間 10:20~10:30 (2D5-10, 2D5-12, 2D5-13, 2D5-14, 2D5-15)
- 2D5-10*** ナノカーボン高分子アクチュエータ電極へのケッチェンブラックの添加効果 (産総研無機機能) ○杉野卓司・安積欣志
- 2D5-12** かご型オリゴシルセスキオキサン含有ポリチオフェンの熱電変換特性 (広島大院工) ○脇田剛志・大山陽介・今榮一郎
- 2D5-13** 酸化率を制御した PEDOT:PSS/カーボンナノチューブ複合膜の熱電変換特性 (広島大工) ○山根陽夏・大山陽介・今榮一郎
- 2D5-14** シロキサン系高分子電解質をドーブした導電性高分子の熱電変換特性 (広島大工) ○植木 尚・大山陽介・今榮一郎
- 2D5-15*** NMR プロファイリング法の石油探鉱技術への応用 (産総研地質調査総合センター) ○朝比奈健太・根本 直

3月17日午後

座長 平山 雅章 (13:10~14:20)

- ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (2D5-26, 2D5-27, 2D5-28, 2D5-29, 2D5-30, 2D5-31, 2D5-32)
- 2D5-26** 金属と水のメカノケミカル反応による水素生成: 過剰な生成量のメカニズム (広島大理) ○山本拓哉・齋藤健一
- 2D5-27** 資源豊富で Mn 錯体と β -FeOOH を組み合わせた光電気化学セルによる太陽光 CO_2 還元 (豊田中研) ○関澤佳太・荒井健男・佐藤俊介・鈴木登美子・森川健志
- 2D5-28** 可視光誘起プラズマモニック水素発生系における反応特異性の解

明 (北大理) ○佐藤大樹・南本大穂・村越 敬
2D5-29 金ナノロッド修飾酸化チタン光触媒を用いた可視光水素生成反応 (近畿大理工) ○小嶋友也・田中淳皓・古南 博
2D5-30 BiVO₄アノード電極上での過酸化水素合成の高効率化 (関西大環境都市工) ○古閑拓海・藤本大輝・福 康二郎・佐山和弘・池永直樹
2D5-31 各種有機修飾酸化チタンによるフルフラールの可視光光触媒還元 (近畿大院総理工) ○山本祐平・福井 誠・田中淳皓・古南 博
2D5-32 鉄イオンを利用した酸素生成反応のための高活性な BiVO₄光触媒の合成法の検討 (東理大院理工・産総研太陽光発電研セ・新日鐵住金・日鉄ケミカル&マテリアル) ○嶋村洗碧・三石雄悟・郡司天博・七條保治・吉田恵太・鈴木公仁・佐山和弘

座長 加藤 隆二 (14:30~15:40)
※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2D5-34, 2D5-35, 2D5-36, 2D5-37, 2D5-39)
2D5-34 酸化チタン電極を用いたニトロベンゼンスルホン酸の電気化学的還元反応 (近畿大理工) ○東林智也・田中淳皓・古南 博
2D5-35 水素錯体の MOF への固定化による新規吸着様式の開拓 (東北大院理) ○内田海路・高石慎也・山下正廣
2D5-36 酸化チタン担持電極を用いたビルビン酸の電気化学的還元によるアラニンの合成 (九大 I₂CNER) ○福岡 貴・山内美穂
2D5-37* Identification and management of the descriptor for oxygen evolution reaction over iron oxide catalysts (Clean Energy Research Center, Univ. of Yamanashi) ○TAKASHIMA, Toshihiro; IRIE, Hiroshi
2D5-39* Metal-cluster-loading effects on layered double hydroxide nanosheet electrocatalysts for oxygen evolution reaction (I₂CNER, Kyushu Univ.) ○KITANO, Sho; YAMAUCHI, Miho

座長 古南 博 (15:50~16:50)
※ PC 接続時間 15:40~15:50 (2D5-42, 2D5-43, 2D5-44, 2D5-45, 2D5-46, 2D5-47)
2D5-42 α-MoO₃電極/水溶液界面における光電気化学的リチウム挿入反応 (東工大物質理工) ○角田湧紀・鈴木耕太・平山雅章・菅野了次
2D5-43 Photoelectrochemical Supercontinuum SolarLight Zero Bias Hydrogen Generation with Membrane-Based Cells Designed for Decreasing Overall WEV and Water Dissociation (21) (NIT, Fukushima College) ○SAKAMAKI, Kenji; WATANABE, Ayana; MATSUDA, Honoka; USUI, Sayuri; SAKASHITA, Wakana; KATO, Ryoko; ENDO, Haruka; SATO, Masataka
2D5-44 講演中止
2D5-45 負電荷を有する無機ナノシート上における非イオン性ビフェニル誘導体の吸着挙動および光化学物性 (首都大院都市環境) ○中里亮介・嶋田哲也・石田玉青・高木慎介
2D5-46 スピネル型電極触媒の酸素生成反応活性と in situ XAS による構造評価 (奈良女大生活環境) ○原田雅史・桑 雅子
2D5-47 イオン液体への Pt と Ru の同時スパッタ蒸着による合金ナノ粒子の作製と電極触媒活性 (名大院工) ○中島光俊・亀山達矢・桑畑進・島本 司

3月18日午前

座長 野原 慎士 (9:50~10:10)
※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3D5-01, 3D5-02, 3D5-03, 3D5-04, 3D5-06)
3D5-01 Li_{4-x}Sn_{1-x}Sb_xS₄固溶体の作製と電極活物質としての評価 (阪府大院工) 作田 敦○川崎友輔・岸 拓馬・林 晃敏・辰巳砂昌弘
3D5-02 アセトニトリルを用いた Na_{3-x}PS_{2-x}Cl_x固体電解質の液相合成と特性評価 (阪府大院工) 林 晃敏○伊藤 茜・増澤直貴・由淵 想・作田 敦・辰巳砂昌弘
3D5-03 アルジロダイト型 Li_{7-x}PS_{6-x}Cl_x結晶の作製と Li 溶解析出特性 (阪府大院工) 林 晃敏○梅田智仁・須山元嗣・由淵 想・作田 敦・辰巳砂昌弘
3D5-04* EQCM によるリチウム金属負極反応のその場追跡 (お茶大基幹研) ○近藤敏啓・Smaran Kumar Sai・大浜綾乃・新井田麻子
3D5-06* Analysis of Electrode Reaction in Fluoride Shuttle Batteries by Atomic Force Microscopy-The Effects of Electrolyte Composition on the Battery Performance- (SACI, Kyoto Univ.; Grad. Sch. of Global Env. Studies, Kyoto Univ.; Grad. Sch. Sci., Kobe Univ.) ○MINATO, Taketoshi; KONISHI, Hiroaki; ONISHI, Hiroshi; ABE, Takeshi; OGUMI, Zempachi

座長 林 晃敏 (10:20~11:30)
※ PC 接続時間 10:10~10:20 (3D5-09, 3D5-12, 3D5-13, 3D5-14)
3D5-09 CSJ Award for Young Chemists Functionalization of electrolyte solutions by controlling coordination states (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○YAMADA, Yuki
3D5-12 カリウムイオン電池用 FSA 系イオン液体電解質の開発 (京大) ○山本貴之・松原諒平・松本一彦・萩原理加・野平俊之
3D5-13 Mn-Ni 酸化物固溶体電極の水熱法による合成と電気化学特性評価 (山梨大工・山梨大クリエ研セ) ○丹羽優希・犬飼潤治・野原慎士
3D5-14 構造制御したマンガン酸化物系ナノチューブ電極の作製とキャパシタ特性の評価 (山梨大工・山梨大クリエ研セ) ○田口 徹・犬飼潤治・野原慎士

座長 近藤 敏啓 (11:30~12:30)
※ PC 接続時間 11:20~11:30 (3D5-16, 3D5-17, 3D5-18, 3D5-19, 3D5-20, 3D5-21)
3D5-16 Can P-Doping of Transition Metal Oxide Cathodes Increase Achievable Voltages of Metal-Ion Batteries with Multivalent Metals? (Dept. of Mech. Eng., Nat. Univ. of Singapore) ○KOCH, Daniel Michael; MANZHOS, Sergei
3D5-17 隔膜のプロトン伝導性とリーク性のバイオ燃料電池出力影響 (アイシン・コスモス研究所) ○中沖優一郎・伊勢崎由佳・澤 春夫
3D5-18 窒素ドーピングカーボンに空気触媒に用いたマグネシウム空気電池の開発 (都産技研先端材料開発セクター) ○立花直樹・金井 稔
3D5-19 メカノケミカル法による Li₂WO₄ベース酸化物ガラス電解質の作製と評価 (阪府大院工) 林 晃敏○米田陽平・茂野真成・長尾賢治・作田 敦・辰巳砂昌弘
3D5-20 Fe-Li₂SO₄系アモルファス電極活物質の作製と酸化物型全固体電池への応用 (阪府大院工) 作田 敦○徳永晋也・永田佑佳・長尾賢治・林 晃敏・辰巳砂昌弘
3D5-21 LGPS 結晶/Li₃PS₄-LiI ガラスを用いた固体電解質複合成形体の導電率および機械的特性の評価 (阪府大院工) 作田 敦○遠地智大・西村政輝・林 晃敏・辰巳砂昌弘

3月18日午後

座長 梅山 有和 (13:40~14:40)
※ PC 接続時間 13:30~13:40 (3D5-29, 3D5-30, 3D5-31, 3D5-32, 3D5-33)
3D5-29 食品着色料もしくは有毒植物を使用した色素増感型太陽電池の作製 (東海大理) ○小松真治・浅見和彦・加藤尚輝・新熊 誠
3D5-30 過渡吸収分光法による固体薄膜中の三重項-三重項消滅アップコンバージョン効率の解析 (富山大院理工) 杉下凜太郎・川縁京平・岩村宗高○野崎浩一
3D5-31 Synthesis and characterization of NIR dyes with varying anchoring groups for dye-sensitized solar cells (Grad. Sch. Life Sci. Sys. Eng., KIT) ○VATS, Ajendra Kumar; KAPIL, Gaurav; PANDEY, Shyam S.
3D5-32 チアゾロカテコール基を有するブッシューブル型ポリフィリン色素の合成と色素増感太陽電池性能 (京大院工) ○飯山 瞳・東野智洋・今堀 博
3D5-33* Development of high efficiency infrared PbS QD/ZnO NW solar cells toward the bottom subcell of multi-junction solar cells (RCAST, The Univ. of Tokyo; Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; KISTEC; Grad. Sch. Arts and Sci., The Univ. of Tokyo) ○WANG, Haibin; NAKAO, Shoichi; KUBO, Takaya; SAITO, Hidenori; MAGAINO, Shinichi; TAKAGI, Katsuhiko; HASEGAWA, Tetsuya; NAKAZAKI, Jotaro; SEGAWA, Hiroshi

座長 久保 貴哉 (14:50~15:50)
※ PC 接続時間 14:40~14:50 (3D5-36, 3D5-37, 3D5-38, 3D5-39, 3D5-40)
3D5-36 チェノアザコロネンドナー骨格を有する A-D-A 型非フラーレン電子アクセプター (京大院工・京大 iCeMS) ○梅山有和・五十嵐健翔・今堀 博
3D5-37 還元型酸化グラフェンを正孔輸送層に用いた有機薄膜太陽電池 (広島大院工) ○佐々木綾音・大山陽介・今榮一郎
3D5-38 Improving the Efficiency and Reproducibility of Lead-free Perovskite Solar Cells with High Purity Precursors and Modified Solution Process (ICR, Kyoto Univ.) ○LIU, Jiewei; OZAKI, Masashi; YAKUMARU, Shinya; HANDA, Taketo; NISHIKUBO, Ryosuke; KANEMITSU, Yoshihiko; SAEKI, Akinori; MURATA, Yasujiro; MURDEY, Richard; WAKAMIYA, Atsushi
3D5-39 アストロバイオロジーのための生命探査顕微鏡 (工科大) ○佐々木 聰・吉村義隆・山岸明彦・塩谷圭吾・大野宗祐・宮川厚夫・藤田和央・臼井寛裕
3D5-40* PbS 量子ドット/ペロブスカイトからなる中間バンド型太陽電池の液相プロセス作製 (花王・東大先端研セ・九工大生命体工) ○小此木明德・細川浩司・玉置 亮・澤田拓也・佐藤治之・尾込裕平・早瀬修二・岡田至崇・矢野聡宏

D6 会場

3号館 336 教室

理論化学・情報化学・計算化学

3月16日午前

シミュレーション

座長 石田 豊和 (9:00~10:00)
※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1D6-01, 1D6-02, 1D6-03, 1D6-05, 1D6-06)
1D6-01 線形応答関数を用いた岩塩型化合物表面モデルの層厚最適化と格子酸素欠陥の安定性予測 (阪大院理・産総研電池技術) ○丸山智

大・大成仁太・多田幸平・川上貴資・山中秀介・奥村光隆
1D6-02 経路積分分子動力学法を用いた四角酸結晶における相転移温度の理論的研究（横浜市大院生命ナノ）○市川敦規・立川仁典・石元孝佳・大場優生
1D6-03* 経路積分分子動力学法を用いた $\text{NH}_4^+ \cdot \text{H}_2\text{O}$ の構造の量子効果（横浜市大院生命ナノ）○桑畑和明・立川仁典
1D6-05 金属間化合物触媒 YRu_2 を用いたアンモニア合成反応の反応機構に関する第一原理計算（東工大物質理工）○小野悠生・多田朋史・小林靖和・北野政明・細野秀雄
1D6-06 遺伝的アルゴリズムと第一原理計算を用いた表面構造探索（東工大物質理工）麻生 鑑○多田朋史

座長 立川 仁典（10：10～11：10）
※ PC 接続時間 10：00～10：10（1D6-08, 1D6-10, 1D6-12）
1D6-08* Predicting thermodynamic stability of multinary alloy nanoparticle (GREEN, NIMS) ○NAMBAY, Yusuke; KOYAMA, Michihisa
1D6-10* Phase Stability and Electronic Structure of Bimetallic Pt-M (M = Co, Ni, and Cu) Nanoparticles (GREEN, NIMS) ○RIVERA, David; NAMBA, Yusuke; KOYAMA, Michihisa
1D6-12* Advanced non-polarizable force field for ionic liquids based on first-principles DFT calculation: development and the applications to transport properties (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ○ISHII, Yoshiki; ISHIZUKA, Ryosuke; MATUBAYASI, Nobuyuki

座長 佐藤 啓文（11：20～12：20）
※ PC 接続時間 11：10～11：20（1D6-15）
1D6-15 CSJ Award for Creative Works Development of Energy-Representation Theory of Solutions and Its Applications to Soft Molecular Aggregates (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ○MATUBAYASI, Nobuyuki

3月16日午後

座長 鷹野 優（13：30～14：30）
※ PC 接続時間 13：20～13：30（1D6-28, 1D6-29, 1D6-30, 1D6-31, 1D6-32, 1D6-33）
1D6-28 歯車状両親媒性分子の自己集合モデル（京大工）○今村洗暢・佐藤啓文
1D6-29 メゾ不均一溶液における疎水性溶質の溶解性と拡散性の MD シミュレーションにおける解析（阪大院基礎工）○原 健太・石井良樹・松林伸幸
1D6-30 ポリマー/水界面へのアミノ酸アナログの吸着の自由エネルギー解析（阪大院基礎工）○八十島亘宏・松林伸幸
1D6-31 溶媒効果を取り入れた分子動力学シミュレーションによる結晶界面への分子吸着のエネルギー論（阪大院基礎工）○山本直樹・松林伸幸
1D6-32 含窒素多環芳香族化合物およびルブレンのパッキングガムボテンシャルを用いた結晶構造探索（電通大情報理工・電通大情報理工）○片岡竜馬・伊藤 遼・山北佳宏
1D6-33 ドッキングシミュレーションと機械学習を組み合わせた定量的構造活性相関（明大理工）○江尾知也・金子弘昌

材料

座長 後藤 仁志（14：40～15：40）
※ PC 接続時間 14：30～14：40（1D6-35, 1D6-36, 1D6-37, 1D6-38, 1D6-39）
1D6-35 分子間力制御によるスメクチック A 相発現シミュレーションの高速化（東工大物質理工）○佐々木遼馬・林 慶浩・川内 進
1D6-36 DFT 計算を用いたスピネル型チタン酸ナトリウム化合物の理論研究（産総研電池技術）○多田幸平・橋田晃宜・尾崎弘幸・田中真悟
1D6-37 解釈可能性を考慮した高精度物性推定モデルの構築（明大院理工）○清水直斗・金子弘昌
1D6-38 新型炭化水素構造の探索：PAH2 量体（東北大院理）○大野公一・佐藤寛子・岩本武明
1D6-39* 超交換相互作用における GKA 則の軌道位相理論（岐阜大工・岐阜大院自然科学）○成瀬有二

電子構造

座長 柳井 毅（15：50～16：50）
※ PC 接続時間 15：40～15：50（1D6-42, 1D6-43, 1D6-45, 1D6-46, 1D6-47）
1D6-42 長距離補正時間依存密度汎関数強束縛法を用いた理論開発（京大福井セ）○西本佳央
1D6-43* Polynomial Expression of one center molecular integrals over STOs for algebraic molecular orbital equation (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○JUN, Yasui
1D6-45 大規模半参照型静的相関手法の開発（早大院先進理工）○土井俊輝・吉川武司・中井浩巳
1D6-46 機械学習を用いた post-Hartree-Fock 電子相関モデルの開発（早大院先進理工）○嶋崎拓朗・五十幡康弘・清野淳司・吉川武司・影山 椋・中井浩巳
1D6-47 Electro-protonic dynamics in CH_3OH in an intense laser field by the

extended multiconfiguration time-dependent Hartree-Fock method (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○KIMURA, Ryuto; KATO, Tsuyoshi; YAMANOUCHI, Kaoru

3月17日午後

電子状態

座長 春田 直毅（13：10～14：10）
※ PC 接続時間 13：00～13：10（2D6-26, 2D6-28, 2D6-29, 2D6-30, 2D6-31）
2D6-26* 開殻分子からなる slipped-stack 型分子性結晶の分子間相互作用と光応答特性についての理論研究（阪大院基礎工）○岸 亮平・鎌田賢司・久保孝史・中野雅由
2D6-28 量子コンピュータによる開殻分子の量子化学計算：スピン座標マッピングの拡張（阪市大院理）○杉崎研司・中澤重顕・豊田和男・佐藤和信・塩見大輔・工位武治
2D6-29 Zundel 型水とプロトンに対する静電環境の効果における非局在電子の役割の理論的解析（静岡大工）○鳥居 肇
2D6-30 水素結合系 $\text{ROH}\cdots\text{Y}$ の OH 伸縮振動に伴う双極子モーメント関数の向きの変化に関する理論的研究（慶大院理工）○古館駿貴・久賀谷有人・藪下 聡
2D6-31 CASSCF 波動関数法に基づくハイブリッドソルベーションモデルの開発（名大理）○吉川綾香・齋藤雅明・柳井 毅

化学情報

座長 杉本 学（14：20～15：10）
※ PC 接続時間 14：10～14：20（2D6-33, 2D6-34, 2D6-36）
2D6-33 表面モデル計算データベースの作成とメタン水蒸気改質触媒活性の評価（北大院総化）○小野田 遼・黒田悠介・小林正人・武次徹也

数理化学

2D6-34* 多次元データ縮約法に基づいた固有反応座標及び反応経路ネットワークの可視化（北大院総化）○堤 拓朗・小野ゆり子・荒井迅・武次徹也
2D6-36* Anomalous Orbital Degeneracy in Metal Clusters and Its Symmetrical Origin (IIR, Tokyo Tech.; ERATO, JST) ○HARUTA, Naoki; TSUKAMOTO, Takamasa; KUZUME, Akiyoshi; KAMBE, Tetsuya; YAMAMOTO, Kimihisa

バイオ

座長 杉崎 研司（15：20～16：10）
※ PC 接続時間 15：10～15：20（2D6-39, 2D6-40, 2D6-42）
2D6-39 分子振動解析における座標変換（京大工）○武野 傑・矢木智章・佐藤啓文
2D6-40* 光化学系 II 酸素発生中心における Ca イオンの役割についての QM/MM 解析（筑波大計算科学研セ）○庄司光男・磯部 寛・重田育照・中嶋隆人・山口 兆
2D6-42* Computational analysis of carbohydrate recognition based on hybrid QM/MM approach (CD-FMat, AIST) ○ISHIDA, Toyokazu

化学反応

座長 奥村 光隆（16：20～17：20）
※ PC 接続時間 16：10～16：20（2D6-45, 2D6-46, 2D6-47, 2D6-49）
2D6-45 量子化学計算による Si(100)面におけるエピタキシャル成長メカニズムの解析（早大院創造理工）○萩野 翔・国吉ニルソン・不破章雄・山口勉功
2D6-46 量子化学計算を用いた HCl による Si(100)面のエッチング反応機構の解析（早大院創造理工）○藤村祥貴・国吉ニルソン・不破章雄・山口勉功
2D6-47* On the contribution of $\text{N}=\text{B}=\text{N}^{3-}$ anion and N^{3-} anion to stability of Mg_3BN_3 in the air (IPEJ) ○HIRAGUCHI, Hideo
2D6-49* 確率的アプローチによる配位自己集合反応の実時間追跡（東大院総合）○高橋 聡・佐々木悠矢・佐藤啓文・平岡秀一

材料の機能

3月18日午後

座長 北山 雄己哉（13：30～14：30）
※ PC 接続時間 13：20～13：30（3D6-28, 3D6-30, 3D6-31, 3D6-32, 3D6-33）
3D6-28* 高レベル放射性廃液中の白金族・Mo の分離回収に向けたフェロシアン化鉄ナノ粒子の金属収着特性の解析（名大院工）○渡邊真太・稲葉優介・三島理愛・針貝美樹・中谷真人・竹下健二・尾上 順
3D6-30 ppt レベルへの低減を目指した DualPore シリカゲルメタルスカベンジャーの動的吸着挙動の検討（ディービーエス）白 鴻志○宮本利一
3D6-31 スترونチウム吸着特性を有するチタン酸塩ナノワイヤーの作製と評価（信州大院工・東北大 WPI-AIMR）○齋藤哲平・赤木和人・

中山幸仁・阿尻雅文・浅尾直樹
3D6-32 リボソーム内部空間および表面を利用したリン酸カルシウム類の形成制御（九大院理）○前田迪子・越山友美・大場正昭
3D6-33 表面凹凸基板を用いた架橋配向コラーゲンフィルムの作製（東工大化生研）○飯野晶嶺・相沢美帆・赤松範久・宍戸 厚

座長 越山 友美（14：40～15：30）
※PC接続時間 14：30～14：40（3D6-35, 3D6-37, 3D6-38, 3D6-39）
3D6-38 放射線治療のための金ナノ粒子内包アルブミンインプリントナノゲルの創製（神戸大院工）○北山雄己哉・山田託也・木口健太郎・吉田碧衣・赤坂浩亮・西村勇哉・五十嵐一紀・松本 有・佐々木良平・竹内俊文
3D6-37 Development of Light Stimulation Responsive Drug Eluting Balloon（Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo）○MIZUNO, Hayato Laurence; ANRAKU, Yasutaka; SAKUMA, Ichiro; YUKI, Akagi
3D6-38 Design, synthesis, temperature dependent self-assembly of azartemisinin（Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.; Showa Pharm. Univ.）○KOI, Hikari; TAKAHASHI, Norihito; FUCHI, Yasufumi; KARASAWA, Satoru; OGURI, Hiroki
3D6-39 極性基を導入した水溶性 NO ラジカルの合成と水プロトン緩和能評価（九大院薬）○白石諒馬・松岡悠太・瀧 靖史・長沼辰弥・山田健一・唐澤 悟

座長 宍戸 厚（15：40～16：40）
※PC接続時間 15：30～15：40（3D6-41, 3D6-42, 3D6-43, 3D6-44, 3D6-45, 3D6-46）
3D6-41 アルミナ微粒子を分散させた複合材料調製とその表面特性評価（岡山工技セ・山口大院創成科学）○児子英之・常定 健・堤 宏守
3D6-42 光化学系 I および金ナノ粒子で修飾したグラフェン FET の光応答（東大院理・東農工大院工・東理大理）○宮地麻里子・西織大輝・朱 文超・Salles Raphaël・山井井慶徳・生田 昂・前橋兼三・輿達也・西原 寛
3D6-43 Photo-response and characterization of stacking layer nanosheet composed of photosystem I and platinum nanoparticles（Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; Fac. Sci., TUS）○ZHU, Wenchao; SALLES, Raphaël; MIYACHI, Mariko; YAMANAI, Yoshinori; TOMO, Tatsuya; NISHIHARA, Hiroshi
3D6-44 光励起三重項を利用した水中における動的核偏極（九大院工・九大 CMS・JST さきがけ・理研仁科セ）○西村亘生・河野宏徳・立石健一郎・上坂知洋・楊井伸浩・君塚信夫
3D6-45 π 共役系高分子を用いた新規有機-無機ペロブスカイト化合物の作製(V)-ハロゲン混合効果-（上智大院理工）○清水俊輔・藤田正博・樺田英之・江馬一弘・竹岡裕子・陸川政弘
3D6-46 両親媒性歯ブラシ型ポリマーミセルをテンプレートとしたキラル酸化チタンの合成及び光触媒機能（神奈川大院工）○瀧田萌美・金仁華

座長 前之園 信也（16：50～17：50）
※PC接続時間 16：40～16：50（3D6-48, 3D6-49, 3D6-50, 3D6-51, 3D6-52）
3D6-48 メソポーラスシリカに導入した発光性ロイコ色素の着色・発光挙動（千葉大工）○米徳勇輝・三浦悠香・中村一希・小林範久
3D6-49 新規多フッ素化アルキルアゾベンゼン/ニオブ酸複合体の層層状空間制御（宮崎大工）○鍋谷 悠・田中文平・北川広大・白上 努
3D6-50 チタニアナノシートに対するカチオン性ポリフィリンの吸着挙動の評価（首都大都市環境）○平出有吾・佐野奎斗・嶋田哲也・石田玉青・高木慎介
3D6-51 粘土鉱物に吸着したイリジウム(III)錯体の発光特性（愛媛大院理工）○瀧本和誉・秦泉寺良樹・渡邊 裕・佐藤久子
3D6-52* Photoluminescence properties of surface-modified carbon dots by organoalkoxysilane for solid-state emitting device（Sch. Eng., The Univ. of Shiga Pref.）○SUZUKI, Kazumasa; MALFATTI, Luca; TAKAHASHI, Masahide; MIYAMURA, Hiroshi; JEYADEVAN, Balachandran

理論化学・情報化学・計算化学

3月19日午前

化学反応

座長 高橋 聡（9：00～9：50）
※PC接続時間 8：50～9：00（4D6-01, 4D6-02, 4D6-03, 4D6-04, 4D6-05）
4D6-01 スルフィド-ウレア触媒による不斉プロモラクトン化反応の立体制御に関する理論的研究（立教大院理）○金子知真・望月彩加・西依隆一・土橋彩乃・白川誠司・山中正浩
4D6-02 イリジウム触媒を用いたベンズアニド類の C-H 結合活性化反応における相対論効果の解析（早大先進理工）○高島千波・五十幡康弘・栗田久樹・高野秀明・柴田高範・中井浩巳
4D6-03 DFT-RPMD 法による Pt 錯体系のプロトン移動反応解析（京大工）○押木 淳・小杉健斗・中濃浩史・佐藤啓文
4D6-04 Theoretical study of uranium isotope fractionation in the biotic reduction from U(VI) to U(IV)（Grad. Sch. Sci., TMU; Grad. Sch. Sci., TMU）○SATO, Ataru; ABE, Minoru; HADA, Masahiko
4D6-05 半経験的分子軌道法の定量性の検証（広島市大院情報科学）

○齋藤 徹・鷹野 優

座長 齋藤 徹（10：00～10：50）
※PC接続時間 9：50～10：00（4D6-07, 4D6-09, 4D6-10, 4D6-11）
4D6-07* Cation Affinities throughout the Periodic Table（Fac. Sci., Vrije Univ. of Amsterdam）○BOUGHLALA, Zakaria; FONSECA GUERRA, Celia; BICKELHAUPT, F Matthias
4D6-09 Mechanochemical Selective Activation in Competing Chitin Hydrolysis Reactions（Grad. Sch. Chem. Sci. and Eng., Hokkaido Univ.; Inst. for Cat., Hokkaido Univ.）○DE CHAVEZ, Danjo; FUKUOKA, Atsushi; HASEGAWA, Jun-ya
4D6-10 Grubbs 触媒を使ったポイントフッ素化環状アルケン合成反応の反応機構への計算化学的アプローチ：反応中間体のエネルギーに対するベンジル置換基位置の影響（鳥取大院工）○早瀬修一・野上敏材・伊藤敏幸
4D6-11 イリジウム錯体による水素分子酸化反応の理論的研究（九大院工・九大先端研・九大 I₂CNER・九大小分子エネルギーセ）○池田京・堀 優太・塩田淑仁・Muhammad Haris Mahyuddin・Staykov Aleksandar・松本崇弘・吉澤一成・小江誠司

座長 鳥居 肇（11：00～12：00）
※PC接続時間 10：50～11：00（4D6-13）
4D6-13 学術賞受賞講演 第一原理計算に基づく電子励起状態反応素過程とダイナミクスの解明（北大院理）○武次徹也

D7 会場 3号館 337 教室

材料の機能

3月16日午前

座長 塚本 孝政（10：30～11：30）
※PC接続時間 10：20～10：30（1D7-10, 1D7-11, 1D7-12, 1D7-13, 1D7-14）
1D7-10 サステナブル熱電材料創製に向けた Cu-Fe-S 系ナノ粒子の化学合成と評価（北陸先端大マテリアル）○沼野公佑・シン マニンダ・中田 豪・ドゥイヴィディ プラティバ・太田道広・三輪 大・赤塚威夫・前之園信也
1D7-11 ニッケル配位高分子の汎用的合成法の開発と熱電変換特性（阪工大工）○上田和樹・當山奈菜・奥 美華・村岡雅弘・村田理尚
1D7-12 化学合成したテトラヘドライトナノ粒子を用いて作製したサステナブル熱電変換材料（北陸先端大マテリアル）○中田 豪・四十万谷智子・東嶺孝一・高橋麻里・周 徹・ドゥイヴィディ プラティバ・太田道広・瀧田 大・赤塚威夫・宮田全展・前之園信也
1D7-13 Au@CdSe コアシェルナノ粒子の合成と光電気化学特性（近畿大）○川野聖奈・藤島武蔵・多田弘明
1D7-14* Structure-property relations in thermoelectric nanobulk materials fabricated from Cu₂Sn_{1-x}Zn_xS₃ nanoparticles（Sch. Mat. Sci., JAIST）○ZHOU, Wei; DWIVEDI, Pratibha; HIGASHIMINE, Koichi; MIYATA, Masanobu; OHTA, Michihiro; TAKIDA, Hiroshi; AKATSUKA, Takeo; MAENOSONO, Shinya

座長 今岡 享稔（11：40～12：20）
※PC接続時間 11：30～11：40（1D7-17, 1D7-19, 1D7-20）
1D7-17* Chemical Synthesis of Cu-Al-Sn-S Nanocrystals toward Sustainable Thermoelectric Materials（Sch. Mat. Sci., JAIST）○DWIVEDI, Pratibha; ZHOU, Wei; OHTA, Michihiro; MIYATA, Masanobu; MIWA, Hiroshi; AKATSUKA, Takeo; MAENOSONO, Shinya
1D7-19 Pressure evolution of Sm valence in (Sm_{1-x}Ca_x)_{2.75}C₆₀ fullerides（Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.）○YOSHIKANE, Naoya; PRASSIDES, Kosmas
1D7-20 Control of the zero-bias photocurrent direction induced by bulk-photovoltaic-effect and the polarity-chirality coupling in two-dimensional lead (II) iodide perovskites（IMR, Tohoku Univ.）○HUANG, Po-jung; TANIGUCHI, Kouji; MIYASAKA, Hitoshi

3月16日午後

座長 北川 大地（13：30～14：30）
※PC接続時間 13：20～13：30（1D7-28, 1D7-29, 1D7-30, 1D7-32, 1D7-33）
1D7-28 フォトクロミックフェノキシル-イミダゾリルラジカル複合体のエレクトロクロミック特性（青山学院大理工）○山本将也・武藤克也・阿部二郎
1D7-29 逆フォトクロミックピナフチル架橋型ラジカル複合体の分光電気化学（青山学院大理工）○新井夏帆・武藤克也・阿部二郎
1D7-30* アルケニル金イソシアニド錯体のサーモサリエント効果とそのメカニズム調査（北大院工）○関 朋宏・眞下峻希・伊藤 肇
1D7-32 フルカラー蛍光変調に向けた赤色蛍光スイッチングシステムの最適化（熊本大院自然）○石田沙奈恵・金 善南・栗原清二・深港 豪

1D7-33 ペリレンビスイミド連結ジアリールエテンの可視光フォトクロミズム (熊本大工) ○碓子孝成・東口顕士・廣瀬崇至・五月女 光・金 善南・松田建児・宮坂 博・栗原清二・深港 豪

座長 深港 豪 (14 : 40~15 : 40)
※ PC 接続時間 14 : 30~14 : 40 (1D7-35, 1D7-36, 1D7-37, 1D7-39, 1D7-40)

1D7-35 架橋基の芳香族性による高速フォトクロミックペンタアリールビイミダゾール開環体のピラジカル性制御 (青山学院大理工) ○西島 萌恵・武藤克也・阿部二郎

1D7-36 逆フォトクロミズムを示すピナフチル架橋型イミダゾール二量体を用いたターンオン型蛍光スイッチング (青山学院大理工) ○宮下 奈々恵・武藤克也・阿部二郎

1D7-37* 蛍光性ジアリールエテンの光応答特性に対する置換基効果 (立教大理) ○森本正和・高須翔也・岩井良太・入江正浩

1D7-39 スピロナフトオキサジンの粒子のフェムト秒パルス励起フォトクロミック反応 (愛媛大院理工) ○西本篤志・小倉由美・石橋千英・朝日 剛

1D7-40 ジアリールエテン結晶の光誘起結晶形状変化に及ぼす偏光照射の影響 (阪市大院工) ○平野 明・北川大地・小畠誠也

座長 武藤 克也 (15 : 50~17 : 00)
※ PC 接続時間 15 : 40~15 : 50 (1D7-42, 1D7-43, 1D7-45, 1D7-46, 1D7-47, 1D7-48)

1D7-42 ジアリールベンゼンのフォトクロミズムと高速熱退色挙動 (阪市大院工) ○中濱龍源・北川大地・中井喜裕・小畠誠也

1D7-43* Architecture of Chiral silica-based circularly polarized luminescent system (Grad. Sch. Eng., Kanagawa Univ.) ○TSUNEGA, Seiji; NAKASHIMA, Takuya; KAWAI, Tsuyoshi; JIN, Ren-hua

1D7-45 メカノケミカル法による Eu²⁺, Dy³⁺ 添加 SrAl₂O₄ ベース長残光蛍光体の作製 (阪府大院工) 林 晃敏○日下部史也・松本祐磨・作田 敦・辰巳砂昌弘

1D7-46 単一分子蛍光による力解析に向けた柔軟な V 字型メカノフォアの開発 (京大院理・東工大物質理工・JST さきがけ) ○山角拓也・後藤祐真・VACHA Martin・齊藤尚平・大須賀篤弘

1D7-47 フェニルトリアゾール骨格を蛍光性配位子として有する深青色燐光イリジウム錯体 (城西大院理・産総研触媒化学融合研セ) ○若槻大輔・橋本雅司・今野英雄・小池和英

1D7-48 粘土膜に吸着させたユーロピウム錯体およびエレクトロクロミック分子による電気化学的発光制御 (千葉大工) ○小林直人・柳川菜美子・中村一希・小林範久

3月17日午前

座長 楊井 伸浩 (9 : 00~10 : 00)
※ PC 接続時間 8 : 50~9 : 00 (2D7-01, 2D7-03, 2D7-05, 2D7-06)

2D7-01* テトラフェニルエチレンの凝集誘起発光についての理論的研究 (千葉工大) ○山本典史

2D7-03* 単層カーボンナノチューブ上での化学反応を波長変調因子とした近赤外フォトミネッセンス材料 (九大院工) ○白木智丈・志賀為仁・中嶋直敏・藤ヶ谷剛彦

2D7-05 疎水化 DNA へのらせん配位子含有 Eu(III) 錯体の複合化およびその光物理特性 (千葉大工) ○松田健人・真野亜香音・中村一希・長谷川美貴・小林範久

2D7-06 静電伸長法により作製した DNA 配向膜へのエチジウムブロマイドの導入とその電子・光機能 (千葉大工) ○千治松玲央・宮崎司・中村一希・小林範久

座長 白木 智丈 (10 : 10~11 : 10)
※ PC 接続時間 10 : 00~10 : 10 (2D7-08, 2D7-09, 2D7-10, 2D7-11, 2D7-12)

2D7-08 シアノスチリルベンゼン骨格を有する新規アモルファス分子材料の合成と発光挙動 (室大院工) ○森 健介・金子凌平・相良剛光・玉置信之・中野英之

2D7-09 フェニレン基で連結した有機白金(II)二核錯体の発光特性 (阪府大院工) ○布袋純一・山下晃平・前田壮志・八木繁幸

2D7-10 固体フィルム中におけるエネルギー捕集に基づく高効率な近赤外・可視フォトン・アップコンバージョン (九大院工・九大 CMS・JST さきがけ) ○木下実花・佐々木陽一・楊井伸浩・君塚信夫

2D7-11 フォトン・アップコンバージョンの高効率化に向けた発光性分子の励起エネルギー準位制御 (九大工・九大院工・九大 CMS・JST さきがけ・九大院工) ○原田直幸・佐々木陽一・楊井伸浩・君塚信夫

2D7-12* Highly efficient photon upconversion based on the control of dimensional nanostructures in chromophoric ionic liquids (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.; CMS, Kyushu Univ.; PRESTO, JST; Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) ○HISAMITSU, Shota; SHIMIZU, Karina; LOPES, José Nuno Canongia; MAGOME, Eisuke; YANAI, Nobuhiro; KIMIZUKA, Nobuo

座長 五月女 光 (11 : 20~12 : 20)
※ PC 接続時間 11 : 10~11 : 20 (2D7-15, 2D7-16, 2D7-18)

2D7-15 脂肪族環状炭化水素を基本骨格とした液晶性金錯体の発光挙動におけるアルキル鎖長の効果 (立命館大院生命科学) ○尾崎和久・久野恭平・堤 治

2D7-16* 面内配向したポリチオフェン膜上に真空蒸着したジフェニルアントラセン誘導体分子の配向評価 (産総研電子光技術) 金坂青葉○溝

黒登志子・宮寺哲彦・小金澤智之・小林健二・鎌田賢司・西川浩之・阿澄玲子

2D7-18 CSJ Award for Young Chemists Creation of molecular assemblies showing photon upconversion (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.; CMS, Kyushu Univ.; PRESTO, JST) ○YANAI, Nobuhiro

3月17日午後

座長 小林 洋一 (13 : 30~14 : 30)
※ PC 接続時間 13 : 20~13 : 30 (2D7-28, 2D7-30, 2D7-32, 2D7-33)

2D7-28* 6 π electrocyclic reaction dynamics of a dithiazolylarylene derivative (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ○NAGASAKA, Tatsuhiko; SEI, Ryosuke; SOTOME, Hikaru; KAWAI, Tsuyoshi; MIYASAKA, Hiroshi

2D7-30* Selective and reversible photoregulation of myosin motility in kinesin-myosin composite motility assay using myosin selective Azo-triphosphate (RIES, Hokkaido Univ.; Grad. Sch. Life Sci., Hokkaido Univ.) ○ISLAM, Md. Jahirul; MATSUO, Kazuya; MENEZES, Halley M.; TAMAOKI, Nobuyuki

2D7-32 Si 架橋型ビスイミダゾール二量体のフォトクロミズム (青山学院大院理工) ○田中 翔・武藤克也・阿部二郎

2D7-33 ナフトビランの熱消色速度を制御するための新しい分子設計 (青山学院大院理工) ○黒岩隼人・稲垣佑樹・武藤克也・阿部二郎

座長 石橋 千英 (14 : 40~15 : 40)
※ PC 接続時間 14 : 30~14 : 40 (2D7-35, 2D7-36, 2D7-37, 2D7-38, 2D7-39, 2D7-40)

2D7-35 ジアリールエテンを分岐点に有するハイパーブランチポリマーの蛍光 on/off スwitching (阪市大院工) ○清水克哉・Rémi Métivier・Arnaud Brosseau・小畠誠也

2D7-36 フェノチアジン骨格を用いたフォトクロミックラジカル複合体の合成と光応答特性 (立命館大院生命科学) ○臼井良介・武藤克也・阿部二郎・小林洋一

2D7-37 Bacteriorhodopsin and Proteorhodopsin analogues: Substitution of retinal by azobenzene chromophores (RIES, Hokkaido Univ.) ○HAQUE, Shariful; KIKUKAWA, Takashi; TAMAOKI, Nobuyuki

2D7-38 トリメチルシリルフェニル基をもつジアリールエテンの結晶フォトクロミズム (龍大理工・立教大理・JASRI・東大院理工・東薬大薬・理研) ○永井 聖・波多野絵理・森本正和・安田伸広・関根あき子・兵藤憲吾・横島 智・中村振一郎・内田欣吾

2D7-39 ヘテロ型ビスナフトピランの励起光強度および波長に依存した色調変化 (青山学院大理工) ○稲垣佑樹・武藤克也・阿部二郎

2D7-40 赤色光応答型逆フォトクロミックピナフチル架橋型イミダゾール二量体の創製 (青山学院大理工) ○米谷 彩・武藤克也・阿部二郎

座長 東口 顕士 (15 : 50~16 : 50)
※ PC 接続時間 15 : 40~15 : 50 (2D7-42, 2D7-43, 2D7-44, 2D7-45, 2D7-46, 2D7-47)

2D7-42 アゾベンゼン高分子液晶中にドーブされた蛍光色素の協同的な配向挙動に対するスベーパー長依存性 (熊本大工) ○加藤智恵・金善南・栗原清二・深港 豪

2D7-43 フォトクロミズムに伴うエネルギー移動経路の切り替えによる近赤外蛍光スイッチング (熊本大工) ○山崎慎也・金 善南・栗原清二・深港 豪

2D7-44 アゾベンゼン系フォトクロミック分子ガラスの寒天ゲル中における光運動 (室大院工) ○鶴飼裕康・市川亮太・北野文萌・中野英之

2D7-45 Phase transition and mechanical motion of a salicylideneamine crystal induced by heat and light (Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.) ○HAGIWARA, Yuki; TANIGUCHI, Takuya; ASAH, Toru; KOSHIMA, Hideko

2D7-46 ペリレン部位を有するフェノキシル-イミダゾリルラジカル複合体の励起状態ダイナミクス (青山学院大理工・リール大) ○徳永彩子・武藤克也・URIARTE Lucas Martinez・SLIWA Michel・阿部二郎

2D7-47 aza-BODIPY を結合させたフェノキシル-イミダゾリルラジカル複合体の赤色光誘起フォトクロミック反応 (青山学院大理工) ○松浦佳樹・武藤克也・阿部二郎

Asian International Symposium - Photochemistry -

3月18日午後

Chair: Kobayashi, Yoichi (13 : 00~15 : 00)
3D7-25 Opening Remarks / Closing Remarks Opening Remarks (Ritsumeikan Univ.) ○Kobayashi, Yoichi (13:00~13:10)
3D7-26 Keynote Lecture Multimodal Biophotonics of Semiconducting Polymer Nanoparticles (Nanyang Technological Univ.) ○Pu, Kanyi (13:10~13:40)
3D7-29 Invited Lecture Long-Lived Emission from Organic Molecules (Kyushu Univ.) ○Kabe, Ryota (13:40~14:00)
3D7-31 Invited Lecture Eliciting Unique Optical and Electronic Properties from Simple π -Systems (National Inst. for Materials Science) ○Takai, Atsuro (14:00~14:20)
3D7-33 Invited Lecture Fluorescent Flapping Mechanophore: Activa-

tion Accompanied by Void Collapse in a Crystalline Phase (Kyoto Univ.)
○Yamakado, Takuya (14:20~14:40)
3D7-35 Invited Lecture Highly Luminescent and Thermo-Sensitive Seven-Coordinate Tb(III) Complexes (Hokkaido Univ.) ○Rosa Pedro Paulo, Ferreira da (14:40~15:00)

Chair: Hatano, Sayaka (15:10~16:00)

3D7-38 Keynote Lecture Photo and Electro-Responsive Supramolecular System from the Ionic Assembly of Polyoxometalates and Cationic Molecules (Jilin Univ.) ○Li, Wen (15:10~15:40)

3D7-41 Invited Lecture Continuous Mechanical Motion of Layered Self-Assembly of Azobenzene Derivatives under Photo Stationary State (Hokkaido Univ.) ○Kageyama, Yoshiyuki (15:40~16:00)

Chair: Nishi, Hiroyasu (16:10~17:00)

3D7-44 Keynote Lecture Peptide Encoded Gigantic Chirality Evolution in 3D Plasmonic Helicoids (Pohang Univ. of Science and Technology) ○Rho, Junsuk (16:10~16:40)

3D7-47 Invited Lecture Organization of Silver Nanoplates on a Substrate for Sensing Applications (Kyushu Univ.) ○Takahashi, Yukina (16:40~17:00)

Chair: Fukuhara, Gaku (17:00~17:10)

3D7-49 Opening Remarks / Closing Remarks Closing Remarks (Tokyo Inst. of Technology) ○Fukuhara, Gaku (17:00~17:10)

材料の機能

3月19日午前

座長 五月女 光 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4D7-01, 4D7-02, 4D7-04, 4D7-05, 4D7-06)

4D7-01 ペルフルオロシクロヘキセン環を有するジアリールエテンの合成中に生成した骨格転位した誘導体 (龍大理工・立教大理・東葉大薬・理研 RINC) ○鬼塚梨里・波多野絵理・菱田竜也・藤本朱子・森本正和・兵藤憲吾・横島 智・中村振一郎・内田欣吾

4D7-02* ジアリールエテンの合成途上に起こる、シクロヘキセン環からシクロペンテン環への骨格転位に関する理論的研究 (理研 RINC・龍大理工・立教大理・東葉大薬) ○奥出信一郎・鬼塚梨里・坂本裕紀・波多野絵理・菱田竜也・藤本朱子・森本正和・横島 智・内田欣吾・中村振一郎

4D7-04 フォトクロミックターアアリーレン骨格を基盤とする光誘起カルボカチオン発生剤の合成 (奈良先端大物質) ○水津 了・山田美久・山田美穂子・中嶋琢也・河合 壯

4D7-05 β -シクロデキストリンをベースとしたターアアリーレン7量体の合成と異性化特性 (奈良先端大物質) ○西 大地・MEAISSONNEUVE Stéphane・XIE Juan・中嶋琢也・河合 壯

4D7-06 Thiazoyl 及び thienyl 誘導体のジアリールエテン結晶のフォトリソ効果 (龍大理工・立教大理・東葉大・理研) ○中川優磨・森本正和・横島 智・中村振一郎・内田欣吾

座長 中嶋 琢也 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4D7-08, 4D7-10, 4D7-11, 4D7-12, 4D7-13)

4D7-08* 振動自由度を利用したジアリールエテン誘導体の多光子開環反応の高次制御 (阪大院基礎工) ○五月女 光・立井佑果・小島誠也・宮坂 博

4D7-10 両親媒性ジアリールエテン超分子構造体の光異性化による LCST 温度の制御と光誘起形態変化の二段階化 (京大院工) ○小谷泰暢・東口顕士・松田建児

4D7-11 枯渇力を用いたジアリールエテン超分子構造体の階層的自己組織化と光誘起変形 (京大院工) ○安田春香・東口顕士・松田建児

4D7-12 両親媒性ジアリールエテンの多成分混合超分子構造体中で変換率勾配が引き起こす局所相分離と光刺激分割 (京大院工) ○榊原晟矢・東口顕士・四辻 肇・松田建児

4D7-13 パターン光重合による二次元分子配向フィルムの作製と軸対称偏光ビーム発振 (東工大化生研) ○太田めぐみ・相沢美帆・赤松龍久・穴戸 厚

座長 羽毛田 洋平 (11:20~12:20)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4D7-15, 4D7-17, 4D7-19, 4D7-20)

4D7-15* Highly Sensitive Nonlinear Optical Materials by Control of Surface Anchoring Based on Polymer-Stabilized Dye-Doped Liquid Crystals (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) ○USUI, Koji; AKAMATSU, Norihisa; SHISHIDO, Atsushi

4D7-17* Mechanooptical properties of cholesteric-liquid-crystal elastomers: strain induced change in reflection color (Grad. Sch. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) ○KU, Kyosun; KIMURA, Seiya; AKAMATSU, Norihisa; SHISHIDO, Atsushi; HISANO, Kyohei; TSUTSUMI, Osamu

4D7-19 ジアリールエテンを用いた光書き込み/熱消去型表示材料に向けた熱消去温度の制御 (阪市大院工) ○佐藤雄太・北川大地・小島誠也

4D7-20 Cu をドーブした水溶性 ZnS ナノ結晶の光物性とフォトクロミズム (立命館大院生命科学) ○韓 玉蓮・濱田守彦・小堀康博・小林

洋一

E1 会場 3号館 341 教室

分析化学

3月16日午後

溶液分析

座長 末吉 健志 (12:40~13:30)

※ PC 接続時間 12:30~12:40 (1E1-23, 1E1-24, 1E1-26)

1E1-23 水/親水性/疎水性有機溶媒三成分混合溶液を用いたシュウ酸エステル化学発光の観察 (同志社大院理工) ○韓 水・水谷 良・塚越一彦

1E1-24* Rapid decomposition for analysis by inductively coupled plasma atomic emission spectrometry of minerals in oysters using microwave (Hirosaki, AITC) ○YODA, Tsuyoshi; ICHINOHE, Satoko; YOKOSAWA, Yukihito

1E1-26* 減衰全反射法を利用した電極界面イオン液体の電子励起スペクトル測定 (阪大院基礎工) ○田邊一郎・寿山安紀・佐藤大輝・今井雅也・福井賢一

フローインジェクション分析

座長 久本 秀明 (13:40~14:20)

※ PC 接続時間 13:30~13:40 (1E1-29, 1E1-30, 1E1-31)

1E1-29 植物由来バイオマスを用いた有機化合物定量用 FIA システムの構築 (中部大工) ○福王寺琢也・渡邊 亮・落合知夏・宮内俊幸

電気泳動

1E1-30 Simultaneous determination of four amphetamine - type drugs using a portable capillary electrophoresis instrument with contactless conductivity detection (Grad. Sch. Eng., Univ. of Hyogo) ○NGUYEN, Thi Lien; NGUYEN, Thi Anh Huong; NGUYEN, Xuan Truong; MAI, Thanh Duc; SHIN-ICHI, Yusa

1E1-31* モーメント理論に基づく分子間相互作用および分子集合体界面における物質透過の速度論的解析法の開発 (立教大理) ○宮部寛志

電気化学分析・センサー

座長 蛭田 勇樹 (15:40~16:30)

※ PC 接続時間 15:30~15:40 (1E1-41, 1E1-42, 1E1-43, 1E1-44, 1E1-45)

1E1-41 三電極電気化学研磨による金探針の作製 (理研 SISL) ○数間 恵弥子・楊 波・横田泰之・金 有洙

1E1-42 Investigation of a closed bipolar electrode sensing scheme with liquid junction-less reference electrode (Grad. Sch. Environmental Studies, Tohoku Univ.) ○FAKHRUDDIN, Siti Masturah; KUMI Y., Inoue; TSUGA, Ryoto; IKEGAWA, Miho; MATSUE, Tomokazu

1E1-43 スルホベタイン誘導体を化学修飾した可塑化ポリ塩化ビニル膜の同定とイオンセンサー性能の評価 (和歌山大システム工・埼玉大工) ○澁谷 薫・田中睦生・矢嶋摂子

1E1-44 フッ素化銅フタロシアニンナノロッドコロイドを用いた NO ガス検知センサーの作製 (愛媛大院理工) ○木原 諒・中島啓貴・松口正信・朝日 剛

1E1-45 市販のデジタルカメラを用いた微弱発光の分光分析 (東理大工) ○菅原朱里・国村伸祐

座長 加地 範匡 (16:40~17:40)

※ PC 接続時間 16:30~16:40 (1E1-47, 1E1-49, 1E1-51)

1E1-47* Development of Glyphosate sensors utilizing Polythiophene Derivatives (IIS, The Univ. of Tokyo) ○SASAKI, Yui; MINAMI, Tsuyoshi

クロマトグラフィー

1E1-49* 非イオン界面活性剤の簡易定量に向けた HPLC-RI における相対モル感度の頑健性評価 (産総研計量標準総合セ) ○黒江美穂・斎藤直樹・増本直子・西崎雄三・杉本直樹・沼田雅彦・井原俊英

1E1-51* Alkali resistant calcium carbonate porous particles for high-performance liquid chromatography (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) ○HIRUTA, Yuki; MOCHIDA, Mai; NAGAI, Yuta; KUMAGAI, Hiroto; IMAI, Hiroaki; CITTERIO, Daniel

分離濃縮

座長 南 豪 (17:50~18:50)

※ PC 接続時間 17:40~17:50 (1E1-54, 1E1-55, 1E1-56, 1E1-57, 1E1-58, 1E1-59)

1E1-54 塩と水の共晶の融解過程に注目した微量成分濃縮法 3 (神奈川大理) ○荒井 健・西本右子

分析試薬

1E1-55 ボロン酸型ジトピックプローブ/シクロデキストリン複合体の設計と超分子キラリティー評価 (上智大理工) ○服部達彦・橋本剛・早下隆士

1E1-56 ジビコリルアミン型蛍光プローブ導入ベシクルの設計と応答機能評価 (上智大理工) ○海老沢 優・遠藤美和・橋本 剛・早下隆士

1E1-57 新しいシクロデキストリンナノゲルの設計と機能評価 (上智大理工・上智大理工) ○竹内聡弥・相馬涼佳・橋本 剛・早下隆士

1E1-58 ルテニウム修飾 GNP 固定化電極を用いた糖の電気化学的検出 (上智大理工) ○吉澤賢太郎・岸 弓乃・北本千紘・佐藤広基・橋本剛

1E1-59 ボロン酸型プローブ/デンドリマー複合体による細菌認識とペタイン導入効果 (上智大理工) ○与安明日香・喜多村 文・池野知・橋本 剛・早下隆士

3月17日午前

微粒子・界面

座長 谷口 正輝 (10:00~10:50)

※PC 接続時間 9:50~10:00 (2E1-07, 2E1-08, 2E1-09, 2E1-11)

2E1-07 金ナノ粒子を包含する両性イオン型球状樹脂の合成と評価 (福島大院共生理工) ○鈴木李英・佛願道男・大沼知沙・Hinze Willie・高貝慶隆

2E1-08 水熱法を用いた合成ポルサイトの粒子径成長とキャラクターゼーション (福島大院共生理工) ○高久遼介・大橋弘範・高瀬つぎ子

2E1-09* Development of a highly sensitive colorimetric biosensor based on plasmonic coloration (Sch. Sci. Tech., TAWA, Keiko Mana; TANAKA, Ryo; TAWA, Keiko)

2E1-11 両性イオン界面活性剤によって高濃度に合成・捕集された銀ナノ粒子の分散状態と構造の解明 (福島大院共生理工) ○永作美有・Hinze Willie・高貝慶隆

座長 田和 圭子 (11:00~11:50)

※PC 接続時間 10:50~11:00 (2E1-13, 2E1-15, 2E1-16, 2E1-17)

2E1-13* Hydrothermal synthesis of low dense array of long ZnO nanowires (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○LIU, Quanli; YASUI, Takao; KAJI, Noritada; BABA, Yoshinobu

2E1-15 Al₂O₃成膜によるマイクロバ壁面の表面電荷状態制御 (阪大産研) ○林田朋樹・筒井真楠・谷口正輝

2E1-16 ナノボアトラップ法による単一粒子識別 (阪大産研) ○有馬彰秀・筒井真楠・谷口正輝

2E1-17 Non-spherical gold nanoparticle translocation through a solid-state nanopores (ISIR, Osaka Univ.) ○LEONG, Iat Wai; TSUTSUI, Makusu; TANIGUCHI, Masateru

3月17日午後

ナノ・マイクロ分析

座長 嘉副 裕 (13:00~13:50)

※PC 接続時間 12:50~13:00 (2E1-25, 2E1-27, 2E1-29)

2E1-25* 軟 X 線吸収分光法によるマイクロ流路上の層流の構造解析 (分子研光) ○長坂将成・湯沢勇人・高田紀子・青山正樹・RÜHL Eckart・小杉信博

2E1-27* 二重偏光変調の固体キラリティー計測への適応の可能性 (大分大工) ○原田拓典・成田貴人・早川広志・渡辺正行・平尾翔太郎・大賀

恭・高橋 徹

2E1-29 赤外光導波路による水中溶存二酸化炭素の検出 (神戸大院海事科学) ○孟 広治・堀田弘樹・角田欣一・紀本岳志

座長 堀田 弘樹 (14:00~14:40)

※PC 接続時間 13:50~14:00 (2E1-31, 2E1-32, 2E1-33, 2E1-34)

2E1-31 拡張ナノ空間における熱拡散係数測定法 (東大院工) ○佐藤彦生・馬渡和真・清水久史・北森武彦

2E1-32 ガラスの力学変形によるフェムトリット・バルブを実装した拡張ナノ流体デバイスの開発 (東大院工) ○佐野大樹・嘉副 裕・馬渡和真・北森武彦

2E1-33 マイクロ/拡張ナノサイズインターフェースにおける溶質分子挙動 (東大院工) ○岡本一真・嘉副 裕・馬渡和真・北森武彦

2E1-34 拡張ナノフルイディクスによる血漿分離デバイスの開発 (東大院工) ○三瀬純平・森川響二郎・森 絵美・嘉副 裕・馬渡和真・北森武彦

3月18日午前

質量分析

座長 井上 (安田) 久美 (9:20~10:00)

※PC 接続時間 9:10~9:20 (3E1-03, 3E1-05, 3E1-06)

3E1-03* Analytical characterization of ancient lacquer ware (JEOL Ltd.) ○NIIMURA, Noriyasu; NISHIOKA, Hideo; ONODERA, Hiroshi; UETAKE, Yusuke; MATSUSHIMA, Hideki

3E1-05 レーザーアブレーションを前処理法とするストロンチウムのオンライン濃縮-同位体希釈 ICP-MS 分析 (福島大院共生理工) ○小田島瑞樹・古川 真・鈴木勝彦・平田岳史・高貝慶隆

3E1-06 ハイブリットチャンバーによる二つの並列分離系を備える ICP-MS 分析及び放射性ストロンチウムと放射性ヨウ素の同時定量への応用 (福島大院共生理工) ○尾形洋昭・古川 真・高貝慶隆

イメージング

座長 吉本 敬太郎 (10:10~11:00)

※PC 接続時間 10:00~10:10 (3E1-08, 3E1-10, 3E1-11, 3E1-12)

3E1-08* Microfluidics-based single-molecule live-cell imaging on cellular interactions occurring in the presence of external force (King Abdullah Univ. of Sci. and Tech.) AL ALWAN, Bader; MERZABAN, Jasmeen; OHABUCHI, Satoshi

3E1-10 Investigation for high-resolution bio-imaging using closed bipolar electrode arrays (Grad. Sch. Environmental Studies, Tohoku Univ.) ○IWAMA, Tomoki; INOUE Y., Kumi; ABE, Hiroya; MATSUE, Tomokazu

3E1-11 近赤外蛍光色素による幹細胞由来エクソソームの生体内イメージング (名大院工) ○公文優花・湯川 博・小野島大介・馬場嘉信

3E1-12 量子ドットによる完全透明化組織内移植幹細胞イメージング (名大院工・名大院医・東大院医) ○水巻登志樹・湯川 博・小野島大介・上田泰己・洲崎悦生・馬場嘉信

座長 小澤 岳昌 (11:10~11:40)

※PC 接続時間 11:00~11:10 (3E1-14)

3E1-14 進歩賞受賞講演 ナノ空間制御によるバイオ分析法の革新 (名大院工) ○安井隆雄

3月18日午後

座長 前田 瑞夫 (13:00~14:00)

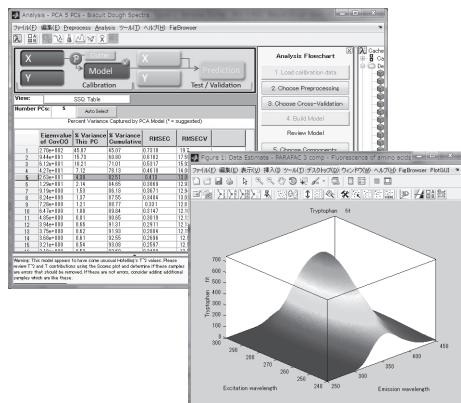
※PC 接続時間 12:50~13:00 (3E1-25)

3E1-25 CSJ Award for Creative Works Development of methods to control living systems by light (Grad. Sch. Arts and Sci., The Univ. of

PLS_Toolbox, 8 / MIA_Toolbox 3 (ケモメトリックスソフトウェア)

MATLAB用アドイン(PLS_Toolbox) 価格(税別): 310,000円 / 115,000円(一般/教育)

MATLAB用アドイン(MIA_Toolbox) 価格(税別): 170,000円 / 74,000円(一般/教育)



データの管理と分析、モデルの作成と結果の解釈用のグラフィックインターフェイスを提供します。いろいろなデータソースからデータをインポートし、データセットのオブジェクトを組み立てできます。

- ★データの探求とパターン認識 (主成分分析、PARAFAC、MCR、変数選択)
- ★分類 (SIMCA、PLS判別分析、クラスター解析、デンドグラムを持つクラスター解析)
- ★回帰モデリング (PLS、主成分回帰、重回帰)
- ★スペクトルイメージングデータのMCR
- ★netCDF (Mass) のインポート
- ★高度な前処理 (中央化、スケーリング、スムージング、微分)

(製作元: Eigenvector Research Inc.)

株式会社デジタルデータマネジメント

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-11-8 紅萌ビル

TEL.03-5641-1771 FAX.03-5641-1772

URL: <http://www.ddmcorp.com> E-mail: tech@ddmcorp.com

Tokyo) ○SATO, Moritoshi

座長 竹内 俊文 (14:10~15:00)

※PC接続時間 14:00~14:10 (3E1-32, 3E1-33, 3E1-34, 3E1-35)

3E1-32 Text-Displaying Competitive Lateral Flow Immunoassay Enabling Naked-Eye Semiquantitative Analysis (Grad. Sch. Sci. Tech., Keio Univ.; Techno Medica Co., Ltd.) ○MISAWA, Kazushi; WATANABE, Daiki; YAMAMOTO, Tomohiro; HIRUTA, Yuki; YAMAZAKI, Hiroki; CITTERIO, Daniel

3E1-33 2-スルファニルヒドロキノン誘導体蛍光材料のバイオイメージング材料に向けた展開 (山口大工・横市大医) ○梅本春香・川本拓治・本田 健・上村明男・乾 誠

3E1-34 アルギン酸薄膜への鉄吸着とフルボ酸の効果 (阪府大院工) ○岩井久典

3E1-35* Electrochemical Detection of Viable Bacterial Cells Using a Tetrazolium Salt (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.) ○ISHIKI, Kengo; SHIIGI, Hiroshi

ナノワイヤ

座長 安川 智之 (15:10~16:10)

※PC接続時間 15:00~15:10 (3E1-38, 3E1-39, 3E1-40, 3E1-42)

3E1-38 分子鋳型に基づく抗原認識ナノワイヤの開発 (名大工) ○堀内雅文・安井隆雄・柳田 剛・長島一樹・馬場嘉信

3E1-39 ナノワイヤへのペプチド吸着様式解明と検出デバイスへの応用 (名大院工) ○内藤寛貴・安井隆雄・長島一樹・田中祐圭・塩谷暢貴・下赤卓史・柳田 剛・大河内美奈・長谷川 健・馬場嘉信

3E1-40* Nanowires with Microheater for Detecting DNA methylation (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○TAKAHASHI, Hiromi; YASUI, Takao; SHINJO, Keiko; KAJI, Noritada; OKAMOTO, Akimitsu; BABA, Yoshinobu

3E1-42* Fluorescent nanodiamond quantum thermometers for intracellular temperature measurement (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.; Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.; ImPACT Res. Cen. Adv. Nanobiodevices, Nagoya Univ.) ○FUJIWARA, Masazumi; YUKAWA, Hiroshi; KOBAYASHI, Kaori; UMEHARA, Yumi; BABA, Yoshinobu

高分子

座長 久保 拓也 (16:20~17:10)

※PC接続時間 16:10~16:20 (3E1-45, 3E1-46, 3E1-48)

3E1-45 新たな健康診断指標の創出に向けたナノセルロースによる唾液中 microRNA 抽出・解析 (名大院工) ○水上直哉・安井隆雄・古賀尚大・馬場嘉信

3E1-46* Polymer-based high selective protein sensing system prepared by molecular imprinting and post-imprinting modifications (Fac. Pharm., Yasuda Women's Univ.; Grad. Sch. Eng., Kobe Univ.) ○SUNAYAMA, Hirobumi; TAKEUCHI, Toshifumi

3E1-48* Generating characteristic patterns of biological samples using arrays of environmentally-responsive polymers (BRI, AIST) ○TOMITA, Shunsuke; ISHIHARA, Sayaka; KURITA, Ryoji

座長 富田 峻介 (17:20~17:50)

※PC接続時間 17:10~17:20 (3E1-51, 3E1-53)

3E1-51* 分子認識材料の開発と刺激応答性分子放出システムの構築 (京大院工) ○久保拓也・立花 要・内藤豊裕・Balachandran Jeyadevan・大塚浩二

3E1-53 アンモニウム基およびグアニジウム基をもつカチオン性ポリマーと蛍光性リボソームを用いたキナーゼ類の活性評価 (龍大理工) ○林 友理・宮武智弘

E2 会場 3号館 342教室

物理化学—反応

3月16日午後

座長 YAMADA Kana (9:10~9:50)

※PC接続時間 9:00~9:10 (1E2-02, 1E2-03, 1E2-04)

1E2-02 リフレクトロン飛行時間型質量分析計による多価イオンのプロダクトイオン分析上の制約の克服 (阪市大院理) ○北庄司暉浩・藤原亮正・吉川太基・ハッ橋知幸

1E2-03 多環芳香族炭化水素のベングイオン化過程のトラジェクトリ解析 (電通大情報理工・電通大院情報理工) ○甲斐直樹・山北佳宏

1E2-04* OPIG-DC Voltage-Resolved Proton Transfer Reactions of Bimolecular Ions (Grad. Sch. Nanobiosci., Yokohama City Univ.) ○NONOSE, Shinji; USUI, Yu; OJI, Hoshiyuri; KANAMORI, Satoko; KOBAYASHI, Yuko

座長 野々瀬 真司 (10:00~10:50)

※PC接続時間 9:50~10:00 (1E2-07, 1E2-09, 1E2-11)

1E2-07* Study of the substitution and solvation effect on the trans → cis photoisomerization of cinnamate derivatives (Grad. Sch. Sci., Hiroshima Univ.) ○KINOSHITA, Shin-nosuke; INOKUCHI, Yoshiya; EBATA, Takayuki; INOUE, Kosuke; NAGAMORI, Keigo; ONITSUKA, Yuuki; KOHGUCHI, Hiroshi; AKAI, Nobuyuki; SHIRAOGAWA, Takafumi; EHARA, Masahiro; YAMAZAKI, Kaoru; HARABUCHI, Yu; MAEDA, Satoshi; TAKETSUGU, Tetsuya

1E2-09* Visible photodissociation processes of (CO₂)₂⁺ studied by ion imaging experiments and reaction dynamics simulations (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) ○NAKASHIMA, Yuji; OKUTSU, Kenichi; ITO, Yuri; KANNO, Manabu; NAKANO, Motoyoshi; OHSHIMO, Keijiro; KONO, Hirohiko; MISAIZU, Fuminori

1E2-11 画像観測法による Mg⁺-NO の紫外光解離過程の研究 (東北大院理) ○伊藤悠吏・中島祐司・奥津賢一・中野元善・美齊津文典

座長 鈴木 晴 (11:00~11:50)

※PC接続時間 10:50~11:00 (1E2-13, 1E2-15, 1E2-16, 1E2-17)

1E2-13* Nonlinear Fourier transform spectroscopy of O₂ by intense attosecond pulse trains (Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; RAP, RIKEN) ○FUKAHORI, Shinichi; MATSUBARA, Takuya; NABEKAWA, Yasuo; YAMANOUCI, Kaoru; MIDORIKAWA, Katsumi

1E2-15 Nonlinear Fourier transform spectroscopy of acetylene by intense attosecond pulse trains (Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; RAP, RIKEN) ○MATSUBARA, Takuya; FUKAHORI, Shinichi; NABEKAWA, Yasuo; YAMANOUCI, Kaoru; MIDORIKAWA, Katsumi

1E2-16 Ultrafast vibrational dynamics of N₂⁺ investigated by pump-probe measurement using near-IR few-cycle and XUV high-order harmonics pulses (The Univ. of Tokyo) ○YAMADA, Kana; ANDO, Toshiaki; IWASAKI, Atsushi; YAMANOUCI, Kaoru

1E2-17 Fourier-transform spectroscopy of isolated molecular ion using intense few-cycle near-infrared laser pulses (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○ANDO, Toshiaki; IWASAKI, Atsushi; YAMANOUCI, Kaoru

3月16日午後

座長 森澤 勇介 (13:10~14:00)

※PC接続時間 13:00~13:10 (1E2-26, 1E2-27, 1E2-29, 1E2-30)

1E2-26 イオン移動度質量分析を用いたアルカリ金属イオンと直鎖アルカンジオールからなる錯体の配位構造 (東北大院理) ○大下慶次郎・矢部謙太・宮崎 舜・田井中創太・長谷川皓平・美齊津文典

1E2-27* イオン移動度質量分析法による金・セリア複合クラスター正イオンへの CO 付加反応の研究 (東北大院理) ○永田利明・中野元善・美齊津文典

1E2-29 塩化ナトリウムクラスターイオンにおける非岩塩型構造の形成 (東北大院理) ○堀田 力・永田利明・中野元善・美齊津文典

1E2-30 Geometrical structures of rhodium oxide cluster cations studied by ion mobility mass spectrometry (Sch. Sci., Tohoku Univ.) ○SU, Chang; NAGATA, Toshiaki; NAKANO, Motoyoshi; MISAIZU, Fuminori

座長 安松 久登 (14:10~15:10)

※PC接続時間 14:00~14:10 (1E2-32, 1E2-34, 1E2-36, 1E2-37)

1E2-32* Structural transition in the sequential oxidation of iridium cluster anions revealed by ion mobility measurements (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) ○TOMIHARA, Ryohei; NAGATA, Toshiaki; WU, Jenna W. J.; KOYASU, Kiichirou; NAKANO, Motoyoshi; OHSHIMO, Keijiro; MISAIZU, Fuminori; TSUKUDA, Tatsuya

1E2-34* Gas-phase photoelectron spectroscopy on thiolate-protected coinage metal clusters (I): photo-induced thermionic emission (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; ESICB, Kyoto Univ.) ○HIRATA, Keisuke; KIM, Kuenhee; NAKAMURA, Katsunosuke; TAKANO, Shinjiro; KOYASU, Kiichirou; TSUKUDA, Tatsuya

1E2-36 Gas-phase photoelectron spectroscopy on thiolate-protected coinage metal clusters (II): effect of doping to the silver superatom (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; ESICB, Kyoto Univ.) ○KIM, Kuenhee; HIRATA, Keisuke; NAKAMURA, Katsunosuke; KOYASU, Kiichirou; TSUKUDA, Tatsuya

1E2-37 Gas-phase photoelectron spectroscopy on thiolate-protected coinage metal clusters (III): effect of surface modification of the silver superatom (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; ESICB, Kyoto Univ.) ○NAKAMURA, Katsunosuke; HIRATA, Keisuke; KIM, Kuenhee; KOYASU, Kiichirou; TSUKUDA, Tatsuya

座長 中嶋 敦 (15:20~16:20)

※PC接続時間 15:10~15:20 (1E2-39, 1E2-41, 1E2-42, 1E2-43, 1E2-44)

1E2-39* Bistability in Molecular Adsorption on Pt Cluster Disks Bound to Silicon Substrate Surface through Strong Electronic Interaction (Cluster Res. Lab., Toyota Tech. Inst.) ○YASUMATSU, Hisato

1E2-41 Synthesis and characterization of a magic-number phenylacetynyl-protected gold cluster Au₁₈(C≡CPh)₁₄ (Fac. Sci., The Univ. of Tokyo; ESICB, Kyoto Univ.) ○ITO, Shun; TAKANO, Shinjiro; TSUKUDA, Tatsuya

1E2-42 Hydride-mediated Regioselective Doping of Heteroatoms to Gold-based Superatom (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; ESICB, Kyoto Univ.) ○HIRAI, Haru; TAKANO, Shinjiro; TSUKUDA, Tatsuya

1E2-43 Interaction of PtAu₂₄(SR)₁₈ with hydride (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; ESICB, Kyoto Univ.) ○SUYAMA, Megumi; TAKANO, Shinjiro; KOYASU, Kiichirou; TSUKUDA, Tatsuya
1E2-44 Linear dichroism in the UV region by aligned polyyne molecules in PVA (Kindai Univ.) ○WAKABAYASHI, Tomonari; SATA, Ryosuke; SUZUKI, Hal; UENO, Nami; HATANAKA, Miho; MORISAWA, Yusuke

座長 寺崎 亨 (16:30~17:10)
※PC接続時間 16:20~16:30 (1E2-46, 1E2-47, 1E2-49)
1E2-46 赤外多光子解離分光法による Ir₆カチオンクラスターに対する NO の吸着構造の決定 (東大院総合) ○山口雅人・Zhang Yufei・工藤聡・Lushchikova Olga・Bakker Joost・真船文隆
1E2-47* クラスター表面相互作用の有機分子制御による超原子の酸化反応性 (慶大理工・慶大 KiPAS) 鴨志田寿明・浜田昌弘・太田 努・角山寛規○中嶋 敦
1E2-49 表面担持された典型元素ナノクラスター超原子の化学的安定性の評価 (慶大理工) ○井上朋也・浜田昌弘・角山寛規・中嶋 敦

座長 若林 知成 (17:20~18:30)
※PC接続時間 17:10~17:20 (1E2-51, 1E2-52, 1E2-53, 1E2-54, 1E2-55, 1E2-56, 1E2-57)
1E2-51 遷移金属原子を添加した銀クラスター正イオンと一酸化窒素分子との反応: サイズおよび添加元素による反応経路と生成物の変化 (九大院理) ○堀岡正崇・西川享佑・南川賢人・河野知生・西浦隼・荒川 雅・寺崎 亨
1E2-52 酸素分子との反応性を介した遷移金属添加銀クラスターイオン Ag_nM^{+/-} の電子構造研究: 18 電子系における電子構造と幾何構造の相関 (九大院理) ○南川賢人・堀岡正崇・河野知生・荒川 雅・寺崎 亨
1E2-53 コバルトクラスター正イオンを反応場とした一酸化炭素-水素共吸着系の生成と反応誘起 (九大院理) ○岡田大知・藤本周平・荒川 雅・寺崎 亨
1E2-54 デンドリマーを鋳型とした典型金属超原子の合成と物性 (東工大化生研) ○細野伶奈・神戸徹也・今岡享稔・山元公寿
1E2-55 鋳型デンドリマーを用いたガリウム/白金合金クラスターの精密合成 (東工大化生研) ○新井裕喜・神戸徹也・渡邊藍子・今岡享稔・山元公寿
1E2-56 精密金属集積法を用いたピスマスクラスターの合成 (東工大化生研) ○長谷川理咲・神戸徹也・細野伶奈・今岡笙太郎・山元公寿
1E2-57 チオシアン酸銀の還元による銀クラスター形成を介した中空銀ナノシェル生成の反応速度定数の温度依存性 (和歌山大システム工) ○西浦將司・門 晋平・矢嶋摂子

3月17日午後

座長 藤塚 守 (14:00~15:00)
※PC接続時間 13:50~14:00 (2E2-31, 2E2-32, 2E2-33, 2E2-35)
2E2-31 正四面体型ナノカーボン空間への窒素原子封入反応に関する理論的研究 (東海大理) ○奥村颯子・石川 滋
2E2-32 Attempted Observation of the Thermodynamically Favored Diphenacyclobutanediyl-Muonium Adduct (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.; KEK) ○ITO, Shigekazu; OHTSUKI, Kazuaki; KOSHINO, Kota; MIKAMI, Koichi; KOJIMA, Kenji, M.
2E2-33* Local Environment of Lipid Bilayer Membrane Monitored by Magnetic Field Effect-Based Fluorescence Imaging (Grad. Sch. Sci., Kobe Univ.; MPRC, Kobe Univ.) ○SAKURAI, Manabu; KOBORI, Yasuhiro; TACHIKAWA, Takashi
2E2-35* Direct Observation of Photoionization Dynamics in Solution Phase Induced by Simultaneous and Stepwise Two-Photon Excitation (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ○KOGA, Masafumi; YONEDA, Yusuke; SOTOME, Hikaru; MIYASAKA, Hiroshi

座長 伊藤 繁和 (15:10~15:50)
※PC接続時間 15:00~15:10 (2E2-38, 2E2-39, 2E2-40)
2E2-38 フェムト秒時間分解可視近赤外分光法で測定した2種類のアルキル硫酸ナトリウムミセル中での trans-スチルベンの光異性化と光イオン化 (学習院大理) ○御領紫苑・沖野隼之介・高屋智久・岩田耕一
2E2-39 分子振動の実時間計測によるビアントリルの分子内電荷移動反応の解析 (神奈川大院工) ○村上隆彦・橋本征奈・簗下篤史・岩倉いずみ
2E2-40* シクロパラフェニレンの励起緩和過程の環サイズ依存性 (阪大産研・京大化研) ○藤塚 守・茅原栄一・山子 茂・真嶋哲朗

座長 立川 貴士 (16:00~17:00)
※PC接続時間 15:50~16:00 (2E2-43, 2E2-44, 2E2-45, 2E2-46, 2E2-47, 2E2-48)
2E2-43 CdTe 量子ドット-フラーレン系におけるキャリア移動ダイナミクスの粒径依存性 (関西学院大院理工) ○郡 捷太・片山哲郎・玉井尚登
2E2-44 ZnSe 量子ドット-フラーレン系におけるキャリア移動素過 (関西学院大理工) ○田邊陽子・郡 捷太・碓井悠大・片山哲郎・玉井尚登
2E2-45 CdTe 量子ドット-ジアルールエテン誘導体ハイブリット系のフォトリソミック反応 (関西学院大理工) ○片岡大征・柴山大樹・碓井悠大・片山哲郎・森本正和・入江正浩・玉井尚登

2E2-46 CdSe/ZnS 量子ドット-メチルピオローゲン系の電子移動ダイナミクス (関西学院大理工) ○辻 康佑・碓井悠大・片山哲郎・玉井尚登
2E2-47 チオグアナシン誘導体によるグアナシンの光消失反応 (青山学院大院理工) ○田邊駿輔・柏原 航・鈴木 正
2E2-48 ¹H-NMR を用いたアミロイドβフラグメント中における異性化の複数残基同時測定と速度論 (姫獨大薬) ○安岐健三・岡村恵美子

3月18日午前

座長 南本 大穂 (9:00~9:50)
※PC接続時間 8:50~9:00 (3E2-01, 3E2-02, 3E2-03, 3E2-04, 3E2-05)
3E2-01 水素発生反応における白金クラスター触媒の核数依存性 (東工大化生研) ○山田朱莉・赤沼友貴・葛目陽義・今岡享稔・山元公寿
3E2-02 金属・合金クラスター触媒による水素発生反応 (東工大化生研) ○清水佳那・葛目陽義・今岡享稔・山元公寿
3E2-03 LiNiO₂ の水系における反応機構の検討 (昭葉大薬) ○鈴木憲子・長田悠介・岡部健大・神崎 愼・唐澤 悟
3E2-04 金属担持共有結合性トリアジン構造体の一酸化炭素還元触媒活性性能 (阪大院基礎工) ○橋本啄哉・原田陸史・神谷和秀・中西周次
3E2-05 自己組織化単分子層を介して電極上に固定した一酸化窒素還元酵素の分光電気化学 (北大地球環境) ○鳴海 旭・増田侑也・中川省吾・當合武彦・加藤 優・八木一三

座長 今岡 享稔 (10:00~11:00)
※PC接続時間 9:50~10:00 (3E2-07, 3E2-08, 3E2-10, 3E2-12)
3E2-07 グラフェン複合プラズモニック光電変換電極の電気化学特性評価 (北大院総化) ○鈴木慎哉・南本大穂・村越 敬
3E2-08* Highly-porous heteroatom-doped carbons prepared by salt-assisted pyrolysis of covalent organic frameworks for high-performance supercapacitors (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○YAN, Dongwan; WU, Yang; ZHANG, Zhongyue; AWAGA, Kunio
3E2-10* Electrochemical Surface-Enhanced Raman Scattering Observation of Plasmonic Water Oxidation Reactions (Grad. Sch. Eng., Hokkaido Univ.) ○WANG, Yuchun; OIKAWA, Shunpei; MINAMIMOTO, Hiro; MURAKOSHI, Kei
3E2-12 Efficient electroreduction of CO₂ on gas diffusion electrodes carrying 3d-metal modified covalent triazine frameworks (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ○WU, Yuxin; KAMIYA, Kazuhide; HARADA, Takashi; FUJII, Katsushi; NAKANISHI, Shuji

座長 神谷 和秀 (11:10~12:20)
※PC接続時間 11:00~11:10 (3E2-14, 3E2-15, 3E2-17, 3E2-19)
3E2-14 Stability and electrochemical performance of chelate polymers in bifunctional air electrode (Grad. Sch. Eng. Sci., Shibaura Inst. of Tech.; Grad. Sch. Eng., Mie Univ.) ○PUTRA, Ridwan Pratama; HORINO, Hideyuki; RZEZNICKA, Izabela Irena
3E2-15* Investigation of Reaction Selectivity for Isotopic Hydrogen Evolution Reactions on Nano-Structured Electrodes (Grad. Sch. Sci., Hokkaido Univ.) ○MINAMIMOTO, Hiro; OSAKA, Ryo; MURAKOSHI, Kei
3E2-17* Imaging of Crystalline Phase Distribution Changes in Redox Processed in Dendritic FeO_x and Cr-doped FeO_x Single particles Studied by Full-field Imaging Nano-XAFS (RIKEN Spring-8 Center; Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; JASRI; RCMS, Nagoya Univ.) ○ISHIGURO, Nozomu; MATSUI, Hirotsuke; WAKAMATSU, Kohei; SEKIZAWA, Oki; NITTA, Kiyofumi; URUGA, Tomoya; TADA, Mizuki
3E2-19* 白金族元素イオン溶液におけるレーザー微粒子化反応のその場・時間分解 XAFS 研究 (量研機構量子ビーム科学) ○佐伯盛久・松村大樹・蓬田 匠・田口富嗣・辻 卓也・齋藤寛之・中西隆造・大場弘則

3月18日午後

座長 井上 圭一 (13:30~14:20)
※PC接続時間 13:20~13:30 (3E2-28, 3E2-29, 3E2-30, 3E2-31, 3E2-32)
3E2-28 イオン液体中のフラボノール誘導体の励起状態分子内プロトン移動過程におけるアルキル鎖長効果 (同志社大理工) ○宮林花道・藤井香里・俣野善博・遠藤太佳嗣・木村佳文
3E2-29 イオン性柔軟性結晶中にドーブされた蛍光分子のスペクトル及び寿命分布の評価: 液相及び固相との比較 (同志社大理工) ○七原悠夏・川口匠悟・中谷祐也・松村千尋・遠藤太佳嗣・木村佳文
3E2-30 バクテリオフィトクロム DrBphP の光反応ダイナミクス (京大院理) ○立川景也・武田公利・中曽根祐介・寺嶋正秀
3E2-31 過渡回折格子法を用いたオレンジカロテノイドタンパク質の光反応ダイナミクスの研究 (京大院理) ○大畑貴聖・寺嶋正秀・中曽根祐介
3E2-32 光センサー蛋白質 PYP の光反応および下流分子 PBP との相互作用に対する pH 依存性 (京大院理) ○金 穂香・中曽根祐介・高門輝・山崎洋一・上久保裕生・寺嶋正秀

座長 森澤 勇介 (14:30~15:30)
※PC接続時間 14:20~14:30 (3E2-34, 3E2-36, 3E2-38, 3E2-39)
3E2-34* The transport mechanism of a new light-driven inward proton pump,

schizorhodopsin (SzR) (Dept. Life Sci. & Appl. Chem., Nagoya Inst. of Tech.; ISSP, The Univ. of Tokyo; PRESTO, JST; Sch. Sci., Nagoya Univ.; ExCeLLS; Biology Centre Acad. Sci. Czech Republic; Israel Inst. Tech.; OptBioTech. Res. Center, Nagoya Inst. Tech.) ○INOUE, Keiichi; TSUNODA, Satoshi; SINGH, Manish; KONNO, Masae; TOMIDA, Sahoko; NAKAMURA, Ryoko; WATANABE, Hiroki; UCHIHASHI, Takayuki; GHAI, Rohit; BÉJA, Oded; KANDORI, Hideki

3E2-36* Universality of Ultrafast Protein Dynamics of Rhodopsins revealed by Femtosecond Time-Resolved Ultraviolet Stimulated Raman Spectroscopy (Molecular Spectroscopy Lab., RIKEN) ○TAHARA, Shinya; KURIHARA, Rika; KOJIMA, Keiichi; KURAMOCHI, Hikaru; TAKEUCHI, Satoshi; SUDO, Yuki; TAHARA, Tahei

3E2-38 Femtosecond Time-resolved Absorption Study on the Origin of the Reactive and Nonreactive Excited States in the Primary Event of Rhodopsins (Molecular Spectroscopy Lab., RIKEN) ○CHANG, Chun-fu; KURAMOCHI, Hikaru; SINGH, Manish; ABE-YOSHIZUMI, Rei; TSUKUDA, Tatsuya; KANDORI, Hideki; TAHARA, Tahei

3E2-39 Intramolecular singlet fission in acene dimers and trimers (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○WANG, Li; JUNG, Sunna; HAMURA, Toshiyuki; TAMAI, Naoto

座長 石橋 千英 (15:40~16:40)

※ PC 接続時間 15:30~15:40 (3E2-41, 3E2-43, 3E2-45)

3E2-41* Kinetic study on the enhancing chemiluminescence reaction of dihydroxybenzenes by acidic potassium permanganate (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.) ○TU, Dang; NORIMICHI, Takenaka; YASUAKI, Maeda; YUSUKE, Fujii

3E2-43* Steady-state Spectroscopic Studies of the Kinetics of Singlet Oxygen Sensing by 9-Substituted Anthracene Derivatives (Grad. Sch. Env. Sci., Hokkaido Univ.) ○SASIKUMAR, Devika; TAKANO, Yuta; YUYAMA, Ken-ichi; VASUDEVANPILLAI, Biju

3E2-45* Relations of Oxygen and Electron Transfer to Photoluminescence of Methylammonium Lead Iodide Perovskite Nanocrystals (Grad. Sch. Env. Sci., Hokkaido Univ.) ○CHOUGHAN, Lata; GHIMIRE, Sushant; BIJU, Vasudevanpillai

座長 柚山 健一 (16:50~17:40)

※ PC 接続時間 16:40~16:50 (3E2-48, 3E2-50, 3E2-52)

3E2-48* フェムト秒ポンププローブ顕微光散乱分光イメージング装置の開発 (愛媛大院理工) ○石橋千英・田中 瞳・木原 諒・朝日 剛

3E2-50* 金属ナノ構造体を用いた高効率なノンブラズモニック光ピンセット (阪市大院理) 上ノ坊友紀・東海林竜也・Denver Linklater・Saulius Juodkazis○坪井泰之

3E2-52 半導体ナノ構造体を利用した蛍光標識ポリ(N-イソプロピルアクリルアミド)の光捕捉とリアルタイム蛍光観察 (阪市大院理) ○永井達也・東海林竜也・Juodkazis Saulius・Linklater Denver・坪井泰之

座長 坪井 泰之 (17:50~18:30)

※ PC 接続時間 17:40~17:50 (3E2-54, 3E2-56, 3E2-57)

3E2-54* 光トラッキングによる混合ハロゲン化物ペロブスカイトの結晶化 (北大電子研) ○柚山健一・イスラム ジャヒダル・ビジュ ヴァスデヴァンピライ

3E2-56 Lifetime mapping of photo-excited carriers on TiO₂ by transient grating imaging (Fac. Sci. Eng., Chuo Univ.) ○EBIHARA, Makoto; YOSHINAGA, Naoya; SOHN, Woon Yong; KATAYAMA, Kenji

3E2-57 有機鉛ハロゲン化物ペロブスカイトにおける発光挙動の単一粒子発光観測 (神戸大院理) ○木村優季・狩俣 出・小堀康博・立川貴士

3月19日午前

座長 伴 貴彦 (9:30~10:20)

※ PC 接続時間 9:20~9:30 (4E2-04, 4E2-05, 4E2-06, 4E2-07, 4E2-08)

4E2-04 BZ 振動子に発現する時空間パターンの電圧制御 (広島大院) ○堀坂麻里・久世雅和・中田 聡

4E2-05 2 個の BZ ビーズのカップリングによる化学波の進行方向の変化 (広島大院理) ○久世雅和・北畑裕之・STEINBOCK OLIVER・中田 聡

4E2-06 形状に依存する自己駆動体の自己反転 (広島大院) ○松藤丈郎・中田 聡

4E2-07 カチオン性界面活性剤水溶液中でのキララなベンズアルデヒド誘導体からなる油滴の運動モード (慶大院理工) ○中島祐太郎・朝倉浩一・伴野太祐

4E2-08 界面化学反応に駆動される油中水滴の運動メカニズム (明大先端数理科学) ○小笠原琢人・末松信彦

座長 中田 聡 (10:30~11:10)

※ PC 接続時間 10:20~10:30 (4E2-10, 4E2-12, 4E2-13)

4E2-10* 膜間の相分離を利用するベシクルの自己駆動 (阪大基礎工) ○伴 貴彦

4E2-12 塩化アルミニウムと水酸化ナトリウムの沈殿反応で生成される 2 種類の沈殿物 (明大総合数理) ○藤田清菜・末松信彦

4E2-13 金ナノ粒子生成反応におけるカテコール誘導体とヒドロキノン の化学量論比 (横国大院環境情報) ○大原康彦・雨宮 隆・柴田賢一

E3 会場

3号館 343 教室

環境・グリーンケミストリー

3月16日午後

座長 竹中 規訓 (14:30~15:30)

※ PC 接続時間 14:20~14:30 (1E3-34, 1E3-35, 1E3-36, 1E3-37, 1E3-38, 1E3-39)

1E3-34 赤外自由電子レーザーによるアゾ色素の分解 (東理大理) ○大島悠輔・川崎平康・小山貴裕・築山光一

1E3-35 草本系バイオマスを基体とした固体還元剤の開発と金属イオンに対する還元能の評価 (中部大工) ○渡邊 亮・福王寺琢也・落合知夏・宮内俊幸

1E3-36 水の酸化による過酸化水素生成の効率化を目的とした FTO 基板への導電性膜の修飾効果 (東理大理工・産総研太陽光発電研セ) ○奥田創太・宮瀬雄太・三石雄悟・郡司天博・佐山和弘

1E3-37 キチン由来糖アルコールの触媒的変換反応 (北大触媒科学研) ○佐川拓矢・小林広和・福岡 淳

1E3-38 セルロース溶解能を有するイオン液体を活用した環境調和型材料の研究 (香川大教育) ○別所 遙・高木由美子

1E3-39 All Inorganic CsSnI₃ Perovskite based Thermoelectric devices for Waste Heat Management (Grad. Sch. Life Sci. Sys. Eng., KIT; Sch. Eng., KIT) ○BARANWAL, Ajay Kumar; SAINI, Shrikant; YABUKI, Tomohide; MIYAZAKI, Koji; HAYASE, Shuzi

座長 宮内 俊幸 (15:40~16:40)

※ PC 接続時間 15:30~15:40 (1E3-41)

1E3-41 講演中止

※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1E3-42, 1E3-43, 1E3-44, 1E3-45)

1E3-42 不均一系鉄-アパタイトハイブリッド型光フェントン触媒の腐植物質による活性化 (埼玉大教養) ○森口武史・中川草平

1E3-43 WO₃光電極反応による IO₃⁻から IO₄⁻の生成反応 (産総研太陽光発電研セ) ○高杉壮一・三石雄悟・佐山和弘

1E3-44 酸素からの高効率な過酸化水素生成を実現する Pd 担持 WO₃光触媒の設計 (関西大院理工) ○藤本大輝・福 康二郎・池永直樹

1E3-45* 色素修飾膜を用いた太陽光利用海水淡水化技術の実用化に向けた検討 (産総研) ○藤原正浩・菊地正希・富田貴匠

座長 藤原 正浩 (16:50~17:40)

※ PC 接続時間 16:40~16:50 (1E3-48, 1E3-50, 1E3-51, 1E3-52)

1E3-48* Particle-phase polycyclic aromatic hydrocarbons (p-PAHs) profile and health risk assessment from various Vietnamese and Japanese incense stick (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.) ○PHAM, Oanh; ITANO, Yasuyuki; FUJII, Yusuke; TAKENAKA, Norimichi

1E3-50 南極積雪中の硝酸の光分解により積雪表面から放出される窒素酸化物 (阪府大人社シス) ○竹中規訓・野呂和嗣

1E3-51 外気から室内に流入する硫酸エアロゾルと硝酸エアロゾルの動態に関する考察 (大阪市立環境科学研究センター) ○船坂邦弘

1E3-52 化学発光法による水中アンモニウムイオンの連続測定 (阪府大) ○芝 拓海・竹中規訓

有機化学—物理有機化学 B. 反応機構

3月17日午前

座長 金野 大助 (9:30~10:30)

※ PC 接続時間 9:20~9:30 (2E3-04, 2E3-06, 2E3-07, 2E3-08, 2E3-09)

2E3-04* 電子移動反応による分子内架橋型テトラフェニルベンジンの生成 (阪府大院工・阪府大分子エレクトロニックデバイス研・阪市大院理) 倉本悠太郎・坂田巧磨・松井康哲・太田英輔・吉田考平・岡田 恵次○池田 浩

2E3-06 Long-lived cyclopentane-1,3-diyl diradicals using stretch effect induced by macrocyclic structures (Grad. Sch. Sci., Hiroshima Univ.) ○WANG, Zhe; ABE, Manabu

2E3-07 電子供与性基をもつアリアルニートレン類のジラジカル性に関する研究 (広島大院) ○高野真綾・安倍 学

2E3-08 4 つのオルト位トリフルオロメチル基によって保護されたジフェニルカルベン の発生と特性化 (三重大院工) ○池田和真・平井克幸・北川敏一

2E3-09 7-フェニルベンゾ[a]フルオランテンから超強酸中で発生する非交互多環式芳香族カルボカチオン (三重大院工) ○岡崎隆男・松永拓也・北川敏一

座長 安倍 学 (10:40~11:40)

※ PC 接続時間 10:30~10:40 (2E3-11, 2E3-12, 2E3-13, 2E3-14, 2E3-16)

2E3-11 水酸基を含む α-アミノ酸およびジペプチドの酸化チタンによる光分解反応機構 (京工繊院工芸) ○住吉政則・三宅祐輔・田嶋邦

彦・金折賢二

2E3-12 四配位カルコゲン化合物の反応経路解析：反応経路自動探索法 (GRRM)の適用 (和歌山大システム工・東北大院理) ○上田一貴・林聡子・中西和郎・大野公一

2E3-13 ビリジン誘導体によるシクロヘキサノンオキシムのベックマン転位機構に関する研究その2 (山口大院創成科学) ○西川郁哉・坂下啓一・岩井志帆・堀 憲次

2E3-14* Nonstatistical effect on acid molecule addition to norbornene (Itsuu Lab.) ○KUROUCHI, Hiroaki

2E3-16 Selective Electronic Excitation of Molecules Controlled by Acceleration Voltage of Transmission Electron Microscopy (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○LIU, Dongxin; LUNGERICH, Dominik; KOWASHI, Satori; YAMANOUCHI, Kaoru; HARANO, Koji; NAKAMURA, Eiichi

3月17日午後

座長 若松 寛 (14:30~15:20)

※PC接続時間 14:20~14:30 (2E3-34, 2E3-35, 2E3-36, 2E3-37)

2E3-34 Rh触媒による3-フェニルチオフェンとスチレンのカップリング反応における位置選択性の理論的研究 (東工大物質理工) ○林 慶浩・佐藤哲也・三浦雅博・川内 進

2E3-35 ニトリルオキシドのイソシアネートへの異性化反応機構に関する理論的研究 (東工大物質理工) ○石山裕輝・林 慶浩・高田十志和・川内 進

2E3-36 ヒドロキシメチルフルフラールの安定性に関する理論的研究 (北大理・北大院理・JST さきがけ・京大 ESICB・北大触媒科学研) ○田代啓介・小林正人・中島清隆・武次徹也

2E3-37* フェニルボラニルメチルアニオン骨格に作用する直接共鳴効果に関する計算化学的研究 (法大自然科学セ・九大先導研) ○中田和秀・藤尾瑞枝

座長 平井 克幸 (15:30~16:10)

※PC接続時間 15:20~15:30 (2E3-40, 2E3-41, 2E3-42, 2E3-43)

2E3-40 ハーフベアレント型ジアンメタンの反応性 (近畿大) ○山田康平・貞森和也・菅野公平・佐野友也・吉村誠慶・畑中美穂・松尾 司

2E3-41 ホストゲスト間のドナー・アクセプター相互作用を利用した超分子光触媒反応の開発 (東工大) ○大島真理・内倉達裕・高橋謙平・岩澤伸治

2E3-42 N-置換ピロールのトリシアノビニル化における反応機構 (高知大理・高知大院総合人間自然科学) ○佐々木義章・高橋大空・有澤佐織・谷 涼太・金野大助

2E3-43 チオ尿素を用いた環状スルフィド合成の検討と反応機構解析 (高知大理・高知大院総合人間自然科学) ○吉永有佑・金野大助

座長 森 聖治 (16:20~17:00)

※PC接続時間 16:10~16:20 (2E3-45, 2E3-46, 2E3-47, 2E3-48)

2E3-45 凍結不斉 List-Barbas-Mannich 反応における特異的エナンチオマー過剰率の起源 (東工大) ○飯島弘貴・原田 誠・福原 学・岡田哲男

2E3-46 カルボニルアジドとキノンの2段階光反応を経由するキノニンイミン生成反応 (岡山大理) ○若松 寛・西村幸介・山田晴夫

2E3-47 アリールメチルペルオキシドの光反応による活性酸素種 (ROS) の発生 (広島大院理) ○大山諒子・安倍 学

2E3-48 生体内光増感分子リポフラビンからの一重項酸素生成抑制 (横国大院工) ○菊地あづさ・清水良平・福地 調・八木幹雄

E4 会場

3号館 344 教室

化学教育・化学史

3月16日午前

座長 中川 徹夫 (9:40~10:40)

※PC接続時間 9:30~9:40 (1E4-05, 1E4-06, 1E4-07, 1E4-08)

1E4-05 フォトクロミズムを利用した反応速度に関する高等学校生徒実験の開発 (神戸女学院中高) ○池田育浩・大崎裕生

1E4-06 光音響効果による温室効果気体の性質を理解する教材とそれを用いた高校での実践 (北科学大工・北大院環境) ○福原朗子・山中康裕・金子文俊

1E4-07 アゾ染料の合成実験における TLC 及び Image-J による解析方法の有効性とその検証 (立教大理・立教新座中学校・高等学校) ○西野龍平・渡部智博

1E4-08 化学教育有功賞受賞講演 最先端化学の体験実習と新しい理科教材の開発による化学教育への貢献 (奈良市立一条高) ○犬伏雅士

座長 成相 裕之 (10:50~11:50)

※PC接続時間 10:40~10:50 (1E4-12)

1E4-12 化学教育賞受賞講演 長期かつ広範囲にわたる化学教育・普及へのリーダーシップ (阪教大) ○横井邦彦

3月17日午前

座長 山口 忠承 (9:00~9:30)

※PC接続時間 8:50~9:00 (2E4-01)

2E4-01 化学教育有功賞受賞講演 教材を活かした教育実践と化学クラブの指導による化学教育への貢献 (宮城県仙台三高) ○菅原佑介

3月17日午後

座長 高野 裕恵 (13:00~14:00)

※PC接続時間 12:50~13:00 (2E4-25, 2E4-26, 2E4-27, 2E4-28, 2E4-29, 2E4-30)

2E4-25 糖類の還元性の原因となる構造の究明 (東理大院理) ○増田泰大・井上正之

2E4-26 カルボン酸塩と固体塩基を用いた脱炭酸の実験教材化 (東理大院理) ○前田敏和・井上正之

2E4-27 植物油の酸化を利用した遮光の実験 (東理大院理) ○板垣明以実・井上正之

2E4-28 硫酸シリカゲルを用いた合成洗剤の製造実験 (東理大院理) ○栗城鮎美・井上正之

2E4-29 フェノールからサリチルアルデヒドを経由してサリチル酸を合成する実験教材の開発 (東理大院科学教育) ○並木祐樹・井上正之

2E4-30 アルコールによる「フェーリング液の還元」で析出する銅の金属葉について (ラ・サール中高) ○野口大介

座長 野口 大介 (14:10~14:40)

※PC接続時間 14:00~14:10 (2E4-32, 2E4-34)

2E4-32* キッチンサイエンスによる新しい対照実験-マイクロスケール法によるペーグルとリングパンの作成- (東理大院科学教育) ○佐藤陽子・太田尚孝

2E4-34 フラッシュカードを使った高校化学の授業実践 (四天羽高)

iSpartan



Molecular Modeling for the iPad

iPadで計算化学を共有しよう!

iSpartan それは、iPad、iPhone、iPod touchのための分子モデリングソフト

iSpartanでは分子モデリングにつきものの難解さや専門用語のほとんどを必要としません。高精度、最新鋭の方法論によって得られる重要で“コアな”数値のみを厳選して取り扱います。iSpartanはあなたの指先で可能な化学 (Chemistry at your fingertips) です。

iSpartanに内蔵のデータベースに登録された分子以外の計算にはSpartan[®]16/18が必要です。



米国法人 WAVEFUNCTION, INC. 日本支店

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-2 BUREX麹町
TEL : 03-3239-8339 FAX : 03-3239-8340
www.wavefun.com/japan Email : japan@wavefun.com

付設展示会
ブースNo.15にて
ご体験いただけます。

3月18日午前

座長 胸組 虎胤 (9:40~10:40)

※PC接続時間 9:30~9:40 (3E4-05, 3E4-06, 3E4-07, 3E4-08)

3E4-05 グリーンサステイナブルケミストリーと環境にやさしい化学実験(東北大) ○荻野和子**3E4-06** GSCの概念を育成するラックカイガラムシ由来の樹脂成分および色素成分の教材化(東邦大理) ○杉山和也・渡邊総一郎・今井泉**3E4-07** ペットボトルのキャップを使用した固体と水溶液の電気伝導性に関するマイクロスケール実験(神戸女学院人間科学) ○中川徹夫**3E4-08** 化学教育有功賞受賞講演 学都「仙台・宮城」サイエンス・ディの創設による理科教育への貢献(natural science) ○大草芳江

座長 今井 泉 (10:50~11:50)

※PC接続時間 10:40~10:50 (3E4-12, 3E4-14, 3E4-16)

3E4-12* ポストグローバル時代における関係人口と科学教育(熊本学園大商) ○岩間世界・旭 史悦・高橋 龍・佐々木 東**3E4-14*** 化学の教科内容を基礎に教科横断的学習を考えると(鳴教大自然系コース理科) ○胸組虎胤・成光純哉・滝本帆高**3E4-16*** 高等学校における学習効果のジェンダー比較(愛媛大教育) ○大橋淳史・西條慎祐

3月18日午後

座長 栗山 恭直 (13:00~14:00)

※PC接続時間 12:50~13:00 (3E4-25, 3E4-26, 3E4-28, 3E4-29, 3E4-30)

3E4-25 playground equipments for children to be familar with the periodic table (Salesian Polytechnic) ○NAGAO, Akemi; SAKAMOTO, Yasufumi**3E4-26*** The Myth concerning Not Hearing Radio-Wave (MK Microwave Research, Micro Patent Office) ○KOIKE, Makoto**3E4-28** ロウソクの消炎反応に関する教材開発-気流を考える-(東京高専) ○高橋三男・後藤顕一・羽田宜弘・川島徳道**3E4-29** マイクロスケール実験特別講義で生徒の科学的思考力、判断力を養う(兵庫県立神戸高) ○中澤克行**3E4-30** 理科室で実施可能なフェニルインジゴ類の合成法の開発(群馬大教育・神奈川工科大応用バイオ) ○小島知也・長谷川 光・大谷龍二・野田 毅・日置英彰

座長 佐野 寛 (14:10~14:50)

※PC接続時間 14:00~14:10 (3E4-32, 3E4-33, 3E4-34, 3E4-35)

3E4-32 環境調和の視点から反応条件を選択させるESD型探究活動:アセトアニリドの合成を題材にして(広島大院教育) ○北崎龍太郎・網本貴一**3E4-33** セルロースの加水分解とその生成物分析に関する実験教材(広島大院教育) ○小柴貴嗣・網本貴一**3E4-34** サリシンの加水分解を素材とする酵素反応速度論に関する実験教材(広島大院教育) ○中村達一・網本貴一**3E4-35** リゾチームを素材とした酵素反応の多面的理解を目指した学習展開(広島大院教育) ○沖田夏穂・網本貴一

座長 網本 貴一 (15:00~15:40)

※PC接続時間 14:50~15:00 (3E4-37, 3E4-39, 3E4-40)

3E4-37* 技術の系統化調査による分析:コンパクトディスク, 石英系光ファイバ, 抗生物質・抗菌薬, 35mm小型精密カメラ及びモーターコア打抜き金型の技術開発を中心に(科博) ○亀井 修**3E4-39** 食品中に含まれるスクラロースの簡易的な検出法(弘大教育) ○長南幸安・小野寺佑太**3E4-40** 論理的思考力を養うPBL型実験の開発(慶大医) ○久保田真理・大石 毅

座長 長南 幸安 (15:50~16:50)

※PC接続時間 15:40~15:50 (3E4-42, 3E4-44, 3E4-45, 3E4-47)

3E4-42* ケン化度が異なるポリビニルアルコールを用いたスライムの作成(愛教大) ○長 昌史・山本早紀・西村侑里子・松下光輝**3E4-44** マイクロスケール実験を使ったSDGs理解のためのサイエンスショーの実施報告(山形大理) ○栗山恭直・荻野和子**3E4-45*** 新構造式における溶媒和の電子的表現(地球エネシス) ○佐野寛**3E4-47** 山形大学基盤力テスト:化学分野への適用(山形大基盤教育) ○飯島隆広・千代勝実・安田淳一郎・渡辺絵理子

E5 会場

3号館 345教室

有機化学―反応と合成 F. 有機光化学

3月16日午後

座長 古山 溪行 (13:00~14:00)

※PC接続時間 12:50~13:00 (1E5-25, 1E5-26, 1E5-27, 1E5-28, 1E5-29, 1E5-30)

1E5-25 ホタル生物発光の酸素化反応機構(電通大院情報理工) ○伊藤真一・牧 昌次郎・平野 啓**1E5-26** ホタル生物発光系の波長制御機構の解明:エノール型オキシリシフェリンの蛍光特性の評価(電通大院情報理工) ○平賀詩織・山路 稔・牧 昌次郎・平野 啓**1E5-27** ホタル型マルチカラー蛍光色素構造を用いたラベル化試薬の合成(電通大院情報理工) ○三澤玲菜・山路 稔・牧 昌次郎・平野 啓**1E5-28** 水溶性/N-ヘテロアレーンを用いたHeLa細胞の蛍光イメージングと光細胞毒性(徳大工) 八木下史敏○谷川純一・新居千穂・田端厚之・長宗秀明・今田泰嗣・河村保彦**1E5-29** 生体超分子不斉光-熱ワンポット反応を指向したヒト血清アルブミン内スチルベン誘導体の錯形成および反応挙動(東北大多元研) ○河合美咲・西嶋政樹・荒木保幸・森 直・和田健彦**1E5-30** 複素環式芳香族化合物のN-Oxideをもつ新規AIE色素の合成とその物性評価(甲南大FIRST) ○島田直昭・村嶋貴之

座長 東海林 竜也 (14:10~15:10)

※PC接続時間 14:00~14:10 (1E5-32, 1E5-33, 1E5-34, 1E5-35, 1E5-36, 1E5-37)

1E5-32 メチレン鎖で架橋した(2,7)ピレノファンの合成、蛍光、分子認識(金沢大院自然) ○二重作亮太・古山溪行・千木昌人・前多 肇**1E5-33** 1,8-ビス(ピレン-1-イルエチニル)ピフェニレン類の合成とその分子内エキシマー発光(金沢大院自然) ○中田梨香子・松野 佑・濱塚明宣・古山溪行・千木昌人・前多 肇**1E5-34** 蛍光性ウレア誘導体とアセテートの水素結合形成による環境応答性変化(山梨大工) 伊藤 望・小幡 誠○高橋正樹**1E5-35** 強くねじれたビス(N,N'-ジアルキルアミノ)アレーンを部分構造に持つマクロサイクルの合成と蛍光特性(東工大物質理工) ○池田圭輔・大泉知久・小西玄一**1E5-36** N-H型ESIPT蛍光を示す3-アミド置換フタルイミドの発光特性に及ぼすスルホンアミド置換基の効果(岡山大院自然・群馬大院理工) ○伊谷一将・山路 稔・岡本秀毅**1E5-37** アリールメチル側鎖を有する1,2-ジオキセタンの固相化学発光特性の評価(電通大院情報理工) ○石谷 薫・山路 稔・松橋千尋・植草秀裕・牧 昌次郎・平野 啓

座長 吉見 泰治 (15:20~16:20)

※PC接続時間 15:10~15:20 (1E5-39, 1E5-41, 1E5-43, 1E5-44)

1E5-39* Selective Syntheses of Azoxybenzenes by Photoreactions with Flow Microreactors (WINTeC) ○FUJII, Akira; NISHIYAMA, Yasuhiro; MORI, Hajime**1E5-41*** Mechanistic study on photo-reaction of coumarin based caged compounds with D- π -D stilbene structure (Grad. Sch. Sci., Hiroshima Univ.) ○CHITOSE, Youhei; ABE, Manabu; LIN, Tzuchau; CLAUDIN, Katan**1E5-43** Design and Synthesis of Indole-based Photo-labile Protective Groups for Two-photon Uncaging (Grad. Sch. Sci., Hiroshima Univ.) ○LIN, Qianghua; ABE, Manabu**1E5-44** シアノナフタレン類への芳香族シアノアルキンの光環化付加反応(金沢大院自然) ○山先健太・古山溪行・千木昌人・前多 肇

3月17日午前

座長 松井 康哲 (9:30~10:30)

※PC接続時間 9:20~9:30 (2E5-04, 2E5-06, 2E5-08, 2E5-09)

2E5-04* 二酸化塩素を用いたプラスチック表面の選択的光酸素化反応(阪大高等共創研・阪大先端学際研・阪大院工・阪大院薬) ○大久保敬・浅原時泰・井上 豪**2E5-06*** Organophotoredox and Chiral Chromium Hybrid Catalysis for Catalytic Asymmetric Allylation of Aldehydes with Unactivated Alkenes (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) ○MITSUNUMA, Harunobu; TANABE, Syun; FUSE, Hiromu; OHKUBO, Kei; KANAI, Motomu**2E5-08** 2-アザフルオレンオンを機能性リガンドとした新規光触媒合成(高知工大環境理工) ○浅原時泰・堀川由利江・大久保 敬・西脇永敏**2E5-09** 新規フェニレン架橋ビスイミダゾリウム塩を光レドックス触媒として用いるカルボン酸の光脱炭酸を経る変換反応(阪大院工) ○久保真依子・兒玉拓也・大久保 敬・齋巢 守

座長 大久保 敬 (10:40~11:20)
 ※ PC 接続時間 10:30~10:40 (2E5-11, 2E5-12, 2E5-13, 2E5-14)
2E5-11 連続フロー法を用いたオレフィンの効率的アリアルルコキシ化反応の開発 (岐阜薬大) ○山口奈央・田中稚子・山口英士・多田敬浩・伊藤彰近
2E5-12 置換ナフトキノン-アルケン間のジアステレオ区別分子内[2+2]光付加環化反応 (阪大院工) ○石川大樹・森 直
2E5-13 C₆₀を可視光酸化還元触媒とする各種求核剤の2-アリル-1,2,3,4-テトラヒドロキノリンへの付加反応 (日大理工) ○山崎雄太・早川麻美子・青山 忠・大内秋比古
2E5-14 光を駆動力としたアミンとケトンの分子間カップリング反応の開発 (京大院工) ○細川敦志・岩本貴寛・中村正治

座長 波多野 さや佳 (11:30~12:10)
 ※ PC 接続時間 11:20~11:30 (2E5-16, 2E5-17, 2E5-18, 2E5-19)
2E5-16 可視光エネルギーを利用した遷移金属種を用いない二酸化炭素固定化反応の開発 (東工大理) ○本田 純・下牧克也・鳥海尚之・岩澤伸治
2E5-17 光誘起電子移動を経由した電子ドナー・アクセプターアルケンによる1:1および2:1付加体の合成 (福井大院工) ○田中陽佑・吉見泰治
2E5-18 グルタミン酸とアスパラギン酸の光脱炭酸を利用した側鎖の誘導体化 (福井大院工) ○新川雄大・吉見泰治
2E5-19 アリアルルスルホニル基を有する新規熱活性化遅延蛍光材料:合成と逆構造有機ELの作製 (阪府大院工・阪府大分子エレクトロニクスデバイス研) ○横山雄大・石原口賢太・松井康哲・太田英輔・内藤裕義・池田 浩

E6 会場 3号館 347教室

有機化学—反応と合成 A. 脂肪族・脂環式化合物

3月16日午前

座長 八谷 巖 (9:00~9:50)
 ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1E6-01, 1E6-02, 1E6-03, 1E6-04, 1E6-05)
1E6-01 D-A シクロプロパンを用いる中心不斉から軸不斉への段階的不斉転写 (信州大院総合工) ○山田 慧・西井良典
1E6-02 金属フリー C-N カップリングを介するπ共役系分子の合成 (東農工大) ○妹尾貴弘・井上愛子・森 啓二
1E6-03 Amination Reactions of 4-Alkyl-1,4-dihydropyridines as Alkylation Reagents with Dialkyl Azodicarboxylates (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○ZHANG, Yulin; NAKAJIMA, Kazunari; NISHIBAYASHI, Yoshiaki
1E6-04 不斉誘導型ジアステレオ収束的なジアリアルルメタノールのアリル化反応の開発と応用 (島根大院自然) ○藤原梨奈・中田健也
1E6-05 異なるルイス酸触媒を用いた立体収束的なジアステレオ二方向性型スルホンアミド化反応の開発 (島根大院自然) ○山本 寛・中田健也

座長 森 啓二 (10:00~11:00)
 ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (1E6-07, 1E6-08, 1E6-09, 1E6-11, 1E6-12)
1E6-07 チアゾリン骨格を有するα-イミノアミドに対する極性転換反応に関する研究 (三重大院工) ○鈴木美里・溝田 功・清水 真・八

谷 巖
1E6-08 チアゾリン骨格を有するα-イミノカルボニル化合物に対する極性転換反応に関する研究 (三重大院工) ○総山 遼・溝田 功・清水 真・八谷 巖
1E6-09* Integrated Synthesis of Nitrogen Containing Compounds Utilizing Umpolung Reaction of β,γ-Alkenyl α-Iminoesters (Grad. Sch. Eng., Mie Univ.) ○MIZOTA, Isao; SHIMIZU, Makoto; HACHIYA, Iwao
1E6-11 合成機構を模倣したポリケチドの固相合成法の開発 (東大生研) ○竹内優太・赤川賢吾・工藤一秋
1E6-12 リチウムカルベノイドの分子内付加反応によるプロモシクロペンテノール合成法 (北大院総化) ○山賀英臣・谷野圭持

座長 坂倉 彰 (11:10~12:00)
 ※ PC 接続時間 11:00~11:10 (1E6-14, 1E6-15, 1E6-16)
1E6-14 β-アルコキシビニルケトンに基盤とした弱酸応答性ナザロフ反応の開発 (九大先導研) ○梶原康平・岩田隆幸・新藤 充
1E6-15 アゾジカルボン酸エステルを窒素源とするアリルボランの求電子的アミノ化 (阪大院工) ○貝沼駿平・清川謙介・南方聖司
1E6-16 進歩賞受賞講演 有機超強塩基によるアニオンの触媒的発生を鍵とする分子変換反応の開発 (東北大院理) ○近藤 梓

3月16日午後

座長 山中 正浩 (13:10~14:10)
 ※ PC 接続時間 13:00~13:10 (1E6-26, 1E6-29, 1E6-30, 1E6-31)
1E6-26 進歩賞受賞講演 有機触媒を利用した分子配座の多点認識に基づく不斉合成反応 (京大院工) ○浅野圭佑
1E6-29 キラルプレンステッド酸触媒を用いたエナンチオ選択的プロパルギル位置換反応 (東北大院理) ○高野恭平・太田祐介・菊池 隼・寺田真浩
1E6-30 キラルリン酸金属塩を用いたアルキル基置換エトロスチレンとのエナンチオ選択的Friedel-Craftsアルキル化反応 (学習院大理) ○金子美桜・Ibáñez Sánchez Ignacio・秋山隆彦
1E6-31 プロパルギルカチオンを利用したトリアゾール合成法におけるアミド含有有機アジドの反応性 (奈良先端大先端科技) ○大西誠二・谷本裕樹・垣内喜代三

座長 殿山 儀恵 (14:20~15:20)
 ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (1E6-33, 1E6-35, 1E6-36, 1E6-37, 1E6-38)
1E6-33* Boron Lewis Acid-Assisted Chiral Phosphoric Acid Catalysts for Multiselective [2+2] and [4+2] Cycloadditions (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○SAKAMOTO, Tatsuhiko; MOCHIZUKI, Takuya; HATANNO, Manabu; ISHIHARA, Kazuaki
1E6-35 キラルリチウムピナフチルジスルホン酸塩触媒を用いるアルジミンのエナンチオ選択的Strecker型反応 (名大院工) ○西尾幸祐・波多野 学・石原一彰
1E6-36 リン酸触媒と酸無水物を用いるアシル化の反応機構解明 (名大院工) ○林 寛之・安河内章太郎・阪本竜浩・波多野 学・石原一彰
1E6-37 ペンゾチアゾリンを水素供与体として用いたキラルリン酸によるβテトラロンのエナンチオ選択的還元的アミノ化反応 (学習院大理) ○押渡部千佳・宮川雅道・秋山隆彦
1E6-38 強酸性キラルプレンステッド酸触媒による1,1,2-三置換オレフィンとグリオキシラートとの不斉カルボニルエン反応の開発 (東北大院理) ○相澤佑季・菊池 隼・寺田真浩

座長 宮川 雅道 (15:30~16:20)
 ※ PC 接続時間 15:20~15:30 (1E6-40, 1E6-41, 1E6-43)
1E6-40 キラルプレンステッド酸触媒によるビニルアジドとイミンとのエナンチオ選択的付加環化反応の開発とアミドへの変換 (東北大院理) ○中西大志・菊池 隼・加賀敦志・千葉俊介・寺田真浩

卓上型NMR MReadyシリーズ

小型、簡単操作

¹H, ⁷Li, ¹¹B, ¹³C, ¹⁹F, ³¹P 対応

フローキットオプション

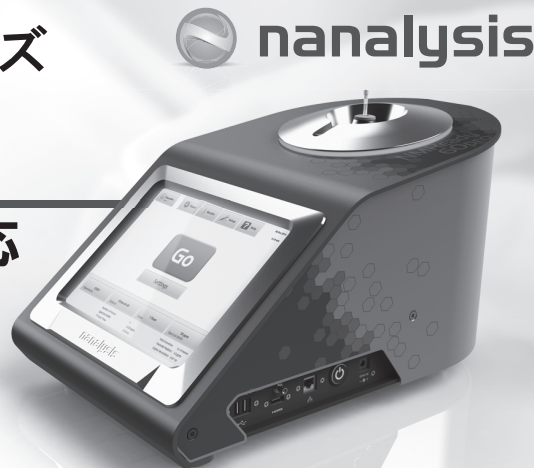
オートサンプラー **NEW**

詳細は弊社までお問い合わせください。

 株式会社 東京インスツルメンツ
TOKYO INSTRUMENTS, INC.

<http://www.tokyoinst.co.jp/>

TEL 03-3686-4711



1E6-41* Development of Highly Acidic Conjugate-Base-Stabilized Brønsted Acid Organocatalysts and Their Application to Enantioselective Intramolecular 6p-Electrocyclization of Hydrazones (Dept. Chem., Univ. of Florida; Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○ODAGI, Minami; ROMERO-REYES, A., Moises; SEIDEL, Daniel
1E6-43* Catalytic Dehydrative Peptide Synthesis with *gem*-Diboronic Acids (Grad. Sch. Pharm. Sci., Kyoto Univ.) ○MICHIGAMI, Kenichi; SAKAGUCHI, Tatsuhiko; TAKEMOTO, Yoshiji

座長 浅野 圭佑 (16:30~17:20)
※PC接続時間 16:20~16:30 (1E6-46, 1E6-48, 1E6-50)
1E6-46* Brønsted Acid-Initiated chain reaction of β -substituted ene-aldimines (Sch. Physical Sci., SOKENDAI) ○JONGWOHAN, Chanantida; HONDA, Yasuishi; SUZUKI, Toshiyasu; MOMIYAMA, Norie
1E6-48* Tris(pentafluorophenyl)borane-Assisted Chiral Phosphoric Acid Catalysts for Enantioselective Carbonyl-Ene Cyclization (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○MOCHIZUKI, Takuya; ISHIHARA, Hideyuki; HATANANO, Manabu; ISHIHARA, Kazuaki
1E6-50 キラルC₄対称ビスリン酸触媒を用いるピロール及びインドール類のエナンチオ選択的アザ-Friedel-Crafts反応(名大院工) ○藤 浩平・波多野 学・石原一彰

座長 波多野 学 (17:30~18:20)
※PC接続時間 17:20~17:30 (1E6-52, 1E6-54, 1E6-55, 1E6-56)
1E6-52* Chiral Brønsted Acid-Catalyzed Formal α -Vinylolation of Ketones for the Enantioselective Construction of Quaternary Carbon Centre (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) ○SATAVISHA, Kayal; KIKUCHI, Jun; TERADA, Masahiro
1E6-54 キラルリン酸を用いたN-Hトリフルオロメチルケトイミンに対する複素環化合物のエナンチオ選択的Friedel-Craftsアルキル化反応(学習院大理) ○吉田 雅・宮川雅道・秋山隆彦
1E6-55 キラルリン酸を用いたN-Hトリフルオロメチルケトイミンに対する4,7-ジヒドロインドールのエナンチオ選択的Friedel-Craftsアルキル化反応(学習院大理) ○鈴木理矩・宮川雅道・秋山隆彦
1E6-56 ベンゾチアゾリンを水素供与体として用いたキラルリン酸触媒による第三級インドリルメタノールの不斉還元(学習院大院自然) ○越阪部寛人・秋山隆彦・宮川雅道

3月17日午後

座長 大松 享介 (9:00~10:00)
※PC接続時間 8:50~9:00 (2E6-01, 2E6-02, 2E6-03, 2E6-04, 2E6-05, 2E6-06)
2E6-01 協働型N-ヘテロ環カルベン/パラジウム触媒系によるアリールコールおよびアリールアミンのアルデヒドアシル化(金沢大) ○大西 汀紗・春木大輝・長尾一哲・安田茂雄・大宮寛久
2E6-02 N-ヘテロ環カルベン触媒によるアルデヒドの脱炭酸型アルキル化(金沢大) ○石井卓也・掛布優樹・長尾一哲・大宮寛久
2E6-03 N-ヘテロ環カルベン触媒によるアルデヒドの脱炭酸型アルキル化を用いたケトン合成(金沢大) ○掛布優樹・石井卓也・長尾一哲・大宮寛久
2E6-04 キラル有機アンモニウム塩触媒を用いたニトロロンと α -置換型アクロレインとのエナンチオ選択的1,3-双極子環化付加反応(岡山大院自然) ○鬼童ちひろ・溝口玄樹・坂倉 彰
2E6-05 キラル銅(II)触媒を用いた α -ケトエステルの直截的な不斉Mannich反応の開発(岡山大院自然) ○三宅麻由・重森圭介・早川一郎・坂倉 彰
2E6-06 金属アミジン触媒を用いた α -ケトエステルの不斉ビニロガス向山アルドール反応の開発(立教大院理) ○栗田朋実・堤 亮祐・山中正浩

座長 榎山 儀恵 (10:10~11:10)
※PC接続時間 10:00~10:10 (2E6-08, 2E6-10, 2E6-11, 2E6-12, 2E6-13)
2E6-08* Hybrid Catalysis for Catalytic Stereoconversion of L-Amino Acid Derivatives to D-Isomers (WPI-ITbM, Nagoya Univ.; Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.; CREST, JST) ○NAGATO, Yuya; OHMATSU, Kohsuke; OOI, Takashi
2E6-10 パラジウム-ハロゲン化物イオン協働触媒作用によるカルボニル化合物のアルキル化反応(名大WPI-ITbM・名大院工・JST CREST) ○松山菜歩・大松亨介・大井貴史
2E6-11 高堅牢性キラルボラートの創製とアニオン指向型触媒の不斉反応への応用(名大WPI-ITbM・名大院工・JST CREST) ○上岡史人・浦口大輔・大井貴史
2E6-12 キラルMOFを触媒に用いたN,N-ジアルキルアニリンと β -ニトロスチレンの高エナンチオ選択的Friedel-Craftsアルキル化反応(関西大化学生命工) ○櫻木健二・沖塩祐実・田中耕一
2E6-13 新規キラルプロモニウム塩の開発とハロゲン結合触媒としての応用(千葉大工) ○石川聖太郎・吉田泰志・三野 孝・坂本昌巳

座長 吉田 泰志 (11:20~12:20)
※PC接続時間 11:10~11:20 (2E6-15, 2E6-16, 2E6-17, 2E6-18, 2E6-19, 2E6-20)
2E6-15 キラル相間移動触媒を用いたラクタムの不斉アルキル化による不斉四級炭素の構築(京大院理) ○犬飼倫聡・加納太一・丸岡啓二

2E6-16 新規光学活性アミノスルホンアミド触媒の開発と応用(京大院理) ○武島愛夏・加納太一・丸岡啓二
2E6-17 Enantioselective Mannich Reaction of Z-Ketimines using a Secondary Amine Catalyst (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) ○HOMMA, Chihiro; MARUYAMA, Hiroki; KANO, Taichi; MARUOKA, Keiji
2E6-18 パラ位の置換基効果によるヨウ化ペルフルオロベンゼンのハロゲン結合供与能と触媒活性(分子研生命錯体・総研大物理) ○泉関督人・榎山儀恵
2E6-19 ビスピリジンヨードニウム塩を有機ルイス酸錯体触媒として用いる向山アルドール反応(分子研生命錯体・総研大物理) 榎井 悠・藤波 武・泉関督人○榎山儀恵
2E6-20 オニウム三ヨウ化物を有機ルイス酸-塩基触媒として用いた炭素-炭素結合形成反応(分子研生命錯体) ○藤波 武・榎山儀恵

3月17日午後

座長 山下 恭弘 (13:30~14:30)
※PC接続時間 13:20~13:30 (2E6-28, 2E6-31, 2E6-32, 2E6-33)
2E6-28 Young Scholar Lectures of CSJ Development of Greener Synthetic Methods of Amines Having Tetrasubstituted Carbon Stereocenters (Grad. Sch. Pharm., Kyushu Univ.) ○MORIMOTO, Hiroyuki
2E6-31 [1,6]-ヒドリド転位型C(sp³)-H結合官能基化を駆使する炭素7員環合成(東農工大工) ○大多和柚奈・森 啓二
2E6-32 6-endo-ヒドリド転位を介する連続不斉中心含有インドール骨格構築法の開発(東農工大工) ○服部聖史・森 啓二
2E6-33 分子内redox環化/Friedel-Crafts反応の連続利用による全炭素スピロ環骨格構築法の開発(東農工大工) ○佐野広樹・田村里彩・森 啓二

座長 森 啓二 (14:40~15:40)
※PC接続時間 14:30~14:40 (2E6-35, 2E6-37, 2E6-38, 2E6-39, 2E6-40)
2E6-35* Development of Robust Metal Complexes Using Immobilized Chiral 2,2'-Bipyridine Ligand for Enantioselective Reactions in Water (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○LU, Fangqiu; KITANOSONO, Taku; KOBAYASHI, Shu
2E6-37 水中で安定なカチオン性キラルビピリジンパラジウム(II)触媒の開発(東大院理) ○久田智也・北之園 拓・小林 修
2E6-38 Pictet-Spengler-type Reactions using Metal Cation-Exchanged Montmorillonites in Water (Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○CHO, Soomin; KITANOSONO, Taku; KOBAYASHI, Shu
2E6-39 ストレッカーアミノ酸合成におけるキラル中間体 α -(1-naphthyl)glycine nitrileの不斉発生と増幅(東理大理) ○田中雄大・會場翔平・川崎常臣
2E6-40 水素/重水素同位体不斉を有するベンズヒドリルアミンの合成とそれを不斉源とするエナンチオ選択的ストレッカーアミノ酸合成(2)(東理大理) ○西條太規・久保宏樹・川崎常臣

座長 北之園 拓 (15:50~16:30)
※PC接続時間 15:40~15:50 (2E6-42, 2E6-43, 2E6-44)
2E6-42 鉄(III)-銀(I)協奏的触媒を用いるエナンチオ選択的Conia-エン反応のキラル配位子設計(名大院工) ○榊原聖人・堀部貴大・石原一彰
2E6-43 キラルジホスフィンオキシド-鉄(II)錯体を触媒とする7-置換2-ナフトールのエナンチオ選択的酸化的カップリング反応(名大院工) ○中川恵太・堀部貴大・石原一彰
2E6-44* Asymmetric hetero-Diels-Alder reaction of non-activated substrates utilizing dual activation of cationic Fe(III) Lewis acid and chiral Brønsted acid (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○TOMIFUJI, Rei; KURAHASHI, Takuya; MATSUBARA, Seijiro

座長 森本 浩之 (16:40~17:20)
※PC接続時間 16:30~16:40 (2E6-47, 2E6-48, 2E6-49, 2E6-50)
2E6-47 光学活性エポキシアルコールの立体選択的セミピナコール転位を利用した不斉四級炭素の構築(京大院理) ○平間直道・坂本 龍・丸岡啓二
2E6-48 Lewis acid-catalyzed Petasis-type reaction between in-situ generated N-Boc-protected imines and alkynyl boronate esters (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) ○YASUMOTO, Kento; KANO, Taichi; MARUOKA, Keiji
2E6-49 アリールジプロピオン酸類の動的速度論的光学分割法の開発研究(東理大理) 村田貴嗣○高間愛実・中田健也・椎名 勇
2E6-50 ヒドラジドおよびアミンのDMFによる室温でのホルミル化(神奈川大院理) ○櫻井真吉・木原伸浩

Asian International Symposium - Organic and Green Chemistry -

3月18日午後

(13:00~13:10)
3E6-25 Opening Remarks / Closing Remarks Opening Remarks (Kyushu Univ.) ○Tomooka, Katsuhiko (13:00~13:10)

Chair: Ito, Hajime (13:10~14:30)
3E6-26 Keynote Lecture Cobalt-Catalyzed Asymmetric Borylative Functionalization of Unsaturated Organic Molecules (National Univ. of

Singapore) ○Ge, Shaozhong (13:10~13:40)

3E6-29 Invited Lecture Design of Organic Bases for Enantioselective Catalysis (Kyoto Univ.) ○Asano, Keisuke (13:40~14:00)

3E6-31 Keynote Lecture Axial Chirality Chemistry: Asymmetric Catalysis and Applications (Southern Univ. of Science and Technology of China) ○Tan, Bin (14:00~14:30)

Chair: Shing, Tony (14 : 40~15 : 50)

3E6-35 Invited Lecture Development of Chiral Supramolecular Catalysts for Multiselective Diels-Alder Reaction (Nagoya Univ.) ○Hatano, Manabu (14:40~15:00)

3E6-37 Keynote Lecture Ynamide coupling reagent: discovery and application (Jiangxi Normal Univ.) ○Zhao, Junfeng (15:00~15:30)

3E6-40 Invited Lecture Stereocontrolled construction of highly functionalized core in natural product synthesis (Keio Univ.) ○Saikawa, Yoko (15:30~15:50)

Chair: Takashi Ohshima (16 : 00~17 : 20)

3E6-43 Keynote Lecture Palladium-Catalyzed Three-Component Cross-Coupling Reactions for Accessing Polycyclic Arenes (The Chinese Univ. of Hong Kong) ○Kwong, Fuk Yee (16:00~16:30)

3E6-46 Invited Lecture Rhodium-catalyzed Synthesis of Unsymmetric Di(heteroaryl) Compounds Using Heteroaryl Exchange Reactions (Tohoku Univ.) ○Arisawa, Miekko (16:30~16:50)

3E6-48 Asia Special Lecture Enantioselective Carbon-Carbon Bond Formation Catalyzed by Camphorsulfonamide-hydroxyproline Coupled Catalyst (National Tsing Hua Univ.) ○Uang, Biing-Jiun (16:50~17:20)

(17 : 20~17 : 30)

3E6-51 Opening Remarks / Closing Remarks Closing Remarks (Nagoya Univ.) ○Ishihara, Kazuaki (17:20~17:30)

有機化学—反応と合成 A. 脂肪族・脂環式化合物

3月19日午前

座長 坂口 和彦 (10 : 00~11 : 00)

※ PC 接続時間 9 : 50~10 : 00 (4E6-07, 4E6-08, 4E6-09, 4E6-10, 4E6-11)

4E6-07 キラル π -銅(II)触媒を用いる活性アミドのエナンチオ選択的 α -フッ素化反応 (名大院工) ○西村和揮・山川勝也・石原一彰

4E6-08 A Chiral π -Cu(II) Complex-catalyzed [1,3] or [3,3] O-to-C Rearrangements of Allyl/Benzyl Naphthyl Ethers (Graduate School of Engineering, Nagoya Univ.) ○YAO, Lu; ISHIHARA, Kazuaki

4E6-09 Sequential *trans*-Hydroalumination and Metal-Catalyzed Carboxylation of Propargyl Alcohols and Amines (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○CHEN, Wenlong; YOO, Woo-jin; KOBAYASHI, Shu

4E6-10 亜鉛多核錯体を触媒とする α -メチルスチレンの分子間不斉 γ -オキシメチル化反応 (千葉大院理) ○堀金航大・荒井孝義

4E6-11* キラルアルカリ金属強塩基触媒の開発および低酸性化合物の触媒的不斉付加反応への応用 (東大院理) ○山下恭弘・小林 修

座長 田辺 陽 (11 : 10~12 : 10)

※ PC 接続時間 11 : 00~11 : 10 (4E6-14, 4E6-16, 4E6-17, 4E6-18, 4E6-19)

4E6-14* Cu(I)-catalyzed Regio- and Enantioselective Cyanoborylation of Terminal Allenes (RIKEN CSRS) ○LI, Zhenghua; ZHANG, Liang; HOU, Zhaomin

4E6-16 β -シリル- γ -エチリデン- γ -ブチロラクトンを用いた四置換テトラヒドロピラノンの合成 (阪市大院理) ○有吉将馬・坂口和彦・西村貴洋

4E6-17 Synthesis of Benzoic Acid Derivatives *via* Copper-Catalyzed Carboxylation of Unactivated Aryl Silanes (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○YOO, Woo-jin; KONDO, Junpei; KOBAYASHI, Shu

4E6-18 α, β -不飽和イミドへの立体選択的なホウ素の付加反応 (早大院先進理工) ○古家 駿・細川誠二郎

4E6-19 銅触媒を用いたプロパルギルエステルのエナンチオ選択的分子内エーテル化反応 : キラルイソクロマンの新たな合成法 (東大院工) ○劉 詩堯・中島一成・西林仁昭

F1 会場

3号館 351 教室

有機化学—反応と合成 A. 脂肪族・脂環式化合物

3月16日午前

座長 植田 光洋 (9 : 00~10 : 00)

※ PC 接続時間 8 : 50~9 : 00 (1F1-01, 1F1-02, 1F1-03, 1F1-04, 1F1-05)

1F1-01 動的キラルなクロモン誘導体の設計, 合成とその応用 (九大先

導研・九大院総理工) 河崎悠也○井本裕樹・友岡克彦

1F1-02 キラル2-ヒドロキシシラシクロペンタンの環拡大[1,2]-Brook

転位 (九大院総理工・九大先導研) ○黒尾明弘・井川和宣・友岡克彦

1F1-03 二官能性有機触媒を用いたオキサデカリン合成における連続四置換不斉炭素構築 (京大院工) ○和田祐希・浅野圭佑・松原誠二郎

1F1-04 二官能性有機触媒による *gem*-ジオールの非対称化を伴う不斉シクロエーテル化反応 (京大院工) ○村田竜一・松本 晃・浅野圭佑・松原誠二郎

1F1-05* Organocatalytic Enantio- and Diastereoselective Acetalization of δ -Oxoenones *via* Cyanohydrin Formation (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○MATSUMOTO, Akira; ASANO, Keisuke; MATSUBARA, Seijiro

座長 橋本 卓也 (10 : 10~11 : 10)

※ PC 接続時間 10 : 00~10 : 10 (1F1-08, 1F1-10, 1F1-11, 1F1-12, 1F1-13)

1F1-08* Radical Cation-induced [4 + 2] and [2 + 2] Cycloadditions Initiated by Iron(III) Salts (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○OHMURA, Shuhei; HORIBE, Takahiro; ISHIHARA, Kazuaki

1F1-10 鉄(III)塩を開始剤に用いる α, β -不飽和カルボニル化合物とスチレンのラジカルカチオン[2 + 2]環化反応 (名大院工) ○片桐 佳・大村修平・堀部貴大・石原一彰

1F1-11 アミニウムラジカルカチオンを触媒の開始剤とするスチレンと1,3-ジエンからの1-アリーールシクロペンタ-1-エン合成 (名大院工) ○平松 倫・大村修平・堀部貴大・石原一彰

1F1-12 ペルオキシニド硫酸塩を用いた環状ケトンの位置選択的 C-H ビニル化反応 (阪府大院理) ○上川和也・植田光洋・福山高英・柳 日馨

1F1-13 遷移金属触媒非存在下におけるビニルヨウ素化物のアミノカルボニル化反応 (阪府大院理) ○板東孝信・福山高英・柳 日馨

座長 堀部 貴大 (11 : 20~12 : 20)

※ PC 接続時間 11 : 10~11 : 20 (1F1-15, 1F1-16, 1F1-18, 1F1-19, 1F1-20)

1F1-15 安定炭素ラジカル種を用いた連続四置換炭素の構築法の開発 (理研 CPR・理研 CSRS) ○大西理華子・菅原真純・赤壁麻依・五月女宜裕・越野広雪・袖岡幹子

1F1-16* α -ケトエステルエノレートとC-シアノニトロンの触媒的不斉[3+2]環化付加型反応 (理研 CPR・理研 CSRS) ○江澤哲也・足立雅弥・赤壁麻依・五月女宜裕・袖岡幹子

1F1-18 有機ヨウ素触媒を用いるアニリド類のエナンチオ選択的水和脱芳香族化反応の開発 (京大院理) ○島崎優斗・橋本卓也・丸岡啓二

1F1-19 N-ヒドロキシベンゾイミダゾールを母骨格とした新規有機ラジカル触媒の設計 (京大院理) ○吉井知美・坂本 龍・丸岡啓二

1F1-20 N-ヒドロキシベンゾイミダゾール型触媒を用いたアルデヒドの C-H アルキル化による直截的イノン合成 (京大院理) ○都築咲保里・坂本 龍・丸岡啓二

3月16日午後

座長 滝澤 忍 (13 : 30~14 : 30)

※ PC 接続時間 13 : 20~13 : 30 (1F1-28, 1F1-29, 1F1-30, 1F1-31, 1F1-33)

1F1-28 強塩基触媒を用いるアルキルアレーンの β -置換ビニルシランに対する付加反応の開発 (東大院理) ○佐藤維央・山下恭弘・小林 修

1F1-29 単純アルケンを用いる直接的触媒の炭素-炭素結合形成反応の開発 (東大院理) ○福山遼大・佐藤維央・山下恭弘・小林 修

1F1-30 キラル強塩基触媒によるアルキルアレーンのイミンに対する不斉付加反応の開発 (東大院理) ○平田 翼・佐藤維央・鈴木弘嗣・山下恭弘・小林 修

1F1-31* DNP-NMR Spectroscopy for Polymer-supported Alkylammonium Salt Catalyst (IRC3, AIST; ETH Zurich) ○TANAKA, Shinji; LIAO, Weichih; OGAWA, Atsuko; SATO, Kazuhiko; COPERET, Christophe

1F1-33 Helically Chiral Nucleophilic Polymer Catalyst for Asymmetric Acyl Rearrangement of Oxindole Derivatives (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○TAKAHASHI, Takuya; MURAKAMI, Ryo; YAMAMOTO, Takeshi; SUGINOME, Michinori

座長 山下 恭弘 (14 : 40~15 : 30)

※ PC 接続時間 14 : 30~14 : 40 (1F1-35, 1F1-36, 1F1-37, 1F1-38, 1F1-39)

1F1-35 エノールトリフラートの脱プロトンを経る BARAC 誘導体の合成 (神戸大院工) ○日置裕斗・伊藤舞夕・岡野健太郎・森 敦紀

1F1-36 塩化亜鉛ジアミン錯体による短寿命芳香族炭素アニオンの捕捉 (神戸大院工) ○行岡太郎・岡野健太郎・森 敦紀

1F1-37 *in situ* トランスメタル化を基盤とするプロモフラン誘導体の官能基化 (神戸大院工) ○平井 俊・真利大地・岡野健太郎・森 敦紀

1F1-38 極性転換を利用する α -イミノエステルの触媒的不斉アルキル化反応の開発 (千葉大院工) ○大森一樹・吉田泰志・三野 孝・坂本昌巳

1F1-39 Enantioselective organocatalytic construction of a chiral quaternary carbon center (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○HANATANI, Yutaro; KONDO, Masaru; TAKIZAWA, Shinobu; SASAI, Hiroaki

座長 近藤 梓 (15:40~16:40)
※PC 接続時間 15:30~15:40 (1F1-41, 1F1-42, 1F1-44, 1F1-45, 1F1-46)
1F1-41 A new synthetic method for axially chiral compounds via an organocatalyst (I) (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) ○TAKIKAWA, Akira; KOSHINO, Seitaro; UMEMIYA, Shigenobu; HAYASHI, Yujiro
1F1-42* A new synthetic method for axially chiral compounds via an organocatalyst (II) (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) ○KOSHINO, Seitaro; KWON, Eunsang; TANIGUCHI, Tohru; MONDE, Kenji; HAYASHI, Yujiro
1F1-44 単純アミドを用いる直接的触媒的不斉 Mannich 型反応の開発 (東大院理) ○野口愛加・山下恭弘・小林 修
1F1-45 単純エステルを用いる直接的触媒的不斉 Mannich 型反応の開発 (東大院理) ○伏見星哉・山下恭弘・小林 修
1F1-46 Development of Strong Base-Photocatalyst Hybrid Systems for Catalytic Carbon-Carbon Bond Forming Reactions (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○BAS, Sebastian; YAMASHITA, Yasuhiro; KOBAYASHI, Shu

座長 萬代 大樹 (16:50~17:50)
※PC 接続時間 16:40~16:50 (1F1-48, 1F1-49, 1F1-50, 1F1-51, 1F1-52, 1F1-53)
1F1-48 Lewis 塩基-ヨウ素協奏型触媒を用いる中員環構築を指向したヨードラクトン化反応とヨウ素の添加効果 (名大院工) ○辻 泰隆・堀部貴大・石原一彰
1F1-49 キラル第二級アミン-ボロン酸協奏型触媒を用いる α , β -不飽和カルボン酸とケトンの高エナンチオ選択的 1,4-付加反応 (名大院工) ○栢山貴司・中田裕斗・辻 泰隆・堀部貴大・石原一彰
1F1-50 ペプチド合成を指向したカルボン酸とアミンの脱水縮合反応 (名大院工) ○石川達也・堀部貴大・石原一彰
1F1-51 [1,2]-Phospha-Brook 転位を利用した多置換アリールアルコールの立体選択的合成 (東北大院理) ○田里なおこ・青木拓磨・近藤 梓・寺田眞浩
1F1-52 [1,2]-Phospha-Brook 転位を利用した触媒的アリール化アルキル化反応の開発 (東北大院理) ○青木拓磨・近藤 梓・寺田眞浩
1F1-53 キラルなグアニジン触媒による不斉シリル化反応を用いたラセミ 1-インダノール類の速度論的光学分割法の開発 (島根大院自然) ○吉松修平・山田 亮・中田健也

座長 山本 武司 (18:00~18:40)
※PC 接続時間 17:50~18:00 (1F1-55, 1F1-56, 1F1-57, 1F1-58)
1F1-55 ホスファゼン塩基触媒による *gem*-ジフルオロアルケンの求核置換反応を利用したモノフルオロアルケン合成法の開発 (東北大院理) ○國府田一麦・近藤 梓・寺田眞浩
1F1-56 ウレエートを塩基性官能基として利用した強塩基性キラルプレnstatted 塩基触媒の開発 (東北大院理) ○石川 奨・近藤 梓・寺田眞浩
1F1-57 光学活性 DMAP 誘導体を用いるメソ-1,3-ジオールの不斉アシル化反応による非対称化 (岡山大院自然) ○広中 翼・萬代大樹・菅誠治
1F1-58 光学活性 DMAP 誘導体を用いるキラルピアリアル化合物の速度論的光学分割 (岡山大院自然) ○松浦悠一郎・中村亮太・竹田直史・萬代大樹・菅 誠治

3月17日午前

座長 八谷 巖 (9:00~10:00)
※PC 接続時間 8:50~9:00 (2F1-01, 2F1-02, 2F1-03, 2F1-04, 2F1-05, 2F1-06)
2F1-01 リダイフェン型ナフォキシジン類縁化合物の合成研究 (東理大理) 椎名 勇○土谷香穂・津川 翔・高野知広・武内一真・田口翔太郎・澤田優貴・中田健也・下仲基之
2F1-02 タモキシフェン類の網羅合成を可能にする (*E*)-1-ブromo-2-ヨードアルケンの選択的活性化 (龍大理工) ○藤居よしの・田村柚香・橋本奈子・遠藤直輝・岩澤哲郎
2F1-03 ジブromゼレンボンの還元による新規反応性探索 (近畿大院農) ○本村 亘・柏崎玄伍・宇高芳美・橋ヶ谷空資・北山 隆
2F1-04 ジヒドロオロト酸デヒドロゲナーゼ阻害活性を有する新規アスコフラン誘導体の合成 (鳥取大院工) ○岩崎 諒・田村さゆり・山本雅一・北 潔・井澤浩則・伊福伸介・森本 稔・齋本博之
2F1-05 ブromモニトリルの分子内アルキル化を鍵とするカゴ型炭素骨格構築法 (北大院総化) ○加藤港介・谷野主持
2F1-06 面不斉アントラセノファン誘導体の合成研究 (東工大理) ○植田泰之・鈴木啓介・大森 建

座長 殿井 貴之 (10:10~11:10)
※PC 接続時間 10:00~10:10 (2F1-08, 2F1-09, 2F1-10, 2F1-11, 2F1-12, 2F1-13)
2F1-08 Synthesis of Oxindoles Using Umpolung Amination/Cyclization Reactions of 1*H*-Indazole-3-carboxylates (Grad. Sch. Eng., Mie Univ.) ○MORI, Mayuko; MIZOTA, Isao; SHIMIZU, Makoto; HACHIYA, Iwao
2F1-09 γ -ヒドラゾノ β -ケトエステルに対する極性転換反応を用いたテトラミン酸誘導体の合成 (三重大院工) ○前田実紀・溝田 功・清水 真・八谷 巖
2F1-10 α -アミノジエニルエステル誘導体を用いた 3-アミノフラン合成 (三重大院工) ○山崎将武・溝田 功・清水 真・八谷 巖

2F1-11 ジアルキニルイミンへの 1,4-1,6-二重核付加反応を経る多官能基を有する β -ラクタムの合成 (三重大工) ○佐藤幸輝・原 雅哉・清水 真・八谷 巖
2F1-12 有用合成中間体の開発を指向した大員環 2,3-ジブromシクロアルカノンの合成とその反応検討 (近畿大農) ○吉川知美・柏崎玄伍・宇高芳美・北山 隆
2F1-13 有用合成中間体の開発を指向した中員環 2,3-ジブromシクロアルカノンの合成とその反応検討 (近畿大農) ○井坂くるみ・柏崎玄伍・宇高芳美・北山 隆

座長 大森 建 (11:20~12:20)
※PC 接続時間 11:10~11:20 (2F1-15, 2F1-17, 2F1-18, 2F1-19, 2F1-20)
2F1-15* *N*5-Unmodified flavins that catalyze enzyme-like oxidations (Grad. Sch. Tech. Ind. Soc. Sci., Tokushima Univ.) ○YAMANOMOTO, Ken; KITA, Hazuki; ARAKAWA, Yukihiko; MINAGAWA, Keiji; IMADA, Yasushi
2F1-17 交差共役した複数のカルボニル基を持つポリエン類の合成 (北大工) ○稲葉佑哉・米田友貴・猪熊泰英
2F1-18 ヒドラジドの酸化カップリング反応を利用した大環状化合物の合成 (神奈川大院理) ○梶谷ゆういち・木原伸浩
2F1-19 硫黄-炭素結合形成による環状スルホキシイミンの合成 (京大院理) ○前田祥明・青田雄介・加納太一・丸岡啓二
2F1-20 スルフィニアミドの硫黄選択的アルキル化によるスルホキシイミンの不斉合成法の開発 (京大院理) ○青田雄介・加納太一・丸岡啓二

3月17日午後

座長 吉野 達彦 (13:30~14:30)
※PC 接続時間 13:20~13:30 (2F1-28, 2F1-30, 2F1-31, 2F1-32, 2F1-33)
2F1-28* Metallacycle Mediated Annulative Cross-Coupling for the Synthesis of Angularly Substituted Stereodefined Decalins (Dept. Chem., Dartmouth College) ○MIZOGUCHI, Haruki; MICALIZIO, Glenn C.
2F1-30 (*E*)-エノールトシラートの立体保持還元を用いる多置換 (*Z*)- α , β -不飽和エステルの 2 つの立体選択的合成法 (関西学院大院理工) ○吉竹大輔・竹本太一・田辺 陽
2F1-31 直接 Ti-交差アルドール反応を利用する二及び三置換 γ -アルキリデン-2(5*H*)-フラノン類の立体選択的合成 (関西学院大院理工) ○田村奈生・御手洗久美・田辺 陽
2F1-32 実用的 1,3-ビスシロキシジエンの触媒的不斉向山アルドール反応およびピロン系天然物不斉全合成への応用 (関西学院大院理工) ○堤 健之・藤原哲也・中田孝平・田辺 陽
2F1-33 環状ボラートをを用いた連続的鈴木・宮浦カップリングの開発 (東工大物質理工) ○佐藤 航・田中浩士

座長 山口 潤一郎 (14:40~15:40)
※PC 接続時間 14:30~14:40 (2F1-35, 2F1-37, 2F1-38, 2F1-39, 2F1-40)
2F1-35* Cyclopropanation of aliphatic esters and alcohols extended to one-step catalytic linear sulfone synthesis (OIST) ○KHASKIN, Eugene; DEOLKA, Shubham; STEPANOVA, Saiyina; VOJKOVSKY, Tomas
2F1-37 ロジウム触媒による不斉 1,4-付加反応に用いる光学活性トランスシクロオクテン配位子の設計 (京大院工) ○長野 倫・浅野圭佑・松原誠二郎
2F1-38 キラル Lewis 塩基触媒によるアシルシランの不斉シアノ化反応 (京大院工) ○好崎遼太郎・松本 晃・長野 倫・浅野圭佑・松原誠二郎
2F1-39 新規脱離基を用いる二級炭素上のカップリング反応 (東工大生命理工) ○森田将夫・小林雄一・篠原 陸
2F1-40 新規ルテニウム触媒を用いた位置選択的 C-H ヒドロキシ化反応 (九大院理・九大基幹教育院・九大 I₂CNER) ○土居内大樹・林 裕樹・内田竜也

座長 溝口 玄樹 (15:50~16:50)
※PC 接続時間 15:40~15:50 (2F1-42, 2F1-43, 2F1-44, 2F1-45, 2F1-46, 2F1-47)
2F1-42 銀触媒を用いるアルキニルインデン誘導体に対する二酸化炭素固定化反応 (慶大院理工) ○奥村 晶・莊 博堯・齊藤巧泰・山田 徹
2F1-43 脱炭酸型ナザロフ環化反応による 2-シクロペンテノン誘導体の合成 (慶大院理工) ○上妻紅音・駒月恵一・齊藤巧泰・山田 徹
2F1-44 コバルト触媒を用いた[2+3]環化付加反応を基盤とする含フッ素インデノール誘導体の高位置選択的合成 (京工繊工芸) ○島田弥力・公文達也・山田重之・今野 勉
2F1-45 コバルト触媒を用いた C(sp³)-H 結合活性化を鍵反応とする含フッ素イソキノリノン誘導体の合成 (京工繊院工芸) ○WU JIANYAN・公文達也・山田重之・今野 勉
2F1-46 面不斉フェロセンカルボン酸の合成および不斉 C-H 活性化反応への適用 (北大薬) ○関根大地・小島正寛・吉野達彦・松永茂樹
2F1-47 α -ジアゾエステルの分子内 Buchner 反応による 5,7 縮環骨格構築法の開発 (早大院先進理工) ○星 貴之・太田英介・山口潤一郎

3月18日午後

座長 川崎 常臣 (13:00~14:00)

※ PC 接続時間 12:50~13:00 (3F1-25, 3F1-27, 3F1-28, 3F1-29, 3F1-30)

3F1-25* イミニル基を有する新規超原子価ヨウ素試剤の合成とアミノ化反応への活用 (阪大院工) ○清川謙介・奥松大地・南方聖司

3F1-27 次亜ヨウ素酸塩触媒を用いるインドールのエナンチオ選択的酸化的脱芳香族化反応 (名大院工) ○田中啓貴・請川直哉・ウヤスク ムハメット・石原一彰

3F1-28 2-アルキルスピロインドレニンの1,3-転位型環拡大反応によるアゼピノインドールの合成 (名大工) ○安井俊博・田中啓貴・ウヤスク ムハメット・石原一彰

3F1-29 キラルヨウ素(III)触媒を用いるエナンチオ選択的酸化反応のスケールアップ検討 (名大工) ○石崎伸一・ウヤスク ムハメット・石原一彰

3F1-30 ベンジル系プロマイドを用いたニトロンの新規合成法 (千葉大院理) ○谷内 溪・東郷秀雄

座長 井川 和宣 (14:10~15:10)

※ PC 接続時間 14:00~14:10 (3F1-32, 3F1-34, 3F1-36, 3F1-37)

3F1-32* Development of tetrahydrocarbazole-forming trifluoromethylation of alkenes bearing an indolyl group and investigation of solvent effects on the site-selectivity (RIKEN CSRS; RIKEN CPR) ○MURAKAMI, Ryo; SEKINE, Daisuke; AOKI, Yuma; KAWAMURA, Shintaro; SODEOKA, Mikiko

3F1-34* Development of difunctionalization-type perfluoroalkylations of styrenes by using diacyl peroxides (RIKEN CPR; RIKEN CSRS) ○SEKINE, Daisuke; VALVERDE, Elena; KAWAMURA, Shintaro; SODEOKA, Mikiko

3F1-36 新しい臭素代替試薬 DITB の合成 (阪府大院理・マナック) 西尾勇弥・湯畑康太郎・若井裕太郎・能津光太郎・山本克巳・藤原秀紀○松原 浩

3F1-37 臭素錯体と酸化剤を組み合わせた原子効率の高い臭素化反応 (阪府大院理) ○湯畑康太郎・松原 浩

座長 河村 伸太郎 (15:20~16:20)

※ PC 接続時間 15:10~15:20 (3F1-39, 3F1-41, 3F1-42, 3F1-43, 3F1-44)

3F1-39* Chiral Hypoidite-catalyzed Enantioselective Oxidative α -Azidation of Carbonyl Compounds (Nagoya Univ.) ○SAHARA, Naoto; UYANIK, Muhammet; ISHIHARA, Kazuaki

3F1-41 キラル第四級アンモニウム塩触媒を用いるナフトール類のエナンチオ選択的酸化的脱芳香族型塩素化反応 (名大院工) ○片出旺太・佐原直登・ウヤスク ムハメット・石原一彰

3F1-42 高活性次亜ハロゲン酸塩触媒を用いるフェノールのエナンチオ選択的酸化的脱芳香族化反応 (名大院工) ○加藤丈裕・佐原直登・ウヤスク ムハメット・石原一彰

3F1-43 α -メチルスチレンとヨウ化水素による三量体形成反応の計算化学による解析 (千葉大院工・合同資源) ○大関武尚・赤染元浩・大谷康彦・松本祥治

3F1-44 (ジアセトキシヨード)-2-置換ベンゼンを用いたインドール誘導体の3位選択的アミノ化反応 (千葉大院理) ○渡辺和寛・森山克彦

座長 ウヤスク ムハメット (16:30~17:30)

※ PC 接続時間 16:20~16:30 (3F1-46, 3F1-48, 3F1-49, 3F1-51)

3F1-46* Spontaneous absolute asymmetric synthesis and self-replication in the Strecker-cyanohydrin synthesis in combination with conglomerate formation and asymmetric amplification (Grad. Sch. Eng., Univ. of Fukui) ○AIBA, Shohei; TANAKA, Yuda; TAKAMATSU, Naoya; TOKUNAGA, Yuji; KAWASAKI, Tsuneomi

3F1-48 シアノヒドリジンが形成するキラルなラセミ化合物結晶を基質及び不斉源とする高エナンチオ選択的ストレッカーアミノ酸合成 (東理大理) ○吉村悠希・小林諒大・高松直矢・徳永雄次・川崎常臣

3F1-49* 動的キラルな10員環ジアリルアミドの設計と合成 (九大先導研・九大総理工) ○林 純一・河崎悠也・井川和宣・友岡克彦

3F1-51 面不斉を有する4-アザ9員環ラクタムの設計と合成 (九大先導研・九大総理工) ○吉田祐樹・井川和宣・友岡克彦

座長 清川 謙介 (17:40~18:40)

※ PC 接続時間 17:30~17:40 (3F1-53, 3F1-54, 3F1-56, 3F1-58)

3F1-53 亜硝酸触媒を用いた臭素の二重活性化による置換テトラヒドロピランの酸化的環縮小反応 (千葉大院理) ○森山克彦・渡辺和寛・浜田 司

3F1-54* Uncatalyzed C-C Bond Cleavage of 2-Acylimidazoles (Grad. Sch. Pharm., Kyushu Univ.) ○XIN, Hailong; AKKAD, Walaa; MORIMOTO, Hiroyuki; OHSHIMA, Takashi

3F1-56* Hypoidite-catalyzed Chemoselective Generation of Quinone Methides and Application to Tandem Reactions (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○NISHIOKA, Kohei; UYANIK, Muhammet; ISHIHARA, Kazuaki

3F1-58 IBS酸化触媒とOxoneを用いるアルコールの高効率の選択的酸化及び酸化的エステル化反応 (名大院工) ○近藤竜太郎・ウヤスク ムハメット・石原一彰

F2 会場

3号館 352 教室

有機化学—反応と合成 A. 脂肪族・脂環式化合物

3月16日午前

座長 矢島 知子 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1F2-01, 1F2-02, 1F2-03, 1F2-04, 1F2-05, 1F2-06)

1F2-01 1,3,3,3-テトラフルオロプロペンオキシドの合成化学的利用 (1) (東農工大院工) ○山崎 孝・田村裕司・高須賀 (川崎) 智子

1F2-02 1,3,3,3-テトラフルオロプロペンオキシドの合成化学的利用(2) (東農工大工) ○田村裕司・高須賀 (川崎) 智子・山崎 孝

1F2-03 フルオロマロン酸ユニットを用いた含フッ素ポリケチドの繰返し合成 (東大生研) ○頼近光昭・赤川賢吾・工藤一秋

1F2-04 トリフルオロメチル基を有する疑似C₂対称性グルタリミドを用いた立体選択的アルドール反応 (東農工大院工) ○矢田理奈・高須賀 (川崎) 智子・山崎 孝

1F2-05 ポリル(フルオロ)(トシルオキシ)エチレンを用いたモノフルオロアルケン類の収束的合成法の開発 (理研 BDR) ○磯田紀之・植竹裕太・丹羽 節・細谷孝亮

1F2-06 トリフルオロメチル基の選択的炭素-フッ素結合同位化を経る1,1-ジフルオロアルケンの合成法 (筑波大数理) ○不死原立樹・大木理江・瀧辺耕平・市川淳士

座長 下川 淳 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1F2-08, 1F2-10, 1F2-11, 1F2-12, 1F2-13)

1F2-08* Dianionic phase transfer catalyst for asymmetric fluorofunctionalizations (Sch. Pharm. Sci., Univ. Shizuoka) ○NIWA, Tomoki; SATO, Hitomi; HOTTA, Ryo; ROUNO, Taiki; UJIE, Kiyoshi; KAWATO, Yuji; EGAMI, Hiromichi; HAMASHIMA, Yoshitaka

1F2-10 ターボグリニャール反応剤を用いたヨードアレン類からのアリールトリフルオロメチルケトン類の系内発生と連続する還元反応 (岐阜大工) ○可児龍之介・犬塚俊康・窪田裕大・船曳一正

1F2-11 銅触媒を用いたハロアルケンのトリフルオロメチル化: 基質適用範囲の調査 (群馬大院理工) ○岳 思辰・小茂田和希・杉石露佳・網井秀樹

1F2-12 二酸化炭素を炭素源とした含フッ素炭酸ジエステルの合成 (東大工) ○松山真史・秋山みどり・西山航平・野崎京子・岡添 隆

1F2-13 Highly enantioselective fluorination of α -substituted β -diketones (Fac. Sci., Univ. of Ryukyus) ○POORSADEGHI, Samira; ENDO, Katsuki; ARIMITSU, Satoru

座長 瀧辺 耕平 (11:20~12:20)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1F2-15, 1F2-16, 1F2-17, 1F2-18, 1F2-19, 1F2-20)

1F2-15 向山アルドール反応を用いた光学活性ポイントフッ素化糖合成 (鳥取大院工) ○黒田佳奈・林 詩穂・野上敏材・伊藤敏幸

1F2-16 各種フルオロアルキル基を有するテトラオール類の有機触媒的不斉合成 (岐阜大院自然科学) ○後藤駿弥・犬塚俊康・窪田裕大・船曳一正

1F2-17 エオシン Y を触媒とするメタクリル酸エステルへの可視光ペルフルオロアルキル化 (お茶大院人間文化創成) ○中山萌黄・矢島知子

1F2-18 gem-ジフルオロアルケンのフルオロカルボキシル化によるトリフルオロメチルカルボン酸及びエステルの合成 (東大院理) ○近藤潤平・RODRIGUEZ-SANTAMARIA Jose Alberto・YOO Woo-Jin・小林 修

1F2-19 単純なアミンを有機触媒とするオレフィン類への可視光ペルフルオロアルキル化反応 (お茶大院人間文化創成) ○田中美邑・矢島知子・神原 将

1F2-20 コバルト触媒によるオレフィンの原子移動型トリフルオロメチル化反応 (京大院工) ○前田和輝・倉橋拓也・松原誠二郎

3月16日午後

座長 石田 健人 (13:30~14:30)

※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1F2-28, 1F2-29, 1F2-31, 1F2-32, 1F2-33)

1F2-28 中空錯体による直鎖状ジテルペンの配座固定と位置選択的求電子反応 (東大院工) ○神田智哉・南條光香・竹澤浩気・藤田 誠

1F2-29* Chiral Lewis Acids integrated with Single-Walled Carbon Nanotubes in Water (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○KITANOSONO, Taku; XU, Pengyu; KOBAYASHI, Shu

1F2-31 Evaluation of Single-Walled Carbon Nanotubes for Integration with Chiral Lewis acid-surfactant-combined Catalysts (Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○BAHRI, Janet; KITANOSONO, Taku; KOBAYASHI, Shu

1F2-32 トリプトファン誘導体合成を志向した水中における不斉プロトン化反応 (東大院理) ○西村勇真・北之園 拓・小林 修

1F2-33 円二色性スペクトルによる不斉自己触媒反応の活性種の検討

(奈良女大院人間文化) ○田中綾芽・松本有正・三方裕司・硯合憲三

座長 大松 亨介 (14 : 40~15 : 40)
※ PC 接続時間 14 : 30~14 : 40 (1F2-35, 1F2-36, 1F2-37, 1F2-38, 1F2-40)

1F2-35 フォトレドックス触媒を用いた α -ジフルオロメチルケトンのフロー合成と官能基変換 (東工大化生研・東工大物質理工) ○中山栄希・小池隆司・穂田宗隆

1F2-36 フォトレドックス触媒を用いたアルケン類のスルホニトリフルオロメチル化反応 (東工大化生研・東工大物質理工) ○田中聖也・中山栄希・小西勇介・小池隆司・穂田宗隆

1F2-37 ホウ素-フォトレドックス-HAT ハイブリッド触媒系によるアルコール α -C-H 官能基化反応 (東大院薬) ○坂井健太郎・生長幸之助・金井 求

1F2-38* Visible light-triggered monofluoromethylation of alkenes by strongly reducing organic photoredox catalysis (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.; Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○NOTO, Naoki; KOIKE, Takashi; AKITA, Munetaka

1F2-40 高還元力を有する有機フォトレドックス触媒によるモノフルオロアルキルラジカル種の発生を経た β -フルオロケトン類の合成 (東工大化生研・東工大物質理工) ○谷口 諒・納戸直木・小池隆司・穂田宗隆

座長 濱島 義隆 (15 : 50~16 : 50)
※ PC 接続時間 15 : 40~15 : 50 (1F2-42, 1F2-43, 1F2-45, 1F2-46, 1F2-47)

1F2-42 可視光触媒を用いたラジカル付加-環化反応によるイソオキサゾリン-*N*-オキシドの合成 (名大院工) ○土屋祐人・浦口大輔・大井貴史

1F2-43* Direct Allylic C-H Alkylation of Enol Silyl Ethers Enabled by Photoredox-Brønsted Base Hybrid Catalysis (WPI-ITbM, Nagoya Univ.; Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.; CREST, JST) ○NAKASHIMA, Tsubasa; OHMATSU, Kohsuke; OOI, Takashi

1F2-45 ラジカルカチオンの強酸性の活用にもとづくケテンシリルアセタールのアリル位アルキル化反応 (名大院工・JST CREST・名大 WPI-ITbM) ○孫福 凌・大松亨介・大井貴史

1F2-46 アシルシランとボランとの光反応を契機とするオレフィン類のシクロプロパン化反応 (学習院大院自然) ○三浦有人・石田健人・草間博之

1F2-47 Cooperative Catalysis between Metal Complexes and a Semiconductor Photocatalyst that Controls Formation and Reaction of Formamide Radicals (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○MORI, Shogo; AOKI, Takahiro; JUNG, Jieun; SAITO, Susumu

座長 生長 幸之助 (17 : 00~18 : 00)
※ PC 接続時間 16 : 50~17 : 00 (1F2-49, 1F2-51, 1F2-52, 1F2-53, 1F2-54)

1F2-49* Pd/TiO₂-Photocatalyzed Self-Condensation of Primary Amines To Afford Secondary Amines at Ambient Temperature (RCMS, Nagoya Univ.) WANG, Lyu-ming; KOBAYASHI, Kensuke; ARISAWA, Mitsuhiro; SAITO, Susumu; ○NAKA, Hiroshi

1F2-51 加熱条件下及び、光触媒条件下によるベンゾチアゾリンをアルキル化剤として用いた炭素-炭素結合形成反応 (学習院大理) ○森山薫子・内倉達裕・Ibáñez Sánchez Ignacio・秋山隆彦

1F2-52 ベンゾチアゾリンを用いた電子不足アルケンに対する光触媒条件下における新規アルシ化反応 (学習院大理) ○戸田光洋・森山薫子・内倉達裕・Ibáñez Sánchez Ignacio・秋山隆彦

1F2-53 2-アルキルベンゾチアゾリンを用いた穏和な条件下におけるアルドイミンに対するラジカル的アルキル付加反応 (学習院大理) ○高橋亮哉・毛利俊希・内倉達裕・秋山隆彦

1F2-54 太陽光を用いる環状エーテル/アセタールとオレフィンとのラジカル的 C-C 結合形成反応 (日大理工) ○早川麻美子・城田 恒・真下裕史・平山壮太・内田 滉・青山 忠・大内秋比古

座長 北之園 拓 (18 : 10~18 : 50)
※ PC 接続時間 18 : 00~18 : 10 (1F2-56, 1F2-57, 1F2-58)

1F2-56 アシルシランとボロン酸エステルとの分子内光カップリングを利用するトランス縮環骨格構築手法の開発 (学習院大理) ○山口航平・清水 司・三浦有人・石田健人・草間博之

1F2-57 光レドックス/HAT 協奏的触媒系によるベンジルアミンの位置選択的変換反応の開発 (静岡県大薬) ○藤田将司・濱島義隆・江上寛通・井出貴文・小林史尚・Joshua Barham

1F2-58* 炭酸ガスと水から石油を連続的に化学合成する方法 (立命館大) ○今中忠行・竹本 正

天然物化学

3月17日午前

アルカロイド

座長 岡野 健太郎 (9 : 00~10 : 00)
※ PC 接続時間 8 : 50~9 : 00 (2F2-01, 2F2-02, 2F2-03, 2F2-05)

2F2-01 ペプチド修飾を志向したアミド基選択的な求核付加反応の開発 (慶大理工) ○高橋芳人・吉井梨紗・森 達也・佐藤隆章・千田憲孝

2F2-02 (+)-Saxitoxin の合成研究 (慶大理工) ○奥山優也・岡本凌輔・向井彰利・佐藤隆章・千田憲孝

2F2-03* Asymmetric Total Synthesis, Stereochemical Stability and Cancer Cell Killing Effects of Stemonal Alkaloids (IMCE, Kyushu Univ.; Grad. Sch. Eng. Sci., Kyushu Univ.; Fac. Pharm. Sci., Hiroshima Int. Univ.) ○IWATA, Takayuki; FUJITA, Satoshi; TOMIYAMA, Taishi; MATSUMOTO, Kenji; HIRAO-SUZUKI, Masayo; TAKEDA, Shuzo; SHINDO, Mitsuru

2F2-05* Synthetic study of manzacidins A, B and C based on diastereoselective Henry reaction (Grad. Sch. Nat. Sci. Technol., Okayama Univ.) ○ARAKI, Yuya; MIYOSHI, Natsumi; MORIMOTO, Kazuki; KUDOH, Takayuki; MIZOGUCHI, Haruki; SAKAKURA, Akira

座長 早川 一郎 (10 : 10~11 : 10)
※ PC 接続時間 10 : 00~10 : 10 (2F2-08, 2F2-09, 2F2-10, 2F2-11, 2F2-12, 2F2-13)

2F2-08 五員環ブロック連結反応を用いた四環性プロトステモナミドの全合成 (慶大理工) ○相田泰毅・萩原知里・寄立麻琴・高橋芳人・田島隼人・杉山靖和・佐藤隆章・千田憲孝

2F2-09 Tetrodotoxin 骨格の合成 (阪市大院理) ○野口隆幸・武田莉奈・丸山高弘・荒木勇介・西川慶祐・森本善樹

2F2-10 Ningalin B の全合成 (神戸大院工) ○森川大希・森井一樹・岡野健太郎・森 敦紀

2F2-11 1,3-双極子付加環化反応を用いたゼテキトキシンの AB の C11 位-C15 位構造の構築 (東農工大院工・東北大院農) ○安達葉菜・石塚颯・星 美波・山下まり・長澤和夫

2F2-12 真菌由来アルカロイド Funiculosin の合成研究 (慶大院理工) ○随 尚人・佐藤啓介・山口涼佑・斎藤 優・松丸尊紀・井貫晋輔・藤本ゆかり

2F2-13 光反応を利用したドラグマシジン類の合成研究 (慶大院理工) ○河上祥大・荒井洋平・塩川善右・松丸尊紀・井貫晋輔・藤本ゆかり

座長 佐藤 隆章 (11 : 20~12 : 20)
※ PC 接続時間 11 : 10~11 : 20 (2F2-15, 2F2-16, 2F2-17, 2F2-18, 2F2-19, 2F2-20)

2F2-15 Concise and Systematic Synthesis of Skeletally Diverse Indole Alkaloidal Scaffolds Bearing a Michael Acceptor Moiety (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○KUBOTA, Hiroki; MIZOGUCHI, Haruki; OGURI, Hiroki

2F2-16 Divergent Synthesis of Skeletally Distinct Alkaloidal Scaffolds via Zn (OTf)₂-mediated Alkyne Activation (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.; Fac. Sci., Hokkaido Univ.) ○YORIMOTO, Sadaiwa; TSUNEKAWA, Yoshiaki; ICHINO, Tomoya; TSUBOUCHI, Akira; MAEDA, Satoshi; OGURI, Hiroki

2F2-17 Stereo-controlled Synthesis of Alkaloidal Scaffolds through Assembly of Aromatic Amino Acid Components (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○HONDA, Takamitsu; TANIFUJI, Ryo; KOMATSU, Ryoko; OGURI, Hiroki

2F2-18 Chemo-enzymatic Synthesis of Saframycins : Expansion of substrate tolerance (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○KOMATSU, Ryoko; TANIFUJI, Ryo; HONDA, Takamitsu; ASANO, Ryutarō; OGURI, Hiroki

2F2-19 Synthesis of Alkaloidal Skeletons by Regioselective Dimerizations of Dihydropyridines (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○ARAI, Yuta; WATANABE, Ryo; FUJIKAWA, Soushi; HOSONO, Erina; OGURI, Hiroki

2F2-20 ジアリールアミンの酸化的環化反応を基盤としたアスピドスベルマ型インドールアルカロイドの合成研究 (東農工大院工) ○細谷圭介・小田木 陽・長澤和夫

3月17日午後

座長 大栗 博毅 (13 : 30~14 : 10)
※ PC 接続時間 13 : 20~13 : 30 (2F2-28, 2F2-29, 2F2-30, 2F2-31)

2F2-28 アルテミシジン類のシクロペンタン部分の立体選択的合成研究 (岡山大院自然) ○永易杏菜・早川一郎・坂倉 彰

2F2-29 ユズリミン類の複素環部分の立体選択的合成研究 (岡山大院自然) ○早川一郎・長谷亮介・池田将規・坂倉 彰

2F2-30 キノリチジナルカロイドラスピン類縁体の合成研究 (神奈川工科大院工) ○小幡春輝・白石颯太・野田 毅

2F2-31 新規非天然環状アミノ酸 9-アミノキノリチジン-1-カルボン酸誘導体の合成 (神奈川工科大応用バイオ) 小幡春輝・本間宏哉○野田毅

糖

座長 田中 浩士 (14 : 20~15 : 20)
※ PC 接続時間 14 : 10~14 : 20 (2F2-33, 2F2-35, 2F2-37, 2F2-38)

2F2-33* Boronic Acid Catalyzed Desymmetric 1,2-*cis*-Glycosylation of *meso*-Diols (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) ○TANAKA, Masamichi; SATO, Koji; YOSHIDA, Ryoki; TAKAHASHI, Daisuke; TOSHIMA, Kazunobu

2F2-35* Total Synthesis of Ellagitannins based on Sequential Site-Selective Functionalization of D-Glucose (ICR, Kyoto Univ.) ○UEDA, Yoshihiro; SHIBAYAMA, Hiromitsu; TAKEUCHI, Hironori; FUJIMORI, Yusuke; KAWABATA, Takeo

2F2-37 脂質膜環境における糖鎖の配向解析を目指したガングリオシド

GM3 頭部重水素標識体の合成（阪大院理）○佐々木克聡・花島慎弥・村田道雄
2F2-38 ヘパラン硫酸モデル二糖分子の合成研究（関西学院大院理工）○伊藤優樹・若森晋之介・山田英俊

座長 野上 敏材（15：30～16：30）
※ PC 接続時間 15：20～15：30（2F2-40, 2F2-42, 2F2-43, 2F2-44, 2F2-45）
2F2-40* Systematic synthesis and function of *Campylobacter jejuni* lipid As（Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.）○NAKAGAWA, Sho; MATSURA, Yoshihumi; SHIMOYAMA, Atsushi; FUKASE, Koichi
2F2-42 ⁴C₁-グルコース誘導体の 3,6 位酸素への架橋基の導入（関西学院大院理工）○萩森 資・若森晋之介・山田英俊
2F2-43 共生菌由来リボオリゴ糖の機能解析とコアオリゴ糖の合成研究（阪大院理）○宇戸智哉・溝手啓介・下山敦史・深瀬浩一
2F2-44 Synthesis of arabinan fragments from mycobacterial cell wall component towards the functional analysis of mycobacterial arabinan degrading enzymes（RIKEN）○ISHIWATA, Akihiro; ITO, Yukishige
2F2-45 天然糖脂質テルビオシド B の全合成研究（慶大理工）○遠藤正人・稲葉和樹・飯淵直人・高橋大介・戸嶋一敦

座長 花島 慎弥（16：40～17：20）
※ PC 接続時間 16：30～16：40（2F2-47, 2F2-48, 2F2-49, 2F2-50）
2F2-47 糖鎖の弱い相互作用を用いた in vivo イメージング（理研 開拓研究本部 田中生体研・バトンゾーン研究推進プログラム 糖鎖ターゲティング研究チーム）○野村昌吾・江河泰子・浦野清香・田中克典
2F2-48 実用化を指向した糖鎖複合化理研クリックプローブの改良合成法（理研 BZP 糖鎖ターゲティング研究チーム・理研 CPR 田中生体研・糖鎖工学研究所）○中村佳代・村瀬健文・下田泰治・田中克典
2F2-49 TMG-キトリオマイシン類似体の全合成（鳥取大院持続性社会創生科学）○藤木達也・高橋宗治・北村 京・磯田悠太・野上敏材・伊藤敏幸
2F2-50 液相電解自動合成法を用いた環状 β グルカン前駆体合成（鳥取大院工）○加藤萌子・マンモデ スジット・錦織直人・野上敏材・伊藤敏幸

3月18日午後

糖

座長 下山 敦史（12：40～13：30）
※ PC 接続時間 12：30～12：40（3F2-23, 3F2-24, 3F2-26, 3F2-27）
3F2-23 D-グルコースの 2-デオキシ-D-グルコン酸への光異性化反応（京大工）○津田裕隆・増田侑亮・村上正浩
3F2-24* Convergent synthesis of linear and multiple-branched β (1,3)-glucans and an evaluation of their binding affinities to dectin-1（Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.）○HAMAGAMI, Hiroki; ADACHI, Yoshiyuki; OHNO, Naohito; TANAKA, Hiroshi
3F2-26 有機ホウ素化合物を用いた立体特異的 β -ラムノシル化反応の開発と反応機構解析（慶大理工）○西 信哉・末岡和博・高橋大介・戸嶋一敦
3F2-27 シリルアシスト型 1,2-*cis*- α -グルコシル化反応（成蹊大理工）○川野辺悠一・倉垣尚弥・栗原大輝・戸谷希一郎

座長 高橋 大介（13：40～14：20）
※ PC 接続時間 13：30～13：40（3F2-29, 3F2-30, 3F2-31, 3F2-32）
3F2-29 N-グリコリル型シアル酸含有 α (2,8) ジ、オリゴ、ポリシアル酸の合成研究（東工大物質理工）○東田和樹・田中浩士・鯉沼僚輔
3F2-30 好中球の食食促進作用を有する α (1,2) 分岐を持つ α (1,6) マンナンの収束的合成（東工大物質理工）○山田遥香・杉山寛崇・鯉沼僚輔・田中浩士
3F2-31 細胞表面カルレティキュリンに対する蛍光型標識化合物の合成研究（成蹊大理工）○北條真琴・柴山佳大・栗原大輝・戸谷希一郎
3F2-32 高マンノース型糖鎖のワンポット合成を志向した樹状型グリコシル化法の開発（成蹊大院工）○碓井瑠智雄・新田恭平・小泉 亮・栗原大輝・戸谷希一郎

テルペン，ステロイド

座長 加藤 信樹（14：30～15：30）
※ PC 接続時間 14：20～14：30（3F2-34, 3F2-35, 3F2-36, 3F2-38）
3F2-34 不斉有機触媒反応を経由するアチサン型ジテルペン骨格の高立体選択的構築（早大院先進理工）○佐藤佑介・細谷洋介・関田寛子・足立恭平・小林一平・中田雅久
3F2-35 cotylenin A 糖部位の合成（早大院先進理工）○長田龍之助・上森理弘・中田雅久
3F2-36* First Enantioselective Total Synthesis of Cotylenin A（Grad. Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.）○UWAMORI, Masahiro; OSADA, Ryunosuke; SUGIYAMA, Ryoji; NAKADA, Masahisa
3F2-38* Efficient Total Synthesis of Jungermannobrunin A and Diacetoxyl Jungermannenone C（Peking Univ.）○KADONAGA, Yuichiro; WU, Jinbao; LEI, Xiaoguang

座長 土川 博史（15：40～16：40）
※ PC 接続時間 15：30～15：40（3F2-41, 3F2-42, 3F2-43, 3F2-44,

3F2-45, 3F2-46）
3F2-41 Development of the Second Generation Synthetic Process of Azartemisinins（Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.）○MATSUOKA, Naoya; KOI, Hikari; TAKAHASHI, Norihito; BONEPALLY, Karunakar, Reddy; OGURI, Hiroki
3F2-42 [4+1] 環化付加反応を鍵反応とするジベレリンミミック天然物ヘルミントスボル酸の合成研究（東北大院理）○加藤信樹・上田実
3F2-43 コロナチン全立体異性体ライブラリーの実用的合成法の開発（東北大院理）○渡部 楽・林 謙吾・加藤信樹・上田 実
3F2-44 Studies toward total synthesis of cynaropicrin（Sci. Tec., Sophia Univ.）○PITNA, Dinda; NAKAMURA, Temma; KIMURA, Kouga; USUKI, Toyonobu
3F2-45 海洋産細胞毒性ステロール Swinhoesterol A の合成研究（筑波大院数理工）○趙 毅文・高野敦弘・大好孝幸・木越英夫
3F2-46 海洋産 9,11-セコステロイド aplysiasecosterol A の合成研究（筑波大院数理工）○田野 輝・東條翔磨・大好孝幸・木越英夫

その他

座長 南 篤志（16：50～17：50）
※ PC 接続時間 16：40～16：50（3F2-48, 3F2-49, 3F2-50, 3F2-52）
3F2-48 カナマイシン生合成における脱水素酵素 KanD2 の基質認識機構（東工大理）○北山幸延・宮永顕正・工藤史貴・江口 正
3F2-49 抗腫瘍抗生物質バクタマイシンの生合成におけるアデニル化酵素と糖転移酵素の機能解析（東工大理）○張 家浩・平山 茜・工藤史貴・江口 正
3F2-50* Radical SAM C-Methylation in Fosfomycin Biosynthesis（Sch. Sci., Tokyo Tech.）○SATO, Shusuke; KUDO, Fumitaka; KUZUYAMA, Tomohisa; EGUCHI, Tadashi
3F2-52* ホップ（*Humulus lupulus* L.）由来新苦味成分群の結晶スポンジ法による網羅的絶対立体構造決定（キリン基盤研・リガク応技センター・東大院工・分子研）○谷口慈将・菊池 貴・藤田 誠

座長 臼杵 豊展（18：00～18：50）
※ PC 接続時間 17：50～18：00（3F2-55, 3F2-56, 3F2-57, 3F2-58, 3F2-59）
3F2-55 シイタケ由来の生物活性物質の探索（早大先進理工）○狩野有花・中尾洋一
3F2-56 オカダ酸生物オリジンの探索研究（神奈川大）○阿部孝宏・内藤隆之・上村大輔
3F2-57 ジソラゾール生合成におけるアシル基転移酵素とアシルキャリアプロテイン間の相互作用解析（東工大理）○後藤絵菜・大内理紗子・宮永顕正・工藤史貴・江口 正
3F2-58 18 員環マクロライド抗生物質 Virustomycin A の生合成遺伝子クラスター（東工大理）○岸川皓典・宮永顕正・工藤史貴・江口 正
3F2-59 マクロラクタム抗生物質クレマイシン生合成における split DH ドメインの機能解析（東工大理）○川崎大輔・千菅太一・宮永顕正・工藤史貴・江口 正

3月19日午前

テルペン，ステロイド

座長 南 篤志（9：00～10：00）
※ PC 接続時間 8：50～9：00（4F2-01, 4F2-02, 4F2-03, 4F2-04, 4F2-05, 4F2-06）
4F2-01 ラクチュコビクリンの合成研究（近畿大）○渡邊紗代・岡田芳治
4F2-02 Cyclocitrinol の全合成研究（北大院総化）○佐藤和都・谷野圭持
4F2-03 藻類オイル/ボトリオコッセンのエポキシ化とペンタエポキシドの合成（筑波大数理・藻類バイオマッセ・産総研触媒化学融合研セ）○川島英久・木島正志
4F2-04 イグジグリンの合成研究（早大先進理工）○中西啓介・前田充俊・佐藤誠也・宇田川裕多郎・細川誠二郎・市川善康
4F2-05 エポキシスクアレン誘導体の酸触媒によるカスケード環化反応（産総研触媒化学融合研セ・筑波大院数理工）○有村隆志・岡村真未・稲見有莉・富永健一・木越英夫
4F2-06 エポキシスクアレン誘導体と核試薬との反応（産総研触媒化学融合研セ・筑波大院数理工）○稲見有莉・岡村真未・富永健一・有村隆志・木越英夫

その他

座長 犬塚 俊康（10：10～11：00）
※ PC 接続時間 10：00～10：10（4F2-08, 4F2-09, 4F2-10, 4F2-11, 4F2-12）
4F2-08 ミドリイガイ由来青色色素の単離と構造解析（慶大理工）○川本 瑛・宮澤史明・加藤久美子・高嶋美恵・宮崎 翔・中田雅也・犀川陽子
4F2-09 愛媛県産海綿動物由来の天然有機化合物の探索研究（愛媛大院理工・愛媛大学術支援セ）○大道直樹・倉本 誠・森 重樹・宇野英満
4F2-10 抗肥満リード Yoshinone A の合成研究（神奈川大院理）○板倉

雄樹・若月悠杜・上村大輔
4F2-11 担子菌がもつセスキテルペン環化酵素の網羅的解析-1- (北大院理・東大院農) ○西下純平・長嶺翔太・小崎拓登・劉 成偉・尾崎太郎・丸山潤一・南 篤志・及川英秋
4F2-12 担子菌がもつセスキテルペン環化酵素の網羅的解析-2- (北大院理・東大院農) ○長嶺翔太・西下純平・劉 成偉・尾崎太郎・丸山潤一・南 篤志・及川英秋

座長 大栗 博毅 (11:10~12:00)
※ PC 接続時間 11:00~11:10 (4F2-14, 4F2-15, 4F2-16, 4F2-17, 4F2-18)
4F2-14 渦鞭毛藻 *Amphidinium carterae* Hulburt (NIES-331) が産生する新規細胞毒性物質の探索 (岐阜大院自然科学) ○加藤泰志・油井佑太・窪田裕大・船曳一正・大塚俊康
4F2-15 Functional and structural analysis of unique adenylation enzyme IdnL7 involved in biosynthesis of macrolactam antibiotic incednine (Sch. Sci., Tokyo Tech.) ○CIESLAK, Jolanta; MIYANAGA, Akimasa; KUDO, Fumitaka; EGUCHI, Tadashi
4F2-16 糸状菌におけるアブシジン酸の生合成研究-1- (北大院理) ○瀧野純矢・小崎拓登・佐藤芳郎・劉 成偉・尾崎太郎・南 篤志・及川英秋
4F2-17 抗生物質 Zopfiellin の生合成研究 (2) (北大院理) ○椎名哲也・長嶺翔太・松 優佑・尾崎太郎・劉 成偉・南 篤志・及川英秋
4F2-18 糸状菌が生産するアントラキノンダイマーの生合成研究-2- (北大院理・東大院農) ○深谷充功・南 篤志・尾崎太郎・劉 成偉・丸山潤一・及川英秋

F3 会場

3号館 353教室

ケミカルバイオロジー

3月16日午前

座長 平野 智也 (10:10~11:10)
※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1F3-08, 1F3-10, 1F3-12, 1F3-13)
1F3-08* A Turn-on Imaging Probe for GABA(A) Receptors Allows for Construction of Fluorescent Biosensor (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.; Fac. Med., Fukuoka Univ.; ERATO, JST) ○SAKAMOTO, Seiji; HARADA, Fumio; YAMAURA, Kei; AMAIKE, Kazuma; NUMATA, Tomohiro; INOUE, Ryuji; KIYONAKA, Shigeki; HAMACHI, Itaru
1F3-10* Near-Infrared Luminescent Platinum Nanoclusters for in vivo Imaging and Biomedical Application (NIT, Kure College) ○TANAKA, Shin-ichi; NIIOKA, Hirohiko
1F3-12 前立腺がんの PET イメージング薬の開発を目的とした PSMA リガンドの最適化研究 (広島大・Inst. of Biotech. of the CAS・StarWise Therapeutics LLC) ○山川航平・中嶋 龍・Nováková Zora・Motlová Lucia・Bařinka Cyril・Kozikowski Alan
1F3-13 イメージングとがん治療を志向したランタニド-チアカリックスアレーン錯体内包シリカナノ粒子の創製 (東北大院環境) ○大和谷匠・唐島田龍之介・伊野浩介・珠玖 仁・壹岐伸彦

座長 清中 茂樹 (11:20~12:20)
※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1F3-15, 1F3-17, 1F3-19, 1F3-20)
1F3-15* Development of spontaneously blinking fluorophores based on nucleophilic addition of intracellular glutathione for super-resolution imaging (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) ○MOROZUMI, Akihiko; KAMIYA, Mako; UNO, Shin-nosuke; UMEZAWA, Keitaro; YOSHIHARA, Toshitada; TOBITA, Seiji; URANO, Yasuteru
1F3-17* Development of novel polarity-sensitive fluorophore derived from fluorescent natural compounds for the study of biomolecular interactions (IBB, Tokyo Med. and Dental Univ.) ○YOKOO, Hidetomo; HIRANO, Tomoya; OHSAKI, Ayumi; KAGECHIKA, Hiroyuki
1F3-19 TEM イメージングへの応用を目指した His タグケミカルラベリング法の最適化 (九大院薬) ○善明直輝・得丸祥貴・田畑栄一・内之宮祥平・王子田彰夫
1F3-20 水溶性イリジウム(III)錯体を用いた腎臓の血中酸素イメージング (群馬大院理工) ○吉原利忠・水上輝市・平川陽亮・南学正臣・飛田成史

3月16日午後

座長 養島 維文 (13:20~14:30)
※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1F3-28, 1F3-30, 1F3-31, 1F3-33)
1F3-28* Controlling molecules in cells by SLIPT (1): Optochemical, local signal activation at the single-cell level (Grad. Sch. Eng., Nagoya Inst. of Tech.) ○OKI, Choji; NAKAMURA, Akinobu; YOSHII, Tatsuyuki; TSUKIJI, Shinya
1F3-30 SLIPT による細胞内分子操作 (2): 汎用的ループ改変タグの開発 (名工大工) ○波多野結香・吉井達之・築地真也
1F3-31* Covalent inhibition of protein-protein interaction (1): Development of

covalent inhibitor based on *N*-acyl-*N*-alkyl sulfonamide (NASA) warhead (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.; ERATO, JST) ○UEDA, Tsuyoshi; SHIONO, Keiya; TAMURA, Tomonori; HAMACHI, Itaru
1F3-33 タンパク質間相互作用の共有結合型阻害(2): NASA 型阻害剤の構造活性相関評価 (京大院工・JST ERATO) ○塩野恵也・上田 毅・田村朋則・浜地 格

座長 浜地 格 (14:40~15:40)
※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1F3-35, 1F3-38, 1F3-39, 1F3-40)
1F3-35 Young Scholar Lectures of CSJ Molecular Glues for Control of Biomolecular Functions (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○OKURO, Kou
1F3-38 環境応答性蛍光スイッチングプローブを用いる PYP タグラベル化技術の改変と応用 (阪大院工) ○Gao Jingchi・堀 雄一郎・菊地和也
1F3-39 高親和性 CO レセプター分子を用いた動物体内における CO 局在分布の定量的解析 (同志社大院理工) ○毛 斉悦・溝端 駿・北岸宏亮
1F3-40 Development of ratiometric carbohydrate sensor based on BODIPY scaffold (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) ○MADAPPURAM CHERUTHU, Nusaiba; KOMATSU, Toru; URANO, Yasuteru

座長 築地 真也 (15:50~16:50)
※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1F3-42, 1F3-44, 1F3-45, 1F3-47)
1F3-42* Two-step labeling allows analysis of AMPA-type glutamate receptor dynamics "beyond optical resolution limit" (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.; ERATO, JST) ○OJIMA, Kento; TAKATO, Mikiko; KIYONAKA, Shigeki; HAMACHI, Itaru
1F3-44 内在性 NMDA 型グルタミン酸受容体の動態解析を指向したケミカルラベル (京大院工・JST ERATO) ○白岩和樹・小松和弘・天池一真・清中茂樹・浜地 格
1F3-45* Control of mitochondrial DNA by sequence-specific DNA-binding molecules (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) ○HIDAKA, Takuya; NAMASIVAYAM, Ganesh Pandian; BANDO, Toshikazu; SUGIYAMA, Hiroshi
1F3-47 ピロール-イミダゾールポリアミドを用いた生細胞におけるテロメアのイメージング (京大院理) ○坪野友太郎・日高拓也・河本祐介・NAMASIVAYAM Ganesh Pandian・板東俊和・杉山 弘

座長 田村 朋則 (17:00~18:00)
※ PC 接続時間 16:50~17:00 (1F3-49, 1F3-51, 1F3-53, 1F3-54)
1F3-49* Tau ペプチドを分解するヒト型抗体軽鎖 (九州先端研ナノテク) ○宇田泰三・田口博明・一二三恵美
1F3-51* Phospha-xanthene pH-Probes Functionalized on a *p*-Phenyl Group (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; WPI-ITbM, Nagoya Univ.) ○OGASAWARA, Hiroaki; TAKI, Masayasu; YAMAGUCHI, Shigehiro
1F3-53 CREB 転写活性を制御するインバースケージド化合物の開発 (阪大院工) ○井元琢真・養島維文・菊地和也
1F3-54 生体内における遺伝子組換えの光制御を指向したケージド遺伝子制御剤の開発 (阪大院工) ○吉田久留未・養島維文・菊地和也

3月17日午前

座長 平山 祐 (9:00~10:00)
※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2F3-01, 2F3-03, 2F3-04, 2F3-05, 2F3-06)
2F3-01* 代謝検出蛍光プローブの開発 (1) 脂肪酸 β 酸化の生細胞蛍光イメージング (九大院薬) ○内之宮祥平・松永直哉・坂本茉莉・Weber Mark・鴨田光一郎・大戸茂弘・王子田彰夫
2F3-03 代謝検出蛍光プローブの開発 (2) 代謝中間体の分子内環化反応を利用した β 酸化のイメージング (九大院薬) ○坂本茉莉・川越亮介・Weber Mark・鴨田光一郎・内之宮祥平・王子田彰夫
2F3-04 膜電位計測を志向した環境応答型キノリルピロール類の開発 (宇都宮大院工) 大庭 亨○篠塚 涼・見留隆浩・舛谷匠登・伊藤智志・為末真吾
2F3-05 細胞膜透過性を有するレシオ型亜鉛蛍光プローブの開発 (同志社大理工・同志社大ナノバイオサイエンス研・ジョージア工科大) ○岡村麻美・石塚啓子・野村章子・小寺政人・ファニー クリストフ・人見 穣
2F3-06 細胞内オルガネラにおける亜鉛イオンの可視化 (東北大院生命科学) ○渡邊朝美・小和田俊行・松井敏高・水上 進

座長 堀 雄一郎 (10:10~11:10)
※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2F3-08, 2F3-10, 2F3-11, 2F3-12, 2F3-13)
2F3-08* Dynamic ligand-receptor-G protein interactions detected with single molecule fluorescence microscopy (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○NISHIGUCHI, Tomoki; YOSHIMURA, Hideaki; OZAWA, Takeaki
2F3-10 High-Speed Fluorescence Imaging Flow Cytometry with Oblique Light-Sheet Excitation (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○HUANG, Kangrui; ZHANG, Ruyue; MIKAMI, Hideharu; OZEKI, Yasuyuki; GODA, Keisuke
2F3-11 鉄錯体を反応サイトとする過酸化水素蛍光プローブの開発 (同志社大理工) ○重松 肇・宮地亮介・小寺政人・人見 穣
2F3-12 負の溶媒依存性を示す蛍光脂肪酸を用いた脂肪酸代謝過程の可

視化（名大院理）○梶原啓司・大崎博司・キム ジュ ヒョン・ゲン
シュ トビアス・グレジース ステファン・佐藤良勝・桑田啓子・グ
ローリアス フランク・多喜正泰・山口茂弘
2F3-13 A bioluminescence method for sensing GLUT4 on plasma membrane
using spontaneous split luciferase complementation (Grad. Sch. Sci., The
Univ. of Tokyo) ○MIYASAKI, Masashi; KAWAMURA, Genki; ENDO,
Mizuki; OZAWA, Takeaki

座長 土川 博史（11：20～12：20）
※ PC 接続時間 11：10～11：20（2F3-15, 2F3-17, 2F3-18, 2F3-19,
2F3-20）
2F3-15* Organelle-selective lipid labeling and imaging (Grad. Sch. Eng.,
Kyoto Univ.) ○TAMURA, Tomonori; FUJISAWA, Alma; SHEN,
Yuying; HAMACHI, Itaru
2F3-17 ラインフォームス励起ビーム走査による高速・高感度イメージ
ングフローサイトメトリー（東大院理）○橋本勇太・三浦太一・三上
秀治・小関泰之・合田圭介
2F3-18 β ラクタマーゼ阻害機構を利用した細胞内タンパク質ラベル化
蛍光プローブの開発（阪大院工）○梅野太朗・養島維文・菊地和也
2F3-19 Development of PYP-tag far-red fluorogenic probe for intracellular
protein labeling (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○REJA, Shahi Imam;
HORI, Yuichiro; KIKUCHI, Kazuya
2F3-20 近赤外蛍光*in vivo*イメージングのためのケミカルタグツールの
開発（東大院医）○小島佑介・浅沼大祐・岡本紘幸・並木繁行・廣瀬
謙造

3月17日午後

座長 池内 与志穂（13：30～14：30）
※ PC 接続時間 13：20～13：30（2F3-28, 2F3-30, 2F3-32, 2F3-33）
2F3-28* Clinical synthetic chemistry: Rapid intraoperative diagnosis of breast
cancer (Biofunc. Syn. Chem. Lab., RIKEN; Grad. Sch. Med., Osaka Univ.)
○PRADIPTA, Ambara Rachmat; TANEI, Tomonori; FUJII, Motoko;
MORIMOTO, Koji; NOGUCHI, Shinzaburo; TANAKA, Katsunori
2F3-30* 細胞および脳組織における内在性タンパク質の固定化駆動型ア
フィニティープレーピング（京大院工・国立研究開発法人 科学技術進
行機構戦略的創造研究推進事業 ERATO）○天池一真・山上稔俊・西川
雄貴・後藤大輝・清中茂樹・浜地 格
2F3-32 人工オルガネラによる細胞内分子操作 (1): タンパク質トラッ
プによるシグナル不活性化（名工大院工）○吉井達之・吉川 優・生
田雅裕・築地真也
2F3-33 人工オルガネラによる細胞内分子操作 (2): タンパク質リリ
ースによるシグナル活性化（名工大院工）○吉川 優・生田雅裕・吉井
達之・築地真也

座長 養島 維文（14：40～15：40）
※ PC 接続時間 14：30～14：40（2F3-35, 2F3-37, 2F3-39, 2F3-40）
2F3-35* Development of ROS conditional proteomics and its application to
mouse brain tissues (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○ZHU, Hao;
TAMURA, Tomonori; HAMACHI, Itaru
2F3-37* Controlling molecules in cells by SLIPT (3): Chemical trapping of
signaling molecules at endomembranes (Grad. Sch. Eng., Nagoya Inst. of
Tech.) ○NAKAMURA, Akinobu; KATAHIRA, Rika; YOSHII, Tatsuyuki;
TSUKIJI, Shinya
2F3-39 Control of the Tumorigenic Signaling Pathways via Assembly of
Integrin-targeted Synthetic Peptides (OIST) ○ROY, Sona; ZHANG, Ye
2F3-40 液体培地における麹菌培養に対する光照射の効果（広島大院
理）藤原好恒○高須貴太

座長 築地 真也（15：50～16：50）
※ PC 接続時間 15：40～15：50（2F3-42, 2F3-44, 2F3-46, 2F3-47）
2F3-42* Caged hedgehog agonist for controlling neural differentiation of stem
cell (IIS, The Univ. of Tokyo) ○MISAWA, Ryuji; IKEUCHI, Yoshiho
2F3-44* シクロメタレート型イリジウム錯体-ペプチドハイブリッドに
よるがん細胞死誘導とメカニズム解析（東理大薬）○青木 伸・横井
健汰・内藤佳奈・BALACHANDRAN Chandrasekar・風間彩水
2F3-46 パーフルオロカーボン内包シリカナノ粒子を用いた生体内マル
チカラー¹⁹F MR イメージング技術の開発（阪大院工）○赤澤一樹・杉
原文徳・中村竜也・向井太陽・養島維文・水上 進・菊地和也
2F3-47 生体内の動態制御を指向したパーフルオロカーボン内包シリカ
ナノ粒子の開発（阪大院工）○奥西敦也・赤澤一樹・穂本怜奈・杉原
文徳・養島維文・菊地和也

天然物化学

3月18日午後

アミノ酸, ペプチド

座長 保野 陽子（12：40～13：20）
※ PC 接続時間 12：30～12：40（3F3-23, 3F3-24, 3F3-25, 3F3-26）
3F3-23 Synthesis and function of *Helicobacter pylori* peptidoglycan fragments
(Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○HU, Ruofang; SHIMOYAMA, Atsushi;
FUKASE, Koichi
3F3-24 新規ペプチドチオエステル化法の開発（阪大院理）○山崎瑤

子・真木勇太・岡本 亮・梶原康宏
3F3-25 ペプチド固相合成に利用できる δ 位に置換基を有する D-リ
ジン誘導体の合成（高知大理）○秋山龍成・田中勇祐・岡本 亮・梶原
康宏・和泉雅之
3F3-26 海洋産シアノバクテリア由来の新規スタチンの単離、構造決定
（慶大理工）○牧 久美子・末永聖武

脂肪酸関連化合物, ポリフェノール

座長 花島 慎弥（13：30～14：30）
※ PC 接続時間 13：20～13：30（3F3-28, 3F3-29, 3F3-30, 3F3-31,
3F3-32, 3F3-33）
3F3-28 不斉アルドール反応を用いたイリシモンニン A の合成研究（東理
大理）村田貴嗣○豊山起洋剛・堅山 聖・森 貴大・田中大貴・伊藤
圭一・米倉慧太・椎名 勇
3F3-29 鹿児島県産海綿からの神経分化調節化合物の探索（早大先進理
工）○齋藤紗季・中尾洋一
3F3-30 Structure analysis of danicalipin A diol and its analogs by the
crystalline sponge method (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo)
○DUBEY, Ritesh; YAN, Kaking; CARREIRA, Erick M.; FUJITA, Makoto
3F3-31 結晶スポンジ法による Collimonin A および B の構造解析（東大
院工）○那須徳廣・Dubey Ritesh・十亀麻衣・甲斐建次・藤田 誠
3F3-32 ゴニオドミン A の DE 環部の合成研究（東農大生命）○斉藤竜
男
3F3-33 天然物の構造解析を志向した N-アシル- β -アミノアルコール選
択的な誘導体化の試み（横市大院生命ナノ）○入江 樂・及川雅人

座長 小椋 章弘（14：40～15：40）
※ PC 接続時間 14：30～14：40（3F3-35, 3F3-36, 3F3-37, 3F3-38,
3F3-39, 3F3-40）
3F3-35 DNA ポリメラーゼ阻害活性化化合物 Bioールアセオイド類の合
成研究 (1)（東理大理）村田貴嗣○田中大貴・久保木哲平・石川 凌・
齋藤貴大・椎名 勇
3F3-36 DNA ポリメラーゼ阻害活性化化合物 Bioールアセオイド類の合
成研究 (2)（東理大理）村田貴嗣○森 貴大・久保木哲平・石川 凌・
齋藤貴大・椎名 勇
3F3-37 DNA ポリメラーゼ阻害活性化化合物 Bioールアセオイド類の合
成研究 (3)（東理大理）村田貴嗣○田口翔太郎・武内一真・久保木哲
平・石川 凌・齋藤貴大・下仲基之・椎名 勇
3F3-38 海洋生物由来小胞体ストレス誘導性アポトーシス阻害剤の探索
（工学院大先進工）○佐藤慶吾・本間 椋・松野研司・大野 修
3F3-39 エニグマゾール A 類縁体の合成と活性評価（中大理工・東北大
院生命科学）○坂本溪太・不破春彦
3F3-40 JBIR-23,-24,および Cuevaene A の不斉合成研究（富山大院理
工・富山大院理工学教育部）宮澤真宏○奥野真健・國近幸樹・横山
初

座長 不破 春彦（15：50～16：50）
※ PC 接続時間 15：40～15：50（3F3-42, 3F3-43, 3F3-44, 3F3-45,
3F3-46, 3F3-47）
3F3-42 Teadenol の合成研究（九工大院工）○星野康佑・末竹弘樹・山
口幸宏・下岡弘和・岡内辰夫・北村 充
3F3-43 連続した二重連結構造を有するフラバンオリゴマーの合成研究
（東工大理）○武田梨花子・野口柚華・鈴木啓介・大森 建
3F3-44 抗生物質ラクトナマイシンの立体選択的合成に関する研究（東
工大理）○村田知樹・佐藤翔吾・川田拓馬・瀧川 紘・鈴木啓介
3F3-45 アクレモキサントン A の合成研究：イソオキサゾール中間体を
経由したキサントン部位の構築（東工大理）○中小原大志・平野陽
一・瀧川 紘・鈴木啓介
3F3-46 シンビオジノライド C61-C74 フラグメントの立体発散的合成と
構造決定（岡山大院自然・神奈川大理）○大橋拓実・高村浩由・門田
功・上村大輔
3F3-47 サリチルアルコールを用いるアプリアトキシシン単純化アナロ
グの合成研究（香川大農）志田航洋・梶原瑞生・岡田美砂・柳田
亮○川浪康弘

座長 斉藤 竜男（17：00～18：00）
※ PC 接続時間 16：50～17：00（3F3-49, 3F3-51, 3F3-52, 3F3-53,
3F3-54）
3F3-49* Total Synthesis and Structure-Activity Relationship Study of Amphi-
dinol 3 (Grad. Sch. Sci., Kyushu Univ.) ○WAKAMIYA, Yuma; EBINE,
Makoto; OISHI, Tohru
3F3-51 カロトキシシン 2 の C30-C63 部分の合成研究（九大院理）○梅
野圭太郎・海老根真琴・若宮佑真・大石 徹
3F3-52 マイトトキシンの AB 環部の合成研究（九大院理）○吉村庄太
郎・鳥飼浩平・海老根真琴・大石 徹
3F3-53 マイトトキシンの DEF および GHI 環部の統一的合成（九大院
理）○安富貴也・薬師寺宏幸・鳥飼浩平・海老根真琴・大石 徹
3F3-54 Jeddahenyne B の全合成研究（慶大理工）小椋章弘○中尾颯太・
守屋康次郎・高尾賢一

3月19日午前

脂肪酸関連化合物, ポリフェノール

座長 大森 建 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4F3-01, 4F3-02, 4F3-03, 4F3-04, 4F3-05, 4F3-06)
- 4F3-01** フェノール含有環状アセタールの開閉環を用いた不斉制御法 (慶大理工) ○島海千春・富田和孝・小島佑太・伊藤直人・中田雅也・岸川陽子
- 4F3-02** クロスカップリング反応を用いたヘキサヒドロキシジフェニル基の修飾 (関西学院大理工) ○垣内拓也・若森晋之介・山田英俊
- 4F3-03** Karrikinolide の短工程合成 (早大先進理工) ○桐田 奏・細川 誠二郎
- 4F3-04** タンデム反応による 1,3-ジオール誘導体の立体選択的構築法の開発 (中大理工) ○村田佳亮・坂本溪太・不破春彦
- 4F3-05** ヤマブシタケの子実体から単離された脂肪酸結合型ヘリセノン類の効率全合成 (阪工大工) ○田村朋葵・濱田彬希・益山新樹・小林正治
- 4F3-06** キラル天然ピレトリン殺虫剤, 全 6 種の全合成研究: 高精度物性の確定へ向けて (関西学院大理工) ○川元百世・蘆田雄一郎・松尾憲忠・田辺 陽

テルペン, ステロイド

座長 若森 晋之介 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4F3-08, 4F3-09, 4F3-10, 4F3-12, 4F3-13)
- 4F3-08** グッチフェロン A の全合成研究 (慶大理工) ○奥村 薫・小泉絵梨・小椋章弘・高尾賢一
- 4F3-09** プロモフィコリド A の全合成研究 (慶大理工) ○大路優理香・鈴木比奈・小椋章弘・高尾賢一
- 4F3-10*** 11 員環セスキテルペン・ゼルンボンの反応性を利用した新規多環性化合物の構築 (近畿大院農) ○宇高芳美・柏崎玄伍・河合 靖・北山 隆
- 4F3-12** アレン型ゼルンボンの高反応性を利用した新規多環性化合物の構築 (近畿大院農) ○吉村寛汰・柏崎玄伍・宇高芳美・渡辺 凌・北村優斗・北山 隆
- 4F3-13** 天然物由来環状アレン化合物を利用したタキサン環の合成検討 (近畿大院農) ○加藤寛之・柏崎玄伍・宇高芳美・渡辺 凌・河合靖・北山 隆

座長 小椋 章弘 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4F3-15, 4F3-16, 4F3-17, 4F3-19, 4F3-20)
- 4F3-15** Valerena-4,7(11)-diene およびその類縁体の全合成 (近畿大院農) ○種田圭悟・柏崎玄伍・宇高芳美・谷藤翔治・北山 隆
- 4F3-16** Membrane and cholesterol interactions of Diosgenyl saponins (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○ONDEVILLA, Joan Candice; HANASHIMA, Shinya
- 4F3-17*** ゲノムマイニングと結晶スポンジ法を組み合わせた超速天然物探索 (東大院工・東大院薬・東大 生物生産工セ・分子研) ○三橋隆章・谷口慈将・那須徳廣・永榮 慧・菊池 貴・村井恵一・葛山智久・阿部郁朗・藤田 誠
- 4F3-19** 結晶スポンジ法における共存溶媒効果 (東大院工) ○影山 洗・三橋隆章・那須徳廣・和田直樹・菊池 貴・村井恵一・葛山智久・安倍郁朗・藤田 誠
- 4F3-20** 結晶スポンジ法によるテルペン系化合物代謝部位の絶対配置決定 (東大院工・ホワイトヘッド研究所・分子研) ○和田直樹・那須徳廣・櫻井扶美恵・Christ Bastien・Xu Chengchao・Xu Menglong・Li Fu-Shuang・菊池 貴・藤田大士・Weng Jing-Ke・藤田 誠

F4 会場 3号館 354 教室

有機化学—反応と合成 H. ハイスループット合成

3月16日午後

座長 OSAKO Takao (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (1F4-25, 1F4-27, 1F4-28, 1F4-29, 1F4-30)
- 1F4-25*** Development of atom-economical C-C and C-N bond forming reactions for flow fine synthesis (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○LAROCHÉ, Benjamin; ISHITANI, Haruro; KOBAYASHI, Shu
- 1F4-27** アルドール縮合・芳香環水素化によるドネベジルの連続フロー合成法の開発 (東大院理) ○十河秀行・石谷暖郎・小林 修
- 1F4-28** Development of catalytic routes to vinylidene keto esters by using heterogeneous Ni^{2+} -montmorillonite and transformation into pyrazole cores under flow system (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○DAS, Amrita;

ISHITANI, Haruro; KOBAYASHI, Shu

- 1F4-29** Immobilized Rose Bengal as a Highly Active and Durable Sensitizer for Flow Photooxidative Reactions (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; IRC3, AIST) ○WANG, Yao; MASUDA, Koichiro; ONOZAWA, Shun-ya; SHIMADA, Shigeru; KOUMURA, Nagatoshi; SATO, Kazuhiko; KOBAYASHI, Shu
- 1F4-30** Development of Catalytic Continuous-Flow Ozonolysis (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; IRC3, AIST) ○LU, Zheng; MASUDA, Koichiro; ONOZAWA, Shun-ya; SHIMADA, Shigeru; KOUMURA, Nagatoshi; SATO, Kazuhiko; KOBAYASHI, Shu

座長 高橋 裕輔 (14:20~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:10~14:20 (1F4-33, 1F4-34, 1F4-35, 1F4-36, 1F4-37)
- 1F4-33** 金属有機構造体 (MOF) を用いた可視光レドックス触媒の固定化とヒドロアミノアルキル化反応の開発 (東大院理) ○光元大貴・齋藤由樹・小林 修
- 1F4-34** 非共有結合的相互作用によるキラルカチオン性 Rh(I)錯体の固定化及び触媒的不斉水素化反応への適用 (東大院理) ○齋藤由樹・小林 修
- 1F4-35** 新規フェノールスルホン酸樹脂触媒の開発とフロー系でのカルボン酸とアルコールのエステル化 (理研 CSRS) ○太田 元・白 喜烈・篠原賢太・魚住泰広・山田陽一
- 1F4-36** 自己組織化高分子ピリジン銅触媒によるアルキンまたはアセチレンガスを使用したヒュスゲン環化反応: タブパクタムの合成への応用 (理研 CSRS) ○胡 湔・大野 綾・佐藤太久真・間瀬俊明・魚住泰広・山田陽一
- 1F4-37** Efficient and Green Synthesis of Propargylamines via A3 and KA2 Coupling Reactions Catalyzed by Polymer-Supported Copper(II)-Bipyridine Complex (LCCMS, IMS; ACCEL, JST) PAN, Shiguang; YAN, Shuo; ○OSAKO, Takao; UOZUMI, Yasuhiro

座長 山田 陽一 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (1F4-39, 1F4-40, 1F4-41, 1F4-43, 1F4-44)
- 1F4-39** 新規ポリシラン-活性炭-リン酸カルシウム担持パラジウムおよび白金触媒を用いた連続フロー法によるニトロ化合物の選択的還元反応 (東大院理) ○降矢裕一・石谷暖郎・小林 修
- 1F4-40** 多段階フロー法によるテルペン由来キラルジエンの合成 (東大院理) ○Miller Samuel Jacob・石谷暖郎・小林 修
- 1F4-41*** Zirconium- β -zeolite catalyzed continuous-flow Friedel-Crafts acylation (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○RAO, Xiaofeng; ISHITANI, Haruro; KOBAYASHI, Shu
- 1F4-43** Continuous-flow Enantioselective 1,4-Addition Reactions with Heterogeneous Nickel Pro-catalysts Embedded on Column Reactors (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○KANAI, Kan; ISHITANI, Haruro; KOBAYASHI, Shu
- 1F4-44** ヘンリー反応を利用した光学活性脂肪酸アミン類の連続合成 (東大院理) ○石谷暖郎・Miller Samuel J・齋藤由樹・小林 修

座長 布施 新一郎 (16:30~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (1F4-46, 1F4-47, 1F4-49, 1F4-50)
- 1F4-46** フローシステムを用いた α -オキシムエステルの連続的 N,N -C-トリアルキル化反応 (三重大院工) ○大田一貴・溝田 功・清水真・八谷 巖
- 1F4-47*** Study on effect of use of unreactive substances on organic photoreactions in flow microreactors (Grad. Sch. Sci. & Tech., NAIST; WINTeC) ○NAKANO, Momoe; HAYASHIDA, Kensuke; MORIMOTO, Tsumoru; MORI, Hajime; TOKUMOTO, Shinichi; NISHIYAMA, Yasuhiro; KAKIUCHI, Kiyomi
- 1F4-49** 光増感剤を用いた、無水マレイン酸誘導体とエチレンとの高効率なフロー系[2+2]光付加環化反応 (グラーツ大) ○中野百恵・D. Williams Jason・Gérard Romaric・A. Rincón Juan・de Frutos Óscar・Mateos Carlos・M. Monbaliu Jean Christophe・垣内喜代三・Kappe C. Oliver
- 1F4-50*** Development of N-Doped Carbon Incarcerated Cobalt Nanoparticle Catalysts for Hydrofunctionalization of Olefins (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○YASUKAWA, Tomohiro; KOBAYASHI, Shu

3月17日午前

座長 石谷 暖郎 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2F4-01, 2F4-02, 2F4-03, 2F4-04, 2F4-05, 2F4-06)
- 2F4-01** ケンチフロー法を活用したアミド化反応の高速最適化 (京大院工) ○宅見正浩・山田秀尚・江 迦源・竹之内 透・相澤遥子・永木愛一郎
- 2F4-02** フローマイクロリアクターによる不均一系 Schotten-Baumann 反応 (京大院工) ○江 迦源・宅見正浩・永木愛一郎
- 2F4-03** フローマイクロリアクターを用いた含窒素アリアルリチウム種の発生と反応 (京大院工) ○竹川季宏・高橋裕輔・相澤遥子・山下浩輝・金 熙珍・吉田潤一・永木愛一郎
- 2F4-04** ファインパブル有機合成: 多重結合と芳香族化合物の水素化 (静岡大院総合科学技術) ○飯尾卓也・佐藤浩平・鳴海哲夫・間瀬暢之

2F4-05 ファインバブルによる効率的酸化反応手法の開発（静岡大院総合科学技術）○永井公平・佐藤浩平・鳴海哲夫・間瀬暢之
2F4-06 ファインバブル手法とフロー反応条件最適化法による物質合成（静岡大院総合科学技術）○松尾圭哉・中村祐士・佐藤浩平・鳴海哲夫・間瀬暢之

座長 安川 知宏（10：10～11：10）

※ PC 接続時間 10：00～10：10（2F4-08, 2F4-09, 2F4-10, 2F4-11, 2F4-12, 2F4-13）

2F4-08 多官能性求電子剤と有機リチウム種の反応選択性制御（京大院工）○高橋裕輔・古澤真維・笹月建吾・金 熙珍・吉田潤一・永木愛一郎
2F4-09 有機リチウム中間体を用いた官能基化アリールアジドのフロー合成（京大院工）○萬代恭子・相澤遙子・市成大輔・永木愛一郎・吉田潤一

2F4-10 官能基をもつアリールボロン酸のフロー合成（京大院工）○相澤遙子・萬代恭子・金 熙珍・永木愛一郎・吉田潤一
2F4-11 フローマイクロリアクターを用いたスチレン誘導体の合成（京大院工）○古澤真維・高橋裕輔・相澤遙子・竹川季宏・永木愛一郎

2F4-12 フローマイクロリアクターを用いた高速アミド化反応の速度解析（京大院工）○竹之内 透・宅見正浩・江 迦源・永木愛一郎
2F4-13 フローマイクロリアクターにおけるポリスチレンアニオン重合の分子量分布を用いた混合性評価系の検討（京大院工）○遠藤裕太・古澤真維・島崎寿也・高橋裕輔・中原祐一・永木愛一郎

座長 永木 愛一郎（11：20～12：20）

※ PC 接続時間 11：10～11：20（2F4-15, 2F4-16, 2F4-17, 2F4-18, 2F4-20）

2F4-15 フロー系でのアルキンの光ラジカルプロモアリル化反応（阪府大理）福山高英○嶺肩亜季・笠門崇好・柳 日馨
2F4-16 トラネキサム酸のワンフロー合成（阪府大院理）○草加達也・福山高英・大平雅之・柳 日馨

2F4-17 Development of amide bond formation of *N*-methyl amino acids using micro-flow technology (IIR, Tokyo Tech.) ○FUSE, Shinichiro; OTAKE, Yuma; NAKAMURA, Hiroyuki
2F4-18* An efficient synthesis of *N*-methylated peptides using micro-flow technology (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) ○OTAKE, Yuma; NAKAMURA, Hiroyuki; FUSE, Shinichiro

2F4-20 マイクロフロー法を駆使する無保護アミノ酸連結によるペプチド鎖伸長法の開発（東工大化生研・東工大生命理工）○増田耕志郎・小竹佑磨・中村浩之・布施新一郎

3月17日午後

座長 福山 高英（13：40～14：40）

※ PC 接続時間 13：30～13：40（2F4-29, 2F4-30, 2F4-31, 2F4-32, 2F4-33, 2F4-34）

2F4-29 フローマイクロリアクターを用いたステルベン α アニオン種の異性化制御（京大院工）○米倉裕哉・金 熙珍・永木愛一郎・吉田潤一
2F4-30 フローマイクロリアクターを用いたテトラヒドロフラン α アニオン種の発生と官能基化反応（京大院工）○清水 悠・金 熙珍・永木愛一郎・吉田潤一

2F4-31 マイクロリアクタによるイオン液体合成におけるモデリングとプロセス設計（味の素）○中原祐一・Metten Bert・殿村 修・永木愛一郎・長谷部伸治・吉田潤一
2F4-32 フローマイクロリアクターによるプロトン酸を用いた炭素カチオン種の選択的発生（京大院工）○山下浩輝・永木愛一郎

2F4-33 超好熱性アーキアの*N*-グリカン担体脂質ドリコールの合成研究（阪大院理）○平尾宏太郎・真鍋良幸・小野莉紗子・深瀬浩一
2F4-34 マイクロ液滴を用いた効率的なアゾ化合物の合成（早大院基幹理工）○澤井駿介・田中大器・尹 棟鉉・関口哲志・秋津貴城・庄子習一

座長 有澤 光弘（14：50～15：50）

※ PC 接続時間 14：40～14：50（2F4-36, 2F4-38, 2F4-39, 2F4-41）

2F4-36* N-Doped Carbon Incarcerated Bimetallic Nanoparticle Catalysts for Oxidation Reactions (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○YANG, Xi; YASUKAWA, Tomohiro; KOBAYASHI, Shu
2F4-38 窒素ドーパカーボン担持銅ナノ粒子触媒およびN-オキシルラジカルを用いたアルコール類の酸素酸化反応の開発（東大院理）○飛田郁也・安川知宏・小林 修

2F4-39* Development of Heterogeneous Rh and Rh/Ag Nanoparticle Catalysts Immobilized on Chiral Polymers: Reactivity, Mechanistic Insight, and Application to Flow System (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○MIN, Hyemin; MIYAMURA, Hiroyuki; YASUKAWA, Tomohiro; KOBAYASHI, Shu
2F4-41 Chiral Rhodium Nanoparticle-catalyzed Asymmetric 1,4-Addition Reactions of Arylboronic Acids with β, γ -Unsaturated α -Ketocarbonyl Compounds (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○ZHU, Zhiyuan; MIYAMURA, Hiroyuki; YASUKAWA, Tomohiro; KOBAYASHI, Shu

座長 萬代 恭子（16：00～16：50）

※ PC 接続時間 15：50～16：00（2F4-43, 2F4-44, 2F4-45, 2F4-47）

2F4-43 連続照射型マイクロ波とガラス担持型Pdナノ粒子触媒を用い

た塩化アリール誘導体のリガンドフリー鈴木-宮浦カップリング反応の開発（阪大院薬）○山田真希人・秋山敏毅・大木裕太・高橋直行・本間徹生・村井健一・有澤光弘

2F4-44 ニッケルナノ粒子触媒を用いたハロゲン化アリールと有機金属反応剤のリガンドフリーC(sp²)-C(sp³)クロスカップリング反応の開発（阪大薬）○四尾康徳・秋山敏毅・本間徹生・村井健一・佐藤美洋・有澤光弘
2F4-45* Development of Polymer-Supported Chiral Diene Ligands and Application to Catalytic Asymmetric Reactions (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○KUREMOTO, Tatsuya; YASUKAWA, Tomohiro; KOBAYASHI, Shu

2F4-47 不均一系シリジウム触媒を用いるキラルアミン類合成法の開発（東大院理）○増田隆介・安川知宏・小林 修

F5 会場

3号館 355 教室

生体機能関連化学・バイオテクノロジー

3月16日午前

分子認識

座長 宮武 智弘（9：00～10：00）

※ PC 接続時間 8：50～9：00（1F5-01, 1F5-02, 1F5-03, 1F5-04, 1F5-05, 1F5-06）

1F5-01 紅色光合成細菌*Phaeospirillum molischianum*のLH2タンパク質のB800部位への3-アセチルクロロフィル*a*の再構成（近畿大理工）○山下真花・佐賀佳央
1F5-02 紅色光合成細菌のLH2タンパク質に結合するB800バクテリオクロロフィル*a*の選択的酸化（近畿大理工）佐賀佳央○大塚悠史・川野聖志朗・山下真花

1F5-03 バクテリオクロロフィル*a*とクロロフィル*a*のエビマー化の速度論的解析（近畿大理工）佐賀佳央○中川央史里
1F5-04 フッ素化クロロフィル*a*の合成と物性（立命館大院生命科学）○中野浩平・小笠原 伸・民秋 均

1F5-05 クロロフィル誘導体の選択的重水素化と物性（立命館大院生命科学）○宮西拓也・民秋 均
1F5-06 バクテリオクロロフィル*b*ホモログのエビマー体の単離と光物性（立命館大院生命科学）○木下雄介・原田二郎・溝口 正・民秋均

座長 佐賀 佳央（10：10～11：10）

※ PC 接続時間 10：00～10：10（1F5-08, 1F5-09, 1F5-10, 1F5-11, 1F5-12, 1F5-13）

1F5-08 ペプチドを修飾したクロロフィル誘導体を用いたクロロフィルの集積化（龍大理工）○山本龍一・宮武智弘
1F5-09 脂質分子の集合体に埋め込んだクロロフィル誘導体の物性（龍大理工）○堀内亜侑・雲田壮貴・西村徳晃・宮武智弘

1F5-10 電気化学がん診断試薬としての新規環状フェロセン化ナフタレンジイミドの設計（九工大院工）○金好秀馬・藤本和久・佐藤しのぶ・竹中繁織
1F5-11 環状ナフタレンジイミド二量体によるテロメア4本鎖DNAの識別（九工大院工）○竹内龍佑・Zou Tingting・佐藤しのぶ・竹中繁織

1F5-12 Pyrrole-based oligoamides for specific DNA recognition (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) ○ASAMITSU, Sefan; BANDO, Toshikazu; SUGIYAMA, Hiroshi
1F5-13 Synthetic gene switches for cellular reprogramming (Grad. Sch. Med., Kyoto Univ.) ○MALINEE, Madhu; PANDIAN, Ganesh; SUGIYAMA, Hiroshi

座長 宮武 智弘（11：20～12：20）

※ PC 接続時間 11：10～11：20（1F5-15, 1F5-16, 1F5-17, 1F5-18, 1F5-19）

1F5-15 ボルフィリン誘導体による一重項酸素生成のトリプルpH応答特性（群馬大院理工）○堀内宏明・田島和哉・奥津哲夫
1F5-16 pH応答性をもつP(V)ボルフィリン光増感剤の合成およびタンパク質光損傷作用の評価（静岡大院総合科学技術）○大西悠介・欧陽東彦・堀内宏明・岡崎茂俊・平川和貴

1F5-17 マレイミド基を有する水溶性イミダゾリル亜鉛ボルフィリンの合成と水中での配位挙動（東理大院理）○室賀智也・倉持悠輔・佐竹彰治
1F5-18 遠位側に極性基をもつ水溶性ミオグロビンモデルの構築と物性評価（同志社大院理工）○毛 齊悦・Boitrel Bernard・北岸宏亮

1F5-19* Conjugate of pi-extended porphyrin/drug delivery carrier for near-infrared cancer phototherapy (RIES, Hokkaido Univ.; Grad. Sch. Env. Sci., Hokkaido Univ.; Grad. Sch. Pharm., Hokkaido Univ.) ○TAKANO, Yuta; SATRIALDI, -; MUNECCHIKA, Reina; HARASHIMA, Hideyoshi; YAMADA, Yuma; BIJU, Vasudevanpillai

3月16日午後

座長 堀内 宏明 (13:30~14:30)

- ※PC接続時間 13:20~13:30 (1F5-28, 1F5-29, 1F5-30, 1F5-31, 1F5-32, 1F5-33)
- 1F5-28** 低酸素細胞内の還元酵素により活性化されるインドールキノン型プロドラッグの機能評価 (青山学院大院理工) ○持宝陽太・栗原亮介・田邊一仁
- 1F5-29** アセチレンタグを備えた金属配位子の合成と金属イオンのラマンスペクトルによる検出 (青山学院大院理工) ○竹村晟也・栗原亮介・田邊一仁
- 1F5-30** リソソーム内在性プロテアーゼの反応を利用したミトファジー 検出のための蛍光プローブの合成及び機能評価 (福岡大理) ○荻原祐太・長洞記嘉・大熊健太郎・塩路幸生
- 1F5-31** 立体規制を導入したテトラキスキノリン誘導体による亜鉛イオンとカドミウムイオンの識別 (奈良女大院人間文化) ○田中真琳・野崎香名・松本有正・三方裕司
- 1F5-32** アダマンタン/シクロデキストリン間の超分子相互作用を利用した生体高分子の細胞内デリバリー (同志社大院理工) ○二郎丸美沙・北岸宏亮
- 1F5-33** 第5配位子を分子内に導入した水溶性鉄ポルフィリンの合成とそれを用いた3配位銅ヘテロ2核錯体の構築 (同志社大) ○工藤康敏・北岸宏亮

座長 伊藤 栄紘 (14:40~15:30)

- ※PC接続時間 14:30~14:40 (1F5-35, 1F5-36, 1F5-37, 1F5-38, 1F5-39)
- 1F5-35** 光熱療法への応用を志向したジラジカル白金(II)錯体の光熱効果 (東北大院環境) ○澤村瞭太・佐藤将貴・鈴木敦子・伊野浩介・珠玖 仁・壹岐伸彦
- 1F5-36** 流通型 ESR 法による非水溶媒系におけるアルコキシルラジカルと脂溶性分子の反応機構解析 (京工繊大院工芸) ○櫻井康博・山口智子・安藤 快・三宅祐輔・金折賢二・田嶋邦彦
- 1F5-37** FI-ESR スピントラッピング法によるスーパーオキシドラジカルとフェノール誘導体の反応機構解析 (京工繊大院工芸) ○山口修平・盧 遙・山下智之・櫻井康博・三宅祐輔・金折賢二・田嶋邦彦
- 1F5-38** 半導体光触媒と生体触媒を用いた光駆動型二酸化炭素-ギ酸変換反応に関する研究 (阪市大院理・阪市大複合先端研) ○石橋知也・池山秀作・天尾 豊
- 1F5-39** 人工補酵素ジフェニルビオローゲン誘導体とリンゴ酸酵素による二酸化炭素を原料とした有機分子のカルボキシ化 (阪市大院理・阪市大複合先端研) ○片桐毅之・池山秀作・天尾 豊

生体触媒反応

座長 原田 二郎 (15:40~16:40)

- ※PC接続時間 15:30~15:40 (1F5-41, 1F5-43, 1F5-44, 1F5-45, 1F5-46)
- 1F5-41*** Development of the Stereoselective Oxidation System Catalyzed by Cytochrome P450BM3 Using Decoy Molecules (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○SUZUKI, Kazuto; SHOJI, Osami; STANFIELD, Joshua Kyle; YANAGISAWA, Sota; SUGIMOTO, Hiroshi; SHIRO, Yoshitsugu; WATANABE, Yoshihito
- 1F5-43** プロキラル 1,3-ジケトンの生体触媒による還元的非対称化の検討と微生物ホルモン合成への利用 (明星大理工) ○門奈嵩士・附田雄大・加藤真子・富宿賢一
- 1F5-44** Structure analysis of an acetophenone reductase from *Geotrichum candidum* NBRC 4597 with Remarkable Excellent Enantioselectivity (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) ○KOESOE, Afifa Ayu; SUGIYAMA, Yosuke; VERINA, Samantha; T.SRIWONG, Kotchakorn; XU, Zichang; STANDLEY, Daron M.; SENDA, Miki; SENDA, Toshiya; MATSUDA, Tomoko
- 1F5-45** 植物培養細胞によるフラボノイドの物質変換 (岡山理大理) ○井上真奈美・藤高侑也・柳 正義・小崎紳一・中山 亨・和氣駿之・下田 恵・濱田博喜
- 1F5-46** 35年継代培養したゼニゴケ培養細胞はカロテノイド生合成機能を有していた (岡山理大理) ○濱田博喜・下田 恵・竹村美保・小崎紳一

座長 北岸 宏亮 (16:50~17:50)

- ※PC接続時間 16:40~16:50 (1F5-48, 1F5-49, 1F5-50, 1F5-51, 1F5-52, 1F5-53)
- 1F5-48** 藍藻を用いたゼルンボンの不斉還元による光学活性2,3-ジヒドロゼルンボンの合成 (近畿大院農) ○川阪昌代・宇高芳美・柏崎玄伍・山中理央・北山 隆
- 1F5-49** リパーゼ触媒を用いたトランスエステル化による光学活性2,3-ジヒドロゼルンボルの合成検討 (近畿大院農) ○平本梨花子・柏崎玄伍・宇高芳美・川阪昌代・北山 隆
- 1F5-50** カーボンナノチューブ光増感系を用いた[NiFeSe]ヒドロゲナーゼによる水素生成反応 (岡山大院環境生命) ○田嶋智之・袴塚 響・渡邊 憲・三宅秀明・戸田貴裕・田村 隆・高口 豊
- 1F5-51** 脱メトキシカルボニル化酵素によるピロクロフィル類の合成 (立命館大薬) 民秋 均○廣瀬光了・寺村美里・原田二朗

その他

- 1F5-52** 放射線増感効果の向上を目指した新規アセチルグルコース修飾 Gefitinib 誘導体の創製 (徳島大院社会産業理工) ○山花啓梨・篠原佑成・羽生紋佳・田中雄也・山田久嗣・宇都義浩
- 1F5-53** ソラレン修飾フラレンの細胞傷害性評価 (神奈川工科大工) ○橋本亜紀子・高村岳樹

3月17日午前

糖

座長 田中 知成 (9:30~10:40)

- ※PC接続時間 9:20~9:30 (2F5-04, 2F5-05, 2F5-06, 2F5-07, 2F5-08, 2F5-09)
- 2F5-04** 水素-重水素交換質量分析法を用いた糖タンパク質の安定性に対する糖鎖機能の解明研究 (阪大院理) ○田中裕也・岡本 亮・真木勇太・梶原康宏
- 2F5-05** Tumor targeting by "higher ordered" pattern recognition of *N*-glycocluster (Biofunc. Syn. Chem. Lab., RIKEN) ○SMIRNOV, Ivan; SIBGATULLINA, Regina; KURBANGALIEVA, Almira; TANAKA, Katsunori
- 2F5-06** 非天然型糖鎖を有する不凍糖タンパク質誘導体の化学合成とその機能評価 (阪大院理) ○芝田大之・真木勇太・深見大地・津田 栄・梶原康宏・岡本 亮
- 2F5-07** Boc 固相合成法と大腸菌発現法を用いた Fe フラグメントの合成と二量化に向けたフォールディングの条件検討 (阪大院理) ○上田南・今田翔平・真木勇太・岡本 亮・和泉雅之・梶原康宏
- 2F5-08** *N*-グリコリルノイラミン酸含有シアリル Tn 抗原糖鎖の合成と相互作用解析 (鹿児島大院理工) ○橋口海斗・矢田将之・飯干寛太・若尾雅広・隅田泰生
- 2F5-09*** Elucidation of role of *O*-GalNAc residue by using chemically synthesized antifreeze glycoprotein (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○ORII, Ryo; FUKAMI, Daich; TSUDA, Sakae; MAKI, Yuta; IZUMI, Masayuki; KAJIHARA, Yasuhiro; OKAMOTO, Ryo

座長 山口 拓実 (10:50~11:30)

- ※PC接続時間 10:40~10:50 (2F5-12, 2F5-13, 2F5-14, 2F5-15)
- 2F5-12** ¹³C 標識 UDP-Glc を利用した糖タンパク質品質管理機構の追跡 (阪大理) ○大谷結子・向川友紀・山内美紀・和泉雅之・真木勇太・岡本 亮・梶原康宏
- 2F5-13** シアリルグライコペプチドを用いた糖鎖高分子の精密合成と機能評価 (京工繊大院工芸) ○田中知成・中島啓太
- 2F5-14** ラクタム構造を有する N 結合型糖鎖の合成研究 (阪大院理) ○森口達也・松野 剛・真木勇太・岡本 亮・和泉雅之・梶原康宏
- 2F5-15** *Leishmania*由来糖鎖構造を模倣したリン原子修飾糖 1-リン酸アナログの立体選択的合成 (東理大院薬) ○萩尾友哉・矢尾板 絢・佐野美知・野呂美穂子・原 倫太郎・佐藤一樹・和田 猛

3月17日午後

座長 山口 拓実 (12:40~13:10)

- ※PC接続時間 12:30~12:40 (2F5-23, 2F5-24)
- 2F5-23** あらゆるインフルエンザウイルスを捕捉するノイラミニダーゼ耐性シアロシド修飾三量体 DNA (神戸大院人間発達環境学) ○山部美幸・開発邦宏・江原靖人
- 2F5-24*** Semisynthesis of α 2,6-sialyltransferase bearing a high mannose type oligosaccharide and evaluation of its enzymatic activity (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○SHIMADA, Arisa; MAKI, Yuta; OKAMOTO, Ryo; IZUMI, Masayuki; KAJIHARA, Yasuhiro

座長 若尾 雅広 (13:20~14:20)

- ※PC接続時間 13:10~13:20 (2F5-27, 2F5-28, 2F5-29, 2F5-30, 2F5-31)
- 2F5-27** コンドロイチン硫酸の新規半合成法の開発研究 (阪大院理) ○古場温美・満保章泰・真木勇太・岡本 亮・梶原康宏
- 2F5-28** 分子シミュレーションによるコンドロイチン硫酸の立体構造解析 (北陸先端大マテリアル) ○瀧澤功一・山口拓実
- 2F5-29** Synthesis of Japanese encephalitis virus infection inhibitor with unsaturated bond introduced to glucuronic acid (Aichi Univ. of Educ.; The Univ. of Aizu) ○KONDO, Reo; HIDARI, Kazuya; NAKANO, Hirofumi
- 2F5-30** Synthesis of β -galactopyranoside-based molecules for inhibitor of Japanese encephalitis virus infection and *N*-acetylgalactosamine 4-sulfate 6-*O*-sulfotransferase (Aichi Univ. of Educ.) ○HOR, Seanghai; YAMAGUCHI, Hiromi; KODAMA, Takumi; SUGIURA, Nobuo; WATANABE, Hideto; HIDARI, Kazuya; YAMANAKA, Takashi; HABUCHI, Osami; NAKANO, Hirofumi
- 2F5-31*** New Glycosylation Reaction Using Sulfated Glycosyl Donors and Sulfated Oligosaccharide Synthesis (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○MANBO, Akihiro; MAKI, Yuta; OKAMOTO, Ryo; IZUMI, Masayuki; KAJIHARA, Yasuhiro

3月18日午前

バイオテクノロジー

座長 村嶋 貴之 (9:10~10:10)

※ PC 接続時間 9:00~9:10 (3F5-02, 3F5-03, 3F5-05, 3F5-06)

3F5-02 超好熱性アーキア *Pyrococcus chitonophagus* のキチナーゼ遺伝子破壊株の解析 (京大院工) 山田将大・中田菜月・Aslam Mehwish・堀内あゆみ・金井 保・跡見晴幸

3F5-03* 抗体標識化磁性ビーズを利用する高速・高感度生体分子検出システムの開発 (東工大生命理工・慶大医・JVC KENWOOD・東医大ナノ粒子先端医学応用・東北大 東北メディカル・メガバンク・東大医科研・理研 IMS・AMED CREST) ○坂本 聡・加部泰明・平井美和・小池一康・菱木貴子・松田厚志・長谷川祐一・辻田公二・小野雅之・峯岸直子・寶澤 篤・村上善則・久保充明・望月勇輔・河田慎太郎・内藤靖之・松田祐子・北川雄光・糸長 誠・末松 誠・半田 宏

3F5-05 がん細胞に T 細胞および NK 細胞を近接化する三重特異性抗体の開発 (東農工大院工) ○木村昂稀・栗原 徳・鈴木沙緒理・中西猛・浅野竜太郎

3F5-06* Development of Fluorescent Lactate Indicator for Investigation of UNconventional Metabolism (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○NASU, Yusuke; CAMPBELL, Robert

座長 那須 雄介 (10:20~11:30)

※ PC 接続時間 10:10~10:20 (3F5-09, 3F5-10, 3F5-11, 3F5-13, 3F5-14, 3F5-15)

3F5-09 流路集積ナノボアを用いた浮遊微粒子検出 (阪大産研) ○筒井真楠・横田一道・有馬彰秀・谷口正輝・鷺尾 隆・川合知二

3F5-10 一酸化炭素(CO)を酸化する PVP 被覆金ナノ粒子の細胞内機能評価 (青山学院大理理工) ○高橋美由紀・栗原亮介・田邊一仁

3F5-11* がん診断を志向したインタクトエクスソームの高感度蛍光抗体融合分子インプリントセンシング材料 (神戸大院工) 森 貴翔・片山航・清水 拓・源 和晃・森重貴裕・高野恵里・北山雄己哉○竹内俊文

3F5-13 Performance improvement of Au-capped LSPR chip by oxygen plasma treatment and its application to biosensing (AIST PhotoBIO-OIL) ○LUO, Xi; UCHIYAMA, Sachiyo; SAITO, Masato; TAMIYA, Eiichi

3F5-14 Centrifugal microfluidic LSPR biosensor for single cell analysis (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○ZHU, Chen; LUO, Xi; ESPULGAR, Wilfred; SAITO, Masato; TAMIYA, Eiichi

3F5-15 AIE 色素を用いた SNPs の特定方法 (甲南大 FIRST) 村嶋貴之○衣笠紫野

3月18日午後

脂質・生体膜

座長 村岡 貴博 (12:40~13:40)

※ PC 接続時間 12:30~12:40 (3F5-23, 3F5-25, 3F5-27)

3F5-23* Control of Ion Permeability of Amphotericin B Channels Using Metal Complex Formation (Coll. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) ○KOSHIYAMA, Tomomi; INOUE, Yuki; OHBA, Masaaki

3F5-25* Detailed insight for the effect of specific interaction with lipids on membrane protein activation (Grad. Sch. Sci., Kyushu Univ.) ○INADA, Masataka; KINOSHITA, Masanao; IWAMOTO, Masayuki; OIKI, Shigetoshi; MATSUMORI, Nobuaki

3F5-27* Dynamic behavior of ceramide-1-phosphate in lipid bilayers examined by fluorescence lifetime measurement (Dept. biosci. Abo Akademi Univ.) ○YASUDA, Tomokazu; SLOTTE, J. Peter

座長 森 俊明 (13:50~14:50)

※ PC 接続時間 13:40~13:50 (3F5-30, 3F5-31, 3F5-32, 3F5-33, 3F5-34, 3F5-35)

3F5-30 人工膜脂質に対する吸入麻酔剤の作用 (九大院理) ○川口翼・木下祥尚・松森信明

3F5-31 Design and Synthesis of C₂-Symmetric Alkaloidal Chiral Amphiphiles and Configurational Effects on Self-Assembly (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○TSUCHIYA, Nana; RYU, Yunosuke; MURAOKA, Takahiro; OGURI, Hiroki

3F5-32 シッフ塩基形成を利用したネオ糖脂質の動的集積化 (北陸先端大マテリアル) ○稲葉秋星・森 一樹・栗原顕輔・山口拓実

3F5-33 両親媒性ポリマーによる脂質二分子膜の断片化とナノディスク形成 (奈良先端大先端科技) ○光好佑磨・荒木田 臣・RAPENNE Gwénaél・菊池純一・安原主馬

3F5-34 膜貫通ペプチドを用いたインスリン受容体とガングリオシド GM3 の静電的相互作用解析 (阪大院理) ○二村友香・樺山一哉・朝比奈雄也・花島慎弥・北條裕信・村田道雄・深瀬浩一

3F5-35 脂質固定ビーズによる脂質特異的タンパク質の同定 (九大院理) ○安田裕貴・木下祥尚・松森信明・松藤嵩明

座長 松森 信明 (15:00~16:00)

※ PC 接続時間 14:50~15:00 (3F5-37, 3F5-38, 3F5-39, 3F5-40, 3F5-41, 3F5-42)

3F5-37 非対称膜におけるスフィンゴミエリンとコレステロールの脂質

間相互作用の固体 NMR 解析 (阪大理) ○矢野 陽・花島慎弥・土川博史・村田道雄・London Erwin

3F5-38 AFM 力学計測を用いたリアルタイムでのスフィンゴミエリンナーゼによる脂質膜分解挙動およびその機構解明 (東工大生命理工) ○室谷歩美・田中利奈・栗原恵介・森 俊明

3F5-39 ナノスケール配向性の脂質ハイブリット型キチンフィルムの調製 (東工大生命理工) ○野嶋友貴・安里健吾・森 俊明

3F5-40 メチル分岐アシル基含有リン脂質 DPhPC が示す二重膜の安定性を担う分子配向・配座の解明 (阪大院理) ○斧 拓治・土川博史・山上正輝・梅川雄一・村田道雄・篠田 渉

3F5-41 混合モデル二重膜における極長鎖スフィンゴミエリンの内葉・外葉間相互作用の解明 (阪大院理) ○足立美和子・森内 舞・土川博史・Seo Sangjae・篠田 渉・村田道雄

3F5-42 新規コレステロール側鎖重水素標識体の開発とそれを用いた三成分膜での相状態の解明 (阪大院理) ○井端悠貴・花島慎弥・安田智一・土川博史・村田道雄

座長 村田 道雄 (16:10~17:10)

※ PC 接続時間 16:00~16:10 (3F5-44, 3F5-45, 3F5-46, 3F5-47)

3F5-44 金属錯体脂質を用いた脂質二重膜における人工ドメインの合成と物性 (熊本大院自然理化) ○姉川由佳・大谷 亮・中村政明・速水真也

3F5-45 脂質膜内葉と外葉の非対称性が人工ラフト膜の構造や物性に与える影響 (九大院理) ○古閑卓也・木下祥尚・松森信明

3F5-46 アシル鎖長の異なるスフィンゴミエリンがドメイン形成に与える影響・蛍光スフィンゴミエリンを用いた検討 (九大院理) ○平野佳奈・木下祥尚・松森信明

3F5-47 若い世代の特別講演会 細胞膜環境を模倣した人工細胞膜の創出 (群馬大院理工・神奈川県立産技総研) ○神谷厚輝

座長 越山 友美 (17:20~18:00)

※ PC 接続時間 17:10~17:20 (3F5-51, 3F5-52, 3F5-53)

3F5-51 低流量電子線散乱法を用いた局所的な脂質充填構造の解析 (九大院理) ○山口晋平・木下祥尚・松森信明

3F5-52 脂質膜中ドメイン形成の機構解明を目指したスフィンゴミエリンの NMR 緩和時間による回転相関時間の測定とクラスターサイズの推定 (阪大院理) ○木下雄哉・梅川雄一・土川博史・村田道雄

3F5-53* 脂質間 FRET を用いたコントラストの強調とスフィンゴミエリンリッチ領域の可視化 (九大院理) ○木下祥尚・阿野 光・村田道雄・重富健太・池ノ内順一・松森信明

F6 会場

3号館 356 教室

生体機能関連化学・バイオテクノロジー

3月16日午後

細胞

座長 山口 哲志 (13:40~14:40)

※ PC 接続時間 13:30~13:40 (1F6-29, 1F6-30, 1F6-31, 1F6-33)

1F6-29 T 細胞/APC 相互作用の単一細胞解析に向けたマイクロ流体デバイスの開発 (阪大院工) ○井手大輝・エスバルガ ウィルフレッド・斎藤真人・青枝大貴・民谷栄一

1F6-30 顕微ラマン多変量スペクトル分解法を用いた生理活性物質 penicillin 及び avermectin の菌体内検出 (早大院先進理工) ○堀井俊平・安藤正浩・武 晃・Ashok Saumel・中島琢自・松本厚子・高橋洋子・竹山春子

1F6-31* Acceleration of Articular Cartilage Regeneration in Degradable and Injectable IPN Hydrogel Containing Growth Factor (Fac. Sci., TUS) ○ISHIKAWA, Shohei; YAMAGUCHI, Hiro; IJIMA, Kazutoshi; SAWA, Shigehito; IJIMA, Michihiro; OTSUKA, Hidenori

1F6-33* High-throughput broadband Raman flow cytometry (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○HIRAMATSU, Kotaro; IDEGUCHI, Takuro; YONAMINE, Yusuke; LEE, Sangwook; YIZHI, Luo; HASHIMOTO, Kazuki; ITO, Takuro; HASE, Misa; JEE WOONG, Park; KASAI, Yusuke; SAKUMA, Shinya; HAYAKAWA, Takeshi; ARAI, Fumihito; HOSHINO, Yu; GODA, Keisuke

座長 中村 史 (14:50~16:00)

※ PC 接続時間 14:40~14:50 (1F6-36, 1F6-37, 1F6-38, 1F6-39, 1F6-40, 1F6-41)

1F6-36 *Methylosinus trichosporium* OB3b メタノールデヒドロゲナーゼ遺伝子欠損株の構築 (東工大生命理工) ○吉森孝成・伊藤榮紘・石川聖人・堀 克敏・蒲池利章

1F6-37 The development of single-cell sorting method using photodegradable-hydrogel encapsulation within microwell (RCAST, The Univ. of Tokyo) ○HOSOGANE, Tsuyoshi; YAMAGUCHI, Satoshi; SAKAKIBARA, Shouchi; TABATA, Kazuhito; NOJI, Hiroyuki; OKAMOTO, Akimitsu

1F6-38 電極アレイを用いた超高速液滴分取とその応用 (東大院理)

○中川悠太・ルー マンホン・セディヤニングルム デウイ ララサ
ティ・永澤和道・渡会浩志・磯崎瑛宏・合田圭介
1F6-39 An electrode-array-based high-throughput nano-liter-droplet sorter
assisted by a slanted microchannel (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo)
○LOO, Mun Hong; NAKAGAWA, Yuta; AKIHIRO, Isozaki; GODA,
Keisuke
1F6-40 ポリカプロラクトンを外被に持つポリアクリルアミド系コア
シェル不織布の細胞培養材料としての機能評価 (名工大院工) ○水野
稔久・浅野有紀・小幡亜希子・春日敏宏
1F6-41* インテリジェント画像活性細胞選抜法: 原理と応用展開 (東大
院理) ○平松光太郎・新田 尚・杉村武昭・磯崎瑛宏・三上秀治・Di
Carlo Dino・細川陽一郎・上村想太郎・小関泰之・合田圭介

座長 水野 稔久 (16:10~17:10)
※PC 接続時間 16:00~16:10 (1F6-44, 1F6-45, 1F6-46, 1F6-47,
1F6-48)
1F6-44 高転移性マウス乳癌細胞株における塩素イオン排出能の解析
(産総研バイオメディカル) ○山岸彩奈・金 賢徹・中村 史
1F6-45 ネスチンテール領域のアクチン繊維との相互作用解析 (東農工
大院工) ○須崎 萌・山岸彩奈・長崎 晃・貴嶋紗久・上田太郎・水
澤愛衣・中村 史
1F6-46 抗体修飾ナノノードルを用いた生細胞からのエンドソーム抽出
(東農工大院工) ○本多裕基・松本雄太・山崎智彦・中村 史
1F6-47 Rapid three-dimensional printing of hydrogels using a pin art device
(Tohoku Univ.) ○TAIRA, Noriko; INO, Kosuke; NASHIMOTO, Yuji;
SHIKU, Hitoshi
1F6-48* 放射線架橋ポリビニルアルコールゲルを用いたマウス神経幹細
胞の培養と軟らかさに対する応答の解析 (阪府大院理) ○森 英樹・
原 正之

ケミカルバイオロジー

3月17日午前

座長 田村 理 (9:00~10:00)
※PC 接続時間 8:50~9:00 (2F6-01, 2F6-03, 2F6-05, 2F6-06)
2F6-01* Interaction of ganglioside with the EGF receptor transmembrane
segments in model membrane (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○NAKANO,
Mikito; HANASHIMA, Shinya; HARA, Toshiaki; MURATA, Michio;
KABAYAMA, Kazuya; FUKASE, Koichi; ANDO, Hiromune; SUZUKI,
Kenichi; SLOTT, Peter
2F6-03* Structure activity relationship study of abscisic acid (ABA) receptor
antagonist RK460 (RIKEN CPR; RIKEN CSRS; Grad. Sch. Fac. Eng.,
Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○MIKAME, Yu; YOSHIDA, Kazuko;
HIRAI, Go; NAGASAWA, Kazuo; OSADA, Hiroyuki; SODEOKA, Mikiko
2F6-05 回虫*Ascaris suum*由来セラミド型イノシトールリン脂質の合成お
よび機能解析 (慶大院理工) ○竝河悦子・末原紗英・羽羽俊彦・齋藤
良太・松丸尊紀・井貫晋輔・藤本ゆかり
2F6-06 脂質改変による相互作用調節を指向したCD1d リガンドの合成
とその免疫調節作用解析 (慶大院理工) ○岸 惇一郎・井貫晋輔・藤
本ゆかり

座長 櫻井 香里 (10:10~11:10)
※PC 接続時間 10:00~10:10 (2F6-08, 2F6-09, 2F6-11, 2F6-13)
2F6-08 C型レクチン受容体 Mincle リガンドとしての複合脂質: 合成と
機能解析 (慶大理工・北大薬・阪大微研) ○松丸尊紀・齋藤良太・古
川 敦・山崎 晶・前仲勝実・藤本ゆかり
2F6-09* 海洋真菌由来血管新生阻害ブテノリドの立体異性体を用いた構
造活性相関 (岩手医大薬・阪大院薬) ○田村 理・吉田有毅・荒井雅
吉・中村友香・廣田ゆい・藤原麗菜・小林資正・河野富一
2F6-11* High-throughput screening and derivatization of α 1,6-fucosyltrans-
ferase (FUT8) inhibitors (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○TAKEBE,
Tomoyuki; MANABE, Yoshiyuki; KASAHARA, Satomi; YANG, Xiaoxiao;
TAKAMATSU, Shinji; MIYOSHI, Eiji; KABAYAMA, Kazuya; FUKASE,
Koichi
2F6-13 花粉管の受精能獲得を促進する合成小分子の開発 (名大院理・
名大 WPI-ITbM・JST ERATO・中部大応用生物・理研 CSRS) ○上田
彩果・時田公美・北野浩之・鈴木孝征・中野雄司・伊藤英人・佐藤綾
人・東山哲也・伊丹健一郎

座長 松丸 尊紀 (11:20~12:20)
※PC 接続時間 11:10~11:20 (2F6-15, 2F6-16, 2F6-17, 2F6-18,
2F6-19)
2F6-15 植物ホルモン応答性転写因子を阻害するステアブルペプチドの
開発 (東北大院理) ○鈴木華穂・金山大輝・高岡洋輔・上田 実
2F6-16 FRET 検出系を用いたジベレリン受容体へのリガンド結合評価
系の構築 (東北大理) ○小崎 航・高岡洋輔・加藤信樹・上田 実
2F6-17 環状化植物ホルモン JA-Ile-lactone 類の合成とモデル植物におけ
る活性評価 (東北大院理) ○齋藤里菜・山神壮平・宮川咲季・加藤信
樹・石丸泰寛・高岡洋輔・上田 実
2F6-18 TLR4-MD-2 の内在性リガンドとしてのガングリオシド GM3
(阪大院理) ○藤居真優・樺山一哉・下山敦史・狩野裕孝・井ノ口仁
一・大戸梅治・清水敏之・深瀬浩一
2F6-19* Chemical probe-based analysis of OSBP paralog selectivity of
antitumor saponin OSW-1 (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and

Technol.) ○KOMATSU, Rina; ISOGAI, Naho; SAKURAI, Kaori

3月17日午後

座長 井貫 晋輔 (13:30~14:30)
※PC 接続時間 13:20~13:30 (2F6-28, 2F6-29, 2F6-30, 2F6-31,
2F6-33)
2F6-28 高分子リガンド指向性化学 (1) : ラベル化剤設計と反応性評
価 (京大工・京大院工・JST ERATO) ○金谷 拓・鳥越祥吾・窪田
亮・浜地 格
2F6-29 高分子リガンド指向性化学 (2) : in vivo での膜タンパク質化
学修飾 (京大工・京大院工・JST ERATO) ○鳥越祥吾・金谷 拓・窪
田 亮・浜地 格
2F6-30 β -クロロフルオロエチルアミンの反応活性化機構の解析とタ
ンパク質ラベル化への応用 (九大院薬) ○佐藤磨美・進藤直哉・王子
田彰夫
2F6-31* Proximity-dependent labeling on ruthenium photocatalyst-functiona-
lized affinity beads (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.; Sch. Life Sci. Tech.,
Tokyo Tech.) ○TSUSHIMA, Michihiko; SATO, Shinichi; NAKAMURA,
Hiroyuki
2F6-33 Ru 光触媒担持アフィニティービーズを用いた抗体の部位選択
的修飾法の開発 (東工大化生研・東工大生命理工) ○中根啓太・對馬
理彦・佐藤伸一・中村浩之

座長 窪田 亮 (14:40~15:40)
※PC 接続時間 14:30~14:40 (2F6-35, 2F6-36, 2F6-37, 2F6-38,
2F6-39, 2F6-40)
2F6-35 ネオカルチノスタチン・クロモフォアの芳香環部位をモチーフ
にした H₂O₂ 応答型光感受性分子の合成と機能評価 (慶大理工) ○北村
貴士・城下沙織・高橋大介・戸嶋一敦
2F6-36 アントラキノン-シアル酸ハイブリッドによるインフルエンザ
ウイルスヘマグルチニンの光分解とウイルス感染阻害活性 (慶大理
工) ○堀川諒太・松原輝彦・佐藤智典・高橋大介・戸嶋一敦
2F6-37 トリプトファン連結型均質抗体-薬物複合体の開発 (東大院
薬) ○丸山勝矢・石山隆史・河村 篤・斎木邦子・小林由紀・関 陽
平・井口恵太・満田 勝・生長幸之助・金井 求
2F6-38 中性子捕捉療法を志向した腫瘍アクティブターゲティングのた
めの cyclic RGD ペプチド結合ホウ素化アルブミンの開発 (東工大化生
研・東工大生命理工) ○川井一輝・佐藤伸一・中村浩之
2F6-39 チロシン残基ラベル化反応による抗体の相補性決定領域選択的
修飾 (東工大化生研) ○佐藤伸一・松村雅喜・中村浩之
2F6-40 ジカルボラン骨格を有する新規 NAMPT 阻害剤の理論的設計と
合成、生物活性評価 (東工大化生研) ○浅輪泰久・吉森篤史・中村浩
之

座長 佐藤 伸一 (15:50~16:50)
※PC 接続時間 15:40~15:50 (2F6-42, 2F6-43, 2F6-44, 2F6-45,
2F6-46)
2F6-42 細胞表面糖鎖修飾によるがん細胞選択的な補体依存性細胞死誘
導 (慶大院工) ○芳上慎悟・志村拓海・高橋大介・戸嶋一敦
2F6-43 SN-38 位置異性体薬剤ナノ粒子の作製とその加水分解性の評価
(東北大多元研) ○谷田恵太・小関良卓・笠井 均
2F6-44 SN-38 ナノ・プロドラッグの細胞膜によるコーティングとその
評価 (東北大多元研) ○山内啓大朗・小関良卓・笠井 均
2F6-45 トリフルオロボレートを用いた触媒的脱シリル化反応の開発と
有機触媒修飾生体分子への利用 (理研開拓研究本部田中生体研・理研
パトンゾーン研究推進プログラム糖鎖ターゲティング研) ○藤木勝
将・田中克典
2F6-46* Inhibition of Tumor Metastasis and Proliferation by in vivo Metal
Catalyzed Reaction (RIKEN, CPR Biofunctional Synthetic Chemistry Lab.;
Grad. Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.; A. Butlerov Inst. of Chem.,
Kazan Federal Univ.; RIKEN, BZP GlycoTargeting Research Lab.)
○TSUBOKURA, Kazuki; VONG, Kenward; AHMADI, Peni; NAKAO,
Yoichi; TANAKA, Katsunori

3月18日午後

座長 小和田 俊行 (13:00~14:00)
※PC 接続時間 12:50~13:00 (3F6-25, 3F6-26, 3F6-27, 3F6-28,
3F6-29)
3F6-25 不可逆阻害剤への応用を指向したひずみ解消型反応基の開発
(九大院薬) ○徳永啓佑・進藤直哉・王子田彰夫
3F6-26 CFA 基の反応特性を応用した第三世代型 EGFR 不可逆阻害剤
の開発 (九大院薬) ○郭 曉林・進藤直哉
3F6-27 光親和性標識プローブの迅速な開発を指向したアジド基置換ア
リアルトリフルオロメチルジアジリジンの開発 (理研 BDR・医科歯科
大生材研) ○渡辺賢司・津田隼平・落合孝紀・丹羽 節・細谷孝充
3F6-28 タンパク質中のシステイン残基を特異的に架橋する多機能性プ
ローブの開発 (立命館大院生命科学) ○東 爽佳・菊間隆志・武田陽
一
3F6-29* Selective chemical protein modification with nickel(II) and arylboronic
acid (Fac. Pharm., Keio Univ.) ○HANAYA, Kengo; OHATA, Jun;
MILLER, Mary K.; MANGUBAT-MEDINA, Alicia E.; BALL, Zachary T.

座長 進藤 直哉 (14:10~15:10)
※PC接続時間 14:00~14:10 (3F6-32, 3F6-33, 3F6-34, 3F6-35, 3F6-36)
3F6-32 シャペロニンによる2-アントラセンカルボン酸のエナンチオ区別光環化二量化反応の制御 (神奈川工科大院工・東北大多元研) ○小林耕太・西嶋政樹・荒木保幸・和田健彦・小池あゆみ
3F6-33 タンパク質への結合を可逆的に光制御可能なメトトレキセート誘導体の開発 (東北大多元研) ○間下貴斗・小和田俊行・高橋泰人・松井敏高・水上 進
3F6-34 ターゲティング能を付与したケージド RyR アンタゴニストの設計と合成 (東邦大理) ○横山愛果・古田寿昭
3F6-35 蛋白質ラベル化技術を利用した蛋白質二量体化の光制御 (東北大多元研) ○小和田俊行・荒井啓介・吉村彰真・松井敏高・菊地和也・水上 進
3F6-36* Noncovalently Caged Proteins with Molecular Glues (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○MOGAKI, Rina; OKURO, Kou; AIDA, Takuzo

座長 高岡 洋輔 (15:20~16:20)
※PC接続時間 15:10~15:20 (3F6-39, 3F6-40, 3F6-41, 3F6-42, 3F6-43)
3F6-39 Development of Anionic pH-Responsive Cyanine Dyes as Photoacoustic Sensors (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○MU, Huiying; TANAKA, Kouki; OE, Masahiro; MIKI, Koji; OHE, Kouichi
3F6-40 Synthesis of Cyanine Dyes with Fluorescence Intensity Enhanced by Formation of Cyclic Structure and Their Application as Enzyme Sensors (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○OE, Masahiro; MU, Huiying; MIKI, Koji; OHE, Kouichi
3F6-41 3,3'-ジヒドロロキシ-2,2'-ビピリジルを発光団として利用する刺激応答性蛍光プローブ (京大院工) ○徳永大祐・麻植雅裕・三木康嗣・大江浩一
3F6-42 分裂期モータータンパク質 CENP-E を光制御する阻害剤の開発 (北大電子研) ○松尾和哉・Mafy Noushaba・比留間翔太・上原亮太・玉置信之
3F6-43* Dynamic Photocontrol of CENP-E and Chromosome Movements During Cell Division (RIES, Hokkaido Univ.) ○MAFY, Noushaba; MATSUO, Kazuya; HIRUMA, Shota; UEHARA, Ryota; TAMAOKI, Nobuyuki

座長 三木 康嗣 (16:30~17:30)
※PC接続時間 16:20~16:30 (3F6-46, 3F6-47, 3F6-48, 3F6-49, 3F6-50)
3F6-46 アシル CoA を活性化する人工化学触媒の構造活性相関と高活性化 (東大院薬) ○古田将大・山次健三・席 思奇・天本義史・劉家安・川島茂裕・金井 求
3F6-47 ネオペンチル標識基を有するスチリルビリジン型 Aβ [18 F] PET トレーサーの合成研究 (東工大物質理工) ○SONG Ruichong・多胡哲郎・藤牧 諒・龍田真帆・豊原 潤・平野圭市・岩井久美子・石橋賢士・田中浩士
3F6-48 Orientation preferences of hairpin pyrrole-imidazole polyamides toward the ^mCpG site (Fac. Sci., Kyoto Univ.) ○SATO, Shinsuke; ASAMITSU, Sefan; BANDO, Toshikazu; SUGIYAMA, Hiroshi
3F6-49 環状ピロール-イミダゾールポリアミドの合成と評価 (京大理) ○廣瀬優希・朝光世煌・橋谷かおり・板東俊和・杉山 弘
3F6-50* Design and synthesis of nosyl type diazirines in photoaffinity labelling towards the elucidation of protein-ligand binding mode (Grad. Sch. Life Sci., Hokkaido Univ.) ○SAAIDIN, Aimi Suhaily; MURAI, Yuta; MONDE, Kenji

座長 田中 浩士 (17:40~18:30)
※PC接続時間 17:30~17:40 (3F6-53, 3F6-54, 3F6-55, 3F6-56, 3F6-57)
3F6-53 新規 KDM5 選択的阻害剤の創製と細胞内における機能評価 (府立医大院医・日本理化学工業) ○三宅由花・伊藤幸裕・畑中惇志・鈴間喜教・鈴木美紀・児玉英彦・新井義信・鈴木孝禎
3F6-54 Synthesis and fluorescence properties of GFP dye derivatives, benzylidene imidazolinone derivatives (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) ○KANAMORI, Takashi; TSUZUKI, Takayuki; YUASA, Hideya
3F6-55 First Chaperonin GroEL Cluster Immobilized on Gold Nanoparticles as Functional Materials (Fac. Eng., The Univ. of Tokyo) ○SHEN, Hao; P. K. Hashim; AIDA, Takuzo
3F6-56 脂肪酸結合ペンダント型ゼルンボンの合成とヒト白血病 T 細胞増殖抑制機構の解明 (近畿大農) ○藤原裕子・柏崎玄伍・宇高芳美・伊藤智広・北山 隆
3F6-57 植物病原菌感染因子コロナチンの作用機構解明を目指した分子ツール開発 (東北大院理) ○宮川咲季・林 謙吾・石丸泰寛・高岡洋輔・上田 実

3月19日午前

座長 大神田 淳子 (9:00~10:00)
※PC接続時間 8:50~9:00 (4F6-01, 4F6-02, 4F6-03, 4F6-04, 4F6-05, 4F6-06)
4F6-01 植物内でのオレフィンメタセシスを基盤としたエチレン検出 (理研 CPR 田中生体研・理研 BZP 糖鎖ターゲティング研・理研

CSRS・カザン大 A. ブトレーロフ研 生体研) ○江田昌平・門田康弘・白須 賢・田中克典
4F6-02 アブシシン酸が媒介するオオバコ種子の捕食者認識機構 (熊本大院自然理化) ○武川正嗣・山尾 僚・向井裕美・澤 進一郎・石川 勇人
4F6-03 サイトカインシグナルの精密制御を目指した人工サイトカイン受容体ベアの開発 (名大院理・名大 WPI-ITbM・理研 CSRS・JST さきがけ) ○山田遼太郎・SARAH Letitia・打田直行・鳥居啓子・伊丹健一郎・萩原伸也
4F6-04 植物生長を促進する新規分子の構造活性相関研究 (名大院理・名大 WPI-ITbM) ○加藤里佳・村尾瑞基・鳥居啓子・伊丹健一郎・打田直行・萩原伸也
4F6-05 リガンド解離型ビレンプローブを用いた標的分子の結合位置解析 (名大院生命農・JST さきがけ・筑波大院数理物質) ○荒井厚志・服部篤紀・渡邊 礼・胡 亜萍・飯尾啓太・米田耕三・木越英夫・北将樹
4F6-06 Anti-inflammation and adipogenesis inhibition functions of stylissatin A (Grad. Sch. Bioagr. Sci., Nagoya Univ.; Grad. Sch. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba; School of Integrative and Global Majors, Univ. of Tsukuba; IRC3, AIST; Grad. Sch. Life and Env. Sci., Univ. of Tsukuba) ○SUN, Yiting; ZHANG, Menghua; SUNABA, Taiki; SHIBATA, Takahiro; SASAKI, Kazunori; ISODA, Hiroko; KIGOSHI, Hideo; KITA, Masaki

座長 萩原 伸也 (10:10~11:00)
※PC接続時間 10:00~10:10 (4F6-08, 4F6-09, 4F6-10, 4F6-11, 4F6-12)
4F6-08 細胞内中分子合成を指向したフシコシン誘導体のクリック反応 (信州大農) ○増田遼馬・河崎悠也・井川和宣・友岡克彦・藤井博・加藤修雄・大神田淳子
4F6-09 天然変性概日時計転写因子の阻害剤探索 (信州大農) ○細谷侑佑・今西未来・大神田淳子
4F6-10 スピロイミン環を有する海洋天然物の生物活性中心構造の合成とそのニコチン性アセチルコリン受容体阻害能の評価 (阪大院理) ○南野 宏・土川博史・村田道雄・此木敏一
4F6-11 抗生物質ビネオマイシン A₁ の構造活性相関研究 (慶大理工) ○松本優香・松越桃子・菅野優子・高橋大介・戸嶋一敦
4F6-12 海洋リポペプチド Jahanyne 類の結合タンパク質の探索及び同定 (慶大院理工) ○保科静香・岩崎有紘・工藤隆文・照屋俊明・末永聖武

座長 北 将樹 (11:10~12:10)
※PC接続時間 11:00~11:10 (4F6-14, 4F6-15, 4F6-16, 4F6-17, 4F6-18, 4F6-19)
4F6-14 *In vivo* kinetics of functionalized albumin in mouse (Biofunc. Syn. Chem. Lab., RIKEN CPR; GlycoTargeting Research Lab., RIKEN BZP; Biofunc. Chem. Lab., A. Butlerov Inst., Kazan Federal Univ.) ○AHMADI, Peni; EGAWA, Yasuko; TANAKA, Katsunori
4F6-15 Towards *in vivo* gold (III)-catalyzed chemical glycosylation via intramolecular aglycone delivery (Biofunc. Syn. Chem. Lab., RIKEN) ○CHANG, Tsung-che; TANAKA, Katsunori
4F6-16 *In Vivo* Prodrug Activation Using Au(III)-catalyzed Hydroamination (Biofunc. Syn. Chem. Lab., RIKEN) ○LIN, Yixuan; VONG, Kenward; CHANG, Tsung-che; TANAKA, Katsunori
4F6-17 Synthesis of paramagnetic-tagged Lewis X oligosaccharides for their NMR interaction analyses (Sch. Mat. Sci., JAIST) ○XU, Qiang; HORI, Yoshiki; YAMAGUCHI, Takumi
4F6-18 コンビナトリアルライブラリーを用いた keep-on 型蛍光分子の獲得 (電通大情報理工) ○大山 允・瀧 真清
4F6-19 相乗的作用により受容体機能制御を行う TLR4/MD-2 リガンドの合成と機能 (阪大院理) ○松浦良史・下山敦史・深瀬浩一

F7 会場

3号館 357 教室

天然物化学

3月16日午前

脂肪酸関連化合物, ポリフェノール

座長 高橋 俊哉 (10:10~11:10)
※PC接続時間 10:00~10:10 (1F7-08, 1F7-09, 1F7-10, 1F7-12, 1F7-13)
1F7-08 海産天然物ボーチミンのシクロヘキセンセグメントの合成 (北大院総化・秋田大院理工) ○齋藤崇史・藤原憲秀・近藤良彦・秋葉宇一・鈴木孝紀
1F7-09 イワヒバ由来セラジネリン S の全合成 (秋田大院理工) 藤原憲秀○板垣貴也・近藤良彦・秋葉宇一
1F7-10* [2+2+2] 環化付加反応によるキャンディドゥシン類縁体の全合成 (秋田大院理工) ○佐藤大介・近藤良彦・秋葉宇一・藤原憲秀
1F7-12 MNBA マクロラクタム化反応を用いた抗腫瘍活性化化合物 FE399

および PM181110 の合成研究 (1) (東理大理) 殿井貴之・池田美雪○阿久津みく・河原 諒・佐藤輝幸・椎名 勇
1F7-13 MNBA マクロラクタム化反応を用いた抗腫瘍活性化化合物 FE399 および PM181110 の合成研究 (2) (東理大理) 殿井貴之○池田美雪・河原 諒・佐藤輝幸・椎名 勇

座長 犀川 陽子 (11:20~12:20)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1F7-15, 1F7-16, 1F7-17, 1F7-18)
1F7-15 細胞毒性物質メシマコブノール類の構造活性相関研究 (筑波大数理) ○三次啓介・樋熊竜也・市村文孝・吉田将人・大好孝幸・木越英夫
1F7-16 不斉炭素を有する柔軟な脂肪酸とフッ素化誘導体の VCD (赤外円二色性) 構造研究 (北大院先端生命科学) ○谷口 透・ファジュリ スルル・北原卓弥・デビソソン アグボ・門出健次
1F7-17 Clostrinose の合成研究 (理研 CSRS・明大院理工) ○濱 孟徳・越野広雪・小川熟人・高橋俊哉
1F7-18 若い世代の特別講演会 多様な結合様式を持つナフトキノン二量体天然物の全合成研究 (東工大理) ○安藤吉勇

3月16日午後

座長 松本 隆司 (13:30~14:30)

※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1F7-28, 1F7-29, 1F7-30, 1F7-32)
1F7-28 Wychimicins, a new spiro-tetronate-class polyketide from an *Actinocrispum wychmicini* M1503-AF4 (Microbial Chemistry Research Foundation) ○KIMURA, Tomoyuki; KUBOTA, Yumiko; HAYASHI, Chigusa; UMEKITA, Maya; KINOSHITA, Naoko; HATANO, Kazuki; SAWA, Ryuichi; IGARASHI, Masayuki; SHIBASAKI, Masakatsu
1F7-29 β-ナフトサイクリノンの合成研究 (1) : アクセプターユニットの合成 (東工大理) ○田中希実・MATURI Mark・安藤吉勇・大森 建・鈴木啓介
1F7-30* Synthetic Studies on β-Naphthocyclinone (2): Design, Preparation and Reactivity of a Donor Unit (Sch. Sci., Tokyo Tech.) ○MATURI, Mark Marcello; TANAKA, Nozomi; ANDO, Yoshio; OHMORI, Ken; SUZUKI, Keisuke
1F7-32* Synthesis of novel ¹³C, ²H-labeled Amphotericin B and the conformational analysis of glycosidic linkage in lipid bilayers (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○YAMAMOTO, Tomoya; UMEGAWA, Yuichi; SUZUKI, Taiga; TSUCHIKAWA, Hiroshi; HANASHIMA, Shinya; MURATA, Michio; MATSUMORI, Nobuaki; SEO, Sangjae; FUNAHASHI, Kosuke; SHINODA, Wataru

座長 安藤 吉勇 (14:40~15:40)

※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1F7-35, 1F7-37, 1F7-38, 1F7-39, 1F7-40)
1F7-35* 3 成分連結プロスタグランジン合成法のグリーンプロセス化と新たな神経保護活性 TIC 類中間体合成への応用 (岐阜大工・国立長寿医療研究センター) ○古山浩子・泉閣督人・鈴木正昭
1F7-37 ジェミナル-ビス(プレニル)キサンチン類の合成研究 (東薬大薬) ○小林諒真・渡部 結・藤本裕貴・松本隆司
1F7-38 Aromatic oxy-Cope 転位反応の位置選択性に関する考察 (東薬大薬) ○藤本裕貴・小林諒真・渡部 結・松本隆司
1F7-39 向山ホウ素アルドール反応を用いたコプロフィリンおよびその類縁体の不斉合成 (東理大理) 椎名 勇○堅山 聖・村田貴嗣・鈴木恭平・殿井貴之
1F7-40 ICAM-1 発現抑制作用阻害剤 AMF-14 の幾何異性体の合成研究 (東理大理) 椎名 勇○平賀大貴・前川雄太郎・米倉慧太・鈴木恭平・村田貴嗣

座長 土川 博史 (15:50~16:50)

※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1F7-42, 1F7-43, 1F7-44, 1F7-45, 1F7-46, 1F7-47)
1F7-42 プレノライド類の全合成研究 (広島大院医歯薬) ○西尾卓哉・中上 翼・中嶋 龍・熊本卓哉
1F7-43 ドレッジ採集した深海性の生物小断片混合物に着目した海洋天然化合物の探索 (早大院先進理工) ○中村文彬・中尾洋一
1F7-44 サイトファイシン類の合成研究 (筑波大院数理物質) ○大好孝幸・宮崎悠斗・野口智成・並木真悠・木越英夫
1F7-45 ルテニウム錯体を用いるアルキンの分子内ヒドロ官能基化 (中大理工) ○飯尾 慶・西村和馬・幸森宗介・渡邊朝美・不破春彦
1F7-46 抗菌活性化化合物タンザワ酸 Q および類縁化合物の合成研究 (東理大理) 椎名 勇○前川雄太郎・鈴木恭平・村田貴嗣
1F7-47 2'-デメチルタンザワ酸 B およびその類縁体の合成研究 (東理大理) 椎名 勇○伊藤圭一・村田貴嗣

座長 大好 孝幸 (17:00~18:00)

※ PC 接続時間 16:50~17:00 (1F7-49, 1F7-51, 1F7-52, 1F7-53, 1F7-54)
1F7-49* New Protocol and Rationalization of the Stereo- and Chemoselective Synthesis of the Steroid Frameworks by the Intermolecular Diels-Alder Reaction (Fac. Sci., TUS) ○MURATA, Takatsugu; PETER, Clovis; GEOFFROY, Philippe; TONOI, Takayuki; SHIINA, Isamu; MIESCH, Michel
1F7-51 8 種のユーシェアリライド異性体の全合成およびそれらの構造活性相関研究 (東理大理) ○殿井貴之・猪鼻岳彦・佐藤輝幸・吉田智貴・石和田彦彦・亀井克彦・椎名 勇
1F7-52 MNBA を用いる ω-アミノカルボン酸のマクロラクタム化反応 (東理大理) 椎名 勇○野田有希・殿井貴之
1F7-53 コロロピロニン A の合成研究 (慶大理工) ○長島義之・岡田勇斗・佐藤隆章・千田憲孝
1F7-54 カテキン誘導体の分子内カップリングに対する計算化学的手法による研究 (富山県大工) ○深谷圭介・齊藤安貴子・中島範行・占部大介

3月17日午前

脂肪酸関連化合物, ポリフェノール

座長 鳥飼 浩平 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2F7-01, 2F7-02, 2F7-03, 2F7-04, 2F7-05, 2F7-06)
2F7-01 渦鞭毛藻 *Amphidinium* sp. 由来ポリオール化合物 amdigenol D の単離・構造解析 (岐阜大院自然科学) ○松田美樹・犬塚俊康・窪田裕大・船曳一正・上村大輔
2F7-02 海洋生物からの栄養飢餓選択的な細胞死誘導物質の探索 (工学院大先進工) ○長屋裕貴・向畑成成・松野研司・大野 修
2F7-03 スピロキシン A のエナンチオ分岐型全合成 (東工大理) ○田中大裕・佐々木亮太・安藤吉勇・大森 建・鈴木啓介
2F7-04 抗腫瘍活性天然物サブトマイシン H の合成研究 (東工大理) ○志村 純・安藤吉勇・鈴木啓介
2F7-05 Yessotoxin の CDE 環部の合成研究 (富山大院理工) ○横山初・高見将弘・宮澤真宏
2F7-06 アレニコライド A の合成研究 (工学院大先進工) ○川野嘉矩・南雲神史・安井英子

座長 宮澤 真宏 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2F7-08, 2F7-10, 2F7-11, 2F7-12, 2F7-13)
2F7-08* Total synthesis of (+)-Procyanidin A₁ and (+)-Procyanidin A₂ :A-

分子モデリングソフトウェア【スパルタン】

Spartan'18

For windows, Macintosh and Linux

Spartanは実験化学者のための分子モデリング(計算化学)ソフトウェアです。分子軌道計算を手軽に実行し、構造、双極子モーメント、HOMO/LUMOエネルギーなどを視覚化することで様々な分子の振る舞いや反応機構の理解に役立ちます。マルチコア環境の並列処理に対応したParallel Suite、非対応のSingle Core、学生実習向けに機能を限定したStudent Editionなどがあります。



米国法人 WAVEFUNCTION, INC. 日本支店

付設展示会
ブースNo.15にて
評価ライセンスを
配布しております。

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-2 BUREX麹町
TEL: 03-3239-8339 FAX: 03-3239-8340
www.wavefun.com/japan Email: japan@wavefun.com

type Oligomeric Proanthocyanidin Natural Products (Sch. Sci., Tokyo Tech.) ○BETKEKAR, Vipul; OHMORI, Ken; SUZUKI, Keisuke
2F7-10 プレビスルセナル-F の RS 環部の合成研究 (九大院理) ○新井智之・鳥飼浩平・海老根真琴・佐竹真幸・大石 徹
2F7-11 Synthetic Study of the VWX Ring System of Breviulcinal-F (Fac. Sci., Kyushu Univ.) TANAKA, Tatsuya; TORIKAI, Kohei; EBINE, Makoto; SATAKE, Masayuki; ○OISHI, Tohru
2F7-12 チアゾール含有ポリケチド tomuruline の合成研究 (慶大理工) ○藤村 遥・工藤千尋・大野 修・岩崎有紘・末永聖武
2F7-13 イソローレニディフィシンとプロムローレニディフィシンの立体制御全合成:天然物の絶対配置推定 (阪工大工) ○米山 亮・堀優・益山新樹・小林正治

座長 深瀬 浩一 (11:20~12:20)
※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2F7-15)
2F7-15 CSJ Award for Creative Works Structure Determination, Chemical Synthesis, and Evaluation of Biological Activity of Super Carbon Chain Natural Products (Fac. Sci., Kyushu Univ.) ○OISHI, Tohru

3月17日午後

アミノ酸、ペプチド

座長 品田 哲郎 (13:30~14:30)
※ PC 接続時間 13:20~13:30 (2F7-28, 2F7-30, 2F7-31)
2F7-28* Cysteinyl Prolyl Imides as Thioester Precursors for Total Chemical Protein Synthesis (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○YANASE, Masafumi; CARDOS, Charlane; NAKATSU, Koki; HAYASHI, Gosuke; OKAMOTO, Akimitsu
2F7-30 ドウモイ酸の合成研究 (静岡県立大) ○西澤 慈・大西琢磨・大八木 悠・佐々木慎吾・鈴木寛人・大内仁志・稻井 誠・浅川倫宏・吉村文彦・菅 敏幸
2F7-31 Young Scholar Lectures of CSJ Total Synthesis and Biological Evaluation of Biologically Active Natural Cyclopeptides Toward Elucidation of the Mode of Action (Fac. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba) ○YOSHIDA, Masahito

座長 吉田 将人 (14:40~15:30)
※ PC 接続時間 14:30~14:40 (2F7-35, 2F7-36, 2F7-37, 2F7-38, 2F7-39)
2F7-35 Stereochemistry of the β -Arginine Unit of SF-2132 (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) ○SEKIHARA, Ai; YASUNO, Yoko; SHINADA, Tetsuro
2F7-36 Synthetic Study of Phomopsin A: Catalytic Asymmetric Synthesis of the Amino Acid Unit (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) ○YASUDA, Kohei; YASUNO, Yoko; SHINADA, Tetsuro
2F7-37 Synthetic Study of Ustiloxin D by Using Isonitrile Aldol Reaction (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) ○FUKU, Kauzma; YASUNO, Yoko; SHINADA, Tetsuro
2F7-38 沖縄県産海洋シアノバクテリア由来新規鎖状リポペプチドの単離と構造決定 (慶大院理工) ○岩崎慶太郎・岩崎有紘・澄本慎平・末永聖武
2F7-39 海洋シアノバクテリア由来の新規ペプチド hoshinoamides C-E の単離と構造 (慶大理工) ○塩田育万・岩崎有紘・澄本慎平・末永聖武

座長 真木 勇太 (15:40~16:30)
※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2F7-41, 2F7-42, 2F7-43, 2F7-44, 2F7-45)
2F7-41 海洋産リポペプチド Minnamide A における C-9 位メチル基の合成的手法による絶対立体配置の決定 (慶大理工) ○小林正幸・佐藤理央・澄本慎平・四宮誠一・照屋俊明・岩崎有紘・末永聖武
2F7-42 海洋産シアノバクテリア由来リポペプチド Minnamide A の合成研究 (慶大理工) ○佐藤理央・末永聖武・澄本慎平
2F7-43 Janadolide の標的たんぱく質同定のためのグローブ合成を志向した人工類縁体の合成研究 (慶大理工) ○大友啓介・小島大輔・小川英俊・岩崎有紘・末永聖武
2F7-44 新規生物活性物質 Sukumonin の構造 (神奈川大院理) ○川又智有・犬塚俊康・河田有紀・上村大輔
2F7-45 モノハロピリジンとホウ素化アスパラギン酸の鈴木-宮浦クロスカップリング反応 (上智大理工) ○三ヶ木彩芽・東海林 大・臼杵豊展

座長 臼杵 豊展 (16:40~17:30)
※ PC 接続時間 16:30~16:40 (2F7-47, 2F7-48, 2F7-49, 2F7-50, 2F7-51)
2F7-47 沖縄県産海洋シアノバクテリアにおける新規生理活性物質の探索 (琉大院理工) ○尾崎香織・瀬澤 大・藤村 遥・岩崎有紘・末永聖武・照屋俊明
2F7-48 フコース認識レクチン PhoSL の鏡像異性体の化学合成 (高知大理) ○橋本桂吾・和泉雅之
2F7-49 糖アミノチオアシッドを用いた糖ペプチドの新規合成法 (阪大院理) ○野村幸汰・岡本 亮・真木勇太・梶原康宏
2F7-50 非加熱条件下マイクロ波を利用した糖ペプチドの固相合成 (産総研生物プロセス) ○横江貴之・長島 生・清水弘樹

2F7-51 ペプチド修飾を指向したシアノ化反応の開発 (山口大院創成科学) ○三輪直輝・田中千裕・石田 頌・西形孝司

Asian International Symposium - Natural Products Chemistry, Chemical Biology / Biofunctional Chemistry and Biotechnology - Cosponsored by JSPS A3 Foresight Program, Asian Chemical Probe Research Hub

3月18日午後

(13:30~13:40)
3F7-28 Opening Remarks / Closing Remarks Opening Remarks (Tohoku Univ.) ○Nagatsugi, Fumi (13:30~13:40)
Chair: Sando, Shinsuke (13:40~14:00)
3F7-29 Invited Lecture Synthesis and biological potential of modified cyclic dinucleotides (Tokushima Univ.) ○Saito-Tarashima, Noriko (13:40~14:00)
Chair: Morii, Takashi (14:00~14:30)
3F7-31 Keynote Lecture Chemical-assisted Sequencing of Epigenetic Nucleic Acid Modifications (Peking Univ.) ○Yi, Chengqi (14:00~14:30)

Chair: Kojima, Takahiko (14:30~14:50)
3F7-34 Invited Lecture Development of fluorescent probes for monitoring labile Fe(II) ion in living cells (Gifu Pharmaceutical Univ.) ○Hirayama, Tasuku (14:30~14:50)
Chair: Ohkanda, Junko (14:50~15:20)
3F7-36 Keynote Lecture Cell-based Phenomics Study using Chemical Probe For Discrimination of Influenza Virus Subtypes (Korea Inst. of Science & Technology) ○Lee, Jun-Seok (14:50~15:20)

Chair: Kikuchi, Kazuya (15:30~15:50)
3F7-40 Invited Lecture AkaBLI: An all-engineered bioluminescence system for highly sensitive in vivo imaging (RIKEN) ○Iwano, Satoshi (15:30~15:50)

Chair: Ueda, Minoru (15:50~16:20)
3F7-42 Keynote Lecture Chemical Profiling of Protein O-Glycosylation (Peking Univ.) ○Xing, Chen (15:50~16:20)

Chair: Chida, Noritaka (16:20~16:50)
3F7-45 Invited Lecture Synthesis and function study of glycoconjugate vaccine for efficient cancer immunotherapy (Osaka Univ.) ○Manabe, Yoshiyuki (16:20~16:50)

Chair: Oikawa, Hideaki (16:50~17:20)
3F7-48 Keynote Lecture Oxidative rearrangement steps in chartreusin biosynthesis (Nanjing Univ.) ○Ge, Hui Ming (16:50~17:20)

(17:20~17:30)
3F7-51 Opening Remarks / Closing Remarks Closing Remarks (Tohoku Univ.) ○Arimoto, Hirokazu (17:20~17:30)

ケミカルバイオロジー

3月19日午前

座長 花岡 健二郎 (9:00~10:00)
※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4F7-01, 4F7-02, 4F7-03, 4F7-05)
4F7-01 近赤外蛍光色素を導入したホスホリルコリンポリマーブローブによる腫瘍内活性酸素種の光音響イメージング (京大院工) ○松居悠太・小巻尚紀・山田久嗣・青山安宏・木村 祐・近藤輝幸
4F7-02 新規ホスホリルセリンポリマーの合成と機能評価 (京大院工) ○村上知広・山田久嗣・今井宏彦・青山安宏・木村 祐
4F7-03* Calcium-dependent fMRI using interaction of magnetic nanoparticles and synaptotagmin C2 domains (MIT; Health Research Inst., AIST; PRESTO, JST) ○OKADA, Satoshi; BARTELLE, Benjamin; LI, Nan; BRETON-PROVENCER, Vincent; LEE, Jiyoung; RODRIGUEZ, Elisenda; MELICAN, James; SUR, Mriganka; JASANOFF, Alan
4F7-05* 蛍光プリンキングのレドックス制御による核酸構造分析 (阪大産研) ○川井清彦・宮田貴史・嶋田直彦・丸山 厚

座長 真鍋 良幸 (10:10~11:10)
※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4F7-08, 4F7-10, 4F7-11, 4F7-13)
4F7-08* Coordination chemogenetics for allosteric activation of endogenous GPCR-type glutamate receptors (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.; ERATO, JST) ○JIMA, Kento; KAKEGAWA, Wataru; MICHIBATA, Yukiko; KUBOTA, Ryou; YUZAKI, Michisuke; ○KIYONAKA, Shigeki; HAMACHI, Itaru
4F7-10 グルタミン酸受容体のアロステリック阻害を実現する新たな配位ケモジェネティクス (京大院工・JST ERATO) ○美野丈晴・小島憲人・清中茂樹・浜地 格
4F7-11* Chemical Characterization of DNA-alkylating PI Polyamides Target-

ing RUNX Transcription Factors (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.)
○MAEDA, Rina; SATO, Shinsuke; OBATA, Shunsuke; OHNO, Tomo;
HASHIYA, Kaori; BANDO, Toshikazu; SUGIYAMA, Hiroshi
4F7-13 アルキル化 PI ポリアミドライブラリーの細胞毒性による解析
(京大院理) ○大野 智・池田修司・橋谷かおり・板東俊和・杉山
弘

座長 岡本 晃充 (11:20~12:20)
※PC 接続時間 11:10~11:20 (4F7-15, 4F7-17, 4F7-19, 4F7-20)
4F7-15* A Histochemical Approach to Copper Detection in Living Systems
(UC Berkeley) ○OHATA, Jun; CHANG, Christopher
4F7-17* 安定同位体標識を用いたラマンイメージングによる藻類の代謝
追跡 (北大電子研) ○与那嶺雄介・鈴木祐太・伊藤卓朗・合田圭介・
小関泰之・星野 友
4F7-19 マルチカラーイメージングへの展開を指向した OFF-ON-OFF
型蛍光プローブの開発 (阪大院工) ○有菌賢志・堀 雄一郎・山崎康
平・菊地和也
4F7-20 ハイブリッドプローブによる内在性膜蛋白質イメージング技術
の開発 (阪大院工) ○山崎のぞ美・堀 雄一郎・森 和真・菊地和也

G1 会場 3号館 361 教室

材料化学

3月16日午前

低次元材料

座長 葉 金花 (9:30~10:10)
※PC 接続時間 9:20~9:30 (1G1-04, 1G1-05, 1G1-06, 1G1-07)
1G1-04 Systematic evaluation of tetraalkylammonium salts on the synthesis
and reactivity of titanate nanosheets (Kawasaki Med. Sch.) ○YOSHIOKA,
Daisuke; NISHIMURA, Yasumitsu
1G1-05 アンチモノネン-フラーレン複合薄膜の形成とその光電気化学的
特性 (京大院工・京大 iCeMS) ○小原朋也・梅山有和・今堀 博
1G1-06 新奇コポリマー保護剤を用いた高アスペクト比を有する銀ナノ
ワイヤの合成 (滋賀県大院工・東北大多元研) ○寺田航平・クヤ
ジョン・松本高利・伊田翔平・鈴木一正・宮村 弘・バラチャンドラ
ン ジャヤデワン
1G1-07 アトマイザーを用いたゼラチン液中での有機顔料微粒子作製法
の開発 (長岡技科大院工) ○猪岡詩織・高橋由紀子

座長 大町 遼 (10:20~11:10)
※PC 接続時間 10:10~10:20 (1G1-09, 1G1-10, 1G1-12)
1G1-09 生体適合性を有する多機能性 (Co-Pt)@Au ナノ粒子合成および
分散液の作製 (滋賀県大工) ○片桐麻友・クヤ ジョン・鈴木一正・
宮村 弘・バラチャンドラ ジャヤデワン
1G1-10* Salt-assisted chemical vapour deposition of 2D transition metal
dichalcogenides (MANA, NIMS) ○LI, Shisheng; EDA, Goki
1G1-12* Switching Interlayer Neutrality-Alkalinity for Reversible Exfoliation-
Reassembly of Polymeric Carbon Nitride towards Efficient Photocatalysis
(Grad. Sch. Chem. Sci. and Eng., Hokkaido Univ.; MANA, NIMS) ○LI,
Yunxiang; OUYANG, Shuxin; YE, Jinhua

座長 吉岡 大輔 (11:20~12:00)
※PC 接続時間 11:10~11:20 (1G1-15, 1G1-17)
1G1-15* Study the Growth of Pt/Cu Alloy Nanoparticles Prepared by Sputter
Deposition onto a Liquid Polymer (Grad. Sch. Eng., Hokkaido Univ.)
○DENG, Lianlian; NGUYEN, Thanh Mai; YONEZAWA, Tetsu
1G1-17* Metal nanoparticles prepared by vacuum sputtering onto liquid:
influence of mixing two liquids (Fac. Eng., Hokkaido Univ.) ○NGUYEN,
Mai Thanh; YONEZAWA, Tetsu

3月16日午後

炭素材料

座長 猪股 智彦 (14:20~15:20)
※PC 接続時間 14:10~14:20 (1G1-33, 1G1-36, 1G1-38)
1G1-33 若い世代の特別講演会 カーボンナノチューブの内部空間を
利用した新奇1次元ナノ物質の創製 (名大物国研セ) ○大町 遼
1G1-36* Millisecond imaging and analysis of chemical reactions by atomic-
resolution electron microscopy (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo)
○SHIMIZU, Toshiki; STUCKNER, Joshua; LUNGERICH, Dominik;
MURAYAMA, Mitsuhiro; HARANO, Koji; NAKAMURA, Eiichi
1G1-38 錯体ナノ空間を用いたグラフェンナノリボンの精密合成 (東大
工) ○中田和希・北尾岳史・植村卓史

座長 植村 卓史 (15:30~16:30)
※PC 接続時間 15:20~15:30 (1G1-40, 1G1-42, 1G1-43, 1G1-44,

1G1-45)
1G1-40* エッジに化学ドーブされた穴空きグラフェンによる電気化学的
水素発生反応 (筑波大数理) ○伊藤良一・熊谷明哉・三浦千穂・倉持
宏隆・大戸達彦・脇坂 暢・永田勇樹・井田大貴・高橋康史・Hu
Kailong・藤田淳一・末永智一

イオン液体

1G1-42 空間制御されたイオン液体反応場における金属錯体の電気化学
的反応性 (名工大院工) ○下畑浩隆・北川竜也・猪股智彦・小澤智
宏・増田秀樹
1G1-43 イオン液体修飾チタニア電極を利用した銅錯体色素増感太陽電
池の高効率化 (名工大院工) ○北川琢磨・猪股智彦
1G1-44 イオン液体アルミめっき液中添加剤の挙動解析 (住友電気工
業) ○土子 哲・後藤健吾・岡田一範
1G1-45 Synthesis and Properties of POSS-Based Ionic Networks (Grad. Sch.
Eng., Kyoto Univ.) ○WATANABE, Aoi; TANAKA, Kazuo

3月17日午前

無機材料

座長 郡司 天博 (9:00~10:00)
※PC 接続時間 8:50~9:00 (2G1-01, 2G1-02, 2G1-03, 2G1-05)
2G1-01 タングステン酸ジルコニウム凝集体のビーズミルによる湿式微
分散 (都産技研先端材料開発セクター) ○小林宏輝・並木宏允・立花
直樹・佐熊範和
2G1-02 規則的に配列したシリカナノ粒子を鋳型に用いた有機シロキサ
ン系メソ多孔体の作製 (早大先進理工・早大材研) ○村本奈穂・杉山
朋陽・松野敏成・和田宏明・黒田一幸・下嶋 敦
2G1-03* Soft-templating synthesis of mesoporous Rh catalysts for highly
selective CO₂ conversion to methane (Univ. of Queensland) ○KANI,
Kenya; YAMAUCHI, Yusuke
2G1-05* One-pot alcohothermal synthesis of spherical porous TiO₂-Nb₂O₅
composites - morphology and property control by elemental composition-
(Grad Sch. Eng., KUT) ○KUMABE, Yoshitaka; KAN, Kai; OHTANI,
Masataka; KORIRO, Kazuya

複合材料

座長 小林 範久 (10:10~11:00)
※PC 接続時間 10:00~10:10 (2G1-08, 2G1-10, 2G1-11, 2G1-12)
2G1-08* Proton conductivity of confined ammonia in metal-organic frame-
works (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) ○LIM, Dae-woon;
SHIGEMATSU, Akihito; YAMADA, Teppei; OTSUBO, Kazuya;
KHUODOZHITKOV, Alexander E.; STEPANOV, Alexander G;
KOLOKOLOV, Daniil I.; MAESATO, Mitsuhiro; KITAGAWA, Hiroshi
2G1-10 プロトン還元能を有する鉄錯体/プロトン伝導体コンポジット
フィルムの調製と性質 (東理大院理工) ○渡辺 雄・塚田 学・山本
一樹・郡司天博
2G1-11 酸化還元活性な有機分子で表面修飾された遷移金属酸化物ナノ
シートを利用した電極活性物質の設計と合成 (慶大理工) ○林 達哉・
今井宏明・緒明佑哉
2G1-12 層状有機無機複合体のはく離プロセスの解明 (慶大理工)
○水口良介・今井宏明・緒明佑哉

座長 田中 一生 (11:10~12:00)
※PC 接続時間 11:00~11:10 (2G1-14, 2G1-15, 2G1-16, 2G1-17,
2G1-18)
2G1-14 Structural Control of Thin-Film Hybrids Composed of Layered
Inorganic Compounds and Organic Molecules with Redox Properties (Grad.
Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○TOSAKA, Yu; KAJIYAMA, Satoshi;
KATO, Takashi
2G1-15 強誘電性発現を志向した金属酸化物半導体微粒子分散薄膜の作
製と電気特性評価 (千葉大工・千葉大院工産総研 Flec.) ○天野翔太・
南田瑛介・延島大樹・渡邊雄一・植村 聖・中村一希・小林範久
2G1-16 シクロヘキシル基を有するポリシルセスキオキシンの調製およ
びそのコンポジットフィルムの性質 (東理大理工) ○佐藤陽平・速水
良平・山本一樹・郡司天博
2G1-17 酸化亜鉛担持バルク状多孔性シリカの調製と脱硫酸剤への応用
(東理大院理工) ○大箸雅大・山本一樹・塚田 学・郡司天博
2G1-18 チタニアとホスホン酸を有するシリコンからなる光応答性セ
ルフラーニングフィルムの調製とその特性 (東理大理工) ○中本
航・速水良平・山本一樹・郡司天博

3月17日午後

無機材料

座長 水谷 義 (13:10~14:10)
※PC 接続時間 13:00~13:10 (2G1-26, 2G1-27, 2G1-28, 2G1-30)
2G1-26 Synthesis and photoresponsive behaviors of diarylethenes modified
with cage silsesquioxanes (Grad. Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.;
Kagami Memorial Research Inst. Materials Sci. Tech., Waseda Univ.; Grad.
Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○KAJIYA, Ryota; IKAWA, Hanako;

SAKAKIBARA, Seiya; HIGASHIGUCHI, Kenji; MATSUDA, Kenji; WADA, Hiroaki; KURODA, Kazuyuki; SHIMOJIMA, Atsushi
2G1-27 2種類の発光団を有するかご型シルセスキオキサン合成と発光特性の評価 (京大工) ○加藤大智・成清颯斗・権 正行・田中一生
2G1-28* Synthesis and Evaluation of Luminophores-Integrated POSS Possessing Flexible Side-Chains (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○NARIKIYO, Hayato; GON, Masayuki; TANAKA, Kazuo; CHUJO, Yoshiki
2G1-30* Development of Liquid-Crystalline Nanocrystals by Utilizing the Formation Process of Biomaterials (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○NAKAYAMA, Masanari; KAJIYAMA, Satoshi; LIM, Wei Qi; KUMAMOTO, Akihito; NISHIMURA, Tatsuya; IKUHARA, Yuichi; YAMATO, Masafumi; ZHAO, Yanli; KATO, Takashi

座長 緒明 佑哉 (14:20~15:20)
※PC接続時間 14:10~14:20 (2G1-33, 2G1-34, 2G1-35, 2G1-36, 2G1-37)
2G1-33 トリエトキシシリル基を有するアズレンの合成と性質 (東理大理工) ○泉谷哲朗・山本一樹・郡司天博
2G1-34 有機架橋型ポリシリルセスキオキサンを用いたマイクロボラス材料の調製と性質 (東理大理工) ○出野柚子・山本一樹・郡司天博
2G1-35 2,5-ビス (トリエトキシシリルビニル) ビリジンの合成と逆浸透膜への応用 (東理大院理工) ○斉藤玄吹・山本一樹・郡司天博
2G1-36 耐水性をもつ高弾性機械材料の合成を目指したカルボキシ基含有ポリエチレンテレフタレートとヒドロキシアパタイトの複合化 (同志社大院理工) ○奥田結衣・水谷 義
2G1-37* Construction of functional materials through confinement of graphene oxides within cellulose oligomer gels (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○HATA, Yuuki; SAWADA, Toshiki; SERIZAWA, Takeshi

座長 望月 大 (15:30~16:20)
※PC接続時間 15:20~15:30 (2G1-40, 2G1-43, 2G1-44)
2G1-40 Young Scholar Lectures of CSJ Functional Arsenic Materials Based on Practical Synthetic Strategies (KIT) ○IMOTO, Hiroaki

ガラス・アモルファス材料

2G1-43 ケイ酸リチウム水溶液の熱硬化に伴う構造変化 (富士化学) ○笹原茂生・齋藤阿里沙・徳永貴大・松山雄司
2G1-44 バルク多孔質シリカガラスの2段階マグネシウム熱還元による多孔質シリコンの作製 (京工繊院工芸) ○角野広平・松原主佑・塩見治久・塩野剛司・岡田有史・若杉 隆

3月18日午前

有機材料・高分子材料

座長 赤松 範久 (9:00~9:50)
※PC接続時間 8:50~9:00 (3G1-01, 3G1-02, 3G1-03, 3G1-04, 3G1-05)
3G1-01 改正 RoHS 指令に関わるフタル酸エステル類の移行性の検討 (都産技研) ○平井和彦・中澤亮二・亀崎 悠・木下健司・池田紗織
3G1-02 側鎖に双性イオン構造をもつ共重合体の合成とその特性評価 (和歌山大院システム工・埼玉大工) ○尾崎諒子・大須賀秀次・田中睦生・坂本英文
3G1-03 トリアジンチオール末端モノおよびポリ (2-メチル-2-オキサゾリン) による PVC へのグラフト化 (八戸高専) ○佐藤久美子・菊地康昭
3G1-04 結晶架橋法を用いた異方変形ゲルの合成 (北大理) ○加藤時代・福島寛太・阿南静佳・小門憲太・佐田和己
3G1-05 アントラセンからなるエラストリック結晶の創製 (防衛大応化) ○三影昇平・山本進一・小泉俊雄・河東田道夫・林 正太郎

座長 舟橋 正浩 (10:20~11:00)
※PC接続時間 10:10~10:20 (3G1-09, 3G1-10, 3G1-12)
3G1-09 オリゴエチレングリコールと脂溶性側鎖を導入したキトサン誘導体の合成と物性評価 (和歌山大院システム工) ○今橋拓哉・大須賀秀次・坂本英文
3G1-10* Rapid, low temperature formation of covalent organic frameworks catalyzed by Lewis acids and their use for water purification (MANA, NIMS; Dept. Chem., Northwestern Univ.) ○MATSUMOTO, Michio; DICHTL, William
3G1-12 異なる鎖長のアルキル基および水素結合性基を有する低分子ゲル化剤の混合による機能向上 (足利大共教専) ○大背戸 豊

座長 大背戸 豊 (11:10~12:00)
※PC接続時間 11:00~11:10 (3G1-14, 3G1-16, 3G1-18)
3G1-14* Electron Highways into Nanochannels of Covalent Organic Frameworks for High Electrical Conductivity and Energy Storage (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○WU, Yang; YAN, Dongwan; ZHANG, Zhongyue; AWAGA, Kunio
3G1-16* Control of molecular alignment and electrochromism in the mixed conductor thin films produced by liquid crystalline perylene bisimide derivatives (Kagawa Univ.) ○FUNAHASHI, Masahiro; TAKAOKA, Shunsuke
3G1-18 フッ素原子を導入したキノイドオリゴチオフェンの合成、物

性、および半導体特性 (阪大産研) ○山本恵太郎・家 裕隆

3月18日午後

座長 忍久保 洋 (13:10~14:10)
※PC接続時間 13:00~13:10 (3G1-26)
3G1-26 CSJ Award for Creative Works Development of π -extended aromatic materials using precursor approach (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) ○YAMADA, Hiroko

座長 山田 容子 (14:20~15:20)
※PC接続時間 14:10~14:20 (3G1-33, 3G1-34, 3G1-35, 3G1-36, 3G1-37, 3G1-38)
3G1-33 動的光重合が誘起する分子配向における光開始剤の効果 (東工大化生研) ○松田智明・相沢美帆・赤松範久・穴戸 厚
3G1-34 グレーティング光照射により作製した高分子フィルムの表面凹凸構造解析 (東工大化生研・東理大理) ○橋本彩有里・相沢美帆・赤松範久・佐々木健夫・穴戸 厚
3G1-35 Pressure-induced transition from nonphotopolymerizable to photopolymerizable state based on bisamide-substituted diacetylene crystals (RIES, Hokkaido Univ.) ○KIM, Yuna; AOKI, Ken'ichi; FUJIOKA, Masaya; NISHII, Junji; TAMAOKI, Nobuyuki
3G1-36 液晶ナノ相分離構造を活用した色素増感太陽電池用電解質の開発 (東大院工) ○水村友梨香・ホグベリ ダニエル・ソベラツ バルトロメ・吉尾正史・内田 聡・瀬川浩司・加藤隆史
3G1-37 銅イオン担持ビビリジン架橋型共有結合性有機構造体から成る薄膜材料の光電気化学特性 (阪大基礎工) ○細川智哉・都司征貴・神谷和秀・原田隆史・中西周次
3G1-38 イミン架橋型共有結合性有機構造体のプロトン伝導特性 (阪大基礎工) ○都司征貴・神谷和秀・原田隆史・中西周次

G2 会場

3号館 362 教室

材料の応用

3月16日午前

座長 米澤 徹 (9:00~10:10)
※PC接続時間 8:50~9:00 (1G2-01, 1G2-05, 1G2-06, 1G2-07)
1G2-01 化学技術賞受賞講演 高機能ポジ型感光性シロキサンの開発と実用化 (東レ) ○諏訪充史・妹尾将秀・荒木 斉・内田圭一・日比野利保
1G2-05 含フッ素オリゴマー/セルロースファイバーコンポジット類による種々の低分子有機化合物の吸着 (弘大院理工) ○山元竣太・沢田英夫
1G2-06 フルオロアルキル基含有オリゴマー/マイクロシリカコンポジット類による種々の低分子有機化合物の吸着 (弘大院理工) ○本間元太・山元竣太・沢田英夫
1G2-07 含フッ素ジオール/マイクロサイズシリカゲルコンポジット類の調製と応用 (弘大理工) ○齋藤 諒・山下 黄・金海吉山・木島哲史・小金敬介・沢田英夫

座長 蟹江 澄志 (10:20~11:20)
※PC接続時間 10:10~10:20 (1G2-09, 1G2-11, 1G2-12, 1G2-13, 1G2-14)
1G2-09* Cu_2O を利用した低温焼成による導電膜形成 (北大院工) ○米澤 徹・塚本宏樹・西本大夢
1G2-11 銀析出型エレクトロクロミック素子における銀ナノ粒子の光電気化学応答性解析 (千葉大工) ○福田 栞・杉田朋子・木村俊輔・小林範久・中村一希
1G2-12 ビスマス電着型 EC 素子の支持電解質が電着ビスマスナノ粒子および光学特性に与える影響 (千葉大工) ○諸見里栄治・梁 壮・中村一希・小林範久
1G2-13 $\text{Ru}(\text{bpy})_3^{2+}$ 系電気化学発光素子への TiO_2 添加による発光特性向上メカニズム (千葉大工) ○村岡遼真・松本祥吾・中村一希・小林範久
1G2-14 両親媒性トリブロックポリマー添加 PEDOT:PSS/PDMS 電極を用いたストレッチャブル発光電気化学セルの作製検討 (早大先進理工) ○福岡健太郎・内田聡一・西村 涼・小柳津研一・錦谷裕範

座長 穴戸 厚 (11:30~12:10)
※PC接続時間 11:20~11:30 (1G2-16, 1G2-18, 1G2-19)
1G2-16* 有機ホスホン酸/マグネタイトコンポジット類の調製と水/油分離への応用 (弘大院理工) ○山下 黄・金海吉山・木島哲史・小金敬介・沢田英夫
1G2-18 フルオロアルキル基含有ビニルトリメトキシシランオリゴマー/マグネタイトコンポジット類による水-油エマルジョンの分離 (弘大院理工) ○岡田清吾・山下 黄・沢田英夫
1G2-19 フルオロアルキル基含有ビニルトリメトキシシランオリゴマー/シリカナノコンポジット類による種々のラジカル重合性モノマー

類の吸着（弘大院理工）○森本孝信・山下 黄・鈴木純一・沢田英夫

3月16日午後

座長 船曳 一正（14：30～15：40）
※ PC 接続時間 14：20～14：30（1G2-34, 1G2-36, 1G2-37, 1G2-38, 1G2-39）
1G2-34* 作業環境測定用有機ガス捕集剤と抽出効率の決定に関する検討（労働者健康安全機構）○安彦泰進
1G2-36 コレステリック液晶フィルムを利用した湾曲ソフトマテリアルのひずみ可視化（東工大化生研）○岸野真之・久野恭平・堤 治・赤松範久・穴戸 厚
1G2-37 延伸高分子フィルムの湾曲形状解析（東工大化生研）○桑原恒平・徳光香代子・田口 諒・赤松範久・藤川茂紀・穴戸 厚
1G2-38 フルオロアルキル基含有ビニルトリメトキシシランコオリゴマー/架橋ポリスチレンコンボジット類の調製と濡れ性（弘大理工・弘大院理工）○荒川幸輝・青海雄太・沢田英夫
1G2-39* Preparation and Fluorescent Behavior of Fluoroalkyl End-Capped Oligomers/Hexagonal Boron Nitride Nanocomposites (Grad. Sch. Sci. Tech., Hirosaki Univ.) ○SAENGKAEW, Jittraporn; YAMASHITA, Katsumi; SAWADA, Hideo

座長 小林 範久（15：50～16：50）
※ PC 接続時間 15：40～15：50（1G2-42, 1G2-44, 1G2-45, 1G2-46, 1G2-47）
1G2-42* Study on electronic states of anthraquinone dyes by using several molecular orbital calculation methods (Grad. Sch. Fac. Env. and Info. Sci., Yokohama Natl. Univ.) ○HWANG, Jiyong; MATSUMOTO, Shinya
1G2-44 両親媒性フタロシアニンの自己集合特性（信州大繊維）○工藤諒大・木村 睦
1G2-45 α位にアルキル鎖を導入したフタロシアニンダイマーの会合特性（信州大繊維）○唐澤陽祐・木村 睦
1G2-46 クマリン-ジヒドロペリミジン複合体による次亜塩素酸イオンの蛍光センシング（阪大院基礎工）○山田千暖・白石康浩・平井隆之
1G2-47 近赤外吸収・蛍光ビスピローロールスクアリリウム色素の合成（岐阜大工）窪田裕大○直井良磨・立川元貴・犬塚俊康・船曳一正

座長 沢田 英夫（17：00～18：00）
※ PC 接続時間 16：50～17：00（1G2-49, 1G2-50, 1G2-51, 1G2-52, 1G2-53, 1G2-54）
1G2-49 アントラキノ骨格を有するホウ素錯体の合成と光学特性（岐阜大工）窪田裕大○水野佑香・赤田宙生・犬塚俊康・船曳一正・松居正樹
1G2-50 ヘプタメチンシアニン色素へのフッ素原子導入による特性向上（岐阜大院自然科学）○味岡将平・窪田裕大・犬塚俊康・船曳一正
1G2-51 芳香環上のフッ素原子が導く蛍光特性の変化（岐阜大院自然科学）○山田健吾・窪田裕大・犬塚俊康・吾郷友宏・久保田俊夫・船曳一正
1G2-52 水溶性フタロシアニン類の合成と光音響信号強度評価（京大院工）○野北康平・三木康嗣・大江浩一
1G2-53 近赤外線吸収特性をもつチエノ[1,3,2]オキサザボリニン型 aza-BODIPY 色素の合成（首都大院都市環境）○島田拓馬・久保由治
1G2-54 バンクロマチック増感色素を用いた水素発生型光触媒（首都大院都市環境）○佐藤 悠・東野悠太・SURYANI Okta・久保由治

3月17日午前

座長 笠井 均（9：00～10：10）
※ PC 接続時間 8：50～9：00（2G2-01, 2G2-03, 2G2-05, 2G2-07）
2G2-01* Designing (1→2)-Glucopyranan Skeleton for Tough, Strong, and Repeatable Adhesion (Fac. Eng., Toyama Pref. Univ.) ○IHSAN, Abu Bin; KOYAMA, Yasuhito
2G2-03* Electron-beam irradiation effect on adhesion properties of isotactic polypropylene and analysis of its mechanism (Grad. Sch. Eng., Kobe Univ.) ○MATSUMOTO, Takuya; OKUMURA, Yuka; NISHINO, Takashi
2G2-05* Photo-Sensitized Singlet Oxygen Generation by A-D-A-Type Functional Dyes Based on Bridged Bithiophene Dimers (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.; Grad. Sch. Eng., Hiroshima Univ.) ○HAYASHI, Yuichiro; GOTO, Yusuke; MAEDA, Takeshi; YAGI, Shigeyuki; ENOKI, Toshiaki; OOHAMA, Yousuke; OHSHITA, Joji
2G2-07 分子末端にピリジニウム基を有するジチエノシロール二量体の合成と物性（阪府大院工・広島大院工）○森本あみ・林 祐一郎・八木繁幸・前田壮志・榎 俊昭・大山陽介・大下浄治

座長 蟹江 澄志（10：20～11：20）
※ PC 接続時間 10：10～10：20（2G2-09, 2G2-10, 2G2-11, 2G2-12, 2G2-14）
2G2-09 ベンゾ[c]チオフェン骨格を基にした新規な縮環型π共役化合物の合成検討（広島大工）○大林航太郎・安井正貴・榎 俊昭・今榮一郎・大山陽介
2G2-10 ジュロリジン骨格を含むβ-カルボリン-三フッ化ホウ素錯体を用いた光学的水センサーの開発（広島大院工）○津村修平・榎 俊昭・今榮一郎・大山陽介
2G2-11 講演中止
2G2-12* 架橋ジスルフィド配位子を有する MOF の構造と電池特性の相

関研究（関西学院大院理工）○清水剛志・王 恒・松村大樹・吉川浩史
2G2-14 大容量カソード材料を指向した酸化還元活性な配位高分子の合成（東北大理）○金 和希・山下正廣・本間 格・小林弘明・雁部祥行・高石慎也

座長 吉川 浩史（11：30～12：30）
※ PC 接続時間 11：20～11：30（2G2-16, 2G2-17, 2G2-18, 2G2-20）
2G2-16 リチウムイオン二次電池負極用チタニオプ複合系酸化物の合成および充放電特性（同志社大理工）○杉本賢吾・春田正和・土井貴之・稲葉 稔
2G2-17 グラフフェン塗布膜を用いた有機半導体分子の配向制御とその有機薄膜太陽電池への応用（阪大院工）○櫻井海徳・山田啓太郎・末延知義・鈴木充朗・中山健一
2G2-18* nano XAFS/STEM-EDS 同視野測定を用いた燃料電池 Pt₃Co/C カソード触媒の劣化機構解析（電通大燃料電池イノベーション研究セ）○鷹尾 忍・関澤央輝・金子拓真・東 晃太郎・坂田智裕・山本孝・宇留賀朋哉・岩澤康裕
2G2-20* In-situ リアルタイム HR-XANES/XAFS/XRD 同時計測による実走行モード下での固体高分子形燃料電池カソード触媒の吸着酸素種と構造の動的挙動の研究（電通大燃料電池イノベーション研究セ）○金子拓真・坂田智裕・東 晃太郎・関澤央輝・鷹尾 忍・吉田祐介・山本 孝・宇留賀朋哉・岩澤康裕

3月17日午後

座長 岩瀬 和至（13：40～14：40）
※ PC 接続時間 13：30～13：40（2G2-29, 2G2-30, 2G2-31, 2G2-32, 2G2-33, 2G2-34）
2G2-29 Pt-Pd 合金ナノ粒子触媒を用いた乳酸の電気化学的酸化（九大院理）○森本達美・北野 翔・韓 向斌・叶 深・山内美穂
2G2-30 カーボン担持 Co₂C ナノ粒子の酸性溶液中における酸素還元反応活性と耐久性（東北大工）○根谷 温・遠藤夏奈江・中谷昌史・數下瑞帆・真木祥千子・蟹江澄志・村松淳司
2G2-31 柔軟性に優れた生分解性高分子の開発と小口径人工血管への応用（東レ先端材料研）○古川泰祐・門脇功治・藤田雅規・阪口有佳・坂口博一・棚橋一裕・三和敏史
2G2-32 人工酸素運搬体(ヒトヘモグロビン-アルブミン)クラスターの調製（中大理工）○濱野辰彦・坂田 翔・鹿島知周・船木亮佑・森田能次・小松晃之
2G2-33 金属（Au, Pt）ナノ粒子-ラテックスナノコンボジット微粒子の開発とイムノクロマトの高感度検出への応用（日鉄ケミカル&マテリアル）○松村康史・榎本 靖・高橋麻里・前之園信也
2G2-34 Granzyme B Profiling of Human PBMC for Immune Related Baseline Identification (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○BRIONES, Jonathan; ESPULGAR, Wilfred; YOSHIKAWA, Hiroyuki; SAITO, Masato; TAKAMATSU, Hyouta; KOYAMA, Shohei; TAMIYA, Eiichi

資源利用化学

3月18日午前

座長 小瀧 努（9：30～10：20）
※ PC 接続時間 9：20～9：30（3G2-04, 3G2-05, 3G2-07）
3G2-04 liquid zwitterion を用いた難溶性セルロースの選択的溶解（金沢大理工）○角川立樹・黒田浩介・仁宮一章・高橋憲司
3G2-05* Microwave-assisted facile conversion of lignin to fluorescent imidazole compounds (ICR, Kyoto Univ.; Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.; RISH, Kyoto Univ.) ○PINCELLA, Francesca; LU, Siming; MATSUDA, Hiroshi; FAN, Lulu; MATSUMORI, Tomoko; KATSUYAMA, Isamu; ISOZAKI, Katsuhiro; FUKUDA, Kenji; WATANABE, Takashi; NAKAMURA, Masaharu
3G2-07* Creation of Carbon Five-Membered Ring Compounds by Hydrothermal Reaction under Mild Conditions and Their Application to High Value Compounds (IMRAM, Tohoku Univ.) ○KAMISHIMA, Takaaki; NONAKA, Toshiyuki; WATANABE, Toshihiro; KOSEKI, Yoshitaka; KASAI, Hitoshi

座長 磯崎 勝弘（10：30～11：10）
※ PC 接続時間 10：20～10：30（3G2-10, 3G2-11, 3G2-12）
3G2-10 セルロースを原料としたバイオエタノール生産のためのイオン液体耐性強化酵母の開発（京大エネ研）○木代尊氏・駒井誠人・小瀧努・野平俊之
3G2-11 メタン生成菌固定化のための担体に関する基礎的研究（三重県工研）○久保智子・松浦真也・前川明弘・橋本典嗣・甲斐徳高・徳本勇人
3G2-12* 還元糖を利用した羊毛の着色-糖構造と着色濃度の関係-（大阪技術研）○大江 猛・吉村由利香

座長 奥村 光隆（11：20～12：00）
※ PC 接続時間 11：10～11：20（3G2-15, 3G2-16, 3G2-17, 3G2-18）
3G2-15 Ga₂O₃系触媒を用いるエタノールからのプロピレン合成（関西大院理工）○奥村裕輝・福 康二郎・池永直樹
3G2-16 固体¹³C NMR による 500-900℃での石炭構造変化（産総研エネ）○川島裕之

3G2-17 量子化学計算による Si(100)面の二酸化炭素還元反応に対する触媒作用の評価 (早大創造理工) ○井上岳紀・国吉ニルソン・不破章雄・山口勉功

3G2-18 量子化学計算によるダイヤモンド (100) 面での CO₂の吸着・脱離反応の解析 (早大創造理工) ○栗原令奈・国吉ニルソン・不破章雄・山口勉功

G3 会場

3号館 365教室

生体機能関連化学・バイオテクノロジー

3月16日午前

タンパク質 (ペプチド)

座長 堤 浩 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1G3-01, 1G3-02, 1G3-03, 1G3-04, 1G3-05, 1G3-06)

1G3-01 Fam 基とダブルシ基を含むペプチド核酸をプローブとして用いた RNA の蛍光検出 (近畿大理工) ○岸 高稚・北松瑞生・大槻高史

1G3-02 アクリドニル基とベンゾアクリドニル基を含むペプチド核酸をプローブとして用いた RNA の蛍光検出 (近畿大院総理工) ○松原慶季・北松瑞生・大槻高史

1G3-03 キャリアペプチドを修飾したペプチド核酸による歯周病菌の増殖抑制 (近畿大院総理工) ○西村綾乃・北松瑞生・前田博史

1G3-04 産業応用を指向した金イオン選択的還元鉱物化機能を有するペプチド構造の最小化 (龍大院理工) ○殿田樹生・浅野昌弘・富崎欣也

1G3-05 核酸放出機能の向上を指向したペプチドキャリアとプラスミド DNA 複合体の合成と赤色蛍光タンパク質発現の試み (龍大院理工) ○植松裕太・山崎正幸・林田 順・富崎欣也

1G3-06 アゾベンゼンによる Pro-Pro-Gly コラーゲンモデルペプチドのトリプルヘリックス光制御 (九工大生命体工) ○大西晴也・石崎唯・佐藤大輔・加藤珠樹

座長 重藤 元 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1G3-08, 1G3-09, 1G3-10, 1G3-11, 1G3-13)

1G3-08 オリゴアルギニンとピレニルアラニンを含んだ円偏光発光 (CPL) ペプチドの開発 (近畿大院総理工) ○本村友希・北松瑞生・味村優輝・今井喜胤

1G3-09 2-アミノイソブタン酸とピレニルアラニンを含んだ円偏光発光 (CPL) ペプチドの開発 (近畿大院総理工・大阪技術研) ○味村優輝・梶山晃介・静岡基博・北松瑞生・今井喜胤

1G3-10 自己集合化ペプチドマテリアル (1): ウレア結合をもつペプチドの構造-集合化能の相関解析と細胞培養材料応用 (東工大生命理工) ○児玉伊織・Chia Jyh Yea・三原久和・堤 浩

1G3-11* 自己集合化ペプチドマテリアル (2): がん組織工学に向けた自己集合化ペプチドヒドロゲルを用いたがん細胞の三次元培養 (東工大生命理工) ○堤 浩・Chia Jyh Yea・児玉伊織・三原久和

1G3-13 人工蛍光タンパク質を指向した 4 α ヘリックスタンパク質の発現および機能解析 (東工大生命理工) ○高橋陽太・三木卓幸・三原久和・堤 浩

座長 富崎 欣也 (11:20~12:00)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1G3-15, 1G3-16, 1G3-17)

1G3-15 細胞膜透過性 α -ヘリックスペプチドへの架橋構造の導入と活性評価 (東工大生命理工) ○木下知己・三木卓幸・堤 浩・三原久和

1G3-16 De novo ペプチド融合による細胞内でのタンパク質集積化 (東工大生命理工) ○三木卓幸・中井太一・堤 浩・三原久和

1G3-17* In vitro selection of peptide aptamers that recognize a specific conformation of an organic dye (Grad. Sch. Sci., Eng., Saitama Univ.) ○TERAI, Takuya; ANZAI, Hiroki; YAMADA, Riku; NEMOTO, Naoto

3月16日午後

ペプチド

座長 三木 卓幸 (13:10~14:10)

※ PC 接続時間 13:00~13:10 (1G3-26, 1G3-27, 1G3-28, 1G3-30)

1G3-26 cDNA ディスプレイ法を用いた夾雑環境下での試験管内淘汰 (埼玉大理工) ○安齋宏紀・根本直人・寺井琢也

1G3-27 ファージディスプレイ法を応用した標的的特異的なコバレントバインダーの獲得 (電通大情報理工) ○沼山 翼・瀧 真清

1G3-28* タンパク質の事後集積を指向した酵素反応性の自己組織化ペプチドの開発 (九大理工) ○若林里衣・後藤雅宏・神谷典穂

1G3-30* Enzymatic cell-surface decoration with a functional protein using amphiphilic lipid-fused peptide substrates (NIT, Kitakyushu College) ○TAKAHARA, Mari; FUJIMOTO, Naoki; WAKABAYASHI, Rie; MINAMIHARA, Kosuke; GOTO, Masahiro; KAMIYA, Norihiro

座長 寺井 琢也 (14:20~15:20)

※ PC 接続時間 14:10~14:20 (1G3-33, 1G3-34, 1G3-35, 1G3-36, 1G3-37)

1G3-33 疎水性置換基を利用した複数種類の両親媒性ペプチドの共集合制御 (九大工) ○今谷梨乃・大林洋貴・若林里衣・神谷典穂・後藤雅宏

1G3-34 環状 Tau 由来ペプチドの微小管への結合解析 (鳥取大院工・北大理工) ○稲葉 央・ジュリアーノ 三宅京美・山本昂久・Kabir Arif Md. Rashedul・角五 彰・佐田和己・松浦和則

1G3-35 Tau 由来ペプチドを用いた緑色蛍光タンパク質内包微小管の創製 (鳥取大院工・鳥取大農・北大理工) ○山本昂久・稲葉 央・岩崎崇・Kabir Arif Md. Rashedul・角五 彰・佐田和己・松浦和則

1G3-36 Tau 由来ペプチドを用いた磁性ナノ粒子内包微小管の創製 (鳥取大院工・北大理工) ○山田茉由季・山本昂久・稲葉 央・Kabir Arif Md. Rashedul・角五 彰・佐田和己・松浦和則

1G3-37* Irradiation effect of gyrottron on amyloid fibrils (FEL-TUS; FIR-UF) ○KAWASAKI, Takayasu; YAMAGUCHI, Yuusuke; ISHIKAWA, Yuya; IDEHARA, Toshitaka; TSUKIYAMA, Koichi

座長 若林 里衣 (15:30~16:10)

※ PC 接続時間 15:20~15:30 (1G3-40, 1G3-41, 1G3-42, 1G3-43)

1G3-40 酵素法によるアミロイドベータ機能性材料の開発 (富山大院理工) ○迫野昌文・大島立樹・宮越彩乃

1G3-41 ダンシルトリアルギニンメチルエステルによるジャイアントリポソーム上のガングリオシドの蛍光イメージング (鳥取大院工) ○久本晃一・田中智也・稲葉 央・松浦和則

1G3-42 緑色蛍光タンパク質を表面提示した人工ウイルスキャプシドの創製 (鳥取大工) ○下村和輝・稲葉 央・岩崎 崇・松浦和則

1G3-43 静電相互作用を利用したエンベロープ型人工ウイルスキャプシドの構築 (鳥取大工) ○古川寛人・稲葉 央・松浦和則

座長 松浦 和則 (16:20~17:20)

※ PC 接続時間 16:10~16:20 (1G3-45, 1G3-48, 1G3-49)

1G3-45 Young Scholar Lectures of CSJ Protein design and engineering toward functional biomaterials (Hakubi Center, Kyoto Univ.) ○SUZUKI, Yuta

1G3-48 M₁₂L₂₄球状錯体へのアミロイド β 蛋白の包接 (東大院工) ○陳村拓也・鈴木亮人・藤田大士・矢木真穂・加藤晃一・藤田 誠

1G3-49* Protein stabilization and refolding in a synthetic cage (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○SUZUKI, Ryoto; FUJITA, Daishi; FUJITA, Makoto

座長 稲葉 央 (17:30~18:10)

※ PC 接続時間 17:20~17:30 (1G3-52, 1G3-53, 1G3-55)

1G3-52 人工 β バレル構造の機能化とその構造解析 (東大院工) ○山上樹也・澤田知久・藤田 誠

1G3-53* アニオン性タンパク質ナノ粒子 TIP60 とカチオン性タンパク質の相互作用解析 (慶大理工) ○川上丁史・那須英里圭・宮田 健・宮本憲二

1G3-55 人工タンパク質ナノ粒子 TIP60 の可逆的な化学修飾 (慶大院理工) ○那須英里圭・川上丁史・宮本憲二

3月17日午前

タンパク質 (金属)

座長 大洞 光司 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2G3-01, 2G3-02, 2G3-03, 2G3-05, 2G3-06)

2G3-01 Construction of a Two-Dimensional Protein Array Utilizing a Cytochrome c₅₅₅-Based Protein (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) ○XIE, Cheng; YAMANAKA, Masaru; NAGAO, Satoshi; SHIBATA, Naoki; HIGUCHI, Yoshiki; HIROTA, Shun

2G3-02 金属結合性を有するドメインスワップしたミオグロビン 2 量体のデザインと性質 (奈良先端大物質) ○井戸本彩花・長尾 聡・柴田直樹・樋口芳樹・廣田 俊

2G3-03* Design of stable domain-swapped myoglobin oligomers (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) ○NAGAO, Satoshi; SUDA, Ayaka; KOBAYASHI, Hisashi; SHIBATA, Naoki; HIGUCHI, Yoshiki; HIROTA, Shun

2G3-05 耐熱性シトクロム c のサブユニット界面変異による CO 応答性 2 量体-単量体変換特性の付与 (奈良先端大先端科技) ○山中 優・中山諒子・若井 暁・藤井創太郎・三本木至宏・廣田 俊

2G3-06 シアノバクテリア由来 Alr5027 の 1 残基変異によるヘム分解能の付与 (北大理工) 道順暢彦・石森浩一郎○内田 毅

座長 内田 毅 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2G3-08, 2G3-10, 2G3-12)

2G3-08* Supramolecular Assembly of Engineered Cytochrome b₅₆₂ Forming a Thermodynamically Stable Ring-shaped Trimer (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.; PRESTO, JST) ○OOHORA, Koji; KAJIHARA, Ryota; HAYASHI, Takashi

2G3-10* Construction of a Micellar Assembly of Hexameric Hemoprotein and Evaluation of its Photochemical Behavior (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.; PRESTO, JST) ○HIRAYAMA, Shota; OOHORA, Koji; HAYASHI, Takashi

2G3-12* Synthesis and Oxygen Affinity of Hemoglobin (β C93A)-Albumin Cluster (Fac. Sci. Eng., Chuo Univ.) ○MORITA, Yoshitsugu; IGARASHI, Keisuke; KOMATSU, Teruyuki

座長 藤枝 伸宇 (11:20~12:10)

※PC接続時間 11:10~11:20 (2G3-15, 2G3-17, 2G3-18, 2G3-19)

2G3-15* Energy Transfer in Supramolecular Protein Assembly toward Constructing an Artificial Light Harvesting Antenna (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.; Grad. Sch. Biomedical Eng., Eindhoven Univ. of Tech.) ○MASHIMA, Tsuyoshi; OOHORA, Koji; BRUNSVELD, Luc; HAYASHI, Takashi

2G3-17 シトクロム P450BM3 の再構成手法の開発及びヘム置換体の調製 (名大院理) ○大村慧太・愛場雄一郎・松本彩香・小野田浩宜・Stanfield Joshua Kyle・有安真也・杉本 宏・城 宜嗣・荘司長三・渡辺芳人

2G3-18 シトクロム P450BM3 の誤作動を引き起こすペプチド様分子の網羅的スクリーニング (名大院理) ○米村 開・有安真也・スタンフィールド ジョシュア・カイル・小野田浩宜・杉本 宏・城 宜嗣・荘司長三・渡辺芳人

2G3-19 基質模倣物による脂肪酸水酸化酵素の誤作動を利用した菌体触媒の開発 (名大院理) ○唐澤昌之・荘司長三・渡辺芳人

3月17日午後

座長 荘司 長三 (13:20~14:20)

※PC接続時間 13:10~13:20 (2G3-27, 2G3-28, 2G3-29, 2G3-30, 2G3-31)

2G3-27 ケトンの不斉還元反応を触媒する人工金属酵素の開発 (阪府大院生命環境) ○小田原 駿・湯浅美徳・藤枝伸宇

2G3-28 シス選択的シクロプロパン化反応を触媒する人工金属酵素の開発 (阪府大院生命環境) 松尾徳紀・湯浅美徳○藤枝伸宇・伊東 忍

2G3-29 (ヘモグロビン (β L28 変異体) -アルブミン) クラスターの合成と酸素結合能 (中大理工) ○岡本 航・船木亮佑・森田能次・小松晃之

2G3-30 (ヘモグロビン (β K120C) -アルブミン) トリマーの合成 (中大理工) ○齊藤飛鳥・森田能次・小松晃之

2G3-31* 放射線耐性を有するクマムシのヘモグロビンの酸素結合過程 (阪大産研・阪大院工・阪大薬) ○小林一雄・Kim JeeEun・福田庸太・古澤孝弘・井上 豪

3月18日午前

タンパク質 (金属)

座長 安部 聡 (9:00~10:00)

※PC接続時間 8:50~9:00 (3G3-01, 3G3-02, 3G3-04, 3G3-05, 3G3-06)

3G3-01 高い金属錯体を捕捉したヘム蛋白質 (HasA) の構築 (名大院理) ○榊原えりか・四坂勇磨・古賀大貴・徐 寧・小野利和・久枝良雄・杉本 宏・渡辺芳人・荘司長三

3G3-02* Selective Sterilization of *Pseudomonas aeruginosa* Utilizing its extracellular heme acquisition protein with gallium-phthalocyanine (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○SHISAKA, Yuma; IWAI, Yusuke; YAMADA, Shihō; TOSHA, Takehiko; SUGIMOTO, Hiroshi; SHIRO, Yoshitsugu; WATANABE, Yoshihito; SHOJI, Osami

3G3-04 ヘムタンパク6量体を架橋ユニットとするポリアクリルアミドゲルの調製 (阪大院工・JST さきがけ) ○影山和希・大洞光司・林高史

3G3-05 *De Novo*ヘムタンパク質を構成要素とするハイドロゲルの調製とその酸化還元応答性評価 (阪大院工・JST さきがけ) ○尾崎太一・大洞光司・林 高史

3G3-06 Incorporation of a noncanonical metal-binding amino acid into a nitrobindin protein (Sch. Eng., Osaka Univ.) ○ALVAREZ MILLER, Mhairie Claire; TANIGUCHI, Naomasa; MINAGAWA, Noriko; ONODA, Akira; HASHIMOTO, Takuya; MARUOKA, Keiji; UZAWA, Takanori; HAYASHI, Takashi

タンパク質

座長 大洞 光司 (10:10~11:10)

※PC接続時間 10:00~10:10 (3G3-08, 3G3-10, 3G3-11)

3G3-08* Design of *in vivo* protein crystals containing foreign enzymes (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) ○NGUYEN, Tien Khanh; ABE, Satoshi; UENO, Takafumi

3G3-10 Construction of Protein Needle with Cargo Protein derived from Norovirus (Grad. Sch. Biosci. Biotech., Tokyo Tech.) ○NGUYEN, Que Dan; KATAYAMA, Kazuhiko; UENO, Takafumi

3G3-11 Young Scholar Lectures of CSJ Development of asymmetric catalysts with proteins as versatile ligands (Grad. Sch. Life & Environmental Sci., Osaka Pref. Univ.) ○FUJIEDA, Nobutaka

座長 中田 栄司 (11:20~12:20)

※PC接続時間 11:10~11:20 (3G3-15, 3G3-17, 3G3-19)

3G3-15* *N*-Glycoconjugated albumin-Ru catalytic complex for localized drug synthesis (Biofunc. Syn. Chem. Lab., RIKEN) ○NASIBULLIN, Igor;

EDA, Shohei; TANAKA, Katsunori

3G3-17* Monoclonal Antibodies as a Designed Protein Scaffold for Chiral Separation and Asymmetric Catalysis (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○ADACHI, Takuma; ODAKA, Tomoki; HARADA, Akira; YAMAGUCHI, Hiroyasu

3G3-19* 抗体に酵素作用を持たせる方法 (第5報) (大分大工学研究推進機構) ○一二三恵美・秋吉裕子・宇田泰三

3月18日午後

座長 松尾 貴史 (13:30~14:30)

※PC接続時間 13:20~13:30 (3G3-28, 3G3-29, 3G3-30, 3G3-31, 3G3-33)

3G3-28 イソペプチド結合を利用した ELP ナノミセル表面へのタンパク質提示法の開発 (東工大生命理工) ○山口 醇・眞下泰正・三重正和・小島英理

3G3-29 人工タンパク質針の膜貫通反応への先端構造依存性 (東工大生命理工) ○庭瀬建人・坪川大将・高井なつみ・古田忠臣・川野竜司・上野隆史

3G3-30 高速原子間力顕微鏡による T4 ファージ由来分子針の集合化追跡 (東工大生命理工) ○菊池幸祐・庭瀬建人・上野隆史

3G3-31* Enhanced enzymatic activity with a packed assembling of enzyme (IAE, Kyoto Univ.) ○DINH, Huyen; NAKATA, Eiji; KINOSHITA, Masahiro; MORII, Takashi

3G3-33 Reaction of enzyme cascades assembled in 3D DNA nanostructure (IAE, Kyoto Univ.) ○LIN, Peng; DINH, Huyen; THANG, Minh Nguyen; NAKATA, Eiji; MORII, Takashi

座長 芳坂 貴弘 (14:40~15:40)

※PC接続時間 14:30~14:40 (3G3-35, 3G3-37, 3G3-38, 3G3-39, 3G3-40)

3G3-35* Design of fluorescent sensor detecting nitric oxide using auto-fluorescent protein (IAE, Kyoto Univ.) ○TAJIMA, Shunsuke; NAKATA, Eiji; SAKAGUCHI, Reiko; SAIMURA, Masayuki; MORI, Yasuo; MORII, Takashi

3G3-37 Enzyme-Mediated Dual-Targeted-Assembly Achieves Synergetic Anticancer Effect (OIST) ○DINGZE, Mang; XIA, Wu; YE, Zhang

3G3-38 Construction of DNA-protein Hybrid Molecule with Multiple Targeting Abilities for Cancer Immunotherapy (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) ○ZHONG, Yixue; MASHIMO, Yasumasa; YANAGIDA, Yasuko; MIE, Masayasu; KOBATAKE, Eiry

3G3-39 転写因子タンパク質導入による iPS 細胞の分化誘導 (東工大生命理工) ○中馬眞ノ介・眞下泰正・三重正和・小島英理

3G3-40 ビスフェノール A のハロゲン化による核内受容体 PPAR γ に対する結合性および生理活性への影響 (九大基幹教育院) 大久保貴史・袈裟丸仁志・劉 曉輝・松島綾美○巢山慶太郎・野瀬 健

座長 小島 英理 (15:50~16:30)

※PC接続時間 15:40~15:50 (3G3-42, 3G3-43, 3G3-45)

3G3-42 両親媒性ペプチドとの相補的相互作用によるがん細胞へのドラッグデリバリー (九大理工) ○大林洋貴・若林里衣・神谷典穂・後藤雅宏

3G3-43* CoA biosynthesis in hyperthermophilic archaea (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) SHIMOSAKA, Takahiro; TOMITA, Hiroya; YOKOOJI, Yuusuke; ISHIBASHI, Takuya; ○ATOMI, Haruyuki

3G3-45 超好熱性古細菌由来 NAD(P)結合ドメインとのキメラ作製による酸化還元酵素の耐熱化 (東農工大院工) ○中野達也・武田康太・養王田正文・大野弘幸・中村暢文

タンパク質 (修飾)

座長 林 剛介 (16:40~17:40)

※PC接続時間 16:30~16:40 (3G3-47, 3G3-48, 3G3-49, 3G3-50, 3G3-52)

3G3-47 N 末端特異的修飾法を用いた抗体薬物複合体の合成 (北陸先端大マテリアル) ○森下昌輝・渡邊貴嘉・芳坂貴弘

3G3-48 トリアゾールカルボアルデヒド誘導体を用いたタンパク質 N 末端選択的修飾剤の開発 (阪大院工) ○井上 望・住吉永伍・小野田晃・林 高史

3G3-49 ペプチド N 末端修飾剤として用いるトリアゾールカルボアルデヒド誘導体の構造と反応性の評価 (阪大院工) ○住吉永伍・井上望・小野田 晃・林 高史

3G3-50* Sequential conjugation of different synthetic molecules onto protein surface with two cysteine residues based on the reactivities of cysteine thiols (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) ○MIYAKE, Teruyuki; FUKADA, Yoji; HIROTA, Shun; MATSUO, Takashi

修飾

3G3-52 無保護ペプチドを用いた水中での閉環メタセシス (ペプチド研究所) ○増田 駿・津田修吾・吉矢 拓

タンパク質（修飾）

座長 坂本 清志（17：50～18：40）

※ PC 接続時間 17：40～17：50（3G3-54, 3G3-56, 3G3-58）

3G3-54* Catalytic one-step synthesis of peptide thioacids and application to amino acid linkage (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) ○OISAKI, Kounosuke; MATSUMOTO, Takuya; SASAMOTO, Koki; HIRANO, Ryo; KANAI, Motomu

3G3-56* One-Pot Multiple Peptide Ligation Utilizing Triple Function of Thiophenol (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○KAMO, Naoki; HAYASHI, Gosuke; OKAMOTO, Akimitsu

3G3-58 ペプチドヒドライドを利用する新規 Solid-Phase Chemical Ligation 法の開発（静岡大院総合科学技術）○石川賢哉・佐藤浩平・津田修吾・鳴海哲夫・吉矢 拓・間瀬暢之

3月19日午前

タンパク質

座長 村岡 貴博（9：00～10：00）

※ PC 接続時間 8：50～9：00（4G3-01, 4G3-03, 4G3-04, 4G3-05）

4G3-01* 光活性化アデニル酸シクラーゼの光反応ダイナミクス（京大院理）○中曽根祐介・寺嶋正秀

4G3-03 バクテリアの走光性制御タンパク質 PixD の 10 量体構造とその安定性（京大院理）○床次俊郎・中曽根祐介・寺嶋正秀

4G3-04 フォトクロミック分子を利用した蛋白質の高速拡散観測手法（京大院理）○宝本俊輝・中曽根祐介・寺嶋正秀

4G3-05* Effect of Nanoscale Interactions of Hydrophobic Functional Groups on Anomalous Molecular Dynamics in Water (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○ITO, Yoshimitsu; FU, Tengfei; HAO, Xing; SILVER, Eric; CHEN, Shuo; AIDA, Takuzo

座長 加藤 珠樹（10：10～11：10）

※ PC 接続時間 10：00～10：10（4G3-08, 4G3-09, 4G3-10, 4G3-12）

4G3-08 ウレア骨格を有するチオール化合物の酸化的タンパク質フォールディング促進効果（東農工大院工・東北大多元研）○岡田隼輔・松崎元紀・荒井堅太・日高雄二・稲葉謙次・奥村正樹・村岡貴博

4G3-09 ペプチド融合多角体タンパク質の細胞内結晶化（東工大生命理工）○小島摩利子・安部 聡・上野隆史

4G3-10* Structural insights into the catalytic mechanism of carbon monoxide biosynthesis for the maturation of NiFe-hydrogenases (LCCMS, IMS; NINS ExCELLS) ○MURAKI, Norifumi; AONO, Shigetoshi

4G3-12* Oligomerization of Azurin from *Alcaligenes xylosoxidans* and Characterization of Its Dimer (Grad. Sch. Sci. & Tech., NAIST) ○CAHYONO, Robby Noor; YAMANAKA, Masaru; NAGAO, Satoshi; HIROTA, Shun

タンパク質（センシング）

座長 安部 聡（11：20～12：00）

※ PC 接続時間 11：10～11：20（4G3-15, 4G3-16, 4G3-17）

4G3-15 非天然分枝鎖アミノ酸を含む新規基質ペプチドを用いたキモトリプシン活性の解析（九工大生命理工）○油布智規・佐藤大輔・加藤珠樹

4G3-16 ビレン蛍光変化を利用したトロンビン活性の検出（九工大生命理工）○川畑泰毅・佐藤大輔・加藤珠樹

4G3-17* Engineering of lactate oxidase for development of quasi-direct electron transfer type lactate sensor (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○HIRAKA, Kentaro; TSUGAWA, Wakako; ASANO, Ryutaro; KOJIMA, Katsuhiro; Ikebukuro, Kazunori; SODE, Koji

G4 会場

3号館 366教室

生体機能関連化学・バイオテクノロジー

3月16日午前

核酸（合成）

座長 大窪 章寛（9：00～10：00）

※ PC 接続時間 8：50～9：00（1G4-01, 1G4-02, 1G4-03, 1G4-04, 1G4-05, 1G4-06）

1G4-01 オキサノルボルナン骨格を有するバックボーン固定型人工核酸の開発（阪大院薬）○小峯飛々暉・森 翔平・森廣邦彦・石田健太・奥田 匠・青山 浩・笠原勇矢・山口卓男・小比賀 聡

1G4-02 オリゴスベルミン及び糖部 4' -アミノアルキル同時修飾型 siRNA の合成と性質（岐阜大院自然科学）○桂木結衣・河出美和・中本航介・梶野瞭平・前田雄介・上野義仁

1G4-03 オクタアルギニンを基盤とした新規ペプチドコンジュゲート型

siRNA の合成と性質（岐阜大応用生物）○松原実穂・本田賢司・梶野瞭平・前田雄介・上野義仁

1G4-04 5-フルオロウラシル塩基を含むミスマッチ塩基対と金属イオンの特異的結合（東理大理・神奈川大工）○安達咲希・荒川章裕・小野晶・鳥越秀峰

1G4-05 非環状型ヌクレオシド三リン酸の合成とポリメラーゼ反応における基質特性（日大院総合基）○綿引健太・村山恵司・浅沼浩之・桑原正靖

1G4-06 従来と異なる位置のピリミジンと架橋する新規 DNA 光架橋反応（北陸先端大）○石田健太・中村重孝・藤本健造

座長 上野 義仁（10：10～11：10）

※ PC 接続時間 10：00～10：10（1G4-08, 1G4-09, 1G4-11, 1G4-12）

1G4-08 活性化剤内包型固相担体を用いた新規核酸合成方法の開発（東大院生命理工）○三宅 優・池田黄介・西澤周平・大窪章寛

1G4-09* Chemical synthesis of U snRNA containing TMG cap derivatives (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) ○NISHIZAWA, Shuhei; UEHARA, Renjiro; OHKUBO, Akihiro

1G4-11 蛍光性チミン類縁体の開発と新たな FRET システムの構築（京大院理）○平島眞吾・韓 知勲・朴 昭映・杉山 弘

1G4-12* Facile synthesis of oligonucleotides modified with guanidine-bridged nucleic acids (Grad. Sch. Pharmaceutical Sci., Osaka Univ.) ○HORIE, Naohiro; YAMAGUCHI, Takao; OBIKA, Satoshi

座長 田邊 一仁（11：20～12：20）

※ PC 接続時間 11：10～11：20（1G4-15, 1G4-16, 1G4-17, 1G4-18, 1G4-19, 1G4-20）

1G4-15 ホスホロアミダイト化合物を利用したグアノシンテトラリン酸の効率的合成法の開発（東工大生命理工）○杉山大樹・大野健太郎・友利貴人・正木慶昭・清尾康志

1G4-16 講演中止

1G4-17 7位修飾ナフチリジンカルバメートダイマーの合成と結合特性（阪大産研）○櫻林修平・山田剛史・中谷和彦

1G4-18 新規核酸ケミカルライゲーション反応の開発（名大院理）○小久保建吾・山岡和樹・中本航介・友池史明・木村康明・阿部 洋

1G4-19 リン原子の立体化学が制御された PB/PS-キメラ DNA の合成（東理大薬）○半澤壮太・小暮智紀・斎藤竜也・額賀陽平・原 倫太郎・佐藤一樹・和田 猛

1G4-20 発蛍光色素が結合したオリゴヌクレオチドの合成（神奈川大工）○實吉尚郎・山本祐太・太田貴之・小野 晶

3月16日午後

座長 實吉 尚郎（13：30～14：30）

※ PC 接続時間 13：20～13：30（1G4-28, 1G4-29, 1G4-30, 1G4-31, 1G4-32, 1G4-33）

1G4-28 疎水性蛍光色素を備えた DNA オリゴマーの発光特性と細胞内挙動の解析（青山学院大理工）○神田美瑛・栗原亮介・田邊一仁

1G4-29 塩基部に疎水性 BODIPY を備えた DNA オリゴマーの合成と細胞内挙動（青山学院大理工）○山下 遼・朝日 航・栗原亮介・田邊一仁

1G4-30 アゾ基の選択的還元を利用した低酸素環境下で活性化するプロドラッグ（東大院工）○石鍋拓郎・森廣邦彦・岡本晃充

1G4-31 炭素-窒素二重結合を持つ両親媒性 DNA オリゴマーの合成と pH 応答特性（青山学院大理工）○富水駿一郎・山口正人・栗原亮介・田邊一仁

1G4-32 ヌクレオシドから誘導した Julia-Kocienski 試薬を用いる炭素環ヌクレオシドの合成（岐阜大工・岐阜大 G-CHAIN）○岡 夏央・神田 万友香・古澤実南・安藤香織

1G4-33 トリアゾール連結部を含むオリゴリボヌクレオチド類縁体：多重鎖形成とその熱力学的解析（東北大院理・東大院理・JST ERATO）○鈴木 建・藤野智子・大井つぐみ・磯部寛之

核酸（機能性分子）

座長 高田 忠雄（14：40～15：40）

※ PC 接続時間 14：30～14：40（1G4-35, 1G4-37, 1G4-38, 1G4-39, 1G4-40）

1G4-35* Evaluation of electron transfer in DNA by the electron-donating group containing pyrene modified nucleic acids (Grad. Sch. Pharmaceutical Sci., Osaka Univ.) ○OKUDA, Takumi; KASAHARA, Yuuya; OBIKA, Satoshi

1G4-37 DNA 内電子移動に伴うグアニン光損傷への周辺環境の影響（電通大学院情報理工）○田仲真紀子・櫻井俊亮・江角茉結

1G4-38 G 四重鎖をアルキル化する機能性分子の開発（東北大多元研・東北大院理）○石川竣也・Hazemi Eurika Madoka・鬼塚和光・永次史

1G4-39 標的核酸塩基のフリップアウトを誘起する人工核酸の開発と特異な光反応（東北大多元研）○鬼塚和光・石田 圭・間野絵梨子・永次史

1G4-40 *N,N'*-ジヘテロアリアルグアニン誘導体の合成と GGCCCC リビート DNA への結合評価（阪大産研）○村上英太郎・柴田知範・中谷和彦

座長 田仲 真紀子 (15 : 50~16 : 50)
※ PC 接続時間 15 : 40~15 : 50 (1G4-42, 1G4-43, 1G4-44, 1G4-45, 1G4-46, 1G4-47)
1G4-42 "Signal-On"型電気化学核酸検出プローブの開発 (兵庫県大院工) ○西村弘基・高田忠雄・山下智也・中村光伸・山名一成
1G4-43 シアニン色素集積体を有する核酸の発光特性 (兵庫県大院工) ○西田航磨・高田忠雄・本多由理佳・中村光伸・山名一成
1G4-44 d(CTG)_n リピートへ結合する新規分子の合成及び結合評価 (阪大産研) ○岡本章政・中谷和彦
1G4-45 反復配列への短鎖核酸の協同的結合 (熊本大院先端科学) ○北村裕介・永井康樹・勝田陽介・井原敏博
1G4-46 刺激応答性 DNAzyme の論理ゲート応答による活性制御 (岐阜大院自然科学) ○坂野文香・東 小百合・柴田 綾・池田 将
1G4-47 遺伝子発現制御を目指した可視光応答性 10-23DNAzyme の開発 (名大院工) ○神谷由紀子・有村 優・大威晃晃・加藤憲司郎・梁興国・浅沼浩之

座長 北村 裕介 (17 : 00~18 : 00)
※ PC 接続時間 16 : 50~17 : 00 (1G4-49, 1G4-50, 1G4-51, 1G4-52, 1G4-54)
1G4-49 オリゴ DNA のハイブリダイゼーションによる mRNA の翻訳効率の向上 (北陸先端大マテリアル) ○渡邊貴嘉・森下昌輝・芳坂貴弘
1G4-50 二次構造形成による mRNA の翻訳反応制御 (名大院理) ○川口大輔・清水沙彩・児玉亜有実・阿部奈保子・友池史明・木村康明・阿部 洋
1G4-51 ケミカルライゲーション法による環状 RNA の構築とその翻訳評価 (名大院理) ○中本航介・阿部奈保子・阿部 洋
1G4-52* Light-driven DNA amplification based on toeholdless strand displacement reaction assisted by a cationic polymer (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○CHENG, Bohao; KASHIDA, Hiromu; SHIMADA, Naohiko; MARUYAMA, Atsushi; ASANUMA, Hiroyuki
1G4-54 5-ヒドロキシウラシル塩基の金属錯体形成を駆動力とした可逆な DNA 鎖交換反応 (東大院理) ○森 圭太・西山康太郎・竹澤悠典・塩谷光彦

3月17日午前

核酸 (四重鎖)

座長 山本 泰彦 (9 : 00~10 : 00)
※ PC 接続時間 8 : 50~9 : 00 (2G4-01, 2G4-03, 2G4-04, 2G4-05, 2G4-06)
2G4-01* Nucleic Acids Chemistry beyond the Watson-Crick Double Helix (48) :Imaging of crowding in cells by using guanine-quadruplex DNA (FIBER, Konan Univ.) ○TAKAHASHI, Shuntaro; YAMAMOTO, Johtaro; KITAMURA, Akira; KINJO, Masataka; SUGIMOTO, Naoki
2G4-03 ビビリジン配位子を持つグアニン四重鎖の形成と不斉反応への応用 (京大院理) ○柳谷莉央・坂下宗平・廉 知恵・朴 昭映・杉山 弘
2G4-04 Investigation of DNA Quadruplex-Duplex Hybrids for Asymmetric Synthesis (Fac. Sci., Kyoto Univ.) ○YUM, Jihye; PARK, Soyoung; SUGIYAMA, Hiroshi
2G4-05 ヒスチジンを組み込んだグアニン四重鎖構造の形成、評価及び応用 (京大理) ○福本こゆき・松井はるか・朴 昭映・杉山 弘
2G4-06 Nucleic Acids Chemistry beyond the Watson-Crick Double Helix(50): Phase separation of RNA/peptides in neurodegenerative diseases is promoted by chemical environment changes in cells (FIBER, Konan Univ.) ○TATEISHI-KARIMATA, Hisae; TENG, Ye; OHYAMA, Tatsuya; SUGIMOTO, Naoki

座長 高橋 俊太郎 (10 : 10~11 : 10)
※ PC 接続時間 10 : 00~10 : 10 (2G4-08, 2G4-10, 2G4-11, 2G4-12, 2G4-13)
2G4-08* Improving stability and anticoagulant activity of thrombin binding aptamer by incorporation of 8-trifluoromethyl-2'-deoxyguanosine (Fac. Med., Univ. of Miyazaki) ○BAO, Hongliang; ISHIZUKA, Takumi; XU, Yan
2G4-10 四重鎖 DNA の形成様式がヘムをもつ DNA 酵素の性質に与える影響 (筑波大院数理物質) ○山田果央・荒川和基・篠宮僚介・荒木はるか・柴田友和・百武篤也・山本泰彦
2G4-11 ヘムをもつ DNA 酵素のヘム鉄に軸配位子として結合する水分子の性質 (筑波大院数理物質) ○山本泰彦・篠宮僚介・荒木はるか・柴田友和・百武篤也・柳澤幸子・小倉尚志・鈴木秋弘・根矢三郎・逸見 光
2G4-12 ヘムをもつ DNA 酵素におけるペルオキシダーゼ活性発現機構の解明 (筑波大院数理物質) ○篠宮僚介・百武篤也・柳澤幸子・鈴木秋弘・根矢三郎・小谷弘明・小島隆彦・山本泰彦
2G4-13 テロメアグアニン四重鎖構造をアンチパラレル型に誘起する鎖状型ヘキサオキサゾール化合物の合成および物性評価 (東農工大院工) ○佐々木捷悟・松田未沙子・馬 悦・長澤和夫

座長 Zou Tingting (11 : 20~12 : 20)
※ PC 接続時間 11 : 10~11 : 20 (2G4-15, 2G4-16, 2G4-17, 2G4-18)
2G4-15 脱ワトソン・クリックの核酸化学 (53): RNA グアニン四重らせん構造とカチオン性ペプチドによる特異的相分離現象 (甲南大

FIRST) ○小畠一起・川内敬子・杉本直己・三好大輔
2G4-16 G-quadruplex 結合リガンド 7OTD を用いた Cas9 結合アプタマーの結合能の改良 (東農工大工) ○佐々木一慧・西尾真初・塚越かおり・馬 悦・長澤和夫・山岸彩奈・加藤義雄・中村 史・池袋一典
2G4-17 プロモーター領域に存在する i-motif 構造に DNA のメチル化が与える影響評価 (東農工大工) ○押川大起・塚越かおり・池袋一典
2G4-18 CSJ Award for Outstanding Young Women Chemists Elucidation for mechanism of diseases caused by non-canonical structures of DNA and regulation for DNA function (FIBER, Konan Univ.) ○TATEISHI-KARIMATA, Hisae

3月17日午後

座長 建石 寿枝 (13 : 40~14 : 30)
※ PC 接続時間 13 : 30~13 : 40 (2G4-29, 2G4-30, 2G4-31, 2G4-32, 2G4-33)
2G4-29 Interaction of cyclic naphthalene diimide derivatives with tetraplex DNA under molecular crowding condition (Grad. Sch. Eng., KIT) ○ZOU, Tingting; YASUKAWA, Rui; SATO, Shinobu; TAKENAKA, Shigeori
2G4-30 グアニン四重鎖を標的とした Light-up 型蛍光リガンドの創製研究 (東農工大工) ○若林勇樹・馬 悦・飯田圭介・齋藤良太・長澤和夫
2G4-31 脱ワトソン・クリックの核酸化学 (54):グアニン四重らせんおよびi-モチーフ選択的リガンドの開発 (甲南大 FIRST) ○今川佳樹・小畠一起・杉本直己・三好大輔
2G4-32 脱ワトソン・クリックの核酸化学 (55): DNA 四重らせん選択的リガンドのワンポットスクリーニング (甲南大 FIRST) ○長野香穂・衣笠紫野・萩原伸也・佐藤綾人・川内敬子・建石寿枝・杉本直己・三好大輔
2G4-33 スクレオリンのグアニン四重鎖安定化機構の解明 (静岡大院総合科学技術) ○増澤 樹・大吉崇文

3月18日午前

核酸 (分子認識)

座長 竹澤 悠典 (9 : 10~10 : 00)
※ PC 接続時間 9 : 00~9 : 10 (3G4-02, 3G4-04, 3G4-05)
3G4-02* Three DNA binding systems with cooperativity and versatility mimicking that of the transcription factor pairs (Fac. Sci., Kyoto Univ.) ○YU, Zutao; BANDO, Toshikazu; LY, Danith H.; SUGIYAMA, Hiroshi
3G4-04 ビペラジン骨格を有する新規ナフチリジン誘導体の創成と RNA との結合評価 (阪大産研) ○小林笙太郎・廬 藝歡・堂野主税・中谷和彦
3G4-05* Unnatural base pairs with “anti-syn” like glycosidic conformation (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo; RCAST, The Univ. of Tokyo) ○MORIHIRO, Kunihiko; MORIYAMA, Yuya; OKAMOTO, Akimitsu

座長 森廣 邦彦 (10 : 10~11 : 00)
※ PC 接続時間 10 : 00~10 : 10 (3G4-08, 3G4-09, 3G4-10, 3G4-11)
3G4-08 配列選択的ビリミジン塩基の酸化を指向した、ナフチリジンカルバメートダイマー誘導体の合成とその評価 (阪大産研) ○八木勇樹・山田剛史・中谷和彦
3G4-09 Metal-dependent regulation of DNA duplex stability based on the metal complexation of 5-carboxyuracil nucleobases (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○TAKEZAWA, Yusuke; SUZUKI, Akira; NAKAYA, Manabu; SHIONOYA, Mitsuhiro
3G4-10 Recognition of bulge-mismatched dsDNA's by a three-carbon atom linked 2-amino-1,8- naphthyridine dimer (ISIR, Osaka Univ.) ○DAS, Bimolendu; NAKATANI, Kazuhiko
3G4-11* Tuning the reactivity of crosslink formation for sequence-selective DNA-protein conjugation (IAE, Kyoto Univ.) ○ZHANG, Zhengxiao; NAKATA, Eiji; THANG, Nguyen Minh; MORII, Takashi

座長 朴 昭映 (11 : 10~12 : 00)
※ PC 接続時間 11 : 00~11 : 10 (3G4-14, 3G4-15, 3G4-16, 3G4-17)
3G4-14 Metal-dependent orthogonal regulation of DNAzyme activities by the formation of Cu(II)- and Hg(II)-mediated base pairs (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○NAKAMA, Takahiro; TAKEZAWA, Yusuke; SHIONOYA, Mitsuhiro
3G4-15 Research on NCD (Naphthyridine Carbamate Dimer) Linked Arene-Ruthenium(II) Half-Sandwich Complexes (Sch. Sci., Osaka Univ.) ○NI, Lu; YAMADA, Takeshi
3G4-16 講演中止
3G4-17* 人工核酸を利用した六重鎖の調製 (名大院工) ○樫田 啓・服部悠平・中村健人・浅沼浩之

3月18日午後

核酸 (メディカル)

座長 勝田 陽介 (13 : 10~14 : 10)
※ PC 接続時間 13 : 00~13 : 10 (3G4-26, 3G4-27, 3G4-28, 3G4-30)
3G4-26 可視光応答性人工核酸の開発および生細胞内遺伝子発現制御への応用 (北陸先端大マテリアル) ○三原純一・笹子しのぶ・中村重

孝・藤本健造

3G4-27 抗体-薬物複合体に資する細胞内環境応答性リンカーの開発 (東北大院理) ○大竹健太・稲垣雅仁・荒木保幸・西嶋政樹・和田健彦

3G4-28* Design and synthesis of intracellular condition responsive artificial nucleic acids for the catalytic oligonucleotide therapeutics (IMRAM, Tohoku Univ.) ○INAGAKI, Masahito; UNABARA, Daisuke; ARAKI, Yasuyuki; ISHIBASHI, Satoru; YOKOTA, Takanori; WADA, Takehiko

3G4-30* Inhibition of PNA/PNA Self-dimer Formation by Cationic Guanine (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○HIBINO, Masaki; AIBA, Yuichiro; SHOJI, Osami; WATANABE, Yoshihito

座長 愛場 雄一郎 (14:20~15:20)

※PC接続時間 14:10~14:20 (3G4-33, 3G4-34, 3G4-35, 3G4-37)

3G4-33 ウリジン塩基部にアルキル基を備えた両親媒性DNAオリゴマーの細胞内取り込み (青山学院大) ○貝沼玲菜・栗原亮介・田邊一仁

3G4-34 Cellular uptake properties of the polyunsaturated fatty acids conjugated oligonucleotides (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○KARNSOMWAN, Wiranpat; OKAMOTO, Akimitsu

3G4-35* Multiplexed detection of nucleic acids using 19F NMR chemical shift based on DNA photo-cross-linking of 3-vinylcarbazole derivatives (JAIST) ○NAKAMURA, Shigetaka; TAKASHIMA, Yasuharu; FUJIMOTO, Kenzo

3G4-37* RNA 高次構造構築による新規遺伝子発現制御法の開発 (熊本大院先端科学) ○勝田陽介・佐藤慎一・嘉村匠人・北村裕介・萩原正規・井原敏博

座長 小堀 哲生 (15:30~16:30)

※PC接続時間 15:20~15:30 (3G4-40, 3G4-41, 3G4-42, 3G4-44)

3G4-40 Dicer 切断を阻害する RNA 結合分子標的配列の網羅的解析 (阪大産研) ○高島裕介・村田亜沙子・中谷和彦

3G4-41 ペプチド核酸プローブを用いた EGFR 変異癌細胞検出法の検討 (産総研健康工学) ○重藤 元・大槻高史・秋山靖人・山村昌平

3G4-42* Development of 2'-β Seleno Nucleoside Analogs as Irreversible Inhibitors for Viral Reverse Transcriptase (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○KIMURA, Yasuaki; NIIMI, Yushi; KATAKURA, Hideo; TOMOIKE, Fumiaki; SUZUKI, Tetsuro; MURAKAMI, Tsutomu; KODAMA, Eiichi; ABE, Hiroshi

3G4-44* Single-cell genomics of sponge-associated bacteria synthesizing auranoside (Grad. Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.) ○KOGAWA, Masato; NISHIKAWA, Yohei; HOSOKAWA, Masahito; PIEL, Joern; TAKEYAMA, Haruko

核酸 (センシング)

座長 仲野 瞬 (16:40~17:40)

※PC接続時間 16:30~16:40 (3G4-47, 3G4-48, 3G4-49, 3G4-51, 3G4-52)

3G4-47 DNA マイナーグループ結合型蛍光色素を用いたハイブリダイゼーション連鎖反応のラベルフリー検出 (和歌山大院システム工) 山田陸斗○坂本 隆

3G4-48 miRNA の検出を志向したステムループ型 SERS プローブの開発 (京工繊院工芸) ○太田 良・福嶋雄基・小堀哲生

3G4-49* ゲノム RNA 簡便検出法の開発 (日大院総合基) ○藤田博仁・片岡由佳・柏木保代・河島尚志・桑原正靖

3G4-51 ラマンタグを備えたシトシン塩基および DNA オリゴマーの pH 応答特性 (青山学院大院理工) ○板谷亮汰・石田るな・栗原亮介・田邊一仁

3G4-52 タグを導入したシトシン誘導体の合成とラマンスペクトルによる DNA 微小構造変化の追跡 (青山学院大院理工) ○石田るな・板谷亮汰・栗原亮介・田邊一仁

座長 坂本 隆 (17:50~18:50)

※PC接続時間 17:40~17:50 (3G4-54, 3G4-56, 3G4-57, 3G4-58)

3G4-54* Specific detection of target proteins using fluorescence molecular rotors N³-modified thioflavin T derivatives (Grad. Sch. Integrated Basic Sci., Nihon Univ.) ○KATAOKA, Yuka; FUJITA, Hiroto; AFANASEVA, Arina; NAGAO, Chioko; MIZUGUCHI, Kenji; KASAHARA, Yuuya; OBIKA, Satoshi; KUWAHARA, Masayasu

3G4-56 Development of TFO linear probe involving perylene derivatives for detection of duplex DNA (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○CHEN, Yanglingzhi; MURAYAMA, Keiji; ASANUMA, Hiroyuki

3G4-57 網羅的生体分子イメージングを目指した核酸蛍光バーコードの開発 (名大院工) ○牧野航海・樫田 啓・浅沼浩之

3G4-58* Fluorescent ribonucleopeptide sensors for selective detection of ATP and ADP (IAE, Kyoto Univ.) ○NAKANO, Shun; SHIMIZU, Musashi; DINH, Huyen; MORII, Takashi

3月19日午前

核酸 (構造)

座長 遠藤 政幸 (9:00~10:00)

※PC接続時間 8:50~9:00 (4G4-01, 4G4-02, 4G4-03, 4G4-04, 4G4-05, 4G4-06)

4G4-01 脱ワトソン・クリックの核酸化学(56): DNA の構造安定性に及ぼすメチル化と分子クラウディングの複合効果 (甲南大 FIRST) ○杉谷優衣・造住有輝・杉本直己・三好大輔

4G4-02 DNA ナノ構造体を用いた酵素-無電解めつきカスケード反応の可視化 (関西大化学生命工) ○石川竣平・イスラム ムハンマド シラジェル・赤松直秀・大矢裕一・葛谷明紀

4G4-03 DNA origami を用いた DDS キャリアの開発 (関西大化学生命工) ○真野祐樹・石川竣平・山崎裕太・大矢裕一・葛谷明紀

4G4-04 蛍光色素多数導入 DNA を用いた光捕集系の開発 (名大院工) 樫田 啓○東 秀憲・浅沼浩之

4G4-05 人工核酸が形成するアキラルなナノ構造体を利用したキラル増幅 (名大院工) ○西川慧史・樫田 啓・浅沼浩之

4G4-06 Cumulative deformation of a linear DNA origami structure consisting of tension-adjustable modules (Tohoku Univ.; Grad. Sch. Eng., Tohoku Univ.) ○SUZUKI, Yuki; MIZUNO, Kohei; KAWAMATA, Ibuki; MURATA, Satoshi

座長 鈴木 勇輝 (10:10~11:00)

※PC接続時間 10:00~10:10 (4G4-08, 4G4-10, 4G4-12)

4G4-08* DNA オリガミを鋳型にしたリボソームの形成 (京大エネ研) ○小西宏明・DINH Huyen・脇坂智彦・中田栄司・仲野 瞬・森井孝

4G4-10* Development of novel stimuli-responsive supramolecular hydrogel containing artificial nucleic acids (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○MURAYAMA, Keiji; SHIGEMATSU, Yuuki; ASANUMA, Hiroyuki

4G4-12 Nucleic Acids Chemistry beyond the Watson-Crick Double Helix (49): Validation of the nearest-neighbor model for self-complementary DNA duplex under molecular crowding (FIBER, Konan Univ.) ○GHOSH, Saptarshi; TAKAHASHI, Shuntaro; ENDOH, Tamaki; TATEISHI-KARIMATA, Hisae; SUGIMOTO, Naoki

座長 村山 恵司 (11:10~12:00)

※PC接続時間 11:00~11:10 (4G4-14, 4G4-15, 4G4-16, 4G4-17)

4G4-14 脱ワトソン・クリックの核酸化学(51): DNA とクラウディング分子の相互作用の分子動力学計算と電子状態計算による定量的解析 (甲南大 FIBER) ○大山達也・建石寿枝・田中成典・杉本直己

4G4-15 光応答性転写因子 GAL4 の DNA ナノ構造内での 1 分子観察 (京大院理) Raghavan Guruprasad・日高久美・杉山 弘○遠藤政幸

4G4-16 Direct observation of nucleosome in DNA frame using high-speed AFM (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) ○FENG, Yihong; HIDAKA, Kumi; HASHIYA, Fumitaka; SUGIYAMA, Hiroshi; ENDO, Masayuki

4G4-17* Nucleic Acids Chemistry beyond the Watson-Crick Double Helix (52): Optimization of RNA conformational switch using RNA-capturing microsphere particle (R-CAMP) (FIBER, Konan Univ.; FIRST, Konan Univ.) ○ENDO, Tamaki; SUGIMOTO, Naoki

H1 会場

8号館 811 教室

有機化学—物理有機化学 A. 構造と物性

3月16日午前

シクロパラフェニレン

座長 瀬川 泰知 (9:00~10:00)

※PC接続時間 8:50~9:00 (1H1-01, 1H1-02, 1H1-03, 1H1-04, 1H1-05, 1H1-06)

1H1-01 シクロパラフェニレンと 1,2,4-トリアゾリン-3,5-ジオン誘導体の環化付加体の変換反応 (京大化研) ○山本晃嗣・茅原栄一・山子茂

1H1-02 遷移金属錯体による炭素-炭素結合活性化を介したシクロパラフェニレンの環拡大反応 (京大化研) ○松尾俊太郎・茅原栄一・山子茂

1H1-03 チオフェン環を組み込んだ新奇 CPP 誘導体の合成 (京府大院生命環境) ○若林沙依・正田孝明・今吉亜由美・椿 一典

1H1-04 五員環および六員環からなるカーボンナノベルトの開裂性、芳香族性、非線形光学特性のリングサイズ依存性の理論研究 (阪大院基礎工) ○山根正暉・岸 亮平・當波孝凱・岡田健治・永海貴誠・中野雅由

1H1-05 周期孔をもつ新しいナノチューブの化学合成 (東大理) ○福永隼也・孫 哲・池本晃喜・是常 隆・有田亮太郎・佐藤宗太・磯部寛之

1H1-06 湾曲芳香族パネルを用いた直径縮小らせん型カーボンナノチューブ分子 (東北大院理・東大院理・JST ERATO) ○古樫加奈子・松野太輔・佐藤宗太・磯部寛之

座長 磯部 寛之 (10:10~11:10)

※PC接続時間 10:00~10:10 (1H1-08, 1H1-10, 1H1-11)

1H1-08* Synthesis and Properties of Belt- and Möbius-Shaped Cycloparaphenylenes via Rhodium-Catalyzed Intramolecular [2+2+2] Cycloaddition (Sch.

Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.; Sch. Sci., Tokyo Tech.) ○NISHIGAKI, Shuhei; SUGIYAMA, Haruki; HORIKAWA, Ayano; UEKUSA, Hidehiro; SHIBATA, Yu; TANAKA, Ken
1H1-10 ロジウム触媒を用いた分子内[2+2+2]付加環化反応によるナフタレン骨格を有するベルト型分子の合成 (東工大物質理工) ○野上純太郎・西垣柊平・柴田 祐・田中 健
1H1-11 進歩賞受賞講演 環状曲面 π 共役分子の実用的合成法と新機能の開拓 (京大化研) ○茅原栄一

環状オリゴマー

座長 茅原 栄一 (11:20~12:20)
※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1H1-15, 1H1-16, 1H1-17, 1H1-18, 1H1-19, 1H1-20)
1H1-15 屈曲した前駆体構造を利用した環状化合物の合成 (奈良先端大物質) ○佐藤静香・林 宏暢・荒谷直樹・山田容子
1H1-16 イミダゾールが縮環したデヒドロ[12]アスレン誘導体の合成と性質 (慶大理工) ○三浦洋平・吉岡直樹
1H1-17 Synthesis of cyclic spirobifluorene oligomers (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○ZHU, Kaige; ONIKI, Junpei; KAMOCHI, Kosuke; TOBISU, Mamoru; AMAYA, Toru
1H1-18 ピリミジンとフェノチアジンが交互に連結した大環状化合物の合成と物性 (群馬大院理工・滋賀県大工) ○大嶋祐貴・加藤真一郎・山本浩司・中村洋介
1H1-19 L 字形多環芳香族化合物ジベンゾピロロナフチリジンの *head-to-tail* 型連結による螺旋構造の構築 (東理大理) ○薬科光樹・館野航太郎・小野公輔・河合英敏
1H1-20 キラルシクロファンオリゴマーの合成と性質: パイ共役二重ラセン化合物のモデル化合物 (北里大院理) ○石岡すみれ・長谷川真士・原 伸行・今井喜胤・真崎康博

3月16日午後

フラーレン・バッキーボール

座長 雨夜 徹 (13:30~14:30)
※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1H1-28, 1H1-29, 1H1-30, 1H1-31, 1H1-33)
1H1-28 Co-crystallization of Sumanene and Its Fluorinated Derivatives (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○LI, Minghong; SAEKI, Akinori; IRITA, Tomomi; YAKIYAMA, Yumi; SAKURAI, Hidehiro
1H1-29 スマネンの曲面構造を利用した孤立空間を有する自己集合性錯体 (阪大院工) ○長谷川卓己・焼山佑美・櫻井英博
1H1-30 9-ボラフルオレン誘導体を用いた歪みアルキンの芳香環化による湾曲 π システムの構築 (東工大化生研・岡山理大工) ○荒井由土・庄子良晃・奥田靖浩・折田明浩・福島孝典
1H1-31* ジアミノトリピリンの自己二量化による共役二重らせん形成 (京大院理) ○田中隆行・梅谷将隆・植田賢人・大須賀篤弘
1H1-33 Novel Fullerenes Having C₆₅N and C₆₄N Cages Constructed by Expansion of C₆₀ (ICR, Kyoto Univ.) ○ZHANG, Sheng; HASHIKAWA, Yoshifumi; MURATA, Yasujiro

座長 田中 隆行 (15:50~17:00)
※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1H1-42, 1H1-43, 1H1-44, 1H1-45, 1H1-46, 1H1-47)
1H1-42 開口フラーレン誘導体へのアントラセン付加反応: 内包水素分子を用いた位置選択性の評価 (京大化研) ○橋川祥史・村田靖次郎
1H1-43 開口フラーレン C₆₀ 誘導体と Li⁺ との錯形成挙動 (京大化研) ○岡本脩生・橋川祥史・村田靖次郎
1H1-44 Synthesis and Properties of an Open-Cage Fullerene C₆₀ Derivative Encapsulating a Paramagnetic NO Molecule (ICR, Kyoto Univ.) ○HASEGAWA, Shota; HASHIKAWA, Yoshifumi; KATO, Tatsuhisa; MURATA, Yasujiro
1H1-45 ケイ素置換スマネンの合成および誘導化 (阪大院工・陝西師範大) ○王 羽峰・Ngamsomprasert Niti・堂 静霜・伊熊直彦・焼山佑美・櫻井英博
1H1-46 Synthesis of Amphiphilic Sumanene Derivatives (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○SHI, Yuqing; UETAKE, Yuta; YAKIYAMA, Yumi; SAKURAI, Hidehiro
1H1-47* A Hybrid of Corannulene and Azacorannulene: Synthesis and Properties of a Highly Curved Nitrogen-Containing Buckybowl (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○TOKIMARU, Yuki; ITO, Shingo; NOZAKI, Kyoko

シクロパラフェニレン

座長 岩永 哲夫 (17:10~18:10)
※ PC 接続時間 17:00~17:10 (1H1-50, 1H1-51, 1H1-52, 1H1-54, 1H1-55)

1H1-50 [10]シクロパラフェニレン(CPP)テトラトリフラートからのベンザイン発生を鍵とした CPP 誘導体の合成 (京大化研) ○中野雅也・茅原栄一・山子 茂
1H1-51 Formation and applications of host-guest complexes formed from tetraalkynyl[10]CPP and fullerenes (ICR, Kyoto Univ.) ○SUN, Liansheng; KAYAHARA, Eiichi; YAMAGO, Shigeru
1H1-52* オールベンゼンカテナンおよびトレフォイルノットの合成 (JST ERATO・名大院理・名大 WPI-ITbM) ○瀬川泰知・桑山元伸・土方 優・伏見雅子・西原大志・ピリッロ ジェニー・白崎淳哉・久保田夏実・伊丹健一郎
1H1-54 Syntheses and Properties of Tetraalkoxycycloparaphenylene Radical Cation and Dication (ICR, Kyoto Univ.) ○KOBAYASHI, Go; KAYAHARA, Eiichi; YAMAGO, Shigeru
1H1-55 スピロ構造を有する環状 π 共役分子の合成 (京大化研) ○小野塚洗太・橋本土雄磨・茅原栄一・山子 茂

アセン

座長 橋川 祥史 (18:20~18:50)
※ PC 接続時間 18:10~18:20 (1H1-57, 1H1-58, 1H1-59)
1H1-57 エチニルフェニル置換アントラセンの分子内環化による新規芳香族化合物の合成と性質 (東工大理) ○藤瀬 圭・鶴巻英治・豊田真司
1H1-58 酸化的縮環反応を用いた高度 π 共役拡張ルビセン誘導体の合成と物性 (東工大理) ○河村昌彦・鶴巻英治・豊田真司
1H1-59 Synthesis and properties of diacetylene linked anthraquinone oligomers (Sch. Sci., Tokyo Tech.) ○SAWANAKA, Yuta; TSURUMAKI, Eiji; TOYOTA, Shinji

3月17日午前

オリゴマー

座長 池本 晃喜 (9:00~10:10)
※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2H1-01, 2H1-02, 2H1-03, 2H1-04, 2H1-05, 2H1-06, 2H1-07)
2H1-01 巨大空穴を有するトリオキシトリアンギュレン環状オリゴマーの合成とその構造研究 (愛工大工) ○鶴飼修作・村田剛志・森田 靖
2H1-02 ジベンゾ縮環した炭素架橋オリゴフェニレンビニレンの合成および光物性 (神奈川大理) ○渡邊尚也・辻 勇人
2H1-03 ビビレノールを用いた光学活性ビレンオリゴマーの合成研究 (首都大理) ○田中惇彦・シューバス ラズボングシー・杉浦健一
2H1-04 アズレンオリゴマーおよびその閉環体の合成と性質 (北里大院理) ○東別府 真・土屋敬広・真崎康博
2H1-05 含硫黄ベルト状分子を志向したチアカリックスアレーン誘導体の合成 (北里大院理) ○上田将史・真崎康博
2H1-06 内部官能基を有するオリゴフェニレンケージの合成 (東理大理) ○馬場浩希・白瀧柳太朗・小野公輔・河合英敏
2H1-07 [2.2]パラシクロファンを含む新規環状 π 共役系分子の合成と物性 (関西学院大理工) ○丹波俊輔・森崎泰弘

座長 川瀬 毅 (10:20~11:30)
※ PC 接続時間 10:10~10:20 (2H1-09, 2H1-10, 2H1-11, 2H1-12, 2H1-13)
2H1-09 ケージ型アントラセン大環状物とフラーレンとの錯形成 (東工大理) ○梶山一輝・鶴巻英治・豊田真司
2H1-10 ジエチニルアセン類を組み込んだパイ拡張型アントラセンビスイミド誘導体の合成と分光学的性質 (岡山理大理) ○石川天太・Nebauer Johannes・Rik R. Tykewinski・岩永哲夫
2H1-11 2,7-アントリレンユニットとフェニレンジアミンを組み込んだ含窒素大環状分子の合成と物性 (岡山理大理) ○小森隆史・山内智和・御崎洋二・岩永哲夫
2H1-12 1,8-ジアリール-3,6-ジボリルアントラセンを鍵とする環状ヘキサ-2,7-アントリレンエチニレン誘導体合成の検討 (静岡大院総合科学技術) ○松木洋憲・大久保恵介・小林健二
2H1-13 Young Scholar Lectures of CSJ Structural Chemistry and Materials Application of Aromatic Hydrocarbon Macrocycles (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○IKEMOTO, Koki

3月17日午後

座長 家 裕隆 (14:20~15:00)
※ PC 接続時間 14:10~14:20 (2H1-33, 2H1-34, 2H1-35, 2H1-36)
2H1-33 単一方向性被覆型分子ワイヤの段階的合成法の開発とその応用 (東大院総合) ○周 聖穎・正井 宏・寺尾 潤
2H1-34 スピロピランを主鎖に含む被覆型分子ワイヤの合成とその物性 (東大院総合) ○宮岸拓路・玉木 孝・正井 宏・寺尾 潤
2H1-35 フェニルエチニル型ピチオフェン誘導体の蛍光のソルバトクロミズムに関する研究 (東京高専) ○小笠原都弥・町田 茂
2H1-36 反芳香環を内包するジチエノチオフェン環状 2 量体の酸化反応 (首都大理) ○濱岡日向子・城間 駿・野村琴広・西長 亨

有機半導体

座長 寺尾 潤 (15:20~16:20)

※PC接続時間 15:10~15:20 (2H1-39, 2H1-40, 2H1-41, 2H1-42, 2H1-43, 2H1-44)

2H1-39 酸素架橋トリフェニルアミン骨格を用いた透明正孔輸送性材料の開発 (京大化研) ○チョン ミンアン・マーデュー リチャード・若宮淳志

2H1-40 新規スピロ縮環ジチエノゲルモール誘導体の合成とホール輸送材料としての応用 (広島大院工) ○近藤啓介・安達洋平・Myungkwan Song・Sung-Ho Jin・大下浄治

2H1-41 高色純度緑色熱活性化遅延蛍光を示す含BNO多環芳香族化合物の合成 (関西学院大理工) ○池田尚矢・吉浦一基・小田 晋・畠山琢次

2H1-42 チオフェン縮環ナフトビスチアジアゾールを用いた半導体ポリマーの合成、物性、および、光電変換特性 (阪大産研・石原産業) ○坂井泰士・森山太一・家 裕隆

2H1-43 熱による電子移動励起を指向したドナーアクセプター型分子の合成と電子物性 (阪大院理) ○長岡 玄・平尾泰一・久保孝史

2H1-44 Synthesis and Properties of Fused Azobenzene-germanium Complexes Showing Near-Infrared Emission (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○YAEHASHI, Misao; GON, Masayuki; TANAKA, Kazuo

座長 大下 浄治 (16:30~17:30)

※PC接続時間 16:20~16:30 (2H1-46, 2H1-48, 2H1-49, 2H1-50, 2H1-51)

2H1-46* Synthesis and Transistor Application of Zigzag-Shaped Diphenanthrothiophene Derivatives (Grad. Sch. Nat. Sci. Technol., Okayama Univ.; RIIS, Okayama Univ.) ○NISHINAGA, Shuhei; MORI, Hiroki; NISHIHARA, Yasushi

2H1-48 フッ素化ベンゾジチオフェン-4,8-ジオンをアクセプターユニットとする π 共役コポリマーの合成と物性、および太陽電池特性 (阪大産研) ○岸本陽太・家 裕隆

2H1-49 ホスホン酸部位を有する自己ドーブ型導電性PEDOTの合成 (大八化学工業・阪大産研・阪大院工) ○大條正人・平尾俊一・雨夜徹

2H1-50 側鎖に環状シロキサンを有する位置規則性ポリチオフェンの合成 (神戸大院工) ○久保田智大・小倉忠之・森 敦紀・岡野健太郎・鈴木登代子・沖田拓未・舟橋正浩

2H1-51 側鎖にキラル置換基を有する位置規則性ポリ(1,4-アリーレン)の合成および構造 (神戸大院工) ○澁谷有信・鈴木登代子・岡野健太郎・森 敦紀

3月18日午前

ヘテロ環化合物

座長 小嵜 正敏 (9:00~10:00)

※PC接続時間 8:50~9:00 (3H1-01, 3H1-03, 3H1-05, 3H1-06)

3H1-01* Synthesis and properties of peripherally functionalized 2,7-diazapyrene derivatives (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.; Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○NAKAZATO, Takumi; KAMATSUKA, Takuto; INOUE, Junichi; SAKURAI, Tsuneaki; SEKI, Syu; SHINOKUBO, Hiroshi; MIYAKE, Yoshihiro

3H1-03* ヘテロ原子挿入型ペリレンビスイミド類縁体の合成と物性 (名大院工) 早川咲穂○福井識人・忍久保 洋

3H1-05 反芳香族性を示す拡張アザコロネン類の合成 (愛媛大院理工) ○沖 光脩・高瀬雅祥・森 重樹・宇野英満

3H1-06 アズレン-ピロール縮環アザコロネンの合成と物性 (愛媛大院理工) ○佐々木良城・高瀬雅祥・奥島鉄雄・森 重樹・宇野英満

座長 宇野 英満 (10:10~11:10)

※PC接続時間 10:00~10:10 (3H1-08, 3H1-09, 3H1-11, 3H1-12, 3H1-13)

3H1-08 TTFとナフタザリンから成る融合型分子系の合成と有機二次電池正極活性物質への応用 (愛媛大院理工) ○山内智和・松本祐哉・八尾 勝・御崎洋二

3H1-09* Molecular Design and Properties of Azaphenylene Derivatives with Spatially-separated Frontier Molecular Orbitals (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○WATANABE, Hiroyuki; TANAKA, Kazuo; CHUJO, Yoshiki

3H1-11 ベンズイミダゾールおよびベンゾチアゾールオリゴマーの合成と金属錯体化 (東工大化生研) ○大川瑞季・雨宮 史・山元公寿・今岡享穂

3H1-12 外周部に分子内多重水素結合を形成したシアヌル酸誘導体の合成と同定 (島根大院自然) ○粟谷彩野・鈴木優章

3H1-13 トリオキシトリフェニルアミンのモノイミノ類似体の合成と性質 (阪市大院理) ○横山直希・岡田恵次・小寄正敏

座長 久保 孝史 (11:20~12:20)

※PC接続時間 11:10~11:20 (3H1-15)

3H1-15 CSJ Award for Creative Works Studies on Dynamic Redox Systems: Construction of Record-breaking Strained Compounds and Development of Unimolecular Memory (Fac. Sci., Hokkaido Univ.) ○SUZUKI, Takanori

3月18日午後

ナノカーボン

座長 山子 茂 (13:30~14:30)

※PC接続時間 13:20~13:30 (3H1-28, 3H1-29, 3H1-30, 3H1-31)

3H1-28 スマネンモノオンからの環拡大反応による新規バッキーボウルの合成 (阪大院工) ○西本真生・植竹裕太・焼山佑美・櫻井英博

3H1-29 スマネンモノオンとトリメチルシリルジアゾメタンとの反応 (阪大院工) ○西本真生・植竹裕太・焼山佑美・櫻井英博

3H1-30 スマネニルアセンの合成と物性 (阪大院工) ○中澤廣宣・應矢彰伸・植竹裕太・焼山佑美・櫻井英博

3H1-31 進歩賞受賞講演 ナノグラフェン・グラフェンナノリボン・ナノチューブの精密合成 (名大院理) ○伊藤英人

座長 櫻井 英博 (14:40~15:40)

※PC接続時間 14:30~14:40 (3H1-35, 3H1-37, 3H1-38, 3H1-39, 3H1-40)

3H1-35* One-dimensional Self-assembly of a Negatively Curved Aromatic Hydrocarbon (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; WPI-ITbM, Nagoya Univ.; ERATO, JST; Boston College; Fac. Sci., TMU) ○KATO, Kenta; HIJIKATA, Yuh; PIRILLO, Jenny; NISHIHARA, Taishi; NAKANISHI, Yusuke; SEGAWA, Yasutomo; SCOTT, Lawrence T.; ITAMI, Kenichiro

3H1-37 Ir触媒C-Hホウ素化を用いたデカアリールワーブドナノグラフェンの合成 (名大院理・名大WPI-ITbM・JST ERATO・ボストン・カレッジ) ○加藤健太・林 興安・瀬川泰知・スコット ローレンス・伊丹健一郎

3H1-38 リビング縮環 π 拡張重合によるグラフェンナノリボンの精密合成 (名大院理・名大WPI-ITbM・国立研究開発法人 科学技術振興機構 JST ERATO) ○松島佳保・矢野裕太・伊藤英人・伊丹健一郎

3H1-39 Efficient Synthesis of Dibenzo[*hi, sr*]ovalene Derivatives and Their Characterizations (Max Planck Inst. for Polymer Res.) ○NARITA, Akimitsu; CHEN, Qiang; MUELLEN, Klaus

3H1-40 溶媒粘度応答性を示す新規ピアントロン誘導体の合成 (阪大院理) ○濱本洋輔・平尾泰一・長町伸宏・久保孝史

ヘテロ環化合物

座長 田中 一生 (15:50~16:50)

※PC接続時間 15:40~15:50 (3H1-42, 3H1-43, 3H1-44, 3H1-45, 3H1-46, 3H1-47)

3H1-42 ラダー型 λ^5 -ホスフィニンの合成と光物性 (愛媛大院理工) ○藤本汐音・太田英俊・林 実

3H1-43 2,6位修飾 λ^5 -ホスフィニン誘導体の合成とその光物性 (愛媛大院理工) ○米田聖英・橋本直樹・太田英俊・林 実

3H1-44 縮環ホスフィンドリジン誘導体の合成 (阪府大院理) ○松本啓世・津留崎陽大・神川 憲

3H1-45 π 拡張ベンゾジホスホールの合成とその機能化 (京大院工) ○石田圭一・東野智洋・小西龍生・鎌田賢司・今堀 博

3H1-46 ヘキサフルオロシクロペンテンを屈曲コアとした拡張 π 共役分子の新規合成とその光学特性評価 (京工繊工芸) 山田重之○西澤彰人・今野 勉

3H1-47 キラル側鎖を有する多フッ素化拡張 π 共役分子の合成とその液晶ならびに光学特性評価 (京工繊工芸) 山田重之○佐藤公哉・今野 勉

座長 植竹 裕太 (17:00~18:10)

※PC接続時間 16:50~17:00 (3H1-49, 3H1-51, 3H1-52, 3H1-54, 3H1-55)

3H1-49* ジアザジボレチジン-シクロブタジエンBNアナログの分子・電子構造と励起状態特性 (東工大化生研) ○庄子良晃・Ryzhii Ivan・五十幡康弘・王 祺・中井浩巳・生駒忠昭・福島孝典

3H1-51 シクロブタジエンBNアナログの励起状態に関する分光研究 (新潟大院自然) ○Ryzhii Ivan・庄子良晃・三浦智明・福島孝典・生駒忠昭

3H1-52* Synthesis and Evaluation of Fused Azo-Bisboron Complexes (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○GON, Masayuki; TANAKA, Kazuo; CHUJO, Yoshiki

3H1-54 ヘテロ環導入縮環ケトイミンホウ素錯体の固体発光特性変化 (京大院工) ○五月女 聖・末永和真・田中一生・中條善樹

3H1-55 縮環型アゾメチン二核ホウ素錯体の合成と光学特性評価 (京大院工) ○中村将志・大谷俊介・権 正行・田中一生

3月19日午前

ヘリセン

座長 山口 雅彦 (9:00~10:00)

※PC接続時間 8:50~9:00 (4H1-01, 4H1-02, 4H1-03, 4H1-04, 4H1-06)

4H1-01 Synthesis of helical π -extended azulenes by oxidative C-H coupling reaction (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; ERATO, JST; WPI-ITbM, Nagoya Univ.) ○Chaolumen; ITO, Hideto; ITAMI, Kenichiro

4H1-02 Synthesis of benzohelicenes through annulative π -extension (APEX)

strategy (WPI-ITbM, Nagoya Univ.; Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; ERATO, JST) ○KRZESZEWSKI, Maciej; MAEKAWA, Takehisa; ITO, Hideto; ITAMI, Kenichiro

4H1-03 ヘリセン骨格を有するカルバゾール二量体の合成と物性 (群馬大院理工) ○湯本敏太・山本浩司・中村洋介

4H1-04* イソベンゾチオフェンにアズレンが縮環したヘリセン類の合成と物性 (九大先端研・山口大院創成科学) ○成田昌弘・寺岡孝明・村藤俊宏・塩田淑仁・吉澤一成・五島健太・谷 文都

4H1-06 ヘリセニルトリブチセンの合成研究 (阪府大院理) ○川西紘輝・津留崎陽大・神川 憲

座長 廣瀬 崇至 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4H1-08, 4H1-09, 4H1-11, 4H1-12, 4H1-13)

4H1-08 One-Shot 多重ホウ素化反応による含 BN ヘリセンの合成 (関西学院大院理工) ○川上文吾・中塚宗一郎・小田 晋・畠山琢次

4H1-09* Synthesis and Physical Properties of Tetracoordinate Boron-Fused Double Helicenes (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○ODA, Susumu; SHIMIZU, Takeshi; KATAYAMA, Takazumi; YOSHIKAWA, Hirofumi; HATAKEYAMA, Takuji

4H1-11 末端フッ素化[7]ヘリセンのドミノ光反応に及ぼすフッ素置換パターンの影響 (山形大院理工) ○松田千可子・村瀬隆史

4H1-12 エチニルヘリセンオリゴマーのヘテロ二重ラセン及び自己組織化体形成における連続的自己触媒反応 (東北大院薬) ○澤藤 司・山口雅彦

4H1-13 Pd 触媒によるダブル脱水素型 C-H 活性化反応を活用した S 字型ジアザ[10]ヘリセンの合成 (阪府大院理) ○川島孝洋・津留崎陽大・神川 憲

座長 神川 憲 (11:20~12:20)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4H1-15, 4H1-16, 4H1-18, 4H1-19, 4H1-20)

4H1-15 大きなせん径を持つπ拡張ヘリセン誘導体の合成と分子ばね特性の理論的解析 (京大院工・京大化研) ○中莖祐介・廣瀬崇至・松田建児

4H1-16* Control of Chiroptical Property of [5]helicene Derivative Based on Expansion of Chiral Space and Controlling Electronic Transitions (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.; ICR, Kyoto Univ.) ○KUBO, Hiromu; HIROSE, Takashi; MATSUDA, Kenji

4H1-18 両末端に長鎖アルキル部を有するアミノメチレンヘリセンオリゴマーの合成および性質 (東北大院薬) 澤藤 司○岩本里菜・山口雅彦

4H1-19 エチニルヘリセンオリゴマーの水系溶液中でのヘテロ二重ラセン形成と形成過程における水の割合効果 (東北大院薬) 齋藤 望・澤藤 司○湯澤玲介・山口雅彦

4H1-20 エチニルヘリセンオリゴマーを含む液晶エラストマーの合成と刺激応答 (東北大院薬) 澤藤 司○吉田美優・山口雅彦

3月19日午後

機能性共役化合物

座長 谷 洋介 (13:30~14:30)

※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4H1-28, 4H1-29, 4H1-31, 4H1-32, 4H1-33)

4H1-28 アクリジニル基およびフェノキシ基を有する新規スピロピランの合成と構造 (阪大院理) ○谷口稔明・平尾泰一・久保孝史

4H1-29* push-pull 型アミノベンゾキノリン誘導体の構造と蛍光発光特性 (昭薬大薬) ○瀧 靖史・唐澤 悟

4H1-31 ジイミダゾ[1,2-a:5,1'-c]キノキサリンの3位および10位に異なる置換基を持つ化合物の合成と光学特性 (千葉大院工) ○安部俊亮・赤染元浩・松本祥治

4H1-32 固液相転移を伴うN-アルキルフェノチアジンラジカルカチオンの物性変化 (阪大院基礎工) ○真屋良地・鈴木修一・内田幸明・直田健

4H1-33 固液相転移を示すジヒドロフェナジンラジカルカチオンの光学および磁気的性質 (阪大院基礎工) ○山口大樹・鈴木修一・内田幸明・直田 健

座長 鈴木 修一 (14:40~16:00)

※ PC 接続時間 14:30~14:40 (4H1-35, 4H1-36, 4H1-37, 4H1-38, 4H1-39, 4H1-40, 4H1-41)

4H1-35 電子受容性π共役分子へのアミン付加無触媒クリック反応 (筑波大院数理物質・物材機構 RCFM) ○実松春樹・高井淳朗・竹内正之

4H1-36 ナフタレン架橋ビス (シアノスチルベン) 誘導体のフルオロクロミズム (福井工大基盤教育・福井工大環境情報・阪大院理) ○蔵田浩之・小川拓朗・山川 亮・谷 洋介・小川琢治

4H1-37 Control of near infrared photoluminescence properties of single walled carbon nanotubes by functionalization with dendrons (Fac. of Edu., Tokyo Gakugei Univ.) ○KONNO, Yui; MAEDA, Yutaka; YAMADA, Michio; ZHAO, Pei; ZHAO, Xiang; EHARA, Masahiro; NAGASE, Shigeru

4H1-38 反芳香族環状縮環共役分子テトラシクロペンタテトラフェニレンの中性および酸化還元状態における芳香族性、閉殻性、非線形光学特性についての理論研究 (阪大院基礎工) ○杉浦亮介・岸 亮平・戸部義人・中野雅由

4H1-39 アレンから得られるジルコナサイクルを経由するキノイド構造をもつヘテロ元素含有π電子系化合物の合成と光学的性質 (東工大物質理工) ○福井健太・西山寛樹・稲木信介・富田育義

4H1-40 新奇アントラセン密集型分子、放射状πクラスター分子: 酸化種の電子状態の考察 (阪大院理) ○清水和人・西内智彦・平尾泰一・久保孝史

4H1-41* ペンタセン二量体を基盤とする新規配位高分子の合成と光物性 (慶大理工・タンペレ工科大) ○酒井隼人・TKACHENKO Nikolai・羽曾部 卓

H2 会場

8号館 812教室

有機化学—物理有機化学 A. 構造と物性

3月16日午前

ラジカル

座長 三宅 由寛 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1H2-01, 1H2-02, 1H2-03, 1H2-04, 1H2-06)

1H2-01 ハロゲン結合能を有するトリフェニルメチルラジカル誘導体の合成と物性 (阪大院理) ○長町伸宏・久保孝史

1H2-02 繰返し生成できる光誘起ビラジカルの合成および閉殻構造との熱平衡に関する研究 (阪大院理) ○伊藤龍王・西内智彦・平尾泰一・久保孝史

1H2-03 クムレン構造が複数連結された分子の合成とその性質 (阪大院工) 小西彬仁○佐竹将弥・安田 誠

1H2-04* トリプレットDNPに基づく高感度生体NMR/MRIのための核スピンセンサーの開発 (愛工大工・阪大院基礎工) ○江野澤英穂・中村祐士・一条直規・根来 誠・香川晃徳・北川勝浩・村田剛志・森田靖

1H2-06 ポリヨードフェニル基をσ対称性非局在ユニットとしたσ-π混合共役化合物の合成 (埼玉大院理) ○高田有希・古川俊輔・斎藤雅一

座長 古川 俊輔 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1H2-08, 1H2-09, 1H2-10, 1H2-11, 1H2-12, 1H2-13)

1H2-08 トリフルオロメチル基を有するフェナレニルラジカル誘導体の合成と物性 (阪大院理) ○寺田一輝・西内智彦・久保孝史

1H2-09 新規一重項ビラジカル種「シグマレン」の合成と二量化に関する研究 (阪大院理) ○佐原慶亮・西内智彦・久保孝史

1H2-10 N-置換2-アザフェナレニルの合成と物性 (兵庫県大院工・阪大院工・滋賀県大工) ○片山幸二・堀井康稀・小西彬仁・西田純一・北村千寿・安田 誠・川瀬 毅

1H2-11 Synthesis and Properties of Bisfluorenoheptalene: Topological Control of Electronic Structure of PAH (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○HORII, Koki; KONISHI, Akihito; YASUDA, Makoto

1H2-12 高次アセン骨格を有するπ拡張型トリチルラジカルの合成と物性 (阪大院理) ○西内智彦・久保孝史

1H2-13 テトラセン骨格を基にした一重項ビラジカル化合物の合成と物性 (九大 OPERA・JST ERATO・九大 I₂CNER) ○中村亮太・儘田正史・安達千波矢

サーキュレン

座長 西内 智彦 (11:20~12:20)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1H2-15, 1H2-16, 1H2-17, 1H2-18, 1H2-20)

1H2-15 外周部にアルキル基をもつテトラチア[8]サーキュレン酸化体の合成とAIE特性 (名大院工) ○村瀬浩康・永田裕也・忍久保 洋・三宅由寛

1H2-16 外周部にアリール基をもつテトラチア[8]サーキュレン酸化体の合成とクロミズム特性 (名大院工) ○村瀬浩康・永田裕也・久木一朗・忍久保 洋・三宅由寛

1H2-17 新規ヘテロ[8]サーキュレン分子の合成とその物性 (京大院理) ○松尾悠佑・黄瀬光稀・田中隆行・大須賀篤弘

1H2-18* B-N および C=N 置換テトラチア[8]サーキュレン誘導体の合成と物性 (名大院工) ○赤堀周平・忍久保 洋・三宅由寛

1H2-20 新規なπ拡張型クマリン誘導体の合成と性質 (北里大理) ○國分未来・上田将史・真崎康博

3月16日午後

ポルフィリン

座長 石塚 智也 (13:30~14:40)

※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1H2-28, 1H2-29, 1H2-30, 1H2-31, 1H2-33)

- 1H2-28** 分子内架橋型 N-アルキルボルフィリンの反応性（埼玉大院理工）○相内宏樹・石丸雄大
- 1H2-29** 立体的に嵩高いターピロールの環化によるボルフィリン類縁体の合成（埼玉大院理工）○大野智哉・藤原隆司・石丸雄大
- 1H2-30** ヒドロキシオキソフクロリン誘導体の合成と物性（名大院工）○瀧口あさひ・忍久保 洋
- 1H2-31*** ジアリールアミン縮環ボルフィリン二量体の合成とジカチオンラジカル種における分子内磁性相互作用（京大院理）○加藤研一・大須賀篤弘
- 1H2-33*** ジボルフィリニルアミニラジカル-ニッケル二核錯体とその配位誘起スピントロニクス挙動（京大院理）○清水大貴・大須賀篤弘

ポリフィリン

- 座長 米田 友貴（14：50～16：00）
- ※ PC 接続時間 14：40～14：50（1H2-36, 1H2-37, 1H2-38, 1H2-40, 1H2-41, 1H2-42）
- 1H2-36** メゾ位にジフェニルアミノ基を有するコロール誘導体の合成（京大院理）○植田賢人・田中隆行・大須賀篤弘
- 1H2-37** 嵩高い置換基を有するボルフィリンの $\alpha\alpha\alpha$ -アトロブ異性体形成された疎水性空間における分子の蒸気吸着（筑波大院数理物質・東大院総合）○田中翔梧・石塚智也・内田さやか・小谷弘明・小島隆彦
- 1H2-38*** サドル型ボルフィリン多電子還元体による酸素還元反応（筑波大院数理物質）○鈴木 航・小谷弘明・石塚智也・小島隆彦
- 1H2-40** ベンゾ拡張したカルバゾールボルフィリンの合成と近赤外吸収特性（岡山大院自然）○前田千尋・田中祐美・白川拓磨・高石和人・依馬 正
- 1H2-41** ホスホール縮環ボルフィリンの合成と物性（京大院工）○西村一歳・東野智洋・今堀 博
- 1H2-42** Synthesis of platinum(IV)porphyrin diselenocyanate and its selenocyanation reactivity on arenes (Grad. Sch. Sci., TMU) ○RANA, Shahed; IKEDA, Atsuki; SATO, Soichi; SUGIURA, Ken-ichi

- 座長 古山 漢行（16：10～17：20）
- ※ PC 接続時間 16：00～16：10（1H2-44, 1H2-46, 1H2-47, 1H2-48, 1H2-49, 1H2-50）
- 1H2-44*** Synthesis of Expanded Porphyrins with Pyridine subunits (Grad. Sch. Eng., Hokkaido Univ.; Grad. Sch. Pharm. Sci., Chiba Univ.; Grad. Sch. Fac. Sci. Eng., Shimane Univ.) ○YONEDA, Tomoki; MORI, Daiki; SUZUKI, Masaaki; NEYA, Saburo
- 1H2-46** 8 の字型オクタフィリン Ge 二核錯体の合成とそのキラル特性（京大院理）○水藤泰介・井澤主水・清水大貴・田中隆行・大須賀篤弘
- 1H2-47** ヘキサフィリン金二核錯体を配位子とした新規なダブルデッカー錯体の合成と物性（京大院理）○中井彬人・石田真一郎・大須賀篤弘
- 1H2-48** 二重 N-混乱ジオキソヘキサフィリンを基盤とした短波赤外光吸収色素の合成および光物性（九大院工）○甲斐寛人・石田真敏・古田弘幸
- 1H2-49** 二重 N-混乱ヘプタフィリンの合成と酸化還元反応性（九大院工）○伊藤光祐・石田真敏・古田弘幸
- 1H2-50** N-混乱ボルフィリン二量体二核コバルト錯体の機能評価（九大院工）○岩永 修・宮崎隆聡・古田弘幸

フロシアニン・ピロール

- 座長 清水 宗治（17：30～18：40）
- ※ PC 接続時間 17：20～17：30（1H2-52, 1H2-53, 1H2-54, 1H2-55, 1H2-56, 1H2-57, 1H2-58）
- 1H2-52** 鉛を用いたフロシアニンフリーベース体の化学選択的合成法の開発（金沢大院自然・JST さきがけ）○前田和哉・前多 肇・千木昌人・古山漢行
- 1H2-53** 特異な会合様式を有するフロシアニン材料の合成及び物性評価（金沢大院自然・JST さきがけ）○内山栞里・前多 肇・千木昌人・古山漢行
- 1H2-54** 近赤外光を吸収する新規ルテニウム錯体の合成と分光特性（金沢大院自然・JST さきがけ）○島崎史佳・前多 肇・千木昌人・古山漢行
- 1H2-55** チオフェン縮環カリックス[5]フィリンの合成とそのフッ化物イオン認識能（京大院工・京大 iCeMS）○東野智洋・熊谷 篤・今堀博
- 1H2-56** 非平面構造を有するヘテロ環架橋ジピロリル π 電子系の合成（立命館大生命科学）○宮末実佳・羽毛田洋平・前田大光
- 1H2-57** ピロリルヨードニウムカチオン：非常に電子不足なピロールを基盤とした π 電子系（立命館大生命科学）○池内翔太・中村一登・羽毛田洋平・前田大光
- 1H2-58** Atomic-Resolution Electron Microscopic Imaging of Metalloporphyrin and its Molecular Assemblies (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○KAMEI, Ko; HARANO, Koji; NAKAMURA, Eiichi

3月17日午前

ホウ素

- 座長 田中 一生（9：00～10：10）
- ※ PC 接続時間 8：50～9：00（2H2-01, 2H2-02, 2H2-04, 2H2-05, 2H2-06, 2H2-07）
- 2H2-01** 平面固定フェニルジチエニルボランの合成と物性（名大院理・名大 WPI-ITbM）○坂井美佳・平井正人・山口茂弘
- 2H2-02*** Liquid Crystalline Properties of Planarized Triphenylboranes (WPI-ITbM, Nagoya Univ.; RCFM, NIMS) ○TANAKA, Naoki; YOSHIO, Masafumi; YAMAGUCHI, Shigehiro
- 2H2-04** アリール基を導入したベンゾジチエノボレピン誘導体の合成と物性（広島大工）○山崎亜衣・安達洋平・大下浄治
- 2H2-05** ボレピン環を主鎖に有する新しい p- π 共役系ポリマーの合成（広島大工）○新井風芽・安達洋平・大下浄治
- 2H2-06** カルボジミドの直接的 1,2-カルボホウ素化による環状および非環状ボラン-アミジン共役系の構築（東工大化生研）○菓子田惇輝・庄子良晃・福島孝典
- 2H2-07** 高色純度青色発光を示す含 BNO 多環芳香族化合物の合成（関西学院大理工）○上田悠太・小森崇央・吉浦一基・小田 晋・畠山琢次

ホウ素錯体

- 座長 畠山 琢次（10：20～11：30）
- ※ PC 接続時間 10：10～10：20（2H2-09, 2H2-11, 2H2-12, 2H2-13, 2H2-14, 2H2-15）
- 2H2-09*** Synthesis and Optical Evaluation of Fused Quinoline-boron Complexes (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○OHTANI, Shunsuke; GON, Masayuki; TANAKA, Kazuo; CHUJO, Yoshiki
- 2H2-11** Synthesis and Evaluation of Near-Infrared-Emissive π -Conjugated Polymers Based on Fused Azobenzene-Boron Complexes (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○WAKABAYASHI, Junko; GON, Masayuki; TANAKA, Kazuo; CHUJO, Yoshiki
- 2H2-12** ヘキサアザフェナレン誘導体を配位子に用いたホウ素錯体の合成と物性評価（京大院工）○伊藤嘉孝・渡辺浩行・田中一生
- 2H2-13** 含カルバゾール BODIPY のキロプティカル特性に及ぼす置換基効果（岡山大院自然）前田千尋○須賀敬太・永幡敬治・高石和人・依馬 正
- 2H2-14** カルバゾリルイミンを配位子に持つホウ素錯体の合成（岡山大院工）前田千尋○野元周一・高石和人・依馬 正
- 2H2-15** ベンゼン環とジオキサボロール環から成る大環状化合物の合成と性質（東北大院理・理研 CEMS）○田中俊一・川畑公輔・瀧宮和男

3月17日午後

ボルフィリン

- 座長 忍久保 洋（14：20～15：20）
- ※ PC 接続時間 14：10～14：20（2H2-33, 2H2-36, 2H2-38）
- 2H2-33** Young Scholar Lectures of CSJ Creation of Functional π -Conjugated Dyes based on N-Confused Porphyrinoids (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) ○ISHIDA, Masatoshi
- 2H2-36*** Synthesis and properties of cycloalkylporphyrines (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) ○KOGA, Daiki; ONO, Toshikazu; HISAEDA, Yoshio
- 2H2-38** 反応部位を持つボルフィセン誘導体の合成と高分子との複合化（九大工）○新庄日向・小野利和・小出太郎・鳥越 恒・久枝良雄

- 座長 石田 真敏（15：30～16：30）
- ※ PC 接続時間 15：20～15：30（2H2-40, 2H2-42, 2H2-43, 2H2-44, 2H2-45）
- 2H2-40*** A practical synthesis of symmetric and asymmetric *meso*-tetraarylsubstituted porphyrines through acid-catalyzed oxidative macrocyclizations of *E/Z*-mixed 5,6-diaryldipyrroethenes (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) ○XU, Ning; ONO, Toshikazu; HISAEDA, Yoshio
- 2H2-42** アセチレン及びトランスエチレン架橋サブボルフィリン二量体の合成と物性（京大院理）○戸次洋佑・大須賀篤弘
- 2H2-43** キノキサリン縮環サブボルフィリン類の合成と物性（京大院理）○黄瀬光希・大須賀篤弘
- 2H2-44** 求核置換反応を用いた 5,10-ジアザボルフィリンの合成（京大院理）○梅谷将隆・田中隆行・大須賀篤弘
- 2H2-45** 5,15-ジアザボルフィリン金属錯体の N-メチル化反応（名大院工・名大院工）○西條真由・西村 翼・CHIA Wen Xi・三宅由寛・忍久保 洋

- 座長 羽毛田 洋平（16：40～17：30）
- ※ PC 接続時間 16：30～16：40（2H2-47, 2H2-48, 2H2-49, 2H2-51）
- 2H2-47** Synthesis and Properties of Covalently Linked Norcorrole Dimers (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○LIU, Siyu; KAWASHIMA, Hiroyuki; FUKUI, Norihito; SHINOKUBO, Hiroshi
- 2H2-48** Synthesis and Properties of Dialkoxybis(dipyrin)s through Oxidative Cleavage of Norcorrole (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○SHAFIE, Siham Asyiqin; KAWASHIMA, Hiroyuki; MIYAKE, Yoshihiro; SHINOKUBO,

Hiroshi
2H2-49* Synthesis of meso- π -Extended Porphycene Exhibiting Near-Infrared Absorption (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) ○KOIDE, Taro; MATSUSHITA, Yuta; YANO, Yoshio; ONO, Toshikazu; SHIMAKOSHI, Hisashi; HISAEDA, Yoshio
2H2-51 ポルフィセンの環縮小骨格改変反応によるイソコロールの合成 (九大院工) ○前田嵩文・小出太郎・阿部 司・塩田淑仁・吉澤一成・久枝良雄

3月18日午前

特異構造

座長 高石 和人 (9:00~10:00)
※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3H2-01, 3H2-02, 3H2-03, 3H2-04, 3H2-05, 3H2-06)
3H2-01 コア-シェル型高歪化合物の極度に長いC-C単結合と置換基効果 (北大院理・北大院総化) 石垣侑祐○島尻拓哉・鈴木孝紀
3H2-02 約2 Åの炭素-炭素原子間距離をもつ化合物の電子状態に関する研究 (阪大理) ○須賀真貴・西内智彦・久保孝史
3H2-03 2つのチアントレン環が平行配列した新規有機化合物の合成と物性 (東工大化生研) ○阿部諒太・土戸良高・小坂田耕太郎
3H2-04 2-ピロリルチオフェンを基盤とする二フッ化ホウ素錯体の合成と物性 (埼大院理工) ○記内遼太・石丸雄大
3H2-05 フォトンアップコンバージョンに資するヘキサアリアルベンゼン誘導体の設計、合成、およびその物性 (阪大院工) ○岩井智乃・森直
3H2-06 アザ[5]ヘリセンの外部刺激応答性と置換基効果 (京大院人環) ○廣戸 聡

キラル

座長 廣瀬 敬治 (10:10~11:10)
※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3H2-08, 3H2-09, 3H2-10, 3H2-11, 3H2-12, 3H2-13)
3H2-08 発光団螺旋配列体の合成と円偏光発光特性の評価 (岡山大院自然) 高石和人○岩知道和弘・前田千尋・依馬 正
3H2-09 窒素架橋されたナフタレンモノイミド二量体の合成とその凝集誘起発光 (名大院工) ○田島慶太・福井識人・忍久保 洋
3H2-10 ピアントラセノール誘導体の合成、光学分割、及びその分光学的性質 (首都大院理) ○秋元宜人・杉浦健一
3H2-11 キラル環状ピレン5量体の合成および光学特性 (奈良先端大先端科技) ○黒崎 滯・荒谷直樹・山田容子
3H2-12 大環状キラロオリゴフェニレンの合成とキラル光学特性 (北里大院理) 石岡すみれ○長谷川真士・原 伸行・真崎康博
3H2-13 2,2'-位に発色団を導入した光学活性なビナフチルの合成とキロプティカル特性 (首都大院理) ○渡辺理紗・平林一徳・清水敏夫・長谷川真士・石岡すみれ・真崎康博・原 伸行・今井喜胤・杉浦健一

座長 前田 千尋 (11:20~12:30)
※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3H2-15, 3H2-17, 3H2-18, 3H2-19, 3H2-20)
3H2-15* 分子内直接アリール化により得られる非平面ウレア架橋共役オリゴマーのキラル光学特性 (名工大院工・東邦大薬) ○高木幸治・平野裕斗・東屋 功
3H2-17 1,1'および7,7'位で連結したキラル環状オリゴナフタレンの合成とキラル光学特性 (北里大院理・近畿大院総理工) ○野島裕騎・長谷川真士・原 伸行・今井喜胤・真崎康博
3H2-18 キラルジオール分子内環化反応を活用した Bannister 型分子のジアステレオ選択的合成 (横国大院工) ○末 梨佳・浅見真年・伊藤 傑
3H2-19 ジピリンを基盤としたキラルな金属錯体の合成と物性 (立命館大生命科学) ○平田剛輝・小林洋一・前田大光
3H2-20* Synthesis, Optical Resolution and Chiroptical Properties of Chiral Spiro π -Conjugated Compounds with Heteroaromatic Rings (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○TAKASE, Ko; NAKANO, Koji

3月18日午後

分子認識

座長 福原 学 (13:40~14:40)
※ PC 接続時間 13:30~13:40 (3H2-29, 3H2-30, 3H2-31, 3H2-32, 3H2-33, 3H2-34)
3H2-29 凝集誘起発光を利用したテトラアミジンのカルボン酸認識 (京工繊院工芸) ○星原佑基・楠川隆博
3H2-30 テトラフェニルエチレン骨格を有するジアミジンのホスホン酸認識 (京工繊院工芸) ○岩永優志・テセマ イヨヴ アシエナフィ・楠川隆博
3H2-31 9-(ジフェニルメチレン)フルオレン骨格を有するジアミジンのカルボン酸認識 (京工繊院工芸) ○辻本慎也・楠川隆博
3H2-32 ヒュスゲン環化付加によるアニオン応答性 π 電子系の誘導化 (立命館大生命科学) 前田大光○西村忠紘・羽毛田洋平
3H2-33 金属錯化を利用した環状アニオン応答性 π 電子系の合成 (立命

館大生命科学) 前田大光○小池亜依・羽毛田洋平
3H2-34 空間制御型アニオン応答性 π 電子系2量体の合成 (立命館大生命科学) ○永縄充崇・前田大光

座長 重光 孟 (14:50~15:50)
※ PC 接続時間 14:40~14:50 (3H2-36, 3H2-37, 3H2-38, 3H2-39, 3H2-40, 3H2-41)
3H2-36 チオウレア部位を有するピチオフェンを用いたアニオンセンシング (東工大理・JST さきがけ) ○土屋智誠・福原 学
3H2-37 自己会合能を有するアニオン応答性 π 電子系の合成と集合化 (立命館大生命科学) ○西山賢大・羽毛田洋平・前田大光
3H2-38 アニオン応答性 π 電子系への酸ユニットの導入によるイオンペア集合化 (立命館大生命科学) 前田大光○村田知己・羽毛田洋平
3H2-39 糖類を認識するハイブリッド型蛍光プローブの開発検討 (近畿大院農) ○渡辺 凌・柏崎玄伍・中 亮太・宇高芳美・北山 隆・日井隆雄
3H2-40 異種発色団修飾カードランを用いた水溶液中でのオリゴ糖センシング (東工大理・JST さきがけ) ○良導由麻・福原 学
3H2-41 グルカンと凝集誘起発光性発色団を有する高分子からなる複合錯体の動的制御 (東工大理・JST さきがけ) ○中舎琴恵・福原 学

座長 大石 雄基 (16:00~17:00)
※ PC 接続時間 15:50~16:00 (3H2-43, 3H2-44, 3H2-45, 3H2-46, 3H2-47, 3H2-48)
3H2-43 A carboxamidoquinoline-based fluorescence chemosensor for pyrophosphate in aqueous solution (Grad. Sch. Urban Envr. Sci., TMU) ○PRATOMO, Uji; MOCHIDA, Wakana; HOSHI, Mitsuki; NISHIYABU, Ryuhei; KUBO, Yuji

大環状分子

3H2-44 2,6-置換ベンズアルデヒドを軸分子とするモノイミン架橋型ロタキサンの構築とその動的共有結合性の調査 (東理大理) ○仲井進之介・小野公輔・河合英敏
3H2-45 ジスルフィド結合を介してダブシル部位を導入した水溶性シクロファン会の会合体形成および刺激応答性の評価 (福岡大理) ○柴田佳奈・林田 修
3H2-46 キャピタンド触媒を用いた選択的水和反応における構造活性相関についての検証 (龍大院理工) ○井上菜美・遠藤直輝・岩澤哲郎
3H2-47 マルチリンカーをもつ種々の α -シクロデキストリン二量体の合成と不飽和脂肪酸エステルに対する包接能の検討 (阪大院工) ○風間愛・井口ひとみ・重光 孟・木田敏之
3H2-48 キシロオリゴ糖からなる新規環状ホスト分子の合成と包接能の検討 (阪大院工) ○紀平 諒・重光 孟・木田敏之

座長 河合 英敏 (17:10~18:00)
※ PC 接続時間 17:00~17:10 (3H2-50, 3H2-51, 3H2-52, 3H2-53, 3H2-54)
3H2-50 β -シクロデキストリンの分子内グルコース回転と二量体生成 (埼大院理工) ○富金原大樹・布施泰之・石丸雄大
3H2-51 α -シクロデキストリンの分子内グルコース回転と二量体生成 (埼大院理工) ○塚田健太・石丸雄大
3H2-52 “*meta*”-エチニルフェノール大環状分子のサイズ選択的なゲスト認識 (富山大院薬) ○林 友哉・大石雄基・阿部 肇・井上将彦
3H2-53 かご型ビリジン-アセチレン-フェノール分子の β -ガラクトシド選択的会合 (富山大薬) ○工藤和樹・増田賢太郎・大石雄基・阿部肇・井上将彦
3H2-54 ビリジン-アセチレン-アニリンオリゴマーの選択的な天然糖の固液抽出 (富山大院薬) ○大石雄基・井上将彦

3月19日午前

大環状分子

座長 重光 孟 (9:00~10:00)
※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4H2-01, 4H2-02, 4H2-03, 4H2-04, 4H2-05)
4H2-01 チアカリックス[4]アレーン・ジエチルアミン塩の結晶による有機分子の包接 (東北大院工) ○三好幾子・佐々木拓郎・中路洋輔・中山寛子・諸橋直弥・服部徹太郎
4H2-02 α -シクロデキストリン結晶によるアミノ酸スルホン酸塩の不斉選択的包接 (東北大院工) ○前田哲也・三好幾子・北本雄一・諸橋直弥・服部徹太郎
4H2-03 1,3-ジアミノカリックス[4]アレーンによるPd(II)およびPt(II)の選択的抽出 (東北大院工) ○久留主 優・赤坂高祐・諸橋直弥・服部徹太郎
4H2-04 C₃-型 BODIPY 大環状三量体による擬ロタキサン形成の速度論的向き選択性 (筑波大院数理物質) ○檜森 宗・松岡亮太・鍋島達弥
4H2-05* Atomic-resolution electron microscopic analysis of curvature-dependent adsorption modes of cyclodextrins on carbon nanohorns (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○HANAYAMA, Hiroki; HARANO, Koji; NAKAMURA, Eiichi

座長 諸橋 直弥 (10:10~11:10)
※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4H2-08, 4H2-09, 4H2-10, 4H2-11,

4H2-12, 4H2-13)

4H2-08 大環状ジピリン多量体およびその BODIPY 誘導体の分子認識能 (筑波大院数理物質・筑波大 TREMS) ○北條智大・松岡亮太・中村貴志・鍋島達弥

4H2-09 7つのビビリジル基をもつシクロデキストリン誘導体の金属錯形成による単一異性体の生成 (筑波大院数理物質・筑波大 TREMS) ○米村颯太・中村貴志・鍋島達弥

4H2-10 ピラー[S]アレーンによる脂肪族カルボニル化合物の分子認識 (北大院工・金沢大理工・金沢大院自然・金沢大 WPI-NanoLSI・北大 WPI-ICReDD) ○眞部夢大・和田圭介・馬場雄大・生越友樹・猪熊泰英

4H2-11 CH- π 水素結合による bowl-in-tube 型超分子錯体の構築 (東大院理・JST ERATO・東北大院理) ○福永健悟・藤田昌暉・松野太輔・佐藤宗太・磯部寛之

4H2-12 サロフを壁面に持つベルト状大環状分子によるフラーレン包接 (筑波大院数理物質・筑波大 TREMS) ○佃 真之介・中村貴志・鍋島達弥

4H2-13 エントロピー駆動によるビスキャビタンドの協同的ゲスト包接 (広島大院理) ○下山大輔・灰野岳晴

座長 藤内 謙光 (11:20~12:00)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4H2-15, 4H2-16, 4H2-18)

4H2-15 サリチリデンイミン部位を有するクリプトファンの合成とゲスト認識 (金沢大院自然・金沢大 NanoLSI) ○金森瑛大・酒田陽子・秋根茂久

4H2-16* Development of artificial light-harvesting antennas based on cyclodextrins and their energy intensive properties (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○SHIGEMITSU, Hajime; MATSUDA, Keigo; KIDA, Toshiyuki

4H2-18 バイオ応用を志向した水溶性人工光捕集アンテナの創出と光物性評価 (阪大院工) ○松田啓吾・重光 孟・木田敏之

H3 会場

8号館 821 教室

有機化学—物理有機化学 A. 構造と物性

3月16日午前

結晶性材料

座長 久木 一朗 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1H3-01, 1H3-02, 1H3-03, 1H3-04, 1H3-05)

1H3-01 (R)-2,2'-ジヒドロキシ-1,1'-ビナフチル-3,3'-ジ(2-ナフトエ酸)を用いた新規キラル MOF の合成とエナンチオマー分離への応用 (関西大化学生命工) ○川北智大・田中耕一・ソフィア リブコースカ

1H3-02 環状化合物からなる多孔質結晶による青葉アルコールの吸着と構造解析 (徳島文理大香川葉) ○富永昌英・川幡正俊・兵頭 直・山口健太郎

1H3-03 Molecular sorption in nanographene-based metal-organic frameworks (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo; Innovation Center, RIKEN) ○SUGINOME, Shun; SATO, Hiroshi; AIDA, Takuzo

1H3-04 MOF の空間設計による末端修飾 PEG の厳密認識 (東大工) ○水谷 風・北尾岳史・ルウェー パンジャマン・植村卓史

1H3-05* Dynamic Microporous Frameworks for the Separation of Terminal-Functionalized PEG (Grad. Sch. Frontier Sci., The Univ. of Tokyo) ○LE OUAY, Benjamin; UEMURA, Takashi

座長 富永 昌英 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1H3-08, 1H3-10, 1H3-11, 1H3-12, 1H3-13)

1H3-08* Evaluation of π interactions on the carbon materials-coated columns by liquid chromatography (Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○KANAO, Eisuke; NAITO, Toyohiro; KUBO, Takuya; OTSUKA, Koji

1H3-10 HAT 誘導体のかみ合いスタッキングによる剛直な大空孔水素結合性有機フレームワークの構築 (阪大院工・北大電子研) ○鈴木悠斗・久木一朗・藤内謙光

1H3-11 金属イオンを介したペプチド二重螺旋誘起に基づく細孔性結晶の構築 (東大院工) ○三郎丸裕太・澤田知久・藤田 誠

1H3-12 1,8-ジフェニルアントラセン誘導体のメカノクロミズム特性 (京工繊院工芸) ○小島佑介・関念都尋・楠川隆博

1H3-13 アントラセン骨格を有するグアニジンの合成とオキソ酸認識 (京工繊院工芸) ○大江真史・武良亮介・楠川隆博

座長 楠川 隆博 (11:20~12:20)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (1H3-15, 1H3-16, 1H3-18, 1H3-19, 1H3-20)

1H3-15 結晶状態の Pillar[n]arene のホスト-ゲスト特性によるハイドロカーボン類の選択的分離 (金沢大院自然・金沢大 NanoLSI) ○齋藤和輝・角田貴洋・山岸忠明・生越友樹

分子集合体

1H3-16* 1,8,13 位にチオール含有置換基を持つ三脚型トリブチセン類の合成と表面吸着挙動 (東工大科学技術創成研究院) ○石割文崇・田子博陸・多田朋史・藤井慎太郎・木口 学・福島孝典

1H3-18 橋頭位置換三脚型トリブチセンを分岐部位とした新規多分岐高分子の開発 (東工大化生研) ○河原慎太郎・石割文崇・福島孝典

1H3-19 ボロン酸部位をもつジシアノジスチルベンゼンの合成と性質 (首都大院都市環境) ○小島奏也・星 光起・久保由治

1H3-20 単分散性ポロネート粒子の室温りん光特性 (首都大院都市環境) ○星 光起・西藪隆平・久保由治

3月16日午後

座長 久保 由治 (13:30~14:30)

※ PC 接続時間 13:20~13:30 (1H3-28, 1H3-29, 1H3-30, 1H3-32, 1H3-33)

1H3-28 マイクロフロー空間を利用したフォトクロミック分子の会合制御 (京府大院生命環境) ○兼吉 輝・北村彬智・沼田宗典

1H3-29 マイクロフロー空間を利用した速度論制御によるエンドキャップ型超分子の創製 (京府大院生命環境) ○神崎千沙子・加地真伍・沼田宗典

1H3-30* 超分子ダブルネットワークヒドロゲル (1): Post-functionalization による機能拡張 (京大院工) ○田中 航・重光 孟・窪田 亮・南沙央理・浦山健治・浜地 格

1H3-32 超分子ダブルネットワークヒドロゲル (2): 動的共有結合を用いた Self-Sorting (京大院工) ○長尾和俊・田中 航・松村亮太郎・窪田亮・浜地 格

1H3-33 超分子ダブルネットワークヒドロゲル (3): 高分子との複合化 (京大院工) ○中村主佑・重光 孟・松崎友伸・窪田 亮・浜地 格

座長 沼田 宗典 (14:40~15:40)

※ PC 接続時間 14:30~14:40 (1H3-35, 1H3-36, 1H3-38, 1H3-39, 1H3-40)

1H3-35 電子豊富大環状ボロン酸エステルの自己組織化とその電子不足芳香族化合物の包接挙動 (東工大理) ○川崎美波・福田賢也・内倉達裕・高橋謙平・岩澤伸治

1H3-36* Seeded Supramolecular Polymerization of a Dithienyldiketopyrrolo-pyrrole Dye in Aqueous Media (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; WPI-ITbM, Nagoya Univ.) ○OGI, Soichiro; FUKAYA, Natsumi; ARIFIN, Arifin; HIJIKATA, Yuh; YAMAGUCHI, Shigehiro

1H3-38 両親媒性ジチエニルジケトピロロピロール色素の集合特性と光物性 (名大院理・名大 WPI-ITbM) ○深谷菜摘・大城宗一郎・五月女光・宮坂 博・山口茂弘

1H3-39 ヘテロ環パネルを有する芳香環ミセルの刺激応答性 (東工大化生研・東工大物質理工) ○佐藤義将・吉沢道人・槐田宗隆

1H3-40 光応答性を示す芳香環ミセル: 疎水性分子の内包と放出 (東工大化生研・東工大物質理工) ○岸田夏月・佐藤義将・吉沢道人・槐田宗隆

座長 大城 宗一郎 (15:50~16:50)

※ PC 接続時間 15:40~15:50 (1H3-42, 1H3-43, 1H3-44, 1H3-45, 1H3-46)

1H3-42 Diels-Alder 反応による V 型両親媒性分子の合成とその集合挙動 (東工大物質理工・東工大化生研) ○伊藤健太・西岡知哉・吉沢道人・槐田宗隆

1H3-43 ミセルを利用した三核金錯体の内包による水溶化と発光性 (東工大化生研) ○華房真実子・松本享典・吉沢道人・槐田宗隆

1H3-44 超分子秤・溶媒に依存して相互構造変換するボルフィリン超分子ポリマーの動作機構の研究 (東理大院理) ○鈴木友樹・倉持悠輔・佐竹彰治

1H3-45 超分子秤を用いた溶媒の分子間相互作用に関する研究 (東理大院理) ○杉本基伸・倉持悠輔・佐竹彰治

1H3-46* Archimedes' spiral growth of supramolecular polymer (RCFM, NIMS; Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) ○SASAKI, Norihiko; TAKEUCHI, Masayuki; SUGIYASU, Kazunori

座長 吉沢 道人 (17:00~18:00)

※ PC 接続時間 16:50~17:00 (1H3-49, 1H3-51, 1H3-53, 1H3-54)

1H3-49* Supramolecular Polymerization of Chiral Antiaromatic Compounds and Their Light-induced Chiral Amplification (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○UEDA, Michihisa; ITOH, Yoshimitsu; AIDA, Takuzo

1H3-51* Supramolecular Self-assembly Behavior of Helical Polymers Bearing Oligoamide Side-chains (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○KAWABATA, Satoshi; OKUDA, Shogo; OUSAKA, Naoki; YASHIMA, Eiji

1H3-53 クラスター配列を目指したデンドリマー超分子ポリマーのテンプレート機能 (東工大化生研) ○皆川 健・アルブレヒト 建・宮田成実・山元公寿

1H3-54 耐光性蛍光色素を用いた超分子ポリマーの形成と光物性評価 (名大院理・名大 WPI-ITbM) ○今井芳樹・大城宗一郎・佐藤良勝・山口茂弘

3月17日午前

分子集合体

座長 羽毛田 洋平 (9:20~10:20)

※ PC 接続時間 9:10~9:20 (2H3-03, 2H3-04, 2H3-05, 2H3-07, 2H3-08)

2H3-03 ジスルフィド結合で連結したアミノ酸ジアミド二量体の時間発展的超分子重合 (名大院理・名大 WPI-ITbM) ○高松愛子・松本健太郎・大城宗一郎・山口茂弘

2H3-04 V字型アゾベンゼン二量体の自己集合と光応答性 (千葉大 IGPR) ○齋藤卓徳・矢貝史樹

2H3-05* Supramolecular chirality generation in rhodamine J-aggregates composed of achiral building blocks (ISIR, Osaka Univ.) ○KIM, Sooyeon; LI, Xinx; FUJITSUKA, Mamoru; MIYATA, Mikiji; MAJIMA, Tetsuro

2H3-07 Development of multiblock arene-perfluoroarene macrocycle (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) ○SATO, Kohei; NABEYA, Kota; MURAOKA, Takahiro; HOSHINO, Norihisa; AKUTAGAWA, Tomoyuki; KINBARA, Kazushi

2H3-08 Development of Multiblock Amphiphilic Molecules bearing Dihydroimidazolium Ion (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) ○MORI, Miki; SATO, Kohei; KINBARA, Kazushi

座長 矢貝 史樹 (10:30~11:30)

※ PC 接続時間 10:20~10:30 (2H3-10, 2H3-11, 2H3-13, 2H3-14, 2H3-15)

2H3-10 ポルフィリン Au^{III}錯体を基盤としたイオンペア集合体の創製 (立命館大生命科学) ○田中宏樹・羽毛田洋平・前田大光

2H3-11* Ion-Pairing Assemblies Based on Porphyrin Anions (Coll. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) ○SASANO, Yoshifumi; MAEDA, Hiromitsu

2H3-13 分子内水素結合によって安定化されたπ電子系アニオンからなるイオンペア集合体 (立命館大生命科学) 前田大光○麓 信比呂・羽毛田洋平

2H3-14 イオンペアとの会合能を有する新規 D-π-A 分子の合成と光学特性評価 (山形大工) ○山家敬弘・山門陵平・岡田修司

2H3-15 π拡張ビロール環を有するアニオン応答性π電子系の合成とイオンペア集合化 (立命館大生命科学) ○杉浦慎哉・前田大光

3月17日午後

座長 飯田 拓基 (14:20~15:20)

※ PC 接続時間 14:10~14:20 (2H3-33, 2H3-34, 2H3-35, 2H3-36, 2H3-37, 2H3-38)

2H3-33 カルボニル基で修飾された両親媒性クロロフィル誘導体の合成と自己会合 (龍大理工・立命館大院生命科学) ○細見直弘・佐々木高明・民秋 均・宮武智弘

2H3-34 20 位に酸素含有官能基をもった亜鉛クロロフィル誘導体の自己会合挙動 (立命館大院生命科学) ○岸 将司・民秋 均

2H3-35 B 環還元型クロロフィル類亜鉛錯体の合成と自己会合 (立命館大生命科学) 民秋 均○船越大地

2H3-36 13¹位にオキシム官能基を有する亜鉛クロロフィル誘導体の合成と立体選択的自己会合 (立命館大院生命科学) ○片山愛梨・民秋 均

2H3-37 アルコキシベンゼン部位を有するトリチアゾリルトリアジン誘導体の合成、物性および自己集合 (滋賀県大工・群馬大理工・九大先端研) ○林 和宏・金子献吾・中村洋介・松本泰昌・奈良大樹・山延健・上原宏樹・北村千寿・加藤真一郎

2H3-38 キラルナノファイバーにおけるゲスト認識の圧力依存性 (奈良先端大先端科技) ○米澤俊平・Sethy Ramarani・河合 壯・中嶋琢也

座長 加藤 真一郎 (15:30~16:30)

※ PC 接続時間 15:20~15:30 (2H3-40, 2H3-41, 2H3-42, 2H3-43, 2H3-45)

2H3-40 分子設計に基づいたアンビデキストラウスゲル化剤の合成とその特性 (九工大院工) ○松本伸之輔・荒木孝司・柘植顕彦

2H3-41 シクロヘキサン骨格を基盤とした新規ゲル化剤の合成と特性 (九工大院工) ○安部克典・荒木孝司・柘植顕彦

2H3-42 カルバモイル化リポフラス誘導体を利用するキラルな超分子オルガノゲル (島根大院自然) ○新田隆裕・杉原沙季・Lu Chenxu・飯田拓基

2H3-43* ベンゾジチオフェンカタテナー液晶のメカノフルオロクロミック特性 (物材機構 RCFM) ○関 淳志・吉尾正史

2H3-45 直交するπ電子系を導入したアニオン応答性π電子系の合成と物性 (立命館大生命科学) ○甲田直也・前田大光

座長 中嶋 琢也 (16:40~17:40)

※ PC 接続時間 16:30~16:40 (2H3-47, 2H3-49, 2H3-50, 2H3-51, 2H3-52)

2H3-47* 動的アニオン会合挙動を示すアニオン応答性π電子系のイオンペア集合化 (立命館大生命科学) ○久野温子・前田大光

分子カプセル

2H3-49 蛍光性ウレア基を骨格に持つ超分子カプセルの開発 (山梨大院医工) ○辻 直也・小幡 誠・高橋正樹

2H3-50 水素結合に基づく光応答性分子集合アリールアゾフェニル-キャピタンドカプセルの構築と光によるゲスト包接制御 (静岡大院総合科学技術) ○塚本祥実・小林健二

2H3-51 動的イミン結合に基づくキャピタンドカプセルの構築とゲスト包接 (静岡大理) ○下 秀都・塚本祥実・小林健二

2H3-52 水素結合に基づく2段および3段重ねサンドイッチポルフィリン会合体 (静岡大創造科学技術大学院) ○中林 翔・小林健二

3月18日午前

分子カプセル

座長 徳永 雄次 (9:00~9:50)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3H3-01, 3H3-03, 3H3-04, 3H3-05)

3H3-01* Uniform Interconversion Between Bowl- and Capsule-Shaped Complexes in Response to Various Stimuli (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○ENDO, Kenichi; UBE, Hitoshi; SHIONOYA, Mitsuhiro

3H3-03 アントラセン環の殻を持つビーナッツ型金属架橋カプセルの合成と性質 (東工大化生研) ○松本享典・田中裕也・吉沢道人・穂田宗隆

3H3-04 Modulation of emission intensity of the self-assembled nanocube by its guest-induced expansion and contraction (Grad. Sch. Arts and Sci., The Univ. of Tokyo) ○LIAO, Jingyuan; KOJIMA, Tatsuo; TAKAHASHI, Satoshi; HIRAOKA, Shuichi

3H3-05 時間分解分光法で観測したナノキューブけい光減衰への包接の影響 (学習院大理) ○梶田瑞穂・Jingyuan Liao・高屋智久・平岡秀一・岩田耕一

座長 宇部 仁士 (10:00~10:50)

※ PC 接続時間 9:50~10:00 (3H3-07, 3H3-09, 3H3-10, 3H3-11)

3H3-07* A temperature-controlled cycle of scrambling and self-sorting of building blocks between cubic assemblies (Grad. Sch. Arts and Sci., The Univ. of Tokyo) ○ZHAN, Yiyang; KOJIMA, Tatsuo; ISHII, Kentaro; TAKAHASHI, Satoshi; HAKETA, Yohei; MAEDA, Hiromitsu; UCHIYAMA, Susumu; HIRAOKA, Shuichi

3H3-09 自己集合した歯車状両親媒性分子に対するカウンターアニオンの包接過程の理論的研究 (横市大院生命ナノ) ○小出卓哉・増子貴子・平岡秀一・長嶋雲兵・立川仁典

超分子錯体

3H3-10 水素結合によるD₂対称ポルフィリントリマーの分子認識 (福井大院工) ○木村元紀・宮川しのぶ・高谷 光・内藤順也・徳永雄次

3H3-11 ビスポルフィリン部位を有する二重らせんホウ素ヘリケートの酸による効率的デラセミ化反応 (名大院工) ○伊藤正樹・山本慎也・逢坂直樹・八島栄次

座長 平岡 秀一 (11:00~11:50)

※ PC 接続時間 10:50~11:00 (3H3-13, 3H3-16)

3H3-13 CSJ Award for Young Chemists Geometric Design of Molecular Self-assembly for Polyhedral Nanomaterials (WPI-iCeMS, Kyoto Univ.) ○FUJITA, Daishi

3H3-16* Enantioselective Photodimerization of a 2,6-Disubstituted Anthracene Derivative Assisted by a One-Handed Homo-Double Helix Formation (Grad. Sch. Eng., Nagoya Univ.) ○URUSHIMA, Akio; TANAKA, Makoto; HORIMOTO, Naomichi; TANABE, Junki; TAURA, Daisuke; OUSAKA, Naoki; MORI, Tadashi; YASHIMA, Eiji

3月18日午後

座長 松岡 亮太 (13:00~14:00)

※ PC 接続時間 12:50~13:00 (3H3-25, 3H3-26, 3H3-27, 3H3-28, 3H3-29, 3H3-30)

3H3-25 アントラセン環を有する金属架橋カプセル: 飽和/不飽和脂肪酸類の内包と識別 (東工大物質理工・東工大化生研) ○二木啓太・筒井貴大・吉沢道人・穂田宗隆

3H3-26 アントラセン環を有する金属架橋カプセル: 空間内面への窒素原子導入 (東工大化生研) ○土橋大樹・Lorenzo Catti・吉沢道人・穂田宗隆

3H3-27 多環芳香族骨格を有する金属架橋ケージとカプセル: 分子捕捉能の比較 (東工大化生研・東工大物質理工) ○筒井貴大・吉沢道人・穂田宗隆

3H3-28 二種類の架橋構造への変換が可能なコバルト(III)二核メタロホストの合成とゲストの閉じ込め効果 (金沢大院自然・金沢大 NanoLSI) ○長島弘樹・酒田陽子・秋根茂久

3H3-29 トリブチセン型配位子のテンプレート自己集合により形成される五核メタロナノペルトの分子認識挙動 (金沢大院自然・金沢大 NanoLSI) ○山本亮一・酒田陽子・秋根茂久

3H3-30 非対称性架橋型配位子を用いた自己組織化錯体形成の検討 (東理大理) ○緒方大二・湯浅順平

座長 酒田 陽子 (14:10~15:10)
 ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (3H3-32, 3H3-33, 3H3-34, 3H3-35, 3H3-37)
3H3-32 亜鉛イオンによって誘起される架橋型アクリジン配位子のキラル集合構造と光誘起電子移動 (東理大院理) ○小出祥太・湯浅順平
3H3-33 N₂O₄型ジピリニンジウム錯体の合成と光学特性 (筑波大院数理工学・筑波大 TREMS) ○住吉昭信・千葉湧介・松岡亮太・鍋島達弥
3H3-34 アキラルなピリジン-ベンゾイミダゾール系配位子の Ni(II)錯体を用いたカルボン酸の不斉識別 (山形大院理工) ○久保田敦子・阿部千尋・星野七海・片桐洋史
3H3-35* Chiral Recognition of Mono-alcohols by Using 1-hydroxy-2,3,1-benzodiazaborine Having an Optical Active Cr-arene Moiety (Sch. Sci., Tokyo Tech.) ○SHIMO, Shunsuke; TAKAHASHI, Kohei; IWASAWA, Nobuharu
3H3-37 かご型錯体への包接によるアミドの歪み誘起と加水分解促進 (東大院工) ○志渡澤幸佑・竹澤浩気・藤田 誠

座長 片桐 洋史 (15:20~16:20)
 ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (3H3-39, 3H3-42, 3H3-43)
3H3-39 Young Scholar Lectures of CSJ Precise Synthesis and Functions of Macrocyclic Oligomers with Unique Structures (Grad. Sch. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba; TREMS, Univ. of Tsukuba) ○NAKAMURA, Takashi
3H3-42 長鎖アルキル基をもつ架橋型配位子と亜鉛イオンとの段階的錯体形成 (東理大院理) ○切明航太・湯浅順平
3H3-43* Self-assembly process of a Pd₄L₈ quadruply interlocked cage (Grad. Sch. Arts and Sci., The Univ. of Tokyo) ○TATEISHI, Tomoki; YASUTAKE, Yuichi; KOJIMA, Tatsuo; TAKAHASHI, Satoshi; HIRAOKA, Shuichi

座長 湯浅 順平 (16:30~17:30)
 ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (3H3-46, 3H3-47, 3H3-48, 3H3-50, 3H3-51)
3H3-46 Dependence from templating anions of self-assembling pathways and final products of Pd₂L₄ cage (Grad. Sch. Arts and Sci., The Univ. of Tokyo) ○TAKESHIGE, Leonardo Hayato; TATEISHI, Tomoki; KOJIMA, Tatsuo; TAKAHASHI, Satoshi; HIRAOKA, Shuichi
3H3-47 Pd₆L₄八面体型錯体の自己集合過程 (東大院総合) ○小峰翔平・小島達央・高橋 聡・平岡秀一
3H3-48* Self-assembly Processes of Octahedron-shaped Pd₆L₁₂ Cages (Grad. Sch. Arts and Sci., The Univ. of Tokyo) KOMINE, Shohei; TATEISHI, Tomoki; KOJIMA, Tatsuo; NAKAGAWA, Haruna; HAYASHI, Yasuhiro; TAKAHASHI, Satoshi; HIRAOKA, Shuichi
3H3-50 Design and Synthesis of Multi-Joint Macrocyclic Compounds (Fac. Eng., The Univ. of Tokyo) ○WATANABE, Takuya; SATO, Hiroshi; AIDA, Takuzo
3H3-51 C-ビポット型三重らせん金属錯体を用いた超分子ケージの合成 (筑波大院数理工学・筑波大 TREMS) ○両角拓磨・松岡亮太・鍋島達弥

3月19日午前

超分子錯体

座長 清水 宗治 (9:00~10:00)
 ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4H3-01, 4H3-02, 4H3-03, 4H3-04, 4H3-06)
4H3-01 自己集合中空錯体のサイト分離効果に基づく直交反応系の開発 (東大院工) ○堀江峻平・堂本悠也・藤田 誠
4H3-02 結び目構造をもつ二重壁中空錯体の構築 (東大院工) ○田村有佳梨・竹澤浩気・藤田 誠
4H3-03 アセチレン部位による直線型金属配位の折り曲げを用いた3次元インターロック超分子の構築 (東大院工) ○阿部真大・堂本悠也・藤田 誠

分子機械

4H3-04* Construction and solid-state dynamics of supramolecular hydrocarbon bearings (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; ERATO, JST; Fac. Sci., TMU) ○MATSUNO, Taisuke; NAKAI, Yusuke; MANIWA, Yutaka; SATO, Sota; FUJITA, Masahiro; FUKUNAGA, Kengo; ISOBE, Hiroyuki
4H3-06 柔軟なシクロアアリーレンホストと楕円体型ゲストからなる超分子錯体の構造と挙動 (東大院理・東北大院理・JST ERATO) ○美尾樹・孫 哲・岡田朝彦・松野太輔・佐藤宗太・河野裕彦・磯部寛之

座長 中藺 和子 (10:10~11:10)
 ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4H3-08, 4H3-10, 4H3-11, 4H3-12, 4H3-13)
4H3-08* Synthesis of subphthalocyanine-stoppered [2]rotaxanes and their threading-dethreading behaviors of the ring unit (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.; Fac. Sci., Univ. of Bath) ○KAGE, Yuto; SHIMIZU, Soji; FURUTA, Hiroyuki; KOCIOK-KÖHN, Gabriele; PANTOS, G. Dan
4H3-10 C₃対称サブユニットの構造設計による高次ペプチドカテナンの合成 (東大院工) ○齋藤杏実・澤田知久・藤田 誠

4H3-11 交差数7のトーラス結び目ボロゾーをもつペプチド配位リングの構築 (東大院工) ○猪俣祐貴・澤田知久・藤田 誠
4H3-12 セレネニルスルフィドの特性を活用したゲート付き分子シャトルの開発 (東工大理) ○石川里穂・佐瀬祥平・後藤 敬
4H3-13 フェナントロン誘導体を軸分子とするロタキソンの合成と分子シャトルへの応用 (阪工大工) 村岡雅弘○山根瑠咲・村田理尚・静間基博

座長 村岡 雅弘 (11:20~12:20)
 ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4H3-15, 4H3-16, 4H3-17, 4H3-18, 4H3-19, 4H3-20)
4H3-15 ビフェニルを持つクラウンエーテルのロタキソン形成による動的な不斉の誘起 (福井大院工) ○木村友哉・宮川しのぶ・内藤順也・徳永雄次
4H3-16 非対称クラウンエーテルの[2]ロタキソン形成における速度論と熱力学特性 (福井大院工) ○内藤順也・藤野貴明・宮川しのぶ・徳永雄次
4H3-17 Handcuff型ロタキソンの合成と可逆的内孔空間制御 (東工大物質工) ○岡本奈美・中藺和子・高田十志和
4H3-18 アキラルな環と軸の2点インターロッキングによる不斉誘起 (福井大院工) ○田島慎也・宮川しのぶ・内藤順也・徳永雄次
4H3-19 螺旋構造を有するキラルロタキソンの合成とそのスイッチング (福井大院工) ○伴 勇利・木村元紀・宮川しのぶ・内藤順也・徳永雄次
4H3-20 テンプレート制御クリック法を用いたロタキソン型円偏光発光性色素の効率的な合成 (富山大院薬) ○宮岡佑太・林 晃一郎・菅原颯馬・大石雄基・井上将彦

3月19日午後

座長 前田 大光 (13:30~14:30)
 ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (4H3-28, 4H3-30, 4H3-31, 4H3-33)
4H3-28* 光刺激に応答して回転速度を変調できる分子ギアの開発 (東工大化生研) ○土戸良高・山納真人・小坂田耕太郎
4H3-30 赤色蛍光を示すBODIPY誘導体を用いた超分子メカノフォア (北大電子研) ○村松達也・相良剛光・玉置信之
4H3-31* Development of rotaxane-based supramolecular mechanophores (RIES, Hokkaido Univ.) ○SAGARA, Yoshimitsu; TAMAOKI, Nobuyuki
4H3-33 被覆型金属サレン錯体の合成とその安定性・酸化還元特性に対する被覆効果 (東大院総合) ○原田涼佑・正井 宏・寺尾 潤

H4 会場

8号館 822 教室

有機化学—反応と合成 E. 有機金属化合物

3月16日午前

Ru

座長 村上 慧 (9:00~10:00)
 ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (1H4-01, 1H4-02, 1H4-03, 1H4-04, 1H4-05, 1H4-06)
1H4-01 ルテニウム触媒によるラセミ体モノ置換アリールアルコールとインドールのエナンチオ選択的アリール化反応 (日大院総合基・日大文理) ○水野翔太・篠澤 徹・辻 裕章・川面 基
1H4-02 (キラルビスクロヘプタジエン) ルテニウム(0)錯体を触媒とする共役ジェンとアクリル酸メチルとの触媒的不斉交差二量化反応 (東農工大院工・国立台湾師範大) ○田中雪乃・小峰伸之・WU Hsyueh-Liang・平野雅文
1H4-03 Catalytic Asymmetric Carbene Transfer Reaction of Diazo Oxime Ethers with Olefins (Dept. Env. Life Sci., TUT) ○HO, Linh Da; SHIBATOMI, Kazutaka; IWASA, Seiji
1H4-04 5配位型N-混乱ボルフィリンルテニウム錯体の合成と触媒特性評価 (九大院工) ○福山和毅・宮崎隆陸・真下峻一・出口裕也・石田真敏・森 重樹・古田弘幸
1H4-05 ルテニウム触媒によるアリールホスフィンのオルト位C-H結合ホウ素化反応 (東工大理) ○福田一石・岩澤伸治・鷹谷 絢
1H4-06 四座配位子を持つルテニウム錯体を用いたエチレンと二酸化炭素からのアクリル酸合成の効率化 (東工大理) ○平高 遥・伊藤龍好・高橋謙平・岩澤伸治

座長 鷹谷 絢 (10:10~11:10)
 ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (1H4-08, 1H4-09, 1H4-10, 1H4-11, 1H4-12, 1H4-13)
1H4-08 ルテニウム触媒およびカルボジミドを用いたアルコールの水素移動型酸化反応の開発 (武蔵野大薬) ○渡辺あづみ・松山瑞季・片川和明・末木俊輔・穴田仁洋
1H4-09 光触媒が駆動するベンジル位選択的な酸化反応の開発 (名大院理) ○宮内紗久良・榊原陽太・村上 慧・伊丹健一郎
1H4-10 反応活性なホウ素置換基を有するスキップジエンビルディング

ブロックの触媒的合成 (東農工大院工) ○島田恵太・清田小織・小峰伸之・平野雅文
1H4-11 反応活性なハウ素置換基を有する共役トリエンビルディングブロックの触媒的合成 (東農工大院工) ○倉持歩実・清田小織・小峰伸之・平野雅文
1H4-12 ルテニウム錯体触媒存在下、2-アルキルアニリンおよびフェノール類の分子内環化反応によるインドールおよびベンゾフラン類の合成 (京大院工) ○豊田貴大・狄 元駿・木村 祐・近藤輝幸
1H4-13 ルテニウム錯体触媒を用いたジスルフィドのアレンへの位置選択的な付加 (京大院工) ○田中遼介・狄 元駿・木村 祐・近藤輝幸

座長 阿野 勇介 (11:20~12:20)

※PC接続時間 11:10~11:20 (1H4-15, 1H4-16, 1H4-17, 1H4-19)
1H4-15 ルテニウムナノ粒子触媒を用いた β -分岐アルコールの合成 (関西大化学生命工) ○永田達己・鈴木健之・大洞康嗣
1H4-16 トリアルキルホスフィン配位子を有するルテニウム触媒による炭素-水素結合の選択的切断を経る芳香族ケトンのモノアリール化反応 (慶大理工) ○鈴木一聖・近藤 晃・河内卓彌・垣内史敏
1H4-17* Development of In Situ Generated Ruthenium Phosphine Catalysts for Selective Arylation of Aromatic Compounds via C-O Bond Cleavage and Asymmetric Synthesis (Fac. Sci. Tech., Keio Univ.) ○KONDO, Hikaru; KOCHI, Takuya; KAKIUCHI, Fumitoshi
1H4-19* Development of Highly Active Ru Catalysts for Selective Hydrogenation of Carboxylic Acids (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○YOSHIOKA, Shota; SAITO, Akari; NARUTO, Masayuki; SAITO, Susumu

3月16日午後

Ir

座長 藤田 健一 (13:30~14:30)

※PC接続時間 13:20~13:30 (1H4-28, 1H4-29, 1H4-30, 1H4-32)
1H4-28 水素結合部位をもつ配位子の改良によるメタ位選択的なC-Hボリル化反応の加速および基質特異性の発現 (九大先導研・九大院総理工・東大院薬) ○盧 旭・吉越裕介・井田 悠・西 光海・金井 求・國信洋一郎
1H4-29 *meta*-Selective Functionalizations of Aromatic Compounds via Iridium-catalyzed C-H Borylation (IMCE, Kyushu Univ.; Grad. Sch. Eng. Sci., Kyushu Univ.) ○WANG, Jie; TORIGOE, Takeru; KUNINOBU, Yoichiro
1H4-30* C(sp³)-H Cyanation Promoted by Visible-Light Photoredox/Phosphate Hybrid Catalysis (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) ○WAKAKI, Takayuki; SAKAI, Kentaro; ENOMOTO, Takafumi; KONDO, Mio; MASAOKA, Shigeyuki; OISAKI, Kounosuke; KANAI, Motomu
1H4-32* C-H Borylation Using Mechanochemistry (Grad. Sch. Eng., Hokkaido Univ.) ○PANG, Yadong; ISHIYAMA, Tatsuo; KUBOTA, Koji; ITO, Hajime

座長 カニヴァ ステイヴィンキャロ (14:40~15:40)

※PC接続時間 14:30~14:40 (1H4-35, 1H4-37, 1H4-39, 1H4-40)
1H4-35* Efficient and Versatile Method for N-Methylation of Amines Catalyzed by NHC Iridium Complexes (Grad. Sch. Human and Environ. Stud., Kyoto Univ.) ○TOYOOKA, Genki; TSUJI, Akiko; FUJITA, Ken-ichi
1H4-37* Catalytic Asymmetric Borylation of Methylene C-H Bonds (Fac. Sci., Hokkaido Univ.) ○REYES, Ronald; Iwai, Tomohiro; MAEDA, Satoshi; SAWAMURA, Masaya
1H4-39 アリルフェニルエーテルのイリジウム触媒環化異性化による3-ヒドロキシジヒドロベンゾフラン誘導体の合成 (京大院工) ○日下智史・大村智通・杉野目道紀
1H4-40 イリジウム触媒による脱水素化とC(sp³)-H結合の付加に基づく3-メチルインドール誘導体の合成 (京大院工) ○八木魁人・大村智通・杉野目道紀

座長 三浦 智也 (15:50~16:40)

※PC接続時間 15:40~15:50 (1H4-42, 1H4-43, 1H4-44, 1H4-45, 1H4-46)
1H4-42 イリジウム触媒によるベンズアニリド類の位置選択的かつエナンチオ選択的C-H共役付加ならびに反応機構解析 (早大先進理工) ○栗田久樹・高島千波・五十幡康弘・高野秀明・カニヴァ ステイヴィン キャロ・中井浩巳・柴田高範
1H4-43 イリジウム触媒を用いた芳香族カルボン酸と内部アルキンの脱水素カップリング (阪市大院理) ○廣澤慶志・佐藤哲也・白杵克之助
1H4-44 カチオン性イリジウム触媒による分子内ヒドロアリール化反応 (阪市大院理) ○坂本佳那・西村貴洋
1H4-45 イリジウム触媒を用いた*N*-スルホニルアクリルアミドの電子不足共役ジエンによるC-Hアルキル化反応とそれに続く環化反応 (阪市大院理) ○村上琴音・永本 翠・西村貴洋
1H4-46 イリジウム触媒を用いた*N*-メチルC-H結合の1,1-二置換アルケンへの付加反応 (阪市大院理) ○中村威久海・永井将貴・西村貴洋

座長 西村 貴洋 (16:50~17:40)

※PC接続時間 16:40~16:50 (1H4-48, 1H4-49, 1H4-50, 1H4-51, 1H4-52)

1H4-48 イリジウム触媒によるビチオフェン架橋ジエンとニトリルの[2+2]付加環化反応 (青山学院大理工) ○浦沢和希・坂坂宙美・谷川聖人・武内 亮
1H4-49 IR錯体触媒によるエタノールを用いた第一級アルコールの二炭素増炭反応 (関西大化学生命工) ○小林正輝・吉村佳祐・伊藤聡・大洞康嗣
1H4-50 光によるリンイリドからのシアノメチルラジカル種の発生とアルケンへの付加反応 (京大院工) ○森山大輔・船越雄太・三浦智也・村上正浩
1H4-51 イリジウム触媒による1-アルケン-4-イン-3-オールを用いたインドールのエナンチオ選択的アリル化反応 (青山学院大理工) ○安村 勇気・柳瀬菜々実・武内 亮
1H4-52 イリジウム触媒によるインドールのエナンチオ選択的アリル化反応: 動的速度論的不斉変換を経由するアリル化反応 (青山学院大理工) ○杉浦 輝・武内 亮

座長 國信 洋一郎 (17:50~18:40)

※PC接続時間 17:40~17:50 (1H4-54, 1H4-55, 1H4-56, 1H4-57, 1H4-58)
1H4-54 イリジウム触媒によるアザインドール類のビリジン環選択的な不斉水素化 (九大院理) ○中山裕棋・横田祐輔・桑野良一
1H4-55 Iridium-Mediated Arylation of Quinoline via the Cleavage of Carbon-Carbon and Carbon-Nitrogen Bonds of 1,3-Dimesitylimidazol-2-ylidene (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○SAKURAI, Shun; TOBISU, Mamoru
1H4-56 イリジウム触媒による酸フッ化物とアレンおよびヘテロアレンとの脱カルボニル型カップリング反応 (阪大院工) ○吉田朝輝・櫻井 駿・蔦巢 守

Re

1H4-57 α, β -不飽和カルベン錯体を活性種とする活性メチレン化合物の触媒的アリル化反応 (東工大理) ○有尾 茜・渡邊翔也・十河秀行・岩澤伸治
1H4-58 レニウム触媒による ω -エチルイミンの2-メチレンシクロアルカン-1-アミン誘導体への環化異性化 (阪大院工) 福本能也○高見泰浩・東川一希・茶谷直人

3月17日午前

V

座長 岩崎 孝紀 (9:00~10:00)

※PC接続時間 8:50~9:00 (2H4-01, 2H4-02, 2H4-03, 2H4-04, 2H4-05, 2H4-06)
2H4-01 Synthetic Study of Bismurayaquinone-A Using Chiral Vanadium Catalyst (ISIR, Osaka Univ.) ○PARK, Hanseok; SAKO, Makoto; TAKIZAWA, Shinobu; SASAI, Hiroaki
2H4-02 Chiral Vanadium Complex-catalyzed Enantioselective Oxidative Hetero-coupling Reactions of Phenols (ISIR, Osaka Univ.) ○HIGASHIDA, Keigo; SAKO, Makoto; TAKIZAWA, Shinobu; SASAI, Hiroaki
2H4-03 Chiral Vanadium Complex-Catalyzed Efficient Synthesis of Heterohelices (ISIR, Osaka Univ.) ○TAMORI, Yuki; SAKO, Makoto; TAKIZAWA, Shinobu; SASAI, Hiroaki
2H4-04 Synthesis of 1,2,4-Azadiphosphole Derivatives Based on Vanadium-Catalyzed [2+2+1] Cycloaddition Reactions of Phosphaalkynes with Azobenzenes (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○LIANG, Wenbin; NAKAJIMA, Kazunari; NISHIBAYASHI, Yoshiaki
2H4-05 Vanadium Complex-catalyzed One-pot Synthesis of Nitrogen-Containing Aromatic Compounds (ISIR, Osaka Univ.) ○TAKIISHI, Tomohiro; SAKO, Makoto; TAKIZAWA, Shinobu; ZUMBRÄGEL, Nadine; GRÖGER, Harald; SASAI, Hiroaki
2H4-06 Vanadium Complex-catalyzed Enantioselective *o*,*o*-Piancatelli Rearrangement Reaction (ISIR, Osaka Univ.) ○SAKO, Makoto; SCHÖBER, Lukas; TAKIZAWA, Shinobu; GRÖGER, Harald; SASAI, Hiroaki

座長 滝澤 忍 (10:10~11:10)

※PC接続時間 10:00~10:10 (2H4-08, 2H4-09, 2H4-10, 2H4-12)
2H4-08 Synthesis of Ketimines from Ketones and *N,N*-Bis(trimethylsilyl)anilines Catalyzed by Vanadium Complexes (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ○TSURUGI, Hayato; OCHI, Hibiki; KAWAKITA, Kento; MAHSIMA, Kazushi
2H4-09 パナジウム錯体を触媒としたアルキンとアゾベンゼンの[2+2+1]-環化付加反応による多置換ピロール合成反応 (阪大院基礎工) ○垣内勇哉・川北健人・BEAUMIER Evan・TONKS Ian・剣 隼人・真島和志
2H4-10* Mechanistic Study on Vanadium-catalyzed [2+2+1]-cycloaddition of Alkynes and Azobenzenes (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ○KAWAKITA, Kento; KAKIUCHI, Yuya; BEAUMIER, Evan; TONKS, Ian; TSURUGI, Hayato; MASHIMA, Kazushi

Mo

2H4-12* Directed Retro-Cyclopropanation with Metal-Quinone Complexes (Grad. Sch. Nat. Sci. Technol., Okayama Univ.) ○ASAKO, Sobi;

KOBASHI, Takaaki; TAKAI, Kazuhiko

Cr

座長 佐古 真 (11:20~12:10)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2H4-15, 2H4-17, 2H4-18)

2H4-15* *gem*-ジクロムメタン反応剤のアルキンへの付加を伴う 1,6-エンインの環化反応 (岡山大院自然) ○村井征史・谷口竜治・高井和彦

2H4-17 有機ケイ素化合物を還元剤としたクロム触媒によるアルケンのシクロプロパン化反応 (阪大基礎工) ○西 耕平・池田英晃・剣 隼人・真島和志

2H4-18* Chromium-catalyzed Cyclopropanation of Alkenes using an Organosilicon Reductant (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ○IKEDA, Hideaki; NISHI, Kohei; TSURUGI, Hayato; MASHIMA, Kazushi

3月17日午後

Ge

座長 土本 晃久 (13:20~14:20)

※ PC 接続時間 13:10~13:20 (2H4-27, 2H4-29, 2H4-30, 2H4-31, 2H4-32)

2H4-27* Functionalization of Organogermanium Compounds: Stereoselective Synthesis of Triols and Regioselective Synthesis of dienes (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○MINAMI, Yohei; KONISHI, Akihito; YASUDA, Makoto

Si

2H4-29 嵩高いアルコキシ基を有するジシランを用いたハロゲン化アリールの触媒的シリル化 (京大院理) ○福井啓太郎・齊藤 颯・下川 淳・依光英樹

2H4-30 アルコキシジシランを用いたパラジウム触媒による芳香族 C-H 結合のシリル化 (京大院理) ○福永大喜・山岸拓幹・下川 淳・依光英樹

2H4-31 安定性と反応性の両立を指向したアルコキシシリル基の開発 (京大院理) ○齊藤 颯・下川 淳・依光英樹

2H4-32 シリルボランアート錯体を利用したケイ素-ケイ素結合形成反応 (北大院工) ○矢戸亮介・久保田浩司・伊藤 肇

座長 下川 淳 (14:30~15:30)

※ PC 接続時間 14:20~14:30 (2H4-34, 2H4-35, 2H4-36, 2H4-37, 2H4-38)

2H4-34 4級アンモニウム塩を触媒とするアルキンのヒドロシリル化反応 (明大理工) ○中村江佑・土本晃久

2H4-35 亜鉛触媒によるヒドロシランを用いた α, β -不飽和ケトン類の脱水素 O-シリル化反応 (明大理工) ○米倉恭平・伊東竜弥・松井史也・土本晃久

Sn

2H4-36 単離可能なスタンナベンゼンの合成及び構造 (名大院工) ○海谷河音・鈴木克規・山下 誠

2H4-37 Novel Synthesis of Homopropargylic Alcohols Using Trialkylboranes as a Free Radical Initiator and an Alkylating Agent (Grad. Sch. Sci. Eng. For Edu., Univ. of Toyama) ○MURKAMI, Miki; WATANABE, Airi; HORINO, Yoshikazu; ABE, Hitoshi

2H4-38* Control of Regio- and Stereoselectivities in Allylation with α -Amino Allylic Stannanes (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○SUZUKI, Kensuke; NISHIMOTO, Yoshihiro; YASUDA, Makoto

B

座長 鈴木 克規 (15:40~16:30)

※ PC 接続時間 15:30~15:40 (2H4-41, 2H4-42, 2H4-43, 2H4-44, 2H4-45)

2H4-41 触媒的なホウ素化と酸化による α -アミノアシルトリフルオロボレート合成 (北大院工) ○竹内拓未・田口純平・高橋里奈・伊藤 肇

2H4-42 アシルホウ素化合物のイミン形成/環化による含ホウ素複素環式化合物の合成 (北大院工) ○松浦さつき・田口純平・関 朋宏・伊藤 肇

2H4-43 金属ナトリウムとトリアルコキシルボランを用いたアルケンの 1,2-ジボリル化 (京大院理) ○深澤瑞喜・高橋郁也・野木馨介・依光英樹

2H4-44 金属ナトリウムによるアルキンの強還元を利用した 1,2-ジボリル化 (京大院理) ○高橋郁也・野木馨介・依光英樹

In

2H4-45 アルキン、アリルシランと InBr_3 を用いた位置および立体選択的カルボインジウム化 (阪大院工) 西本能弘○易 俊意・安田 誠

座長 久保田 浩司 (16:40~17:30)

※ PC 接続時間 16:30~16:40 (2H4-47, 2H4-48, 2H4-49, 2H4-50, 2H4-51)

2H4-47 臭化インジウムと有機ケイ素求核剤を用いたイナミドへのカルボインジウム化によるアミノアルケニルインジウムの位置および立体選択的合成 (阪大院工) 姜 炯旻○坂本宏介・西本能弘・安田 誠

2H4-48 *Anti*-carboindation of thioacetylenes using organosilicon nucleophiles and indium salts (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○KANG, Kyoungmin; NISHIMOTO, Yoshihiro; YASUDA, Makoto

2H4-49 Synthesis, Luminescence Properties, and Synthetic Application of Multi-Substituted 2-Pyrones Including a Carbon-Indium Bond (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○YATA, Tetsuji; KITA, Yuji; NISHIMOTO, Yoshihiro; YASUDA, Makoto

Al

2H4-50 水素化ジイソブチルアルミニウムを用いるペンゾチオフェンとペンゾチオフェンオキシドの選択的合成 (埼玉大院理工) ○内田誠也・木下英典・三浦勝清

2H4-51 1-アルケニル-2-エチニルベンゼンとアルミニウム試薬を用いる多置換ナフタレンのワンポット合成 (埼玉大院理工) ○野々山優真・木下英典・三浦勝清

3月18日午前

Mn

座長 生長 幸之助 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3H4-01, 3H4-02, 3H4-03, 3H4-04, 3H4-05, 3H4-06)

3H4-01 アルコキシ架橋多核金属錯体の合成とアミド化合物のエステル化反応の触媒機能 (阪大院基礎工) ○平井崇裕・加藤大樹・相馬秀成・明比慎也・長江春樹・真島和志

3H4-02 アルコキシ架橋キュバン型四核錯体による触媒的エステル交換反応 (阪大院基礎工) ○加藤大樹・明比慎也・平井崇裕・相馬秀成・長江春樹・真島和志

3H4-03 アルコキシ架橋 4 核金属錯体による第三級アミドのトランスアミド化反応 (阪大基礎工) ○相馬秀成・平井崇裕・加藤大樹・明比慎也・長江春樹・真島和志

Co

3H4-04 Pauson-Khand 反応に対する隣接基関与の効果 (東北大院生命科学) ○浅野翔太・一刀かおり・有本博一

3H4-05 コバルト触媒によるイソオキサゾール-5(4*H*)-オン類の不斉非対称化を伴う環再構築反応によるアザ二環式化合物の不斉合成 (京大院工) ○江口 輝・松下 岳・新林卓也・岡本和紘・大江浩一

3H4-06 DMF 保護コバルトナノ粒子触媒によるヒドロシランを用いたオレフィン類のヒドロシリル化反応 (関西大化学生命工) ○黒田雄志・鈴木健之・大洞康嗣

座長 イリエシュ ラウレアン (10:10~11:20)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3H4-08, 3H4-09, 3H4-10, 3H4-12, 3H4-13, 3H4-14)

3H4-08 コバルト触媒による二座配向基を用いた芳香族アミドの炭素-水素結合のアシルオキシ化 (阪大院工) ○上野莉奈・夏井聡子・茶谷直人

3H4-09 Cobalt(II)-Catalyzed Bidentate-Chelation Assisted C-H Iodination of Aromatic Amides with Molecular Iodine (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○KOMMAGALLA, Yadagiri; CHATANI, Naoto

Zn

3H4-10* Novel and Practical Synthesis of SGLT2 Inhibitors by Pd- and Ni-catalyzed Fukuyama Coupling Reaction (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.; Tokuyama Corp.) ○TALODE, Jalindar Bhausaheb; TSURUGI, Hayato; SEKI, Masahiko; MASHIMA, Kazushi

3H4-12 光照射によるカチオン化されたクロリン金属錯体の一重項酸素発生能 (島根大院自然・島根大院総理工・愛媛大学術支援セ) ○山口真季・竹下 翔・藤城 零・藤村卓也・笹井 亮・森 重樹・池上崇久

3H4-13 縮環したポルフィリン二核錯体の一重項酸素発生能 (島根大院自然) ○十倉あずさ・細田 悠・尾崎俊介・藤城 零・藤村卓也・笹井 亮・池上崇久

Fe

3H4-14 ポルフィリン環の*meso*-位に 2 つのジアリールアミノ基を導入した鉄(III)錯体の合成と磁気的性質 (島根大院自然・島根大院総理工) ○定行真穂・尾関聖也・藤城 零・池上崇久

座長 長江 春樹 (11:30~12:30)

※ PC 接続時間 11:20~11:30 (3H4-16, 3H4-17, 3H4-18, 3H4-19, 3H4-20, 3H4-21)

3H4-16 ビニルケテンイミン-鉄錯体の新規合成法の開発 (九工大院工) ○寺谷光平・岡内辰夫・北村 充・下岡弘和

3H4-17 高周期 14 族元素含有ピンサー型配位子を持つ鉄-亜鉛複核錯体の合成と反応 (東工大理) ○瀧澤 開・三浦律男・伊藤龍好・鷹谷

絢・岩澤伸治

3H4-18 Homocoupling-free iron-catalyzed oxidative cross-coupling of aromatics via transient connection of reactants (Org. Int. Res. Pro., The Univ. of Tokyo) ○DOBA, Takahiro; MATSUBARA, Tatsuki; ILIES, Laurean; RUI, Shang; NAKAMURA, Eiichi

3H4-19 Iron-Catalyzed Suzuki-type Coupling between Lithium Alkenylborates and Propargyl Electrophiles (ICR, Kyoto Univ.) ○LU, Siming; AGATA, Ryosuke; ISOZAKI, Katsuhiro; NAKAMURA, Masaharu

3H4-20 鉄ボルフィリン触媒を用いる不飽和結合の空気酸化反応 (京大院工) ○木村健人・倉橋拓也・松原誠二郎

3H4-21 鉄触媒によるメチレンシクロプロパンを用いた芳香族ケトンのオルト位官能基化反応 (慶大理工) ○木村直貴・河内卓彌・垣内史敏

3月18日午後

Au

座長 岩井 智弘 (13:40~14:40)

※PC接続時間 13:30~13:40 (3H4-29, 3H4-31, 3H4-32, 3H4-33, 3H4-34)

3H4-29* Gold(I)-Catalyzed Construction of Nitrogen-Containing Medium-Sized Ring Systems by Cycloisomerization and Azaspirocyclic System by Dearomatization (Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.) ○ITO, Mamoru; KAWASAKI, Ryosuke; INOUE, Daisuke; TAKAKI, Asahi; KANYIVA, Kyalo Stephen; SHIBATA, Takanori

3H4-31 金(I)触媒を用いた 10-endo-dig 選択的環化異性化によるジベンゾジアゼシン誘導体の合成 (早大先進理工) ○井上大輔・伊藤 守・カニヴァ スティヴィン キヤロ・柴田高範

3H4-32 担持 PdAu 合金ナノ粒子触媒を用いたハロゲン化アリールのシリル化反応 (首都大院都市環境・京大 ESICB) ○正木洋佑・三浦大樹・宍戸哲也

3H4-33 ジホスフェン-金(I)錯体を用いた触媒的ヒドロアリール化反応 (阪府大院理) ○浦 里華子・津留崎大・神川 憲

3H4-34 金触媒によるアルキニルスルフィニルイミンの骨格転位反応 (東北大院理) ○田代大樹・中村 達・寺田眞浩

H5 会場

8号館 823 教室

有機化学—反応と合成 E. 有機金属化合物

3月16日午前

Pd

座長 阿野 勇介 (9:00~10:00)

※PC接続時間 8:50~9:00 (1H5-01, 1H5-02, 1H5-03, 1H5-04, 1H5-05, 1H5-06)

1H5-01 Pd 触媒を用いた空気下でのアリル位アミノ化反応 (北大院総化) ○齊藤すな歩・百合野大雅・大熊 毅

1H5-02 β -ケトカルボニル化合物に対する Pd 触媒を用いた空気下でのアリル化アルキル化反応 (北大院総化) ○山下裕之・百合野大雅・大熊 毅

1H5-03 パラジウム触媒作用による 3-ヒドロキシ-4-ペンテン酸を共役ジエン等価体として活用したアルデヒドとのカップリング反応 (長崎大院工) ○仲尾純弥・ニノ方 亮・神路祇里歩・福田 勉・小野寺玄・木村正成

1H5-04 パラジウム触媒を用いた芳香族シアノヒドリン誘導体の脱芳香族的アリル化反応の開発 (早大院先進理工) ○柳本愛華・小松田雅晃・武藤 慶・山口潤一郎

1H5-05 パラジウム触媒を用いたベンジルアンモニウムの脱芳香族的アリル化の開発 (早大院先進理工) ○茅嶋悠樹・小松田雅晃・武藤 慶・山口潤一郎

1H5-06 パラジウム触媒によるジアゾ化合物とアリルボラートを用いたハロゲン化アリールの脱芳香族的三成分連結反応 (早大院先進理工) ○小松田雅晃・武藤 慶・山口潤一郎

座長 武藤 慶 (10:10~11:10)

※PC接続時間 10:00~10:10 (1H5-08, 1H5-10, 1H5-11, 1H5-12, 1H5-13)

1H5-08* メカノケミストリーによる固体内 C-N カップリング反応 (北大院工) ○久保田浩司・瀬尾珠恵・小出克将・長谷川靖哉・伊藤 肇

1H5-10 メカノケミストリーによる固体内 C-C カップリング反応 (北大院工) ○瀬尾珠恵・石山竜生・久保田浩司・伊藤 肇

1H5-11 メカノケミストリーによるパラジウム-ホスフィン錯体の合成 (北大院工) ○高橋里奈・久保田浩司・伊藤 肇

1H5-12 パラジウム触媒を用いた、シクロブタノンヒドラゾンの窒素-窒素結合と炭素-炭素結合の切断をとまうニトリル合成 (阪大院工) 阿野勇介○東野雅也・茶谷直人

1H5-13 Palladium-Catalyzed Regioselective Benzylic C(sp³)-H Alkylation in Aromatic Amides with Maleimides (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○HE,

Qiyuan; ANO, Yusuke; CHATANI, Naoto

座長 西井 祐二 (11:20~12:20)

※PC接続時間 11:10~11:20 (1H5-15, 1H5-16, 1H5-17, 1H5-19)

1H5-15 Pd 触媒を用いた 2,3,3-トリフルオロアリルカーボネートと末端アルキンとの反応によるトリフルオロメチル基を有する 1,3-エンインの合成 (日大院総合基) ○望月敦史・星野祐二・辻 裕章・川面 基

1H5-16 ギ酸を用いたトリフルオロアリルカーボネートの Pd 触媒ヒドリド還元反応 (日大院総合基) ○二本祥太・大竹啓介・辻 裕章・川面 基

1H5-17* Ester Dance Reaction of Aromatic Esters by Pd Catalysis (Grad. Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.) ○MATSUBISHI, Kaoru; OKITA, Toshimasa; MUTO, Kei; YAMAGUCHI, Junichiro

1H5-19* Palladium-catalyzed annulative π -extension (APEX) reaction of aromatic compounds with diiodobiaryls (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; WPI-ITbM, Nagoya Univ.; ERATO, JST) ○MATSUOKA, Wataru; KITANO, Hiroyuki; ITO, Hideto; ITAMI, Kenichiro

3月16日午後

座長 伊藤 英人 (13:40~14:40)

※PC接続時間 13:30~13:40 (1H5-29, 1H5-30, 1H5-31, 1H5-32, 1H5-33)

1H5-29 パラジウム触媒を用いたジアリールメチルカーボネートの分子内溝呂木-ヘック型反応 (阪大院工) ○松出耀広・平野康次・三浦雅博

1H5-30 分子状酸素を用いたパラジウム複核錯体触媒によるケトンの α -メチレン酸化反応の開発 (武蔵野大薬) ○山田古都乃・菅野里奈・財津優人・相田冬樹・清水功雄・片川和明・末木俊輔・穴田仁洋

1H5-31 パラジウム触媒を用いたプロピルケトンとアリル炭酸エステルからの置換ベンゼンの脱水素型合成 (東京工科大工) ○小池健太・上野 聡

1H5-32 求核部位を有する 2-ブromo-1,3-ジエン類のパラジウム触媒分子内環化における異常な選択性 (徳島大院社会産業理工) ○小西卓磨・一尾裕章・小笠原正道

1H5-33* Development of the Highly Efficient Hiyama Coupling Reaction Using Ppm Loading Amount of a Palladium-NNC Pincer Complex (Sch. Physical Sci., SOKENDAI; LCCMS, IMS; JST-ACCEL) ○ICHII, Shun; HAMASAKA, Go; UOZUMI, Yasuhiro

座長 上野 聡 (14:50~15:50)

※PC接続時間 14:40~14:50 (1H5-36, 1H5-38, 1H5-39, 1H5-40, 1H5-41)

1H5-36* Desulfonylative Transformations of α -Fluorinated Benzylic Sulfones (WPI-ITbM, Nagoya Univ.) ○NAMBO, Masakazu; YIM, Jacky C.-H.; TAHARA, Yasuyo; FREITAS, Luiza B. O.; MAEKAWA, Yuuki; ARIKI, Zachary T.; CRUDDEN, Cathleen M.

1H5-38 Pd 触媒を用いたオルトアルキニルアニリンの C-N と *peri*-C-H 結合切断を経るタンデム型環化反応 (東北大院理) ○鈴木 真・金鉄男・寺田眞浩

1H5-39 ポリエチレングリコール鎖修飾ピリジン配位子の合成ならびにパラジウム触媒反応への応用 (京大院工) ○清岡 新・佐藤 基・藤原哲晶・辻 康之

1H5-40 パラジウム触媒によるフッ化アシルとカルボン酸無水物のアシル基交換反応と、フッ化アシル合成への展開 (東理大理工) ○穂坂晋太郎・荻原陽平・坂井敦郎

1H5-41 ジフェロセニルホスフィノ基を有する非対称不斉二座ホスフィン配位子の開発と応用 (徳島大院社会産業理工) ○一柳浩輝・胡湊・浦 康之・小笠原正道

座長 藤原 哲晶 (16:00~17:00)

※PC接続時間 15:50~16:00 (1H5-43, 1H5-44, 1H5-45, 1H5-46, 1H5-47, 1H5-48)

1H5-43 パラジウム触媒を用いたアリールトリフラートとビラゾール誘導体のカップリング反応 (慶大理工) ○小野寺俊亮・河内卓彌・垣内史敏

1H5-44 光と金属種の協同作用によるアシルシランとハロゲン化アリールとの触媒的カップリング反応 (学習院大理) ○藤倉悠太・谷川祐樹・山口航平・石田健人・草間博之

1H5-45 パラジウム触媒を用いた水移動型水和反応の反応機構 (名大院理・名大物国研セ) ○奈良岡あすか・神田智哉・中 寛史

1H5-46 Facile Synthesis of Allylamines via Intermolecular Aza-Wacker-Type Reaction Promoted by a Pd-SPRIX Catalyst (ISIR, Osaka Univ.) SEN, Abhijit; ○TAKENAKA, Kazuhiro; SASAI, Hiroaki

1H5-47 Pd 触媒による 2-クロロアリルアセテートの不斉ダブルエーテル化反応 (日大院総合基・日大文理) ○本多裕美・古川雅希・土 雪子・辻 裕章・川面 基

1H5-48 アリール-B(dan)の鈴木-宮浦クロスカップリング (東理大理) ○山本健介・武藤雄一郎・斎藤慎一

座長 河内 卓彌 (17:10~18:10)

※PC接続時間 17:00~17:10 (1H5-50, 1H5-51, 1H5-52, 1H5-53, 1H5-54, 1H5-55)

1H5-50 パラジウム触媒を用いたヘテロアリールスルフィドの炭素-硫黄結合へのアルキン挿入 (京大院理) ○宇野大介・野木馨介・依光英樹

- 1H5-51** パラジウム触媒を用いたアリールスルホキシドの C-H アルコキシ化 (京大院理) ○佐藤友彦・宇野大介・南 裕子・野木馨介・依光英樹
- 1H5-52** Pd 触媒による CF₃基を置換基として有するプロパルギルアルコールとアリールボロン酸との反応 (日大院総合基) ○岩上光佑・村上翔梧・曽根原多朗・辻 裕章・川面 基
- 1H5-53** Ti-Pd 合金触媒による水素移動を伴うメチルキノリンのアルキル化 (関西大化学生命工) ○宇都宮正義・近藤亮太・大洞康嗣
- 1H5-54** パラジウム触媒による芳香族エステルの脱酸素型 C-P 結合形成反応 (早大院先進理工) ○黒澤美樹・一色遼大・武藤 慶・山口潤一郎
- 1H5-55** Effect of Phosphine Ligands on Pd-catalyzed Cyclative Hydroamination (ISIR, Osaka Univ.) ○KUSABA, Miki; TAKENAKA, Kazuhiro; SASAI, Hiroaki

座長 野木 馨介 (18:20~18:50)

- ※ PC 接続時間 18:10~18:20 (1H5-57, 1H5-58, 1H5-59)
- 1H5-57** キュバンのキュバンの C-H アリール化反応の開発 (名大院理・名大 WPI-ITbM・国立研究開発法人 科学技術振興機構戦略的創造研究推進事業(総括実施型)) ○奥出 諒・八木亜樹子・伊丹健一郎
- 1H5-58** Pd/NHC 触媒による 2-アリールアゼチジンの位置選択的な開環を伴う鈴木-宮浦クロスカップリング反応 (阪大院工) ○豊田和也・武田洋平・南方聖司
- 1H5-59** 水溶性らせん高分子配位子を用いた水中不斉鈴木-宮浦クロスカップリング反応による軸不斉ビアリール化合物の高エナンチオ選択的触媒的不斉合成 (京大院工) 長田裕也○神谷尚明・杉野目道紀

3月17日午前

Pd

座長 荻原 陽平 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2H5-01, 2H5-02, 2H5-03, 2H5-04, 2H5-05, 2H5-06)
- 2H5-01** パラジウム触媒によるチオエステルとトシルヒドrazonを用いたアルケニルスフィド合成 (早大院先進理工) ○石飛耕太・リムカサンドラ・武藤 慶・山口潤一郎
- 2H5-02** 2-アダマンチル基を有する軸不斉アミノホスフィン配位子を用いたパラジウム触媒によるインドール類の不斉アリル位置換反応 (千葉大院工) 三野 孝○山口大輝・海老澤利文・吉田泰志・坂本昌巳
- 2H5-03** dan 置換有機ホウ素化合物の直接クロスカップリング反応 (広島大院工) ○関 道成・尾坂 格・吉田弘人
- 2H5-04** 環化クロスカップリングによる八員環構造を含む多環芳香族炭化水素の合成 (名大院理・名大 WPI-ITbM・JST ERATO) ○松原聡志・古賀義人・村上 慧・伊丹健一郎
- 2H5-05** DMF 保護パラジウムナノ粒子触媒によるアリルアルコールとジシランを用いたアリルシラン類の合成 (関西大化学生命工) ○荒川凌汰・大洞康嗣
- 2H5-06** パラジウム触媒による α 位 C-O 結合切断を伴うケトンの脱炭酸型 α 位アルキニル化反応 (北大院薬) ○數田明優・土井良平・佐藤美洋

座長 土井 良平 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2H5-08, 2H5-09, 2H5-10, 2H5-11, 2H5-12, 2H5-13)
- 2H5-08** パラジウムおよびキラルリン酸触媒を用いる 1,1-ジ(ボリル)-1-アルケンによるアルデヒドのエナンチオ選択的アリルホウ素化反応 (京大工) ○奥 直樹・三浦智也・村上正浩
- 2H5-09** パラジウム触媒によるベンズアミド誘導体を用いた四置換アリル炭素を有する新規含窒素ヘテロ環構築法の開発 (東理大理工) ○鈴木結衣・佐藤和哉・荻原陽平・坂井教郎
- 2H5-10** パラジウム錯体触媒を用いた 1、3-ジエンへのアミノ基とシリル基の酸化的カップリングによる導入反応 (関西大化学生命工) ○鳥居一幸・川久保篤志・林 賢今・大洞康嗣
- 2H5-11** パラジウム触媒を用いたケイ素上の置換基の転位を伴う新規分子変換反応 (富山大工) ○石橋真瑠・中斉宏佑・杉田 哲・堀野良和・阿部 仁
- 2H5-12** Pd 触媒 P-C クロスカップリング反応を用いた P-キラルホスフィン配位子の合成と応用 (愛媛大院理工) ○瀬野結梨香・貞利和希・曽我部祥多・太田英俊・林 実
- 2H5-13** フッ化アシルを用いたパラジウムと銅触媒によるアゾール類へのアシル基導入反応 (東理大理工) ○飯野ゆりか・荻原陽平・坂井教郎

Ni

座長 三浦 智也 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (2H5-15, 2H5-16, 2H5-17, 2H5-18, 2H5-19, 2H5-20)
- 2H5-15** ニッケル触媒による 2 つの炭素-リン結合切断をとまなうホスホール誘導体合成 (阪大院工) ○藤本隼斗・草野百香・鳶巢 守
- 2H5-16** Nickel-Catalyzed Alkylation of Aryl Phosphines via the Cleavage of Carbon-Phosphorus Bonds (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○IGARASHI, Takuya; CHATANI, Naoto; TOBISU, Mamoru
- 2H5-17** ニッケル触媒によるアミドの脱カルボニル化反応の反応機構研

- 究 (阪大院工) ○中谷 駿・森岡俊文・坂本有紀・生越専介・茶谷直人・鳶巢 守
- 2H5-18** ニッケル触媒を用いた、含窒素複素環化合物とアセチレンとの酸化的環化付加 (阪大院工) ○笹川 茜・茶谷直人
- 2H5-19** Nickel(II)-Catalyzed Reaction of Aromatic Amides with Bicyclic Alkenes through Carbon-Hydrogen and Carbon-Nitrogen Bond Cleavage (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○SKHIRI, Aymen; CHATANI, Naoto
- 2H5-20** Ni 触媒によるエステルのアシル C-O 結合切断を経る 3-アシルベンゾフラン類の合成 (北大院薬) ○池本優真・土井良平・佐藤美洋

3月17日午後

座長 倉橋 拓也 (13:40~14:40)

- ※ PC 接続時間 13:30~13:40 (2H5-29, 2H5-31, 2H5-32, 2H5-33, 2H5-34)
- 2H5-29*** Ni(0)/Chiral Phosphoramidite-Catalyzed Asymmetric Carbonylative Cycloaddition of Ene-Imines with CO (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○ASHIDA, Keita; HOSHIMOTO, Yoichi; OHASHI, Masato; OGOSHI, Sensuke
- 2H5-31** ニッケル触媒を用いた芳香族エステルと芳香族ハロゲン化物とのエステル転移反応 (早大院先進理工) ○稲山奈保実・一色遼大・武藤 慶・山口潤一郎
- 2H5-32** ニッケル触媒による芳香族エステルとアレノール類とのエステル転移反応 (早大院先進理工) ○一色遼大・稲山奈保実・武藤 慶・山口潤一郎
- 2H5-33** ニッケル触媒存在下、オキサゾリル基を配向基とする芳香族エステル類の還元的切断反応 (阪大院工) ○高橋健次朗・井寄泰彰・山崎 賢・阿野勇介・茶谷直人
- 2H5-34** Nickel-Catalyzed Reductive Cleavage of Ester Groups at the Ortho Position of Styrenes and Biphenyls (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○IYORI, Yasuaki; ANO, Yusuke; CHATANI, Naoto

座長 星本 陽一 (14:50~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:40~14:50 (2H5-36, 2H5-38, 2H5-40)
- 2H5-36*** Development of Nickel-Catalyzed Cycloaddition of Benzothiofenenes and Alkynes; DFT Calculation, Spectroscopy and Synthetic Experiment (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○TAKAHASHI, Toshifumi; INAMI, Tasuku; KURAHASHI, Takuya; MATSUBARA, Seiji
- 2H5-38*** Nickel-Catalyzed Decarbonylative Cyanation of Aroyl Chlorides (Grad. Sch. Nat. Sci. Technol., Okayama Univ.; RIIS, Okayama Univ.) ○WANG, Zhenhua; WANG, Xiu; NISHIHARA, Yasushi
- 2H5-40*** Nickel-Catalyzed Decarbonylative Silylation of Aroyl Fluorides (Grad. Sch. Nat. Sci. Technol., Okayama Univ.; Research Institute for Interdisciplinary Science,) ○WANG, Xiu; WANG, Zhenhua; LI, Liu; NISHIHARA, Yasushi

座長 中島 一成 (16:00~17:00)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (2H5-43, 2H5-45, 2H5-46, 2H5-47, 2H5-48)
- 2H5-43*** Nickel-Catalyzed C-H Coupling Reactions of Benzamides with Small-Sized Cyclic Ethers (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○XU, Shibo; TAKAMATSU, Kazutaka; HIRANO, Koji; MIURA, Masahiro
- 2H5-45** ニッケル触媒を用いたイミンのヒドロホウ素化反応 (奈良高専物質工) 亀井稔之○石橋弥泰・西野創士・嶋田豊司
- 2H5-46** 内部アルキンを有するプロパルギルカーボネートの Ni 触媒不斉プロパルギル位アミノ化反応 (日大文理・日大院総合基) ○辻 裕章・渡邊光一・宮崎祐輔・大久保正峻・周 彪・川面 基
- 2H5-47** ニッケル触媒によるアルデヒドと有機ハロゲン化物の還元的カップリング反応の開発 (京大院工) ○川邊康介・倉橋拓也・松原誠二郎
- 2H5-48** ニッケル触媒による酸無水物と有機ハロゲン化物の還元的カップリング反応の開発 (京大院工) ○石田康介・倉橋拓也・松原誠二郎

座長 平野 康次 (17:10~17:40)

- ※ PC 接続時間 17:00~17:10 (2H5-50, 2H5-51, 2H5-52)
- 2H5-50** Ni(0)/NHC 錯体を用いた芳香族トリフルオロメチル化合物の炭素-フッ素結合切断によるフルオロニッケル(II)錯体の合成と反応性 (阪大院工) ○井宮弘人・大橋理人・生越専介
- 2H5-51** Nickel- and Photoredox-Catalyzed Hydroalkylation Reactions of Alkynes with 4-Alkyl-1,4-Dihydropyridines (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○GUO, Xifeng; NAKAJIMA, Kazunari; NISHIBAYASHI, Yoshiaki
- 2H5-52** ニッケル触媒による二酸化炭素を用いたアリールスルホニウムのカルボキシル化 (京大院理) ○柳 智征・野木馨介・依光英樹

3月18日午前

Ni

座長 原口 亮介 (9:00~10:00)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3H5-01, 3H5-02, 3H5-03, 3H5-04, 3H5-05, 3H5-06)
- 3H5-01** 太陽光を利用した Ni(cod)₂ の合成 (京大院工) ○釜江祥希・石田直樹・村上正浩
- 3H5-02** Ni を触媒としたアルデヒドへのアリル化反応の開発研究 (岐

卓葉大) ○鈴木大之・山口英士・多田敦浩・伊藤彰近
3H5-03 ニッケル触媒を用いたアリールアミンオルト位での C-H アリール化反応 (京大化研) ○川崎皓斗・青木雄真・高谷 光・中村正治
3H5-04 ニッケル触媒によるアルキンとチオールからのジチオアセターの合成 (福島医大医) ○谷口暢一・北山健司
3H5-05 ニッケル触媒および有機ケイ素還元剤を用いたイミンと芳香族ハロゲン化物のカップリング反応 (阪大院基礎工) ○辻本長嵩・上田耀平・剣 隼人・真島和志
3H5-06 ニッケル-銅協同触媒、フッ化アシルおよびヒドロシランによるビニルアレーンのヒドロアシル化反応 (北大院理) ○上田悠介・岩井智弘・澤村正也

Pt

座長 石田 直樹 (10:10~11:10)
※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3H5-08, 3H5-09, 3H5-10, 3H5-11, 3H5-12, 3H5-13)
3H5-08 白金触媒を用いたイノンの連続[4+2]環化反応 (東工大物質理工) ○越川拓海・柴田 祐・田中 健

Cu

3H5-09 アルデヒドをキラル α -アルコキシアルキルアニオンとして用いる不斉クロスカップリング (金沢大) ○藪下絢矢・長尾一哲・大宮寛久
3H5-10 アルデヒドとケトンの銅触媒還元のカップリング (金沢大) ○竹田光孝・長尾一哲・大宮寛久
3H5-11 銅触媒によるジアゾ酢酸エステル、芳香族第三級アミンおよびシリルハライドを用いた β -ハロアミンの合成 (東理大理工) ○佐々木和輝・荻原陽平・坂井教郎
3H5-12 末端アルキンと有機ホウ素及びアルデヒドを用いたアルキニルボレートを紹介するオキサボロールの新規合成法の開発 (長崎大院工) ○布田 旭・藤田勇輝・阿嘉由樹・福田 勉・小野寺 玄・木村正成
3H5-13 ナフタレン環上での銅触媒による[1,3]-アルコキシ転位反応 (東北大理) ○野澤 暁・中村 達・寺田眞浩

座長 中村 達 (11:20~12:30)
※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3H5-15, 3H5-16, 3H5-17, 3H5-18, 3H5-20, 3H5-21)
3H5-15 銅塩を用いたアズメチンイリドとスルトンの立体選択的1,3-双極子環化付加反応 (中大理工) ○古屋翔平・原口亮介・福澤信一
3H5-16 三象限遮蔽型不斉ビスホスフィン配位子を用いた銅(I)触媒によるベンジルクロライドのエンナンチオ収束的ホウ素置換反応 (北大院工) ○遠藤康平・岩本紘明・小澤 友・渡辺裕太・久保田浩司・今本恒雄・伊藤 肇
3H5-17 直接エンナンチオ収束ホウ素化反応のための高活性不斉二座ホスフィン配位子の開発 (北大院工) ○小澤 友・岩本紘明・竹ノ内雄太・今本恒雄・伊藤 肇
3H5-18* Through-Space Interaction-Modified Robust Chiral Ligand Enabled Copper(I)-Catalyzed *cis*-Selective Asymmetric Borylative Cyclopropanation (Grad. Sch. Eng., Hokkaido Univ.) ○IWAMOTO, Hiroaki; OZAWA, Yu; HAYASHI, Yuta; IMAMOTO, Tsuneo; ITO, Hajime
3H5-20 銅触媒による1,3-ジエン、シリルボランおよびニトリルの三成分カップリング反応 (京大院工) ○藤原哲晶・松田佑樹・辻 康之
3H5-21 面不斉フェロセンを有するキラルトリアゾリリデン Cu 錯体触媒の開発 (中大院理工) ○山崎達郎・原口亮介・福澤信一

3月18日午後

座長 小野寺 玄 (13:40~14:40)
※ PC 接続時間 13:30~13:40 (3H5-29, 3H5-31, 3H5-32, 3H5-33)
3H5-29* Copper-Catalyzed Regioselective Chloroamination of Alkenes (RIIS, Okayama Univ.; Grad. Sch. Nat. Sci. Technol., Okayama Univ.; Grad. Sch. Human Sci., Nara Women's Univ.) ○IWASAKI, Masayuki; XU, Jie; TANI, Yukari; FU, Liyan; IKEMOTO, Yuichi; URA, Yasuyuki; NISHIHARA, Yasushi
3H5-31 鉄触媒によるアルキル化を伴う分子内環化反応を利用した含酸素複素環式化合物の合成 (岡山大院自然・岡山大 RIIS) ○風尾靖喜・岩崎真之・西原康師
3H5-32 銅触媒を用いたアラインの連続的アリールスタンニル化 (広島大院工) ○田中英也・尾坂 格・吉田拡人
3H5-33* Enantioselective Synthesis of *N*-Aryl Amines and Diamines through Copper-Catalyzed Hydroamination of Alkenes (MIT) ○ICHIKAWA, Saki; ZHU, Shaolin; BUCHWALD, Stephen

3月19日午前

Cu

座長 佐藤 隆章 (9:00~10:00)
※ PC 接続時間 8:50~9:00 (4H5-01, 4H5-02, 4H5-03, 4H5-05)
4H5-01 銅触媒によるアルキルシリルペルオキシドとアリールボロン酸を用いた鈴木-宮浦型カップリング反応の開発 (京大院理) ○櫻井舜也・加藤輝将・坂本 龍・丸岡啓二

4H5-02 銅触媒を用いたジボリルアルカンの求電子的アミノ化を利用する α -アミノボロン酸誘導体の合成 (阪大院工) ○西野創士・平野康次・三浦雅博
4H5-03* 銅触媒を用いたジリールアミンによるフェノール誘導体の位置選択的 C-H アミノ化 (阪大院工) ○高松一貴・平野康次・三浦雅博
4H5-05* C-N and C-C Bond Forming Reaction via Cu-Catalyzed Desulfonylative Coupling Reaction (WPI-ITbM, Nagoya Univ.) ○YIM, Jacky C.-h.; TAHARA, Yasuyo; NAMBO, Masakazu; CRUDDEN, Cathleen M.

座長 吉田 拡人 (10:10~11:10)
※ PC 接続時間 10:00~10:10 (4H5-08, 4H5-10, 4H5-11, 4H5-12, 4H5-13)
4H5-08* The Synthesis of Enantioenriched Fluorine-containing Allylboron Compound via Copper(I)-Catalyzed Asymmetric Borylation Reaction (Grad. Sch. Eng., Hokkaido Univ.) ○AKIYAMA, Sota; KUBOTA, Koji; ITO, Hajime
4H5-10 トリフルオロメチル基を有するアレンに対する銅(I)触媒を用いたホウ素化反応の開発 (北大院工) ○能村省吾・秋山颯太・久保田浩司・伊藤 肇
4H5-11 銅(I)触媒による脂肪族ケトン類のボリル環化反応 (北大院工) ○上杉実那美・大崎 駿・久保田浩司・伊藤 肇
4H5-12 銅触媒によるイソオキサゾリジンをを用いた求電子的エーテル化反応の開発 (慶大理工) ○片原聖矢・高橋典雅・佐藤隆章・千田憲孝
4H5-13 アルキンに対するアルコキシシリル銅種の付加 (京大院理) ○山岸拓幹・下川 淳・依光英樹

座長 下川 淳 (11:20~12:10)
※ PC 接続時間 11:10~11:20 (4H5-15, 4H5-16, 4H5-17, 4H5-18)
4H5-15 DMF 還元法による銅ナノ粒子触媒を用いた *N*-アリール化反応 (関西大化学生命工) ○木村祐貴・北井克弥・大洞康嗣
4H5-16 銅触媒を用いたルイス酸性抑制非対称ジボロンによる末端アルキンの α 選択的三成分連結ホウ素化反応 (広島大院工) ○対馬拓海・尾坂 格・吉田拡人
4H5-17 銅触媒を用いたプロモアリールトリフラートの臭素部位選択的ホウ素化反応 (広島大院工) ○神尾慎太郎・尾坂 格・吉田拡人

Nb

4H5-18* Niobium-catalyzed ether deoxyhalogenation with silicon halides (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ○PARKER, Bernard; TSURUGI, Hayato; ARNOLD, John; MASHIMA, Kazushi

H6 会場

8号館 824教室

有機化学—反応と合成 E. 有機金属化合物

3月17日午前

Sc

座長 菅 拓也 (9:00~10:00)
※ PC 接続時間 8:50~9:00 (2H6-01, 2H6-03, 2H6-05, 2H6-06)
2H6-01* Scandium-Catalyzed C-H Addition of Pyridines to Heteroatom-Functionalized Internal Alkenes (RIKEN CSRS) ○ZHAN, Gu; HOU, Zhaomin
2H6-03* Rare-Earth-Catalyzed Diastereodivergent [3+2] Annulation of Aldimines with Alkenes via C-H Activation (RIKEN CSRS) ○CONG, Xuefeng; HOU, Zhaomin
2H6-05 Sc(OTf)₃触媒を用いる2-置換ベンゾイミダゾール類の合成 (京大院工) ○宮部大志・狄 元駿・木村 祐・近藤輝幸

Y

2H6-06 Yttrium-catalyzed C-H Silylation of Aromatic Heterocycles (RIKEN CSRS) ○XU, Wenxuan; HOU, Zhaomin

座長 西井 祐二 (10:10~11:10)
※ PC 接続時間 10:00~10:10 (2H6-08, 2H6-10, 2H6-12)
2H6-08* Synthesis of 1,2,3-Trisubstituted Pyrrolidines by Rare-earth-catalyzed Ring Opening Coupling of Cyclopropenes with Aminoalkenes (RIKEN CSRS) ○CAO, Tao; HOU, Zhaomin

Ti

2H6-10* Low-Valent Titanium-Mediated Direct C-OH Bond Cleavage of Benzyl Alcohol Derivatives and Its Application to C-C Bond Formation (Grad. Sch. Nat. Sci. Technol., Kanazawa Univ.) ○SUGA, Takuya; SHIMAZU, Shoma; UKAJI, Yutaka
2H6-12* Binuclear Titanium Complex-Catalyzed Enantioselective Epoxidation of Alkenes (Mol. Cat. Res. Center, Chubu Univ.) ○SAWANO, Takahiro;

YAMAMOTO, Hisashi

座長 近藤 輝幸 (11:20~11:50)

※PC 接続時間 11:10~11:20 (2H6-15, 2H6-16)

2H6-15 ビロリルアルミニート配位子を有するチタン錯体を触媒としたアルケンのヒドロアミノアルキル化反応 (阪大院基礎工) ○井上まりこ・剣 隼人・真島和志

Ce

2H6-16* Photo-induced decarboxylation of carboxylic acids catalyzed by cerium complexes (Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ○SHIRASE, Satoru; SHINOHARA, Koichi; TSURUGI, Hayato; MASHIMA, Kazushi

Rh

座長 神川 憲 (12:00~12:30)

※PC 接続時間 11:50~12:00 (2H6-19)

2H6-19 若い世代の特別講演会 多様性遷移金属種制御による含窒素複素環の発散指向型合成手法の開発 (京大院工) ○岡本和紘

3月17日午後

座長 安井 猛 (13:40~14:40)

※PC 接続時間 13:30~13:40 (2H6-29, 2H6-30, 2H6-31, 2H6-32, 2H6-33, 2H6-34)

2H6-29 Synthesis of Arene-Fused Thioxanthenes through Thioether Directed *peri*-Selective C-H Arylation under Rhodium Catalysis (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○MOON, Sanghun; NISHII, Yuji; MIURA, Masahiro

2H6-30 ロジウム触媒を用いたイソチアゾール類の窒素-硫黄結合切断を伴う環化カップリング反応 (阪大院工) ○三原 源・野口徹平・西井祐二・三浦雅博

2H6-31 酸触媒を用いるナフトール誘導体からジナフチルエーテルの合成反応 (東北大院薬) ○谷井沙織・有澤美枝子・山口雅彦

2H6-32 非対称トリス複素環化合物のロジウム触媒合成 (東北大院薬) 谷井沙織○佐藤 楓・有澤美枝子・山口雅彦

2H6-33 ペプチドジスルフィドのロジウム触媒的チオリン酸エステル化反応 (東北大院薬) 有澤美枝子○福本昂平・山口雅彦

2H6-34 Rh 触媒不斉開環反応による面不斉フェロセニル錯体の触媒的不斉合成 (阪府大院理) ○磯田隆夢・大矢直輝・津留崎陽大・神川憲

座長 カニヴァ ステイヴィンキャロ (14:50~15:50)

※PC 接続時間 14:40~14:50 (2H6-36, 2H6-37, 2H6-38, 2H6-39, 2H6-40, 2H6-41)

2H6-36 ロジウム錯体触媒を用いた、光照射下でのジイン類の[2+2+1]環化カルボニル化反応 (奈良先端大物質) 森本 積○山口淑子・山田容子・垣内喜代三

2H6-37 非対称ビス複素環セレニドのロジウム触媒合成 (東北大院薬) 有澤美枝子・山口雅彦○鈴木 蓮

2H6-38 ジホスフィンおよびペンタフェニルシクロペンタホスフィンを用いる非対称ビス複素環ホスフィン化合物のロジウム触媒合成 (東北大院薬) 有澤美枝子○澤畑恭佑・大橋慶一郎・山口雅彦

2H6-39 ロジウム触媒的複素環交換反応を利用する非対称ビス複素環ウレアの合成 (東北大院薬) 有澤美枝子○水野太郎・熊田佳菜子・一乃かおり・谷井沙織

2H6-40 キラルロジウム触媒を用いるエンジンの[2+2+2]環化付加反応による 5-6-5 三環性ラクトン骨格の不斉合成 (名大院創薬科学) ○栗崎晃太郎・安井 猛・山本芳彦

2H6-41 ロジウム触媒を用いる 1,6-ジインの環化異性化反応によるらせん状エキソジエン骨格の合成 (名大院創薬科学) ○菊池友宏・安井猛・山本芳彦

座長 有澤 美枝子 (16:00~17:00)

※PC 接続時間 15:50~16:00 (2H6-43, 2H6-44, 2H6-45, 2H6-46, 2H6-47, 2H6-48)

2H6-43 分子内[2+2+2]付加環化反応を利用した含ヘテロ原子中員環化合物の触媒的不斉合成 (早大先進理工) ○房前 徹・カニヴァ ステイヴィン キャロ・柴田高範

2H6-44 連続的分子内 Dehydro-Diels-Alder 反応による軸不斉ビス(ジベンゾチオフェン)誘導体のエナンチオ選択的合成 (早大先進理工) ○関根彩人・三竹寛人・カニヴァ ステイヴィン キャロ・柴田高範

2H6-45 Rhodium(I)-Catalyzed Alkylation of Aryl Sulfonamides with Alkenes through a Bidentate Chelating System and Related Mechanistic Studies (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○REJ, Supriya; CHATANI, Naoto

2H6-46 ロジウム触媒を用いるアリールボロン酸と α, β -不飽和カルボン酸とのカップリング反応 (阪市大院理) ○吉本理紗・臼杵克之助・佐藤哲也

2H6-47 8-キノリノラトロジウム触媒を用いた末端アルキン類の芳香族第一級アミンによる逆マルコフニコフ型ヒドロアミノ化反応 (慶大理工) ○森本圭彦・浜田百絵・河内卓彌・垣内史敏

2H6-48 ロジウム触媒を用いたアミノカルベン中間体を経るエンイン類の新規環化ヒドロアミノ化反応 (慶大理工) ○鷹野祥太郎・塩見亮介・河内卓彌・垣内史敏

3月18日午前

Rh

座長 西村 貴洋 (9:00~10:00)

※PC 接続時間 8:50~9:00 (3H6-01, 3H6-02, 3H6-03, 3H6-04, 3H6-06)

3H6-01 ロジウムシリレノイドの形成を鍵とする触媒的環化反応: 7員環シラカルボサイクル構築への展開 (京大院工) ○佐々木郁雄・大村智通・杉野目道紀

3H6-02 修飾 Cp ロジウム(III)触媒を用いたアクリルアミドの酸化的 C-H 結合オレフィン化反応 (東工大物質理工) ○吉村 凌・柴田 祐・田中 健

3H6-03 電子不足 Cp ロジウム(III)触媒による配向基を用いない sp^2 C-H 官能基化反応 (東工大物質理工) ○高橋洋人・柴田 祐・本庄悠湖・田中 健

3H6-04* Modified Cp-Rhodium(III)-Catalyzed Coupling Reactions of Heterole-Carboxamides with Alkynes via C-H Bond Cleavage (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○YAMADA, Takayuki; SHIBATA, Yu; TANAKA, Ken

3H6-06 修飾 Cp ロジウム(III)触媒を用いた *O*-フェニルカーバメートの C-H 結合ハロゲン化反応 (東工大物質理工) ○田中 仁・柴田 祐・寺澤純一・JOSEPH Anton・田中 健

座長 仙波 一彦 (10:10~11:10)

※PC 接続時間 10:00~10:10 (3H6-08, 3H6-09, 3H6-10, 3H6-11, 3H6-12, 3H6-13)

3H6-08 ロジウム触媒を用いた付加環化反応による非対称ヘリセンのエナンチオ選択的合成 (東工大物質理工) ○木下涼香・柴田 祐・田中 健

3H6-09 ロジウム触媒を用いた付加環化反応によるアザ[7]ヘリセンのエナンチオ選択的合成 (東工大物質理工) ○花田恭一・早瀬升彦・柴田祐・田中 健

3H6-10 ロジウム触媒を用いたアリールボロン酸の 2*H*-クロメンへの不斉付加反応 (阪市大院理) ○梅田萌子・坂本佳那・永井智隆・永本翠・江邊裕祐・西村貴洋

3H6-11 ロジウム触媒を用いた 1,6-エンインと第2級アリールアルコールとの不斉[2+2+2]付加環化反応 (東工大物質理工) ○鈴木峻介・柴田祐・田中 健

3H6-12 ロジウム錯体触媒を用いる 1*H*-インダン-1,2,3-トリオン類とノルボルネンとの脱カルボニル化カップリング反応 (京大院工) ○伊藤大輝・木村 祐・近藤輝幸

3H6-13 ロジウム触媒を用いた[2+2+2]付加環化/芳香族化反応によるジベンゾテトラセンジオンの合成 (東工大物質理工) ○會田侑正・柴田 祐・田中 健

座長 柴田 祐 (11:20~12:30)

※PC 接続時間 11:10~11:20 (3H6-15, 3H6-16, 3H6-17, 3H6-18, 3H6-19, 3H6-21)

3H6-15 13 族金属を配位子とする Cp ロジウムならびにイリジウム錯体の合成と反応 (東工大理) ○山田凌輔・岩瀬伸治・鷹谷 絢

3H6-16 ビフェニレンの炭素-炭素結合活性化を起点とする分子内反応による軸不斉ベンゾフルオランテン誘導体のエナンチオ選択的合成 (早大先進理工) ○塩澤夏海・高野秀明・伊藤太陽・カニヴァ ステイヴィン キャロ・柴田高範

3H6-17 Cp*Rh(III)/キラルアニオンハイブリッド錯体による不斉分子内オキシアミノ化反応 (北大薬) ○廣瀬純平・佐竹 瞬・小島正寛・波多野 学・石原一彰・吉野達彦・松永茂樹

3H6-18 ロジウム触媒を用いた縫合反応によるフルオレン誘導体の合成 (阪大院基礎工) ○西田将貴・新谷 亮

3H6-19* C2-Selective Alkylation and Silylation of Pyridines by a Rhodium Complex Bearing an X-Type Aluminyl ligand (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○HARA, Naofumi; UEMURA, Nao; ASO, Koki; NAKAO, Yoshiaki

3H6-21 ロジウム-アルミニウム複核金属錯体を触媒とするフッ化アリールのマグネシウム化反応 (京大院工) ○藤井郁哉・仙波一彦・中尾佳亮

11 会場 10 号館 1011 教室

コロイド・界面化学

3月16日午前

分子集合体

座長 山内 光陽 (9:00~10:00)

※PC 接続時間 8:50~9:00 (11I-01, 11I-02, 11I-03, 11I-04, 11I-05, 11I-06)

- 111-01** ペルエチル α -シクロデキストリン- I_3 -系熱化学電池における LCST 現象と起電力の向上 (九大工) ○井上博王・梁 益民・山田鉄兵・君塚信夫
- 111-02** 界面活性剤を利用した $[\text{Fe}(\text{CN})_6]^{4-/3-}$ 系熱化学電池の構築 (九大院工) ○岩見理沙・山田鉄兵・君塚信夫
- 111-03** 熱化学電池の性能に及ぼす LCST 型高分子の効果 (九大院工・九大 CMS) ○林 慶祐・山田鉄兵・君塚信夫
- 111-04** 片末端にカルボキシ基をもつセルロースオリゴマーの酵素合成と特性評価 (東工大物質理工) ○齋藤政司・澤田敏樹・田中浩士・芹澤 武
- 111-05** 片末端にアルキル基をもつセルロースオリゴマーの集合法制御 (東工大物質理工) ○田中翔生・澤田敏樹・芹澤 武
- 111-06** 官能基化セルロースオリゴマーの自己組織化を利用した機能紙の創製 (東工大物質理工) ○花村美咲・市川真祐子・澤田敏樹・芹澤 武

座長 澤田 敏樹 (10:10~11:10)

- ※ PC 接続時間 10:00~10:10 (111-08, 111-10, 111-12)
- 111-08*** 2 次元脂質マトリックス中における分子内回転の力学的制御 (東大院新領域・物材機構 MANA) ○森 泰蔵・中西和嘉・ヒルジョナサン・有賀克彦
- 111-10*** Control over Supramolecular Arrangement of Semiconductor Nanocrystals by Self-Assembly of Organic Dye (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○YAMAUCHI, Mitsuaki; MASUO, Sadahiro
- 111-12*** Construction of new multi-component supramolecular nanomaterials based on nucleic acids and peptide derivatives (UGS Drug Discovery and Med. Info. Sci., Gifu Univ.; G-CHAIN) ○HIGASHI, Sayuri; SHIBATA, Aya; HIROSAWA, Koichiro; SUZUKI, Kenichi; IKEDA, Masato

座長 増尾 貞弘 (11:20~12:20)

- ※ PC 接続時間 11:10~11:20 (111-15, 111-16, 111-17, 111-18, 111-20)
- 111-15** 動的界面におけるビナフチル骨格ナノカーのキラリティー制御 (物材機構 MANA) ○石井政輝・森 泰蔵・中西和嘉・有賀克彦・酒井秀樹
- 111-16** アゾベンゼン基を含む脂溶性ロジウム(II)二核錯体による環状構造の形成と光構造制御 (九大院工・九大 CMS) ○小林徹朗・内野慎也・森川全章・君塚信夫
- 111-17** 光および熱刺激応答性を示す水溶性ロジウム(II)二核錯体の合成と自己集合特性 (九大工・九大 CMS) ○坂田萌音・小林徹朗・森川全章・君塚信夫
- 111-18*** 超分子集合体による脂質ベシクルの形状制御 (1) (広島大院工) ○杉川幸太・大野雅貴・池田篤志
- 111-20** 超分子集合体による脂質ベシクルの形状制御 (2) (広島大院工) ○近藤龍次・杉川幸太・池田篤志

3月16日午後

座長 芹澤 武 (13:30~14:30)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (111-28, 111-31, 111-32, 111-33)
- 111-28** CSJ Award for Young Chemists Design and Application of Molecular Glues Based on Multivalent Interactions (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○OKURO, Kou
- 111-31** 光反応によるリポソームへのモデル薬物の包接および放出制御 (広島大院工) ○下川 諒・上田将史・杉川幸太・池田篤志
- 111-32** 光刺激による親水性薬物のリポソームからの放出 (広島大院工) ○後藤雄哉・杉川幸太・安原主馬・池田篤志
- 111-33** ビスマレイミド架橋剤を用いたヘモグロビン重合体の合成 (中大理工) ○高橋大輝・森田能次・小松晃之

座長 山中 正道 (14:40~15:40)

- ※ PC 接続時間 14:30~14:40 (111-35, 111-38, 111-39, 111-40)
- 111-35** Young Scholar Lectures of CSJ Modular Design of Soft Porous Materials by Self-Organization of Metal-Organic Nanocages (Grad. Sch. Frontier Sci., The Univ. of Tokyo) ○HOSONO, Nobuhiko
- 111-38** シクロデキストリンを色素分子間の衝突抑制に利用した光捕集超分子の開発 (阪大工) ○谷 陽平・重光 孟・木田敏之
- 111-39** メチル化 α -シクロデキストリンの自己集合を利用した新規超分子構造体の作製 (阪大院工) ○北河瑞紀・重光 孟・木田敏之
- 111-40** 外表面をアビジンで被覆した蛋白質マイクロチューブモーターの合成と機能 (中大理工) ○菅井夏穂・中井葉子・森田能次・小松晃之

座長 杉川 幸太 (15:50~16:40)

- ※ PC 接続時間 15:40~15:50 (111-42, 111-43, 111-44, 111-45)
- 111-42** ラクトース分解酵素に応答する超分子ヒドロゲルの開発 (静岡大院総合科学技術) ○牧 拓実・山中正道
- 111-43** ウレア誘導体のゲル化能評価 (静岡大理) ○小宮山友希・原田洋子・増田純也・高谷 光・山中正道
- 111-44** 糖残基を有する双頭型両親媒性分子の合成とその集合能評価 (高知大理・高知大理工・北大電子研・北大院環境) ○石ヶ守あずみ・和泉雅之・高橋仁徳・野呂真一郎・中村貴義・越智里香
- 111-45*** 構造変調が可能な π 電子系を基盤とした液晶性集合体の電場応答挙動 (立命館大生命科学) ○中村一登・前田大光

座長 森田 能次 (16:50~17:30)

- ※ PC 接続時間 16:40~16:50 (111-48, 111-49, 111-50, 111-51)
- 111-48** 双極性ヘキサアリアルベンゼン誘導体の自己集合による電場応答性薄膜の創製 (東工大化生研) ○宮崎拓也・庄子良晃・石割文崇・梶谷 孝・藤井慎太郎・木口 学・福島孝典
- 111-49** 超分子化学的手法を利用したポルフィリン含有フラーレンナノ粒子の合成 (広島大院工) ○増田幸将・杉川幸太・池田篤志
- 111-50** クシ型ブロックポリマーの自己組織化及び化学修飾による塩基性ナノオブジェの設計 (神奈川大院工) ○王 文立・金 仁華
- 111-51** 不斉小分子を有する $\text{Co(III)Cl}(\text{TPPS})$ 錯体の不斉会合体形成 (富山大院理工学教育部) ○太田直希・會澤淳一

3月17日午後

分子集合体

座長 原田 雅史 (13:00~14:00)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (211-25, 211-27, 211-29)
- 211-25*** 棒状剛体高分子電解質の電場の下での配向と移動: 流体力学的相互作用の考慮 (徳大総合科学) ○松本光弘
- 211-27*** Formation Mechanism of Fibers Composed of Porphyrin Derivatives Fabricated by Surfactant-Assisted Method (Grad. Sch. Sci. Tech., Yamaguchi Univ.) ○TASHIRO, Keigo; YAMAZAKI, Suzuki
- 211-29*** Dynamic Photonic Crystals Mainly Composed of Water: Sensitive Changes of Structural Colors Exhibited by Thermoresponsive Phospholipid Bilayers (RIKEN CEMS) ○UCHIDA, Noriyuki; KENNY LOW, Zhi Wei; ISHIDA, Yasuhiro

座長 酒井 俊郎 (14:10~15:10)

- ※ PC 接続時間 14:00~14:10 (211-32, 211-33, 211-34, 211-35, 211-36, 211-37)
- 211-32** アミノ酸-糖ハイブリッド界面活性剤の泡沫安定性 (奈良女大院人間文化・テクノロジー) ○際川香葉・矢田詩歩・吉村倫一・羽田容介・澤木茂豊
- 211-33** 多分岐アルキル鎖を有する四級アンモニウム塩系多鎖型界面活性剤の水溶液中における物性 (奈良女大院人間文化・日産化学) ○松本悠里・矢田詩歩・吉村倫一・好田年成
- 211-34** PNIPAM を有するシェル架橋された熱応答性ナノカプセルの合成と機能評価 (神奈川大院工) ○竹淵はるか・貝掛勝也・金 仁華
- 211-35** フッ化炭素鎖と炭化水素鎖を有する光応答性カチオン性ハイブリッド界面活性剤の合成とそのミセル溶液物性 (東理大工) ○糸山碩人・齋藤典生
- 211-36** 酒石酸由来アミド型新規化学分解性界面活性剤の合成と物性 (阪工大工) ○森元勇樹・小野大助・小林正治・益山新樹
- 211-37** ポリオキシエチレン系 2 鎖型非イオン界面活性剤の水溶液物性 (奈良女大院人間文化・日本触媒) ○河合里紗・矢田詩歩・吉村倫一・岡田 篤・稲岡 亨

座長 吉村 倫一 (15:20~16:20)

- ※ PC 接続時間 15:10~15:20 (211-39, 211-40, 211-41, 211-42, 211-43, 211-44)
- 211-39** w/o マイクロエマルションにおける磁気サニャック効果の発現 (阪大 INSD) ○渡會 仁・XING ZILU
- 211-40** 銀ナノ粒子を含有した AOT/水/有機溶媒混合エマルション系の SAXS/SANS による構造解析 (奈良女大院人間文化・奈良女大生活環境) ○山本実穂・原田雅史
- 211-41** 非線形運動下における O/W エマルションの潤滑挙動 (山形大工) ○菊池 慧・野々村美宗
- 211-42** 布に付着したトリグリセリドの洗浄技術の開発 (信州大工・花王) ○竹田圭佑・小寺孝範・酒井俊郎
- 211-43** 乳化剤フリー水中油滴型 (O/W) エマルションの分散安定化機構の解明: 温度の影響 (信州大工) ○高橋 望・酒井俊郎
- 211-44** 乳化プロセスの定量化方法の開発 (信州大工) ○酒井俊郎・筒井 舞

座長 野々村 美宗 (16:30~17:20)

- ※ PC 接続時間 16:20~16:30 (211-46, 211-47, 211-48, 211-49, 211-50)
- 211-46** 油混合による乳化剤フリー水中油滴型 (O/W) エマルションの分散安定化機構の解明: 分岐状炭化水素の影響 (信州大工) ○小池夏海・酒井俊郎
- 211-47** 水中油滴型 (O/W) エマルションの分散安定性と噴霧特性に及ぼす水溶性高分子の影響 (信州大工・東洋エアゾール工業) ○倉澤潤美・山本直輝・伊藤 杏・酒井俊郎
- 211-48** Control of photo-induced motion for photo-responsive liquid crystal-line droplet (Fac. Sci. Eng., Chuo Univ.) ○SAKAI, Yota; DOGISHI, Yoshiharu; SHON, Woon Yong; KATAYAMA, Kenji
- 211-49** ピペラジン基を有するリン脂質アゾ誘導体の超分子構造の構築とその外部刺激応答性について (熊本大院自然) ○長谷川尚紀・栗原清二・深港 豪・金 善南・村松淳司・蟹江澄志
- 211-50** リン脂質アゾベンゼンベシクルと疎水性基を含む水溶性高分子とのゾルーゲル転移と外部刺激応答性 (熊本大院自然) ○佐藤大介・金 善南・深港 豪・蟹江澄志・村松淳司・秋山陽久・玉置信之・栗原清二

3月18日午前

分子集合体

座長 一川 尚広 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (3I1-01, 3I1-02, 3I1-03, 3I1-04, 3I1-05, 3I1-06)

- 3I1-01** 長鎖アルキル基を有する糖誘導体を用いたハロゲン化有機溶媒のゲル化 (山形大院理工) ○笹岡雄生・伊藤和明
- 3I1-02** アルキル鎖をもつ糖誘導体ゲル化剤の構造物性相関 (九大 GIC・日産化学) ○小野文靖・福田 蘭・渡邊久幸
- 3I1-03** 色調変化を示す糖脂質型超分子ヒドロゲルの合成 (高知大理・高知大理工) ○大住僚也・和泉雅之・越智里香
- 3I1-04** Rapid Self-healing materials consisting of polyrotaxane cross-linked by host-guest interactions (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○KOBAYASHI, Yuichiro; TAKASHIMA, Yoshinori; YAMAGUCHI, Hiroyasu; HARADA, Akira
- 3I1-05** アゾベンゼン添加液晶と高分子の複合系における光誘起粘着挙動と粘着材料としての評価 (東工大科学技術創成研究院) ○小池澤夏・山本貴広・青柳隆夫・赤松範久・宍戸 厚
- 3I1-06** 共有結合で連結された動的分子スポンジ: カラム状液晶の鋳型重合により得られる架橋高分子の可逆的構造変化 (理研 CEMS) ○山田邦代・AMMATHNADU Achalkumar・石田康博

座長 越智 里香 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (3I1-08, 3I1-10, 3I1-12)

- 3I1-08*** Modular Approach to Optoelectrically Responsive Columnar Coassembly (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○YANO, Keiichi; ITOH, Yoshimitsu; ARAOKA, Fumito; AIDA, Takuzo
- 3I1-10*** 一方向に回転流動する単結晶状キラル分子液滴 (東工大化生研・東大物性研) ○梶谷 孝・本川究理・守島 健・柴山充弘・福島孝典
- 3I1-12*** 磁場誘起液晶相変化 (東工大化生研・東大院工・理研 CEMS) ○梶谷 孝・HAJJAJ Fatim・相田卓三・福島孝典

座長 高島 義徳 (11:20~12:20)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (3I1-15, 3I1-17, 3I1-19, 3I1-20)

- 3I1-15*** Alignment Control and Functionalization of Semiconductive Self-assembled Fibers in Aligned Liquid-Crystalline Fields (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○YAMAGUCHI, Daisuke; KATO, Takashi
- 3I1-17*** Creation of 3D continuous water nanosheets using liquid-crystalline gyroid structures as a template (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○KOBAYASHI, Tsubasa; ZENG, Xiang-bing; ICHIKAWA, Takahiro

新領域・その他

- 3I1-19** 1,2-alkanediol の黄色ブドウ球菌および表皮ブドウ球菌に対する抗菌活性 (山形大工) ○奥川南子・三浦栄樹・渡邊貴正・矢野成和・今野博行・野々村美宗
- 3I1-20** 音波浮遊溶融法による高秩序な分子自己集合体の形成 (東工大化生研・理研放射光科学総合研究セ・JASRI・東北大多元研) ○田中大喜・梶谷 孝・尾原幸治・大隅寛幸・高田昌樹・福島孝典

3月18日午後

組織化膜

座長 岡本 行広 (13:30~14:30)

※ PC 接続時間 13:20~13:30 (3I1-28, 3I1-30, 3I1-31, 3I1-32, 3I1-33)

- 3I1-28*** Interface imaging of cobalt stearate LB films (Grad. Sch. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba) ○ZHAO, Wenyang; SAKURAI, Kenji
- 3I1-30** 新規表面改質法を用いた有機化カーボンナノチューブによる界面単層膜形成とポリマーナノコンポジット創出 (埼玉大工) ○安彦喜寛・藤森厚裕
- 3I1-31** 有機修飾セピオライトの Langmuir-Blodgett 膜形成による形態評価とその高分子ナノ複合化 (埼玉大院理工) ○平山周平・郭 毅飛・岡野 嶺・佐藤栄一・藤森厚裕
- 3I1-32** ポリジメチルシロキサンを一成分として含む混合単分子膜の表面特性と構造 (宇都宮大院工) ○小林真史・飯村兼一・井上賀美・宮前孝行
- 3I1-33** フッ化炭素修飾ナノダイヤモンドの溶媒中ナノ分散挙動と界面粒子膜形成 (埼玉大院理工) ○町田大樹・藤森厚裕

座長 飯村 兼一 (14:40~15:40)

※ PC 接続時間 14:30~14:40 (3I1-35, 3I1-36, 3I1-37, 3I1-39)

- 3I1-35** 環状部位を有するポリグアナミン誘導体の組織化膜形成とその金属捕集能評価 (埼玉大工) ○福士敬斗・芝崎祐二・藤森厚裕
- 3I1-36** 自己組織化膜で被覆したキラル制御されたいせん状金ナノワイヤーの作製とその光学特性 (東理大工) ○神田龍彦・河合武司
- 3I1-37*** Redox-Dependent Electric Double Layer Structures in Electroactive Self-Assembled Monolayers Probed with Photoelectron Spectroscopy (RIKEN SISL) ○WONG, Raymond; YOKOTA, Yasuyuki;

WAKISAKA, Mitsuru; INUKAI, Junji; KIM, Yousoo

3I1-39* 脂質ナノ膜場電気泳動法の創成 (阪大院基礎工) ○岡本行広・西野 遼・新岡宏彦・菅 恵嗣・馬越 大

座長 河合 武司 (15:50~17:00)

※ PC 接続時間 15:40~15:50 (3I1-42, 3I1-43, 3I1-44, 3I1-46, 3I1-47, 3I1-48)

- 3I1-42** 生体由来高分子群による気/水界面吸着単分子膜形成挙動とその固体基板上固定化 (埼玉大工) ○木村祐介・藤森厚裕
- 3I1-43** 電気化学探針増強ラマン分光による Au(111)電極上のベンゼンチオール単分子膜の検出 (理研 SISL) ○横田泰之・早澤紀彦・楊 波・数間恵弥子・Catalan Francesca C. I.・金 有洙
- 3I1-44*** Control of Liposome Membrane Properties and Functions by GHz-Frequency Electric Field (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ○TAUCHI, Atsushi; SUGA, Keishi; OKAMOTO, Yukihiko; UMAKOSHI, Hiroshi
- 3I1-46** 環状ペプチド界面活性剤「サーファクチン」による脂質ナノディスクの形成 (産総研化学プロセス) ○森山諒大・井村知弘
- 3I1-47** ビス(2-エチルヘキシル)スルホコハク酸ナトリウム/アルキル硫酸ナトリウム混合水溶液における炭素鎖長が気-液界面粘弾性挙動に与える影響 (和歌山大システム工) ○青野恵太・鈴木不律・蓬田佳弘・岡野哲也・門 晋平・中原佳夫・矢嶋慎子
- 3I1-48** オリゴエチレングリコールユニットとビリジンユニットを有するブロックコポリマーを用いた親水性表面の構築: 基盤上でのポリマーの立ち上がりが見えたらす劇的な水和状態の変化 (東理大院理) ○柏倉真人・森作俊紀・佐藤隆太郎・大澤重仁・大塚英典・由井宏治

12 会場

10 号館 1012 教室

コロイド・界面化学

3月16日午前

微粒子分散系

座長 石田 洋平 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (I12-01, I12-03, I12-04, I12-06)

- I12-01*** Observation of rectangular hysteresis loop in metal-substituted epsilon iron oxide nanomagnets (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○YOSHIKIYO, Marie; NAMAI, Asuka; IMOTO, Kenta; TOKORO, Hiroko; OHKOSHI, Shin-ichi
- I12-03** Particle size control synthesis and magnetic properties of multiple metal substituted epsilon iron oxides (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○TSUKAMOTO, Seiya; YOSHIKIYO, Marie; NAMAI, Asuka; OHKOSHI, Shin-ichi
- I12-04*** Synthesis of gold nanoparticles by laser induced plasma on micro-droplets (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) ○OKAMOTO, Takuya; NAKAMURA, Takahiro; SAKOTA, Kenji; YATSUHASHI, Tomoyuki
- I12-06** 単一金ナノ粒子のレーザー加熱による物質輸送 (徳島大院社会産業理工) 近澤淳一○橋本修一

座長 猿山 雅亮 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (I12-08, I12-10, I12-12, I12-13)

- I12-08*** Synthesis of Pyridineethanethiol-Protected Au₂₅ Nanoclusters (Grad. Sch. Eng., Hokkaido Univ.) ○HUANG, Zhong; ISHIDA, Yohei; YONEZAWA, Tetsu; NGUYEN, Thanh Mai
- I12-10*** Kinetics of Cationic-Ligand-Exchange Reactions in Au₂₅ Nanoclusters (Grad. Sch. Eng., Hokkaido Univ.) ○ISHIDA, Yohei; HUANG, Zhong; NARITA, Kunihiko; YONEZAWA, Tetsu
- I12-12** リガンド交換反応による超迅速なカチオン性金ナノ粒子分散液の合成 (北大理工) ○鈴木 潤・石田洋平・米澤 徹
- I12-13** コアシェル型ゲル微粒子混合体の自己組織化 (信州大繊維・信州大国際ファイバー研) ○本田健士郎・滝沢優哉・渡邊拓巳・鈴木大介

座長 前之園 信也 (11:20~12:20)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (I12-15, I12-17, I12-19, I12-20)

- I12-15*** Synthesis and oxygen evolution reaction catalytic activity of Cu-Ni selenide nanocrystals through the cation exchange reaction (ICR, Kyoto Univ.) ○SARUYAMA, Masaki; KIM, Sunwon; SAKAMOTO, Masanori; TERANISHI, Toshiharu
- I12-17*** Formation of Novel Ordered Fe-Pd Alloy Nanoparticles caused by the Elemental Miscibility of Third Elements (ICR, Kyoto Univ.; Univ. Ctr. for Liberal Arts Educ., Meio Univ.) ○MATSUMOTO, Kenshi; SATO, Ryota; TATETSU, Yasutomi; TERANISHI, Toshiharu
- I12-19** Synthesis and Functionalization of Kompeito-shaped Gold Nanoparticles Deposited on Porous Crystals of Trinuclear Pd(II) Complexes (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo; Coll. Sci., Rikkyo Univ.) ○YAMASHITA, Yutaro; TASHIRO, Shohei; MATSUSHITA, Nobuyuki; SHIONOYA, Mitsuhiko
- I12-20** ドラッグデリバリーシステムにおけるナノ粒子の細胞内挙動

(北大電子研・ルーヴェン大) ○小谷伊吹・猪瀬朋子・ベアトリス
フォルチュニ・平井健二・雲林院 宏

3月16日午後

座長 西 弘泰 (13:30~14:30)
※PC接続時間 13:20~13:30 (I12-28, I12-30, I12-32, I12-33)
I12-28* アークプラズマ蒸着法を用いた極微細扁平酸化鉄ナノ粒子の磁気特性 (JST-ERATO・東工大科学技術創成研究院) ○井田由美・田邊真・山元公寿
I12-30* Dendrimer Encapsulated Subnano Copper Oxide Particles for Toluene Oxidation Reactions (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) ○SONOBE, Kazutaka; TANABE, Makoto; YAMAMOTO, Kimihisa
I12-32 デンドリマーを用いた合金卑金属クラスターの精密合成 (東工大化生研・JST-ERATO) ○森合達也・塚本孝政・神戸徹也・山元公寿
I12-33 もみ殻から合成した可視発光する Si 量子ドット: 化学修飾と溶媒分散 (広島大院理・広島大 N-BARD) ○寺田詩歩・齋藤健一

座長 田代 省平 (14:40~15:40)
※PC接続時間 14:30~14:40 (I12-35, I12-37, I12-39, I12-40)
I12-35* 金属ナノキューブを用いたプラズモン誘起電荷分離挙動の解析 (東大生研) ○西 弘泰・立間 徹
I12-37* イオン液体を用いたセルロース微粒子の形態制御 (神戸大院工) ○大村太郎・今川夏緒里・鈴木登代子・南 秀人
I12-39 ジ(1-ピレニル)ベンゼン及びその誘導体のナノ粒子の蛍光 (山口大院創成科学) ○笠谷和男・芳村紀幸・森田由紀・岡本浩明
I12-40 抗菌性樹脂用途向けの銀ナノクラスター/第四級アンモニウムカチオン複合体の合成 (関西大化学生命工・北大) ○川崎英也・富永千明・薮 佳奈子・宮治裕史

座長 山内 美穂 (15:50~16:50)
※PC接続時間 15:40~15:50 (I12-42, I12-43, I12-44, I12-45, I12-46, I12-47)
I12-42 コロイダルリソグラフィによるポリスチレン薄膜へのパターンニング: 紫外線の光量と溶媒の影響 (東理大工) ○金子梨乃・伊村芳郎・王 可瑄・河合武司
I12-43 UV オゾン洗浄によるアルミナ担持金ナノフラワー触媒の活性向上 (東理大) ○齋藤陽菜・伊村芳郎・王 可瑄・河合武司
I12-44 コロイダルリソグラフィによるポリスチレン薄膜への銀ナノ粒子のパターンニング (東理大工) ○曾根義宏・河合武司
I12-45 Room-Temperature Sintering of Tri-n-octylphosphine-oxide-capped Silver Nanoparticles Using Chloride Salt as Sintering Agent (Fac. Sys. Eng., Wakayama Univ.) ○OKADA, Soichiro; NAKAHARA, Yoshio; WATANABE, Mitsuru; TAMAI, Toshiyuki; KOBAYASHI, Yasuyuki; YAJIMA, Setsuko
I12-46 アスכולビン酸ナトリウムを用いるチオシアン酸銀の還元によるデンドライト状銀ナノ粒子の合成 (和歌山大システム工) ○中野結子・門 晋平・矢嶋摂子
I12-47 中空銀ナノシェルの形状変化に影響を及ぼす速度論的因子 (和歌山大システム工) ○西浦将司・門 晋平・矢嶋摂子

座長 亀山 達矢 (17:00~17:40)
※PC接続時間 16:50~17:00 (I12-49, I12-51, I12-52)
I12-49* Photocatalytic activity of Cu nanoparticles directly synthesized on nanosheets and effect of hierarchical structure of nanocomposite (Fac. Sci. Eng., Chuo Univ.) ○MIYAGAWA, Masaya; SHIBUSAWA, Akane; NISHIO, Kengo; TANAKA, Hideki
I12-51 ナノシート上に構築したエネルギー移動系による銅ナノ粒子の発光と表面プラズモン共鳴の効果 (中大院理工) ○西尾謙吾・宮川雅矢・田中秀樹
I12-52 耐酸化性銅ナノ粒子のエポキシ化反応への展開 (中大院理工) ○米山浩太・宮川雅矢・田中秀樹

3月17日午後

微粒子分散系

座長 小林 浩和 (13:00~14:00)
※PC接続時間 12:50~13:00 (2I2-25, 2I2-26, 2I2-27, 2I2-28, 2I2-29, 2I2-30)
2I2-25 ポリビニルピロリドンで保護したパラジウムドーブ金クラスターの触媒活性に対するサイズおよびマトリクス効果の評価 (阪大工) ○笹井賢司・増田卓也・櫻井英博
2I2-26 担持金ナノフラワーのサイズ制御と触媒特性 (東理大工) ○馬庭基樹・伊村芳郎・王 可瑄・河合武司
2I2-27 シリカコート金ナノロッドの分散性と熱安定性 (山梨大院医工) ○新森英之・徳丸佳奈・望月ひろ
2I2-28 多孔性金属錯体内でのパラジウムナノ粒子/有機ポリマー複合体の合成 (甲南大 FIRST) ○鉄指聖子・高嶋洋平・鶴岡孝章・赤松謙祐
2I2-29 Co-Sb-S 熱電ナノ粒子の化学合成と構造解析 (北陸先端大マテリアル) ○費 舒杰・中田 豪・周 薇・ドゥイヴィディ ブラティバ・大田道広・赤塚威夫・前之園信也
2I2-30 Size-selective preparation of Au:Chitosan (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○SABIRGALIEVA, Nazgul; SAKURAI, Hidehiro

座長 鶴岡 孝章 (14:10~15:10)
※PC接続時間 14:00~14:10 (2I2-32, 2I2-33, 2I2-34, 2I2-35, 2I2-36, 2I2-37)
2I2-32 Preparation of fullerene-stabilized metal nanoclusters for catalytic hydrogenation (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○CABELLO, Mark Kristan; SATO, Nozomi; UETAKE, Yuta; KOKUBO, Ken; SAKURAI, Hidehiro
2I2-33 金属有機構造体を被覆した 4d 遷移金属ナノ粒子の合成と触媒活性に関する系統的研究 (京大理) ○青山良正・小林浩和・北川 宏
2I2-34 光触媒を用いた銅ナノ粒子合成における気液界面変化の起源 (中大院理工) ○関 棕也・宮川雅矢・田中秀樹
2I2-35 タンニン酸を利用した真珠状多孔質シリカナノ粒子の迅速合成 (大阪技術研・阪府大院工) ○道志 智・峯 真也・堀内 悠・松岡雅也
2I2-36 Crosslinkers for Construction of Superlattices Composed of Metal and Semiconducting Nanoparticles (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo; RIKEN CEMS) ○AOKI, Tsubasa; UEDA, Michihisa; LIU, Liming; ITOH, Yoshimitsu; ISHIDA, Yasuhiro; AIDA, Takuzo
2I2-37 硝酸銅を用いた銅ナノプレートのサポナイト上への光還元合成 (中大理工) ○山崎祐哉・田中秀樹

座長 伊藤 喜光 (15:20~16:20)
※PC接続時間 15:10~15:20 (2I2-39, 2I2-40, 2I2-41, 2I2-42, 2I2-43, 2I2-44)
2I2-39 モンモリロナイト-酢酸銅複合薄膜への光照射による銅ナノ粒子固相合成 (中大理工) ○秋元 開・澁澤朱音・田中秀樹
2I2-40 Preparation and characterizations on oxidation catalysis of Au clusters protected by polyvinylpyridine (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○MATSUO, Atsushi; TAKANO, Shinjiro; TSUKUDA, Tatsuya
2I2-41 形状異方性を持つ ZnSe-AgInSe₂ 固溶体ナノ粒子の合成と光化学特性 (名大院工) ○増岡 輝・亀山達矢・桑畑 進・島本 司
2I2-42 板状結晶をシードに用いたコアシェルナノ粒子の合成 (東理大院工) ○皆川宗晴・伊村芳郎・王 可瑄・河合武司
2I2-43 Ti-AlO_x 触媒上での電気化学的カルボン酸還元反応 (九大院理) ○江口弘人・山内美穂
2I2-44 PNIPAM の相分離を伴う金ナノ粒子のレーザー捕捉堆積 (徳大工・国立交通大) ○相原一生・工藤哲弘・古部昭広・橋本修一・増原宏

座長 川崎 英也 (16:30~17:20)
※PC接続時間 16:20~16:30 (2I2-46, 2I2-47, 2I2-48, 2I2-49, 2I2-50)
2I2-46 プラズモン誘起電荷分離によるキラル金ナノロッドの作製 (東大生研) ○森澤風仁・石田拓也・立間 徹
2I2-47 キトサン保護 Au ナノ粒子への機能性ペプチド固定化技術の開発 (富山高専) ○迫野奈緒美・中村鴻介・迫野昌文
2I2-48 Co-aggregation 法による SERS 活性ナノ構造その場創製と分析への応用 (兵庫県大高度研・アーカイラス・同志社大院理工) ○福岡隆夫・森 康維・山口明啓
2I2-49 ラット副腎褐色細胞腫 PC12 細胞に対するフタロシアニンナノ粒子の光線力学療法効果 (愛媛大院理工) ○姫田泰聖・木原 諒・國富理紗子・座古 保・朝日 剛
2I2-50 電気泳動法を用いた金色光沢有機結晶薄膜の作製 (東理大工) ○薬田耕作・齋藤典生

3月18日午前

固体表面・界面

座長 三友 秀之 (10:00~11:00)
※PC接続時間 9:50~10:00 (3I2-07, 3I2-08, 3I2-09, 3I2-10, 3I2-11)
3I2-07 ペプチドを利用した金基板表面へのヒドロキシアパタイト複合化 (東理大工・東理大院工・慶大院工) ○亀井さやか・田中 舜・家高佑輔・松原輝彦・佐藤智典・橋詰峰雄
3I2-08 バイオミメティックな手法により高分子フィルム表面に形成したヒドロキシアパタイト層の接着力評価 (東理大工・東理大院総化) ○池村光正・高田晃平・家高佑輔・橋詰峰雄
3I2-09 熱プレス法を用いたポリイミドフィルム表面への導電性高分子の固定化 (東理大工・東理大院総化) ○森 基・岩城裕志・家高佑輔・橋詰峰雄
3I2-10 超臨界流体を用いたポリエーテルエーテルケトン基板表面への高分子固定化における高分子添加方法の効果 (東理大工・東理大院総化) ○高木大士・前場 敬・家高佑輔・橋詰峰雄
3I2-11* Thin-Film Formation and Functionalization of Layered Inorganic Compounds with Intercalated Organic Molecules (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○KAJIYAMA, Satoshi; TOOSAKA, Yuu; KATO, Takashi

座長 橋詰 峰雄 (11:10~12:10)
※PC接続時間 11:00~11:10 (3I2-14, 3I2-16, 3I2-18, 3I2-19)
3I2-14* SHINERS studies on Subnano-Clusters isolated by Graphene Oxide Monolayer (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) ○TANG, Yuansen; KUZUME, Akiyoshi; ADVINCULA, Rigoberto; YAMAMOTO, Kimihisa
3I2-16* Development of Highly Confined Light Energy Field Using Plasmonic Surface Lattice Resonance (Grad. Sch. Chem. Sci. and Eng., Hokkaido

- Univ.) ○OIKAWA, Shunpei; MINAMIMOTO, Hiro; MURAKOSHI, Kei
312-18 ポリアクリル酸ゲルを利用した金ナノドット間のナノスケールでの距離制御 (北大電子研) ○濱島 暁・三友秀之・松尾保孝・新倉謙一・居城邦治
312-19 金・マイクロ・ナノ構造体の電着に対するハロゲン化合物の影響 (東理大工) ○崔 思揚・王 可瑄・伊村芳郎・河合武司

3月18日午後

- 座長 葛目 陽義 (13:20~14:20)
 ※PC 接続時間 13:10~13:20 (312-27, 312-28, 312-30, 312-31, 312-32)
312-27 酸化鉄及びオキシ水酸化鉄の電解合成における in-situ X 線吸収分光観測 (東理大工) ○渡邊源大・王 可瑄・吉田真明・伊村芳郎・河合武司
312-28* Characterization and HER catalytic activity of novel rhodium carbide (Dep. Chem., Sch. Sci., Kyoto Univ.) ○WAKISAKA, Takuo; KUSADA, Kouhei; WU, Dongshuang; YAMAMOTO, Tomokazu; MATSUMURA, Syo; TORIYAMA, Takaaki; XIE, Wei; KOYAMA, Michihisa; AKIBA, Hiroshi; YAMAMURO, Osamu; IKEDA, Kazutaka; OTOMO, Toshiya; KAWAGUCHI, Shogo; KUBOTA, Yoshiki; KITAGAWA, Hiroshi
312-30 グラフェン被覆 Au(111)表面へのアニリン誘導体の修飾 (北大院環境) ○西山佳祐・鶴飼里菜・丹野 駿・保田 諭・加藤 優・八木一三
312-31 Pt-Ni ナノ構造体の電極触媒活性に対する担体効果 (北大地球環境) ○中干場亮太・李 天馳・小倉和也・藤林那月・保田 諭・加藤 優・八木一三
312-32 触媒担体表面への分子修飾によるアイオノマー配向制御と酸素還元活性への影響 (北大院環境) ○村松 舜・加藤 優・長谷川直樹・北野直紀・加藤久雄・八木一三

- 座長 伊村 芳郎 (14:30~15:30)
 ※PC 接続時間 14:20~14:30 (312-34, 312-36, 312-37, 312-38, 312-39)
312-34* シェル被膜ナノ粒子増強ラマン分光法による界面研究 (東工大科学技術創成研究院) ○葛目陽義・山元公寿
312-36 高感度シェル被覆ナノスター増強ラマン分光法の開拓 (東工大化生研) ○山田祐樹・唐 遠森・葛目陽義・山元公寿
312-37 高感度ラマン分光法を用いた酸化スズサブナノクラスターの直接観察と分光特性の解明 (東工大) ○小澤美優・唐 遠森・春田直毅・葛目陽義・山元公寿
312-38 酸化グラフェン / メラミン複合物の亜鉛鋼板への自己集積 (中大院理工) ○山本 武・齋藤 涼・杉本 渉・芳賀正明
312-39 電気化学表面増強ラマン散乱観測による分子選択的光トラッピングの検証 (北大院総化) ○小山田伸明・南本大穂・村越 敬

- 座長 加納 博文 (15:40~16:40)
 ※PC 接続時間 15:30~15:40 (312-41, 312-43, 312-45, 312-46)
312-41* Subnanometer Scale gaps between graphene oxide layers with Water adsorption (X-Breed, Shinshu Univ.) ○FUTAMURA, Ryusuke; IYAMA, Taku; UEDA, Takahiro; KANEKO, Katsumi
312-43* Ambient pressure induction mechanism of cyclohexanediol high pressure synthesis inside single wall carbon nanotubes (X-Breed, Shinshu Univ.) ○FURUSE, Ayumi; FUTAMURA, Ryusuke; KANEKO, Katsumi
312-45 酸化グラフェン由来の新規メソ孔性炭素材料の創製 (岡山大院自然) ○明石高太郎・大久保貴広・黒田泰重
312-46 ミクロ孔性窒化ホウ素の創製およびそのガス吸着能 (岡山大理・岡山大院自然) 木村 純○大久保貴広・黒田泰重

3月19日午前

固体表面・界面

- 座長 飯山 拓 (9:00~10:00)
 ※PC 接続時間 8:50~9:00 (412-01, 412-02, 412-03, 412-05, 412-06)
412-01 薄膜濃厚ポリマーブラシ層間の摩擦および潤滑特性 (東北大未来科学技術共同研セ・東北大多元研・京大化研) ○高橋 裕・水上雅史・辻井敬亘・栗原和枝
412-02 空間閉じ込め OMCTS の特性のせん断速度依存性評価 (東北大多元研) ○渋屋祐太・水上雅史・栗原和枝
412-03* Dynamic Properties of Non-aqueous Binary Solvent Electrolyte Solution in the Vicinity of Silica Surfaces (Grad. Sch. Eng., Kobe Univ.) ○KUNIKATA, Nobuaki; TAKEMOTO, Marie; KASUYA, Motohiro; MAKI, Hideshi; MATSUI, Masaki; KURIHARA, Kazue; MIZUHATA, Minoru
412-05 表面電位を制御された金属酸化物と共存する電解質溶液の電気伝導率 (神戸大院工・神戸大環境保全推進センター) 南山達人・牧秀志・松井雅樹○水畑 穰
412-06 表面粗さが白金電極上の水素ナノバブルに与える影響 (埼玉大理) ○鮫島悠大・柏木顕太郎・服部多聞・吉川洋史・川村隆三・小林成貴・中林誠一郎

- 座長 近藤 篤 (10:10~11:10)
 ※PC 接続時間 10:00~10:10 (412-08, 412-09, 412-10, 412-11,

- 412-12, 412-13)
412-08 圧力フィードバック法を用いた混合吸着状態に対する温度依存性の検討 (信州大理) ○糸島和真・井上奈穂・飯山 拓
412-09 イオン液体による SBA-15 の表面特性と細孔径の制御 (信州大理) ○石井誠一郎・飯山 拓
412-10 単層カーボンナノチューブへの水、アルコールの吸着過程と細孔内分子集団構造 (信州大理) ○岩下浩章・吉元政嗣・飯山 拓
412-11 Mobility of water molecules in KCl aqueous solution confined inside single wall carbon nanotube (信州大 X-Breed 研) FUTAMURA Ryusuke○KANEKO Katsumi
412-12 メソ孔内に生成した水和イオンの NMR 法による動的構造評価 (阪大院理・阪大博物館) 小倉涼太○上田貴洋
412-13 酸化黒鉛およびアミン修飾した酸化黒鉛の CO₂ ガス吸収特性 (千葉大院理) 福田堯夫○加納博文

- 座長 上田 貴洋 (11:20~12:10)
 ※PC 接続時間 11:10~11:20 (412-15, 412-16, 412-17, 412-18, 412-19)
412-15 3 次元 MOF を鋳型とした無機酸化物の吸着特性 (東農工大院工) ○近藤 篤・前田和之
412-16 Reaction Kinetics of Adsorption and Structure Change of Alkanethiol Self-Assembled Monolayers on Silver Surfaces (NIT, Tokyo College) ○ITO, Mikio; OTAKE, Shun; NAKAMORI, Shogo; NAKAMURA, Akari
412-17 ZnO 単結晶ナノワイヤを用いた長鎖脂肪族ケトンの位置選択的酸化 (九大先導研) ○細見拓郎・井上暉英・長島一樹・高橋綱己・張国柱・金井真樹・柳田 剛
412-18 液-液界面を利用した高密度充填銀ナノ粒子超薄膜の作製と光化学特性 (滋賀県大工) ○小山奈津季・秋山 毅・奥 健夫
412-19 蓄光材料への金ナノ粒子の修飾と蓄光特性に与える影響の評価 (滋賀県大工) ○松宮祐介・秋山 毅・奥 健夫

I3 会場 10 号館 1013 教室

有機化学—反応と合成 B. 芳香族化合物

3月16日午前

- 座長 飯田 圭介 (10:00~10:50)
 ※PC 接続時間 9:50~10:00 (113-07, 113-08, 113-09, 113-10, 113-11)
113-07 ラジカル連鎖機構によるハロゲン化アリールを用いるアルコールの直接 α -アリール化反応 (関西学院大理工) ○青木航平・池田佑子・上野遼太・白川英二
113-08 水素引き抜きおよび β 開裂を経て生じるアルキルラジカルによる芳香族ラジカル置換反応 (関西学院大理工) ○池田佑子・白川英二
113-09 トリフルオロメチル基の効率的な変換を経る多置換ベンゾヘテロール類の多様性指向型合成法の開発 (医科歯科大生材研) ○池田まい・松澤 翼・森田隆太・吉田 優・細谷孝充
113-10 α -スルファニルアニリンの転位反応を経た N -アリールフェノチアジン類の簡便合成法の開発 (医科歯科大生材研) ○松澤 翼・吉田 優・細谷孝充
113-11 ヒドロキシ基を有するアリールチオスルホナートとアラインとの反応によるフェノキサチン類の合成法の開発 (医科歯科大生材研) ○金本和也・吉田 優・細谷孝充

- 座長 吉田 優 (11:00~11:50)
 ※PC 接続時間 10:50~11:00 (113-13, 113-14, 113-15, 113-16, 113-17)
113-13 プレンステッド酸触媒による α -ジインドリルベンゼンの一段階構築反応 (明大理工) ○大草拓己・土本晃久
113-14 プレンステッド酸触媒によるらせん状多環式芳香族炭化水素の合成 (筑波大数理) ○庄司訓章・林 雅樹・藤田健志・市川淳士
113-15 酸-塩基複合触媒を用いるマロノニトリルと α -ケチミノエステルの不斉 Mannich 型反応 (千葉大院理) ○西田有希・鯨野 哲・荒井孝義
113-16 ジスルフィド触媒による芳香族ヨウ素化反応 (千葉大院理) ○石田俊亮・飯田圭介・渡邊孝道・荒井孝義
113-17 ポリフルオロアレーンの置換基と求核剤の組み合わせによる芳香族求核置換反応の位置選択性の制御 (学習院大理) ○天辰樹里亜・嶋田直宏・宮川雅道・秋山隆彦

3月16日午後

- 座長 西井 祐二 (13:00~13:50)
 ※PC 接続時間 12:50~13:00 (113-25, 113-27, 113-28, 113-29)
113-25* Diboron-Catalyzed Dehydrative Amidation of Aromatic Carboxylic Acids with Amines (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○BAGAL, Dattatraya B.; SAWANT, Dinesh N.; KALIYAMOORTHY, Selvam; SAITO, Susumu
113-27 1,3-ジイン部位を有するアラインを経る多環式化合物の収束的合成法の開発 (医科歯科大生材研) ○清水敬太・内田圭祐・吉田 優・

細谷孝充

113-28 脱シリルヨウ素化反応を利用した α -ヨードアリールトリフラー
ト類の簡便合成法の開発 (医科歯科大生材研) ○吉田 優・陌間由
貴・金本和也・中村 悠・細谷孝充

113-29 連続クロスカップリングと逐次アライン発生を利用した多置換
ジアリールピラゾール類の簡便合成法の開発 (医科歯科大生材研)
○小林恒之・吉田 優・細谷孝充

座長 竹中 和浩 (14:00~14:50)

※PC 接続時間 13:50~14:00 (113-31, 113-32, 113-33, 113-34,
113-35)

113-31 パラジウム触媒を用いた無置換ニトロニトロキシドの直接
アリール化 (阪大院基礎工) ○中村文哉・鈴木修一・直田 健

113-32 Pd(II)触媒によるジアゾキノンをを用いたアセタール化反応の開発
(九工大院工) ○藤村 涼・西村知晃・高橋周平・下岡弘和・岡内辰
夫・北村 充

113-33 アジドイミダゾリニウム塩を用いるフェノールのジアゾ化 (九
工大院工) ○衛藤隆志・高内和重・高橋周平・下岡弘和・岡内辰夫・
北村 充

113-34 酸による芳香族炭素-フッ素結合活性化:フルオロベンゾフラン
とアレンとのカップリング (筑波大数理) ○森岡龍太郎・福田拓
也・藤田健志・市川淳士

113-35 スルホンアミド置換スチレンの酸化的環化によるトリフルオロ
メチルインドールの合成法 (筑波大数理) ○井出啓介・野島智也・藤
田健志・市川淳士

座長 藤田 健志 (15:00~15:50)

※PC 接続時間 14:50~15:00 (113-37, 113-38, 113-39, 113-40,
113-41)

113-37 1-アザアズレン誘導体を配位子とするホウ素錯体の合成 (東理
大理工) ○千島達哉・山本一樹・郡司天博

113-38 Al 触媒を用いた Friedel-Crafts 型ベンジル化反応 (北大院総化)
○八谷明日香・百合野大雅・大熊 毅

113-39 スルフィド触媒と*N*-ハロスクシンイミドを用いた芳香族化合物
のハロゲン化反応の開発 (阪大院工) ○池田光浩・西井祐二・三浦雅
博

113-40 *p*-キノンメチド類を経由したトリフルオロメチル基を有する四
級炭素骨格の構築 (東農工大院工) ○寺島 究・柴田龍之介・高須賀
(川崎) 智子・山崎 孝

113-41 Development of New Chiral Ligands Based on a Tetraphenylene
Backbone (ISIR, Osaka Univ.) ○KATAOKA, Kousuke; TAKENAKA,
Kazuhiro; SASAI, Hiroaki

座長 百合野 大雅 (16:00~16:40)

※PC 接続時間 15:50~16:00 (113-43, 113-44, 113-45, 113-46)

113-43 1 電子供与体による電子触媒クロスカップリング反応の促進効
果 (関西学院大理工) ○水澤淳碩・池田佑子・白川英二

113-44 光レドックス触媒系によって促進される有機ボロン化合物とハ
ロゲン化アリールの電子触媒クロスカップリング反応 (関西学院大理工)
○太田優輝・池田佑子・白川英二

113-45 芳香環転位を鍵とするアリールスルホンイミドの光駆動型変換
(名大院理) ○榊原陽太・村上 慧・伊丹健一郎

113-46 LED を用いた 2-ニトロベンジル基の脱保護の検討 (岡山大院自
然) ○黒星 学・神尾奈奈

3月17日午後

座長 瀧川 紘 (9:00~9:50)

※PC 接続時間 8:50~9:00 (213-01, 213-02, 213-03, 213-04,
213-05)

213-01 アラインリレーにもとづく多置換キノリン類の簡便合成法の開
発 (医科歯科大生材研) ○中村 悠・吉田 優・細谷孝充

213-02 アラインリレーを経る異なる酸化度の含硫黄多置換芳香族化合
物の簡便合成法の開発 (医科歯科大生材研) ○宮田敬大・中村 悠・
内田圭祐・吉田 優・細谷孝充

213-03 ヒドロシランと塩基によるヨード基の活性化を経たアライン発
生法の開発 (医科歯科大生材研) ○内田圭祐・吉田 優・細谷孝充

213-04 電子受容型ジシクロブタビフェニレンの合成 (関西学院大理工)
○池島 諒・羽村季之

213-05 ビフェニレン骨格を有する新規 π 共役系分子の合成 (関西学院
大理工) ○山口翔平・池島 諒・羽村季之

座長 羽村 季之 (10:00~10:50)

※PC 接続時間 9:50~10:00 (213-07, 213-09, 213-11)

213-07* Synthesis and Physicochemical Properties of Air-Stable Ynamines, and
the Subsequent Dephosphorylative Click Reaction (Fac. of Eng., Okayama
Univ. of Sci.) ○OKUDA, Yasuhiro; SEO, Tomoyo; SHIGEZANE, Yuki;
ORITA, Akihiro

213-09* Intramolecular Benzyne-Phenol [4+2] Cycloaddition Enabled by
Silicon-Tether Strategy (Sch. Sci., Tokyo Tech.; Grad. Sch. Pharm. Sci.,
Kyoto Univ.; Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo; Elements Chem. Lab.,
RIKEN) ○NISHII, Arata; TAKIKAWA, Hiroshi; HIRANO, Keiichi;
OHMORI, Ken; UCHIYAMA, Masanobu; SUZUKI, Keisuke

213-11 ビシクロ骨格のケトール転位を活用したペンゾビシクロ[3.2.1]オ
クタジエン構造の構築 (東工大理・京大院薬) ○田中雅人・西井

新・瀧川 紘・大森 建・鈴木啓介

座長 細谷 孝充 (11:00~11:50)

※PC 接続時間 10:50~11:00 (213-13, 213-15, 213-16, 213-17)

213-13* Synthesis of α -Trifluoromethylated Ketones using Trifluoromethane-
sulfonic Acid or Anhydride (Grad. Sch. Sci. Tech., Yamaguchi Univ.; Grad.
Sch. Sci. Tech., Yamaguchi Univ.) ○KAWAMOTO, Takuji; SASAKI, Rio;
TAKATA, Ryotaro; NOGUUCHI, Kohki; MOCHIMIZO, Keisuke;
KAMIMURA, Akio

213-15 外部刺激によって立体選択性を切り替える刺激応答性キラル補
助剤の開発 (東理大院工) ○神出啓義・今堀龍志

213-16 刺激応答性ホスホルアミド触媒による山アールドール反応のジ
アステレオ選択性自在制御 (東理大院工) ○佐々木 彩・阿部由衣
奈・今堀龍志

213-17 *peri*-アロイルナフタレン化合物の分子内隣接カルボニル基間で
の選元的カップリング反応挙動と基質分子の空間構造との相関 (東農
工大院工・東農工大院工) ○水間理沙・御堂天啓・飯塚宏明・土肥大
樹・焼田大輔・米澤宣行・岡本昭子

3月17日午後

座長 川本 拓治 (13:00~13:50)

※PC 接続時間 12:50~13:00 (213-25, 213-27, 213-28, 213-29)

213-25* ホスファジド形成反応を利用した異種アジド選択的保護法の開
発 (医科歯科大生材研) ○目黒友啓・井川和宣・友岡克彦・吉田
優・細谷孝充

213-27 多機能性分子プローブの効率的合成のための新規クリック反応
ツールの開発 (医科歯科大生材研) ○郡 大輔・西山義剛・牧尾直
明・藤井 咲・吉田 優・細谷孝充

213-28 Oxidative Ring Expansion Reaction for Synthesis of 7-Membered
Ring-fused π -Conjugated Polycycles (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.)
○ZHANG, Sheng; JIN, Tienan; TERADA, Masahiro

213-29 選元的シリル化反応を用いたアントラセンの新規ポリシリル化
物の合成と反応 (群馬大院理工) ○菅野研一郎・小荷田詩歩・篠原彩
乃・久新荘一郎

座長 寺田 眞浩 (14:00~14:50)

※PC 接続時間 13:50~14:00 (213-31, 213-34, 213-35)

213-31 Young Scholar Lectures of CSJ Development of catalytic
aromatic functionalization toward new π -aromatics (WPI-ITbM, Nagoya
Univ.) ○MURAKAMI, Kei

213-34 Synthesis of Sterically Hindered 4,5-Diarylphenanthrenes via Acid-
catalyzed Bisanulation of Benzenediacetaldehydes with Alkynes (Grad. Sch.
Sci., Nagoya Univ.) ○LI, Yuanming; YAGI, Akiko; ITAMI, Kenichiro

213-35 ビフェニル架橋型アントラセンの軸回転運動の置換基効果につ
いて (阪大院理) ○山野真司・西内智彦・久保孝史

座長 村上 慧 (15:00~15:50)

※PC 接続時間 14:50~15:00 (213-37, 213-38, 213-39, 213-40,
213-41)

213-37 ジデヒドロイソベンゾフランの環化付加反応によるイソアント
ラセノフランの合成 (関西学院大理工) ○鄭 善牙・宮川 馨・松岡
卓・羽村季之

213-38 円盤状型芳香族ポリケトン合成 (関西学院大理工) ○神崎正
義・足立和彦・羽村季之

213-39 プロベラ型構造を有するイソベンゾフランの合成と応用 (関西
学院大理工) ○中橋諒太・鄭 善牙・羽村季之

213-40 2,2'-ビ(1,4-ジアルキル-9,10-アントラキノ)の合成と性質 (滋賀
県大院工) ○近藤亜希・加藤真一郎・北村千寿

213-41 種々の芳香環が縮環したジシクロペンタ[b,g]ナフタレン誘導体
の合成と物性 (滋賀県大工・群馬大理工・九大先導研) ○林 英輝・
宮内秀徳・松本泰昌・中村洋介・北村千寿・加藤真一郎

座長 廣戸 聡 (16:00~16:50)

※PC 接続時間 15:50~16:00 (213-43, 213-45, 213-46, 213-47)

213-43* Syntheses of Functionalized Polyaromatic Compounds by Using
Quinoidal Reactive Molecules (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.)
○KITAMURA, Kei; KUDO, Ryoji; HAMURA, Toshiyuki

213-45 アルキニルイソベンゾフランを用いた置換テトラセンの合成
(関西学院大理工) ○曾我瑛里・北村 圭・羽村季之

213-46 1,10-アントラセノファン合成とその立体化学挙動 (関西学院
大理工) ○曾我瑛里・北村 圭・井川和宣・友岡克彦・羽村季之

213-47 安定型オルトキノジメタンを合成ブロックとする π 共役系分子
の合成 (関西学院大理工) ○足立和彦・羽村季之

3月18日午前

座長 諸藤 達也 (10:00~10:50)

※PC 接続時間 9:50~10:00 (313-07, 313-08, 313-09, 313-10,
313-11)

313-07 トリアジン誘導体を用いた水分子内包フラーレン C₆₀の簡便な
大量合成法の開発 (京大化研) ○金 揆善・張 生・橋川祥史・村田
靖次郎

313-08 Fullerene-Cation-Mediated Synthesis of Cyclo[60]fullerenes with 5-
Membered-Ring and their Application in Perovskite Solar Cells (Grad. Sch.

Eng., The Univ. of Tokyo) ○LIN, Hao-sheng; JEON, Il; MARUYAMA, Shigeo; MATSUO, Yutaka
313-09 縮環ヘキサベンゾコロネンダイマーの合成 (名大院理・名大 WPI-ITbM・JST ERATO) ○瓜生瑞穂・村上 慧・伊丹健一郎
313-10 *N*-アルキル化された 4-アミノ-2-プロモ安息香酸から得られる環状トリアミドの分子内カップリング反応によるコロネン類似体の合成 (成蹊大理工) ○石井亜梨沙・大石智之・横山明弘
313-11 電子受容性骨格に複数のシアノ基を導入した拡張型 π 共役分子の合成と有機薄膜デバイス特性評価 (名工大院工) ○塚本兼司・高木幸治・家 裕隆

座長 橋川 祥史 (11:00~11:50)

※ PC 接続時間 10:50~11:00 (313-13, 313-14, 313-15, 313-16, 313-17)

313-13 [7]チアヘテロヘリセン誘導体の分子内環化反応および環化体の反応性 (和歌山大院システム工) ○中西達家・大須賀秀次・坂本英文
313-14 トリブチセンアラインを利用したイブチセンの合成 (九大院総理工) ○深見拓人・岩田隆幸・新藤 充
313-15 シン置換トリブチセンを基盤としたカゴ型分子の合成 (九大先導研・九大院総理工) ○吉永達郎・岩田隆幸・新藤 充
313-16 (5+1)環化反応を利用したカルボニル基と芳香環を連結するベンゼン環の構築 (学習院大理) 木下英恵○諸藤達也・狩野直和
313-17 架橋インジゴの合成と機能評価 (京府大院生命環境) ○神田隼也・今吉亜由美・椿 典典

I4 会場

10 号館 1014 教室

有機化学—反応と合成 C. 複素環化合物

3月16日午前

座長 清川 謙介 (9:00~10:00)

※ PC 接続時間 8:50~9:00 (114-01, 114-02, 114-03, 114-04, 114-05, 114-06)

114-01 アルキルアレーン、NBS、およびチオ尿素を用いた 2-アミノ-4-アリールチアゾールのワンポット合成反応 (千葉大理) ○柴崎香帆・東郷秀雄
114-02 ニトリル誘導体からヨウ素の特性を用いたキノリン誘導体の新規合成法開発 (千葉大融合理工) ○成登大貴・東郷秀雄
114-03 フラビニウム-ヨウ素触媒を用いたピラゾロンとチオールの酸素酸化的スルフェニル化反応の開発 (島根大総理工) ○谷本和雅・大門竜馬・飯田弘基
114-04 *N*5-エチル-4a-ヒドロキシソアロキサジンの実用的合成法とその酸素酸化触媒機能 (徳島大院社会産業理工) ○川原孝之・大西崇裕・荒川幸弘・南川慶二・今田泰嗣
114-05 均一系フラボペプチド触媒による酵素類似酸素酸化反応 (徳島大院社会産業理工) ○上田 祐・喜多葉月・山野本 健・荒川幸弘・南川慶二・今田泰嗣
114-06 環状ジチオアセタール *S,S*-ジオキシドからカルボニルへの可視光駆動型直接変換反応 (徳島大院社会産業理工) ○亀井健佑・田上拓磨・荒川幸弘・南川慶二・今田泰嗣

座長 荒川 幸弘 (10:10~11:10)

※ PC 接続時間 10:00~10:10 (114-08, 114-09, 114-10, 114-11, 114-12, 114-13)

114-08 3,5-ジニトロピリジニウム塩の酸化能に関する検討 (高知工大環境理工) ○黒田靖之・横山創一・西脇永敏
114-09 ヨウ素触媒によるアルケンと *N*-クロロアミドからのオキサゾリン合成 (阪大工) ○柿崎優花・南方聖司
114-10 *N*-プロモスルホンアミド塩を窒素源とする環状第二級アミンの酸化的ジアジリジン化 (阪大院工) ○清須雄輝・南方聖司
114-11 1,7-オクタジエン類とマロンアミド誘導体を用いた Mn(III) に基づく酸化反応 (熊本大院自然) ○立川裕基・西野 宏
114-12 3-Acetyl-2-(2-methoxyaryl)-4,5-dihydrofuran 類の多段階連続酸化反応を利用した benzofurochromenone 類の生成と反応機構 (熊本大院自然) ○森永浩司・西野 宏
114-13 1,1-ジアリールエテン類と *N,N'*-二置換マロンアミド類を用いた Mn(III) に基づく酸化的環化反応 (熊本大院自然) ○下石龍太郎・西野 宏

座長 西脇 永敏 (11:20~12:20)

※ PC 接続時間 11:10~11:20 (114-15, 114-16, 114-17, 114-18, 114-19, 114-20)

114-15 ヨウ素触媒を用いた脱水素型 *N*-H/C(sp³)-H カップリングによる 4-イミダゾリジノン類の合成 (早大先進理工) ○多根真理菜・カニヴァ ステイヴィン キャロ・柴田高範
114-16 *N*-ヒドロキシアミドのホウ素錯体を基質とする炭素-窒素結合形成反応の反応機構解析 (熊本大院自然理化) ○和田浩平・松本 真・浦川一樹・石川勇人
114-17 ベンジル位炭素-水素結合の光によるカルボキシル化反応を利用

したトフィソバムの合成 (京大院工) ○蒔田克彦・増田侑亮・石田直樹・村上正浩
114-18 ヨウ素酸化剤を活用したスルファマートエステルの分子内 C-H アミノ化 (阪大院工) ○中村彰悟・清川謙介・南方聖司
114-19 ヨウ素酸化剤を活用した *N*-アルキルスルファミドの分子内 C-H アミノ化 (阪大工) ○城 圭祐・清川謙介・南方聖司
114-20 リボフラビン誘導体を有機光触媒としたチオールの酸素酸化反応 (島根大総理工) ○岡 真里奈・飯田弘基

3月16日午後

座長 川崎 常臣 (13:30~14:30)

※ PC 接続時間 13:20~13:30 (114-28, 114-29, 114-30, 114-31, 114-32, 114-33)

114-28 ニトロソとジアミノメタンの光誘起形式的 [3+3] 付加環化反応 (北里大薬) 高橋諄史○伊藤謙之介・大塚敦史・神戸瑞樹・澤村俊祐・加藤 諒・水口貴章・唐木文霞・平山重人・菅 博幸・石田 斉・藤井秀明
114-29 ボリアリールビリジン合成における置換基が及ぼす影響 (高知工大理工) ○有田磨央・横山創一・浅原時泰・西脇永敏
114-30 トリクロロアセトニトリルを用いる UV 照射下でのアジリジン開環反応 (信州大工) ○松田倫宜・五明秀斗・戸田泰徳・菅 博幸
114-31 ボラン触媒を用いた二重シラ Friedel-Crafts 反応によるシラフルオレンの合成 (九大先導研・九大院総理工) ○高田雄大・吉越裕介・國信洋一郎
114-32 スルホニルアジリジンと α, β -不飽和カルボニル化合物の [3+2] 環化付加反応によるピロリジンの構築 (早大先進理工) ○中川侑哉・山口圭吾・細川誠二郎
114-33 Halogen bond donor-catalyzed cross [4+2] cycloaddition reaction of 2-alkenylindoles (Grad. Sch. Sci., Chiba Univ.; Coll. Sci., Rikkyo Univ.) ○SUZUKI, Takumi; KUWANO, Satoru; YAMANAKA, Masahiro; ARAI, Takayoshi

座長 細川 誠二郎 (14:40~15:30)

※ PC 接続時間 14:30~14:40 (114-35, 114-37, 114-38, 114-39)

114-35* Bulky Iodotriazolium Salts as Highly Active Halogen-Bonding-Donor Catalysts (Fac. Sci. Eng., Chuo Univ.) ○HARAGUCHI, Ryosuke; TORITA, Koki; KEMMOCHI, Satoshi; FUKUZAWA, Shin-ichi
114-37 マルチアリールカルバゾールの合成 (早大先進理工) ○田中脩平・浅子貴士・山口潤一郎
114-38 2-エチニル-1-シアノメチルインドール類と Reformatsky 反応剤の付加環化反応 (岐阜大院教育) ○飯岡稜也・川井李華・Febria Elvy Susanti・吉松三博
114-39 アリルメルカプタン供与剤としてのチアジノ [3,2-a] ペンズイミダゾール (岐阜大院教育・近畿大) ○三島尚也・田邊元三・吉松三博

座長 原口 亮介 (15:50~16:50)

※ PC 接続時間 15:40~15:50 (114-42, 114-43, 114-44, 114-45, 114-46, 114-47)

114-42 ケイ素架橋テトラインの連続的分子内デヒドロ Diels-Alder 反応による含ケイ素縮合多環式化合物の合成 (早大先進理工) ○永井理香子・関根彩人・三竹寛人・カニヴァ ステイヴィン キャロ・柴田高範
114-43 2-フェニルフランの Diels-Alder 反応を利用したウロリチン A 誘導体の簡便な合成法の開発 (阪府大院生命環境・佐大農) ○園田素啓・本多有佳里・高橋広光・池田安裕・谷森紳治・川口真一
114-44 1,2,3-トリアジン誘導体の [4+2] 付加環化反応による含窒素芳香族複素環化合物の合成 (青山学院大理工) ○小玉敬之・山田明音・佐々木郁雄・杉村秀幸
114-45 シアノニトリルオキシドの合成等価体の開発 (高知工大環境理工) ○久米川裕太・横山創一・西脇永敏
114-46 テトラアリールホスホニウム塩触媒を用いるグリンドールとイソシアネートからのオキサゾリジノン合成 (信州大工) ○戸田泰徳・田中祥也・五明秀斗・菅 博幸
114-47 ジセレニドおよびイソチオシアン酸エステルを利用したベンゼンセレンゾール誘導体の合成とその反応 (日大院生産工) ○石垣由衣・市川隼人

座長 戸田 泰徳 (17:00~18:00)

※ PC 接続時間 16:50~17:00 (114-49, 114-50, 114-51, 114-52, 114-53, 114-54)

114-49 二官能ニトリル *N*-オキシドを用いた無触媒逐次的クリック反応 (東工大物質理工) ○筒場豊和・石井 歩・高田十志和
114-50 光学活性ベンジルイミノピナフトール配位子パラジウム錯体を用いる触媒的不斉 Mannich 反応 (千葉大院理) ○中村有優・佐藤勝哉・荒井孝義
114-51 光学活性 NCN ビンサー型パラジウム錯体を用いるインドールと *N*-Cbz ケチミンとの触媒的不斉付加反応 (千葉大院理) ○荒関健介・柿野純貴・荒井孝義
114-52 1,2,4-トリアゾリン-3,5-ジオンの不斉ヘテロ Diels-Alder 反応の開発 (金沢大院自然) ○佐藤 優・菅 拓也・添田貴宏・宇梶 裕
114-53 Enantioselective synthesis of spirooxindoles via Pictet-Spengler, oxidative and Wagner-Meerwein rearrangements of isotryptamine (ISIR, Osaka Univ.) ○MATSUYAMA, Naoki; KONDO, Masaru; TAKIZAWA, Shinobu; SASAI, Hiroaki

114-54 Intramolecular hydroamination of Alkenylamine Catalyzed by Chiral Sulfonimide (Grad. Sch. Sci., Hiroshima Univ.) ○DUONG THI, Duyen; ICHIKI, Toshiya; TAKAGI, Ryukichi; ABE, Manabu

3月17日午前

座長 山本 英治 (9:00~10:00)
※PC接続時間 8:50~9:00 (214-01, 214-02, 214-03, 214-04, 214-05, 214-06)
214-01 アルミニウム試薬を用いた7置換ベンゾフラン誘導体の合成法の開発 (千葉大院工) 三野 孝○栢田千尋・渡邊康平・吉田泰志・坂本昌巳
214-02 キラルベンズアザパロール触媒を用いる環状1,2-ジオール類の不斉スルホニル化反応 (千葉大院理) ○鉢野 哲・保坂悠成・荒井孝義
214-03 キラルベンズアザパロール触媒を用いる糖類の位置選択的スルホニル化反応 (千葉大院理) ○保坂悠成・鉢野 哲・荒井孝義
214-04 ビスイミダゾリジンピリジン配位子-金属触媒を用いる光学活性チオクロマン化合物の合成 (千葉大院理) ○飯守結子・宮崎智也・小川大輝・荒井孝義
214-05 L-プロリンをモチーフとしたキラルイオン液体型触媒の開発と不斉反応への応用 (大分大院工) ○平井達也・信岡かおる・北岡賢・石川雄一
214-06 ヒドロキシ基を有する新規面不斉相間移動触媒の合成とその不斉誘起効果 (早大先進理工) ○佐藤 航・鹿又宣弘

座長 芝原 文利 (10:10~11:10)
※PC接続時間 10:00~10:10 (214-08, 214-10, 214-11, 214-12, 214-13)
214-08* Phase-Transfer Catalytic Asymmetric Hydrolysis and Alcoholysis of α -Chiral Esters via Dynamic Kinetic Resolution (Fac. Sci., Kyushu Univ.) ○YAMAMOTO, Eiji; WAKAFUJI, Kodai; FURUTACHI, Yuhio; KOBAYASHI, Kaoru; CHO, Hyemin; KAMACHI, Takashi; TOKUNAGA, Makoto
214-10 キラルルイス酸触媒によるカルボニルイリドとアルデヒドの不斉付加環化反応 (信州大工) ○長崎一真・佐藤建輔・中嶋絃崇・戸田泰徳・菅 博幸
214-11 動的晶出過程を経るフラバノンの絶対不斉合成 (千葉大院工) ○清水和久・上村直弘・吉田泰志・三野 孝・坂本昌巳
214-12 絶対不斉 Diels-Alder 反応の開発 (千葉大院工) ○豊田聖耶・上村直弘・石川絃輝・吉田泰志・三野 孝・笠嶋義夫・坂本昌巳
214-13 含窒素複素環類を用いたスチレンと四臭化炭素の光化学的付加反応に関する研究 (岐阜薬大) ○松尾一樹・山口英士・多田教浩・伊藤彰近

座長 刈辺 耕平 (11:20~12:10)
※PC接続時間 11:10~11:20 (214-15, 214-16, 214-17, 214-19)
214-15 脱炭酸的フッ素化反応による含フッ素ヘテロ環化合物の合成 (豊橋技科大院工) ○河西遼大・Phongphane Lacksany・岩佐精二・柴富一孝
214-16 ビリジル酢酸誘導体の脱炭酸的トリフルオロメチルチオ化反応 (豊橋技科大院工) ○中田康介・岩佐精二・柴富一孝
214-17* ペンタジエニルカチオンを経由する簡便エチルアゾール合成 (岐阜大教育) 野原芽依・桑原 淳○吉松三博
214-19 New Synthesis of Benzothienobenzothiophene (BTBT) Derivatives (Fac. Sci. Eng., Saga Univ.) ○KITAMURA, Tsugio; MORITA, Kazuhiro; NAKAMORI, Haruka; OYAMADA, Juzo

3月17日午後

座長 浅原 時泰 (14:30~15:30)
※PC接続時間 14:20~14:30 (214-34, 214-35, 214-36, 214-37, 214-38)
214-34 チオフェン環の特性を利用した複素環合成法の検討 (工学院大先進工) ○大竹 薫・安井英子・南雲紳史
214-35 ヒドラゾノエステルの酸化による α -ジアゾエステルの合成 (工学院大先進工) ○安井英子・似内蒼太・南雲紳史
214-36 フラボノールの還元反応を用いた多アシル化アントシアニンの合成研究 (名大) ○柴 康太・尾山公一・近藤忠雄・吉田久美
214-37 アントシアニン-フラボン連結型色素の合成と色素増感太陽電池への応用研究 (名大) ○酒井勇輔・尾山公一・若宮淳志・近藤忠雄・吉田久美
214-38* トリアジニル基の特性を利用したカルボン酸誘導体の合成 (大分大理工) ○平尾翔太郎・柳井唯菜・富高美晴・高橋 徹・原田拓典・西脇永敏・大賀 恭

座長 安井 英子 (15:40~16:40)
※PC接続時間 15:30~15:40 (214-41, 214-42, 214-43, 214-44, 214-45, 214-46)
214-41 チイランの環拡大を経るチオフェン環構築法: チエノヘテロールの合成 (筑波大数理) 刈辺耕平○向原伊吹・八戸康成・山田淳史・市川淳士
214-42 ヘテロ型ベンズアヌレーション反応を利用するベンゾチオフェンの新規合成法とクロスカップリング反応への応用 (関西学院大院理工) ○河野太郎・佐々木亮祐・後藤英樹・田辺 陽

214-43 二種の農薬, クロベンチアゾンおよびベナゾリンエチルを基質として利用する医農薬中間体の合成: クロロカルボニルスルフェニルクロリド(CCSC)の有効利用 (関西学院大院理工) ○角野雅俊・井澤章太郎・竹本太一・田辺 陽
214-44 *o*-ヒドロキシプロピオフェノン誘導体のパラジウム触媒脱水素化を利用した4-クロモンの合成 (東京工科大工) ○竹之下美月・上野 聡
214-45 パラジウム触媒による脱水素化を利用した*o*-フルオロプロピオフェノンと第一級アミンからの4-キノロンの合成 (東京工科大工) ○赤川友斗・上野 聡
214-46 含窒素ナノグラフェンの効率的合成を志向したAza-APEX反応の開発 (名大院理・名大WPI-ITbM・JST ERATO) ○川原 巧・松岡和・伊藤英人・伊丹健一郎

座長 上野 聡 (16:50~17:40)
※PC接続時間 16:40~16:50 (214-48, 214-49, 214-50, 214-52)
214-48 Rhodium(III)-Catalyzed Oxidative Coupling of Isoxazolyl-4-carboxylic acids with Alkynes: Oxidants Control the Formation of Pyranisoxazolones and Isoquinolines (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.) ○SOMARAJU, Yugandar; NAKAMURA, Hiroyuki
214-49 イソキサゾロピリジン形成と窒素-酸素結合開裂を経由するプロパルギルイソキサゾールからの3-ヒドロキシ-4-置換ピコリノニトリルの一気合成 (東工大化生研・東工大生命理工) 福原信太郎・Somaraju Yugandar・布施新一郎○中村浩之
214-50* Photochemical Conversion of Isoxazoles to 5-Hydroxyimidazolines and Its Application for Protein Labeling (Lab. Chem. Life Sci., Tokyo Tech.; Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) ○MORITA, Taiki; FUSE, Shinichiro; NAKAMURA, Hiroyuki
214-52 ジアゾナフトキノンからのRh触媒を用いた環化反応によるフルオレノン誘導体の合成 (九工大院工) ○下岡弘和・前田啓太郎・蒲池建人・OTHMAN Dina I. A.・岡内辰夫・北村 充

3月18日午前

座長 山本 武司 (9:00~10:00)
※PC接続時間 8:50~9:00 (314-01, 314-02, 314-03, 314-04, 314-05, 314-06)
314-01 Thiolate-Initiated Synthesis of Dibenzothiophenes from 2,2'-Bis(methylthio)-1,1'-Biphenyl via the Cleavage of Two Carbon-Sulfur Bonds (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○MASUYA, Yoshihiro; KAWASHIMA, Yuki; CHATANI, Naoto; TOBISU, Mamoru
314-02 N-Heterocyclic Carbene-Catalyzed Nucleophilic Aromatic Substitution by α, β -Unsaturated Carbonyl Compounds via Umpolung (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○YASUI, Kosuke; KAMITANI, Miharuru; TOBISU, Mamoru
314-03 P,オレフィン型配位子を用いたパラジウム触媒による3-アリルインドール誘導体の合成 (千葉大院工) 三野 孝○笠野承平・栢田千尋・渡邊康平・吉田泰志・坂本昌巳
314-04 銅触媒によるアルキノンのヒドロアミノ化反応を鍵としたベンゾキサゾール合成 (日大文理・日大院総合基) ○押本混平・辻 裕章・川面 基
314-05 フルオロアルケンの求電子的環化によるビンポイントフッ素化ナフトチオフェンの合成 (筑波大数理) ○津田修成・刈辺耕平・市川淳士
314-06 アニオン性ナノシート表面におけるボルフィリン合成の試み (首都大都市環境) ○荒川京介・江口美陽・嶋田哲也・石田玉青・高木慎介

座長 武藤 雄一郎 (10:10~11:10)
※PC接続時間 10:00~10:10 (314-08, 314-10, 314-11, 314-12, 314-13)
314-08* ケイ素置換エキソ環状ジエンを利用する縮合環状化合物への合成的変換 (中大研究開発機構) ○南 安規・古屋勇希・酒井 恵・檜山爲次郎
314-10 イオン液体の溶媒と挙動による π 電子拡張型ローダミンの光物性 (大分大院工) ○榎木慎二・信岡かおる・北岡 賢・石川雄一
314-11 面不斉ジビリジルベンゼン骨格を有する新規ピンサー型金属錯体の合成 (早大先進理工) 山口大介○渡辺 樹・鹿又宣弘
314-12 面不斉を有する架橋イソニコチン酸誘導体の合成と光学分割 (早大先進理工) 小野龍太郎○田子雄一郎・鹿又宣弘
314-13 Synthesis of Helically Chiral Polymer Ligand Bearing N-Heterocyclic Carbene Pendants (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○OGITA, Takuya; YAMAMOTO, Takeshi; SUGINOME, Michinori

座長 武田 洋平 (11:20~12:20)
※PC接続時間 11:10~11:20 (314-15, 314-16, 314-17, 314-18, 314-19, 314-20)
314-15 剛直な[2]ロタキサンの合成とその構造 (東理大理) ○川寄祐介・池谷克彦・武藤雄一郎・斎藤慎一
314-16 らせん型ジヒドロジナフトフェナントロリン誘導体の合成 (東理大院理) ○青木梨乃・山崎由香里・武藤雄一郎・斎藤慎一
314-17 Synthesis and Properties of Mesoionic Tetrazoliumthiolate-diiodine Adduct (Grad. Sch. Eng., Nagoya Inst. of Tech.) ○MATSUKAWA, Yuta; HIRASHITA, Tsunehisa
314-18 B-オルガノBODIPYの官能基許容性に優れた収束的合成法の開発 (東大院薬) ○澤崎 鷹・清水裕介・生長幸之助・相馬洋平・金井

求

- 314-19** 塩化チオニルを用いた含硫黄縮環化合物の合成 (岐阜大工) ○和田龍太・芝原文利・村井利昭・鈴木 晃
- 314-20** 1,5-ジアリール-2,3,6,7-ナフタレンテトラカルボン酸ジイミド誘導体の合成と物性 (和歌山大システム工) ○友國里香・大須賀秀次・坂本英文

3月18日午後

座長 横山 創一 (13:30~14:10)

- ※ PC 接続時間 13:20~13:30 (314-28, 314-29, 314-30, 314-31)
- 314-28** クロロフィル a 誘導体のスズ錯体の合成とその物性 (立命館大生命科学) 民秋 均○川元雄暉・木下雄介
- 314-29** バクテリオクロロフィル d 類縁体からの F 環縮環生成物の合成とその光物性 (立命館大生命科学) ○土井麻里江・民秋 均
- 314-30** ベンゾジヘテロール骨格を有するアザオキサ[6]ヘリセン類の合成と立体化学挙動に関する研究 (熊本大院先端科学・熊本大院自然・九大先導研) ○荒江祥永・今里大志・森 崇彰・井川和宣・友岡克彦・入江 亮
- 314-31** 軸不斉を有するビナフチル架橋イソキノリン誘導体の合成、立体化学的挙動と配位挙動 (熊本大院先端科学) ○河津貴大・荒江祥永・井川和宣・友岡克彦・入江 亮

15 会場

10号館 1015教室

有機化学—反応と合成 D. ヘテロ原子化合物

3月16日午後

座長 仲程 司 (14:00~14:50)

- ※ PC 接続時間 13:50~14:00 (115-31, 115-32, 115-33, 115-34, 115-35)
- 115-31** テルル上でのラジカル置換反応を利用した非対称ジアリールテルリドの選択的合成 (阪府大工) ○佐藤史哉・山本結生・小玉晋太郎・野元昭宏・植島陸男・小川昭弥
- 115-32** 不斉転写を基軸とした P -キラルチオホスホン酸エステルの合成 (岐阜大工) ○桑原一真・村井利昭
- 115-33** リン原子の隣接炭素上がキラルな一級ホスフィンの合成と反応性の解明 (岐阜大工) ○和田龍太・前川佑輝・村井利昭
- 115-34** サリチル酸誘導体を有機触媒に用いたアミンのイミンへのグリーンオキシデーションとその応用 (阪府大院工) ○山本結生・董春萍・植松晃基・小玉晋太郎・植島陸男・野元昭宏・小川昭弥
- 115-35** イオン液体担持ジアリールテルリドを用いたチオール酸化反応 (東海大理) ○澁谷優我・小口真一・三保谷 綾・大場 真

座長 大須賀 秀次 (15:00~15:50)

- ※ PC 接続時間 14:50~15:00 (115-37, 115-38, 115-39, 115-40, 115-41)
- 115-37** キラルセレヌランジカチオン保護金属ナノ粒子の合成と特性 (近畿大理工) ○下山野竜矢・仲程 司・藤原 尚
- 115-38** セレノアルデヒドと Danishefsky ジエンとの環化付加反応を経るセレノ糖誘導体の合成 (金沢大院自然) ○有村夏樹・古山溪行・前多肇・千木昌人
- 115-39** セレノアルデヒドの環化付加反応を利用した新規 6 員環セレノ糖骨格の構築 (金沢大院自然) ○石川凌大・古山溪行・前多 肇・千木昌人
- 115-40** セレノペプチド含有分子クレードルを活用した GPx 由来セレノ酸失活抑制機構のモデル研究 (東工大理) ○増田涼介・佐瀬祥平・後藤 敬
- 115-41** 9-トリブチルメチル骨格を活用した安定なセレノケトンの合成と反応 (立教大理・京大化研) ○村治良一・行本万里子・箕浦真生

座長 前多 肇 (16:00~16:50)

- ※ PC 接続時間 15:50~16:00 (115-43, 115-44, 115-45, 115-47)
- 115-43** アリールスルホキシドとアニリン誘導体を用いた[3,3]シグマトロピー転位によるピアリール合成 (京大院理) ○吉田 陽・岡本浩一・柳 智征・野木馨介・依光英樹
- 115-44** シグマトロピー脱芳香族化/脱フッ素化を利用したポリフルオロフェノールとアリールスルホキシドからのピアリール合成 (京大院理) ○岡本浩一・野木馨介・依光英樹
- 115-45*** Selective Synthesis of Imines and α -Diimines by Palladium-Catalyzed Diarylation of Isocyanides with Tetraarylleads (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.; Fac. Agr., Saga Univ.) ○TRAN, Chi Cong; KAWAGUCHI, Shin-ichi; TRAN, Phuc Dat; KOBIKI, Yohsuke; KODAMA, Shintaro; NOMOTO, Akihiro; OGAWA, Akiya
- 115-47** テトラアリールベンゾ[1,2- b :4,3- b']ジチオフェン誘導体の合成と物性および環化反応 (和歌山大システム工) ○出口陽香・大須賀秀次・坂本英文

座長 佐瀬 祥平 (17:00~17:50)

- ※ PC 接続時間 16:50~17:00 (115-49, 115-50, 115-51, 115-52, 115-53)
- 115-49** α 位置置換された新規ベンゾチオフェンの合成と性質 (愛媛大院理工) ○稲田祥己・谷 弘幸・森 重樹・宇野英満
- 115-50** チオエーテルの分子内フリーデルクラフツ反応によるチオピリリウム塩の合成 (福岡大理) ○田中里奈・長洞記嘉・塩路幸生・大熊健太郎
- 115-51** チオフェンを含むチオピリリウム塩の合成と性質解明 (福岡大理) ○北原香奈・長洞記嘉・塩路幸生・大熊健太郎
- 115-52** ピリジン N -オキシドを有する 5-アミノチアゾールの合成と性状の解明 (岐阜大工) ○土屋有希・中津雄太・山口きらら・村井利昭
- 115-53** 5-アミノチアゾールをコアとする水溶性蛍光化合物の合成と性状の解明 (岐阜大工) ○竹腰和馬・山口きらら・村井利昭

3月17日午前

座長 星本 陽一 (9:00~9:50)

- ※ PC 接続時間 8:50~9:00 (215-01, 215-02, 215-03, 215-04)
- 215-01** N -ヘテロ環カルベンにより安定化されたアザボラアントラセンの合成、構造および反応 (名大院工) ○石川祐太郎・鈴木克規・山下 誠
- 215-02** N -ヘテロサイクリックカルベン-ボランを用いるプロパギルアセテート誘導体のラジカルラクトン化反応 (金沢大院自然) ○下井将輝・前田勝浩・カラン デニス・谷口剛史
- 215-03** パーフルオロジヒドロボラアントラセンの合成 (広島大院工) ○中島智哉・田中 亮・中山祐正・塩野 毅
- 215-04*** Site-selective modification of polyol derivatives with organoboron catalyst (RIKEN CSRS) ○KUSANO, Shuhei; HAGIHARA, Shinya

座長 鈴木 克規 (10:00~10:50)

- ※ PC 接続時間 9:50~10:00 (215-07, 215-09, 215-11)
- 215-07*** 有機ホウ素化合物を触媒としたアルデヒドのハンチエステルによる水素化反応の反応機構研究 (分子研生命錯体・総研大物理・JST-ACCEL) ○浜坂 剛・辻 裕章・江原正博・魚住泰広
- 215-09*** Hydrogen Purification Based on Catalytic Hydrogenation/Dehydrogenation of N -Heteroaromatics Mediated by Frustrated Lewis Pairs (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○ASADA, Takahiro; HOSHIMOTO, Yoichi; OGOSHI, Sensuke
- 215-11** 高反応性分子会合体を触媒、 $H_2/CO/CO_2$ 混合ガスを H_2 源として用いたカルボニル化合物の水素化反応 (阪大院工) ○櫻羽真熙・星本陽一・生越専介

座長 内山 洋介 (11:00~11:50)

- ※ PC 接続時間 10:50~11:00 (215-13, 215-14, 215-15, 215-16, 215-17)
- 215-13** ジベンゾバレレン骨格に組み込まれた 1,4-ジ(2-チエニル)-1-チオ-1,3-ブタジエン誘導体の環状オリゴマーの合成と性質 (埼玉大院理工) ○村上夏紀・中田憲男・石井昭彦
- 215-14** 新たな $(\sigma + \pi)$ 二重芳香族化合物: 2,3,5,6-テトラセレンニル-1,4-ジテラニルベンゼンジカチオンの合成と性質 (埼玉大院理工) ○渡辺愛理・古川俊輔・斎藤雅一
- 215-15** ビリジチオ基を有する α -アルコキシフタロシアニン誘導体の合成とその光学的性質 (岩手大地連センター) ○工藤知子・木村 毅
- 215-16** ベンゾジカルコゲネット誘導体の合成とその反応 (岩手大研究推進機構) ○木村 毅
- 215-17** 高周期 16 族元素を中心とする新規ヘテロアレンの合成と性質 (立教大理) ○浦尾有紀子・菅又 功・箕浦真生

3月17日午後

座長 長洞 記嘉 (13:00~13:50)

- ※ PC 接続時間 12:50~13:00 (215-25, 215-26, 215-27, 215-28, 215-29)
- 215-25** インジウム触媒によるカルボン酸の還元的ジチオアセタール化を利用した DBTTF 合成法の開発 (東理大理工) ○湊 康平・荻原陽平・坂井教郎
- 215-26** アルキルアミノハロボランの合成及び還元反応 (名大院工) ○木須遥規・小齋智之・岩本武明・山下 誠
- 215-27** アリール基で機能化したテトラチエニルエチレン誘導体の合成、構造及び物性 (岩手大理工) ○久保保晃裕・村岡宏樹・小川 智
- 215-28** アリール基で機能化した 2,4-ビス(ジメチルアミノ)-6-(3-ヒドロキシ-2-チエニル)-1,3,5-トリアジンとそのメトキシ誘導体の合成と物性 (岩手大理工) ○田口優介・村岡宏樹・小川 智
- 215-29** N -置換アミジノイミダゾール誘導体の合成、構造および反応 (北里大理) ○安田 悠・木村 忍・黒滝孝典・澤村維宏・菊池勇一・阿部真也・内山洋介・ランニョン ジェーセン・ドルフィンジョシュ・シュネン クリストフ・アルジェンゴ アンソニー

座長 剣 隼人 (14:00~14:50)

- ※ PC 接続時間 13:50~14:00 (215-31, 215-32, 215-33, 215-34)
- 215-31** アリール基修飾型チオフェンを側鎖に有するシロール中心星型分子の合成と物性 (岩手大理工) ○久保田頼哉・村岡宏樹・小川 智
- 215-32** アニオン性置換基を有する新規高周期典型元素低配位化学種の合成研究 (京大化研) ○岩井健人・水畑吉行・時任宣博

215-33 トリブチシル骨格を有する安定なテトラアルキルジゲルメンの反応 (立教大理・京大化研) ○後藤亮平・行本万里子・箕浦真生
215-34* Synthesis and Reaction of Stable Germanium-Group 16 Elements Double Bond Compounds (Coll. Sci., Rikkyo Univ.) ○SUZUKI, Fumiaki; MINOURA, Mao

座長 浜坂 剛 (15:00~15:50)
※PC接続時間 14:50~15:00 (215-37, 215-38, 215-39, 215-40, 215-41)
215-37 含素芳香族化合物を触媒とするジボロン誘導体を用いたニトロ化合物の還元反応 (阪大院基礎工) ○細谷広務・Misal Castro Luis Carlos・剣 隼人・真島和志
215-38 カチオン性含素複素環部位を有する超原子価ヨウ素の合成と位置選択的な2-ビニル安息香酸類の酸化的環化反応 (阪大院工) 西本能弘○藤江昌樹・安田 誠
215-39 超原子価ヨウ素試薬を用いた第一級アミンの酸化的転位反応の開発 (阪大院薬) ○山腰 航・有澤光弘・村井健一
215-40 ハロゲン結合供与型触媒によるアルデヒドのシリルシノ化反応 (中大理工) ○島田康樹・原口亮介・福澤信一
215-41 ヨウ素を活性種とした酸化的 Heck 型反応の開発 (岐阜薬大) ○後藤まゆき・前島 咲・山口英士・多田教浩・伊藤彰近

座長 原口 亮介 (16:00~16:40)
※PC接続時間 15:50~16:00 (215-43, 215-44, 215-45, 215-46)
215-43 2-プロモカルボキシアミドとアルコール類の反応による立体的に込み入ったエーテル類の合成とその反応機構解析 (山口大院創成科学) ○竹内健太郎・下拂優介・西形孝司
215-44 キラルベンゾチアジアゾール誘導体の合成と性質 (近畿大院総理工) ○石井亜莉沙・仲程 司・藤原 尚
215-45 新規キラル銅錯体の創製と円偏光発光 (近畿大院総理工) ○梶原 悠・仲程 司・藤原 尚
215-46 結晶スポンジ法による環状ヘテロ化合物位置異性体の構造解析 (東大院工・分子研) ○永榮 慧・Dubey Ritesh・藤田 誠

座長 菅又 功 (16:50~17:30)
※PC接続時間 16:40~16:50 (215-48, 215-49, 215-50, 215-51)
215-48 1,1-ジフルオロアレンとアルデヒドの[3+2]付加環化: フッ素置換ジヒドロフランの合成 (筑波大数理) 瀧辺耕平○藤本裕介・佐近和樹・須藤恭介・市川淳士
215-49 6員環ヘテロ芳香族化合物の位置選択的なC-H トリフルオロメチル化反応の開発 (九大先導研・九大総理工) ○牟田龍平・鳥越 尊・國信洋一郎
215-50 種々のスルファニル基を有するイミダゾ[1,5-a]ピリジン誘導体の合成・構造および物性 (中部大工) ○伊藤雅也・小原田まゆみ・坂本光輝・坂口将大・饒村 修
215-51 腫瘍選択的光線力学療法のための新規グルコース連結クロリン誘導体の合成 (阪府大院工) ○山口浩明・野元昭宏・矢野重信・小川昭弥

3月18日午前

座長 村岡 宏樹 (9:00~9:50)
※PC接続時間 8:50~9:00 (315-01, 315-02, 315-03, 315-04, 315-05)
315-01 キラルフェナントロリン-ランタニド錯体の合成と円偏光発光 (近畿大院総理工) ○山本千冬・仲程 司・藤原 尚
315-02 ホウ素窒素置換アセチレンと有機ホウ素化合物の反応 (名大工) ○小林明弥・北村 亮・鈴木克規・山下 誠
315-03 不斉N-アシルナイトレン移動反応: ルテニウム触媒を用いた不斉スルフィミド化反応 (九大院理・九大基幹教育院・九大 I₂CNER) ○吉武正貴・林 裕樹・内田竜也
315-04 新規な環状アルケルアミノカルベンの合成検討 (埼大院理工) ○田中 理・中田憲男・石井昭彦
315-05 新規なカリックスセレニドの合成と性質 (近畿大院総理工) ○飯屋秀俊・仲程 司・藤原 尚

座長 中田 憲男 (10:00~10:50)
※PC接続時間 9:50~10:00 (315-07, 315-08, 315-09, 315-10, 315-11)
315-07 Development of Novel Photoswitchable Chiral Catalyst (ISIR, Osaka Univ.) ○KONDO, Masaru; NAKAMURA, Kento; SASAI, Hiroaki
315-08 Development of Novel Photoswitchable Chiral Oxazoline Catalyst (ISIR, Osaka Univ.) ○NAKAMURA, Kento; KONDO, Masaru; SASAI, Hiroaki
315-09 発光特性を有する新規銅錯体の合成 (近畿大院総理工) ○鐘ヶ江さくら・仲程 司・藤原 尚
315-10 ビラジンコアを有する直線型及び星型 D- π -A 分子の合成及び物性 (岩手大理工) ○岩淵直樹・村岡宏樹・小川 智
315-11 トリエナミンを経由する触媒的光学活性デカヒドロキノリン骨格構築法の開発 (熊本大院自然理化) ○井下泰地・合志 圭・石川勇人

座長 古川 俊輔 (11:00~11:50)
※PC接続時間 10:50~11:00 (315-13, 315-14, 315-15, 315-16, 315-17)

315-13 アセチルアレーン類の触媒的芳香族アミノ化反応の開発 (龍大院理工) ○長谷川源和・牧 央也・兵藤憲吾・内田欣吾
315-14 末端アルキンと環状アザジエンの[4+2]-環化付加反応による多置換ピリジン誘導体の合成 (阪大院基礎工) ○松野みなみ・上田龍平・剣 隼人・真島和志
315-15 有機ヒ素二座配位子をテンプレートとした塩化金(I)錯体の合成と構造 (京工織工芸) ○小林亮介・藤井俊樹・井本裕顕・中 建介
315-16 拡張トリブチシル基により速度論的に安定化されたジアルキルジニクテンの付加環化反応 (立教大理) ○西野龍平・箕浦真生
315-17 リチウムホスフィドを用いたリン酸アリル類のシクロプロパン化反応 (阪大院基礎工) ○大園彩瀬・代田健太郎・新谷 亮

3月18日午後

座長 井本 裕顕 (13:00~13:50)
※PC接続時間 12:50~13:00 (315-25, 315-26, 315-27, 315-28, 315-29)
315-25 リン酸エステル化合物の新規合成法の開発 (九工大院工) ○椿宏太・下岡弘和・北村 充・岡内辰夫
315-26 Synthesis of 4-Cyano-1-phosphabicyclo[2.2.2]octane and its Metal Complexes (Fac. Sci., Hokkaido Univ.) ○KIM, Yongjoon; IWAI, Tomohiro; SAWAMURA, Masaya
315-27 半中空かご型トリアリールホスフィンとその金属錯体の合成 (北大院理) ○後藤優斗・岩井智弘・澤村正也
315-28 N-プロバルギルメタクリルアミド誘導体を用いたラジカルカスケード反応による二環性スタノラン合成 (山口大院創成科学) ○野沢凌・川本拓治・上村明男
315-29 Water Determines the Selectivity: Facile Room Temperature C-O Cleavage of P(III) Esters by Brønsted Acids Leading to Mild and Efficient Halide-Free Michaelis-Arbuzov Rearrangement (Div. of Chem., Fac. Pure Appl. Sci., Univ. of Tsukuba; IRC3, AIST) LI, Chunya; ○HAN, Li-biao

座長 佐藤 総一 (14:00~14:40)
※PC接続時間 13:50~14:00 (315-31, 315-32, 315-34)
315-31 ホスフェニウムカチオンを用いたベンゾホスホール誘導体の合成 (阪大院工) ○西村和敏・宇納佑斗・平野康次・三浦雅博
315-32* 新規ホスフィノアルマンの合成と反応性 (京大化研) ○柳澤達也・水畑吉行・時任宣博
315-34 ビ(ビスマペンゼン)の合成・構造および物性 (名大院工) ○難波叶帆・石井拓弥・鈴木克規・山下 誠

座長 川本 拓治 (17:00~17:50)
※PC接続時間 16:50~17:00 (315-49, 315-50, 315-51, 315-52, 315-53)
315-49 同一分子内にリン・ヒ素を有する化合物の合成と性質 (京工織院工芸) ○秋岡一平・漆崎文彩・井本裕顕・中 建介
315-50 piq 配位子を有するカルコゲノニウム塩の合成とその構造 (首都大理) ○伊藤大地・竹内陽祐・坂部将仁・佐藤総一
315-51 テトラアリールジボラン(4)ジアニオンの反応性 (名大院工) ○秋山世治・山下 誠
315-52 光線力学療法のためのクロリン e6 エステルへの糖鎖導入の反応の検討 (阪府大工) ○増田理人・野元昭宏・矢野重信・小川昭弥
315-53 ppy 配位子を3つ有する擬6配位ビスムチンの酸化反応 (首都大院理) ○坂部将仁・佐藤総一

座長 箕浦 真生 (18:00~18:40)
※PC接続時間 17:50~18:00 (315-55, 315-56, 315-57, 315-58)
315-55 ベンジアルソール誘導体の合成と発光特性 (京工織工芸) ○石畠宏介・田中 進・井本裕顕・中 建介
315-56 ジアニオン性ビ(アルミナペンゼン)の合成と構造 (名大院工・中大院理工) ○久野真揮・鈴木克規・仲村太智・山下 誠
315-57 ジベンゾゲルモール-5-イリデン誘導体の発生と捕捉反応 (名市大院システム自然科学) ○野呂幸佑・笹森貴裕
315-58 トリアリールメタン系色素合成の環境低負荷型酸化プロセスの開発 (阪府大工) ○岡田知也・野元昭宏・山本美伽・山本結生・植島陸男・小川昭弥

I6 会場 10号館 1021 教室

有機化学—反応と合成 G. 有機電子移動化学

3月16日午後

座長 清水 章弘 (13:20~14:10)
※PC接続時間 13:10~13:20 (116-27, 116-28, 116-29, 116-30)
116-27 フォトレドックス触媒によるアミノピリジニウム塩誘導体を用いた芳香環直接アミノ化反応 (東工大化生研・東工大物質理工) ○大里里佳・宮澤和己・小池隆司・亀田宗隆
116-28 フォトレドックス触媒によるN-イミニルピリジニウム塩からのフェナントリジン誘導体の合成 (東工大化生研・東工大物質理工)

○松下悠貴・大地里佳・田中裕也・小池隆司・穂田宗隆
116-29 熱力学的に不利な電子移動を利用した芳香族化合物の光触媒的 C-H アミノ化反応の開発（東大院理・学習院大理）○五十嵐 郡・諸藤達也・狩野直和
116-30* Homo to lumo cataysis reversal in enamine C-H activation coupled reactions（ICTM institute, Ctr. for Chem., Univ. of Belgrade）○BONDZIC, Bojan; DZAMBASKI, Zdravko

座長 野上 敏材（14：20～15：10）
※ PC 接続時間 14：10～14：20（116-33, 116-34, 116-35, 116-36）
116-33 Cross-coupling of Arenediazonium Salts and Arenes Using Phenylene-diamine Derivatives as a Redox Catalyst（Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.）○HATA, Dai; TOBISU, Mamoru; AMAYA, Toru
116-34 ホール酸化を活かしたラジカルカチオンディールスアルダー反応の開発（東農工大工）○中山海衣・前田尚也・神谷秀博・岡田洋平
116-35 ラジカルカチオンが触媒する反応におけるアニオンおよびフルオロアルコールの影響（東農工大農）○永原紳吾・信田尚毅・今田泰史・岡田洋平・千葉一裕
116-36* Probing Intramolecular Electron Transfer in Redox Tag Processes（Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.）○OKADA, Yohei; MAETA, Naoya; NAKAYAMA, Kaii; KAMIYA, Hidehiro

座長 稲木 信介（15：20～16：10）
※ PC 接続時間 15：10～15：20（116-39, 116-40, 116-41, 116-42, 116-43）
116-39 間接電解酸化による保護基選択的ジスルフィド結合形成を利用した α -コノトキシンの合成（東農工大）○寺平裕哉・岡田洋平・千葉一裕
116-40 液相電解自動合成法に基づく環状オリゴ糖合成の迅速化（鳥取大院持続性社会創生科学）○山本崇史・田部七大・スジット マンモデ・野上敏材・伊藤敏幸
116-41 電解フッロリアクターを活用した有機硫黄活性種の発生（京大院工）○宅見正浩・吉田潤一・永木愛一郎
116-42 側鎖にアミノ酸構造を有するアクリルアミド系ブロック共重合体修飾グラファイト電極の調製とその電気化学的挙動（近畿大院総理工・近畿大院総理工）○杉野有理・石船 学
116-43 電解法を用いたフルオレン部位を含むポリカルボシランおよびポリシランの合成（近畿大院総理工）○高橋 茜・石船 学

座長 松本 浩一（16：20～17：10）
※ PC 接続時間 16：10～16：20（116-45, 116-46, 116-47, 116-48, 116-49）
116-45 ルイス酸添加に基づくポリチオフェン類の高効率陽極ハロゲン化（東工大物質理工）○栗岡智行・信田尚毅・西山寛樹・富田有義・稲木信介
116-46 Perpendicular growth of poly(3,4-ethylenedioxythiophene) fiber array by bipolar electrolysis（Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.）○ZHOU, Yaqian; KOIZUMI, Yuki; WATANABE, Tempei; SHIDA, Naoki; NISHIYAMA, Hiroki; TOMITA, Ikuyoshi; INAGI, Shinsuke
116-47 アルケン部位に脱離基を有する芳香族炭化水素とアクリル酸エステルのマグネシウム還元カップリング反応（長岡技科大院工）○松尾洗弥・張 田原・前川博史
116-48 エステルの β 位に脱離基を有する桂皮酸エチル類とアクリル酸メチルのマグネシウム還元カップリング反応（長岡技科大院工）○田中寿史・張 田原・前川博史
116-49 1-ベンゾフラン-2-カルボン酸メチル類のマグネシウム還元シリル化反応（長岡技科大院工）○鄭 素華・張 田原・前川博史

座長 岡田 洋平（17：20～18：10）
※ PC 接続時間 17：10～17：20（116-51, 116-52, 116-53, 116-54, 116-55）
116-51 電解発生ケチルラジカルのラジカル環化反応を伴う電解カルボキシル化反応（北大工・北大院工）○高桑榮由・仙北久典
116-52 第四級ホスホニウム塩を用いる β -ニトロアルコールの両極電解合成（芝浦工大院理工）○横山智大・長谷川瑠夏・田嶋稔樹
116-53 有機強塩基-3HF 錯体の合成とその電解フッ素化への応用（芝浦工大院理工）○三田海人・青木 翼・田嶋稔樹
116-54 プレンステッド酸とテトラブチルアンモニウムテトラフルオロボラートを用いたアルキンの *gem*-ジフルオロ化反応（近畿大理工）松本浩一○山口瑞樹・柏村成史
116-55 アシルシランを用いた Prins 環化反応によるケイ素含有化合物の合成（近畿大理工）松本浩一○栗山夏帆・柳 里奈・柏村成史

3月17日午前

座長 光藤 耕一（9：00～10：00）
※ PC 接続時間 8：50～9：00（216-01, 216-02, 216-03, 216-04, 216-05, 216-06）
216-01 溶媒効果の小さな π 共役双性イオンの合成と物性（阪大院基礎工）○石崎 優・清水章弘・新谷 亮
216-02 アザフェナレン骨格を有する π 共役双性イオンの合成と物性（阪大院基礎工）○有川 忍・清水章弘・新谷 亮
216-03 アントラセン - BODIPY 構造を有する PET - FRET 型蛍光性水センサーの開発（広島大院工）○神保乃輔・今榮一郎・大山陽介
216-04 微量から高水分水分領域に対応可能な PET-AIE 型蛍光性水セン

サー TPE-An4 の開発（広島大工）○三瀬裕大・今榮一郎・大山陽介
216-05 in vivo 光イメージングに適した新規ルシフェリンアナログの開発（電通大院情報理工）○齊藤亮平・北田昇雄・平野 誉・牧 昌次郎
216-06 鉄／ポリアニリンに由来する炭素化体の合成制御および酸素還元触媒特性（京工繊維化・阪大産研・大八化学工業(株)・阪大科学機器リノベーション・工作支援センター・阪大院工・カネカ協働研）○稲田雄飛・Dao Quang-Duy・大條正人・羽子岡仁志・村上洋輔・江口奈緒・雨夜 徹・鈴木健之・辻 良太郎・平尾俊一

座長 清水 章弘（10：10～11：10）
※ PC 接続時間 10：00～10：10（216-08, 216-09, 216-10, 216-11, 216-12, 216-13）
216-08 ベンゾトリチオフェン骨格を有する誘導体の合成と物性評価（近畿大理工）松本浩一○山下和大・福田三四郎・大久保貴志・田中仙君・柏村成史
216-09 エテン架橋ターチオフェン酸化化合物の合成とその電気化学的特性（岡山大院自然）○高畑正利・光藤耕一・菅 誠治
216-10 電気化学的な脱水素型環化反応によるチエノアセンの合成（岡山大院自然）○米澤時希・光藤耕一・菅 誠治
216-11 3-チエニルチオエーテルの効率的ワンポット合成（岡山大院自然）○羽原奈々江・光藤耕一・菅 誠治
216-12 フルベン誘導体の新規合成法の開発（岡山大院自然）○栗本悠司・光藤耕一・菅 誠治
216-13 有機負極活性物質に適した含キノンアンモニウム塩の開発（鳥取大院工）伊藤敏幸・野上敏材・小村琢朗○松本 瞭

座長 大山 陽介（11：20～12：10）
※ PC 接続時間 11：10～11：20（216-15, 216-16, 216-17, 216-18, 216-19）
216-15 ビラー[6]アレーンの電解集積化におけるシリンドー形状の制御（東工大物質理工）○廣畑智紀・常石千晶・信田尚毅・西山寛樹・富田有義・生越友樹・稲木信介
216-16 金ナノ粒子触媒を担持した PEM 型リアクターを用いるシクロヘキセンの電極触媒酸化（横国大工）○伊土悠人・清水祐太郎・箕島樹里・深澤 篤・田中健太・跡部真人
216-17 TEMPO 修飾カラムフロー電解セルを用いたベンジルアルコールの効率的酸化反応（横国大工）○須賀達哉・田中健太・跡部真人
216-18 フローマイクロリアクターによる α -キノンの電解発生及び Diels-Alder 反応への応用（横国大院環境情報）○田中健太・吉澤宏奈・跡部真人
216-19 フローマイクロリアクター中での電解酸化重合を用いるポリ(*p*-フェニレン)の合成および分子量制御（横国大工）○中村悠人・田中健太・跡部真人

Asian International Symposium - Electrochemistry -

3月18日午後

(13：00～13：10)
316-25 Opening Remarks / Closing Remarks Opening Remarks（Tottori Univ.）○Nokami, Toshiaki (13:00～13:10)
Chair: Ooyama, Yosuke (13：10～14：10)
316-26 Invited Lecture Synthesis of Heterothienocenes via Construction and Cyclization of Chalcogen-Bridged Thiophene Derivatives and Their Properties（Okayama Univ.）○Mitsudo, Koichi (13:10～13:30)
316-28 Invited Lecture Unique response systems based on redox-active hydrocarbons with hyper covalent bond or strained double bond（Hokkaido Univ.）○Ishigaki, Yusuke (13:30～13:50)
316-30 Invited Lecture Functional polymeric materials based on charge-transfer interaction（Hiroshima Univ.）○Imato, Keiichi (13:50～14:10)

Chair: Inagi, Shinsuke (14：20～15：30)
316-33 Invited Lecture Bioinspired Catalyst beyond Vitamin B12 Enzyme Function（Kyushu Univ.）○Shimakoshi, Hisashi (14:20～14:40)
316-35 Invited Lecture Highly efficient Z-scheme water splitting on printable photocatalyst sheets for solar hydrogen production（TOTO LTD.）○Tokudome, Hiromasa (14:40～15:00)
316-37 Keynote Lecture Carbon-Carbon Bond Activation by Light Absorption, Charge Transfer, and Redox Catalysis（Nanyang Technological Univ.）○Soo, Han Sen (15:00～15:30)

Chair: Shimizu, Akihiro (15：40～16：50)
316-41 Invited Lecture Electron-Catalyzed Cross-Coupling Reactions（Kwansei Gakuin Univ.）○Shirakawa, Eiji (15:40～16:10)
316-44 Invited Lecture Flavin-iodine-catalyzed oxidative transformations driven by molecular oxygen（Shimane Univ.）○Iida, Hiroki (16:10～16:30)
316-46 Invited Lecture Cathodic reduction on boron-doped diamond electrode（Univ. of Tsukuba）○Saitoh, Tsuyoshi (16:30～16:50)

Chair: Amaya, Toru (16：50～17：20)
316-48 Asia Special Lecture Photo-redox and Elctrochemical-Oxida-

tion Induced C-H Activation and Updating the Oxidative Cross-Coupling with Hydrogen Evolution (Wuhan Univ.) ○Lei, Aiwen (16:50~17:20)

(17:20~17:30)

316-51 Opening Remarks / Closing Remarks Closing Remarks (Tokyo Univ. of Agriculture and Technology) ○Chiba, Kazuhiro (17:20~17:30)

17 会場

10号館 1022教室

有機結晶

3月17日午後

構造と物性

座長 富永 昌英 (13:00~14:00)

※PC接続時間 12:50~13:00 (217-25, 217-26, 217-27, 217-29, 217-30)

217-25 ポルフィリン骨格を有するテトラスルホン酸と嵩高いアミンからなる多孔質有機塩の構築と金属導入による機能化 (阪大院工) ○土屋慧歩・藤内謙光

217-26 ヒドロキシ基を有する MOF の事後修飾 (北大院総化) ○阿南静佳・小門憲太・佐田和己

217-27* Acid-responsive Porous Hydrogen-bonded Organic Framework (RIES, Hokkaido Univ.; Sch. Eng., Osaka Univ.; Univ. of Castilla-La Mancha) ○HISAKI, Ichiro; SUZUKI, Yuto; GOMEZ, Eduardo; JI, Qin; TOHNAI, Norimitsu; NAKAMURA, Takayoshi; DOUHAL, Abderrazzak

217-29 ゲスト分子認識を駆動力とした多孔性分子結晶細孔の異方的膨張 (東大院理) ○朝倉優浩・三井伸也・田代省平・塩谷光彦

217-30 多孔性環状錯体結晶 MMF のナノチャンネルにおける天然テルペノイドの環化反応 (東大院理) ○林 龍之介・林 穎捷・田代省平・塩谷光彦

座長 久木 一郎 (14:10~15:00)

※PC接続時間 14:00~14:10 (217-32, 217-33, 217-35, 217-36)

217-32 V型分子を活用した環状脂肪酸化合物の包接と結晶構造解析 (徳島文理大香川薬) ○川幡正俊・兵頭 直・氷上優也・小松 愛・富永昌英・山口健太郎

217-33* テトラチエニレンテトラカルボン酸が形成する多様な結晶構造と溶媒吸着・サーモサリセント効果 (東北大多元研・東北大院工) ○武田貴志・小澤優喬・芥川智行

217-35 Development of purpose-specific crystalline sponge through the integration of functionalized cartridge (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○UTJAPIMUK, Soravit; YAN, Kaking; DUBEY, Ritesh; KIKUCHI, Takashi; FUJITA, Makoto

217-36 システイニルグリシン誘導体の合成、結晶構造、および気体吸着挙動 (京大院人環) ○山中竜朗・高橋弘樹・津江広人

動的・力学的挙動

座長 務台 俊樹 (15:10~16:10)

※PC接続時間 15:00~15:10 (217-38, 217-39, 217-40, 217-42, 217-43)

217-38 Thermal phase transition of a photochromic salicylideneaniline crystal (Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.) ○HAGIWARA, Yuki; TANIGUCHI, Takuya; ASAH, Toru; KOSHIMA, Hideko

217-39 サリチリデンアニリン誘導体を配位子とする金属錯体結晶の合成とクロミズム物性 (東工大理) ○石本百合絵・杉山晴紀・関根あき子・植草秀裕

217-40* Photo-triggered phase transition of a photochromic crystal (Grad. Sch. Advanced Sci. Eng., Waseda Univ.) ○TANIGUCHI, Takuya; SATO, Hiroyasu; HAGIWARA, Yuki; ASAH, Toru; KOSHIMA, Hideko

217-42 Similarity in polymorphic occurrence and crystal structure of a chlorinated and a brominated diketopyrrolopyrrole dyes with propyl group on amino positions (Grad. Sch. Fac. Env. and Info. Sci., Yokohama Natl. Univ.) ○SO, Heesoo; KAWAGUCHI, Junna; OSUMI, Shigeto; MATSUMOTO, Shinya

217-43 N位にプロピル基を有するジケトピロロピロール誘導体の結晶多形および擬似多形 (横国大院環境情報・東京インキ) 川口純奈・戸田明宏・今井健吾・関根利成○松本真哉

座長 松本 真哉 (16:20~17:20)

※PC接続時間 16:10~16:20 (217-45, 217-46, 217-47, 217-48, 217-49, 217-50)

217-45 医薬品原薬メチレンブルー塩酸塩二水和物結晶の脱水と転移挙動の解明 (東工大理) ○森口真理菜・関根あき子・植草秀裕

217-46 医薬品原薬テルミサルタン多成分結晶の脱水と転移挙動 (東工大理) ○三宅巖己・関根あき子・植草秀裕

217-47 The investigation of kinetics for the photoproduct of salicylidenbenzy-

lamines (IIS, The Univ. of Tokyo) ○HUANG, Hongyi; SUZUKI, Yoshikazu; MUTAI, Toshiki; YOSHIKAWA, Isao; HOUJOU, Hirohiko

217-48 双晶超弾性を示す1,4-ジシアノベンゼン結晶の変形応力の時間依存 (横市大院生命ナノ) ○坂元駿一・高見澤 聡・佐々木俊之・尾崎仁亮

217-49 アゾベンゼン結晶の光誘起移動現象における基板表面効果から見た機構の考察 (産総研電子光技術) ○林野 優・大沼未央・中野美紀・高田尚樹・則包恭央

217-50 ミクロサイズの薄膜結晶の定常青色光照射で誘起される素早い振動運動による水中での遊泳運動 (北大院総化・北大院理) ○小原一馬・景山義之・武田 定

3月18日午前

光学特性

座長 片桐 洋史 (9:00~10:00)

※PC接続時間 8:50~9:00 (317-01, 317-02, 317-03, 317-04, 317-05, 317-06)

317-01 色素連結型アグマニチリデンアグマニタン系ジオキセタンの合成と化学発光特性の評価 (電通大院情報理工・東工大院理工) ○松橋千尋・植草秀裕・牧 昌次郎・平野 啓

317-02 ニトロアリアルキシルカルボニル基を有するアクリジン系ジオキセタンの固相化学発光特性 (電通大院情報理工) ○吾妻 駿・植草秀裕・牧 昌次郎・平野 啓

317-03 三核金錯体のマルチクロミック発光挙動における結晶サイズ依存性 (立命館大院生命科学) ○黒田由紀・伊藤冬樹・久野恭平・堤治

317-04 動的晶出法による光学活性スピロピラン類の創成 (千葉大) ○斎藤 玲・上村直弘・石川紘輝・吉田泰志・三野 孝・坂本昌巳

317-05 動的結晶化を利用したメソジオール類の非対称化による不斉増幅 (千葉大工) ○鷲尾 葵・上村直弘・吉田泰志・三野 孝・坂本昌巳

317-06 動的晶出法を用いたアミノ酸誘導体の絶対不斉合成 (千葉大院工) ○上村直弘・吉田泰志・三野 孝・坂本昌巳

構造と物性

座長 伊藤 冬樹 (10:10~11:10)

※PC接続時間 10:00~10:10 (317-08, 317-10, 317-11, 317-12, 317-13)

317-08* 分散力補正 DFT 法を用いて計算した分子間相互作用エネルギーの精度 (産総研 CD-FMat) ○都築誠二・内丸忠文

317-10 2,5-ビス(トリフルオロメチル)スルホン-1,4-フェニレンジアミン類縁体の構造と蛍光特性 (山形大院理工) ○佐々木 了・片桐洋史

317-11 ジ(4-ビリジル)ポリエンの結晶構造に対する共役鎖長効果 (産総研・阪大院工) ○園田与理子・藤内謙光・下位幸弘

317-12 ビリミジル基を導入したインダンジオン二量体の結晶構造と性質 (阪大工) ○西村美生・焼山佑美・櫻井英博

317-13 医薬品原薬フェニルブタゾン多成分結晶の結晶構造解析 (東工大理) ○海老澤美佳・関根あき子・植草秀裕

P 会場

講堂兼体育館 アリーナ

3月16日午前

(10:00~11:30)

無機化学

無機化合物の合成・反応

1PA-001 Co₂MnSn ホイスラー合金の電析膜の作製条件について (関東学院大理工) ○住吉理愛・高梨 博・小岩一郎

1PA-002 非水溶媒からのアルミニウム電析における金属塩化物の微量添加効果 (工学研究科) ○緒方 瞭・柳井航平・小岩一郎

1PA-003 イオン伝導性を持つリン酸アルミニウムナトリウムの水熱合成条件の検討 (高知大理) ○島内理恵・高塚淳代・大関涼雅・川野優太

1PA-004 ポリヒドロキシ Al 錯体の加水分解による Zn-Al 系層状水酸化物の合成 (信州大院工・信州大工) ○小林洋太・山口朋浩・樽田誠一

1PA-005 膨潤性 Na 型テニオライト系マイカの固相反応による合成 (信州大院工・信州大工) ○河合崇成・山口朋浩・樽田誠一

1PA-006 アミノ基をもつ化合物を添加したポリヒドロキシ Al 複合ゲルからの α アルミナの低温析出 (信州大院工・信州大工) ○松田 航・山口朋浩・樽田誠一

1PA-007 六方晶窒化ホウ素と酸化チタンによるメカノケミカル反応 (神戸大院工) ○林 真慧・梶並昭彦・成相裕之

1PA-008 A Novel and Facile Method for Preparation of Potassium Niobate

and its Application (Fac. Sci. Eng., Kindai Univ.) ○IKEGAMI, Tomohiro; SOEJIMA, Tetsuro
1PA-009 Low Temperature Synthesis of Anatase-Rutile TiO₂ Nanocomposite Photocatalysts (Kindai Univ.) ○KITAMURA, Naoki; SOEJIMA, Tetsuro
1PA-010 Development of Simple Synthetic Method of Manganese Oxides Nanowire Arrays and Their Application (Fac. Sci. Eng., Kindai Univ.) ○MIYAMAE, Keisuke; SOEJIMA, Tetsuro

無機化合物の構造・物性

1PA-011 Shape-Controlled Manganese-Based Oxides Nanoparticles and Their Function (Grad. Sch. Sci. Eng., Kindai Univ.) ○OTA, Yusuke; SOEJIMA, Tetsuro
1PA-012 ¹¹⁹SnNMR Characterization of perovskite Sn(II) halide for solar cell (Grad. Sch. Industrial Tech., Nihon Univ.) ○FUJISE, Kazuki; YAMANE, Yohei; YAMADA, Koji; NAKAGAMA, Tatsuro

固体化学

1PA-013 Synthesis of ε-iron oxide using block copolymer by sol-gel method (Sch. Sci. Eng., Univ. of Tsukuba; Fac. Sci., The Univ. of Tokyo) ○WATANABE, Koki; ARAKI, Yusuke; TSUKAMOTO, Seiya; TOKORO, Hiroko; OHKOSHI, Shin-ichi

放射化学・核化学・fブロック元素

1PA-014 マンガンマット法によるプロトアクチニウムの化学分離の研究 (金沢大) ○中田拓希・横山明彦
1PA-015 Experimental and Computational Study of Complex Forming Behavior of Zr, Hf, and Th in Nitric Acid - Toward the Chemical Study on Element 104, Rf (Sch. Sci., Osaka Univ.) ○WATANABE, Eisuke; NINOMIYA, Hidemi; SHIGEKAWA, Yudai; OUCHI, Kouki; HAYAMI, Sho; KASAMATSU, Yoshitaka; KITAGAWA, Yasutaka; NAKANO, Masayoshi; YOKOKITA, Takuya; SHINOHARA, Atsushi
1PA-016 重元素の新規化学研究手法開発を目指した様々な元素の水酸化サマリウム共沈実験 (阪大院理) ○笠松良崇・永瀬将浩・二宮秀美・渡邊瑛介・重河優大・近藤成美・高宮幸一・篠原 厚
1PA-017 表面電離イオン源内における短寿命核種の吸着脱離挙動の解析に向けたモンテカルロシミュレーション開発 (原子力機構先端研) ○床井健運・佐藤哲也・EICHLER ROBERT・伊藤由太・富塚知博・鈴木楓人・浅井雅人・塚田和明・永目論一郎

ポリオキシメタレート

1PA-018 NbI 置換 Keggin 型ヘテロポリ酸の合成および構造解析 (広島大院工・三菱ケミカル) ○真殿貴嗣・定金正洋・津野地 直・二宮航・加藤裕樹・佐野庸治
1PA-019 タングステン原子導入に伴う 132 核 Keplerate 型球状ポリモリブデン酸のスペクトル変化 (日大文理) ○堀 明日佳・大橋賢二・尾関智二
1PA-020 ヘキサタングステン酸とエチニド銀クラスターからなる新規クラスター間化合物の合成と構造 (日大文理) ○原田唯衣・大橋賢二・尾関智二

多孔性化合物

1PA-021 水溶性シリコン原料を用いた MFI 型ゼオライトの合成 (広島大院工) ○富田佳誉・定金正洋・津野地 直・片桐清文・佐野庸治
1PA-022 Synthesis of mesoporous zirconia particles with spherical morphology by the solvothermal method (Sch. Sci. Tech., Gunma Univ.) SUGIYAMA, Fuya; ○IWAMOTO, Shinji
1PA-023 ジルコニウム系金属有機ナノ結晶の構造制御合成 (高知工大環境理工) ○石田真子・大谷政孝
1PA-024 ランタノイドをドーブした発光性金属有機ナノ結晶 (高知工大環境理工) ○三成祥実・大谷政孝
1PA-025 ホウ素架橋金属有機ナノ結晶の合成：配位子構造の影響 (高知工大環境理工) ○加藤健史・小椋雄大・大谷政孝
1PA-026 ホウ素架橋金属有機ナノ結晶の合成：金属種の影響 (高知工大環境理工) ○小椋雄大・加藤健史・大谷政孝
1PA-027 フットボール型金属有機ナノ結晶のワンポット合成 (高知工大環境理工) ○大宮俊亮・大谷政孝
1PA-028 Cooperative-impregnation method - A new approach to prepare high-performance supported catalysts (Sch. Env. Sci. Eng., KUT) ○AOKI, Ryota; HAYASHI, Kahoko; KAN, Kai; OHTANI, Masataka; KOBIRO, Kazuya
1PA-029 金属有機構造体の各種溶媒に対する安定性 (阪工大工) 野村良紀○嶋田大地・沖 健吾・大高 敦・下村 修

層状化合物・ナノシート・無機薄膜

1PA-030 Superlattice structured CoNiFe layered double hydroxide/ruthenium oxide nanosheets as efficient electrocatalysts for oxygen evolution reaction (MANA, NIMS) ○LU, Xueyi; MA, Renzhi; SAKAI, Nobuyuki; TANG, Daiming; LI, Xinming; SASAKI, Takayoshi
1PA-031 Highly efficient photocatalytic H₂ production from restacked titania

nanosheets modified with monolayer 1T MoS₂ (MANA, NIMS) ○NURDIWIJAYANTO, Leanddas; WU, Jinghua; SAKAI, Nobuyuki; MA, Renzhi; EBINA, Yasuo; SASAKI, Takayoshi
1PA-032 Swelling and delamination behaviors of layered perovskite niobate crystals with a series of quaternary ammonium ions (MANA, NIMS) ○SONG, Yeji; IYI, Nobuo; EBINA, Yasuo; MA, Renzhi; SASAKI, Takayoshi
1PA-033 Zn を含むレビドクロサイト型層状チタン酸カリウムの合成と酸処理及び水と膨潤による高層電荷密度ナノシート作製の試み (物材機構 MANA) ○井伊伸夫・菊地貴行・佐々木高義
1PA-034 Construction of inorganic oxide nanosheet films with tailored nanostructures via a facile spin-coating process (MANA, NIMS; Grad. Sch. Fac. Sci. Technol., TUS) ○YANO, Hitomi; EBINA, Yasuo; FUJIMOTO, Kenjiro; SASAKI, Takayoshi
1PA-035 塩化物型層状複水酸化物によるカルボン酸ガス吸着特性 (神戸薬大薬) 安田未来・大方杏樹・林 亜紀・前田秀子・田中将史○中山尋量
1PA-036 Preparation of Tungstate K₂W₄O₁₃ with a Tunnel Structure and Ion Exchange Products (NIT, Tokuyama College) ○OHASHI, Masao
1PA-037 Restack/exfoliation transition of exfoliated nanosheet sol via cooling (SACI, Kyoto Univ.) ○FUKUDA, Katsutoshi; MORITA, Masahito
1PA-038 水溶液中における有機修飾粘土へのカフェイン吸着挙動の速度論解析 (信州大工) ○和泉佳奈・岡田友彦
1PA-039 フッ素金雲母表面における膨潤性層状ケイ酸塩の結晶成長 (信州大工) ○杉浦光咲・末吉 舞・清家隆一・林 剛芳・岡田友彦
1PA-040 Alternate Layered Nanostructure of TiO₂/graphite oxide nanosheet by a click reaction and electrochemical application (Grad. Sch. Sci. Technol., Shinshu Univ.) ○ISHIMOTO, Keita; TAKIMOTO, Daisuke; HIDESHIMA, Sho; MOCHIZUKI, Dai; SUGIMOTO, Wataru
1PA-041 硫化モリブデン層間へのナトリウムと直鎖有機分子の共挿入 (岡山大院自然) ○門脇和志・後藤和馬・石田祐之

錯体化学・有機金属化学

1PA-043 トリスジピコリナト Dy(III)単核錯体の SMM 特性における対カチオン交換の効果 (奈良女大理) ○上岡詩歩・上岡萌音・中西咲葵・小川はる菜・片岡悠美子・梶原孝志
1PA-044 トリスジピコリナト Gd(III)単核錯体における遅い磁化緩和の発現 (奈良女大理) ○上岡萌音・上岡詩歩・中西咲葵・小川はる菜・片岡悠美子・梶原孝志
1PA-045 Theoretical Examination on Absorption of Hydrogen Molecules to Coordinatively Unsaturated Magnesium Compounds (FIFC, Kyoto Univ.; Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.; Toyota Central R&D Labs., Inc.; Toyota Motor Corp.) ○TANAKA, Kazuyoshi; FUENO, Hiroyuki; MATSUMOTO, Mitsuru; YAMAZAKI, Kiyoshi; KITA, Takuji
1PA-046 Syntheses of Coordinatively Unsaturated Magnesium Compound and Study on its Hydrogen Storage Properties (Toyota Central R&D Labs., Inc.; FIFC, Kyoto Univ.; Toyota Motor Corp.) ○MATSUMOTO, Mitsuru; YAMAZAKI, Kiyoshi; TANAKA, Kazuyoshi; KITA, Takuji
1PA-047 固体酸触媒を用いたアセトキシシランとシラノールの選択的カップリング反応 (産業技術総合研究所触媒化学融合研究センター) ○山下 浩・羽島真紀子・佐藤一彦・五十嵐正安
1PA-048 アセトキシシランとシラノールの選択的カップリングによる直鎖状および環状オリゴシロキサン的高效的合成 (産業技術総合研究所触媒化学融合研究センター) ○篠原由寛・山下 浩・島田 茂・佐藤一彦・五十嵐正安
1PA-049 Synthesis of Luminescent Mixed-Crystals Having Pyrazine Derivatives by Utilization of Piperazine Bridged Silver(I) Coordination Polymer (Fac. Sci., Univ. of Toyama) ○KUWAHARA, Taiki; YOSHIOKA, Tsubasa; OHTSU, Hideki; TSUGE, Kiyoshi
1PA-050 ジアルシン配位金クラスターの合成と特性評価 (北大院環境・京工織院工芸) ○張 凡・七分勇勝・小西将史・田中 進・井本裕顕・中 建介・小西克明
1PA-051 第一遷移金属と希土類金属を含有する異種多核金属マクロサイクル錯体の合成 (阪大基礎工) ○藤原早季子・青木亮太・長江春樹・シンドラー トビアス・スパニエル トーマス・奥田 純・真島和志
1PA-052 Influence of aromatic thiolato Ligand in the formation of silver and cobalt mixed complex (8) (Grad. Sch. Integrated Arts Sci., Kochi Univ.; Grad. Sch. Eng., Nagoya Inst. of Tech.) INOUE, Ren; OZAWA, Mitsuhiko; ○YONEMURA, Toshiaki
1PA-053 金属イオンの幾何構造に依存した硫黄架橋異種多核錯体の立体選択性 (神戸高専) ○岡本彬仁・安随奈央・宮下芳太郎
1PA-054 エチレン架橋ジイソピラゾール配位子を用いた d¹⁰金属錯体の合成 (北大工) ○葛西知加・上坂光晴・米田友貴・猪熊泰英
1PA-055 Structural controls and properties of novel polynuclear Cu(I)-C₂H₄ complexes directed by counter anions (Grad. Sch. Sci. Eng., Kindai Univ.) ○HAYASHI, Terumasa; MAEKAWA, Masahiko; OKUBO, Takashi; KURODA, Takayoshi
1PA-056 *N,N*-ジメチル-4-アミノピリジンを含む混合配位子銅(I)錯体の合成と構造, 分光的性質 (佐賀大理工) ○小川航平・郡 大心・山田泰教
1PA-057 希土類 MOF の発光挙動制御法探索 (関西学院大理工) ○豊嶋広樹・北村由羽・田中大輔
1PA-058 Synthesis and magnetic property of a novel tetranuclear iron

- complex using N_4O_2 hexadentate Schiff base ligand driven from 4,6-dihydroxyisophthalaldehyde (Fac. Sci. Eng., Kindai Univ.) ○HIRAOKA, Saki; OOKUBO, Takashi; MAEKAWA, Masahiko; KURODA-SOWA, Takayoshi
- 1PA-059** Rind 基を基盤とした非常にか高い単座アリアルキニド配位子の合成と錯形成能 (近畿大院総理工) ○渡内稔季・伊塚幸司・菅野公平・ROSAS-SANCHEZ Alfredo・橋爪大輔・松尾 司
- 1PA-060** プルシアンブルーナノ粒子内包リボソームの合成とセシウム吸着能の評価 (九大院理) ○湯川真悠子・越山友美・大場正昭
- 1PA-061** 室温近傍でヒステリシスを示す 1,2,3-トリアゾール含有直鎖型六座配位鉄(II)錯体の合成、構造、及びスピン転移挙動 (岐阜大院教育・岐阜大教育) ○中田敏士・萩原宏明
- 1PA-062** Synthesis and Properties of N,C,S-Pincer Iron Carbonyl Complexes Bearing a Quinolinyl Group (Fac. Sci., Kanagawa Univ.) ○HIROTSU, Masakazu; NAKAZAWA, Kotomi
- 1PA-063** Pyrazole 誘導体を配位子とする螺旋状五核クラスター錯体の合成と電気化学的性質 (福岡大理) ○稲永彩香・石川立太・川田 知
- 1PA-064** エチル(2-ピリジルメチル)アミノアセタト鉄錯体の合成 (上智大理工) ○小松凌也・三澤智生・長尾宏隆
- 1PA-065** 可視光応答性イリジウム錯体からなる自己組織化多核中空錯体の合成 (東大工) ○小山田健太・竹澤浩気・藤田 誠
- 1PA-066** 酸素架橋マンガン三核クラスターの還元反応によるマンガン多核クラスターの合成 (阪大院基礎工) ○島井隆也・劔 隼人・真島和志
- 1PA-067** ターピリジン誘導体が二座または三座で配位したマンガンカルボニル錯体の合成と性質 (福島大院共生理工) ○和田山晃世・高瀬つぎ子・大山 大
- 1PA-068** アルカリおよびアルカリ土類金属カチオンを有するジアニオン性モリブデン硫化物クラスターの熱反応性 (中大理工) ○栗原和人・張 浩徹・松本 剛
- 1PA-069** Synthesis of the Novel Lead(II) Coordination Polymers (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○HAMANO, Ryo; KAMAKURA, Yoshinobu; TANAKA, Daisuke
- 1PA-070** 白金複核錯体とモリブデン複核錯体による π 結合の形成とその性質 (岐阜大工) ○佐橋あすか・海老原昌弘・植村一広
- 1PA-071** ロジウムとの異種金属結合による pop 架橋ランタン型白金複核錯体の多核化 (岐阜大工) ○毛受茜理・海老原昌弘・植村一広
- 1PA-072** ホウ素を架橋原子とする四座配位子とその金属錯体の合成 (長崎大院工) ○廣田駿紀・作田絵里・堀内新之介・有川康弘・馬越啓介
- 1PA-073** Re(V)-希土類金属錯体の合成と多色発光特性 (九大理) ○川原啓汰・三浦大樹・河村拓哉・大場正昭
- 1PA-074** リング状 Re(I)多核錯体を基本骨格とする強発光性錯体の創製 (成蹊大理工) ○石川 潤・山崎康臣・坪村太郎
- 1PA-075** オキソ架橋配位子を有するロジウム-金複核錯体の合成 (阪大院基礎工) ○中本和心・劔 隼人・真島和志
- 1PA-076** 吸着水により色変化するルテニウム二価錯体の合成 (横浜市大院生命ナノ) ○永井智也・篠崎一英
- 1PA-077** 異種ポリピリジル二座配位子を含むアゾルテニウム錯体の合成戦略 (福島大院共生理工) ○貝沼修弥・高瀬つぎ子・大山 大
- 1PA-078** 軸配位子に電子供与性基を導入した配位モード制御型ルテニウム錯体の光特性評価 (福島大院共生理工) ○中村駿介・高瀬つぎ子・大山 大
- 1PA-079** Thermal Behavior of Phosphine-coordinated μ -3-Oxide-triruthenium Acetate Complexes (Grad. Sch. Sci., Kitasato Univ.) ○SAIKI, Takahiro; YUGE, Hidetaka
- 1PA-080** IV 族元素を用いたポルフィリン MOFs の合成研究 (関西学院大理工) ○清野 京・田中陽子・田代望月・田中大輔
- 1PA-081** Synthesis and analysis of porphyrin derivatives for self-assembling macrocyclics (Grad. Sch. Sci. Tech., Nihon Univ.) ○OKUMURA, Takumi; NAGAI, Hiroaki; KIDA, Yuki; SUGAWA, Kosuke; OTSUKI, Joe
- 1PA-082** ねじれ源に嵩高い置換基を導入した N_2O_2 型配位子から誘導される二重螺旋型亜鉛(II)錯体の分光学的性質 (佐賀大理工) ○岩熊啄也・押川雄紀・山田泰教
- 1PA-083** 三座[OCO]型配位子を有するジルコニウム錯体の合成 (東工大理) ○大口真慧・川口博之・石田 豊
- 1PA-084** Synthesis of related derivatives aimed at elucidating properties and usefulness of a copper metallacrown (Coll. Sci. Tech., Nihon Univ.) ○KOBORI, Seiyu; HOSOYA, Yosuke; SUGAWA, Kosuke; OTSUKI, Joe
- 1PA-085** Emission Property control of lanthanide porous coordination polymers (Dept. Chem., Konan Univ.) ○MATSUMOTO, Airi; KATAGIRI, Kosuke
- 1PA-086** Synthesis of Phosphine-Palladium metalloligand with catalytic function and construction of Metal Organic Frameworks(MOFs) (Grad. Sch. Natural Sci., Konan Univ.) ○TAKAGI, Tsubasa; KATAGIRI, Kosuke
- 1PA-087** 臭素架橋一次元白金錯体リン酸塩の構造解析と混合原子価状態 (立教大理) ○三上 晃・松下信之
- 1PA-088** テトラシアニド白金(II)酸アニオンとイミダゾリウムカチオンからなる塩の構築と物性 (立教大理) ○金子真大・松下信之
- 1PA-089** ヒドロキシ基をもつ有機アクセプターとテトラシアニド白金(II)錯体からなる電荷移動塩の結晶多形 (立教大理) ○本間智也・松下信之
- 1PA-090** 混合原子価錯体の結晶相原子価秩序に及ぼす架橋および末端配位子の効果 (兵庫県大院物質・JASRI) ○森野 喬・高村一輝・中川貴博・中家卓也・田原圭志朗・小澤芳樹・杉本邦久・阿部正明
- 1PA-091** 非対称直鎖型三座配位子と bpy を持つビスヘテロレプティク Ru(II) 錯体の合成とキレート環のコンフォメーション (明大院理工) ○石川瑞生・外山真理・長尾憲治
- 1PA-092** 多孔性拡張 π 共役亜鉛ポルフィリン錯体の合成と結晶構造 (岡山大理) ○大和田晃平・羽藤大貴・満身 稔
- 1PA-093** Molecular-level Mechanism of External Stimuli-induced Disproportionation of Group 10 Metal Complexes with Semiquinonato (Grad. Sch. Sci. Eng., Chuo Univ.) ○YAMADA, Shota; MATSUMOTO, Takeshi; CHANG, Ho-chol
- 1PA-094** 環状 Re(I)三核錯体光増感部を有する超分子光触媒の開発 (東工大理) ○谷口貴史・Fabry David・石谷 治
- 1PA-095** *Trans*-(Cl)-[Ru(2,2'-ビピリジン)(CO)₂Cl₂]: 合成・構造と CO₂還元触媒能 (北里大理) ○小田 暁・小堀誠友・大塚敦史・内山洋介・山村滋典・石田 斉
- 1PA-096** ビラゾール-ビラゾラト分子内水素結合を有するルテニウム錯体の光配位子置換反応 (防衛大応化) ○平原将也・山本 玲・内田恭平・梅村泰史
- 1PA-097** 講演中止
- 1PA-098** 2 層間における分子の動きを利用した光触媒反応 (成蹊大理工) ○北 和貴・山崎康臣・坪村太郎
- 1PA-099** 光増感錯体の一電子還元過程についての検討 (東工大理) ○小澤京平・玉置悠祐・小池和英・中川達夫・石谷 治
- 1PA-100** プリンを配位子とするシアノ架橋 Co-W 金属集積体における構造及び磁性の湿度依存性 (東大院理) ○織作恵子・大石早織・尾崎仁亮・宮本靖人・井元健太・大越慎一
- 1PA-101** 含鎖シス型原子価互変異性錯体の鎖長依存性 (中大理工) ○越阪部佑佳・小西龍之助・村山千明・松本 剛・高坂 亘・宮坂 等・張 浩徹
- 1PA-102** Magnetic properties for magnetic thin films of iron chromate hexacyanochromate (Sch. Sci. Eng., Univ. of Tsukuba; Fac. Sci., The Univ. of Tokyo) ○YAHAGI, Yuji; IKEDA, Yusuke; OHKOSHI, Shin-ichi; TOKORO, Hiroko
- 1PA-103** レドックス活性トリスジオキソレン錯体を用いたキラル認識 (中大理工) ○水谷友裕・松本 剛・張 浩徹
- 1PA-104** Fabrication and characterization of organic thin film solar cells using a buffer layer of copper complexes including a HAT derivative as a bridging ligand (Grad. Sch. Sci. Eng., Kindai Univ.) ○GENNO, Wataru; OHKITA, Misaki; OKUBO, Takashi; MAEKAWA, Masahiko; KURODA-SOWA, Takayoshi
- 1PA-105** ハロゲン化銅とキノリン誘導体からなる配位高分子の合成および物性制御 (近畿大理工) ○大北光咲・福田三四郎・大久保貴志・前川雅彦・黒田孝義
- 1PA-106** マイクロ孔を有するナノポーラス金属錯体の吸着熱と熱拡散率測定 (名大工) ○濱西健斗・小山真衣・日下心平・堀 彰宏・馬運声・松田亮太郎
- 1PA-107** Synthesis and Properties of Dinuclear Copper Complex with Unsymmetric Coordination Environment (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) ○KAMADA, Yasunari; KOZAKI, Masatoshi; TACHI, Yoshimitsu
- 1PA-108** キラルシッフ塩基アゾ錯体と Zn フタロシアニンとの会合相互作用 (東理大院理) ○副島達雄・秋津貴城
- 1PA-109** The pressure effect on SCO in a series of mixed ligand complexes [Fe(qsal^{3F})_x(qsal^{3Cl})_{2-x}](x=0~2) (Grad. Sch. Sci. Eng., Kindai Univ.) ○KAGOTANI, Takamasa; OKUBO, Takashi; MAEKAWA, Masahiko; KURODA-SOWA, Takayoshi
- 1PA-110** 二置換芳香族アミン/アルコール/チオール類の CO₂ 下における光化学反応 (中大理工) ○阿部 叶・小池翔太・松本 剛・張 浩徹
- 1PA-111** 電子吸引基を有する新規 α -フェニレンジアミン Fe(II)錯体の合成と光反応性 (中大理工) ○高橋良季・秋澤秀明・松本 剛・張 浩徹
- 1PA-112** α -アミノフェノラート 3d 金属錯体が示すメタノールの光脱水素化における補助配位子効果 (中大院理工) ○小池翔太・松本 剛・張 浩徹
- 1PA-113** 二次元配位高分子への嵩高い軸配位子の導入と磁気特性 (九大理・九大院理) ○外山小夏・芳野 遼・河村拓哉・大場正昭
- 1PA-114** Observation of zero-field splittings of a gadolinium complex which has having the square-antiprismatic ligand field (Sch. Sci., Osaka Univ.) ○MUTA, Arisa; FUKUDA, Takamitsu
- 1PA-115** ビスマス含有ホスフィン配位子としてもつ発光性ヘテロ二核イリジウム錯体の合成 (福岡大理) ○古賀裕二・高津大貴・松原公紀
- 1PA-116** Emission properties of Ir(III) complexes with structural change of cyclometalate ligands (Fac. Sci., Saitama Univ.) ○WATANABE, Kei; NAGASAWA, Akira; OHNO, Keiji; FUJIHARA, Takashi
- 1PA-117** ビレンが置換した 2,2'-ビピリジン配位子とするカチオン性イリジウム錯体の光化学的挙動と光水素発生における増感機能 (東大院総合) ○榎本貴允・生田直也・滝沢進也・村田 滋
- 1PA-118** 2-(2-ピリジル)ベンゾ[*b*]チオフェンを配位子とする新規トリシニコメタレート型イリジウム錯体の合成と光物性 (東大院総合) ○富永将弘・生田直也・滝沢進也・村田 滋
- 1PA-119** アントラキノン骨格を有する新規ニッケル錯体の合成と水素生成触媒機能 (九大院理・九大 I₂CNER・九大 CMS) ○管 昌權・山内幸正・酒井 健
- 1PA-120** 振動円二色性分光法を用いた軸性キラリティをもつ Pd 二核錯体の絶対配置の決定 (愛媛大理) ○登口 碧・後藤勇太郎・渡邊

- 裕・佐藤久子
- 1PA-121** Synthesis and Multicolor Emission of Cyclometalated Saliylaluminato Platinum (II) Complexes (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.)
○KONG, Lingtao; NAITO, Masaya; KAWAMORITA, Soichiro; NAOTA, Takeshi
- 1PA-122** ビレニルエチニル部位を有するトランス-ビス(チオサリチルアルジミナト)白金錯体の折れ曲り構造変化に基づく発光制御 (阪大院基礎工) ○植野和志・片倉直樹・川守田創一郎・小宮成義・直田 健
- 1PA-123** 長鎖アルキル基を有するピンサー型白金錯体が形成する集合体の経時変化 (筑波大 TREMS) ○大野 茜・桑原純平・神原貴樹
- 1PA-124** Synthesis and luminescent properties of stimuli-responsive platinum (II) complex with amino acid (Fac. Sci., Saitama Univ.) ○SHIRAIISHI, Kazuki; OHNO, Keiji; NAGASAWA, Akira; FUJIHARA, Takashi
- 1PA-125** Influence of ligand elimination on reversible structural changes accompanying the two-electron redox reaction of Pt(tacn) (tacn = 1,4,7-triazacyclononane) complexes (Coll. Sci., Rikkyo Univ.) ○DAI, Junichiro; NAKAZONO, Takashi; WADA, Tohru
- 1PA-126** オリゴエチレングリコシアミド鎖を修飾したレドックス活性カテコラート Pt(II)錯体の合成と電解質との複合化 (中大理工) ○越後亮哉・岡田小雪・松本 剛・張 浩徹
- 1PA-127** Pt ボルフィリンの励起三重項状態に関する磁気円偏光二色性による研究 (東大生研) ○和田純弥・村田 慧・石井和之
- 1PA-128** Theoretical investigation on interaction of M-paddle-wheel units with gases (WPI-ITbM, Nagoya Univ.) ○PIRILLO, Jenny; HIJIKATA, Yuh
- 1PA-129** NAD モデル Ru 錯体における NAD⁺/NADH 型光変換反応 (富山大院理工) ○齋藤 翼・柘植清志・大津英揮
- 1PA-130** 分子性ケイ素及びアルミニウム錯体を用いた Si/Al リン酸骨格の構築 (中大理工) ○今泉 暁・松本 剛・張 浩徹
- 1PA-131** 平面型コバルト(II)錯体のサーモサリエント効果 (岐阜大教育) ○加茂裕介・萩原宏明
- 1PA-132** シランカップリングを使用したレドックス活性分子の自己組織化単分子膜の作製と修飾基板の特性評価 (兵庫県立大理) ○池田貴志・田原圭志朗・小澤芳樹・阿部正明
- 1PA-133** 機械的回転を用いたフタロシアニンキラル薄膜作製法の開発 (東大生研) ○水野雄貴・服部伸吾・村田 慧・石井和之
- 1PA-134** Control of water adsorption properties of hydrophobic flexible MOF based on metal ion solid solution approach (Grad. Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○HIKAWA, Arata; KAMAKURA, Yoshinobu; YOSHIKAWA, Hirofumi; TANAKA, Daisuke
- 1PA-135** Synthesis and Reactions of Diarylcoalt(II) Complexes (Grad. Sch. Sci. Eng., Kindai Univ.; Grad. Sch. Arts and Sci., The Univ. of Tokyo) ○SUGANO, Kohei; OKAZAWA, Atsushi; MATSUO, Tsukasa
- 1PA-136** Synthesis of Cp⁺Ir(III) Complexes and Their Application (Fac. Pharm., Hokkaido Univ.; Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○TOMITA, Eiki; KOJIMA, Masahiro; SHIBATA, Yu; TANAKA, Ken; YOSHINO, Tatsuhiko; MATSUNAGA, Shigeki
- 1PA-137** Development of versatile Ni(II)/NHC catalyst precursors and investigation of their catalytic activity (Fac. Sci., Fukuoka Univ.) ○HOSOKAWA, Rion; INATOMI, Takahiro; KOGA, Yui; MATSUBARA, Koki
- 1PA-138** Synthesis and Reactivity of Siloxy(organyl)phosphane Metal(0) Complexes (ICR, Kyoto Univ.) ○OMATSU, Yamato; KUNZMANN, Robert; SCHMER, Alexander; MIZUHATA, Yoshiyuki; STREUBEL, Rainer; TOKITOH, Norihiro
- 1PA-139** Reactions of Dithioplumbol with Hafnium Reagents (Grad. Sch. Sci., Eng., Saitama Univ.) ○OWADA, Ryota; FURUKAWA, Shunsuke; SAITO, Masaichi
- 1PA-140** Construction of a planar tetranuclear palladium cluster having bridging silylene ligand and application to catalytic hydrogenation of alkenes (IIS, The Univ. of Tokyo) ○YANAGISAWA, Chikako; SUNADA, Yusuke
- 1PA-141** Synthesis of palladium and nickel complexes from the reaction of zero-valent precursors with disilane bearing the coordinating functionality (IIS, The Univ. of Tokyo) ○USUI, Ryousuke; HAGA, Masa-aki; SUNADA, Yusuke
- 1PA-142** アミノ基を有する新奇四座ホスフィン配位子に支持された Rh 二核錯体の合成と HCl との反応 (奈良女大理) ○前田侑希・中前佳那子・中島隆行・棚瀬知明
- 1PA-143** Synthesis and Catalytic Property of Novel Adjacent Binuclear Rhodium Complexes with Pyridylphosphine Ligands (Grad. Sch. Sci., Eng., Ehime Univ.) ○OHNISHI, Ryuhei; OHTA, Hidetoshi; HAYASHI, Minoru
- 1PA-144** ピチエニレン-Si- π -電子系-ベンゾチアジアゾールユニットを持つポリマーの合成と性質 (倉敷芸科大生命) ○高瀬咲生乃・仲 章伸
- 1PA-145** Synthetic studies of a silylene complex of calix[4]arene (Grad. Sch. Sci. Eng., Chuo Univ.) ○KURIKI, Ryunosuke; KUWABARA, Takuya; ISHII, Youichi
- 1PA-146** Synthetic Studies on the Silicon Analogue of Phenyl Anion (ICR, Kyoto Univ.) ○TSUJI, Shingo; MIZUHATA, Yoshiyuki; TOKITOH, Norihiro
- 1PA-147** スズで架橋された二核 9 族遷移金属錯体の合成と構造 (埼玉大院理工) ○川上 穰・古川俊輔・斎藤雅一
- 1PA-148** Brønsted Acid-promoted Oxygenation of a Methyl Ligand in SN-Pd complexes (Fac. Sci., Nara Women's Univ.) ○SHINOHARA, Tsugumi; HAYASHI, Miki; KATAOKA, Yasutaka; URA, Yasuyuki
- 1PA-149** Catalytic Si-F Bond Activation of Fluorosilanes by Group 10 Transition Metal Complexes (Grad. Sch. Sci., Osaka Pref. Univ.) ○AKIYAMA, Takuya; KAMEO, Hajime; MATSUZAKA, Hiroyuki
- 1PA-150** Synthesis of Novel Tridentate PNP Ligands Having Secondary Phosphine Oxide Moieties and Their Application to Oxygenation of a Benzylpalladium Complex (Fac. Sci., Nara Women's Univ.) ○OKA, Sayaka; MIYA, Karen; KATAOKA, Yasutaka; URA, Yasuyuki
- 1PA-151** Theoretical Study on the Reduction of Nitrite to Ammonia on a Diruthenium Complex (IMCE, Kyushu Univ.) ○EGI, Akihito; IKEDA, Kei; TANAKA, Hiromasa; SHIOTA, Yoshihito; ARIKAWA, Yasuhiro; YOSHIZAWA, Kazunari
- 1PA-152** Synthesis and Reactions of Zero-Valent Tin Complexes Stabilized by Butadiene Ligands (Grad. Sch. Sci., Eng., Saitama Univ.) ○KOBAYASHI, Shinya; FURUKAWA, Shunsuke; SAITO, Masaichi
- 1PA-153** Hydrosilylation of aldehyde mediated by Co (II) complex bearing tridentate phenoxymine ligand (Fac. Sci., Fukuoka Univ.) ○MITSUYAMA, Tomoaki; KOGA, Yui; MATSUBARA, Kouki
- 1PA-154** The Catalytic Dehydrogenation of Formic Acid Catalyzed by Novel Iridium Complex Bearing a Pyrazole Ligand with OH Group (RIEF, AIST) ○ONISHI, Naoya; HIMEDA, Yuichiro
- 1PA-155** Reaction of Multi-substituted Allenes with Hydrosilane in the Presence of Catalytic Amount of Ir(I) Complex (Fac. Sci., Nara Women's Univ.) ○TAKEUCHI, Ichino; SAMOTO, Shoko; URA, Yasuyuki; KATAOKA, Yasutaka
- 1PA-156** アルコキシ架橋キュバン型四核錯体を触媒としたエステル交換反応 (阪大基礎工) ○明比慎也・加藤大樹・平井崇裕・相馬秀成・長江春樹・真島和志
- 1PA-157** パラジウム触媒反応におけるジアステレオ選択性の軌道位相理論 (岐阜大院自然科学) 成瀬有二○林 直輝
- 1PA-158** Reaction Route for Allylic Arylation in Water Catalyzed by Metal Nanoparticles (Fac. Eng., OIT) OHTAKA, Atsushi; ○FURUYA, Hiroshi; SHIMOMURA, Osamu; NOMURA, Ryoki
- 1PA-159** Development of the Asymmetric Conjugate Addition Using the Chiral Rare Earth Organophosphate: Catalytic Syntheses of Optically Active Fluorinated Amino Acid Derivatives (Kyoto Univ. of Educ.) ○SUZUKI, Shoko; YOKOYAMA, Yasuo
- 1PA-160** 銅触媒 2-プロモカルボキシアミド類のシアノ化反応開発 (山口大院創成科学) ○田中千裕・三輪直輝・石田 頌・西形孝司
- 1PA-161** ハロゲン酸化された二核メタロセンの固体 NMR による電子移動の研究 (広島大理) 中島 寛○古和千絵・越山泰地
- 1PA-162** ポリビリジン Co(III)錯体の合成と低酸素腫瘍への抗がん活性評価 (関西大化学生命工・奈良女大・阪府大院工) ○中井美早紀・長田大輝・下中雄介・小松千恵・矢野重信・小川昭弥・中林安雄
- 1PA-163** Syntheses of Prussian Blue and its analogue in ferritin cavity (Osaka City Univ.) ○IKENOUE, Yuta; NISHIOKA, Takanori; NAKAJIMA, Hiroshi
- 1PA-164** Encapsulation of mononuclear Ni(II) salen-type complexes in an abasic site in DNA duplexes (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○NAKAYA, Manabu; TAKEZAWA, Yusuke; SHIONOYA, Mitsuhiko
- 1PA-165** Isoquinoline synthesis from asymmetric alkyne using a Cp⁺Rh complex-linked biohybrid catalyst (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○HASHIZUME, Hiroyuki; KATO, Shunsuke; ONODA, Akira; HAYASHI, Takashi
- 1PA-166** Damage reduction of HSA during IR-FEL irradiation by amino acid derivative Schiff base of zinc (II) complexes (Fac. Sci., TUS) KOYA, Ryousuke; AIZAWA, Hiroki; NAKAGAME, Ryo; YOSHITO, Miyagawa; ONAMI, Yuika; HARAGUCHI, Tomoyuki; ○AKITSU, Takashi; TAKAYASU, Kawasaki; KOICHI, Tsukiyama; PARAFOX, Mauricio A.
- 1PA-167** プラズマ原子層プロセスにおけるアセチルアセトン-酸化ニッケル表面反応の ab initio DFT 計算 (奈良女大院人間文化) ○中村花菜・伊藤智子・唐橋一浩・浜口智志・竹内孝江
- 1PA-168** Synthesis and Properties of Heteroleptic Triple-decker Sandwich Dinuclear Lu(III) Complex Containing Octamethyl-substituted and Unsubstituted Phthalocyanines (Part 2) (Fac. Sci., Kyushu Univ.) ○TAKAHASHI, Kazuhiro; SUENAGA, Masahiko

3月16日午後

(12 : 30~14 : 00)

高分子

- 1PB-001** 限られたビニルモノマーに対するラジカル重合開始能を有するビス(トリフルオロメチルスルホニル)イミドアニオンを有するイミダゾリウムイオン液体 (東北生活文化大) ○菅野修一
- 1PB-002** ATRP 重合法を利用した高分子微粒子の表面修飾 (近畿大院総理工) ○松原有輝・末永勇作
- 1PB-003** 2-メチルイミダゾールをインターカレートした α -リン酸ジルコニウムを熱潜在性開始剤として用いる脱インターカレート挙動 (阪工大工) ○下村 修・佐々木 優・久米佳織・大高 敦・野村良紀
- 1PB-004** Synthesis of polymers containing di/triarylmethane building blocks by Friedel-Crafts condensation (Grad. Sch. Eng., Tokyo City Univ.) ○TANAKA, Sho; MORI, Naoto; OTAKI, Keito; SHIOTSUKI, Masashi
- 1PB-005** マクロ開始剤によるボトルブラシポリマーの合成と表面機能

化（奈良先端先端科技・ダイキン）○村瀬敦郎・安藤 剛・澁谷祥太・田中義人・川部琢磨

1PB-006 反応性官能基を有するリボネン誘導体の合成とその重合反応の評価（神奈川工科大工）○原澤慎樹・山口淳一・森川 浩

1PB-007 Synthesis of hyperbranched polymer by $\text{CoCl}_2 \cdot 6\text{H}_2\text{O}$ /dipimp/Zn catalyzed [2+2+2] cycloaddition reactions of alkynes (Grad. Sch. Eng., Kanagawa Univ.) ○KIKUTA, Nana; YAMADA, Takeshi; OKAMOTO, Sentarou

1PB-008 Investigation on change in high-order structure and the resulting function induced by dynamic exchange of polypeptide side chain functional groups (Grad. Sch. Eng., Yokohama Natl. Univ.) ○INOUE, Mayumi; OYAMA, Toshiyuki; TOKORO, Yuichiro

1PB-009 Formation of fine pattern of novel alicyclic polyimides based on reaction development patterning using aqueous alkaline developers (Grad. Sch. Eng., Yokohama Natl. Univ.; JXTG Nippon Oil & Energy Corp.) ○MOTOMURA, Momoe; TOKORO, Yuichiro; OYAMA, Toshiyuki; WATANABE, Daisuke

1PB-010 Pd 触媒を用いたポリウレタンの直接アリアル化（東工大物質理工）○矢木誠一郎・中岡和子・打田 聖・高田十志和

1PB-011 Cooperative CO_2 Fixation Utilizing Polymer-Supported Organobase and Propargylamine (Sch. Mater. & Chem. Tech., Tokyo Tech.) ○MULYADI, Felicia Dea; NAKAZONO, Kazuko; UCHIDA, Satoshi; TAKATA, Toshikazu

1PB-012 Chiral Amplification Based on Aggregate Formation of Poly (biphenyl)acetylene) Derivatives (Grad. Sch. Nat. Sci. Technol., Kanazawa Univ.) ○ISOBE, Asahi; HIROSE, Daisuke; NISHIMURA, Tatsuya; IKAI, Tomoyuki; YASHIMA, Eiji; MAEDA, Katsuhiko

1PB-013 ガラスに修飾した P(NIPAAm) の物性研究 ～吸水・脱水量と高分子密度の関係～（横浜市大生命科学ナノ・横浜市国際総合科学）佐々木 碧・山口 梓○本多 尚

1PB-014 高分子系混合液晶の構築と配向制御（大分大工）○中川翔吾・岩見裕子・氏家誠司

1PB-015 半屈曲性主鎖型液晶ポリマーの液晶形成と水素結合の影響（大分大工）○小野達平・岩見裕子・氏家誠司

1PB-016 メソゲン分子を用いた配向薄膜の構築（大分大工）○河合陽希・岩見裕子・氏家誠司

1PB-017 液晶性セルロースエラストマーの熱的性質と配向挙動（大分大工）○加納光将・岩見裕子・氏家誠司

1PB-018 Orientational Behavior of Liquid Crystalline Polymers with Hydrophilic Polymer Backbone (Grad. Sch. Eng., Oita Univ.) ○SANNOMIYA, Ayaka; IWAMI, Yuko; NATA, Masanori; UJIE, Seiji

1PB-019 側鎖にスピロピラン骨格を有するメカノクロミック高分子薄膜のその場反応による作製（兵庫県大工）○廣岡秀一・西 大地・近藤瑞穂・川月喜弘

1PB-020 液晶性メカノクロミック色素の配向膜による初期配向制度（兵庫県大工）○多田幹生・近藤瑞穂・川月喜弘

1PB-021 配向膜プレコートフリーのホモジニアス配向液晶セルの作製（兵庫県大院工）○小寺晃一・近藤瑞穂・小野浩司・佐々木友之・野田浩平・坂本盛嗣・川月喜弘

1PB-022 撥水性基を有する光配向性高分子液晶のインクジェットによる微細なパターン配向（兵庫県大院工）○福永沙紀・内川智朗・近藤瑞穂・川月喜弘

1PB-023 両親媒性ブロック共重合体被膜によるタンパク質吸着抑制表面の作製（兵庫県大工）○辻 亜梨紗・石原一彦・遊佐真一

1PB-024 液晶性コアを持つ水溶性会合体の合成（兵庫県大工）○溝上陽子・遊佐真一

1PB-025 飛石型共役系ポリマー(66)人工光合成へ応用可能なポルフィリンを有する高分子の合成と電子移動評価（関西大院理工）○尾山新・郭 昊軒・青田浩幸

1PB-026 Evaluation of crystallinity and electric conductivity of poly(3-alkyl thiophene) in insulated matrices (Dept. of Chem. & Bio. Eng., NIT, Hachinohe College) ○HIRAI, Azuma; FUKUMATSU, Takahiro; SAITO, Takayuki

1PB-027 可溶性ポリマーの光物性における分子量依存性に関する研究（九産大院工）○多久沙羅・森永悠生・平山智之

1PB-028 KCl 電解液を用いた誘電緩和現象測定による逆浸透膜中のイオン挙動解析（信州大 X-Breed 研）○田中厚志・巽 広輔・木村 睦

1PB-029 オリゴ (9,10-フェナンスレン) の合成と構造特異性（信州大繊維）○川田崇広・木村 睦

1PB-030 シリカー疎水化ヒアルロン酸複合ヒドロゲルの合成（沼津高専）○増田 裕・松島弘貴・山根説子・大沼 清・澤田晋一・佐々木善浩・秋吉一成

1PB-031 疎水化ヒアルロン酸による熱変性タンパク質の複合化と放出（沼津高専）○植田恵梨・山根説子・大沼 清・澤田晋一・佐々木善浩・秋吉一成

1PB-032 リン酸カルシウムの複合化による疎水化ヒアルロン酸粒子からのタンパク質の放出抑制（沼津高専）○守屋明紀・山根説子・大沼清・澤田晋一・佐々木善浩・秋吉一成

1PB-033 Novel protein sensor based on pyrene-labelled polymers (Saarland Univ.) ○KAPF, Andreas; WENZ, Gerhard

1PB-034 Preparation of stimuli-responsive polymeric materials based on the sliding motion of supramolecules (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.; IACS, Osaka Univ.) ○TAMURA, Hiroki; TAKASHIMA, Yoshinori; HARADA, Akira; YAMAGUCHI, Hiroyasu

1PB-035 ホスト-ゲスト含有ヒドロゲルの接着率の含水量依存性（阪大

理・阪大理）○米井 進・以倉峻平・高島義徳・大崎基史・原田明・山口浩靖

1PB-036 Development of Cell Scaffold Materials Formed from Gelatin and Synthetic Polymer Cross-linked by Host-Guest Interaction (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○MITAKE, Nodoka; TAKASHIMA, Yoshinori; NAKAHATA, Masaki; HARADA, Akira; TANAKA, Motomu; YAMAGUCHI, Hiroyasu

1PB-037 メチル化シクロデキストリンを配位子に有するルテニウム超分子触媒の開発とその開環メタセシス重合活性（阪大理）○吉田大地・高島義徳・原田 明・山口浩靖

1PB-038 Characterization of microbial poly(γ -glutamic acid) and its polymer complex by solid NMR (Grad. Sch. Eng., Univ. of Fukui) ○MAEDA, Shiro; FUJII, Mikiko; SUGIMORI, Satoshi

1PB-039 細胞内 DNA 導入のための光応答性マラカイトグリーンコポリマー（奈良高専物質工・愛媛大学術支援センター）○高木 秀・林啓太・岩崎智之・亀田健治・宇田亮子

1PB-040 Preparation of Novel Polyethylene Composites that Can Directly Catch Phosphates in Blood (Grad. Sch. Sci. Tech., Nihon Univ.) ○HONDA, Shun; AOYAGI, Takao

1PB-041 Radiation therapy for pancreatic cancer using moluculaly imprinted nanogels imcopolating gold nanoparticles (Grad. Sch. Eng., Kobe Univ.) ○YOSHIDA, Aoi; KIGUCHI, Kentaro; KITAYAMA, Yukiya; AKASAKA, Hiroaki; SASAKI, Ryohei; TAKEUCHI, Toshifumi

1PB-042 がん細胞への特異的毒性向上を志向したがん細胞認識部位と遷移金属錯体を含むブロック共重合体の合成とそのナノ粒子化（東理大院理）○島貫あかね・伊尻健音・矢作裕太・大澤重仁・大塚英典

1PB-043 Characteristics of functional polymer membrane with molecular recognition ability and influence of alkyl chain length of host molecule (Dept. of Chem. & Bio. Eng., NIT, Hachinohe College) ○KUDO, Shuto; ANBO, Yuki; SAITO, Yuma; SATO, Kumiko; KIKUCHI, Yasuaki

1PB-044 Design of rod-shaped liquid-crystalline molecules having lateral ledges on their mesogens (Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○KAWAKAMI, Koki; YAZAKI, Sanami; UCHIDA, Soichi; ICHIKAWA, Takahiro

1PB-045 Evaluation of the strength and the shape retaining property of the hydrogel functionalized by the constraint method (Grad. Sch. Creative Sci. Eng., Waseda Univ.; Waseda Univ.) ○MIGITA, Kayo; NAGAHAMA, Shunsuke; SUGANO, Shigeki

1PB-046 Newly designed self-healable PNIPAAm-based hydrogel with chemical cross-linkability (Grad. Sch. Sci. Tech., Nihon Univ.) ○MASAMOTO, Takumi; AOYAGI, Takao

1PB-047 ニトロキシド部位と分解可能なリンカーを有する化合物の合成とその重合反応の試み（神奈川工科大工）○沼尾悠汰・山口淳一・森川 浩

1PB-048 キセノンランプを用いた加硫ゴムの光分解に及ぼす増感剤の影響（関東学院大理工）山本圭亮○香西博明

材料化学

無機材料

1PB-051 Particle size control of hydroxyapatite by hydrothermal process (Coll. Eng., Chubu Univ.) ○SUZUKI, Kenta; SAKURAI, Makoto

1PB-052 Preparation and properties of plate-shaped hydroxyapatite by urea homogeneous precipitation method (Coll. Eng., Chubu Univ.) ○NAKAYAMA, Ryosuke; SAKURAI, Makoto

1PB-053 Preparation and characterization of Tb_4O_7 -added Pollucite Phosphor (Dept. Mat. Sci. Eng., Nat. Def. Acad.) ○ARUGA, Atsushi; ONOZAWA, Satoshi; KISHIMURA, Hiroaki; MATSUMOTO, Hitoshi

1PB-054 ポリシラザン塗布法および光照射を用いた高ガスバリア性薄膜低温形成法の開発と耐熱性有機フィルムへの展開（芝浦工大院理工）○市川晃生・大石知司

複合材料

1PB-055 ポリビニルブチラール含有メチルトリエトキシシラン溶液を用いたステンレスの耐食コーティング（名市工研）○小野さとみ・林朋子・岸川允幸・川瀬 聡・小田三都郎・石垣友三

1PB-056 CF/PP 複合材料における新規相溶化剤 iPP-PAA の添加効果（金沢工大）秋田光恵・吉村 治・佐々木大輔・高村 厚○附木貴行

1PB-057 ジェミニ型陽イオン界面活性剤複合体の抗菌性および機能性評価（金沢工大）○佐久間 涼・吉村 治

1PB-058 直鎖状高分子を用いた縫合によるヒドロゲル間の接着（宇都宮大工）○為末真吾・遠藤拓生

1PB-059 Synthesis of alternate layered nanostructures by using inclusion complex formation (Graduate School of Science and Technology, Shinshu Univ.) ○KAWASUMI, Yuuya; TAKIMOTO, Daisuke; MOCHIZUKI, Dai; SUGIMOTO, Wataru

1PB-060 Development of Organic/Inorganic Hybrids Inspired by Exoskeleton of Crustacean (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) ○OKAZAKI, Yasunao; KATO, Takashi

炭素材料

1PB-061 Synthesis method of nano crystal diamond by arc discharge (Dept.

of Chem. & Bio. Eng., NIT, Hachinohe College) ○ISHIOKA, Yugo; FUKUMATSU, Takahiro; SAITO, Takayuki
1PB-062 Hydrolysis and condensation reactions of alkoxysilanes in the presence of the Marimo carbon (RCFM, NIMS) ○FUJII, Kazuko; NAKAGAWA, Kiyoharu; HASHIZUME, Hideo; SHIMOMURA, Shuichi; WAKAHARA, Takatsugu; ANDO, Toshihiro
1PB-063 Theoretical study on sodium intercalation into a finite-size graphite (KIT) ○TAKAHASHI, Kohei; YUMURA, Takashi

低次元材料

1PB-064 液相剥離による層状ゲルマナン分散液の特性（産総研産総研電子光技術）○橘 浩昭・戸田直也・阿澄玲子
1PB-065 Revisiting of Pd Nanoparticle : All-Round Excellence of Porous Pd Nanoplates for Gene-Thermo Combinational Therapy (Chem, Univ of Kwangwoon) ○KANG, Kyunglee; JANG, Hongje
1PB-066 Transformation of RuO₂xH₂O to Ruthenium Oxides Nanoparticles by Solvothermal Method (Grad. Sch. Sci. Technol., Shinshu Univ.) ○MIYAZAWA, Yuka; TAKIMOTO, Daisuke; HIDESHIMA, Sho; MOCHIZUKI, Dai; SUGIMOTO, Wataru
1PB-067 アルミニウム及びガリウムをドーブした二次元シリコンの合成と導電特性（豊田中研）○大橋雅卓・松澤佑樹・中野秀之・大下浄治

イオン液体・共有融物液体

1PB-068 Synthesis of Rhenium-Containing Ionic Liquids with Tridentate Chelate Ligands (Grad. Sch. Sci., Kobe Univ.) ○CHO, Sokyong; MOCHIDA, Tomoyuki

有機材料・高分子材料

1PB-069 スーパーマイクロポーラスシリカ細孔内で加熱して得られた蛍光を有するピロン誘導体（都産技研先端材料開発セクター・慶大理工）○林 孝星・小川峻平・藤巻康人・渡辺洋人・今井宏明
1PB-070 2D porphyrin covalent organic nanosheets for photocatalytic hydrogen evolution (ISIR, Osaka Univ.) ○FAN, Zeyu; NOMURA, Kota; OSAKADA, Yasuko
1PB-071 光縮環反応を用いたベリレンジイミド誘導体薄膜の作製（岩手大工）○小川倫弥・葛原大軌・吉本則之
1PB-072 スチルベン系デンドリマー錯体を用いた新規蛍光材料の開発（神戸高専）○大淵真一・西川健吾・根本忠将
1PB-073 Improvement Solubility in Asymmetric Tetraethynylporphyrin Derivatives for Solution-processed Organic Solar Cells (Adv. Mater. Dev. Sec., Tokyo Metropolitan Ind. Tech. Res. Inst.) ○OGUMI, Keisuke; NAKAGAWA, Takafumi; OKADA, Hiroshi; MATSUO, Yutaka
1PB-074 Surface modification methods of carbon nanotubes with monocationic porphyrin derivatives as dispersant and the interactions (Research Division of Organic Materials, ORIST) ○TAKAO, Yuka; MORIWAKI, Kazuyuki; MIZUNO, Takumi; OHNO, Toshinobu
1PB-075 Spectral sensitization using a fullerene derivative for anomalous photovoltaic effect in ferroelectric liquid crystal (Grad. Sch. Eng., Kagawa Univ.) ○MORI, Yuki; SEKI, Atushi; FUNAHASHI, Masahiro
1PB-076 Development of Liquid-Crystalline Perylene Tetracarboxylic Bisimide Derivative Bearing a Crown Ether as an Ion-Conductive Unit (Grad. Sch. Eng., Kagawa Univ.) ○TAGA, Taiki; FUNAHASHI, Masahiro
1PB-077 Synthesis of Liquid Crystalline Perylene Bisimide Derivatives with Cyclotetrasiloxane Rings and an Imidazolium Salt (Grad. Sch. Eng., Kagawa Univ.) ○OKAMOTO, Kosei; FUNAHASHI, Masahiro

材料の応用

1PB-079 mechanooptical behavior of cholesteric liquid crystal elastomers (Coll. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) ○YUASA, Kyoko; KIMURA, Seiya; KU, Kyosun; AKAMATSU, Norihisa; SHISHIDO, Atsushi; HISANO, Kyohei; TSUTSUMI, Osamu
1PB-080 Control of Intramolecular Excimer Emission by Dimerization of Phosphorescent Cyclometalated Platinum Complexes (Osaka. Pref. Univ. Coll. Tech.; Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.) ○TSUJIMOTO, Hidetaka; INOUE, Kouki; YAMASHITA, Kouhei; HOTEL, Junichi; MAEDA, Takeshi; YAGI, Shigeyuki
1PB-081 グリオキシル酸銅錯体を出発原料とするレーザー照射とマイクロコンタクトプリンティングを用いたポリイミドフィルム上への大気中銅微細配線形成技術の開発（芝浦工大院理工）○植月 暁・大石知司
1PB-082 水酸化ニッケル正極活物質のメモリー特性に及ぼす電解質条件の影響（関東学院大理工）○佐々木 康・山下嗣人・松井和則
1PB-083 Core/shell-structured quinone derivatives/graphene composites for high performance organic rechargeable battery (Grad. Sch. Environmental Studies, Tohoku Univ.) ○OIZUMI, Kotaro; KOBAYASHI, Hiroaki; TOMAI, Takaaki; HONMA, Itaru
1PB-084 キノン系電子受容体 DCNQI を用いた有機二次電池の充放電特性（阪電通大）○藤田和彦・青沼秀児
1PB-085 Synthesis of Functionalized Perylene Bisimides for Optical Sensing Based on Their Electron-Accepting Feature (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref.

Univ.) YOSHIKAWA, Yusuke; ○MAEDA, Takeshi; YAGI, Shigeyuki
1PB-086 Synthesis of 4,7-diaryl-1,2,3-triazolopyridine derivatives and their application for immunostaining (Grad. Sch. Eng., Kyushu Sangyo Univ.) ○GEJI, Yasuhito; MATSUOKA, Yohei; FU, Wenqiang; NISHI, Kentaro; HUI, Yan; MIZUKI, Keiji; YAZUMI, Takashi; KIYAMA, Ryoiti; ISOBE, Shin-ichiro
1PB-087 ラテント顔料とアルコキシ基変成アクリル樹脂を用いた PET フィルム上への RGB フレキシブルカラーフィルタの開発（芝浦工大院理工）○高橋かりん・大石知司
1PB-088 フラン-マレイミド間の反応性を利用した植物油ベースネットワークポリマーの接着特性（大阪技術研）○井上陽太郎・館 秀樹
1PB-089 ポリシラザン塗布膜への光照射による緻密膜形成法を用いた有機樹脂複合化セルロースナノファイバーフィルムへのガスバリア性付与技術の検討（芝浦工大院理工）○磯野仁希・大石知司
1PB-090 Versatile chemical handling to confine radioactive cesium as stable inorganic crystal (AMCP, NIMS) NGUYEN DUOY, Quang; EBA, Hiromi; ○SAKURAI, Kenji
1PB-091 Environmental impact assessment in manufacturing bamboo powder adding ABS resin (Kanto Gakuin Univ.) ○OI, Yasuhiro; SANO, Keiichi; KOUZAI, Hiroaki; FUKAI, Akihisa; KOSUGI, Nobuaki; YAGITA, Hiroshi
1PB-092 フルオロアルキル基含有オリゴマー/セルロースナノファイバー/アルコキシシランコンボジット類の調製と性質（弘大院理工）○遠藤友唯・沢田英夫
1PB-093 フルオロアルキル基含有アクリル酸オリゴマー/アルキル変性セルロースコンボジット類の下限臨界凝集特性（弘大院理工）○佐藤亮太・沢田英夫
1PB-094 フルオロアルキル基含有ビニルトリメトキシシランオリゴマーコンボジット類による撥油/親水性改質膜の作製（弘大院理工）○青海雄太・沢田英夫
1PB-095 スルホベタインタイプセグメント含有含フッ素オリゴマー/ポリ(ビニルアルコール)コンボジット類の調製と性質（弘大院理工）○安田真徳・片山慎介・沢田英夫

資源利用化学

1PB-097 Olefin metathesis of algal polyunsaturated fatty acids (NIT, Kumamoto College) ○OSHIMA, Kenji; TOMIZAWA, Satoshi
1PB-098 ニトリ卵殻膜の細孔構造と分離機能の評価（福島高専）○鈴木真由子・羽切正英
1PB-099 Synthesis and electroanalysis of anode electrodes consisting of silicon oxide and carbon Nanotube (Coll. Sci. Eng., Kanto Gakuin Univ.; Meikai Univ.; Dept. of Chem. & Bio. Eng., NIT, Ube College) ○TOMONO, Kazuaki; KUMAMOTO, Taiga; KIKUCHI, Syun; OGOMA, Takayoshi; KOUYAMA, Yuuki; TAMAKI, Yoshinori
1PB-100 担持金属触媒による食品廃棄物の超臨界水ガス化处理（産総研化学プロセス・岩手大院工）○佐藤 修・村松なつみ・山口有朋・白井誠之・三村直樹
1PB-101 Removal of Cd from midgut glands of scallop (NIT, Hachinohe College) SHIRASAWA, Non; FUKAMATSU, Takahiro; ○SAITO, Takayuki
1PB-102 銅製錬スラグのリン酸リーチングによる鉄成分の選択的回収（福島高専）○羽切正英・多田琴音・小野拓実・本田一史・内田修司
1PB-103 電気炉系スラグを原料とするゼオライトと層状複水酸化物の合成（都市大工）○江場宏美・安藤真帆・山口侑斗

エネルギーとその関連化学, 地球・宇宙化学

1PB-105 ラネー合金をプラットフォームとした鉄系合金めっき電極のアルカリ水電解への応用（宇都宮大院工）○吉原佐知雄・今野七月
1PB-106 Fabrication of Porphyrin-modified ITO/PEN Film Electrode for Photoelectrochemical Redox Flow Battery (Graduate School of Science and Technology) ○SUZUKI, Kentaro; NAGATA, Toshi
1PB-107 フラレンへの位置選択的付加反応によるビスメタノフラレン誘導体の合成（大阪技術研）○伊藤貴敏・岩井利之・松元 深・隅野修平・森脇和之・大野敏信
1PB-108 ペロブスカイト太陽電池に用いるトリフェニルアミン誘導体の合成 - トリフェニルアミン部分への置換基導入効果の検討 - （産総研）○船木 敬・小野澤伸子・村上拓郎・古郷敦史・近松真之
1PB-109 共役大環状配位子を有する卑金属錯体の合成と酸素発生触媒機能（新潟大院自然）○高橋大生・坪ノ内優太・齊藤健二・由井樹人・八木政行
1PB-110 ボールミリングにより作製した Si 微粒子と水の反応による水素生成（広島大院理・広島大 N-BARD）○大田晴久・齋藤健一
1PB-111 非平衡プラズマを用いた CH₄-CO₂ 低エネルギー直接転換の反応器による影響（埼玉大院工）○佐藤慎太郎・堤 雅博・有谷博文・尾形 敦

環境・グリーンケミストリー

1PB-113 Evaluation heavy metal driven co-selection of antibiotic resistance E. coli in river water (Musashino Univerisity Faculty of Engineering) HINO, Shouta; ○MANAGAKI, Satoshi
1PB-114 Catalytic Dehalogenation of Aromatic Halides in 2-Propanol: Comparison between Brominated and Chlorinated Compounds (RIEF, AIST) ○UKISU, Yuji

1PB-115 Treatment of Organic Pollutants in Wastewater by Ozone Micro-bubbles and Cyclodextrin (Env.Sci&Eng.,Univ of Taiwan Tunghai) ○XIE, Fuyin; SUNG, Menghau

1PB-116 好酸性細菌由来タンパクによる酸性坑廃水中ヒ素の特異的分離法の検討 (道総研) ○飯屋 遼・野呂田 晋・大塚英幸

1PB-117 大阪湾を豊かにするための石仏鉱泉の活用法 (大阪府立長野北高校) ○清水大河・岩根啓樹

1PB-118 umu 試験を用いた下水処理排水の遺伝毒性評価 (神奈川工科大工) ○坂本柊哉・高村岳樹・小田美光

1PB-119 講演中止

1PB-120 東京都内大気に含まれるハロゲン化揮発性有機化合物の実態 (都環境局) ○石井真理奈・渡部健一・芳住登紀子

1PB-121 無機化合物による飛灰中の鉛の固定化 (名古屋市工研) ○林 朋子・小野さとみ

1PB-122 還元糖と鉄粉を用いたホルムアルデヒド・パラジウムフリー無電解銅メッキの開発 (開成高校) ○竹内優太・清水悠行・宮本一弘

1PB-123 Retention behaviors of non-steroidal anti-inflammatory drugs on green HPLC using aqueous propylene glycol as the mobile phase (Grad. Sch. Industrial Tech., Nihon Univ.) ○OZAWA, Yuuri; AIDA, Saki; TAKEDA, Keita; ASAMOTO, Hiromichi; SAITOH, Kazunori; NAKAGAMA, Tatsuro

1PB-124 イソシアナートを用いたβ-1,3-グルカンの化学修飾 (筑波大理工) ○小澤 樹・川島英久・木島正志

1PB-125 鉄・ロジウム系接触水素化法における硫酸中の溶存水素の挙動 (県立広島大院総合研) ○河合良樹・三苦好治・片山裕美

1PB-126 Study of the ability of phase transfer catalyst of the styrene-based polymer having a hexaalkyl guanidinium salt (Sch. Eng., Tokyo Denki Univ.) ○TANAKA, Satomi

1PB-127 Characteristics of Algal Plastic Synthesized by Mixed Acylation of Paramylon (Univ. of Tsukuba, ABES) ○TANAKA, Teruhiko; KAWASHIMA, Hidehisa; KIJIMA, Masashi; YAMASHIRO, Midori; TANAKA, Shukichi; IJI, Masatoshi; WATANABE, Makoto M.

1PB-128 N-type semiconductor properties of diphenylhydrazine/carbon nanotube organic thermoelectric materials sealed with poly(N-vinyl-2-pyrrolidone) (Fac. Eng., Tokyo Univ. of Sci., Yamaguchi; Fac. Eng., Tokyo Univ. of Sci., Yamaguchi) ○HATA, Shinichi; TOMOTSU, Jin; SHIRAIISHI, Yukihide; TOSHIMA, Naoki

1PB-129 炭酸カリウムを触媒とする超臨界二酸化炭素雰囲気下における2-ナフトールの位置選択的カルボキシ化 (日大院生産工) ○石澤翔太郎・古川茂樹

1PB-130 講演中止

1PB-131 糖類を水素源とする光触媒的水素化反応の開発 (高知大院総合人間自然科学) ○池内一真・恩田歩武・柳澤和道・今村和也

1PB-132 Study on accumulation mechanism of selenium in unicellular alga by X-ray analyses (Sch. Eng., Tokyo Denki Univ.) ○HOKURA, Akiko; KUROKO, Ryota

3月17日午前

(10:00~11:30)

化学教育・化学史

2PA-001 電解質入り寒天接触型ダニエル電池の開発 (北教大札幌) ○浜谷成樹・田口 哲

2PA-002 セッケンからGreen and Sustainable Chemistryの概念を育成する学習プログラムの開発 (東邦大) ○石口 毅・今井 泉

2PA-003 硫酸シリカゲルを用いた無機化学実験の開発 (東理大理) ○笠井優花・井上正之

2PA-004 近紫外光による食用油脂の酸化と販売・保存方法について考察する実験 (東理大院理) ○小林純也・井上正之

2PA-005 ポリ乳酸の分解性について学習する実験 (東理大院理) ○関根彩香・井上正之

2PA-006 アセチルサリチル酸を用いた酢酸エステルの合成 (東理大理) ○黒田凌平・井上正之

2PA-007 硫酸シリカゲルを用いたカラム内エステル化反応 (東理大院理) ○森 遼介・井上正之

2PA-008 硫酸シリカゲルを用いてベンゼンからアゾ染料を合成するマイクロスケール実験 (東理大院理) ○中山聖斗・井上正之

2PA-009 Development of the teaching materials for generation and observation of aerosol: Assessment of the teaching materials by practicing at senior high school classes (Grad. Sch. of Edu., Tokyo Gakugei Univ.) ○SASAOKA, Masaya; NAKANO, Yukio; WATANABE, Kosuke; UCHINO, Mana; NARIKAWA, Kazuhisa; SAKAI, Hideo

2PA-010 温和な条件での銅板のスズめっきと青銅めっきへの誘導 (東理大院理) ○鈴木崇広・井上正之

2PA-011 高専の教養化学で利用するプレゼンアプリの評価 (神戸高専) ○佐藤洋俊・福本晃造・大塩愛子

2PA-012 食品添加物を用いたリスク教育に関する教材の開発 (愛媛大院教育) ○重川嘉希・大橋淳史

2PA-013 Studying preparation conditions of polyvinyl alcohol electrolyte membrane containing sulfosuccinic acid for use as a teaching material of fuel cell teaching material (Grad. Sch. of Edu., Tokyo Gakugei Univ.) ○HASUO, Shintaro; IKUO, Akira; OGAWA, Haruo

2PA-014 フォトクロミズムを利用した物質の色に関する教材の実践 (兵教大・岸和田市立八木小) ○山口忠承・尾關 徹・森田啓一

2PA-015 N-ヒドロキシフタルイミド誘導体を利用したモノグリセリド検出の試み (鳴教大院理科) ○成光純哉・立川航紀・廣田将義・胸組虎嵐

2PA-016 科学教材として活用できるサーモクロミックインクの簡易調製法の開発 (兵教大) ○三浦裕治朗・尾關 徹・山口忠承

2PA-017 サリチル酸誘導体を用いた化学教材の開発 (兵教大・新居浜高専環境材料工) ○角田莉菜・中嶋周平・尾關 徹・小和田善之・高見静香・山口忠承

2PA-018 講演中止

2PA-019 バイオ電池および自己駆動型クーロメトリー教材の開発 (奈良高専物質工・奈良高専) ○三木功次郎・田中 佑・多田佳奈枝・北村 誠・直江一光

2PA-020 地下水中からの放射性核種の分離 (学芸大) ○大西和子・小林陽太・鎌田正裕

2PA-021 教員養成用実験学習プログラムの開発: 過酸化水素分解反応を題材とした反応速度に関する概念の理解 (学芸大院連合教育) ○細江剛史・生尾 光・國仙久雄・小川治雄

2PA-022 酸塩基反応における化学種間の量的関係への気づきを支援する分子模型教材 (京教大) ○向井 浩・山本勇仁

2PA-023 医学部学生における化学のモチベーションと成績の傾向 (近畿大) ○岡田清孝・松村治雄・武知薫子・白石浩平・梶 博史

2PA-024 色々な蛍光発光を用いた化学実験教室 (津山高専) ○廣木一 亮

2PA-025 化学を理解するための要点に関する一考察 (桑土社企画) ○大橋一隆

2PA-026 有機合成化学を楽しく学ぶためのカードゲームの作製 (日大理工) ○伊藤賢一・阿部里奈

物理化学—構造

2PA-029 Direct Optical Measurements of C₃H₄⁺ and C₃H₃⁺ Cations in Solid Ar (NSRRC) ○WU, Yu-jong; CHIN, Chih-hao; LIN, Meng-yeh; HUANG, Tzu-ping

2PA-030 The thickness control of organic thin films for the evaluation of surface enhanced infrared absorption (Fac. Edu., Hirosaki Univ.) ○IKUTA, Sachi; SUZUKI, Yushi; SHIMADA, Toru

2PA-031 Hyperfine structure of A-X electronic transition for IBr (Fac. Eng., Tokyo Polytechnic Univ.) ○SAKAMAKI, Arina; NISHIMIYA, Nobuo; TAMAKI, Ryota

2PA-032 水溶液中の重原子イオンとキレート化合物のスピン分極 NMR シフト (電通大院情報理工) ○桑原大介・佐藤立樹・田崎健太・中川直哉

2PA-033 ポリブタジエン/SCB 複合体の UV 照射による内部構造と液晶配向性の変化 (金沢大理工) ○安念雅史・井田朋智・雨森翔梧・水野元博

2PA-034 Anhydrous Proton Conduction of Alginic Acid-Imidazole Composite (Coll. Sci. Eng., Kanazawa Univ.) ○KAJIMOTO, Sho; AMEMORI, Shogo; MIZUNO, Motohiro

2PA-035 架橋構造を持つアルキルビリジニミン誘導体の合成とその構造 (電機大工) ○岩崎直也・木戸晶子・鈴木隆之

物理化学—物性

2PA-037 分散力補正密度汎関数を用いる包接複合体の溶解度推算 (近畿大生物理工) ○藤澤雅夫・田子森日向子・木村隆良・池田浩人

2PA-038 高分子水溶液の自然対流冷却において生じる局所的な温度振動の発生機構 (阪大院理) ○山下龍之介・金子文俊

2PA-039 イオン液体(C₄mim)PF₆の部分的な秩序状態と複雑な相挙動-熱容量測定- (福岡大理) ○小池拓嗣・井出龍輝也・渡辺啓介・祢宜田啓史

2PA-040 相転移温度から読み解く有機フッ素化合物特有の分子論的性質 (京大化研) ○下赤卓史・長谷川 健

2PA-041 液晶 8CB のネマティック相における過渡的ずり流動下での誘電率測定 (福岡大理) ○古賀政志・祢宜田啓史

2PA-042 二価イオンを有する DABCO から成る新規 Rotator 相の開発 (横浜市国際総合科学) ○関 貴博・平川 梧・本多 尚

2PA-043 [NEt₄Me_{3-x}R][BEt₃R'] (R = Pr, Bu; R' = Me, Et; x = 1, 2)を用いた固相におけるイオン運動のイオン形状依存性の研究 (横浜市国際総合科学) ○永井克海・小谷由佳・本多 尚

2PA-044 ガラスビーズ中で成長する THF ハイ ドレート の形態形成 (明大理工) ○長島和茂・徳丸雅也

2PA-045 温度変動下における塩水中の水氷結晶の個体数変化 (明大院理工) ○内田智大・長島和茂

2PA-046 温度変動下のスチームガラス中のカンファー結晶挙動 (明大理工) ○小田切拓史・長島和茂

2PA-047 パーフルオロボレートの可逆的薄膜形成におけるアルキル鎖長の影響 (米子高専) ○田中 晋・松波蒼大・天満拓海

2PA-048 SAXS profiles for the ordered structure of polymer-capped gold nanorods induced by an external electric field (Aichi Univ. of Educ.) ○FUKAGAWA, Toshiaki; KUMAGAI, Mana; TAJIMA, Ryo; YAMAGUCHI, Yoshihiro; HINO, Kazuyuki; HATAKEYAMA, Yoshikiyo

2PA-049 Synthesis, structure and magnetic properties of a cobalt complex with extended-tetrathiafulvalene dicarboxylate ligand (Grad. Sch. Integrated Basic Sci., Nihon Univ.) ○NAKAJIMA, Ryota; ZHOU, Biao

2PA-050 (S,S)-および(±)-DM-McDH-TTP のラジカル塩の物性 (茨城大

院理工) ○宮本 尚・志賀拓也・大塩寛紀・西川浩之

2PA-051 新規シッフ塩基型 TTF-金属錯体[Cu(TTF-Salphen)]の構造と性質 (茨城大理) ○田内大喜・金坂青葉・志賀拓也・大塩寛紀・西川浩之

2PA-052 ジメトキシベンゼンが縮環した中性の金属ジチオレン錯体の合成、構造、性質ならびに電界効果トランジスタ特性 (東大物性研・東理大理) 高橋優介○横森 創・上田 颯・榎本真哉・森 初果

2PA-053 新規有機超伝導体(MTDT-TTP)₂BF₄における物性 (首都大理工) ○和田智也・二階堂 峻・吉野治一・山田順一・兒玉 健・菊地耕一

2PA-054 円偏光発光するキラルペリレンジイミド誘導体を用いた有機EL素子の作製 (茨城大理工) ○金坂青葉・村田享友・細谷知正・溝黒登志子・阿澄玲子・山口 央・渡邊広平・今井喜胤・西川浩之

2PA-055 含窒素複素環を置換した TTF 誘導体を用いた複合機能的物質の開発 (阪府大理) ○西村友樹・山口美奈代・酒巻大輔・藤原秀紀

2PA-056 Preparation and Magnetic Properties of Piezoelectric Coordination Polymers (Fac. Sci. and Technol., Seikei Univ.) ○FUJITA, Wataru; IDA, Iona; YAMAGUCHI, Akira; SUMIYAMA, Akihiko

2PA-057 Magnetic-elastic multiferroics in the organic-inorganic layered perovskite type compound (Fac. Sci., Hiroshima Univ.) ○ISHINUKI, Tatsuya; TSUCHIYA, Naoto; AOKI, Saya; NAKAYAMA, Yuki; NISHIHARA, Sadafumi; INOUE, Katsuya

2PA-058 Pressure effect on magnetic behavior in a layered manganese-radical coordination framework [Mn₂(NNIm)₂]BF₄ (Fac. Sci., Hiroshima Univ.) ○IZUMI, Yuuta; LECOURT, Constance; MARYUNINA, Kseniya; NISHIHARA, Sadafumi; LUNEAU, Dominique; INOUE, Katsuya

2PA-059 多光子励起蛍光顕微鏡を用いたビスチエニルベンゼン誘導体からなるエラストック結晶が示す発光挙動の解析 (山口大理) ○古賀訓・林 正太郎・芥川智行・鈴木康孝

2PA-060 電子供与性溶媒中の C₆₀、C₇₀ : 超高速ダイナミクスの励起波長依存性 (立命館大院生命科学) ○高橋洋介・杉原敬太・長澤 裕

2PA-061 ジアザフルオレンを有する D-A 型複合分子を用いた光機能的物質の開発 (阪府大理) ○松本悠希・酒巻大輔・藤原秀紀

2PA-062 フェムト秒紫外ポンプ・白色プローブ法による TPCO 結晶の励起状態ダイナミクスの研究 (奈良先端大先端科技) ○吉田 航・大河内裕斗・香月浩之・柳 久雄

2PA-063 フェナレニル分子二量体における開殻性と三次非線形光学物性の集合構造依存性に関する理論研究 (奈良高専物質工) ○米田京平・吉田 航・中野雅由

2PA-064 分子動力学法を用いた有機酸複合体中イミダゾールの運動性解析 (金沢大院自然) ○末武鋭也・杉澤安樹・井田朋智・水野元博

2PA-065 Solid-State Isomerization and Distinct Photoluminescence Behavior of Spiropyrans by Shear Stress (Fac. Eng., Sanyo-Onoda City Univ.) ○EGUCHI, Jun; FUNASAKO, Yusuke; INOKUCHI, Makoto

2PA-066 Effects of Anion and Substituent on Photochromic Crystals Containing Cationic Spiropyrans (Grad. Sch. Eng., Sanyo-Onoda City Univ.; Fac. Eng., Sanyo-Onoda City Univ.) ○ASON, Morihiro; FUNASAKO, Yusuke; INOKUCHI, Makoto

物理化学—反応

2PA-069 Rate Constants for the Gas-phase OH Radicals Reactions of CFCl=CFCl and CHF=CHF: Comparison of the Results of Computational Investigations and Experimental Measurements (ISC, AIST) ○UCHIMARU, Tadafumi; TOKUHASHI, Kazuaki; TAKIZAWA, Kennji; KONDO, Shigeo; MIZUKADO, Junji

2PA-070 Development of a simplified measurement system for femto-second transient absorption spectrum using photonic cristal fiber (Graduate School of Science and Engineering, Univ. of Toyama) ○NIINUMA, Tomohiro; IWAMURA, Munetaka; NOZAKI, Koichi

2PA-071 Computational Studies on the Reactions of HCN with O₂, CO and C₂H₂ (ETRI, AIST) ○TSUCHIYA, Kentaro

2PA-072 ビレノール誘導体—トリエチルアミン系における超高速プロトン移動反応ダイナミクス (阪大院基礎工) ○藤本晋伍・五月女光・宮坂 博

2PA-073 Photochromic reaction of indigo derivatives : Effect of electron donating substituents (Grad. Sch. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) ○TANI, Shuntaro; TAKESHITA, Akimasa; SUGIHARA, Keita; NAKAGAWA, Hirofumi; NAGASAWA, Yutaka

2PA-074 光イオン化反応によって駆動される多環芳香族化合物の電子移動反応 (阪大院基礎工) ○川上友美・古賀雅史・井出直樹・五月女光・宮坂 博

2PA-075 The suppression of molecular motion by glass transition of trehalose, a bioprotective substance (Grad. Sch. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) ○TOYO, Atsushi; MATSUOKA, Tetsuro; MATSUMOTO, Akifumi; NAGASAWA, Yutaka

2PA-076 波長蛍光スイッチングに基づく長時間単-分子追跡による高分子固体のマイクロ相分離構造評価 (阪大院基礎工) ○船岡美里・花崎逸雄・伊都将司・竹井 敏・森本正和・入江正浩・宮坂 博

2PA-077 Primary dynamics of photosynthetic process in the reaction center of green sulfur bacteria (Grad. Sch. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) ○SUGIHARA, Keita; HOASHI, Masataka; AZAI, Chihiro; NAGASAWA, Yutaka

2PA-078 Contribution of the S₁-S₁ Annihilation and Photothermal Effect to the Cycloreversion Reaction in Diarylethene Nanoparticles (Grad. Sch. Eng.

Sci., Osaka Univ.) ○KURATA, Tomoya; SOTOME, Hikaru; JIA, Su; JONATHAN, Piard; REMI, Metivier; NAKANISHI, Keitaro; MIYASAKA, Hiroshi

2PA-079 ベタイン色素の光励起極性低下にともなう溶媒とダイナミクス (立命館大院生命科学) ○岩本 輝・米田勇祐・宮坂 博・長澤裕

2PA-080 9,10-ジフェニルアントラセン単結晶中の T-T 消滅による蛍光に対する磁場効果 (埼玉大理工) ○長谷川貴一・矢後友暁・若狹雅信

2PA-081 インドフェノールブルーの超高速無輻射失活過程 (立命館大院生命科学) ○日高 翼・杉原敬太・谷 駿太郎・松本誠史・長澤 裕

2PA-082 Multiphoton emission enhancement of single multichromophoric molecules near plasmonic nanostructure (Grad. Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○DARMAWAN, Yoshua Albert; YAMAUCHI, Mitsuaki; SADAHIRO, Masuo

2PA-083 フォトクロミックスピロピランの短寿命金属錯体形成 (立命館大院生命科学) ○笠井友輔・谷 駿太郎・長澤 裕

2PA-084 Verification of polarization-entangled photons in the emission from a single CdSe/CdS quantum dot (Grad. Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○HANASE, Yuki; YAMAUCHI, Mitsuaki; MASUO, Sadahiro

2PA-085 Transient absorption spectroscopy using near UV 10 fs pulse laser to clarify photo reaction process on 2-nitrobenzyl ester (Fac. Eng., Kanagawa Univ.; Fac. Eng., Kanagawa Univ.) ○HASHIMOTO, Sena; HAMADA, Kenta; FUJITA, Hirotsuka; ONO, Yuta; CHIKARAISHI, Noriko; IWAKURA, Izumi; YAMAGUCHI, Kazuo

2PA-086 CsPbX₃ ナノ結晶 - 色素分子ハイブリッド系の励起子ダイナミクス (関西学院大院理工) ○助吉拓哉・片山哲郎・玉井尚登

2PA-087 *cis*-固定型インジゴ誘導体の励起状態ダイナミクス (立命館大院生命科学) ○武下明正・谷 駿太郎・中川博史・米田勇祐・宮坂博・長澤 裕

2PA-088 CdSe ナノロッド-ジアリールエテン誘導体ハイブリッド系の励起子ダイナミクスと反応効率 (関西学院大院理工) ○柴山大樹・碓井悠大・片山哲郎・森本正和・入江正浩・玉井尚登

2PA-089 XeCl エキシマレーザ照射によるポリイミドの炭素化 (阪産大工) ○草場光博・太田景樹・兒子史崇・近持孝英・徳永剛志・近藤康太郎・西内満美子・榊 泰直・桐山博光・橋田昌樹・阪部周二

2PA-090 Change of electrochemical impedance spectra of electrodeposited actinide compounds (NSEC, JAEA) ○OUCHI, Kazuki; OTOBE, Haruyoshi; KITATSUJI, Yoshihiro

2PA-091 クロロフィル誘導体の電子位相緩和：フェムト秒フォトンエコーによる測定 (立命館大院生命科学) ○政岡有人・杉原敬太・木下雄介・長澤 裕・民秋 均

2PA-092 異なる DNA を内包したベシクル間に競争的自己生産ダイナミクスは生じうるか? (神奈川大院理) ○平田結子・松尾宗征・鈴木健太郎・菅原 正

2PA-093 ルテニウム色素吸着メソポーラスシリカの単一粒子蛍光顕微鏡観測：細孔内拡散と光触媒活性の関係 (神戸大院理・神戸大分子フォトセ・早大・成蹊大理工) ○渡瀬達也・宗宮 穰・小堀康博・立川貴士

2PA-094 液/液界面光ピンセットによるポリマービーズの高効率光捕捉 (阪市大院理) ○山西大樹・仲 翔太・東海林竜也・坪井泰之

2PA-095 ソフトクリスタルにおける刺激応答構造変化の蛍光顕微鏡観測 (神戸大理・神戸大院理・神戸大分子フォトセ・横国大院工) ○山下真帆・永井彩香・小堀康博・伊藤 傑・立川貴士

2PA-096 半導体ナノ構造を用いた新奇光ピンセットによるナノ粒子の大量捕捉と波長依存性 (阪市大院理) ○河本紗和・東海林竜也・永井達也・上ノ坊友紀・Saulius Juodkazis・坪井泰之

2PA-097 Laser two-photon ionization of agrochemical molecules in the presence of cyclodextrin (Grad Sch. Eng., FUT) ○MINOSAKI, Chika; ASADA, Rina; HARA, Michihiro

2PA-098 Quantitative evaluation of optical trapping stiffness on nanostructured surfaces (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) ○OGITA, Shuhei; SHOJI, Tatsuya; LINKLATER, Denver; JUODKAZIS, Saulius; KATO, Fumiya; MURAKOSHI, Kei; TSUBOI, Yasuyuki

2PA-099 Fabrication and Characterization of a Dye-Sensitized Solar Cell Containing a complex of Noncarboxylated Dye Compound with Cyclodextrin Layer (Grad Sch. Eng., FUT) ○MIYAGAWA, Keisuke; HASEGAWA, Tatsuya; UMEDA, Takao; HARA, Michihiro

コロイド・界面化学

2PA-101 アルカリ加水分解性を有するスルホベタイン型界面活性剤の界面特性 (信州大院総合工) ○浪江裕史・伊藤恵啓

2PA-102 加水分解性乳化剤含有水性カーボンブラック塗料の塗膜性能評価と導電紙への応用 (信州大繊維) ○今津茜音・天野雄太・伊藤恵啓

2PA-103 可視光励起による近赤外発光/一重項酸素生成能を有するグルタチオン保護金ナノクラスターの合成 (関西大化学生命工) ○川村晃平・川崎英也

2PA-104 大気・低温焼成可能なシングルナノ銅粒子/銅微粒子混合インク ～厚膜化の検討～ (関西大化学生命工) ○友利大介・川崎英也

2PA-105 樹脂用途向け有機無機ハイブリッド型銀系抗菌剤の開発 (関西大化学生命工) ○堀池康太・川崎英也

2PA-106 Synthesis of a ternary semiconductor quantum dot and evaluation of its emission behavior at a single-particle level (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○TAKEMURA, Koki; YAMAUCHI, Mitsuaki; MASUO,

- Sadahiho
- 2PA-107** Evaluation of emission behavior of CsSnX₂Pb₁-XBr₃ perovskite quantum dots (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○KUROSE, Toma; YAMAUCHI, Mitsuaki; MASUO, Sadahiho
- 2PA-108** Thermoresponsive Micelle Capturing Silver Nanoparticles in Micro-emulsion (Grad. Sch. Symbiotic Syst. Sci. & Tech., Fukushima Univ.) ○NAKAGAWA, Taichi; HINZE, Willie; TAKAGAI, Yoshitaka
- 2PA-109** pH と温度に応答する超常磁性酸化鉄ナノ粒子 (SPION) (兵庫県大工) ○加納慎一郎・竹村泰司・遊佐真一
- 2PA-110** ハロゲン混合型有機無機ペロブスカイトナノ粒子の単一粒子発光イメージング (神戸大理・神戸大理工・神戸大分子フォトセ) ○坂本萌里・狩俣 出・小堀康博・立川貴士
- 2PA-111** セルロース紙を基材とする大気下・低温焼成可能な銅微粒子/銅錯体混合インクの開発 (関西大化学生命工) ○宇田拓麻・川崎英也
- 2PA-112** Preparation of Polymer-modified Monodispersed Magnetite Nanoparticles Controlled in Size and Shape and the Application to Magnetic-Field Responsive Lyotropic Liquid Crystals (IMRAM, Tohoku Univ.) ○SHEN, Chen; MATSUBARA, Masaki; YABUSHITA, Mizuho; MAKI, Sachiko; MURAMATSU, Atsushi; KANIE, Kiyoshi
- 2PA-113** Synthesis and Catalytic Activity of Au/TiO₂ Plasmonic Photocatalyst (Fac. Sci. Eng., Kindai Univ.) ○MATSUBA, Taiki; SOEJIMA, Tetsuro
- 2PA-114** 表面開始原子移動ラジカル重合を用いた PVP グラフト化シリカナノ粒子の開発 (仙台大専) ○丹野 凌・佐藤徹雄・松原正樹
- 2PA-115** 光触媒 MgAl₂O₄ ナノ粒子のソルボサーマル合成 (仙台大専) ○五十嵐奈緒・松原正樹
- 2PA-116** 水中での分散性を保持した金ナノ粒子の集合体形成 (日工大応化) ○渡邊佑弥・佐々木一成・新倉謙一
- 2PA-117** CdSe 系蛍光量子ドットのオゾンガスセンサ特性に対する貴金属添加効果 (関西大化学生命工・産総研バイオメディカルと和歌山県立医大医) ○稲垣洗亮・安藤昌儀・茂里 康・川崎英也
- 2PA-118** 白金ナノ粒子を生み出すデンドロンの炭素材料上への固定化 (大分大理工) ○田所 敏・信岡かおる・豊田昌宏・石川雄一
- 2PA-119** Preparation of anomalous gel particles including cellulose nanocrystals (Grad. Sch. Eng., Kobe Univ.) ○SUZUKI, Toyoko; LI, Yunfeng; GEVORKIAN, Albert; KUMACHEVA, Eugenia
- 2PA-120** 単一鎖長ポリオキシエチレン系非イオン界面活性剤の水溶液物性 (奈良女大理・ニコールグループ) ○王 珊・矢田詩歩・吉村倫一・橋本 悟・鈴木敏幸
- 2PA-121** ヒドロキシ基を有する N-アシルアミノ酸系アニオン界面活性剤と両性界面活性剤の混合水溶液における会合挙動 (奈良女大理・日油・クラシエホームプロダクツ) ○景山朝子・矢田詩歩・吉村倫一・下瀬川 紘・藤田博也・松江由香子
- 2PA-122** Towards structural control of guest-induced self-assembly of hydrogen bonding blockcopolymers (Faculty of Science and Technology) ○KATO, Masayuki; HASHIMOTO, Maki; FUJITA, Norifumi
- 2PA-123** pH- and thermo-responsive anionic polymer (Grad. Sch. Eng., Univ. of Hyogo) ○MATSUBARA, Koki; YUSA, Shin-ichi
- 2PA-124** Interaction between poly(2-methacryloyloxyethyl phosphorylcholine) (PMPC) and poly(acrylic acid) (PAA) (Grad. Sch. Eng., Univ. of Hyogo) ○FUKUMOTO, Hirokazu; ISHIIHARA, Kazuhiko; YUSA, Shinichi
- 2PA-125** Moisture-responsive metal-coordinated nanocapsules (NRI, AIST) ○DING, Wuxiao
- 2PA-126** γ-シクロデキストリンからなる新規な超分子構造体の作製 (阪大工) ○北口 凌・重光 孟・木田敏之
- 2PA-127** Construction of the crystallization-induced-emission of azobenzene-pyrene dyad (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○YOKOYAMA, Kosuke; YAMAUCHI, Mitsuaki; MASUO, Sadahiho
- 2PA-128** Photocontrol over supramolecular structures of azobenzene-quantum dot complexes (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○YAMAMOTO, Seiya; YAMAUCHI, Mitsuaki; MASUO, Sadahiho
- 2PA-129** 物質検出系構築を指向した超分子複合ゲルによる機能制御 (崇城大理工) ○黒田尚史・田丸俊一・新海征治
- 2PA-130** タンニン酸と PEG からなる複合体形成および粒径制御 (日工大応化) ○坂下晃太郎・土谷尚弘・新倉謙一
- 2PA-131** 刺激応答性高分子・超分子複合ゲルの物性と機能 (崇城大工) ○田中 皓・黒田尚史・田丸俊一・新海征治
- 2PA-132** β-1,3-グルカン骨格を有する糖誘導体の開発と物性評価 (崇城大工) ○石田勝守・田丸俊一・新海征治
- 2PA-133** Naphthalene Diimide-based One-dimensional Aggregate for Electrochromism (Faculty of Science and Technology) ○MAEDA, Yoko; OKABE, Masaya; FUJITA, Norifumi
- 2PA-134** Towards construction of colorimetric chiral molecular recognition system by one-dimensional molecular assembly (Graduate School of Science and Technology) ○YAMAGUCHI, Terumichi; TSUKADA, Ryota; FUJITA, Norifumi
- 2PA-135** Supramolecular gelation of perovskite quantum dots and control of emission wavelength by halide exchange reaction (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○FUJIWARA, Yuka; YAMAUCHI, Mitsuaki; MASUO, Sadahiho
- 2PA-136** Self-assembly Phenomena of Fluorine-containing Phenyl 4-Mercapto-benzoate Derivatives (Grad. Sch. Sci. Tech., Yamaguchi Univ.) ○YAMAGUCHI, Junya; KANETADA, Kotaro; CAO, Banpeng; MORITA, Yuki; OKAMOTO, Hiroaki
- 2PA-137** Influence of central alkylene chain length of dimeric organic gelator on gelation ability (Fac. Eng., Yamaguchi Univ.) ○YOSHIHARA, Ryoichi; MORITA, Yuki; OKAMOTO, Hiroaki
- 2PA-138** Electrochemical Properties of Gel Electrolyte Using Low Molecular Weight Organic Gelator Containing Perfluoroalkyl Group (Fac. Eng., Yamaguchi Univ.) ○SUGIURA, Takumi; YAMAGUCHI, Junya; MORITA, Yuki; OKAMOTO, Hiroaki
- 2PA-139** Influence of Fluoroalkyl Chain Length of Low Molecular Mass Organic Gelators Having Fluorine Substituent at Both Terminal Position (Fac. Eng., Yamaguchi Univ.) ○MIZOBE, Daiki; MURATA, Yuki; MORITA, Yuki; OKAMOTO, Hiroaki
- 2PA-140** LCST behavior and Hofmeister salt effect of aryl ether AB₂-type Dendron derivatives (Grad. Sch. Sci., Eng., Yamagata Univ.) ○MATSUNAGA, Ayaka; ITO, Kazuaki
- 2PA-141** LCST behavior of amphiphilic compounds bearing branched oligo (ethylene glycol) chains (Fac. Eng., Yamagata Univ.) ○ITO, Kazuki; ITO, Kazuaki
- 2PA-142** 多糖による機能性分子の階層的組織化と機能発現 (崇城大工) ○鴨川氣ノ佑・田丸俊一・新海征治
- 2PA-143** Theoretical study on formation of self-assembled monolayer based on ferrocenecarboxylic acids (KIT) ○MIYAMURA, Ryoga; TAKASHI, Yumura; WAKASUGI, Takashi
- 2PA-144** Preparation of regular polyioncomplex via polymerization-induced self-assembly (Grad. Sch. Eng., Univ. of Hyogo) ○KINOSHITA, Yusuke; ISHIIHARA, Kazuhiko; YUSA, Shin-ichi
- 2PA-145** Preparation of Lipid Bilayer Membrane Supported by Micro-Honeycomb Porous Film (Grad. Sch. Eng. Sci., Shibaura Inst. of Tech.) ○OSAKI, Kohei; MATSUMURA, Kazunari
- 2PA-146** 気-液界面におけるリキッドマーブルの CO₂ 応答挙動 (兵庫県大理工) ○雪岡翔太郎・遊佐真一・藤井秀司・中村吉伸
- 2PA-147** Theoretical Study of Adhesion Stress between Au and Epoxy Resin (IMCE, Kyushu Univ.) ○BABA, Taiki; MURATA, Hiroyuki; TSUJI, Yuta; TSURUMI, Naoaki; MASAGO, Noriyuki; YOSHIZAWA, Kazunari
- 2PA-148** ケイ酸カリウムの凝集効果の検討 (静岡理工科大理工) ○トラン シュアン チュウ・山崎誠志
- 2PA-149** Evaluation of condensation heat transfer ability by utilizing smooth hydrophobic surface (Grad. Sch. Sci. Tech., Keio Univ.) ○NAKAMURA, Takuto; SHIRATORI, Seimei; GILLOT, Fredric
- 2PA-150** Theoretical study on molecular orientation of triiodobenzene molecular aggregates inside carbon nanotubes (KIT) ○MIKI, Ryohei; YUMURA, Takashi; WAKASUGI, Takashi
- 2PA-151** Near-infrared light-driven photocatalysts based on plasmonic Cu regular arrays (Coll. Sci. Tech., Nihon Univ.) ○FUKASAWA, Toru; SUGAWA, Kosuke; OTSUKI, Joe
- 2PA-152** Energy transfer to Pt with concentrating antenna characteristics of Mie resonance on Cu₂O(core)/Pt(shell) nanoparticles (Coll. Sci. Tech., Nihon Univ.) ○KANAKUBO, Kotomi; SUGAWA, Kosuke; OTUKI, Joe; DNNNO, Miu; INOUE, Wataru
- 2PA-153** Triplet-triplet annihilation-based upconverted emission properties at the Ag nanostructure interfaces expressing strong optical electromagnetic fields (Coll. Sci. Tech., Nihon Univ.) ○WATANABE, Shiryu; SUGAWA, Kosuke; OTSUKI, Joe; TAKESHIMA, Naoto; JIN, Syota; YOSHINARI, Satoshi
- 2PA-154** Control of quenching and enhancement of molecular fluorescence on plasmonic Cu nanostructures (Coll. Sci. Tech., Nihon Univ.) ○MASUDA, Ayumu; TAKESHIMA, Naoto; YOSHINARI, Satoshi; SUGAWA, Kosuke; OTSUKI, Joe
- 2PA-155** Achievement of highly efficient hydrogen generation catalytic reaction by localized surface plasmon resonance of Au (core)/Pd (shell)-type anisotropic nanoparticles (Coll. Sci. Tech., Nihon Univ.) ○YAMAKAWA, Yuhei; SUGAWA, Kosuke; OTSUKI, Joe
- 2PA-156** Synthesis of Mie resonance-responsive Cu₂O nanoparticles and their application as a light-scattering imaging probe (Grad. Sch. Sci. Tech., Nihon Univ.) ○DANNO, Miu; KANAKUBO, Kotomi; SUGAWA, Kosuke; OTSUKI, Joe; KIMURA, Tsuyoshi; SUGAWA, Kosuke; OTSUKI, Joe
- 2PA-157** Development of plasmonic aluminum structures with high chemical stability and their application for photothermal therapy (Coll. Sci. Tech., Nihon Univ.) ○HONDA, Jotaro; DANNO, Miu; KIMURA, Tsuyoshi; SUGAWA, Kosuke; OTSUKI, Joe
- 2PA-158** Chemical synthesis of FeS₂ nanocrystals and their photoelectrochemical responses (Coll. Sci. Tech., Nihon Univ.) ○YOKOYAMA, Jun; SUGAWA, Kosuke; KANAI, Daisuke; OTUKI, Joe
- 2PA-159** Development of plasmonic Pd nanoparticles as a photothermal conversion material and their application to nanotherapy (Coll. Sci. Tech., Nihon Univ.) ○YAMAMURA, Ayano; SUGAWA, Kosuke; EGUCHI, Takumi; KIMURA, Tsuyoshi; OTSUKI, Joe
- 2PA-160** Preparation of FeRu solid solution nanoflow catalysts and their application to ammonia synthesis (Grad. Sch. Sci., Kyushu Univ.) ○OYABE, Takashi; FUKUSHIMA, Takashi; SADAKEYO, Masaaki; YAMAUCHI, Miho
- 2PA-161** ワックスゲルの経時硬度低下の機構解析 (東京工科大応用生物) ○松尾ひかり・柴田雅史
- 2PA-162** 化粧品用保湿剤の塗布感触分類 (東京工科大応用生物) ○鈴木友里亜・久光一誠・柴田雅史

理論化学・情報化学・計算化学

電子状態

- 2PA-165** Theoretical study on suboxides of Rb (IMCE, Kyushu Univ.)
○HORI, Mikiyo; TSUJI, Yuta; YOSHIZAWA, Kazunari
- 2PA-166** Projector Augmented Wave Method Incorporated into Gauss-type Atomic Orbital Based Density Functional Theory (Sch. Sci., Nagoya Univ.)
○SUGIURA, Akira; XIONG, Xiao-gen; YANAI, Takeshi
- 2PA-167** Reduced-scaling self-consistent field method based on local resolution-of-the-identity approximation (Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○YAMADA, Ayano; SAITOW, Masaaki; YANAI, Takeshi
- 2PA-168** Complex absorption potential method with multi reference wave function theory (Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○KOMORI, Yuki; YANAI, Takeshi; EHARA, Masahiro
- 2PA-169** Combining Multireference Perturbation Theory with the Reference Interaction Site Model for Describing Excited States in Solution (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; WPI-ITbM, Nagoya Univ.; PRESTO, JST; Grad. Sch. Sci., Kyoto Univ.; Grad. Sch. Arts and Sci., The Univ. of Tokyo)
○SHIMIZU, Ryosuke Y.; YANAI, Takeshi; KURASHIGE, Yuki; YOKOGAWA, Daisuke
- 2PA-170** Theoretical study of the effect of π -extension on the nonradiative decay of silepins based on multireference perturbation theory (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○INAI, Naoto; YANAI, Takeshi; YOKOGAWA, Daisuke
- 2PA-171** Multi-state potential energy profiles of photochemical reaction of diarylethene derivatives: Multireference perturbation theory based analysis (Sch. Sci., Nagoya Univ.) ○HIRAISHI, Shotaro; INAI, Naoto; SOTOME, Hikaru; YOKOJIMA, Satoshi; MIYASAKA, Hiroshi; YANAI, Takeshi
- 2PA-172** チロシンとフェニルアラニンの配座安定性に対する水素結合と零点エネルギーの影響 (電通大情報理工・電通大院情報理工) ○高橋 涼・山北佳宏
- 2PA-173** グラフェンナノリボンにおける振動モードのリボン幅依存性 (電通大情報理工・電通大院情報理工) ○浅見 陸・山北佳宏
- 2PA-174** Theoretical investigation on colorimetric change of β -carotene nanoparticles (R&D Center for Marine Biosciences, JAMSTEC)
○OKADA, Satoshi; SUZUKI, Ryuji; DEGUCHI, Shigeru
- 2PA-175** Examination of electron transfer reaction rate by modified Marcus equation (Sch. Sci. Eng., Univ. of Tsukuba) MORIHASHI, Kenji; OKUBOTA, Takumi
- 2PA-176** Pyramidanes: Study of the Electronic Structures of Pyramidal Compounds and their NMR Properties (Sch. Sci. Eng., Univ. of Tsukuba)
○TAKEMURA, Fumihide; LEE, Vladimir Ya.; MORIHASHI, Kenji
- 2PA-177** Theoretical analysis of hydrogen bond between anthracene-urea derivative and acetate anion (Sch. Sci. Eng., Univ. of Tsukuba)
○ONOZAWA, Shu; MORIHASHI, Kenji; MATSUI, Toru

化学反応

- 2PA-178** 4'-Galloylpaeoniflorin のナトリウムイオン付加分子のフラグメンテーション反応経路に関する量子化学的研究 (奈良女大人間文化) ○楠本実里・山垣 亮・菅原孝太郎・竹内孝江
- 2PA-179** Theoretical study of Co-C bond dissociation reactions by B_{12} - TiO_2 (IMCE, Kyushu Univ.) ○IMAMURA, Kenji; SHIOTA, Yoshihito; SHIMAKOSHI, Hisashi; HISAEDA, Yoshio; YOSHIZAWA, Kazunari
- 2PA-180** Catalysis of gold nanoparticles supported on a layered double hydroxide (IMCE, Kyushu Univ.) ○MIWA, Tetsuya; STAYKOV, Aleksandar; YOSHIZAWA, Kazunari
- 2PA-181** 有限温度密度汎関数強束縛法による Rh ナノクラスターの安定性・反応性の解析 (早大先進理工) ○中村崇玖・周 建斌・土井俊輝・吉川武司・大越昌樹・中井浩巳
- 2PA-182** A New Proof for the Hückel's Rule using the Frontier Electron Theory (Osaka Med. Coll.) ○HAYASHI, Hideyuki

バイオ

- 2PA-183** 糖タンパク質上のシアル酸含有糖鎖を認識する中和抗体の親和性に関する理論的研究 (北里大一般教育) ○能登 香
- 2PA-184** ハロ酸デハロゲナーゼ L-DEX YL の触媒する脱ハロゲン化反応の量子化学計算 による反応経路特定 (長浜バイオ大バイオサイエンス) ○田中悠介・中村 卓・近藤洋隆・渡邊博文・田中成典
- 2PA-185** ビリン還元酵素 PcyA が触媒するビリベルジン IX α の還元反応に関する ONIOM 法を用いた研究 (茨城大理) ○三ツ泉宏晃・飯島愛璃・海野昌喜・M. Paul Gleeson・森 聖治

材料

- 2PA-186** フラーレン誘導体の理論設計による高誘電率化 (大阪技術研) ○松元 深・隅野修平・岩井利之・伊藤貴敏
- 2PA-187** テトラフェニルホスホニウムテトラフェニルボレートに触媒としたフェノールとエポキシドの硬化反応の反応機構に関する理論的研究 (山口大工) ○三谷龍祐・隅本倫徳
- 2PA-188** 金属フタロシアニンに触媒とした NO-CO 反応に関する理論的研究 (山口大工) ○中原大介・隅本倫徳

シミュレーション

- 2PA-189** Analysis of Protonation State around Catalytic Center of Firefly Luciferase to Study its Effect on Emission Color (Toyo Univ.) ○WADA, Naohisa; NOSAKA, Kota; ENDO, Kensuke
- 2PA-190** SEB correction to improve the accuracy of solvation free energy for LJ fluids: an attempt to prepare solvent-solvent correlation function by MD simulation (Fac. Sci., Ehime Univ.) ○MIYATA, Tatsuhiko; FUJII, Takahiro; YANO, Daigo; OGASAWARA, Yu; EBATO, Yuki
- 2PA-191** RISM 理論における等核 2 原子分子溶媒中での単原子溶質の溶媒和自由エネルギーの精度改善 (愛媛大理) ○中島航馬・宮田竜彦
- 2PA-192** RISM 理論による等温圧縮率の精度に関する考察 (愛媛大理) ○佐々木 康・宮田竜彦
- 2PA-193** Theoretical study on NaCl-water clusters: $NaCl(H_2O)_n$ ($n=1-8$) (Nagasaki Nisi High School) ○SUZUKI, Keigo; KUROKI, Kanato; ZENITSUBO, Narumi; HASHIMOTO, Tomohiro; IWATA, Suehiro; GONDOH, Yoshinobu
- 2PA-194** Multicanonical Monte Carlo Studies of second-order phase transition between water and ice VII, and those of Ising systems (Chukyo Univ.) ○MUGURUMA, Chizuru
- 2PA-195** Theoretical analysis of the binding of a positron to acetaldehyde molecule (Grad. Sch. Nanobiosci., Yokohama City Univ.) ○DOHI, Kaito; TACHIKAWA, Masanori; KITA, Yukiumi
- 2PA-196** Structural and free-energy analysis of amyloid β aggregation using molecular dynamics simulation (Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.) ○NITTA, Takashi; MASUTANI, Keiti; MATUBAYASI, Nobuyuki
- 2PA-197** Variational path integral molecular dynamics simulation on nuclear quantum effect of protonated water clusters (Grad. Sch. Nat. Sci. Technol., Kanazawa Univ.) ○SUGISAWA, Hiroki; IDA, Tomonori; MIURA, Shinichi

化学情報

- 2PA-198** Determination of the range separation parameter in LC- ω PBE using machine learning (Sch. Sci. Eng., Univ. of Tsukuba) ○OSAKI, Yamato; FUJITA, Takehiro; MATSUI, Toru; SUMITA, Masato; MORIHASHI, Kenji

その他

- 2PA-199** Development of accurate anharmonic vibrational state theory using a novel vibrational coordinate based on backflow transformation (Grad. Sch. Nanobiosci., Yokohama City Univ.) ○ISHII, Kiriko; TACHIKAWA, Masanori; KITA, Yukiumi
- 2PA-200** 平面波密度汎関数法を用いた多角柱炭素シートおよび波形炭素の構造と物性 (和歌山大院システム工) ○高田谷吉智・沖 卓人・時子山宏明・山門英雄・大野公一
- 2PA-201** Search for crystal structure candidates by maximizing packing rate (Grad. Sch. Sys. Eng., Wakayama Univ.) ○OKI, Takuto; KODAYA, Yoshitomo; OKUNO, Tsunehisa; YAMAKADO, Hideo
- 2PA-202** 一般化超球面探索法と RNM 近似を用いたシリコン結晶の遷移構造の探索 (和歌山大院システム工) ○箕土祐祐希・高田谷吉智・山門英雄・大野公一
- 2PA-203** 新規 CX($X=N, P, As$) ハイブリッド構造の探索 (和歌山大院システム工) 吉川剛史・沖 卓人・高田谷吉智○山門英雄・大野公一

3月17日午後

(12:30~14:00)

有機化学—物理有機化学 A. 構造と物性

- 2PB-001** Understanding the Thalidomide Chirality by the Self-disproportionation of Enantiomers (Grad. Sch. Eng., Nagoya Inst. of Tech.)
○TOKUNAGA, Etsuko; SHIBATA, Norio
- 2PB-002** 7-ベンゾノルボルネノン類への求核付加反応: カチオン- π 相互作用の立体選択性に及ぼす影響 (お茶大院人間文化創成) ○前田悠希・山田眞二
- 2PB-003** C_2 -CH=CH-BMcs₂ の合成及び特性 (和歌山大院システム工・和歌山大システム工) 赤木一登○奥野恒久
- 2PB-004** ジベンゾペンタフルバレンを基本骨格とする拡張 π 電子系の合成 (名大院理・名大 WPI-ITbM・京大 iCeMS) ○田巻明日佳・山口茂弘・深澤愛子
- 2PB-005** サイズ選択的なナフチレンオリゴマーの合成 (関西大化学生命工) ○安藤翔生・能登準也・梅田 豊・西山 豊
- 2PB-006** ビレン骨格を有する立体的に込み合った多置換ナフタレンの合成と物性 (関西大化学生命工) ○津野有輝・三木悠平・角谷翔太・梅田 豊・西山 豊
- 2PB-007** π 拡張オキセピン誘導体の効率的合成 (関西大化学生命工) ○橋本勝美・清水祐児・猪田裕太・梅田 豊・西山 豊
- 2PB-008** 5,11-ジアザベンゾ[hi,qr]テトラセンの合成と物性評価 (静岡大院総合科学技術) 藤本圭佑○滝本 哲・高橋雅樹
- 2PB-009** 位置選択的臭素化反応を用いた多置換ペリレン誘導体の合成 (静岡大院総合科学技術) 藤本圭佑○有海裕作・杉本伸哉・高橋雅樹
- 2PB-010** 新規アズレノピロール誘導体の合成とその性質 (信州大理)

- 石野さくら・太田 哲・庄子 卓・関口龍太
- 2PB-011** Selective synthesis and property of cyclo[9]pyrrole (Grad. Sch. Sci., Eng., Ehime Univ.; ADRES, Ehime Univ.) ○MATSUMOTO, Hiroki; MORI, Shigeki; TAKASE, Masayoshi; UNO, Hidemitsu; OKUJIMA, Tetsuo
- 2PB-012** Synthesis and physical properties of xanthene dimers (Sch. Eng., Univ. of Hyogo; Sch. Eng., The Univ. of Shiga Pref.) ○ISHIDA, Takuya; KISHIMOTO, Keita; NISHIDA, Jun-ichi; KITAMURA, Chitoshi; KAWASE, Takeshi
- 2PB-013** ジアリアルヒドロキシメチル基を持つピアンスリル誘導体の合成と性質 (兵庫県大院工) ○米田 愛・西田純一・太田克俊・北村千寿・川瀬 毅
- 2PB-014** フェナントロリン環を用いた大環状ビニル共役系化合物の合成 (兵庫県大院工) ○藤井玄樹・西田純一・塩木瑠実・川瀬 毅
- 2PB-015** 17-ジアゼトトラベンゾフルオレン: 合成・反応、そして生成物の構造 (兵庫県大院工・滋賀県大工) ○大浦弦太・井上翔悟・西田純一・北村千寿・川瀬 毅
- 2PB-016** Synthesis of Thieno-Fused Tetracene Derivative Based on Oxidative Cross-Dehydrogenative Coupling (Fac. Eng., OIT) ○TOGO, Masahiro; MURAOKA, Masahiro; MURATA, Michihisa
- 2PB-017** Pd 触媒を用いたアリール置換 EBDT 誘導体の合成、構造および性質 (愛媛大院理工・京大院理) ○吉村 彩・榊原 諒・木村仁・辺見慶介・白旗 崇・依光英樹・御崎洋二
- 2PB-018** チオフェンとアズレンからなる縮合多環型 π 共役系化合物の合成 (九大先導研・山口大院創成科学) ○平田拓馬・成田昌弘・寺岡孝明・村藤俊宏・五島健太・谷 文都
- 2PB-019** アズレンとキノンからなる新規ヘリセン化合物の合成と物性 (九大先導研・山口大院創成科学) ○梶村裕人・村藤俊宏・五島健太・谷 文都
- 2PB-020** Synthesis of anthracene oligomers by using photochemical precursor method (Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST; Grad. Sch. Mat. Sci., NAIST) ○TSUNODA, Noburu; HAYASHI, Hironobu; YAMADA, Hiroko
- 2PB-021** ナフタレン縮環アズレンの合成と物性 (奈良先端大物質) ○上原慧士・荒谷直樹・山田容子
- 2PB-022** [5]ヘリセン誘導体とアルギンの[2+2+2]交差三量化による三重ヘリセンに関する合成、および物性 (阪府大院理) ○湯蓋彩加・細川朋佳・津留崎陽大・神川 憲
- 2PB-023** ヘリセニルアライン重合によるポリ[5]ヘリセンの合成と物性 (阪府大院理) ○山口大貴・高橋裕輔・津留崎陽大・神川 憲
- 2PB-024** Synthesis and Properties of Anthracene-Based Ladder π -Clusters (Sch. Sci., Osaka Univ.) ○AKAZAWA, Yuuki; NISHIUCHI, Tomohiko; KUBO, Takashi
- 2PB-025** Synthesis of Hetera[6]circulenes through the Polyolithiations of Benzotrithiophene (Grad. Sch. Sci., Eng., Saitama Univ.) ○YAMAGISHI, Ken; FURUKAWA, Shunsuke; SAITO, Masaichi
- 2PB-026** 対称および非対称に連結したジアゼトトラセン二量体の合成と電子的性質 (阪府大理工) ○田中克輝・酒巻大輔・藤原秀紀
- 2PB-027** チオフェンが縮環した π 拡張型ボルフィセンの合成 (九大先導研) ○矢野諒介・河野優太・五島健太・谷 文都
- 2PB-028** meso-チエニル置換トリベンゾサブボルフィリンの合成 (九大理工) ○山下将輝・清水宗治・古田弘幸
- 2PB-029** Functionalization of fullerene C₆₀ via one electron reduction (Grad. Sch. Edn., Tokyo Gakugei Univ.) ○MORISHITA, Tatsunari; SANNO, Makoto; YAMADA, Michio; MAEDA, Yutaka
- 2PB-030** フルオランテン誘導体を用いる五員環含有グラフェン構造体のボトムアップ合成 (豊田中研) ○菊澤良弘・田村伸一・手塚裕之
- 2PB-031** Preparation of Interchain-linked 2D Graphene Nanoribbons with Dibenzo[g,p]chrysene by Two-Zone Chemical Vapor Deposition (Grad. Sch. Energy Sci., Kyoto Univ.) ○ZONG, Pei; XU, Zhen; KAUSHIK, Kabya; NOBUSUE, Shunpei; KOJIMA, Takahiro; SAKAGUCHI, Hiroshi
- 2PB-032** On-surface synthesis of graphene clusters from a quaterphenyl-branched Z-bar-linkage precursor (Grad. Sch. Energy Sci., Kyoto Univ.) ○XU, Zhen; ZONG, Pei; KAUSHIK, Kabya; KOJIMA, Takahiro; NOBUSUE, Shunpei; SAKAGUCHI, Hiroshi
- 2PB-033** Structure and Electronic Character of Multi-radicals in Cycloparaphenylene Structures (Fac. Sci., Hiroshima Univ.) ○MIYAZAWA, Yuki; ABE, Manabu
- 2PB-034** 水酸基を結合させた TOT 誘導体の合成と物性 (愛工大工) ○大木 司・鶴飼修作・村田剛志・森田 靖
- 2PB-035** ボロン酸を有する TOT の合成とクロスカップリングによる官能基変換 (愛工大工) ○安藤龍志・鶴飼修作・村田剛志・森田 靖
- 2PB-036** トリオキソトリアンギュレンの直結型 π 拡張二量体の開設種の合成と物性 (愛工大工) ○山口紗和・鶴飼修作・藤澤香織・村田剛志・森田 靖
- 2PB-037** フェノール骨格導入によるナフタレンの機能化と反応性向上 (阪大院理) ○奥田智樹・平尾泰一・久保孝史
- 2PB-038** Synthesis of a new spiro singlet tetradical and evaluate its characteristics (Sch. Sci., Osaka Univ.) ○KAKU, Kishin; NISHIUCHI, Tomohiko; HIRAO, Yasukazu; KUBO, Takashi
- 2PB-039** Studies on the Synthesis of doublet triradical species based on triindenyl skeleton (Sch. Sci., Osaka Univ.) ○MIYAGAWA, Nanako; NISHIUCHI, Tomohiko; HIRAO, Yasukazu; KUBO, Takashi
- 2PB-040** Synthesis and Properties of Oxygen-Embedded Quinoidal Compounds with Polycyclic Conjugated Framework (Sch. Eng., The Univ. of Shiga Pref.; IMCE, Kyushu Univ.) ○MORI, Sakura; MATSUMOTO, Taisuke; KITAMURA, Chitoshi; KATO, Shin-ichiro
- 2PB-041** 非局在化したラジカルを有する TTF の合成・構造・電子物性 (阪府大院理) ○三岡美紗希・酒巻大輔・藤原秀紀
- 2PB-042** アズレン拡張型メチルピオロゲンの合成と性質 (北里大院理) ○齋藤颯太・土屋敬広・真崎康博
- 2PB-043** フェノチアジン誘導体のアンモニウム架橋による機能化 (名市工研・愛知医大・東工大化生研) ○林 英樹・小川匡之・小泉武昭
- 2PB-044** Synthesis and Physicochemical Properties of 2,7-Dialkylated Phenanthro[2,1-b:7,8-b']dithiophenes (Grad. Sch. Nat. Sci. Technol., Okayama Univ.; Research Institute for Interdisciplinary Science,) ○JI, Zhenfei; MORI, Hiroki; NISHIHARA, Yasushi
- 2PB-045** Synthesis and Optical Properties of Nitrile Substituted 2,5-Di(1,3-dithiol-2-ylidene)-1,3-dithiolane-4-thione Derivatives (Grad. Sch. Integrated Sci. and Tech., Shizuoka Univ.) ○UEDA, Kazumasa; SUZUKI, Yuta; OKANO, Tatsumi
- 2PB-046** N-ビリジル及びビリジニウムフタルイミド化合物の合成と物性 (兵庫県大院工・阪大院理) ○北口 波・西田純一・橋本明希人・平尾泰一・川瀬 毅
- 2PB-047** ジベンゾ[b,g]ホスフィンドリジン-P-オキシドの合成と性質 (阪府大院理) ○田原紗奈・津留崎陽大・神川 憲
- 2PB-048** 縮合複素環を π 共役系成分連結構造として有するトリアリールボランの合成と性質 (富山大院理工) ○吉野淳郎・川口秀征・林直人
- 2PB-049** フェノチアジンやジヒドロアクリジンにエチニレンを介して種々の芳香環を導入した非環状ホスト化合物の合成と物性 (群馬大院理工) ○関 克也・山本浩司・中村洋介
- 2PB-050** ボロン酸エステルおよび超原子価ヨウ素を有する多環芳香族化合物の合成 (関西学院大理工) ○山本健寛・中塚孝一郎・畠山琢次
- 2PB-051** Photon Upconversion of Dyads Connected by Nonconjugated Linkers (Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.; Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.; The Research Inst. for Molecular Electronic Devices, Osaka Pref. Univ.) ○HONDA, Kiyomasa; KANOH, Masaya; MATSUI, Yasunori; OHTA, Eisuke; IKEDA, Hiroshi
- 2PB-052** Intramolecular Singlet Fission Behavior of Adamantane-linked Tetracene Dyad (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.; The Research Inst. for Molecular Electronic Devices, Osaka Pref. Univ.; MPRC, Kobe Univ.; UNISOKU Co., Ltd.) ○KAWAOKA, Shuhei; MATSUI, Yasunori; NAGASHIMA, Hiroki; NAKAGAWA, Tatsuo; OKAMURA, Naoki; OHTA, Eisuke; YAGI, Shigeyuki; KOBORI, Yasuhiro; IKEDA, Hiroshi
- 2PB-053** Photoreaction of catechol and its analogues in the presence of a lanthanide ion (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) ○TAKANO, Takuto; MIYAKE, Hiroyuki; SHINODA, Satoshi
- 2PB-054** Synthesis of Phosphorescent Polyfluorinated Benzil Derivatives and Their Photophysical Properties (KIT; NMII, AIST; Dept. Life Sci. & Appl. Chem., Nagoya Inst. of Tech.) YAMADA, Shigeyuki; ○HIGASHIDA, Takuya; HOSOKAI, Takuya; MIZOGUCHI, Akimi; OKABAYASHI, Yusuke; KONNO, Tsutomu
- 2PB-055** Synthesis of novel aromatic compounds based on proton-electron donor and acceptor units (Sch. Sci., Osaka Univ.) ○INOBE, Honami; HIRAO, Yasukazu; KUBO, Takashi
- 2PB-056** 有機発光性固体を指向した 2-アリールイミノメチルナフタレン-1-オール誘導体の合成と物性 (福井工大工・福井工大) ○田中大・蔵田浩之
- 2PB-057** 側鎖にスピロピランを導入した (亜鉛) 3-アセチルクロリンの合成と物性 (龍大理工) ○荒川祐志・宮武智弘
- 2PB-058** 共有結合で連結したジアリールエテン-完全メチル化 γ -CD 複合体の合成と分子コンフォメーションの制御 (京大院工・京大化研) ○白神健人・廣瀬崇至・松田建児
- 2PB-059** Synthesis and fluorescence properties of quinolyphenothiazine derivatives (Grad. Sch. Eng., Utsunomiya Univ.) ○OBA, Toru; ○TANAZAWA, Kimitaka; ITO, Satoshi; TAMESUE, Shingo
- 2PB-060** ドナー・アクセプター型蛍光色素における多色型メカノクロミック発光 (久留米高専) ○吉瀬里穂子・ダフィン クリストボル・松本泰昌・石井 努
- 2PB-061** ビリジル基を有する固体発光性色素と安息香酸誘導体からなる酸塩基複合体のメカノクロミック発光 (横国大理工) ○西本千華・永井彩香・伊藤 傑
- 2PB-062** ビスビニルメチル基を有するジベンゾフラン型ジアミン誘導体の二成分系メカノクロミック発光 (横国大院工) ○関根涼平・淺見真年・伊藤 傑
- 2PB-063** フェニルアントラセン誘導体のメカノクロミズム特性 (京工繊院工芸) ○閑念郁尋・小島佑介・楠川隆博
- 2PB-064** Fabrication and Characterization of Field Effect Transistors Using Benzothiazinophenothiazine Derivative (Grad. Sch. Sci. Eng., Kindai Univ.) ○FUKUDA, Sanshiro; OKUBO, Takashi; MAEKAWA, Masahiko; KURODA-SOWA, Takayoshi
- 2PB-065** 4 配位ホウ素を中心に有するスピロ化合物への置換基導入による物性制御 (関西学院大理工) ○濱 俊輝・亀田麻由・木寺紗友里・畠山琢次
- 2PB-066** Benzothieno[3,2-b]thiophene をアリール基として有するジアリールエテンの有機トランジスタ材料への利用可能性 (京大院工・物材機構 MANA) ○田中公基・東口顕士・若山 裕・松田建児
- 2PB-067** Synthesis and properties of a helically-twisted π -conjugation system with NDI units (RIKEN CEMS) ○OHTSUKA, Nobuhiko; NAKANO, Masahiro
- 2PB-068** ドナー・アクセプター型蛍光色素のレクチン複合体形成と会

- 合発光特性変化 (久留米高専) ○加藤智紀・古賀早和子・石井 努
- 2PB-069** ジシアノ部位をアクセプター部位とする発光分子の合成および物性評価 (金沢大院自然・JST さきがけ) ○藤原亮一・前多 肇・千木昌人・古山溪行
- 2PB-070** 位置選択的にアリアルエチニル基を導入したイミダゾール誘導体の合成と発光挙動 (慶大理工) ○小林兒太郎・三浦洋平・吉岡直樹
- 2PB-071** Efficient Exciplex Systems Based on Phenylpyridinato Boron Derivatives via Excited-State Energy Alignment (OPERA, Kyushu Univ.) ○MAMADA, Masashi; GUOJIAN, Tian; JIANHUA, Su; NAKANOTANI, Hajime; ADACHI, Chihaya
- 2PB-072** Design, synthesis, and photophysical properties of new symmetrical molecules based on quadrupolar systems (Fac. Eng., Tokushima Univ.) ○SANAGAWA, Yohei; YAGISHITA, Fumitoshi; KAWAMURA, Yasuhiko
- 2PB-073** 疎水性ピレン誘導体と γ -CDを用いた水中での円偏光発光(CPL) システムの構築 (奈良女大理) ○沢井美香・高島 弘・恒石響・味村優輝・今井喜胤
- 2PB-074** キラルジアミンとアキラル色素で構成される水素結合錯体の円二色性(CD)及び円偏光発光(CPL)特性 (立教大理) ○磯貝 拓・神作八起・堤 亮祐・山中正浩
- 2PB-075** キラル連結部位で架橋したボロンジピロメテン二量体の合成と分光特性 (慶大理工) ○津田絢斗・酒井隼人・羽曾部 卓
- 2PB-076** カルバゾール環を有する DABNA 誘導体の合成と物性 (関西学院大院理工) ○熊野 航・吉浦一基・松井晃平・小田 晋・畠山琢次
- 2PB-077** カルバゾロファン部位を有するメタクリレート系の合成とポリマー化 (阪教大) ○橋口仁康・堀 一繁・久保堅公二・五島健太・谷 文都・榊原主太・辻井敬亘・武村裕之・谷 敬太
- 2PB-078** 剛直な骨格を有する[3.3](3,9)カルバゾロファン誘導体を用いた新規面不斉材料の開発 (阪教大) ○宮永佳苗・堀 一繁・久保堅公二・森 直・谷 文都・五島健太・谷 敬太
- 2PB-079** *N*-エチルカルバゾールの3位に電子求引基を有するD-A系化合物の合成と光物理的性質 (阪教大) ○原田紫月・宮永佳苗・堀 一繁・久保堅公二・五島健太・谷 文都・谷 敬太
- 2PB-080** Substituent effect on solid-state emission of imidazopyridine derivatives with 7-membered ring containing intramolecular hydrogen bond (IIS, The Univ. of Tokyo) ○SUZUKI, Rikuto; MUTAI, Toshiki; YOSHIKAWA, Isao; HOUJOU, Hirohiko; OGURA, Masaru
- 2PB-081** Development of fluorescence color tuning in solid state of pyrrolo [3,2-b]pyrrole derivatives by boron nitrogen complexation with solid state synthesis (Grad. Sch. Eng., Kyushu Univ.) ○HATANAKA, Sou; ONO, Toshikazu; YANO, Yoshio; GRYKO, Daniel; HISAEDA, Yoshio
- 2PB-082** カルボキシル基とアミノジル基を利用したオリゴマー化にも対応できる鋳型分子の合成 (神奈川大院理) ○西山仁騎・石井偉藤・鈴木健太郎・菅原 正
- 2PB-083** アントラセン誘導体を出発原料として用いた β -ジケトン配位子の合成検討 (東理大理) ○柏木颯太・湯浅順平
- 2PB-084** アントラキノン部位を持つC₃対称配位子の合成 (東理大理) ○岸田さくら・湯浅順平
- 2PB-085** Structure of silver(I) complexes of tetra-armed cyclen with four pyridylmethyl groups as side-arms (Fac. Sci., Toho Univ.; Research Center for Materials with Integrated Properties, Toho Univ.) ○HAYANO, Miho; LEE, Eunji; IKEDA, Mari; KUWAHARA, Shunsuke; HABATA, Yoichi
- 2PB-086** Synthesis of cyclophane with cyclen framework and biphenyl groups (Fac. Sci., Toho Univ.; Research Center for Materials with Integrated Properties, Toho Univ.) ○HORITA, Hiroki; LEE, Eunji; IKEDA, Mari; KUWAHARA, Shunsuke; HABATA, Yoichi
- 2PB-087** Binding property towards several organic guests by cylindrical cryptand based on dixylyl-26-crown-8 (Fac. Sci., Toho Univ.; Research Center for Materials with Integrated Properties, Toho Univ.) ○MATSUMOTO, Yuka; LEE, Eunji; ABO, Kinsuke; IKEDA, Mari; KUWAHARA, Shunsuke; HABATA, Yoichi
- 2PB-088** Anion- and Solvent-Dependent structures of Silver(I) Complexes of Bipyridyl Ligand Containing Naphthalene (Fac. Sci., Toho Univ.; Research Center for Materials with Integrated Properties, Toho Univ.) ○HONGU, Haruka; LEE, Eunji; JU, Huiyeong; MAKI, Yoshimi; TOYA, Masato; SAITO, Akiko; LEE, Shim Sung; IKEDA, Mari; KUWAHARA, Shunsuke; HABATA, Yoichi
- 2PB-089** Chirality Transcription and Amplification of Chiral Nitriles by Ag⁺ Complex of Tetra-armed Cyclen (Fac. Sci., Toho Univ.; Research Center for Materials with Integrated Properties, Toho Univ.) ○TEMMA, Honoka; LEE, Eunji; IWASE, Miki; IKEDA, Mari; LEE, Shim Sung; KUWAHARA, Shunsuke; HABATA, Yoichi
- 2PB-090** One-pot synthesis of argentivorous cryptands using Schiff base (Fac. Sci., Toho Univ.; Research Center for Materials with Integrated Properties, Toho Univ.) ○MOROZUMI, Takumi; LEE, Eunji; IKEDA, Mari; KUWAHARA, Shunsuke; HABATA, Yoichi
- 2PB-091** γ -ラクタム誘導体を光学活性キャリア分子に用いたジカルボン酸の不斉液膜移送 (徳島文理大) ○多田なつみ・加来裕人・大津留更・桜岡大次朗・兼松 楓・堀川美津代・角田鉄人
- 2PB-092** テトラフェニルエチレン骨格を有するジアミンの合成とカルボン酸認識 (京工繊院工芸) ○村上弘樹・テセマ イヨヴ アシェナフィ・楠川隆博
- 2PB-093** 回転障害を有するテトラフェニルエチレンを基本骨格とするジアミンの合成 (京工繊院工芸) ○中川絢香・楠川隆博
- 2PB-094** 複数のピリジンリンカーをもつ α -シクロデキストリン二量体の合成と包接能 (阪大工) ○茨木優志・井口ひとみ・重光 孟・木田敏之
- 2PB-095** 分子内グレースー反応を用いる水溶性カテナンの合成と特性評価 (和歌山高専物質工) ○三原千裕・河地貴利
- 2PB-096** Incorporation of small molecules into pseudo-polyrotaxane nanosheets (Grad. Sch. Frontier Sci., The Univ. of Tokyo; Grad. Sch. Frontier Sci., The Univ. of Tokyo) ○KOBAYASHI, Ryota; MAEDA, Rina; UENUMA, Shuntaro; MAYUMI, Koichi; YOKOYAMA, Hideaki; ITO, Kohzo
- 2PB-097** Synthesis and Properties of Macrocyclic Crown Ethers Incorporating a Bis(1,3-benzodithiole)-type Redox-responsive System (Fac. Sci., Shinshu Univ.) ○AKANUMA, Haruna; OHTA, Akira
- 2PB-098** Molecular Recognition Properties of Tetrathiafulvalene Vinyllogues Containing Fused Crown Ether Rings for Basic Amino Acid Derivatives (Fac. Sci., Shinshu Univ.) ○TANIGUCHI, Yumika; OHTA, Akira
- 2PB-099** 3次元走査型AFMを用いたビラー[S]アレーン-ゲスト相互作用力の実空間計測 (金沢大院自然) ○松井彩香・高野駿平・生越友樹・浅川 雅
- 2PB-100** Exploration of gigantic spherical complexes formed by metal-coordination self-assemblies (Fac. Eng., The Univ. of Tokyo) ○HARA, Tomoaki; DOMOTO, Yuya; OFUKU, Masafumi; FUJITA, Daishi; FUJITA, Makoto
- 2PB-101** Metal-induced self-assembly of β -helical peptides (Fac. Eng., The Univ. of Tokyo) ○IWASAKI, Wataru; YAMAGAMI, Motoya; SAWADA, Tomohisa; FUJITA, Makoto
- 2PB-102** 2,2'-ビピリジンスペーサーに持つ環状ジピリンの合成 (筑波大院数理物質・筑波大 TREMS) ○芹澤航平・千葉湧介・鍋島達弥
- 2PB-103** 1,3-ジメトキシ-*m*-フェニレンスペーサーとする環状ジピリンの合成 (筑波大院数理物質・筑波大 TREMS) ○増本正輝・千葉湧介・鍋島達弥
- 2PB-104** Synthesis and coordination supramolecules of perylene derivatives with pyridyl group (Coll. Sci. Tech., Nihon Univ.) ○UEDA, Takatoshi; KENGAKU, Kazuki; OTSUKI, Joe; SUGAWA, Kousuke
- 2PB-105** 段階的な配位結合形成による柔軟なポリイミン配位子の自己組織化制御 (北大院総化) 芦田記子・吉岡翔太○米田友貴・猪熊泰英
- 2PB-106** Solvothermal Synthesis of Porous Coordination Polymers made up of 5,15-di(4-pyridyl)-10,20-diarylporphyrins and metal ion (Grad. Sch. Sci., Josai Univ.) ○YUUKI, Adachi; MOTOKO, Akita
- 2PB-107** Synthesis and properties of PEG-functionalized hemicyptophanes (Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.) ○YAMAOKA, Hiroki; MAKITA, Yoshimasa; FUJIWARA, Shinnichi; OGAWA, Akiya
- 2PB-108** 新規ビスレゾルシンアレーン類の合成とその超分子ナノ構造体の調製 (日大院生産工) ○熊谷拓耶・清水正一
- 2PB-109** *p*-フェニレン挿入型ポリルピリジン：環状4量体の優先的結晶化 (鈴鹿医療科大保健衛生) ○若林成知・杉山なつ・行方有香・大木靖弘・北川敏一
- 2PB-110** 修飾 Cucurbit[6]urilを用いた光応答性ポリマーの合成 (芝浦工大理工) ○美濃正知・中村朝夫
- 2PB-111** Assembly phenomena of benzoic acid phenyl derivatives having fluoroalkyl group and alkyl chain (Grad. Sch. Sci. Tech., Yamaguchi Univ.) ○KAWAMOTO, Yuta; OKAMOTO, Hiroaki; MORITA, Yuki; CAO, Bangpen
- 2PB-112** CH- π Interaction-driven Self-assembly of Biphenylanthracene-based Amphiphiles in Aqueous Media (Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ.; WPI-ITbM, Nagoya Univ.) ○NARITA, Hiroki; NISHIKAWA, Tsuyoshi; OGI, Soichiro; YAMAGUCHI, Shigehiro
- 2PB-113** *N*-アルキルアミド基をもつクロロフィル誘導体の合成と物性 (龍大理工) ○井上 凌・宮武智弘
- 2PB-114** Preparation of cyclic hosts by the derivatization of calix[4]furan (Grad. Sch. Natural Sci., Konan Univ.) ○KUWAHARA, Junya; KAWAHATA, Masatoshi; DANJO, Hiroshi
- 2PB-115** Preparation of cavity-extended cyclic spiroborates (Grad. Sch. Natural Sci., Konan Univ.) ○KOSUGI, Hiroki; KOJIO, Yuhki; HASHIMOTO, Yuhki; MORITA, Kentarou; KAWAHATA, Masatoshi; DANJO, Hiroshi
- 2PB-116** Development of Saddle-shaped Cyclic Spiroborates (Grad. Sch. Natural Sci., Konan Univ.) ○DOGANE, So; KITAI, Takashi; SAKAGUCHI, Haruka; KAWAHATA, Masatoshi; DANJO, Hiroshi
- 2PB-117** 感音性ポリマー(PNIPAM)を導入したシクロファンの合成と温度変化によるゲスト捕捉と分離 (福岡大理) ○田中陽菜・林田 修
- 2PB-118** ジスルフィド部位を有する両親媒性シクロファンの会合挙動と還元応答 (福岡大理) 末岡忠大・柴田佳奈・田中陽菜○林田 修
- 2PB-119** ジチエニルケトンとベンゼンからなるフォルダマーのらせん不斉の誘起と反転 (阪府大工・阪府大院工・阪府大分子エレクトロニックデバイス研) ○津野孝文・古賀蒼一郎・太田英輔・谷 周一・大垣拓也・松井康哲・池田 浩
- 2PB-120** Synthesis of [c2] Daisy Chain Rotaxane by Self-assembly of Lariat Ethers (Fac. Eng., OIT) ○OHGI, Ryusei; MURATA, Michihisa; MURAOKA, Masahiro
- 2PB-121** Photoisomerization of a novel molecular motor with Ru(bpy)₃²⁺ chromophore (Fac. Sci., Toho Univ.; Research Center for Materials with Integrated Properties, Toho Univ.) ○TAKENAKA, Moe; LEE, Eunji; IKEDA, Mari; HABATA, Yoichi; KUWAHARA, Shunsuke

2PB-122 量子ドット表面にアルカンチオール単分子膜を介して化学修飾したテトラセン誘導体の合成および光物性評価 (慶大理工) ○北野 麻奈・酒井隼人・羽曾部 卓

2PB-123 枝分かれアルキル長鎖を持つアゾベンゼン型合成二分子膜の合成と会合特性 (大分大工) ○松江令佳・信岡かおる・鈴木絢子・石川雄一

2PB-124 Searching for the Functional Dyes to Achieve Effective Encapsulation into Carbon Nanotubes (Grad. Sch. Sci. Tech., Yamaguchi Univ.) ○MIYAKE, Hideaki; TAJIMA, Tomoyuki; TAKAGUCHI, Yutaka

2PB-125 Preparation and properties of Ag nanocluster oligomers linked by bifunctional chiral ligands (Grad. Sch. Sci. & Tech., NAIST) ○OKUMIYA, Ryuta; YOSHIDA, Hiroto; KAWAI, Tsuyoshi; NAKASHIMA, Takuya

有機化学—物理有機化学 B. 反応機構

2PB-127 Kinetic Isotope Effect in the Scavenging Reaction of a Water-Solubilized Organic Radical by a Vitamin E Analog (NIRS) ○NAKANISHI, Ikuo; OHKUBO, Kei; OZAWA, Toshihiko; MATSUMOTO, Ken-ichiro

2PB-128 Theoretical study on the transannular reaction of zerumbone derivatives using amine-based reagents (Dept. Lib. Arts, Saitama Med. Univ.) ○TSUCHIDA, Noriko; UTAKA, Yoshimi; FUKUSHIMA, Miyuki; KASHIWAZAKI, Gengo; KITAYAMA, Takashi

2PB-129 不斉配位子複合型ニトロキシラジカル/銅協同触媒を用いるラセミク2級アルコールの酸化的速度論的光学分割に関する理論的研究 (茨城大院理工) ○川島恭平・笹野裕介・笠畑洗希・岩淵好治・森聖治

2PB-130 ボラ脱炭酸反応による内部ケトンの位置・ジアステレオ選択的エノールエーテル合成反応の設計 (岐阜大院自然科学) ○高森敦志・成瀬有二

有機化学—反応と合成 C. 複素環化合物

反応, 酸化

2PB-133 スピロ(シクロアルカン-1,3'-インドリン)-2,2'-ジオン類の簡単な合成 (熊本大院自然理化) ○片山慎太郎・西野 宏

2PB-134 3-(2,2-ジアリールビニル)ペンタン-2,4-ジオン類を用いた Mn(III)に基づく酸化反応 (熊本大学理学部理学科) ○岡 壮輔・西野 宏

2PB-135 メチレンビス(シクロヘキサジオン)類を用いる[4.4.3]プロペラン類の合成 (熊本大学理学部理学科) ○渋谷佳佑・西野 宏

2PB-136 2-(フェナシルスルファニル)ベンゼンスルホンアミド誘導体の酸化的環化による 3-アロイル-2,3-ジヒドロ-1,4,2-ベンゾジアジン-1,1-ジオキシドの合成 (鳥取大院工) ○藤原大樹・小林和裕

2PB-137 One-Pot Preparation of 6-Arylphenanthridines from o-Aroylbiaryls via Iminyl Radical Intermediates (Grad. Sch. Sci., Chiba Univ.) ○KISHI, Atsushi; TOGO, Hideo

2PB-138 芳香環から 3-アリールピラゾール及び 3-アリールイソキサゾリンのワンポット合成反応 (千葉大院理) ○山本崇広・東郷秀雄

2PB-139 One-Pot Transformation of Benzylic alcohols into 3-Arylisoxazoles and 3-Arylpyrazoles (Grad. Sch. Sci., Chiba Univ.) ○KOBAYASHI, Eiji; TOGO, Hideo

反応, 不斉

2PB-140 新規オキサゾリジン有機分子触媒の開発と不斉マイケル付加反応への応用 (室工大工) ○森 拓哉・関 千草・奥山祐子・上井幸司・中野博人

2PB-141 かご型有機分子触媒の開発と不斉マイケル反応への応用 (室工大院工) ○富樫 嶺・Chennapuram Madhu・関 千草・上井幸司・中野博人

2PB-142 Development of novel di-amino alcohol organocatalysts and application for asymmetric reaction (Grad. Sch. of Eng., Muroran Inst. of Tech.) ○SEKI, Kento; U.V, Subba Reddy; YAMADA, Keigo; HURUYAMA, Taniyuki; OKUYAMA, Yuko; KWON, Eunsang; SEKI, Chigusa; UWAI, Koji; TOKIWA, Michio; TAKESHITA, Mitsuhiro; NAKANO, Hiroto

2PB-143 ピロリジン-チアゾリウム接合キラルイオン液体型触媒の不斉マイケル付加反応における基質選択性 (大分大工) ○熊野 翔・信岡かおる・北岡 賢・福田大貴・石川雄一

2PB-144 水を溶媒とする触媒の不斉アミドアリル化反応 (静岡大工) 仙石哲也・前川龍之介○今村大貴・和田光生・依田秀実

2PB-145 Synthesis of optically pure oxa[9]helicene derivatives by reaction of helical quinones with several nucleophiles (Grad. Sch. Eng., Utsunomiya Univ.) ○HOSSAIN, Md. Sharif; KARIKOMI, Michinori

2PB-146 Asymmetric synthesis and olfactory evaluation of whiskey lactone analogues (Fac. Eng., Toyama Pref. Univ.; Grad. Sch. Sci. Eng., Univ. of Toyama; TAIYO CORPORATION) ○KAWASAKI, Masashi; KATO, Daiki; TANAKA, Yasuo; TOYOOKA, Naoki

2PB-147 新光延試薬存在下, ジオールと無置換スルホンアミドとの反応による環形成とルビニン合成への応用 (徳島文理大) ○蘭田悠平・加来裕人・久保晶紀子・菱田英之・谷口有里・郷田佳世・堀川美津代・角田鉄人

2PB-148 エピメリ化平衡条件下, 包接錯体化を利用したジ置換シクロペンタンノンのジアステレオ制御とセダミン類合成への応用 (徳島文

理大) ○中田百香・加来裕人・井藤美浪・上原李佳子・堀川美津代・角田鉄人

反応, 金属

2PB-149 Direct 4'-substitution of planar-chiral terpyridine via iridium-catalyzed C-H borylation (Waseda Univ.) ○NAKAJIMA, Mamoru; KANOMATA, Nobuhiro

2PB-150 求電子的アミドアリル化反応を利用する新規スピロラクトム構築法の開発 (静岡大工) 仙石哲也・園田智史○牧野行記・飯島あゆみ・依田秀実

2PB-151 (E)-, (Z)-stereocomplementary syntheses of multi-substituted conjugated dienes utilizing one-pot cross-couplings of enol tosylates (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○YAMAMOTO, Haruka; HANATANI, Yutaro; TAKEMOTO, Taichi; TANABE, Yoo

2PB-152 Reaction of N-sulfonyl-1,2,3-triazole with β -diketone (Kobe City Coll. Technol.) YABUUCHI, Yuto; SAKAI, Yuki; FUJIMOTO, Taiga; ○KOIZUMI, Takuya

2PB-153 固相固定化金ナノ粒子を触媒とする二酸化炭素を用いたプロパルギルアミンのカルボキシル化-環化反応 (産総研触媒化学融合研セ) ○松尾英明・崔 準哲・藤田賢一

物性

2PB-154 効率化および機構解明を目指したアリアルチオフェン系太陽電池色素の合成 (信州大院総合工) ○原田卓哉・西井良典・森 正悟

2PB-155 発光特性を有するベンゾフラン型イオン液体の合成および光特性 (大分大院工) ○藤吉太郎・信岡かおる・北岡 賢・石川雄一

2PB-156 講演中止

2PB-157 エチニル基で連結した π -共役分子の合成と性質 (山梨大工・山梨大院医工・山梨大院医工) ○橋本直樹・田中翔平・田中美紗・水野正夫・小川和也

2PB-158 マンデル酸型イオン液体を用いた N-混乱ポルフィリンの不斉誘導 (近畿大工・近畿大工) ○下田悠陽・信岡かおる・北岡 賢

2PB-159 Synthesis and properties of isoquinacridone derivatives with pyridine rings (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) ○HORI, Chihito; KOZAKI, Masatoshi; TACHI, Yoshimitsu

2PB-160 Barluenga 試薬を用いたカチオン性クロロフィル誘導体の合成と光物性 (立命館大院生命科学) ○高橋辰弥・小笠原 伸・民秋 均

2PB-161 ジヒドロピリミジン誘導体の互変異性体の構造と熱力学的安定性に関する研究 (都立産技高専・ナード研・安田女子大・東北大院薬・東工大理) ○池田 宏・朝倉光博・西村良夫・長 秀連・豊田真司

反応, 環化

2PB-162 酸触媒存在下 α -ニトロケトン及びアルコールを用いたイソオキサゾリン類の合成 (日大理工) ○半沢拓也・早川麻美子・青山 忠・伊藤賢一・大内秋比古

2PB-163 二種のアルキンを用いたトリフルオロメチルピロールの合成 (群馬大院理工) ○海老沼明希・杉石露佳・網井秀樹

2PB-164 Mechanistic Insights into Cyclic Thiocarbonate Synthesis using Environmentally Benign Catalysts (Grad. Sch. Fish. & Env. Sci., Nagasaki Univ.) ○OKADA, Megumi; SHIRAKAWA, Seiji

2PB-165 α -(α -アリールビニル)ベンゼンスルホンアミドの環化による 3,4-ジヒドロ-2H-1,2-ベンゾジアジン-1,1-ジオキシド誘導体の合成 (鳥取大院工) ○藤田みゆき・小林和裕

2PB-166 フラン類の Diels-Alder 反応を利用したサリドマイド誘導体の簡便な合成法の開発 (阪府大院生命環境) ○秋竹政宏・園田素啓・中西ひろ海・谷森紳治

2PB-167 Collective synthesis of cis-fused heterobicycles by oxa-Michael reactions from *cis*-2-vinylcycloalkam-1-ol (Grad. Sch. Nanobiosci., Yokohama City Univ.) HLOKOANE, Oriol; IRIE, Raku; ○OIKAWA, Masato

2PB-168 anti-Bredt 化合物の合成と 2 次元 NMR による構造解析 (関東学院大院理工) ○高橋希恵・飯田博一

2PB-169 Chemo and stereo selective synthesis of dithiane and thiazine derivatives by reaction of arylthiocarbamic acid and dithiocarbamic acid with haloalkyloxirane derivatives (Grad. Sch. Eng., Utsunomiya Univ.) ○NIIDA, Ayato; MURAYAMA, Tomohiro; KARIKOMI, Michinori

2PB-170 エテントリカルボン酸 β -置換シナミルアミドの分子内環化反応 (奈教大・阪府大院工) ○杉浦弘隆・山崎祥子・小川昭彰

合成, 合成法

2PB-171 7-ジメチルアミノ-8,10-ビス(トリフルオロアセチル)ナフト[1,2-d][1,3]チアジン誘導体の合成とアミン類との芳香族求核置換反応 (神戸大院工) ○住谷尚紀・高山恭平・岡田悦治

2PB-172 新規 7-ジメチルアミノ-4-トリフルオロメチル-2,4-ジヒドロ-1H-ナフト[1,2-d][1,3]オキサジン類の簡便合成 (神戸大院工) 高山恭平・太田規央○岡田悦治

2PB-173 1-ジアルキルアミノ-2-トリフルオロアセチルナフタレン類とローソン試薬との反応による新規含フッ素ナフトチアジン類の合成 (神戸大院工) ○高山恭平・岡田悦治

2PB-174 ローソン試薬を用いる含フッ素ナフト[1,2-d][1,3]オキサジンカ

らナフト[1,2-*d*][1,3]チアジンへの環変換反応 (神戸大院工) ○高山恭平・岡田悦治

2PB-175 4-ジメチルアミノ-2-メトキシ-3-トリフルオロアセチルキノリンとチオール類との選択的芳香族求核置換反応に関する計算化学的検討 (神戸大工) ○原田祐輔・太田規央・神島安啓・岡田悦治

2PB-176 2,4-ジプロピルチオ-3-トリフルオロアセチルキノリン類とアミン類との位置選択的求核置換反応 (神戸大院工) ○原田祐輔・岡田悦治

2PB-177 Synthesis and reactions of 2,3-diaryltetrazolium mesoionic compounds (Grad. Sch. Eng., Nagoya Inst. of Tech.) ○NAKATA, Mirai; HIRASHITA, Tsuchida

2PB-178 1,5位および窒素上に嵩高い置換基を持つイミダゾ[1,5-*a*]ピリジンカルベンの合成 (岐阜大工) ○柴田理古・芝原文利・村井利昭

2PB-179 5-スルホニルイミダゾ[1,5-*a*]ピリジンカルベンの合成 (岐阜大工) ○金森真弥・服部鈴香・芝原文利・村井利昭

2PB-180 2-[[2-(ピロール-1-イル)フェニル]メチル]プロパンジニトリル誘導体の臭化水素を用いた環化による新規ピロロ[1,2-*a*][1]ベンズアゼピン誘導体の合成 (鳥取大院工) ○上山拓真・野木崇史・中島あかね・小林和裕

2PB-181 DCSMPを出発原料とした新規骨格[1,4]オキサチン[2,3-*d*]ピリミジン及びピリミド[5,4-*b*][1,4]チアジンの合成 (鳥取大院工・クミアイ化学工業) ○山崎晃汰・小林和裕・日吉英孝・梅津一登

2PB-182 *N*-アルコキシアシルイミドイルハライドとアミノチオール類によるチアジン-2(1*H*)-オン*O*-(*tert*-ブチル)オキシム類の合成 (日大理工) ○田代憲史郎・早川麻美子・青山 忠・大内秋比古

2PB-183 α -Formylation of α, β -unsaturated esters and its utilization to synthetic chemistry (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○MORIYAMA, Mizuki; TSUTSUMI, Takeshi; AMINO, Sayo; TANABE, Yoo

2PB-184 Utilization of chlorocarbonylsulfonyl chloride (CCSC) reagent: Novel synthetic method for preparing 2(3*H*)-benzothiazoles by hydride reduction of 2(3*H*)-benzothiazole-2-ones (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○NUKATA, Kanoko; KAKUNO, Masatoshi; IZAWA, Syotaro; TANABE, Yoo

2PB-185 Synthesis of 4,4-Dimethyl-2-(2-pyrrolyl)-2-oxazolines (Grad. Sch. Eng., Kobe Univ.) ○MORI, Kazuki; MARI, Daichi; OKANO, Kentaro; MORI, Atsunori

2PB-186 3-アミノ-2-ピリドン合成を活用した β -カルボリノン合成 (三重大院工) 三浦諒也○後藤信介・八谷 巖

2PB-187 糖尿病合併症治療薬を指向した4-アリールイミダゾール類の合成とそれらの生理活性評価 (東邦大理) ○森川健太・東 翔子・佐々木 要・齋藤良太

2PB-188 可視光レドックス触媒によるスルホンへの新規な脱硫カップリング反応の開発 (静岡大工) 仙石哲也○近藤 篤・夏目真那・室伏峻汰・依田秀実

有機化学—反応と合成 F. 有機光化学

2PB-191 光学活性アミノアルコール類を用いるトロポロンの立体選択的光閉環反応 (お茶大院人間文化創成) ○藤森あずさ・山田眞二

2PB-192 カチオン- π 相互作用を利用する芳香族共役ケトン類の交差[2+2]光付加環化反応 (お茶大院人間文化創成) ○似内夕佳里・山田眞二

2PB-193 Development of lactones from conjugated dienes via regioselective bifunctionalization of olefins (Gifu Pharm. Univ.) ○TAKEDA, Mitsumi; MAEJIMA, Saki; YAMAGUCHI, Eiji; TADA, Norihiro; ITOH, Akichika

2PB-194 糖含有光増感分子の合成と光細胞毒性 (米子高専) ○吉岡裕香・野々村拓也・Loghapriya Sivasamy・櫻間由幸・鈴木秋弘・亀山雅之・小沼邦重・岡田 太

2PB-195 一重項酸素と2,3-ジメチル-2-ブテンのエン反応における各種増感剤の効率の比較 (日大理工) ○浅賀智花・早川麻美子・青山忠・大内秋比古

2PB-196 Synthesis of D- π -A Type Imidazo[1,2-*a*]pyridinium Salts and Their Photophysical Properties (Grad. Sch. Tech. Ind. Soc. Sci., Tokushima Univ.) ○YAGISHITA, Fumitoshi; OKAMOTO, Masaki; KAWAMURA, Yasuhiko

2PB-197 Photon Upconversion of a Cage Compound Possessing Two Diphenylanthracene Moieties (Grad. Sch. Eng., Osaka Pref. Univ.; The Research Inst. for Molecular Electronic Devices, Osaka Pref. Univ.) ○KOKITA, Yuto; MATSUI, Yasunori; KURAMOTO, Yutaro; OHTA, Eisuke; IKEDA, Hiroshi

2PB-198 キラル合成二分子膜によるJ会合シアニン色素のCPL発現 (大分大院工) ○戸高芹菜・石川雄一・信岡かおる

2PB-199 Experimental Study on the Thermal-reaction Mechanism of Lophine Derivative with a Peroxide Structure (Hiroshima Univ.) ○OKAMOTO, Kazunori; HATANNO, Sayaka; ABE, Manabu

3月17日午後

(15:00~16:30)

生体機能関連化学・バイオテクノロジー

糖

2PC-001 NMR計測によるルイスX糖鎖の立体構造解析 (北陸先端大マテリアル) ○龍岡博亮・山口拓実

2PC-002 ゴシポールをコアに有する糖デンドリマーの合成 (東洋大生命) ○関口菜樹・天野善継・金子沙妃・矢野友啓・長谷川輝明

2PC-003 動的相互作用機構解析に基づいたレクチン高親和性糖鎖の設計 (北陸先端大マテリアル) ○中根健汰・鈴木達哉・谷中冴子・加藤晃一・山口拓実

2PC-004 Solid phase synthesis of N-Acetyl mannosamine α -1-phosphate repeating units from *Neisseria meningitidis* (Fac. Pharm. Sci., TUS) ○CHIBA, Akie; OGAWA, Yuki; SHIRAIISHI, Tomomi; NORO, Mihoko; HARA, Rintarou; SATO, Kazuki; WADA, Takeshi

2PC-005 ホスファチジン酸に対するグルコシド化を検出するための分子プローブの合成 (立命館大生命科学・理研) ○上嶋里菜・戸田奈穂子・Greimel Peter・菊間隆志・武田陽一

2PC-006 クリック修飾による糖修飾ナタデココの合成と糖鎖間相互作用検出への応用 (東洋大生命) ○吉田圭佑・長谷川輝明

脂質・生体膜

2PC-007 アルキル鎖をもつ両親媒性ペプチドの合成と脂質二分子膜に対する透過現象 (龍大理工) ○幡野瑞穂・宮武智弘

2PC-008 エレクトロフォーメーションによる巨大ベシクル形成に脂質親水基構造が及ぼす影響 (信州大院工) ○松野麻土・佐伯大輔・奥村幸久

2PC-009 Oxidation of Low-density Lipoprotein and its Characterization (Coll. Sci., Rikkyo Univ.) ○MORISHITA, Tomoki; TABUCHI, Mari

2PC-010 Stability change of phase-separated structure of negatively charged lipid membrane by addition of various cations (Sch. Mat. Sci., JAIST) HIKICHI, Keita; ○NAGATA, Yoshitsugu; HIDESE, Ryota; FUJIWARA, Shinsuke; SHIMOKAWA, Naofumi; TAKAGI, Masahiro

2PC-011 Effect of hydrophilicity / hydrophobicity balance of surfactant on dynamics of biomimetic membrane (JAIST) ○SASAKI, Yousuke; TSUJINO, Yoshio; SHIMOKAWA, Naofumi; TAKAGI, Masahiro

2PC-012 脳内新規糖脂質コレステリル- β -グルコシドのモデル膜における脂質間相互作用の解明 (阪大院理) ○福田奈那美・花島慎弥・Malabed Raymond・村田道雄・Greimel Peter・平林義雄

2PC-013 位置選択的重水素標識体を用いた内葉構成リン脂質の固体NMRによる脂質間相互作用の解明 (阪大院理) ○向川 茜・土川博史・村田道雄

2PC-014 固体リンNMRを用いたバクテリオロドプシンと周辺脂質の相互作用解析 (阪大院理) ○加藤 翔・村田道雄・梅川雄一

2PC-015 混合脂質モデル膜におけるラクトシルセラミドの強固なドメインの固体NMR解析 (阪大院理) ○松原佑輝・花島慎弥・池田竜二・村田道雄

2PC-016 An approach to insect body lipids by FTIR spectroscopy (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○KANEKO, Fumitoshi; KATAGIRI, Chihiro; SAZAKI, Gen; NAGASHIMA, Ken

バイテク

2PC-017 Study on photoinactivation of *Staphylococcus aureus* (Grad. Sch. Eng., Toin Univ. of Yokohama) ○OSHIRO, Mana; HASUNUMA, Yuya; SAITO, Kiyoshi

2PC-018 Research on correlation between the carotenoid pigments produced by *Staphylococcus aureus* and the bacterial photoinactivation phenomenon (III) (Grad. Sch. Eng., Toin Univ. of Yokohama) ○NISHIMURA, Tomoya; HASUNUMA, Yuya; SAITO, Kiyoshi

2PC-019 Bioimaging of the cell stress by FRET based fluorescence changes using GFP-RFP fusion protein (TUT) ○KODAIRA, Masayuki; AKIMOTO, Takuo

2PC-020 ペーパー分析デバイスを用いるヒスチジン濃度計測のための条件検討 (広島市大院情報科学) ○釘宮章光・藤川 茜・齋藤 徹・香田次郎・中野靖久・鷹野 優

2PC-021 Synthesis of the AIE dye-DNA conjugate and the study on application possibility for biosensing (Konan Univ.) MURASHIMA, Takashi; ○TANI, Tomoki

2PC-022 Detection of organophosphorus pesticides using recombinant *E. coli* expressing organophosphorus hydrolase fused with pH sensitive GFP (TUT) ○HOYANO, Yusei; NONODA, Hayato; AKIMOTO, Takuo

2PC-023 Promotion of proliferation of microalgae *Scenedesmus* sp.YK by methanol and symbiotic bacteria (Coll. Industrial Tech., Nihon Univ.) ○KANKE, Masafumi; YAGI, Osami; SATO, Toshiyuki; HIAKI, Toshihiko

2PC-024 バイオマーカー糖タンパク質高感度蛍光センシングを可能とする分子インプリントナノ空間 (神戸大院工) 森重貴裕○高野恵里・砂山博文・北山雄己哉・竹内俊文

生体触媒反応

- 2PC-025** Lipase-Catalyzed tert-Butoxycarbonylation of Alcohols (Osaka Pref. Univ.; Grad. Sch. Sci., Osaka Pref. Univ.) ○KISHI, Naoki; KOJIMA, Hideo
- 2PC-026** Effect of Light on Asymmetric Reduction of Ketones Using Cyanobacterium Synechocystis sp. PCC6803 (Coll. Life Environ. Adv. Sci., Osaka Pref. Univ.; Fac. Pharm., Himeji Dokkyo Univ.; Fac. Sci., Josai Univ.) ○TANAKA, Shusei; KOJIMA, Hideo; TAKEDA, Satomi; YAMANAKA, Rio; TAKEMURA, Tetsuo; NAKAMURA, Kaoru
- 2PC-027** Biotransformations using Aquatic Plants (Coll. Life Environ. Adv. Sci., Osaka Pref. Univ.; Grad. Sch. Sci., Osaka Pref. Univ.) ○TSUJI, Takuma; AZUMA, Kou; KOJIMA, Hideo
- 2PC-028** 生体触媒を用いる光学活性ピリアル誘導体の合成研究 (明星大理工) 松本一嗣○福地直輝・北林亮太

その他

- 2PC-029** Synthesis of the auxin analogs to clarify the biological activity of IBA. (Grad. Sch. Eng., Kanagawa Univ.) ○YAMAMOTO, Haruka; SHIMADA, Misaki; YAMADA, Takeshi; NAKAGAWA, Rie; OKAMOTO, Sentarou

分子認識

- 2PC-030** Resonance Raman spectroscopy of fucoxanthin aggregate: time and excitation wavelength dependences (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○HASHIMOTO, Hiroki; SUZUKI, Hiroaki; URAGAMI, Chiasa; HASHIMOTO, Hideki
- 2PC-031** Study on stabilization of fine Fe (0) particles on RGO (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○BAN, Yusuke; HASHIMOTO, Hideki
- 2PC-032** Time-resolved absorption spectroscopy on carotenoids fixed in polymer films: application of Lissajous scanner (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○HINO, Kazuki; URAGAMI, Chiasa; HASHIMOTO, Hideki
- 2PC-033** Investigation of the optical properties of β -Apo-8'-carotenal using electro-modulation absorption spectroscopy (Grad. Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○INOUE, Taiki; SETO, Shota; HORIBE, Tomoko; HORIUCHI, Kota; URAGAMI, Chiasa; HASHIMOTO, Hideki
- 2PC-034** フェムト秒時間分解分光測定による *cis*- β -Apo-8'-carotenal の ICT 励起状態の解析 (関西学院大院理工) ○堀内湿太・浦上千藍紗・井上泰貴・行平奈央・小澄大輔・橋本秀樹
- 2PC-035** パルス圧縮による可視サブ 20 fs レーザーパルスの発生とカロテノイド分子の過渡吸収測定 (関西学院大院理工) ○井上勝太・浦上千藍紗・藤原正澄・橋本秀樹
- 2PC-036** カロテノイド欠損紅色光合成細菌 *Rhodobacter sphaeroides* R26.1 反応中心へのカロテノイドの導入 (関西学院大院理工) ○御手洗麻柚・吉田真莉菜・行平奈央・浦上千藍紗・GARDINER ALASTAIR T.・COGDELL RICHARD J.・橋本秀樹
- 2PC-037** カロテノイド欠損紅色光合成細菌 *Rhodobacter sphaeroides* R26.1 クロマトフォアへのカロテノイドの導入 (関西学院大院理工) ○吉田真莉菜・御手洗麻柚・行平奈央・浦上千藍紗・GARDINER ALASTAIR T.・COGDELL RICHARD J.・橋本秀樹
- 2PC-038** 二種類の酵素活性の同時検出を目指した新規分子プローブの開発 (同志社大生命医) ○石田星月・大江洋平・太田哲男
- 2PC-039** キモトリプシン活性検出のための小型蛍光分子プローブの合成 (同志社大生命医・同志社大生命医) ○門田有賀里・大江洋平・太田哲男
- 2PC-040** 脂質二分子膜内に導入した亜鉛クロリン類の物性 (龍大理工) ○杉山和央・宮武智弘
- 2PC-041** 緑色光合成細菌の光捕集超分子複合体・クロロゾームと合成亜鉛クロロフィル誘導体の複合化 (近畿大理工) ○佐賀佳央・山下隼人
- 2PC-042** 3'位に炭化水素基を有するバクテリオクロロフィルd類似体の合成と自己会合 (立命館大院生命科学) ○兼久誠司・民秋 均
- 2PC-043** 7位にアルコキシカルボニル基をもつ亜鉛クロロフィル誘導体の合成と自己会合 (龍大理工・立命館大生命科学) ○湯浅貴文・民秋 均・宮武智弘
- 2PC-044** 大腸菌の多価カチオン P-ボルフィリン増感光不活性化に対するアルキル置換効果 (宮崎大工) ○渡辺華帆・松本 仁・白上 努
- 2PC-045** 光増感作用を有する Zn(II)-ボルフィリン誘導体及びトリアルルメタン系色素の光抗菌活性及び DNA 光切断活性 (岡山理大理) 山本大貴・赤山昇吾・原田奈穂子・牟禮朋恵・山内稜太・猪口雅彦○尾堂順一
- 2PC-046** アミノレブリン酸を用いた超音波力学療法に対する低酸素細胞放射線増感剤の増強効果 (徳島大院生物資源) ○二若真菜・楠橋由貴・藤原由莉・小西大輔・山田久嗣・大崎智弘・中島元夫・石塚昌宏・田中 徹・山中信康・倉橋 司・宇都義浩
- 2PC-047** 軸配位子にグルコースを導入した P-ボルフィリン錯体の癌細胞に対する光線力学活性 (宮崎大工・宮崎大医) ○田尻大海・松本 仁・Nguyen Nhat Huynh Mai・山口優也・菱川善隆・今村直哉・池ノ上 実・七島篤志
- 2PC-048** 細胞核移行性をもつ新規ペンゾトリアジンジオキサイド誘導体の創製と低酸素がんに対する放射線増感効果 (徳島大院社会産業理

工) ○西山真央・羽生紋佳・山田久嗣・宇都義浩

- 2PC-049** 低酸素腫瘍細胞を標的とする新規 BPA-チラバザミンハイブリッド型ホウ素中性子捕捉剤の創製 (徳島大院社会産業理工) ○田中雄也・篠原佑成・増永慎一郎・真田悠生・山田久嗣・宇都義浩
- 2PC-050** 近赤外対応型光増感分子の合成研究 (米子高専) ○浜田幸希・Loghapriya Sivasamy・榎間由幸・鈴木秋弘・岡田 太・小沼邦重・Ping-Shan Lai
- 2PC-051** 1,4-ジメチルアントラセン誘導体の合成と一重項酸素捕捉反応 (青山学院大理工) ○秋澤健斗・谷口剛樹・栗原亮介・田邊一仁
- 2PC-052** Morphological Changes of Self-assembled Structures by Single-Bond Rotation (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.; Sch. Mat. Sci., JAIST) ○RYU, Yunosuke; SHIMOKAWA, Naofumi; TAKAGI, Masahiro; MURAOKA, Takahiro
- 2PC-053** Product analysis of electrochemical oxidation of polyphenols (Grad. Sch. Maritime Sci., Kobe Univ.) ○MATSUMOTO, Kenji; HOTTA, Hiroki; YAMAGUCHI, Satoko; KIMURA, Yukihiro; OSAKAI, Toshiyuki
- 2PC-054** DNP-NMR を用いたソフトマター近傍の水のダイナミクス解析のための光開裂性ラジカルプローブの設計と合成 (北大院総化・北大院理) ○李 ギョレ・景山義之・武田 定

細胞

- 2PC-055** 自己会合天然クロロフィルのゲル化の検討 (久留米大医) ○原田二郎・木下雄介・溝口 正・山本 健・民秋 均
- 2PC-056** Targeting Integrin for Anti-cancer Therapy via Synthetic Peptides (OIST) ROY, Sona; ○HU, Xunwu; ZHANG, Ye
- 2PC-057** Engineering a vascularized spheroid and optimizing conditions for vasculogenesis in a microfluidic device (Grad. Sch. Environmental Studies, Tohoku Univ.) ○TERAI, Takato; NASHIMOTO, Yuji
- 2PC-058** Fabrication of Growth Factor Conjugated Injectable IPN gel and Controlling the Conjugation-Linker Length to Improve Three-Dimensionally Cultured Chondrocyte Function (Grad. Sch. Sci., TUS) ○YAMAGUCHI, Hiro; ISHIKAWA, Shohei; OSAWA, Shigehito; IJIMA, Michihiro; OTSUKA, Hidenori
- 2PC-059** Electrochemical fabrication of fibrin gels for cell culture (Grad. Sch. Environmental Studies, Tohoku Univ.) ○KUMAGAI, Tatsuki; INO, Kosuke; TAIRA, Noriko; NASHIMOTO, Yuji; SHIKU, Hitoshi
- 2PC-060** 卵殻膜ペプチドを修飾した電界紡糸ポリマーナノファイバーの作製と細胞培養基板への応用 (京工繊院工芸) ○吉川貴士・和久友則・田中直毅

核酸

- 2PC-061** Synthesis and properties of photo-responsive DNA probes containing thioxanthone and nitrophenethyl group (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) ○TAKESHITA, Leo; MASAKI, Yoshiaki; SEIO, Kohji
- 2PC-062** フェノール性尿酸基を備えたウリジン塩基部をもつ DNA オリゴマーの合成と機能 (青山学院大理工) ○横田祥平・栗原亮介・田邊一仁
- 2PC-063** 2',3'-糖部架橋型アラビノフラノシルチミン誘導体の効率的な合成研究 (東工大生命理工) ○井上 敦・正木慶昭・清尾康志
- 2PC-064** Development of novel DNA photo-cross-linker with pyranocarbazole via D-threoninol (Sch. Mat. Sci., JAIST; NICCA CHEMICAL CO., LTD.) ○YAMAGUCHI, Tsubasa; INATSUGI, Takahiro; TAKAMURA, Masahiko; ISHIMARU, Isao; KOTO, Ayako; NAKAMURA, Shigetaka; FUJIMOTO, Kenzo
- 2PC-065** Solid-phase Synthesis of an Antisense Oligonucleotide Having Amide-linked RNA Segments at the Both Ends (Teikyo. Univ. of Sci. Grad. Sch. Sci. and Eng.; Teikyo Univ. of Sci.) ○IWASE, Reiko; OHKUBO, Tatsuya; OHKUBO, Yusuke; YAJIMA, Hiroki; KOMIYA, Takumi; YONEYAMA, Kento; FURUYA, Mitsuki; OGIHARA, Yuta
- 2PC-066** Synthesis and triplex formation of modified oligonucleotides containing amino groups at the 5'-positions of ribose moieties (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) ○TANABE, Masako; WATANABE, Lintaro; NISHIZAWA, Shuhei; OHKUBO, Akihiro
- 2PC-067** Synthesis and properties of antiparallel triplex-forming oligonucleotides containing 2-aminoquinoline derivatives (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) ○TSUKAMOTO, Masahiro; NISHIZAWA, Shuhei; WATANABE, Lintaro; OHKUBO, Akihiro
- 2PC-068** 光ケージされた 5-ヒドロキシメチルデオキシウリジンを含む DNA の酵素合成法 (東工大生命理工) ○山田悠司・竹下玲央・正木慶昭・清尾康志
- 2PC-069** Synthesis and properties of oligonucleotides having alkyl carbamoyl groups at 2' position (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) ○KISHIMURA, Tomohiro; TOMORI, Takahito; MASAKI, Yoshiaki; SEIO, Kohji
- 2PC-070** Native Chemical Ligation によるオリゴヌクレオチド糖部 2' へのペプチド修飾の解析 (東工大生命理工) ○丸山敦也・吉田圭汰・正木慶昭・清尾康志
- 2PC-071** 分子動力学計算による IgG アプタマーの構造特性の解析 (日大工) ○石井清一郎・吉田尚恵・増川恵介・矢田部優貴・秋田一雅・猪股恵美礼・石川岳志・坂本泰一・山岸賢司
- 2PC-072** 多価核酸アプタマーに対する中和配列の設計 (東大教養) ○宮川雅都・吉本敬太郎・吉富 徹・山口 茜・和久井幸二・齋藤伸

吾・渋川雅美・宮内さおり・古性 均

- 2PC-073** 粒子支援型キャピラリー電気泳動法を利用する TNF α 結合 DNA アプタマー群の選抜 (東大院総合) ○澤田 燎・和久井幸二・吉富 徹・吉本敬太郎
- 2PC-074** 低酸素細胞に蓄積するインドールキノン修飾オリゴヌクレオチドの合成と機能 (青山学院大理工) ○本橋優人・栗原亮介・田邊一仁
- 2PC-075** Regulation of enzymatic activity of DNAzyme using DNA photo-cross-linking (Sch. Mat. Sci., JAIST) ○WATANABE, Yasuho; NAKAMURA, Shigetaka; FUJIMOTO, Kenzo
- 2PC-076** ビレン連結 DNA-RNA ハイブリッド内での過剰電子移動によるプロモウラシルの反応 (鈴鹿医療科大・京大院理・京大 iCeMS) ○田代 竜・Yum Jihye・朴 昭映・橋谷文貴・杉山 弘
- 2PC-077** Development of a selective labeling reagent for pseudouridine in RNA (IMRAM, Tohoku Univ.) ○OKAMURA, Hidenori; NAGATSUGI, Fumi
- 2PC-078** ヘキスト系色素の非標準構造 DNA に対する光反応の検討 (和歌山大院システム工) ○三輪好輝・瀬戸上 慧・坂本 隆
- 2PC-079** 8 位修飾グアノシン誘導体による *in vivo* RNA イメージング (宮崎大医) ○石塚 匠・徐 岩
- 2PC-080** Synthesis of amphiphilic DNA with hydrophobic unit that was substituted by acetylene group (Grad. Sch. Sci., Eng., Aoyama Gakuin Univ.) ○TAKEYAMA, Koutarou; KURIHARA, Ryohsuke; TANABE, Kazuhito
- 2PC-081** Discrimination of DMD mRNA and exon skipping mRNA using pyrene probes (KIT) WATARI, Yu; ○OHTSUKA, Yui; KOBORI, Akio
- 2PC-082** Development of DNA photo-cross-linkable probe for photo-triggered double duplex DNA formation (Sch. Mat. Sci., JAIST) ○MAEDA, Daisuke; NAKAMURA, Shigetaka; FUJIMOTO, Kenzo
- 2PC-083** VEGF-A に似た薬理活性とスクレアーゼ耐性を有する G-カルテット DNA アプタマー (東大院総合) ○林 美彩子・吉富 徹・木村恵子・和山文哉・古性 均・吉本敬太郎
- 2PC-084** ラマンタグを備えた Hoechst 誘導体の合成とラマンスペクトルによる DNA 構造変化の検出 (青山学院大理工) ○蒔苗宏紀・栗原亮介・田邊一仁
- 2PC-085** Synthesis of 3-(naphthalen-1-ylethynyl)-3-deaza-2'-deoxyguanosine as an environmentally sensitive fluorescent nucleoside (Sch. Eng., Nihon Univ.) ○KOBOKU, Shoutoku; YANAGI, Masaki; SUZUKI, Azusa; SAITO, Yoshio
- 2PC-086** Development of RNA FISH in living cells using RNA photo-cross-linkable beacon probe (Sch. Mat. Sci., JAIST) ○HASHIMOTO, Misaki; NAKAMURA, Shigetaka; FUJIMOTO, Kenzo
- 2PC-087** スクレアーゼ耐性を有する環状トロンピンアプタマーの作製と評価 (東大院総合) ○中村 玲・吉本敬太郎・吉富 徹
- 2PC-088** グアニン四重鎖プローブを目指したマラカイトグリーン含有光応答性リボソーム (奈良高専物質工) タン ジャオ イン・西本徳子○宇田亮子
- 2PC-089** Elucidation of the protection mechanism for G4 DNA structure by G4 binding protein (Fac. Sci., Shizuoka Univ.) ○NAGANO, Yuki; HAYANO, Takahiro; OYOSHI, Takanori
- 2PC-090** Construction of DNA three-way junction structures containing thiol ligands at the junction core (Grad. Sch. Sci., The Univ. of Tokyo) ○FUSE, Nobuyuki; TAKEZAWA, Yusuke; SHIONOYA, Mitsuhiro
- 2PC-091** Photo-triggered construction of DNA nanostructure on the surfaces of liposomes by using DNA photo-cross-linking (Sch. Mat. Sci., JAIST) ○UEHARA, Nobuharu; NAKAMURA, Shigetaka; FUJIMOTO, Kenzo
- 2PC-092** B-Z 転移におけるビレン修飾 DNA の蛍光特性 (兵庫県大) ○中濱希沙・中村光伸・高田忠雄・山名一成
- 2PC-093** DNA 上に構築したテトラフェニルエテン集積体 (兵庫県大院工) ○松井悠貴・中村光伸・高田忠雄・山名一成
- 2PC-094** ジフェニルブタジイン誘導体の DNA による集積化 (兵庫県大院工) ○松本明大・洪 怜奈

タンパク質

- 2PC-095** Development of photo-cross-linkable artificial peptide for DNA (JAIST) ○QIU, Zhiyong; NAKAMURA, Shigetaka; FUJIMOTO, Kenzo
- 2PC-096** Development of Membrane Penetrating Peptides for E.coli (Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○INOUE, Gou; TOYOHARA, Daichi; MORI, Tetsushi; MURAOKA, Takahiro
- 2PC-097** Study on NO reactivity of de novo designed protein having three helix bundle structure (FIRST, Konan Univ.) ○NAKAYAMA, Shotai; FUJI, Satoshi
- 2PC-098** Design of Novel Stimuli-Responsive Self-assembling Peptides (Grad. Sch. Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○ISHIDA, Atsuya; AJIOKA, Itsuki; WATANABE, Go; MURAOKA, Takahiro
- 2PC-099** Incorporation Reaction into a Ferritin Mutant in Organic Solvent (Grad. Sch. Sci., Osaka City Univ.) ○KUSUMOTO, Tatsuya; HIROTSU, Masakazu; NISHIOKA, Takanori; NAKAJIMA, Hiroshi
- 2PC-100** Dendritic poly(L-lysine) modification of Titanium Surface for implant materials (Fac. Sci. Tech., Ryukoku Univ.) ○SONE, Tomoki; TOMIZAKI, Kin-ya; IMAI, Takahito
- 2PC-101** 線維長の制御されたペプチドナノファイバーの作製と抗原ペプチドデリバリーへの応用 (京工繊院工芸) ○西山魁人・小枝清花・和久友則・田中直毅

- 2PC-102** Development of peptide-based drug delivery system for mitochondria targeting (Fac. Sci. Tech., Ryukoku Univ.) ○KAWAMURA, Rio; UEMATSU, Yuta; YAMASAKI, Masayuki; TOMIZAKI, Kin-ya
- 2PC-103** Synthesis of collagen model peptide with carboxyl groups (Grad. Sch. Sci. Tech., Ryukoku Univ.) ○NAKAMOTO, Kizaki; TOMIZAKI, Kin-ya
- 2PC-104** 設計ペプチドを用いた二次構造のスイッチングによる人工ナノボアの作製 (甲南大 FIRST) ○赤山詩織・清水啓佑・浜田芳男・川野竜司・白井健二
- 2PC-105** Construction of Artificial Flavoproteins in a Mimicking Cell Membrane as a Reaction Field (RPP., Oita Univ.) ○OKA, Yoshimi
- 2PC-106** G-四重鎖構造の形成変化による遺伝子発現を制御する光リンカー含有 PNA ペプチド (甲南大 FIRST) ○坂下峻吾・岡田亜梨沙・浜田芳男・遠藤玉樹・白井健二
- 2PC-107** ヒドロキシメチルビランシンターゼの反応中間体と基質類似体との複合体の結晶構造解析 (久留米大医・九大院工・横浜薬大薬・宮崎大医) ○佐藤秀明・杉島正一・塚口 舞・増子隆博・小俣義明・和田 啓・久枝良雄・山本 健
- 2PC-108** Cell adhesion ability of nanostructure consisting of amyloid beta peptide fragments by protease digestion (FIRST, Konan Univ.) ○YOKOTA, Shin-ichiro; MASHIMO, Yasumasa; HARADA, Yoji; MIE, Masayasu; KOBATAKE, Eiry; USUI, Kenji
- 2PC-109** Novel Basic Poly(amino acid) Coproduced with Poly(ϵ -L-lysine) by a Strain of *Streptomyces* sp.: Isolation and Characterization of Poly(diaminopropanoic acid) (Sch. Eng., The Univ. of Shiga Pref.) KATO, Yoshinao; INABA, Haruka; MURO, Shogo; ○TAKEHARA, Munenori
- 2PC-110** 核酸の相互作用とマイクロビーズを利用したペプチドのミネラルゼーションによる金ナノ粒子の作製および精製 (甲南大 FIRST) ○大浦真歩・尾崎 誠・浜田芳男・白井健二
- 2PC-111** タンパク質膜透過駆動モーター SecDF とパートナーとの相互作用の探索 (奈良先端大バイオ) ○河瀬拓斗・田中良樹・春山隆充・塚崎智也
- 2PC-112** Conformational changes of ferredoxin from Cyanobacteria induced by redox of [2Fe2S] cluster (IPR, Osaka Univ.) ○OHNISHI, Yusuke; TANAKA, Hideaki; OKUMURA, Hideo; BABA, Kiyoki; KAWANO, Yoshiaki; KUMASAKA, Takashi; TESHIMA, Keizo; Ikegami, Takahisa; KURISU, Genji
- 2PC-113** Preparation of antibodies for a Hoveyda-Grubbs catalyst (Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.) ○OKABAYASHI, Shihou; TAKASHIMA, Yoshinori; MATSUO, Takashi; YAMAGUCHI, Hiroyasu
- 2PC-114** Optimization of Reactive Group for Obtaining Covalent Drug (Grad. Sch. Sci. Eng., The Univ. of Electro-Communications) ○NAKAMURA, Manami; TAKI, Masumi

分析化学

- 2PC-117** Evaluation of Reactivity on Acetone Analytical Chip using Porous Glass Impregnated with Phenylhydrazine Compounds (Tohoku Inst. of Tech.) ○ITO, Kodai; KAWAMURA, Naoto; SUZUKI, Yoshifumi; Y. MARUO, Yasuko
- 2PC-118** 吸光光度分析に向けた発色剤としての 2,3-ジニトロロニザリンに関する研究 (滋賀県大工) ○中川秀美・加藤真一郎・竹原宗範・丸尾雅彦・北村千寿
- 2PC-119** Temperature dependence for a measurement of formaldehyde in solution using α developed β -diketone impregnated porous chip (Tohoku Inst. of Tech.) ○OKAZAWA, Hiroki; SUZUKI, Asuya; Y. MARUO, Yasuko
- 2PC-120** Atomic emission analysis of halogenated organic compounds in droplet using a dielectric barrier discharge microplasma (Coll. Industrial Tech., Nihon Univ.) ○TAKANO, Masashi; SAITOH, Kzunori; NAKAGAMA, Taturu
- 2PC-121** Simultaneous determination of oleic and elaidic acids by Raman spectroscopy with multivariate analysis (Sch. Eng., Nihon Univ.) ○NUMATA, Yasushi; KOBAYASHI, Hayato; TANAKA, Hiroyuki
- 2PC-122** Development of Thermal Lens Spectroscopy by Deep Ultraviolet Excitation for Label-Free and High-Sensitive Detection for Micro-Analysis (Grad. Sch. Eng. Sci., Kyushu Univ.) ○KOHIRATA, Shinjuro; ISODA, Miki; HARATA, Akira
- 2PC-123** The pH effect of the Schiff's reagent on the sensitivity of the analytical chip for nonanal detection (Tohoku Inst. of Tech.) ○ABE, Natsumi; MARUO-YAMADA, Yasuko
- 2PC-124** X 線小角散乱によるナノ粒子の粒径評価 (名市工研) ○川瀬聡・小野さとみ
- 2PC-125** 江戸時代の遺跡出土土器の元素分析 2 (神奈川大理・東京都理文) ○丸山毅真・青柳佑希・長佐古慎也・西本右子
- 2PC-126** Nanoscale Electrochemical Imaging for Hydrogen Evolution Reaction on WS₂ mono-/bilayers (Grad. Sch. Environmental Studies, Tohoku Univ.) ○OGAWA, Hiroto; KUMATANI, Akitika; ENDO, Takahiko; KOBAYASHI, Yu; IDA, Hiroki; TAKAHASHI, Yasufumi; MATSUE, Tomokazu; MIYATA, Yasumitsu; SHIKU, Hitoshi
- 2PC-127** Mass analysis of polyethylene glycol by scanning atom probe (Dept. of Appl. Chem., Kanazawa Inst. of Tech.) ○TANIGUCHI, Masahiro; ARAI, Hiroto; NISHIKAWA, Osamu
- 2PC-128** 吸光光度検出-フローインジェクション分析法による新規塩化物イオン定量法の検討 (岡山理大理) ○楠目海里・福田絵理・清水

努・今川剛志・越智祐策・横山 崇・坂江広基・善木道雄
2PC-129 スギを基体とする固定化酵素の調製とそれを用いたホルムアルデヒドの定量（中部大工）○落合知夏・渡邊 亮・福王寺琢也・宮内俊幸
2PC-130 Compositional fractionation of poly(styrene-co-acrylate) RAFT copolymer by eluent gradient HPLC method (Sch. Adv. Eng., Kogakuin Univ.) ○KAWAI, Tadatomo; ITOH, Yuzo
2PC-131 大腸菌の化学修飾とキャピラリー電気泳動法への応用（富山衛研）○安川和志・山下智富
2PC-132 エアロゾル捕集に向けたプロペラエアフィルターデバイスの開発（名大工）○佐藤僚佑・小野島大介・湯川 博・野平幸佑・関弘主・馬場嘉信
2PC-133 Photolithography-free microfluidic device to study tumor cell extravasation (Grad. Sch. Sci. Eng., Toyo Univ.) ○ASAUMI, Yuichiro; SASAKI, Naoki
2PC-134 界面活性剤を含む溶媒含浸樹脂を用いた希土類金属の固相抽出（府大高専総合工専攻）○中谷 亮・倉橋健介・梅谷重夫・宗林由樹
2PC-135 Control of Cloud Point Temperature of Triton X in Cloud Point Extraction and Impact on Extraction Behavior (Grad. Sch. Symbiotic Syst. Sci. & Tech., Fukushima Univ.) ○IWAHASHI, Hiroyuki; TAKAGAI, Yoshitaka
2PC-136 Synthesis of Hydroxamic Acid-Immobilized Polymer Particle and Its Application to Removal of Fertile Elements (Grad. Sch. Symbiotic Syst. Sci. & Tech., Fukushima Univ.) ○ABE, Miki; BUTSUGAN, Michio; ONUMA, Chisa; SUDOWE, Ralf; TAKAGAI, Yoshitaka
2PC-137 三成分系均一液抽出を用いたカドミウムの高効率分離・濃縮法の開発（茨城県産技イノベーションセンター）○永島佑樹・加藤健・間中 淳
2PC-138 クマリン系金属錯体を蛍光プローブとするアニオンセンシング（阪教大）○久保埜公二・中尾健太郎・黄瀬隆磨・横井邦彦
2PC-139 Identification and Development of Removal Method as Noise Factor of Strontium 90 in Thermal Ionization Mass Spectrometry (Grad. Sch. Symbiotic Syst. Sci. & Tech., Fukushima Univ.) ○SHIMODE, Ryoya; ITO, Chihiro; MIYAZAKI, Takashi; WAKAKI, Shigeyuki; SUZUKI, Katz; TAKAGAI, Yoshitaka
2PC-140 含フッ素ベンズアルデヒドを用いた生体アミンの一斉¹⁹F-NMR 定量分析に関する研究（同志社大生命医）濱口尚斗○原田篤志・多田羅健太・大江洋平・太田哲男
2PC-141 二つの含フッ素基をもつリポーター分子を用いた¹⁹F-NMR シフトの二次元プロットを利用する第一級アミン類の識別（同志社大生命医）○濱口尚斗・池田茉佑・大江洋平・太田哲男
2PC-142 エクソソーム成分のラマン分光分析デバイスの開発（名大工）○武藤健悟・小野島大介・青木啓太・湯川 博・馬場嘉信
2PC-143 超低振動数ラマン顕微鏡による分子温度および分子クラウドニングの in vivo 評価（関西学院大院理工）○吉川友貴・安田 充・重藤真介
2PC-144 大気中の粒子状マンガンのその場分析を目指したナノ薄膜試験紙の試作（長岡技科大工）○岸本悠吾・高橋由紀子
2PC-145 河川及び湖沼中の溶存鉄(III)の検出を目指したナノ薄膜試験紙を用いる現場分析法の開発（長岡技科大理工）○丸山 彩・高橋由紀子
2PC-146 Treatment of Harmful Metal Contaminated Soil with Cellulose phosphate (NIT, Kumamoto College) ○HAMABE, Yuko; UMEDA, Takashi; MATSUTANI, Yuumi
2PC-147 Development of a simplified nitrogen oxides standard gas generator (ESD-J) ○AMAYA, Kazuo
2PC-148 Determination of toxic glycosides by LC/MS based on the separation on a polymeric amino column (Forensic Sci. Lab., Fukuoka Pref. Police H.Q.) ○MOHRI, Kazuko; MOHRI, Hiroyuki; WAKIGAWA, Kengo; HARAGUCHI, Shingo; SHIRAKI, Ryosuke; SUNAHARA, Eri; MORITA, Junichi; MATSUMOTO, Mitsushi
2PC-149 キャピラリー電気泳動を用いた低分子-核酸相互作用スクリーニング（阪府大院工）○末吉健志・西野智哉・遠藤達郎・久本秀明
2PC-150 Development of a Janus particle-based immunoassay for diagnosis of primary aldosteronism (Grad. Sch. Environmental Studies, Tohoku Univ.) ○KINOCHI, Ryota; SATO(MASHIKO), Satsuki; INOUE (YASUDA), Kumi; ITO, Kentaro; YABU, Hiroshi; INO, Kosuke; MATSUE, Tomokazu; SHIKU, Hitoshi
2PC-151 微小な薄膜球殻構造を有する三次元再生肺胞の開発（名大工）○服部亮佑・湯川 博・小野島大介・池内真志・土屋智史・馬場嘉信
2PC-152 外部摂動イオン電流による薬剤耐性大腸菌の識別（名大工）○吉川碧海・安井隆雄・嶋田泰佑・山崎聖司・西野邦彦・柳田 剛・長嶋一樹・鷲尾 隆・川合知二・馬場嘉信
2PC-153 発光性アミノキノリン誘導体を用いた細胞イメージング（昭葉大薬）○佐久間雅臣・澁 靖史・大山耕平・河野未菜希・濱田浩一・水谷顕洋・唐澤 悟
2PC-154 蛍光ナノダイヤモンドによる幹細胞再生量子センシング（名大工）○宮地 冬・湯川 博・小野島大介・藤原正澄・馬場嘉信
2PC-155 Analysis of thermal degradation processes of ferulic acid and its ester derivative present in cereal grains and identification of their degraded products (NARO) ○TSUZUKI, Wakako; KOMBA, Shiro; KOTAKE-NARA, Eiichi
2PC-156 チロシナーゼ阻害活性に及ぼすコーヒー中のクロロゲン酸誘

導体の影響（東京医療保健大院・成蹊大理工・桐蔭横浜大医工）○松村有里子・山口智子・岩田 理・徳岡由一
2PC-157 The study on smoking effect (Nagasaki Nisi High School) ○YAMAGUCHI, Takuto; MORI, Souta; GONDOH, Yoshinobu; MATSUZAWA, Tetsuhiro; Koba, Kazunori
2PC-158 Determination of Vitamin C kinetics of cancer cells by HPLC-DAD (IBB, Tokyo Med. and Dental Univ.) ○MIYAZAWA, Taiki; MATSUMOTO, Akira; MIYAHARA, Yuji
2PC-159 Antioxidant Capacity Evaluation Carotenoids against Singlet oxygen via ESR spectroscopy under in vitro Condition (MPRC, Kobe Univ.) ○SAITO, Yu; KOSEKI, Yuto; HATANNO, Bunpei; SATO, Kazuaki; OKUBO, Susumu; OHTA, Hitoshi; OGATA, Tateaki
2PC-160 化粧品原料に用いられる粘土鉱物の臭い物質吸着特性と元素分析（神奈川大理・ウテナ）○小松実紗子・影島一己・丸山毅真・西本右子

3月18日午前

(10 : 00～11 : 30)

有機化学―反応と合成 A. 脂肪族・脂環式化合物

3PA-001 亜鉛ビスアミジナート触媒による α -ケトエステル・亜リン酸ジエステル・アルデヒドの三成分連続型不斉付加反応の開発（立教大院理）○高徳知朗・堤 亮祐・山中正浩
3PA-002 プロリノール骨格を含有する新規 2,2'-ビピリジン型不斉配位子の開発（立教大院理）○木村朱里・堤 亮祐・山中正浩
3PA-003 金属ビスアミジン触媒による β 、 γ -不飽和 α -ケトエステルとインドールの不斉 Friedel-Crafts 反応（立教大理）○長谷部智紀・堤亮祐・山中正浩
3PA-004 フッ化ビニリデン-ファインバブルを用いた炭素-炭素結合形成反応の開発（静岡大院総合科学技術）○小野優菜・佐藤浩平・鳴海哲夫・間瀬暢之
3PA-005 フロー型マイクロ波装置を利用したインライン分析による反応条件迅速最適化（静岡大院総合科学技術）○金 拓哉・中村祐士・武田和弘・佐藤浩平・鳴海哲夫・間瀬暢之
3PA-006 有機分子触媒のフロー開環重合によるポリ乳酸合成（静岡大院総合科学技術）○田中寿弥・佐藤浩平・鳴海哲夫・間瀬暢之
3PA-007 Silica gel-mediated hydrohalogenation of alkenes using hydrohalogenic acids under solvent-free conditions (Sch. Life Dent., The Nippon Dental Univ.) ○TANEMURA, Kiyoshi
3PA-008 (+)-Ascospiroketal B の合成研究：A 環部のエナンチオ選択合成法（徳島文理大薬）○江角朋之
3PA-009 四級アンモニウム塩を触媒とする二酸化炭素を用いたアミン類のカルボキシ化・環化反応（産総研触媒化学融合研セ）○藤田賢一・松尾英明・藤井 亮・崔 準哲
3PA-010 分子内および分子間のエテントリカルボン酸とスチレン誘導体との[2+2]環化反応（奈教大・奈良先端大）山崎祥子○廣瀬晶久・山本真衣・澤田賢輝・垣内喜代三
3PA-011 N-シリルイミノマロン酸エステルに対する極性転換反応（三重大院工）溝田 功○緒方 開・八谷 巖
3PA-012 臭化アリール及びアレーン類の芳香族トリルへのワンポット変換反応（千葉大院融合理工）○内田 凜・東郷秀雄
3PA-013 α -イミノアリールエステルに対する極性転換反応に続く Claisen 転位反応とその応用（三重大院工）青木隆志○角倉咲穂・溝田 功・清水 真・八谷 巖
3PA-014 4,5-ジヒドロ-1*H*-ピラゾール-3-カルボキシラート誘導体に対する極性転換アミノ化/環化反応を用いた γ -ラクタム合成（三重大院工）森 万佑子○岡田一歩・溝田 功・八谷 巖
3PA-015 生理活性化合物合成を指向した多官能基を有する β -ラクタムの合成（三重大院工）○米川拓実・八谷 巖
3PA-016 Asymmetric Dearomative Fluorination with Novel Phase-transfer Catalysts (Sch. Pharm. Sci., Univ. Shizuoka) HOTTA, Ryo; ROUNO, Taiki; NIWA, Tomoki; EGAMI, Hiromichi; ○HAMASHIMA, Yoshitaka
3PA-017 ドナーアクセプター置換炭素小員環の開環を伴う立体選択的付加（信州大繊維）○齊藤泰千・西井良典
3PA-018 β -ケトエステルのキラルなアルキルイミンへの共役付加反応による2-ピリドンの不斉合成反応を鍵反応とする(-)-A58365Bの全合成研究（三重大院工）水谷駿介○植村健人・八谷 巖
3PA-019 Computational study on racemization behaviors of winding vine-shaped heterobiaryls (Grad. Sch. Eng., Kobe Univ.) ○ITO, Yukiko; ASHIDA, Shiomi; HASHIMOTO, Takayoshi; OKANO, Kentaro; MORI, Atsunori
3PA-020 Synthetic applications of α -heteroatom- β -acrylates obtained by dehydration-type Ti-Claisen condensation (Grad. Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○FUKUDA, Keigo; KAMADA, Risa; KITAGUCHI, Hideya; NAKATSUJI, Hidehumi; TANABE, Yoo
3PA-021 N-シリル- α -イミノエステルに対する極性転換反応（三重大院工）孕石智大○保村祐樹・溝田 功・清水 真・八谷 巖
3PA-022 Base-catalyzed Claisen-aldol-cyclization tandem reaction using ketene silyl acetals (Sch. Sci. Tech., Kwansei Gakuin Univ.) ○TAKETOMO, Yasuaki; TAMURA, Nao; TAMAGAKI, Hiroaki; TNABE, Yoo
3PA-023 Optical resolution method for preparing chiral carboxylic acids utilizing inexpensive diol derived from (+)-3-carene (Sch. Sci. Tech., Kwansei

Gakuin Univ.) ○MORIGUCHI, Kento; KONO, Taro; MATSUO, Noritada; WATANABE, Keisuke; TANABE, Yoo

3PA-024 ¹³C NMR Spectroscopic Studies of Intra- and Intermolecular Interactions of Amino Acid Derivatives in Solutions (Hiroshima Institute of Technology) ○HIRAGA, Yoshikazu; UYAMA, Yuri; HOSHIDE, Ryosuke; YOSHIMOTO, Kanji; NIWAYAMA, Satomi

3PA-025 3-置換キヌクリン誘導体を触媒として用いる Morita-Baylis-Hillman 反応 (お茶大院人間文化創成) ○小林千伽子・山田眞二

3PA-026 Reduction of Conjugated Enones to Ketones by Using Hydrogen Iodide (Grad. Sch. Eng., Chiba Univ.; Godo Shigen Co., Ltd.) ○MARUMOTO, Hayato; OSEKI, Takehisa; AKAZOME, Motohiro; OTANI, Yasuhiko; MATSUMOTO, Shoji

3PA-027 Switching behavior of phosphonium-ammonium type pseudorotaxane (Grad. Sch. Natural Sci., Konan Univ.) ○FUJIMOTO, Naoki; KATAGIRI, Kosuke

3PA-028 ジアルキニルイミンへの二重求核付加反応を用いる δ -ラクタムの合成 (三重大院工) 原 雅哉○菊地大文・八谷 巖

3PA-029 *N*-スルフィニル- α -イミノアミドに対する極性転換反応を活用するジアステレオ選択的 α -アミノアミド合成 (三重大院工) 堀田美幸○中里紘也・溝田 功・清水 真・八谷 巖

3PA-030 One-shot desilylation and Glaser coupling of 9,10-bis(trimethylsilyl)ethynylanthracene on Cu(111) (Fac. of Eng., Okayama Univ. of Sci.) ○ORITA, Akihiro; KAWAI, Shigeki; FOSTER, Adam S.; OKUDA, Yasuhiro; MEYER, Ernst

3PA-031 Ni 触媒還元的環化反応から生じる二環系亜鉛エノラートを活用するワンポット反応 (岩手医大薬・阪大産研) ○辻原哲也・留場守穂・古家莉乃・大石 歩・田村 理・髙原綱吉・鈴木健之・河野富一

3PA-032 有機ケイ素化合物とジアゾエステル類による触媒的不斉シクロプロパン化反応とその応用 (豊橋技科大環境・生命工) ○井上颯斗・柴富一孝・岩佐精二

3PA-033 フタルイミジン誘導体合成を目指したトリフルオロメチル化反応 (群馬大院理工) ○今井佑哉・坂井達也・杉石露佳・網井秀樹

3PA-034 An Organometallic Bioconjugation Strategy Using Rhodium(III) and Boronic Acids (Dept. of Chem., Rice Univ.) ○MILLER, Mary K.; OHATA, Jun; BALL, Zachary T.

3PA-035 Preparation of anhydrous organic solvent using sodium dispersion (Grad. Sch. Eng., Kobe Univ.) ○YAMAGUCHI, Mana; INOUE, Ryo; MURAKAMI, Yoshiaki; OKANO, Kentaro; MORI, Atsunori

3PA-036 機械学習を用いた有機反応における最適溶媒選択手法の開発 (早大院先進理工) ○前川原大貴・藤波美起登・清野淳司・一色遼大・山口潤一郎・中井浩巳

有機化学—反応と合成 G. 有機電子移動化学

3PA-039 Electrochemically assisting the organic synthesis reactions in a fuel cell (Fac. Eng., Tokyo Polytechnic Univ.) ○TAKAHASHI, Yuya; SEKIYA, Takato; OKANO, Mitsutoshi

3PA-040 Reaction of alkoxyalcohols in a fuel cell (Fac. Eng., Tokyo Polytechnic Univ.) ○SUZUKI, Ryohei; TAZAWA, Ryo; OKANO, Mitsutoshi

3PA-041 電解還元により発生させたマグネシウムアントラセンとエステルの反応による環化反応 (近畿大院総理工) 松本浩一○松本将宏・柏村成史

3PA-042 芳香族系レドックス応答性脱離基を用いたプロリン誘導体の電気化学的修飾 (東農工大農) ○黒瀬佑馬・今田泰史・岡田洋平・千葉一裕

有機化学—反応と合成 H. ハイスループット合成

3PA-045 Functionalization of Short-lived Organolithium Species from Bromothiophenes and Bromothiazoles Using Flow Microreactors (Grad. Sch. Eng., Kobe Univ.; Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) ○ASAMA, Ririka; TADA, Rikako; YAMANE, Yoshiki; YAGAKI, Aiichiro; YOSHIDA, Jun-ichi; OKANO, Kentaro; MORI, Atsunori

天然物化学

3PA-047 D-A シクロプロパンを用いるジベンジルリグナンラクトンおよびフラノリグナン類の不斉全合成 (信州大院総合工) ○菅原拓人・西井良典

3PA-048 多ベンジル保護された有機化合物の溶解度を改善する置換ベンジル保護基と生物活性物質の全合成への応用 (信州大繊維) ○高木直也・佐藤あかり・西井良典

3PA-049 Brachyidin B の合成研究 (近畿大工) 山本貴也・笹島杏実○岡田芳治

3PA-050 ²H, ¹³C-二重標識スフィンゴミエリンを用いた脂質二重膜におけるアシル鎖の配座・配向の固体 NMR 解析 (阪大院理) ○今井茅希・梅川雄一・土川博史・村田道雄

3PA-051 ツペロン酸グルコシドの合成研究 (明大院理工) ○曽根晋作・小川熟人

3PA-052 Coreoside D の合成研究 (明大院理工) ○今泉達也・小川熟人

3PA-053 *cis*-jasmine ketolactone の合成研究 (明大院理工) ○荒井伶太・小川熟人

3PA-054 シクロプロパン含有カルジオリビンの合成研究 (慶大院理工) ○鈴木啓介・太田一平・石橋俊一・高松正之・深瀬浩一・松丸尊

紀・井貫晋輔・藤本ゆかり

3PA-055 Enzyme-assisted extraction of Japanese mint essential oil (Fac. Eng., Kitami Inst. of Tech.) ○SHIMOTORI, Yasutaka; WATANABE, Takumi; HOSHI, Masayuki; KOHARI, Yoshihito; MURATA, Miki; NAGATA, Yuichi

3PA-056 C11 位に着目した新規サキシトキシン誘導体の合成及びパッチクランプ法を用いた Na チャネル阻害活性評価 (東農工大工) ○星美波・安達栞菜・山田智士・大木麻菜・石塚 颯・此木敏一・山下まり・長澤和夫

3PA-057 多分枝 *N*-結合型糖鎖の網羅的合成を可能とする多様性指向型合成戦略の検討 (阪大理) ○白川明日香・真鍋良幸・出村健太・増井誠二・深瀬浩一

3PA-058 糖鎖間相互作用における構造活性相関の解明を目的とした三糖合成の検討 (岡山理大理) ○兵頭瑞樹・佐田裕樹・山中優介・山田晴夫

3PA-059 キヌレニン経路上の 3 つの代謝中間体の不斉合成とサクラマスに対するフェロモン活性 (信州大繊維) ○太田凌太郎・山家秀信・西井良典

3PA-060 Determination of in vitro sun protection factor of methanolic leaf extract of Oak-leaf Fern (*Drynaria quercifolia*) (Dept of Pharmacy, FAHS, KDU, Sri Lanka) ○NUWARAPAKSHAGE, Ashoka Sanjeevani

3PA-061 Chemical contents of secretory idioblasts in *Egeria densa* leaves (Grad. Sch. of Sci. Technol., Sophia Univ.) ○SYAHMINA, Aisya; YAMAGISHI, Akane; SHINOZUKA, Mai; KANAZAWA, Mikako; MUNAKATA, Koki; ONDA, Shingo; FUJIWARA, Makoto; TOYONOKU, Usuki

3PA-062 愛媛県産海綿動物由来の生物活性物質 (愛媛大院理工・愛媛大学術支援セ) ○井上善成・倉本 誠・森 重樹・宇野英満

ケミカルバイオロジー

3PA-065 Development of gold nanoparticle-based affinity labeling probes for target protein analysis (Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○SUTO, Nanako; UMEZAWA, Takumi; SAKURAI, Kaori

3PA-066 Development of gold nanoparticle-based click-photocapture agents for target protein identification (Fac. Eng., Tokyo Univ. of Agri. and Technol.) ○MORI, Kanna; KOBAYASHI, Naohiro

3PA-067 Anticancer Property of 3-Keto-20,22-dimethyl-20-deoxoscalarin isolated from Philippine Marine Sponge (Chem. Dept. ,MSU-IIT) ○GELANI, Chona; UY, Mylene; OHTA, Shinji; OHTA, Emi

3PA-068 Design and Synthesis of Curcumin Analogues that Inhibit Osteoclastogenesis (Sch. Pharm., Iwate Med. Univ.; Fac. Eng., Iwate Univ.) ○SUGAWARA, Aoi; OHASHI, Toshika; OGAWA, Satoshi; GOTO, Naomi; NAKANISHI-MATSUI, Mayumi; KAWANO, Tomikazu

3PA-069 無細胞タンパク質合成系とリボソームディスプレイ法による「低分子化合物-タンパク質間相互作用」の同定 (理研 BDR) ○田口謙史郎・和田 章

3PA-070 Novel F-actin binding molecule as a plat form for fluorescent probe and functional probes (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) ○TAKAGI, Takeru; UENO, Tasuku; NOMURA, Yusuke; ASANUMA, Daisuke; URANO, Yasuteru

3PA-071 Synthesis and fluorescence properties of novel 2-(2'-quinolyl)aryls (Fac. Eng., Utsunomiya Univ.) OBA, Toru; ○KASHIMA, Satoshi; SHINOTSUKA, Ryo; ITO, Satoshi; TAMESUE, Shingo

3PA-072 細胞内酸素レベル計測を目指した緑色蛍光・赤色りん光レシオ酸素プローブの開発 (群馬大院理工) ○安カ川真美・吉原利忠・山田圭一・飛田成史

3PA-073 アミロイドペプチドへの結合モチーフとしての各種梯子状ポリエーテル化合物の評価と相互作用についての考察 (阪大院理・JST ERATO・東大院理) ○Xiong Weiqi・土川博史・原 利明・村田道雄・佐竹真幸

3PA-074 標的細胞選択的に光活性化されるケージド DAG の開発 (東邦大理) ○青木花美・古田寿昭

3PA-075 GFP 色素誘導体を用いたコンカナバリン A に対する turn-on 型蛍光センサーの合成と蛍光特性評価 (東工大生命理工) ○續木貴之・金森功史・稲田宏太郎・湯浅英哉

3PA-076 細菌細胞壁の免疫調節作用解析を指向した機能付加型 Nod1 リガンドの合成研究 (慶大院理工) ○田中瑞穂・富澤一美・松丸尊紀・下山敦史・深瀬浩一・藤本ゆかり

3PA-077 Synthesis of boron-coontaining azapeptides (Grad. Sch. Eng., Utsunomiya Univ.) ○MIYATA, Kota; NARITA, Airi; ITO, Satoshi; TAMESUE, Shingo; OBA, Toru

3PA-078 Development of ratiometric fluorescent probes capable of measuring organelle pH (Grad. Sch. Pharm., The Univ. of Tokyo) ○MIZOGUCHI, Mai; KAGAMI, Yu; HANAOKA, Kenjiro; URANO, Yasuteru

3PA-079 セリン誘導体プローブを用いた新規アクロレイン定量法の開発 (阪大院理) ○鍋谷雛子・土田紘也・下山敦史・深瀬浩一

3PA-080 ナフトホスホール超耐光性小胞体染色剤の開発 (名大院理) ○三津山智絵・王 晨光・佐藤良勝・多喜正泰・山口茂弘

3PA-081 モジュール型ケージドカテコールアミンの設計と合成 (東邦大理) ○綿引 玲・古田寿昭

3PA-082 ゼルンボンの抗菌活性機構解明のためのアジド化ゼルンボンの合成 (長浜バイオ大院バイオサイエンス) ○今村彩瑛・北山 隆・河合 靖

3PA-083 Synthesis and spectroscopic properties of novel metal complexes with

π -extended ligands (Grad. Sch. Eng., Utsunomiya Univ.) OBA, Toru; OKUBAYASHI, Ryouhei; ITO, Satoshi; TAMESUE, Shingo

3PA-084 Synthesis and reaction of oligodeoxynucleotides that induce solvatochromic fluorescent lactam by lysine modification (Grad. Sch. Pharm., Kyushu Univ.) OASO, Mariko; KINJO, Ayaka; ABE, Yukiko; TANIGUCHI, Yosuke; SASAKI, Shigeki

3PA-085 Hydrogen peroxide imaging using polystyrene beads containing platinum porphyrin (Sch. Life Sci. Tech., Tokyo Tech.) OITO, Hidehiro; ODAI, Shunsuke; KAMACHI, Toshiaki

3PA-086 Facile blue-color labelling of biomolecules under mild conditions using guaiaculene-derived alcohol (IIS, The Univ. of Tokyo) OJIN, Yu; AKAGAWA, Kengo; KUDO, Kazuaki

材料の機能

3PA-089 Enzyme-Mediated Dual-Targeted-Assembly Achieves Synergetic Anticancer Effect (OIST) MANG, Dingze; OWU, Xia; ZHANG, Ye

3PA-090 ナノ微粒子型ガドリニウム錯体の造影効果と安定性評価 (昭葉大薬) O唐澤 悟・荒木 健・瀨 靖史・長沼辰弥・松岡悠太・山田健一

3PA-091 ビニル基を有した水溶性 NO ラジカルの物理的性質と反応性を利用したポリラジカルへの展開 (昭葉大薬) O金子知世・瀨 靖史・白石諒馬・長沼辰弥・松岡悠太・山田健一・唐澤 悟

3PA-092 抗がん剤を搭載する担体としての炭素材料の応用 (大分大院工) O繁田太陽・信岡かおる・北岡 賢・豊田昌宏・石川雄一

3PA-093 ヘキサン中におけるスピロビランの紫外光照射により生成する凝集体の構造および特性解析 (阪市大院工) O水口貴文・北川大地・小島誠也

3PA-094 メチル基を持つ 4-チエニル-5-ビニル-2-フェニルチアゾール誘導体の合成とフォトクロミズム (新居浜高専環境材料工) O高見静香・鈴木音乃・堤 咲子・西山実李・山口忠承・河合 壯

3PA-095 長鎖アルキル基を有するジアリールエテン単結晶の光誘起形状変化 (阪市大院工) O東口拓矢・北川大地・小島誠也

3PA-096 Elucidation of excited state dynamics of photogenerated biradicals of photochromic PIC derivatives (Coll. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) OSAITO, Moe; MUTOH, Katsuya; ABE, Jiro; KOBAYASHI, Yoichi

3PA-097 Synthesis and Optical Properties of Rhodamine Derivatives Having a Fluorescent Moiety (Coll. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) OTSUI, Kanna; KOBAYASHI, Yoichi

3PA-098 モリブデン酸イオン存在下で調製した酸化チタンゾルのフォトクロミズム (山口大理) O沖村孝太郎・山崎鈴子

3PA-099 ジアリールエテン被覆量子ドットのフォトクロミック反応に伴う発光スイッチングにおける被覆数依存性 (阪市大院工) O瀬戸佑弥・北川大地・小島誠也

3PA-100 Heat generation associated with oxidative cycloreversion reaction of photochromic terarylenes (Grad. Sch. Sci. & Tech., NAIST) OSEKIGUCHI, Yuki; ASATO, Ryosuke; NAKASHIMA, Takuya; KAWAI, Tsuyoshi

3PA-101 ジアリールエテンナノ粒子のナノ秒パルスレーザー励起開環反応における過渡加熱効果 (愛媛大工) O中井将輝・石橋千英・北川大地・増田圭佑・杉本勇哉・小島誠也・朝日 剛

3PA-102 White-Light Luminescence in Liquid Crystal Phases (Grad. Sch. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) OPANTHAI, Supattra; YUI, Maruoka; H. ALIJUZAYRI, Sami; YOUNIS, Osama; HISANO, Kyohei; TSUTSUMI, Osamu

3PA-103 One-step synthesis of cholesteric-liquid-crystal polymer microspheres and evaluation of optical functions (Coll. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) OSHIGEYAMA, Tomoki; HISANO, Kyohei; TSUTSUMI, Osamu

3PA-104 Enhancement effects of photochromic reaction by AuNP immobilized on titania base layer (Osaka. Pref. Univ. Coll. Tech.) ONAKANO, Genta; AKIYAMA, Tsuyoshi; KAWAI, Tsuyoshi; HIGASHIDA, Suguru

3PA-105 合成サポナイトに吸着したイリジウム錯体の発光挙動におよぼすキラリティの影響 (愛媛大理) O秦泉寺良樹・瀧本和誉・渡邊裕・佐藤久子

3PA-106 Solar Cells Based on Bacteriochlorophyll-*a* Derivatives with Different C17-Propionate Residues (Nagahama Institute of Bio-Science and Technology; Jilin Univ.; OCARINA; Kobe Pharm. Univ.) OSAKAI, Kotowa; DUAN, Shengnan; WANG, Xiao-feng; FUJII, Ritsuko; YAMANO, Yumiko; IKEUCHI, Toshitaka; SASAKI, Shin-ichi

3PA-107 Trilayer Cascade Solar Cells Based on Chlorophyll-Derived Dye Components (Nagahama Institute of Bio-Science and Technology; Jilin Univ.; Grad. Sch. Life Sci., Ritsumeikan Univ.) OSASAKI, Shin-ichi; SAKAI, Kotowa; ZHAO, Wenjie; DALL' AGNESE, Chunxiang; DUAN, Shengnan; TAMIAKI, Hitoshi; WANG, Xiao-feng

3PA-108 光ピンセットにより生じるコロイド中のニオブ酸ナノシートの三次元配向構造に及ぼす対物レンズの開口数効果 (山口大理) O池田 暉・竹田光希・長下 敬・石飛 渉・中戸晃之・鈴木康孝・川俣純

3PA-109 アミン化合物によるハロイサイトナノチューブの化学修飾と Cr(VI)イオン除去への利用 (日大院生産工) O草刈真一・木村悠二・朝本紘充・南澤宏明・山田和典

3PA-110 架橋キトサンビーズの化学修飾と Cr(VI)イオン除去への応用 (日大院生産工) O川神結菜・木村悠二・朝本紘充・南澤宏明・山田和典

3PA-111 ナノ炭素立方体に封入された温室効果ガスの吸着エネルギー

と貯蔵圧力に関する理論的研究 (東海大理) O諏訪衣里香・石川 滋

3PA-112 レナード-ジョーンズポテンシャルを用いたナノ炭素立方体の水素貯蔵密度に関する理論的評価 (東海大理) O佐藤美沙紀・石川 滋

3PA-113 Synthesis and Characterization of Conductive Gel with Multiple Reversible Bonds (Grad. Sch. Creative Sci. Eng., Waseda Univ.) ONAGAHAMA, Shunsuke; MIGITA, Kayo; SUGANO, Shigeki

3PA-114 Hypochlorite-responsive materials that show colorimetric and morphological changes (Fac. Eng., Kitami Inst. of Tech.) OMITANI, You; KANEKIYO, Yasumasa

3月18日午後

(12 : 30 ~ 14 : 00)

有機化学—反応と合成 B. 芳香族化合物

3PB-001 1- (アズレン-1-イル) ビニルアセテートと種々の求核剤との反応に関する研究 (神戸大院農) O東 周平・三宅秀芳

3PB-002 レトロクライゼン反応を利用したプロビレングリコールのグリーンケミカルなエステル化反応の検討 (東洋大理工) Oダビッド ノリコ・中川由理・土屋政広・吉田泰彦・相川俊一

3PB-003 アズレンを有するエナミノンをを用いるアズレニルピリジン誘導体への変換反応 (神奈川工科大工) 山口淳一・石野瑠菜・未住映実・関田穂花

3PB-004 トリオキソトリアンギュレン誘導体の可溶性に向けた合成検討 (愛工大工) O田中千賀・鶴飼修作・村田剛志・森田 靖

3PB-005 Synthesis and Properties of π -extended Thiele's and Chichibabin's hydrocarbons composed of Tri(9-anthryl)methyl skeleton (Sch. Sci., Osaka Univ.) OAIBARA, Seito; NISHIUCHI, Tomohiko; KUBO, Takashi

3PB-006 Synthesis of diaza-hexabenzocoronene from a diazatriphenylene derivative (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) OTAKAGI, Yosuke; MATSUMOTO, Koki; ONODA, Akira; HAYASHI, Takashi

3PB-007 Synthesis of pentaphene derivatives by intramolecular cyclization reactions (Iwate Univ.) OCHIBA, Yuya; KUZUHARA, Daiki; YOSHIMOTO, Noriyuki

3PB-008 NaHSO₄/SiO₂存在下アルコールを用いた側鎖にハロゲンを有するアルキルベンゼン類の合成 (日大理工) O松田直人・早川麻美子・青山 忠・大内秋比古

3PB-009 Facile synthesis of triarylbenzofulvenes from the tetraaryl[3]cumulenes via iodoacyclization (Grad. Sch. Tech. Ind. Soc. Sci., Tokushima Univ.) YAGISHITA, Fumitoshi; OHOSHI, Keita; KAWAMURA, Yasuhiko

3PB-010 Selectivity Control of Biaryl-Forming Oxidative Ligand Coupling Reaction of Tetraarylborates (Grad. Sch. Eng., Kyoto Univ.) OAOKI, Takero; NAKAMOTO, Daiki; OKAMOTO, Kazuhiro; OHE, Kouichi

3PB-011 トリナフチレン-5,6,11,12,17,18-ヘキサオン誘導体の合成とキャラクターゼーション (滋賀県大工・兵庫県大院工) O西田圭吾・加藤真一郎・西田純一・川瀬 毅・北村千寿

触媒

3PB-013 金属担持酸化チタン(IV)によるデンプンの光触媒的分解反応 (高知大理附属水熱化学実験所) O青野悠士郎・坂本友樹・恩田歩武・柳澤和道・今村和也

3PB-014 メラミン誘導体で修飾したカーボンナノタイトの光触媒特性 (山口大院創成科学) 柳瀬光佑・茶園広貴・吉田真明・酒多喜久

3PB-015 光触媒を用いたベンゼン-水相系でのフェノール合成と陰イオン交換樹脂による抽出 (府大高専総合工専攻) O岡本匡平・東田 卓

3PB-016 Photocatalytic activity of bismuth(III) tungstate with the controlled hierarchical structure (Grad. Sch. of Eng., Muroran Inst. of Tech.) OFURUKAWA, Shingo; TAKASE, Mai

3PB-017 Improvement of photocatalytic hydrophilicity by composite of Cu-loaded anatase and rutile TiO₂ (Graduate School of Science and Technology) OSHIMIZU, Kengo; OHWAKI, Takeshi

3PB-018 新規チタン酸ナノワイヤーの開発と光触媒活性評価 (信州大院工) O唐澤典一・土屋洋輔・浅尾直樹

3PB-019 Solvent effect on exfoliation of porphyrin containing covalent organic frameworks (ISIR, Osaka Univ.) OLI, Xinxin; OSAKADA, Yasuko

3PB-020 Stabilization of photoelectrochemical cells for solar-driven hydrogen production via suppression of poisoning (Grad. Sch. Eng., The Univ. of Tokyo) OKANEKO, Hiroyuki; MINEGISHI, Tsutomu; KOBAYASHI, Hiroyuki; KUANG, Yongbo; DOMEN, Kazunari

3PB-021 Preparation of Mesoporous Assembly Composed of Size-Controlled Prussian Blue Nanospheres (Grad. Sch. Eng., Osaka City Univ.) OYOROZU, Shoma; YAMANE, Mari; TABE, Hiroyasu; YAMADA, Yusuke

3PB-022 ベータゼオライト触媒による 3-アリール-1-プロパノールからベンズアルデヒド誘導体への酸化的減炭反応 (愛媛大院理工) O福田千遥・太田英俊・林 実

3PB-023 炭素素材担持ニッケル触媒によるアセト酢酸メチルのエナンチオ面区別水素化 (富山大院理工) O大澤 力・荒俣雄輝

3PB-024 アンモニア合成条件下での炭素担持ルテニウム触媒からのメタン発生 (沼津高専物質工) O勝や優斗・渡邊颯汰・江間 慧・杉澤直斗・稲津晃司

3PB-025 Revisiting the mechanism of methane activation by Zn-ZSM-5 at low

temperature (IMCE, Kyushu Univ.) ○TANAKA, Seiya; YOSHIZAWA, Kazunari; SHIOTA, Yoshihito; MAHYUDDIN, Haris
3PB-026 Partial oxidation of real bioethanol to acetaldehyde using Au nano particles encapsulated in MFI zeolite pore (Fac. Sci. & Eng., Ishinomaki Senshu Univ.; Grad. Sch. Tech. Ind. Soc. Sci., Tokushima Univ.; Sanwa Starch Co., Ltd.) ○SUZUKI, Yukari; KIKUCHI, Naoko; YAMAZAKI, Tatsuya; KATOH, Masahiro; YOSHIKAWA, Takushi; WADA, Mamoru
3PB-027 Catalytic performance of rhodium phosphide for selective hydrodeoxygenation of phenol (Grad. Sch. of Eng., Muroran Inst. of Tech.) ○KANDA, Yasuharu; CHIBA, Taiyo; ARANAI, Ryusei; UENO, Ren; UEMICHI, Yoshio
3PB-028 XAFS によるエチレンの水素化反応中の吸着種分析 (京大院人環・京大 ESICB) ○中山雄介・土屋直紀・山本 旭・吉田寿雄
3PB-029 パラジウムクラスターによる末端アルケンのアセトキシ化反応についての理論的研究 (阪大理) ○三橋龍馬・奥村光隆・徳永信・村山美乃
3PB-030 ナトリウムナフタレニドを用いた酸素欠陥型酸化チタンの合成 (東工大物質理工) ○河村真結子・大屋彼野人・北野政明・細野秀雄
3PB-031 イリジウム錯体と金属酸化物の複合による再利用可能な脱水素化用触媒の開発 (香川大院工・香川大医・京大院人環) ○空田大地郎・和田健司・馮 旗・西岡正明・藤田健一
3PB-032 Synthesis of mesoporous silica supported noble metal nanoparticles using electron beam induced reduction method (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.) ○UEGAKI, Naoto; SEINO, Satoshi; KUGAI, Junichiro; FUJIEDA, Shun; NAKAGAWA, Takashi; YAMAMOTO, Takao

有機結晶

3PB-035 ピレンと BHETCNQ からなる錯体の構造と物性 (和歌山大システム工) ○玄 一貴・山門英雄
3PB-036 7-ジエチルアミノ-3-フェニルカルマリンを持つコレステリック液晶分子の結晶構造 (北海学園大工・九大先端研・北医療大薬) ○久保勘二・松本泰昌・武智春子
3PB-037 スピン局在型ニトロキシドを縮環した金属ヘミボルフィランジンの合成と物理化学的性質 (慶大理工) ○石原 瞭・土屋 遼・三浦洋平・吉岡直樹
3PB-038 フェルダグリスをスピンの中心とするトリラジカルの設計と合成 (慶大理工) ○関口亮子・佐藤拓歩・大島 陸・三浦洋平・吉岡直樹
3PB-039 Porous Crystal Structures and Guest Inclusions of Cyclic or Spherical Aromatic Amides (CAI, Chiba Univ.) ○MASU, Hyuma; ITO, Norie; TADAKI, Isamu; AZUMAYA, Isao
3PB-040 シッフ塩基ニトリドクロム錯体の自己集積特性に及ぼすアルキルイミン部位の影響 (慶大理工) ○伊藤 輔・宮田拓実・小林由貴子・三浦洋平・吉岡直樹
3PB-041 ヨウ素原子を有するジベンゾイルメタナート-BF₃錯体結晶の発光特性 (阪府大工・阪府大院工・阪府大分子エレクトロニックデバイス研) ○阿利拓夢・山本 俊・酒井敦史・松井康哲・太田英輔・池田 浩
3PB-042 アダマンタン骨格を持つ四面体型テトラスルホン酸と修飾トリフェニルメチルアミンによる多孔質有機塩の構築と空孔修飾による物性変化 (阪大院工) ○施 宏居・土屋慧歩・久木一朗・藤内謙光
3PB-043 ボルフィリン骨格を有するテトラスルホン酸アミン塩による有機多孔質材料の構築とその物性 (阪大院工) ○大窪航平・土屋慧歩・久木一朗・藤内謙光
3PB-044 Optical Resolution of Alcohols through Succinic Acid Monoesters: An Effective Combination Process of Diastereomeric Salt and Enzyme Methods (Grad. Sch. Eng., Chiba Univ.) ○FUSHIMI, Kanako; KUNITO, Mei; FUSE, Takumi; UMEMO, Daisuke; KAWAI(NOMA), Shigeko; MATSUMOTO, Shoji; AKAZOME, Motohiro
3PB-045 Inclusion Ability and Crystal Structure of *N,N'*-1,3-Bis(1-methoxy-1,1-diphenylpropan-2-yl)urea Synthesized from Alanine (Grad. Sch. Eng., Chiba Univ.) ○MURAI, Sayaka; MATSUMOTO, Shoji; AKAZOME, Motohiro
3PB-046 臭素化を経由した有機化合物の結晶スポンジ法構造解析 (東大院工・分子研) ○古林舜平・坂口和彦・櫻井扶美恵・菊池 貴・藤田 誠
3PB-047 ジベンゾイルメタンフッ化ホウ素錯体の溶媒蒸発結晶化過程に及ぼす置換基効果 (信州大学大学院教育学研究科) ○望月啓文・伊藤冬樹
3PB-048 可視光照射下において巨視的振動をする両親媒性アゾベンゼン誘導体結晶の構造と運動の解析 (北大院総化・リガク・北大院理) ○里永慎之介・池上智則・佐藤寛泰・景山義之・武田 定
3PB-049 Chirality Control of Thiohydantoin Derivatives by Dynamic Crystallization (Fac. Eng., Chiba Univ.) ○HOSAKA, Momoka; UEMURA, Naohiro; YOSHIDA, Yasushi; MINO, Takashi; SAKAMOTO, Masami
3PB-050 キラル渦レーザー光照射による結晶成長のキラリティー制御 (千葉大院工) ○斎藤 玲・上村直弘・石川紘輝・吉田泰志・三野孝・尾松孝茂・坂本昌巳
3PB-051 動的晶出法によるニコチンアミド誘導体の軸不斉制御 (千葉大院工) ○坂 一真・石川紘輝・吉田泰志・笠嶋義夫・三野 孝・坂本昌巳
3PB-052 Superelastic deformation with multiple twinning of an organic crystal (International Coll. Arts Sci., Yokohama City Univ.)

○NISHIZAWA, Keigo; TAKAMIZAWA, Satoshi; SASAKI, Toshiyuki; OZAKI, Noriaki
3PB-053 Generation and Amplification of Chirality by Diels-Alder Reaction Involving Dynamic Crystallization (Grad. Sch. Eng., Chiba Univ.) ○TOYODA, Seiya; UEMURA, Naohiro; ISHIKAWA, Hiroki; YOSHIDA, Yasushi; MINO, Takashi; KASASHIMA, Yoshio; SAKAMOTO, Masami
3PB-054 1-ナフトエ酸を触媒とする 1-アザアントラセンの固相[4+4]光二量化反応 (お茶大院人間文化創成) ○千田萌生・山田真二
3PB-055 面不斉 Phenophos/Tb(III)ブリッド円偏光発光体(CPL)の創製 (近畿大・大阪産技研・奈良先端大物質) 谷口彩乃・原 伸行・中島 岳・静間基博・藤木道也○今井喜胤

3月18日午後

(15:00~16:30)

有機化学—反応と合成 D. ヘテロ原子化合物

3PC-001 Metal Halide-Organic Base: Efficient Catalytic system for Coupling of Carbon Dioxide and Styrene Oxide (ORIST) ○MIHARA, Masatoshi; NAKAI, Takeo; ITO, Takatoshi; OHNO, Toshinobu; MIZUNO, Takumi
3PC-002 ホスファシレンと NHC との反応 (近畿大理工) ○大林智洋・貞森和也・畑中美穂・松尾 司
3PC-003 イミダゾ[1,5-a]ピリジン骨格を有するセレン炭酸エステルの合成、構造および錯形成能 (中部大工) ○横関 翔・饒村 修
3PC-004 Chiral discrimination of amines using P-stereogenic phosphonothioic acids (Fac. Eng., Gifu Univ.) ○SAKAI, Motoji; KUWABARA, Kazuma; MURAI, Toshiaki
3PC-005 Synthesis of P-stereogenic phosphonoamidites based on axis-to-center chirality transfer (Fac. Eng., Gifu Univ.) ○ONO, Shunya; KUWABARA, Kazuma; MURAI, Toshiaki
3PC-006 Radical borylation of perfluoroarenes with N-heterocyclic carbene-boranes (Coll. Sci. Eng., Kanazawa Univ.) ○TAKAHASHI, Kosuke; SHIMOI, Masaki; MAEDA, Katsuhiro; CURRAN, Dennis; TANIGUCHI, Tsuyoshi
3PC-007 σ対称性占有軌道が環状配置されたヘキサキス(アリアルテラニル)ベンゼンの酸化反応とカチオン種の性質 (埼玉大院理工・立教大理) ○壬生颯史・古川俊輔・箕浦真生・斎藤雅一
3PC-008 チオフェンを有する 14 族元素共役系化合物の合成研究 (近畿大理工) ○矢倉将吾・大野稜真・松尾 司
3PC-009 高周期 14 族元素二価化学種の安定化を指向したかさ高いビフェニル型二座配位子の開発検討 (名市大院システム自然科学) ○平坂高一・笹森貴裕
3PC-010 かさ高いフェロセニル基を有するケイ素低配位化学種の合成検討 (名市大院システム自然科学) ○潘 楊・笹森貴裕
3PC-011 高周期 14 族元素低配位化合物の安定化を指向したかさ高いフェロセニル基の開発 (名市大院システム自然科学) ○柴田将志・笹森貴裕
3PC-012 キラルフルオレン誘導体およびキラルポリフルオレンの合成と光学特性 (近畿大理工) ○伊藤 亮・仲程 司・藤原 尚
3PC-013 ジホスフェン-ホスフィン二座配位子の合成研究 (阪府大院理) ○武智神吾・津留崎陽大・神川 憲
3PC-014 ビス(トリアルキルスルホニウム)塩の合成と物性 (首都大理) ○三井達雄・佐藤 大・平林一徳・清水敏夫
3PC-015 Synthetic Study of a Cysteine-derived *N*-Hydroxysulfenamide by Taking Advantage of a Molecular Cradle (Sch. Sci., Tokyo Tech.) ○YAMAGUCHI, Misuzu; SASE, Shohei; GOTO, Kei
3PC-016 ナフチル骨格を有する環状トリスセレンの合成と性質 (近畿大理工) ○信太はづき・仲程 司・藤原 尚
3PC-017 9-トリブチルメチル基を有する芳香族置換基を用いた含ケイ素化合物の合成と反応 (立教大理) ○浦上和也・箕浦真生
3PC-018 第一級アルキル置換 *N*-ヒドロキシスルフェンアミドの合成および反応性に関する研究 (東工大理) ○鬼頭清仁・石原充裕・佐瀬洋平・後藤 敏
3PC-019 末端ジインを有する芳香族化合物への位置選択的および立体選択的なカルコゲン原子導入反応の開発 (阪府大工) ○酒井辰也・野元昭宏・植島陸男・小川昭弥
3PC-020 1,2-ジクロロジシラン類の立体異性体の合成・分離と新規な含ケイ素活性種への展開 (京大化研) ○順井裕太・水畑吉行・時任宣博
3PC-021 Silica gel-assisted preparation of multihalo-benzo[b]thiophenes and its application to regioselective introduction of substituents (Grad. Sch. Sci., Tohoku Univ.) ○MIKAMI, Shinichi; TANAKA, Hiroki; KISHI, Hiroki; YOSHIDA, Shuhei; TOYOTA, Kozo
3PC-022 ビチオフェンホスホニウム誘導体を担持したラボナイトの調製とその発光特性 (日大生産工) ○岩下勇介・藤井孝宜
3PC-023 かさ高い置換基を導入したアミノシラン類の合成と反応 (京大化研) ○JO Min Woo・行本万里子・時任宣博

有機化学—反応と合成 E. 有機金属化合物

Ag

3PC-025 キラルホスフィン・銀アルコキシド触媒によるイサチンイミン類の不斉マンニッヒ型反応 (千葉大院理) ○五味恭之介・柳澤 章

B

3PC-026 Facile Syntheses of Alkaloids Using Photo-induced Reactions between Isoquinolines and Tetra-coordinate Benzylboron Reagents (Grad. Sch. Nat. Sci. & Tech., Shimane Univ.) ○OHTANI, Takuya; NISHIGAICHI, Yutaka

Bi

3PC-027 ビスマス化合物を触媒とする環境調和型有機合成反応の開発 (徳大院総合科学教育) ○日下 亮・大村 聡・三好徳和・上野雅晴

Co

3PC-028 コバルト触媒を用いた α, ω -ジインの [2+2+2] 環化付加反応を経る三量体合成 (東理大理工) ○中村幸治・中務 恒・荻原陽平・坂井教郎

Cu

3PC-029 Synthesis of Isoxazoline *N*-Oxides by Copper-Mediated Regioselective Annulation of Alkenes with Bromonitroalkanes (Grad. Sch. Nat. Sci. Technol., Okayama Univ.; RIIS, Okayama Univ.) ○IKEMOTO, Yuichi; IWASAKI, Masayuki; NISHIHARA, Yasushi

3PC-030 銅触媒による芳香族ジスルフィドとジオールを用いた含硫黄ヘテロ環化合物の合成 (山形大工) ○佐藤蒼馬・皆川真規

Fe

3PC-031 Fe-catalyzed Direct Transformation of Benzylic Amines to Carbonyl Compounds in Water (Grad. Sch. Sci., Eng., Yamagata Univ.) ○MINAKAWA, Maki

3PC-032 鉄触媒による 1,5-水素移動を伴うオキシムエステル類の分子内 C(sp³)-H アミノ化反応 (京大工) ○辻 大智・松下 岳・江口輝・新林卓也・岡本和紘・大江浩一

Ir

3PC-033 [IrCl(cod)]₂とアゾリウム塩からのキラルな錯体触媒によるケトンのヒドロシリル化反応 (関西大化学生命工) ○松本俊也・坂口聡

3PC-034 サイドアームに樹脂を連結したキラル NHC 配位子を用いる Ir 触媒不斉ヒドロシリル化反応 (関西大化学生命工) ○乾 和生・坂口 聡

3PC-035 イリジウム触媒による 1,4-ブタンジオールの脱水素のラクトン化とその逆反応 (京大院人環) ○藤田健一・小野田光貴・永野祐大

3PC-036 電子的ならびに立体的特性の異なるシクロペンタジエニル配位子を持つイリジウム錯体の合成とその触媒性能 (京大院人環) ○丁在瑛・新林卓也・藤田健一

Mn

3PC-037 面不斉 CpMn 錯体を基盤とするホスフィン-オレフィン配位子の合成と不斉触媒反応への応用 (阪府大院理) ○嶋本涼祐・大矢直輝・津留崎陽大・神川 憲

Mo

3PC-038 芳香族置換基を含む 2 級ヒドロシランを原料とした触媒的ポリシロキサン合成 (横国大院工) ○清水貴裕・湊 盟

Si

3PC-039 ポリシランを重合開始剤として利用するビニルモノマーの重合反応 (横国大院工) ○橋野 蘭・湊 盟

Nb

3PC-040 ニオブ触媒を用いたニトリル類からの環化付加反応によるトリアジン誘導体の合成 (関西大化学生命工・東邦化成) ○白石裕太・藤 麻織人・波濤 航・磯村優仁・内田暁人・大洞康嗣

3PC-041 アルコキシニオブを触媒前駆体として用いる開環メタセシス重合反応 (関西大化学生命工) ○荒谷駿佑・藤 麻織人・曾谷太一・三田文雄・矢島辰雄・大洞康嗣

3PC-042 ニオブ触媒を用いたアルキンとオレフィンからのベンゼン誘導体合成 (関西大化学生命工) ○関井祐作・大洞康嗣

Ni

3PC-043 ニッケル触媒を用いたアルキンのシリルボリル化反応 (奈良高専物質化学工学科) 亀井稔之○南野直人・西野創士・石橋弥泰・嶋田豊司

Pd

3PC-044 キラルアミンを不斉源とするシンナモイル基を有するアミド型不斉配位子の開発 (千葉大院工) 三野 孝○秋山拓夢・齋藤 亮・吉田泰志・坂本昌巳

3PC-045 二核パラジウム錯体を用いたチオフェンの直接アルケニル化反応 (静岡大院総合科学技術) ○浅原希望・塚田直史

3PC-046 Versatile Synthesis of Bulky Alkylphosphine Derivatives from Alkenylphosphines (Grad. Sch. Sci., Eng., Ehime Univ.) ○SOGABE, Shota; NGO, Khanh Linh; OHTA, Hidetoshi; HAYASHI, Minoru

3PC-047 Palladium-Catalyzed Regioselective Silylation of Boryl-Substituted Allyl Benzoates using Silylboranes (Fac. Eng., Univ. of Toyama) ○SAKAMOTO, Juri; MURAKAMI, Miki; HORINO, Yoshikazu; ABE, Hitoshi

Pt

3PC-048 DMF-protected Fe-Pt bimetallic nanoparticles catalyst for hydro-silylation with olefins (Fac. Chem. Materials and Bioeng., Kansai Univ.; ISIR, Osaka Univ.) ○TANAKA, Tatsuya; AZUMA, Ryusei; LIN, Xianjin; KONDO, Ryota; SUZUKI, Takeyuki; OBORA, Yasushi

3PC-049 Platinum-catalyzed alkenylation of acetals and amins with alkenylsilanes (Grad. Sch. Sci., Eng., Saitama Univ.) ○SARUDATE, Takai; KINOSHITA, Hidenori; MIURA, Katsukiyo

Ru

3PC-050 第一級アミンを用いたアリルアルコール類の C-C 二重結合へのヒドロアミノ化反応 (同志社大生命医) ○大坊雅人・中村祐士・大江洋平・太田哲男

3PC-051 Ru/In 触媒によるヘテロ芳香族側鎖メチル基のアルコールをアルキル化剤とするアルキル化反応 (同志社大生命医・同志社大生命医) ○東 亮浩・加藤聡一郎・大江洋平・太田哲男

Sn

3PC-052 キラルスズアルコキシンド触媒を用いる不斉 α -アミノ化反応 (千葉大院理) ○中野隆太・山下義樹・内山千嘉・柳澤 章

3PC-053 キラルスズアルコキシンド触媒を用いた β -ケトエステル類の不斉 α -アジド化反応 (千葉大院理) ○海老原 徹・ラッセル豪マーティン・堀口萌恵・柳澤 章

3PC-054 Binary 1,5-Remote Asymmetric Induction from Chiral Allyl tin Reagent Containing Phosphate Ester and Functional Group Transformation (Fac. Sci. Eng., Shimane Univ.) ○HAYAMI, Kuniyuki; NISHIGAICHI, Yutaka

3PC-055 Synthesis of enigmol derivatives using 1,4-remote asymmetric induction and stereoselective reduction reaction as key steps (Grad. Sch. Nat. Sci. & Tech., Shimane Univ.) ○NISHIO, Haruka; NISHIGAICHI, Yutaka

Sr

3PC-056 金属ストロンチウムを電子源とする芳香族カルボニル/アミド官能基変換反応の検討 (徳島大院社会産業理工) ○大村 聡・木村将大・上野雅晴・三好徳和

3PC-057 金属ストロンチウムを用いる含窒素ディスク状分子へのアルキル置換基導入の検討 (徳大総合科学・徳大) ○平田和也・大村聡・上野雅晴・三好徳和